

魔法少女大乱Online

八虚空

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

鬱エロゲ世界に集団転移（MMO風味）

目次

ちよつと未来

第??話 ニンフ的広報活動 | 1

一章 箱庭マイホーム

第1話 運営の罫 | 8

【情報求む】魔法少女大乱Onlineでキャラクリしたら転生し

た件 | 15

第2話 設定ミス | 18

第3話 遺伝子操作 | 23

【SAN値チェック】&【課金勢勝利】 | 28

第4話 アールヴ Heim 始動 | 32

【デーモン専用】箱庭関連総合スレ#1 | 38

第5話 信仰とは勝者のトロフィーである | 42

【交流用】総合雑談スレpart1 | 47

第6話 1魔素と笑う者／1魔素と泣く者 | 51

第7話 コストカット | 57

【ガチャ】アイテム・モンスター情報総合スレその5 | 63

第8話 ゴブリンとコボルト | 67

【デーモン専用】箱庭関連総合スレ#3 | 73

第9話 進化デーモン | 77

【デーモン進化】俺の股間がフルバースト8発目 | 84

第10話 エレメント | 89

【実況】魔法少女ウォッチ15 | 96

第11話 歴史再現 | 100

第12話 異界ルール | 105

【デーモン専用】箱庭関連総合スレ#4	111
第13話 時代の流れ	116
第14話 検索『デーモン 給料 好待遇』	121
【ミュータント】不遇プレイヤーの酒場7杯目	126
第15話 デーモン捕獲時は弱らせると良いぞい!	133
【インベーダー軍】対魔法少女戦略会議10日目	139
第16話 閃き	144
第17話 失敗は成功の母	150
【R18】センチティブ情報総合スレver. 23	156
第18話 果樹トレントの魔素濃縮フルーツ	162
第19話 搾取	168
【ミュータント】不遇プレイヤーの酒場12杯目	174
第20話 倫理と感性の話	179
第21話 種族補正	186
【時空漂流】タコ部屋デーモン島流し3人目	191
第22話 週刊世界の危機	196
第23話 黄金の蛇アウルム	202
【デーモン】箱庭スレ#10 【地球】魔法少女愛護団体21	209
第24話 ゆうべはお楽しみでしたね	215
第25話 日本の伝統『赤字スタイル』	222
【Demon】デーモン国家情報総合スレ【情報】	228
第26話 友人○との雑談回	234
第27話 本能	239
第28話 ランク差と戦力差はイコールにあらじ	244

第29話	ニンプの別側面	249
【インベーターTV】	有名PL粘着ストーキング五期目	256
第30話	治療行為です(断言)	261
第31話	デーモントレード	267
第32話	CGを回収しました	272
【実況】	魔法少女ウオッチ28	278
第33話	信仰の芽生え	283
290	【インベーターTV】有名PL粘着ストーキング五期目その2	
第34話	小さき可能性	294
第35話	蹂躪のち死闘	300
306	【インベーターTV】有名PL粘着ストーキング五期目その3	
第36話	それは奇跡ではなく	312
第37話	王権神授	316
【交流用】	総合雑談スレpart21	323
第38話	PL格差	328
第39話	据え膳	334
第40話	箱庭碑文	339
【実況】	魔法少女ウオッチ32	344
【実況】	魔法少女ウオッチ32-12	349
【実況】	魔法少女ウオッチ32-13	354
【実況】	魔法少女ウオッチ32-14	359
【実況】	魔法少女ウオッチ32-15	365
第41話	来歴不明正体不明	371

各種設定&キャラ覚え書き

376

二章 箱庭集落

第42話 商談メール

385

第43話 情報開示のリスクとリターン

392

【invader】ゲーム関連総合雑談スレ18bit

398

第44話 自営業の自転車操業

405

【invader】ゲーム関連総合雑談スレ18bit2

411

第45話 視野狭窄

420

第46話 デーモンの食物連鎖

425

第47話 ショップ購入

433

【electrowaifu】罰ゲーム恒例のやつです♡【大

敗・北】

438

第48話 山の所有(物理)

443

【デーモン専用】箱庭関連総合スレ#23

447

第49話 魔が差すデーモン

451

第50話 ライトエルフとティータイム

457

【アフリカ大陸】ミュータント社会爆誕3世代目【PL国家】

463

第51話 一攫千金

467

第52話 stray sheep

474

【クソゲ】少女乱〇に御用心【地雷】

480

第53話 薬草記念日

488

第54話 事業発展

493

【ミュータント】不遇プレイヤーの酒場25杯目

500

第55話 悪徳商人と不正役人

508

第56話	ポータブルお風呂	514
【魔女】ミルベカラス	【危険】	520
第57話	一般通報デーモン	528
【ウィッチ出現】	魔女緊急合同対策室3	533
第58話	満場一致のパラドックス	540
第59話	イチャイチャシーン	548
第60話	スキルレベルが上昇しました	554
【博打スレ】	伸るか反るかの博打！15打アツ！！	559
第61話	最上位デーモン到達手段	566
第62話	戦闘訓練と事業計画	571
【ウィッチ出現】	魔女緊急合同対策室5	577
閑話	悪党ネットワーク	583
第63話	裏舞台	589
第64話	バナナ型神話	595

ちよつと未来

第??話 ニンフ的広報活動

アフリカ大陸。

地球の陸地面積の20パーセント以上を占める広大な大陸であり地理学的には世界を六つの州に区分した六大州の一つである。

赤道を挟んで南北双方に広い面積を持っているため多様な気候領域があり、亜熱帯に属する地域には熱帯地域で水分を奪われた乾燥した風が吹きつけている。また海から遠い内陸部である事も重なり国土のおよそ三分の一が砂漠化して荒れ果てていた。

この砂漠化した場所はサハラ砂漠と言い、アフリカ大陸の文化を南北で分断する地理的要因となつている。

現在ではこの砂漠による文化の境界によつて分かれたサハラ砂漠の南側を、サブサハラアフリカと呼称している程だ。

そのサブサハラアフリカの西部。サハラ砂漠の南縁部サヘル地帯。植物が生える限界ラインである半乾燥地帯に彼は立っていた。

ミュータント傭兵というハンドルネームで一部の界限に広く知られている彼、マイン・J・ブロンド。

彫りの深い顔立ちに白い肌、青い目の20代後半だと思われる西洋人の青年。長年の傭兵経験の賜物か鋭い目付きと油断のない立ち振る舞いが研がれた刃物を連想させる、人から生まれた突然変異の怪物ミュータントの一人である。

周りには多くの黒色人種ネグロイドがいて彼の一拳手一投足を注視している。

まるで古くから付き合ひのある隣人であるかのようにネグロイド達は一塊の集団としてそこに集まっているが、歴史を紐解けば互いに不倶戴天の天敵だと言い切れる程に殺し合ひを繰り返してきた血塗られた間柄であった。その彼らが、インベーターと先進国の植民地政策によつてサハラ交易を潰され貧困に追いやられ分断された彼らが、元凶である国家の白色人種の青年を偉大なる指導者として揃つて仰

いでいるのだ。

「来たか」

ポツリとこぼしたマイン・J・ブロンドの言葉通り、サヘル地帯に大きな暗闇が突如として出現し始めていた。

先の見通せない光を吸い込む無の領域の先には人の理解の及ばない化生が蔓延っている。その事実を、人類に刻まれた長年の苦悩を表わしているかのように彼らの本能が警告を発して知らせてきた。呻く声と神に祈る声が微かに響き、現れた人影に即座にやんだ。

出現したのは3人の耳の尖った同族の少女と、下半身が蛇体の妙齡の美女であった。

彼女達が着ている衣服はカラフルなデザインをした西アフリカの現地衣装であり、ちよつとしたどよめきが当たりに広がった。

「サヘルにようこそ。君達も元氣そうで何より……」

何の躊躇もなく半人半蛇の怪物の前に歩み出たマイン・J・ブロンドは笑顔で彼女達に話し掛け。

彼女達の後ろに現れた20メートルを超す木の巨人に顔を引き攣らせた。

「随分と頼もしそうなボディーガードだ」

「あ、はは」

「何かすみません」

恐縮する彼女達の様子を見て、以前とはまるで違う元氣そうな様子にマイン・J・ブロンドはホツと安堵の溜息を吐いた。

確かに約束は守られていた。何の謀りもない純粹な好意が文面の向こうから透けて見えていたのは間違いではなかったのだ。

ならば。

次はこちらが約束を履行する番だろうと彼は心の中で決意した。

例えそれがデーモンとの繋がりを公表する事を意味するのだとしても彼に迷いはなかった。



アフリカ大陸のサヘル地域は北側のサハラ砂漠と南側の熱帯林およびサバンナに挟まれた帯状の荒野地帯で年々砂漠化が進行しているアフリカ版の限界集落みたいな所だ。え、人なんかいないだろうって？ それがいるんだよね。日本と違って緑が希少だから人自体は多い。昨今じや反政府勢力の武装集団の狩場と化してるけどさ。一部地域はミュータント傭兵の努力で治安が改善してるけど、まだまだ政情不安定な土地。

元々はサブサハラアフリカの北岸。サハラ砂漠を横断するサハラ交易を通じて繁栄した地域で古代王国が幾つも存在した長い歴史のある大国の領土だった。キャラバンによって塩や砂金、コーラの実や奴隷なんかの高額商品が運ばれ一世を風靡していたんだ。

でも砂金を取り尽くし、時代が下るに連れ奴隷貿易も禁止され、他に有用な交易路が開かれ、砂漠化が進行し、どんどんジリ貧になっていった。

トドメが西洋諸国によるアフリカ大陸の植民地化、所謂アフリカ分割だね。

現地の事情を考慮せず、先進国のパワーバランスに従って国境線が民族や宗教に関係なく定規で勝手に引かれたから後世にまで響く大問題に発展した訳。

アフリカには1500以上の民族集団があつて、それぞれ固有の信仰と儀式がある。それを一緒にたにして上手く行く方がおかしいんだ。

でも国境線を引き直すには多大な血が流れるとアフリカ諸国はその国境線を受け入れ、国を纏めきれずに結局は血が流れ続けている。そういう過去の負債が原因で経済発展が著しく難しく紛争や内乱が頻発している土地だ——と、思われていた。

まさか、その裏でインベーターの地球植民地化計画が発動していたなんてね。終わらない紛争地域を故意に作り上げる事で地球の団結を防ぎ、一大陸分のリソースを削ぎ、世界大戦や核戦争をわざと巻き起こさせて弱った所を支配しようと企んでたなんて普通予想できないでしょ。

当時の魔法少女はよくインベーダーの陰謀を阻止できたな。マジで。

まあ、宇宙人に踊らされていたとはいえ全ての問題を外患のせいにする事も出来ないけど。現在進行形で内乱の火種をばらまく売国奴が国内にいたわけだし。そういう内憂の方はミュータント傭兵が頑張って何とかしてる最中。そう。現地に来て分かったんだけど凄いに何とかなりそうなんだよね。ミュータント傭兵を見る目が明らかに普通とは違うんだ。熱の籠もった言葉では言い表せない深い感情が渦巻いてるのが分かる。

やっぱり一度崩壊した国を建て直すような時代が動く時には英雄が必要なんだと思う。扇動者と言い換えても良い。

そういうイデオロギーを刺激するような人間が必要なんだよ。既存の体制全てを壊し尽くしてでも付いていきたいと思うような強力なカリスマを持つ人間がね。

でも、そんなミュータント傭兵にもどうしようもない事はある。

サヘル地帯の完全砂漠化だ。

こっちは地球の自然環境がそういう仕組みになっているのが原因だから解決するのは難しい。サハラ砂漠は数千年周期で拡大したり収縮したりするんだ。もつともサハラ砂漠が大きかった2万年前から1万2千年前にはサヘル地帯は全て砂漠に呑み込まれていた。これを完全に食い止めたいなら氷河期を任意に到来させる事が可能な程の環境操作技術が必要だろう。人が抗うには余りにも絶望的な相手だ。

だから、そう。

これを一部地域だけでも何とか出来たのなら、それは神の御業なんだよ。

「今ここに！ 私、マイン・J・ブロンドの名においてサヘル地帯エストラ山地を女神サルマ・フイメルに捧げると誓おう！」

打ち合わせ通りにミュータント傭兵が衆目の前で宣言した事でここら一帯の土地は僕のものになった。

領土割譲とはまた意味が違う。日本の富士山が昔は信仰の対象と

なっていたようにエストラ山地は神の山だつて事にして国を挙げて祭り上げて貰うつもりなんだ。豊穰神が住まう神秘的な山だつてね。エストラ山地は富士山とは比べようもない程に低い普通の山なんだけどさ。特に何の資源も手に入らない土が多生盛り上がりつつあるだけの普通の場所。

でも、それがまた都合が良いんだ。

僕は笑つてウッドゴーレムを一步前へと前進させた。ズズンという地響きと周囲の人間が騒いでいる声が遠くから聞こえてくる。

「いった。座布団でも敷くんだったな」

乗り心地の悪さに顔をしかめて僕はウッドゴーレムの操作に集中した。

今いるのはウッドゴーレム内部にこしらえた操縦席だ。ここから植物操作と森林属性の精霊魔法を同時に駆使して周囲の様子を見聞きしている。

うん。良い感じに驚いてるね。このデカブツがここまで身軽に動くとは思わなかつたでしょ。迫力満点だね。

「よし。このままウッドゴーレムをサハラ砂漠付近まで前進させよう。進路上にある土砂は削つてカード化するのも忘れずにと」



前へと突き進む緑の巨人が歩いた後に続々と芽生え急成長していく木々にマイン・J・ブロンドは事前に話を聞かされていたにも関わらず言葉を失った。

グレート・グリーン・ウォール計画。

20世紀後半、サヘル地域諸国は大規模な干魃に襲われ国土が疲弊し、更なる乾燥帯の拡大に伴い砂漠が南下する可能性を危惧した。

ただでさえアフリカは人口爆発の最中であり、40年間で2億人の人口が10億人にまで膨れ上がっている。サバクトビバッタの大量発生による蝗害による飢饉も合わせて発生しており、この地では一度干魃が起きる度に数百万人が死に数千万人が飢餓状態に陥るのだ。

これ以上の食糧危機は見逃せないとアフリカ連合の主導によってサヘル地帯のアフリカ西岸のセネガルから東岸のシブチ沿岸部まで7000kmに渡る大規模な植林が開始された。

だが、10年に渡る活動で植林された割合は全体の15パーセントに過ぎず、土地の管理能力の低さ故に植林された80パーセントの木々が数ヶ月のうちに枯れてしまったという報告が上げられる等、問題点が多い。

この人間の手による自然環境改善プロジェクトを真似て信仰を集めたいから協力してくれというのが今回の趣旨である。

「彼女には敵わないな」

マイン・J・ブロンドはそう呟いて前へと進み続ける緑の巨人を見上げた。その背は余りにも大きく偉大だ。

今回、彼がやった事は衆目の前で女神に供物を捧げると誓ったに過ぎない。国内外にデーモンとの関係性を匂わせるリスクの高い行為ではあるが、所詮は偉そうに自分の物だと言い張った土地を譲り渡すと勝手に言い放つただけだ。彼にはそんな事がこれまでの、そしてこれから受け取る対価に釣り合うとは到底、思えなかった。

「嘘だろ。おい、見ろよ」

「ああ。これって」

ざわめく仲間の声にマイン・J・ブロンドは自嘲の笑みを消して顔を上げた。

うつむいてはならない。虚勢だろうと自信に満ちた態度を維持しなければ。それが上に立つ者の最低限の責務なのだから。

「ブロンドさん！ これ、見て下さい!!」

笑顔で駆け寄ってきた小さな子供のミュータント、レラトに視線を向けて彼は首を傾げた。

とても見覚えのある物をレラトが持っていたからだ。

「これは……バナナか？」

「はい。バナナです！」

「バナナだ」

「何でバナナなんだ？」

「アイエエエ、バナナ!? バナナナンデ!？」

レラトの持つバナナを見て、周囲の樹木を見て、視線を戻したマイン・J・ブロンドはハツとして周囲の樹木を二度見した。

「まさか。この周囲に生えた樹木の全部がバナナの果樹なのか!？」

ピロンとメールの着信音が鳴り。

御礼は要らないよつと何処かで見たような文面が書き記されていた。

一章 箱庭マイホーム 第1話 運営の罨

魔法少女。フリルの付いた衣装に宝石の付いたステツキを振り回す摩訶不思議で可憐な女の子。とは若干、ズレ始めているのが最近のサブカルチャーにおける彼女らの立ち位置だ。

ご近所のトラブルを魔法で解決するようなほのぼの路線からステゴロで殴り合うようなバトル物へと変転していったのはマシな方であり、鉛玉の代わりに魔法をぶち込むような戦争の捨て駒やリソースを得る為の生贄扱いも近頃では珍しくはない。場合によっては魔法少女が正義の側に立つのではなく悪役として民衆を虐殺したり、クリーチャーの別名として呼称される事すらある。

無力なはずのひ弱な少女が化物を一方的に殺害できる力を突如与えられるのだから、暴走する者もいるだろうし簡単に死ぬだろうっていう意見は確かに一理あるとは思うけれどね。オモチャにし過ぎたせいで最近じゃそういう魔法少女の方が主流になりつつあるっていうか。夢がないなあなんて杞憂する気持ちがある。まあ、面白けりや何でも良いんだけどね。

そんな魔法少女界限に先日、またひとつ新たな燃料が投下された。

魔法少女大乱Online

ブラウザゲームで登場キャラの多くが魔法少女の育成ゲームらしい。基本無料、ガチャでキャラを収集するタイプ。

他と違うのが……原作の魔法少女大乱シリーズがR18Gだから主人公の陣営が悪役側だという事。はい。エロゲのオンライン版ですね。大乱闘じゃなく大乱交の略かもしれないです。

夢がないなんて嘆いてた人間のやるゲームじゃないけど、意外とこれがね。鬱エロゲ独特の奇妙な世界観が面白くて……あと、悪落ちした魔法少女がエロくて結構人気。人間、性欲には勝てないね。

十代から二十代の女性が何らかの経緯で魔法少女になる現代社会が舞台で、魔法少女はクソ強い代わりに加齢で能力が衰えていく設定

だ。悪役側は逆に月日が経つほど手に負えなくなっていく上に、捕獲した魔法少女を洗脳支配すれば能力を固定・強化できるっていう都合の良いシステムを持つてる。よく現代社会が持続できてるなって？

魔法少女大乱じや世界崩壊なんて日常だよ。

魔法少女大乱の4作目じや崩壊したポストアポカリプスの世界で悪落ちした魔法少女を配下に他の悪の組織と覇権を争うなんて設定だったし。

オンライン版でも4作目の路線で行くようで、同一キャラが大量にポップするのは捕獲した魔法少女のクローンを高値で販売してる組織があるからだとか、オンラインゲームの人を分散させてアクセスを減らす為に用意される複数のサーバーは平行世界だとか、色々と理屈をこねくり回してソシヤゲのシステムを世界観に落とし込もうとしている。

プレイヤーはその平行世界(サーバー)のひとつを攻める悪の組織のトップで、現状じや3つの立場から始める事になるようだ。

1. インベーター

所謂、宇宙人。優れた科学文明由来の1作目の侵略者。基本的に人型やサイボーグの敵キャラで科学技術の延長線の力を振るう。怪物を使役するけど、DNA操作で作成された改造生物か異星に実在する生命体を利用していただけでインベーター自身は異能の類いは持っていない。1作目で地球に襲来した営利企業のクローン技術流出が4作目での群雄割拠を促したらしい。

バックボーンは銀河帝国という高度な文明なんだけどプレイヤーは辺境で暴れる海賊一味に過ぎない。

2. デーモン

所謂、異世界人。優れた魔法文明由来の2作目の侵略者。天使や悪魔など伝承に残る種族から選択して自キャラを微調整する。有利・不利な種族特徴を併せ持つ。

この陣営の一国家が油断して2作目のように魔法少女の逆侵攻を受けず、4作目のようにインベーターとの勢力争い中でも軍部で負債

を抱え込まず、損切りして地球の次元座標を大衆に安値で売りさばいたのが魔法少女大乱Onlineの世界になるようだ。デーモンは平行世界に移動可能なワープ技術が広く普及しており、次元座標さえ判明しているなら簡単に行き来できる。

プレイヤーは選択した種族の長として異界に拠点を持つが、最初は同一種族しか配下は持てず支配地も都市ひとつ程度のようだ。

3. ミュータント

所謂、突然変異。優れた肉体性能を持つ生命体。1作目の続編である3作目の敵キャラだ。外患を何とかしたと思ったら内憂が吹き出た感じだったな。他の敵キャラのように強力なバックボーンを持たない分、個体性能がずば抜けている。

出現初期に暴走したミュータントが民間人を虐殺し魔法少女の仕業だと誤解される事で、異能持ちが迫害され始めるのが3作目の世界だ。その後、ミュータントはテロリストやマフィアなどの反社会勢力のみならず、国の暗部として紛争に介入する傭兵稼業を行い始め情勢が混沌としていく。

その立ち位置故に安全な拠点を宇宙や異界に持たない代わりに、地球の社会に適応していてあらゆる陣営の味方として活動する事が可能な特殊な出自だ。

以上の三つが最初に選べるプレイヤーの立場だ。今後のアップグレードで地球の陣営、つまり魔法少女をプレイヤーキャラとして作成可能になるんじゃないかと噂されている。魔法少女は他プレイヤー全員が敵に回るから、地球優遇サーバーでも新しく立てないと成り立たないんじゃないかなと思うけど。

この中で僕が選んだ陣営は2のデーモンだ。種族はニンフ。元ネタはギリシャ神話の下級女神であり精霊。

ミュータントが生命体の捕食、インベーターが資源の奪取で陣営強化をするように、デーモンは知性体の略取で陣営を強化する。要は配下が増える程、プレイヤーキャラが強化される陣営だって事だ。信仰心が物を言う伝承種族らしいっちゃらしい。

強力な配下が増えれば強化されるデーモンはガチャでキャラを集めて育成する魔法少女大乱で有利だと思う。その分、巨大な文明圏を持つインベーターと違って種族毎にバラバラでデーモン同士で敵対し合ってるけどね。ニンフはギリシャ神話の伝承種族だからって理由で他の信仰体系の精霊と折り合いが悪い訳じゃないのが救いかな。

まあ、RPGの要素が強いミュタントやFPSみたいに武装を揃える事が重要なインベーターと比べてデーモンは箱庭系の要素が強いつて事前情報があるからまったりやろう。既にネットじゃほのぼの系の悪の組織だとか揶揄されている。

特に精霊がモチーフのニンフは配下が増える程、箱庭内の資源が増加する有利特徴を持つから内政向きだ。樹木・山野・川・泉に相当する精霊が生まれ付随して箱庭が拡大して新たなフィールドが生まれているという設定がある。

箱庭はデーモンそれぞれが持つ独立した異界で、平坦な地面が宙に浮いている浮遊大陸のイメージイラストが魔法少女大乱Onlineのデーモン紹介ページに載っている。精霊が多いほど箱庭の拡大は容易で、養える配下が増えるからニンフは奴隷として人気があり、魔法少女と並んで狩られやすい人気種族なのだ。

その上、不利な種族特徴として戦闘に不向きとあるからプレイヤーキャラとしての人気はイマイチ。魔法少女大乱で武力を持たないなんて餌にして下さいと言ってるようなものだしね。

箱庭内なら多少は強化されるらしいけど、弱小集落の次元座標を知られた段階で致命傷だと思う。地球のように次から次へと侵略者がやって来る。驕り高ぶったデーモンがざまあされるのはもはや様式美だった。その上、魔法文明は序盤が辛い。箱庭人口を増やし長年支配し続けなくてはならない。その崇拜された歲月こそが上位者に力をもたらし一族の魔法の使い手を増大させ発展していくからだ。それか次元座標が公開されてる大国から魔導師の血筋の者をスカウトする必要がある。所謂、課金だ。

まだ本稼働前にも関わらず魔法少女大乱Onlineにはガチャがある。事前登録の無料10連とキャラクリエイト時に1回だけ回

せるスタートダッシュユガチャだ。お値段500円。

無課金でもインベーターならゲーム内クレジットである程度は強力な武装が揃うだろうし、ミュータントなら強靱な肉体で前線で暴れられる。が、デーモンの場合には長い忍耐が必要だろうって公式ツイッターで呟かれていた。

そうデーモンはガチャ前提の陣営。まさに悪魔！

まあ、500円なんて無料みたいなもんだし。無料でガチャを回して有利に立ち回れるなんてお得な気もする。今じゃないと回せないガチャを端金惜しさに我慢する方が精神に良くない良くない。そう、僕は微課金ユーザー。廃人に比べたらセーフ。そもそもニンフだと戦力が足りないし。

え、何で課金必須のデーモン陣営で、しかも人気がイマイチなニンフを選んだか？

ニンフはギリシャ神話の伝承で両性具有になった事例があって、魔法少女大乱Onlineでも性別を両性具有で設定できるんだ。なら、ちよつと弱かろうと選んじやうよね。

いいんだ。スタートダッシュはガチャで何とかなる。

「ポチつとな」

Nゴ布林 Nゴ布林 Nコボルト Nウルフ Rトレント
Nスライム Nコボルト Rマンドレイク Nスライム Nゴ布林

事前登録の無料10連は外れかな？ レア度は最低のNから順に入手できる。同種族同士でも生殖は可能だが人間を苗床にするのが効率が良いらしい。

ナチュラルに人間牧場しろと示唆されているのが魔法少女大乱らしいな。ネット情報だとインベーターだったらSF装備、ミュータントだったら隠れ家とか現金とかの地球の物資が手に入るらしい。SSRが手に入った住人が煽って掲示板を炎上させてる。ワイワイと楽しそうだ。

スタートダッシュユガチャは最低SR保障だし悔しくはない。自慢

するならせめてURを持ってこいって話だ。

「でゆわー！」

何故か無駄に気合いの入った声でマウスを左クリック。カチカチカチと無駄に連打してしまった。

応えるように光が渦を巻くような演出で、スタートダッシュユガチャの結果が表示される。

SRラミア

流麗な金髪碧眼の美女の上半身と蛇の下半身を持つ怪物の絵柄が映し出される。

元ネタはギリシャ神話由来の元人間の怪物だ。魔法少女大乱ではそこそこ強力なエネミーで強靱な身体能力を持ち複数の毒を生成できる。高位ランクのモンスターだから入手できるのは1匹だけか。

「あー。まあ、こんなもんか」

◆◆◆

氏名：サルマ・フイメル

外見年齢（実年齢）：27（0）

性別：両性具有

体型：グラマラス

色彩：緑髪翠眼

髪型：ストレートロング

陣営：デーモン

種族：ニンフ（森精）

階級：精霊王／下級女神

有利特徴：資源＋、箱庭内強化＋

不利特徴：箱庭外弱化――

◆◆◆

そう僕は有望な肉盾が入ったんだと自分に言い聞かせて魔法少女大乱Onlineのキャラクリエイトを終え。

気が付いたら何故かニンフとしてTS転生していた。

せめて、ふた〇りにしていい良かった。そう思う僕だった。

【情報求む】魔法少女大乱Onlineでキャラクリしたら転生した件

【情報求む】魔法少女大乱Onlineでキャラクリしたら転生した件

1：名無しの転移者
夢じゃないよな？

2：名無しの転移者
そうだったら、どれ程良かったか

3：名無しの転移者
マジでクソ。俺TUEEEが出来るネットゲなんて他に幾らでもあ

るのに、何でよりにもよって稼働初日の魔法少女大乱なんか

4：名無しの転移者
ガチでそれ

5：名無しの転移者
俺TUEEEが出来ないのは仕方ないけど、よりによって魔法少女

大乱の世界に突っ込むあたり髪はクソ

6：名無しの転移者
また髪の話してる……

7：名無しの転移者
>>>6 元気だせよハゲ

8：名無しの転移者
ゴブリんに転生したから俺もハゲ仲間だぜ☆ 運営、死ね

9：名無しの転移者
罨だよな。エロゲの竿役じゃなきゃメタボのブサイクにキャラクリしなかったのに……

10：名無しの転移者
人間なだけ良いじゃねーか。俺なんか肥満オークだぞ!?

11：名無しの転移者
二足歩行できるだけマシ。下水道住居の触手だつて居るんですよ

- 12 : 名無しの転移者
女アンドロイドに傅かれている美形マツドの俺、高見の見物
- 13 : 名無しの転移者
>>12 氏ね
- 14 : 名無しの転移者
>>12 死ね
- 15 : 名無しの転移者
>>12 キエロ
- 16 : 名無しの転移者
>>12 貴方には死ぬという選択肢もありますよ？
- 17 : 名無しの転移者
殺意高くて草
- 18 : 名無しの転移者
贅沢かもしれんけど魔法少女大乱で美女になった俺は……？
- 19 : 名無しの転移者
>>18 エッツ
- 20 : 名無しの転移者
ぬるぐちよのドロドロにされる未来しか見えないw
- 21 : 名無しの転移者
>>18 次元座標何処？ 俺の箱庭なら快適に暮らせるぞ
- 22 : 名無しの転移者
>>18 きみ可愛いね、いくつなの？どこ住み？スカイプとかラインやってる？身長は？写メある？次元座標ってわかる？
- 23 : 名無しの転移者
ヒエツ
- 24 : 名無しの転移者
元男っぽいけど、良いのか？
- 25 : 名無しの転移者
それが良いんじゃないか!!
- 26 : 名無しの転移者
変態は自重してもらて

- 27：名無しの転移者
- 魔法少女大乱に変態以外とかいるの？
- 28：名無しの転移者
- それはそう
- 29：名無しの転移者
- 一緒にスンナ
- 30：>>>18
- 少なくとも同類に気を許しちゃいけないってのは良く分かった
- 31：名無しの転移者
- それな

※また髪の話してる……とは中年おじさんの何とも言えない悲壮な感情を一言で表現したネットスラングである

—
— ミ(ミ
— (っ・ω・っ) また髪の話してる…
(—) ……
(γ) ……
し ……

第2話 設定ミス

「良かった。この異常事態に巻き込まれたのは僕だけじゃないんだ」

ニンフとして突如、見知らぬ地に移動させられた時は頭が真っ白になったけど、どうやらこの異変は魔法少女大乱Onlineで遊ぼうとしたプレイヤー全員を巻き込んだものらしかった。故意に人を浚ってエロゲ世界に突っ込んで暴虐を振るえと薦める運営はどう見ても真っ黒だという点に目を瞑れば大勢いる同類は頼もしいかもしれない。

早速、同じTS仲間が掲示板でセクハラを受けてるけど。うん。通常営業で安心した。

「この半透明な3Dビジョンは現実世界のPC代わりかな？」

本能的に使える異能で目の前に表示させた半透明な画面には現在進行形で書き込まれ続けている掲示板が映っている。勢いが凄い。何千人のプレイヤーが、いや何万人のプレイヤーが被害を受けたんだろう。魔法少女大乱は界限でも有名なエロゲだけあって、オンライン版の注目度も高かった。事前登録、数十万人突破とか宣伝を打ってなかった？ 実際にキャラクリした人がその何分の一かだったとしても現実世界じゃ未曾有の失踪事件になる気がする。

「行方不明者の共通点って魔法少女大乱Onlineのプレイヤーって分かるよね……」

テレビでエロゲを遊ぼうとして失踪と報道される可能性がある？
いっそ、殺せ。

【情報求む】魔法少女大乱Onlineでキャラクリしたら転生した件

【SAN値チェック】ココハドコ？ ワタシハダレ？

【課金勢勝利】おまいらガチャ結果どうだった？ 無課金でSR以上、引けたか？ w

【魔法少女大乱】原作の出来事を今のうちに羅列しとこう【情報整理】

最初のスレで情報を求められているし、この思い付きを書き込んだらこう。

無心で行方不明者の多さからテレビ報道されるかもしれないって書き込んだ瞬間。

スレが『シテ：コロシテ……』って書き込みで埋まった。

すごい一体感を感じる。今までにない何か熱い一体感を。

ネットの画面の向こうに沢山の仲間がいる。決して一人じゃない。信じよう。そしてともに戦おう。

例え後世に渡ってネットのオモチャにされようと辛くは……やっぱ、つれえわ。

「掲示板はもういいや。この3Dビジョンの別機能を調べよう」

半透明の画面下部中央にあるホームへ戻るを指でタップして最初の表示に戻す。確か掲示板以外にも幾つかの項目が表示されてたはず。

○ステータス

○掲示板

○ショップ

○アイテム

○次元転移

ショップは一番最初に見たけど、プレイヤー同士がアイテムや金銭を交換する場所らしくて運営の商品は売ってなかった。今はポツポツとゴミが展示されてるだけだ。NPCとか現地人と売買するには普通に店でやり取りする必要があるみたいだ。あと、残念ながら新しくガチャを引く方法は誰も見付けられていないっぽい。

アイテムにはキャラクリ時に引いたモンスターカードが入ってる。何となく、どうやってたら具現化できるのか本能的に分かる仕様らしい。現実の物品を入れる事も可能で、ネット小説で死ぬほど有名な便利異能アイテムボックスまんま。魔法少女大乱でアイテムボックスなんて要素は出てこなかったから、これはプレイヤー専用の能力かもしれない。

生物も収納可能だから人攫いに便利。ショップで人間が売られる

日も近いな。

次元転移はデーモン所属のプレイヤーにしかない項目で、ここで現在の次元座標と転移先の次元座標を入力して一方通行のワープホールを作成する。次元座標の記録保存機能もあるから、デーモンは一度行った場所なら簡単に転移できる訳だ。流石は幾つもの文明を滅亡させて来た侵略種族。基本性能が洒落にならない。

現在の次元座標はステータス欄を横にスクロールすると記載されているからプレイヤーなら誰だって分かる。でも、デーモンならワープホールの形成は簡単だから不用意にプレイヤーなら誰でも閲覧できる掲示板に現在地を晒すのは芸能人の住所バレ以上にマズい。

物品の受け渡しならシヨップ機能があるし、現状で他人の次元座標を聞き出すとするプレイヤーは間違いなくヤバイ奴だね。

この最後の項目はインベーターなら万物転写という名前になって、無機物のコピーやクローン生命を作り上げられるらしい。コピー対象によって必要な資源とエネルギーが変わるらしく、実際に採掘したり奴隷にした方がコスパは良いみたいだけど、この技術力はヤバい。インベーターは体内にナノマシンコンピュータを取り込んでいるから、一見生身に見えてもネットの閲覧や物質の再構築なんかも楽勝で出来るらしいし油断できない。

ミュータントの場合は捕食強化。喰ったエネルギーや物質を自己強化に回せる。つまりレベルアップ機能だ。シンプル故に強い。魔法少女がいなきや個別戦闘じゃミュータント一強だと言って良い。あの魔法少女を相手にガチンコするのはミュータント以外は困難だ。

もし、魔法少女のプレイヤーキャラを作成可能だったら最後の項目は個別のチート能力が表示されたと思う。

魔法少女はそれぞれ独自の異能を持つてる上に最初からレベルマックスだ。むしろ覚醒した瞬間が一番強いまでである。所謂、ヒーロータイム。

こういう魔法少女ですよって最初に顔見せしてキャラ立てしないと陵辱シーンが盛り上がらないっていう酷い理由で初登場の魔法少女には膨大な補正が掛かっている。

「ん？ ステータス表記が最初の設定と違う？」



氏名：サルマ・フィメル

外見年齢（実年齢）：15（0）

性別：両性具有

身長：152cm

体型：ロリ巨乳（Eカップ）

色彩：緑髮翠眼

髪型：ストリートロング

陣営：デーモン

種族：ニンフ（森精）

階級：精霊王／下級女神

有利特徴：資源＋、箱庭内強化＋

不利特徴：箱庭外弱化――



外見年齢が十歳以上若返ってる上に、体型がグラマラスからロリ巨乳になってる。

何か入力ミスでもしたかな？ いやでも現実で最後に見た時はちゃんとイメージ通りの設定になってたはず。

「あ」

ステータスに身長設定がある。転移前は気付かずに未入力のままだったのかも。でも、152cmってこれ現実の僕の身長……。

この身長でグラマラスボディは無理があるだろうって事？ もしかして喧嘩、売られてる？

「ぐぎゃー」

可愛いねーよしよしって高校の頃、同級生におちよくられた記憶が鮮明に蘇る。ウザい。ウザい。ウザい。ウザい。どうせ僕は同年代の女子より背が低かったよ。クソっ。

ちなみに下の方を確認してみたらアソコの方も小さかった。これ

は、ふたなり物の同人誌で規格外にデカいちんこを持ったキャラをエロく思えなくて意図的にやったからだ。一見、百合に見えるレベルの美女同士の絡みの方が好きだったばかりに。今は後悔してる。まさか自分の性癖の女性にされるなんて普通は考えんて。

現実の僕のちんこは別に小さい訳じゃなかったのに……。

というか棒だけで袋の方がないんだけど精巣とかどうなってるんだろう。体内に仕舞ってんのかな。

魔法少女大乱じゃ妊娠出産が戦略レベルに関わってくるし、色々不安だ。産む方の立場には絶対なりたくない。

第3話 遺伝子操作

何時までもアソコを凝視してても仕方がないと白いパンティを履き直して捲り上げていた浅緑色のワンピースを下に降ろした。

うっ、ピタツと張り付いたちんこの感触が気持ち悪い。位置的に女性器と男性器が密着してる感じがする。これ、夢精とかしたら自分の精子で妊娠する可能性があるんじゃない？ そういえば植物には自家受粉という雌しべ雄しべを持った同一個体が自分だけで子を作る仕組みがあるな。森の精である僕も同じ事が出来るような気が……。

止めよう。ニンフの中でも高位の精霊である僕が自己妊娠するのが最も効率の良い戦力強化の方法だなんて気付いちやいけない。

ガンギマリ魔法少女が自分のクローンを量産して防衛隊を組織するのはバッドエンド扱いだったし、最期には頭が変になって死ぬ。自分から正気度を減らす事はない。

「そういうえば量産型魔法少女による地球の知的生命体絶滅ルートはIF話だと思ってたけど平行世界で実際にあつた事なのかな」

発狂した魔法少女に対抗する苦肉の策として他の魔法少女達も自分のクローンを作り始め、徐々に誰もが狂っていく斬新な世界線だった。

侵略に来たはずのインベーターやデーモンすら地球を忌避して訪れなくなつて、一般人諸共ミュータント全てを駆逐して尚、魔法少女のクローン同士が只管に地球で争い続けるエンディングはトラウマ物の鬱エンドとして有名だ。

魔法少女はインベーターやデーモンという派手な侵略者と敵対してるからヒーローに見えるだけで、実は地球に潜伏してる隠れ悪の組織なんじゃないかと邪推されてたっけ。悪落ち魔法少女はウィッチ陣営なんて俗称でファンに呼ばれる事もある。バッドエンド世界のクローン達だって余所の世界や星を侵略しようとした事はないんだけどね。

そう、もしそういう世界が実在しててもプレイヤーの誰かが故意にバッドエンド世界の次元座標を見付けて干渉しない限り問題はない

はずだ。

言つてて思ったけど、凄いフラグ臭いな。

「先の事ばかり考えても仕方ないか。まずは自分の箱庭を整えないと」

ヒュインと3Dビジョンを操作してステータス欄の箱庭情報を表示させた。



箱庭名：y j 5 0 2 γ 9 | h w . x x x δ t i p s 0 2 | 3 3 2 4

5

支配者：サルマ・フィメル

文明レベル：0

文明タイプ：原始／精霊

箱庭人口：1人

経過年月：24分

箱庭面積：10 km²

魔素濃度：3000

蓄積神秘：100

保有戦力

N : 0

R : 0

S R : 0

S S R : 0

U R : 0



まだ、こつちに来てした事と言えば掲示板を見たぐらいだから完全に初期値だ。箱庭の名前さえ決めてない。

文明レベルは惑星規模のエネルギーを全て利用できるようになってようやく1レベルになるから上げられる気がしないけどね。地球の文明すらレベル0・73くらいらしいし。魔法少女大乱の銀河帝

国は恒星系を利用可能なレベル2か、銀河系を利用可能なレベル3あたりだと思う。

モンスターカードは実体化させていないから人口は僕だけで、キャラクターにして24分経ったのか。

箱庭の土地面積は……10平方キロメートルもある！ 周囲を見回しても木々に遮られてよく分からないけど、東京23区ひとつ分くらいの広さはあるな。開拓すれば20万人近くが暮らせる程の面積だ。

う、うーん。一応、僕は森の化身みたいなものなんだけど。木々を伐採しても大丈夫なんだろう。ちよつと不安だな。

でも森の中で野晒しで暮すのはちよつとなあ。せめて家くらいは欲しい。

「お、おう!？」

金持ちが別荘に持つようなログハウスを想像していると周囲に生い茂っていた木々が自ら地面からすっぽ抜けて綺麗な寸法でバラバラに解体され、あつという間に建材へと変貌し始めた。そのまま空中に浮かんだ木材が独りでにビュンビュン飛び回って組み合わさり、3分くらいで想像通りのログハウスへと仕上がっていく。

「凄いな。ガラス窓は再現できなかったのか空洞だけど、屋根は綺麗な漆喰色に変色してるし内部に家具も揃ってる」

一階建てのログハウスが瞬く間に椅子やテーブル付きで想像の中から再現された。これがニンプの、森の精であり女神の力。

流石にマットレスや枕を再現するのは難しかったのかベッドは木組み部分のみだけど。足りない物は地球で何とか買い揃えよう。

「そうなるで購入資金を手に入れる為に金策を考えないとな。ミュータントプレイヤーの書き込みによると現代社会は何とか存続してるみたいだし」

ヒヤッハーと強盗するのはニンプじゃ不安だ。それにまだ、良心が咎めてそこまで弾けられない。

というか、地球じゃ宇宙から飛来したインベーダーの海賊商人と異世界から侵略しに来たデーモンの軍隊を撃退した魔法少女達が目を

光らせてる。

4作目の地獄を覆した化物が支配してる星に割に合わないとか代わりには特攻させられてるのがプレイヤーの立場なんだ。自重しないと一瞬で死ぬだろう。

ニンフは内政向きの種族なんだし、暫くは引き籠もって掲示板から情報を漁ろう。

「そうなる問題は食料かな」

伝承種族はステータスにある魔素さえ補給できればエネルギーに変えて飢え死にはしないようだけどコスパが悪い。レア度の高いモンスターほど大量の魔素を必要とするし蓄えて置いた方が良さだろう。魔法文明を支える熱エネルギーに位置するしね。余ったら魔石化して売ったりも出来る。

戦闘時の魔法威力にも密接に関わってるから魔法少女大乱の原作じゃ魔素確保の為に人間を生贄にして儀式をする程、デーモンは魔素を重視している。

ニンフの有利な種族特徴である資源＋＋は箱庭の土地を容易く増やす事が可能ってだけじゃなく、この魔素を大量に放出している事も意味する。

つまり、ニンフを含めた精霊種は金のなる木。生きる油田な訳。そりゃ狩られる。

魔素を生存に必要としない人間と一緒に便利な奴隷として繁殖させられデーモン中に同族が出荷され続けているのが現状だ。

でも、そんな種族だからこそ、成功したらデカイ。高ランクのモンスターを好きなだけ戦力化できるようになるからね。

初期の魔素濃度だってニンフじゃなかったら20000くらいだったはずだし、吸血鬼やドラゴンみたいな高位種族で始めたら10000もいかない。

戦力を意味する蓄積神秘はその逆の数値だろうけど。ドラゴンなら初期値でも5000くらいはあると思う。

良いんだ。魔法少女と比べたら、どっちも雑魚だ。

「植物由来の食べ物ならニンフの力で何とかなるはず」

試しにバナナの果樹をログハウスの傍に生やしてみる。気持ち悪い程、よきによきつと木が早回しで育っていく。

魔素の消費も気になる量じゃない。自然回復の方が早い。これは勝ったな。

と、思ったけど何だか様子がおかしい。色合いが緑色のままで一向に黄色くならないしアボカドみたいに丸い。

バナナの実が一本の木に大量に生えてるのは嬉しいんだけど何だか不安だ。

恐る恐る緑のバナナを手にとって割ってみたら中はやたらと大きい種で一杯で可食部が少ない。

それでも念の為、種を舐めるようにバナナを口に含んではみたけれど。

「マズい」

これ、たぶんバナナの起源種だ。品種改良される前の奴。

訳が分からない。何でそんな意味不明な仕様になってるんだ。こんなのであんまりだよ……。

【SAN値チェック】&【課金勢勝利】

【SAN値チェック】ココハドコ？ ワタシハダレ？

2311：名無しの転移者

おいおい。つまり、現実の記憶は全て紛い物で、俺らはデーモンに培養されたホムンクルスだっけ言うのか？

2325：名無しの転移者

>>2311 間違いない。もしくはDNAを採取して作成されたインベーターのクローン兵だ。

2326：名無しの転移者

厨二乙

2331：名無しの転移者

>>2326 何故、そんな簡単に否定できる？ 魔法少女のク

ローンが自分をオリジナルだと錯覚して家に帰宅したシナリオを知らないのか？

2342：名無しの転移者

>>2331 じゃあそもそも、何で魔法少女大乱の原作を俺らが知ってるんだよ。制作者がわざわざインプットでもしてくれたのか？ 存在しないエロゲの記憶を？

2346：名無しの転移者

>>2342 違う。存在していないんじゃない。あれはおそらく平行世界での歴史上の出来事なんだ。

2351：名無しの転移者

>>2346 インベーターは次元転移なんて無理です。別の銀河に超光速で物理的に宇宙船を飛ばして開拓・侵略してまーす。平行世界の情報なんてありません。はい、論破！

2358：名無しの転移者

>>2351 デーモン国家なら平行世界の情報なんて幾らでもあるだろ

2361：名無しの転移者

>>2351 一部のインベーター企業とデーモン国家が手を組

んでるの知らねーの？

2370：名無しの転移者

>>2358

>>2361

プレイヤーはインベーター・デーモン・ミュータント、三つの陣営に分れて所属してんじゃん。自分から獅子身中の虫を招く程あいつらバカだったっけ？

しっかも俺、課金ガチャで当たりを引いたから政府直属のエージェントなんだよねー。自国民が突然変異を起こしたミュータントなら兎も角、侵略者を身内にするとも思うの？w

っーわけで、どんなインベーター企業だろうとデーモン国家だろうとプレイヤーを作成して配置するのは無・理

わかったでちゅかー？

2371：名無しの転移者

うざ

2372：名無しの転移者

ひざ

2373：名無しの転移者

ぴざ

2374：名無しの転移者

そんなことよりおうどんたべたい

【課金勢勝利】おまいらガチャ結果どうだった？無課金でSR以上、引けたか？w

5131：名無しの転移者

ガチャ結果

N米10キロ N新聞一年分 N現金2万 Nスマホ Nパチンコ玉1000個

Rアパート賃貸契約半年 N醤油1L12本 N現金3万 N乾

電池10セット N高級目薬

ああああああああああああああああああああああああああああ

地球降下するようなインベーターって課金ガチャで強い装備を当てた奴だからな

5146：名無しの転移者

流れ弾でビルが倒壊してる（（；。∩（（（）ガクブル

5147：名無しの転移者

あれ、中に人がいたんだよね？

5148：名無しの転移者

数百人はいたんじゃないかな

5149：名無しの転移者

ヒエツ

5150：名無しの転移者

崩壊したビルを見ても顔色一つ変えない魔法少女よ

5151：名無しの転移者

魔法少女が百単位の犠牲で動揺する訳ないだろ（真顔

5152：名無しの転移者

魔法少女とは正義の味方の代名詞だったはずでは？

5153：名無しの転移者

目を覚ませ。魔法少女が正義の味方のはずがないだろ

5154：名無しの転移者

魔法少女とはいったい

5155：名無しの転移者

未覚醒ウィツチさ

5156：名無しの転移者

二次設定を公式のように語るのはNG

5157：名無しの転移者

色々ありすぎて感情が摩耗してるだけだから、多分（震え声

第4話 アールヴヘイム始動

品種改良されたバナナを手に入れるのは何度、試しても無理だった。何故か全てのバナナの果樹が起源種の食用に適さない木として生えてくる。

でもニンフには食料生産が不可能かというところという訳でもない。山に自生している柿の在来種であるヤマガキ、野いちご、小ぶりなりんごの果樹なんかの生成には成功している。渋かったり酸っぱかったり小さかったり種が大きかったりするけど、ちゃんと食べられる。特に桃は甘みもハッキリしていて美味しかった。

ワラビ、ゼンマイ、ナメコ、キクラゲ、タケノコと山菜やキノコ類も各地に生やした。主食になりうる芋や大豆なんかもあるから、原始的な採取生活を送れるだけの環境にはなったはずだ。

「山で自生してる食べ物は大丈夫だったから品種改良で人が手を加えた植物がアウトなのかな。科学文明の産物だからって事？」

でも品種改良が遺伝子操作の一環だからアウトだと仮定しても、自然な交配の結果として品種改良が行われる事もある。地球の支配種である人間に適応する事で生存競争に打ち勝とうと自ら人間にとって有用な形態を獲得して、そうでない在来種が自然淘汰された結果としての品種改良の可能性が……。

いや、インテリぶるのは止めよう。仮定に仮定を重ねても仕方ない。

自給自足が可能そうだって分かれば良いんだ。

「ガチャで当たったモンスターカード。無料10連の奴は全部、精霊種だ。十分な餌さえあれば繁殖して増えても魔素は減らない」

洞窟・木立に住み幼子を食べる邪悪で悪戯好きな妖精、ゴブリン。坑道や地下に住み銀や銅を有毒鉱物に変えてしまう妖精であり精霊の、コボルト。

野生動物の一種でありながら精霊が具現化した生き物だと信じられてきた、ウルフ。

人間と変わらぬ知能を持ち古木が自ら動き出した木の精の一種、ト

レント。

古くから薬草・毒草として用いられてきた自立行動する植物精霊マンドラゴラの下位種、マンドレイク。

そして、空中に漂う微精霊が物質化した粘液生命体であり全ての生き物の母である、スライム。

ニンフと違って膨大な魔素を放出するような事はないけど、魔素の生成量より消費量が上回る事は精霊種ならばない。飢餓状態にでもならなきや。

「あ、狼は肉食か。ウルフはまだ早いな」

アイテムボックスから取り出したモンスターカードをウルフだけに戻す。ゴブリンとコボルトが十分に繁殖してから解放しなきや負債となる。

雑食であるゴブリンとコボルト、地中から栄養を補給するトレントとマンドレイク、最終分解者のスライムの解放は早ければ早いほど良い。生態ピラミッドは下から整えなければならない。

「それじゃ、リリース！」

モンスターカードを手にとって解放の言葉を唱えるとゴブリン30匹、コボルト20匹、スライム20匹、トレント10体、マンドレイク10本が周囲に現れた。

奇襲に便利そうな能力だね。何で原作じゃやらなかったんだろ……ああ。アイテムボックスはプレイヤーしか持ってないからか。じゃあ今後は多用されるな。魔法少女も可哀想に。

「ギギツ」

「グウルル」

「むう」

「ギガアー……」

同種族なら兎も角、モンスター種族同士だからって仲が良いわけじゃないのはデーモン陣営を見たら分かる。

召喚者である僕に刃向かうモンスターこそいなかったけれど、周りのモンスターを威嚇したり捕食しようと飛び掛かったりと忙しない。唯一、人間並みの知能を持つトレントだけが迷惑そうに顔のように見

える木のウロを歪めている。

特に数の多いゴブリンは同族同士でも関係なく喧嘩を始めて大騒ぎだ。命令なしでもこつちに危害を加えないかちよつと観察してたけど、もういいかな。

「ほら、静かに！ お互いに距離を取って！」

パンパンと手を叩きながら命令すると即座に反応して静まった。少なくとも僕に対しては従順だ。

この素直さは箱庭の主だからか、モンスターカードから解放した持ち主だからか、どつちかな。世代交代しても命令に従うか後で確かめた方が良さかもしれない。

いや、そもそも伝承種族だし寿命で死ぬだろうか。魔素さえあれば健康に問題はないはずだ。デーモン陣営は下位ランクから上位ランクのモンスターに進化するし、高位のモンスターが寿命なんかでくたばると思えない。良くある設定と違って戦闘で経験値を稼いで進化なんてシステムじゃないしね。群れの上位者が配下から信奉を集め、一定の神秘を蓄えたら上位ランクに進化して仕組みだから巢で群れの差配を偉そうにしてるだけで良い。危険な事は部下に押し付けてりや死ぬ危険性も低い。

うーん、これってどうなの？ 老害が大した苦勞もせず美味しい所を総取りして上に行つちやうんじやないの？

ニンフなんて被差別種族は孕み袋にされて魔素発生装置として衰弱死するまで飼われ続けるから進化しようがないし。

あ、だからデーモンは蛮族文化なのか。何時まで経つても死なない年長者を武力で皆殺しにして生き残った奴が強い偉いつて賞賛されて群れを大きくしていく訳だ。

そうなると力で劣ると僕もマズいのかも。ランクNやRの低位モンスターが仮にも精霊王の僕に敵うはずがないから大人しいだけで、下克上の危険は常にあると。

SRのラミアはどうしようか。神秘値100のニンフで勝てるかな？

もうちよつと情報を探つてから解放するかどうか決めるか。

「喧嘩するくらいなら、それぞれの群れ毎にバラバラになって暮すこと。箱庭は広いから縄張りにする土地は幾らでもあるし食料だって豊富だから」

ほら、散った散ったと移動可能なモンスターを追い払う。

これで放っておけば繁殖して数が増えるはず。一応、モンスター同士の顔合わせは済まして争わないよう注意もしたし絶滅する種は出ない、と思う。

ま、Nランクのモンスター種族なら後でショップに売り出されるようになるだろうし魔素を信じて放置しよう。

問題は自力移動できないRランク種だ。

「薬草にもなるマンドレイクはログハウス前で育てて、思考能力のないスライムはゴミ処理に数匹を残して森に解き放つとして、トレントは根を土から抜いて動けない訳？」

「申し訳ありません」

困った様子で頭をわさわさと下げるトレントはハッキリとした言葉で謝罪を口にした。

世話の労力は必要だけど話し相手になるってのは良いね。

そう思えたのはトレントが繁殖に挿し木を要すると知るまでだった。自力で繁殖できないとかお前ら誰に飼われてたんだ。



箱庭名：アールヴヘイム

支配者：サルマ・フイメル

文明レベル：0

文明タイプ：原始／精霊

箱庭人口：11人

経過年月：5時間42分

箱庭面積：10km²

魔素濃度：3024

蓄積神秘：100

保有戦力

N	: 73
R	: 20
SR	: 0
SSR	: 0
UR	: 0

◆◆◆

まあ、そんな手間を掛けてでもトレントを増やしていく利益はある。

無料10連で手に入れた90匹のモンスターを解き放った後の箱庭ステータスがこれだ。Nランクのモンスターが増えているのはスライムが分裂したから。最初はゴブリンやコボルトがもう子供を産んだのかとビビったよ。ゴミ処理用として飼ってるスライムに果物の食べカスを与えたのが良かったらしい。トレントによると僕の魔素を間接的に取り込んだ影響なのとか。どっから来た知識なんだ。

それで注目して欲しいのが箱庭人口。モンスターが合計で93匹は居るはずなのに11人しかカウントされてない。

一人は僕で残りは全てトレントだ。どうやら一定以上の知能がないと人口に含めて貰えないらしい。

その何が問題なのかというと、箱庭人口の数と経過年月が神秘的蓄積に密接に絡んでいる点だ。

自己強化に差し障るし、何よりあの場にいたゴブリンやコボルトは神妙にしながらも全く僕を敬っていないんだと判明したって訳な。

トレントが見た所によると、強そうな上位種族が偉そうにしてたから従っただけで、何とか空気を読んだ感じに近い状態だったらしい。日本人かあいつら。

でも頭が足りないから痛めつけても怖がるだけで畏敬とか抱かないし、僕のおかげで箱庭が維持できてるとだと分からないから上位種が生まれるまでは放置するしかないのと言う。

ああ、箱庭は一定以上の格を持ったデーモンの支配者が必要不可欠で、該当する者がいないと崩壊するんだとか。僕も初めて聞いた。

トレントの繁殖に手を貸して欲しいって話だけど、うん。

他に特に何も出来ないようだけど、その知識だけで世話をする価値はあるな。

後、箱庭に名を付けた。アールヴヘイム。北欧神話の光の妖精エルフが住む国だ。

最初はニンフの森精が仕えているというギリシャ神話の伝承に登場するアルテミスにちなんだ名前にしようかと思っただけど、ニンフを性奴隷として出荷してるのがゼウスの降臨するオリュンポス帝国だと聞いて止めた。

というか最初から移動可能な次元座標って地球とオリュンポス帝国の帝都ヘレネスなんだけど……無防備に転移したらアウトだったんじゃない？

何という罨。僕じゃなきや見逃しちゃうね。

【デーモン専用】箱庭関連総合スレ#1

【デーモン専用】箱庭関連総合スレ#1

1：名無しのデーモン

ここはキャラクリでデーモン陣営を選んだプレイヤーの専用スレです。

荒らしはスルー推奨。箱庭の情報交換や愚痴を言い合いましょう。

ちなみに1は魔素不足でカツカツです（―――）グツタリ

519：名無しのデーモン

箱庭の魔素が0になったらどうなの？

520：名無しのデーモン

終わり。魔法少女の跋扈する地球で生存ガチャするか、デーモン国家で奴隷として生きるかの2択

521：名無しのデーモン

ははっ大袈裟だな。魔素が0になっても単に生存に食料が必要になって、箱庭内のモンスターが襲い掛かってくるようになって、箱庭が端から徐々に崩れ始めるだけだぞ！

522：名無しのデーモン

>>521 それは十分大した事では？

523：名無しのデーモン

>>521 大丈夫じゃない。大問題だ

524：名無しのデーモン

そんな事ある？ 魔素って最初に2千もあるじゃん。まだ三日目だぞ

525：名無しのデーモン

課金ガチャで大当たりした御仁がな。URシユブⅡニグラスという美女を引き当てた御仁がな。

美女の色香に当てられて寝床を共にしたそうじゃ。

526：名無しのデーモン

あっ（察し）

527：名無しのデーモン
まさか一夜で1000児の父親になるたあな

528：名無しのデーモン
しかも悪足掻きで子供をショップで売り捌いて魔素補充しようとするとはな

529：名無しのデーモン
SR黒き仔山羊 500魔素

何も知らなきやお買い得だと思おうじゃん！

530：名無しのデーモン
ところがぎつちよん

531：名無しのデーモン
大きさは象クラス、食費はゾックラス

532：名無しのデーモン
>>531

533：名無しのデーモン
>>531

534：名無しのデーモン
>>531

535：名無しのデーモン
【審議中】 (・・ε) (・・ε・) (・ε・) (ε・) (ε・)

536：名無しのデーモン
ワロタw

537：名無しのデーモン
当事者としちや笑えないんだよなあ

カードに戻れと言つても言う事聞かないし、排除しようにも異様に強いから他のモンスターを喚けても餌にしかならんし。それで箱庭の魔素を吸い尽くす

538：名無しのデーモン
完全に罨じゃん

539：名無しのデーモン
マジか。SSRのモンスターでも命令聞かし魔素不足なんて起こ

らないのに

540：名無しのデーモン

実際に買ってみたから分かるが、あれ魔素貯金箱だぞ
ぶつ倒せば吸収した倍以上の魔素が箱庭に溢れてウハウハ

541：名無しのデーモン

>>540 先生、倒せない生徒はどうすれば良いですか！

542：名無しのデーモン

あきらめろん

543：名無しのデーモン

(・ω・) そんなー

544：名無しのデーモン

>>541 まあ、マジレスすると最初から次元転移で行けるデー
モン国家で箱庭を売ってこい。良い値段で売れる

545：名無しのデーモン

>>541 箱庭を手放したくないなら逆に向こうで借金して魔
石を買い漁ってこい

546：名無しのデーモン

え、何で魔石をかうと解決するんだ？

547：名無しのデーモン

>>546 魔法少女の洗脳・改造と理屈は一緒。自分の魔素で染
め上げて眷属にすりゃOK

548：名無しのデーモン

モンスターが魔素不足になった途端、襲い掛かってくるのも同じ理
由だな

モンスターカードから実体化させる際に染め上げた魔素が抜けて
野生に戻ってる

549：名無しのデーモン

あの屈服ックスにそんな意味があったなんて

550：名無しのデーモン

うそ。魔法少女って快樂落ちしてたんじゃないの？

551：名無しのデーモン

失望しました。志保にやんのファン辞めます

552：名無しのデーモン

〈特に意味の無い落胆が志保にやんを襲う!!〉

553：名無しのデーモン

でも、シユブの落とし子は言う事聞かねーじゃん

554：名無しのデーモン

単に魔素が足りないだけ。というか初期に持ってるモンスターカードが別格

内在魔素が透明っていうか、持ち主の魔素に簡単に染まるようになってるらしい

普通はSR以上のモンスターなんて簡単には眷属に出来ないんだと

555：名無しのデーモン

ふつまた課金勢が勝ってしまったようだな

556：名無しのデーモン

〉〉555 お前もシユブられちまえ

第5話 信仰とは勝者のトロフィーである

「良かった。シユブニグラスの落とし子でも豊富な魔素さえあれば問題ないんだ」

掲示板の有識者による解説を見て僕はホッと安堵の溜息をこぼした。

解放こそしちやいなんだけど、僕もSRモンスターに釣られて黒き仔山羊を購入していたんだ。しかも2枚。

他のデーモンより初期魔素は多いし時間経過で増加していったから、ここは投資するべきだと思い切った。インベーターの超望遠レンズと潜入偵察機のカメラ映像で魔法少女の実力を思い知らされた後だったし戦力が欲しかったんだ。

その後、購入者の阿鼻叫喚が掲示板に溢れてめちやくちや後悔したけどね。1000魔素で罫を売りつけられたと思った。

シヨップに売り出されていた黒き仔山羊が売れなくなつて在庫を抱えたデーモンが掲示板に現れて事態の経緯が判明したんだけど酷かったな。アイテムボックスでモンスターカードとして死蔵するのも、シヨップに商品として出品するのも数量制限があったらしく、このままじゃ維持費で潰れるから助けてくれと懇願するデーモンと早く死ねと罵倒する住民達。

おまけに眷属との子供は野生扱いなのか、兄弟を売り払われて怒つた一部の黒き仔山羊が暴れ始めて、それを見たデーモンが売り上げの魔素で他の仔山羊を眷属にして自衛し始め。

最後には売り物にならんなら挽き肉にして魔素に還元してやるわと掲示板で宣言して姿をくらませた。

相手は貴方のお子さんですよって引き留める良識者もいたけど少数派だったな。そのまま自滅して死ねという書き込みばかりだった。実際、黒き仔山羊を出品していたシヨップアカウントは消えたし自滅したんだろう。層に相応しい最期だったのかもしれない。

いや、マジで死んでくれて助かった。下手に生き残つたらURシユブニグラスとSR黒き仔山羊の尽きぬ軍勢を従えたデーモン王が

爆誕していたからね。怖すぎ。

落とし穴はあったけどURの性能はやばい。戦略を左右する力がある。

「眷属の子供は眷属じゃない。高レアカードの扱いは慎重に。魔素さえあれば格上のモンスターでも従えられる。学びの多い事件だったな」

おまけに将来の主戦力カードが2枚手に入った。自分の箱庭だろうと襲われない訳じゃないみたいだし、もうちよつと買い足しても良かったかもしれない。

そう、このまま引き籠もって箱庭の運営に専念してても必ずしも安全とは限らないんだ。

地球の神話でも世界創造に携わった神がそのまま主神となった例ばかりじゃない。

メソポタミア神話の原初の海の女神ティアマトは殺害された上に亡骸を二つに引き裂かれて天地創造の材料にされ、日本神話の国生みの女神イザナミは醜いと黄泉の国へ死後に大岩で閉じ込められ、ギリシャ神話の大地母神ガイアは子供を化物だと幽閉されて怒り狂って夫や息子を唆して殺し合わせる鬼と化した。

大量の魔素を放出して箱庭の環境を整えるニンフは地母神の立ち位置に近い。

それでゴブリンやコボルトと意思疎通が取れなくて、信仰心を集められず神秘値が増えないのは凄いフラグ染みてる。

唯一、神秘の蓄積に貢献してくれてるトレントは挿し木をしてクローントレントを生み出さないと繁殖できない。トレントは魔法文明によって品種改良された遺伝子組み換え植物なんだろう。ニンフ程じゃないけど魔素を生み出せるようだし換金目的の商品作物かな。似たような立場にバナナの果樹がある。

バナナもまた種を植えても育つ事はない。バナナの果実を輪切りにすると中心に見える小さい黒ゴマ。これがバナナの種の名残だ。

食べられる実の部分が多い子孫を残せない突然変異のバナナを大

切に増やして、世界中に根付かせたのがスーパーで売ってる果物のバナナなんだ。掲示板越しにミュータントの有志に協力して貰って調べたネット情報だから間違いない。

で、このバナナの増やし方。何が問題かという点と遺伝子的には全く同じ物だから病気で絶滅する恐れがあるって事だ。

そういう可能性もありますよって呑気な話じゃなく、実際にかつて最も世界で栽培されていたグロスマッチェル種がパナマ病によって大被害を受けて生産量を全体の1割にまで減らしている。

今じゃパナマ病に耐性があるというキャベンディッシュ種が代替品として全体の半数を占めてるけど、最近になってそのキャベンディッシュ種に感染する新パナマ病の発見が報告されてしまったのだ。

下手をしたらバナナが二度と食べられなくなる。

衝撃に思わず高値で買い取るからバナナを送ってとミュータントの有志に強請ってしまった。ミュータントは魔素とか要らないって断られて断念したけど。

何とかして日本円を稼がなきゃなんないな。

ああ、いや。バナナの事は良いんだ。よく考えたら地球の食べ物全般が現代社会が崩壊したら入手困難になるし。

問題なのはトレントも同じ弱点を有しているって事。

病気になってもトレントは伝承種族だし魔素で健康は維持できるんだけど、そういう状態になったら魔素収支は良くてプラマイゼロ。多分、世話のコストの分だけ赤字になる。トレント繁殖事業に極振りはリスクが高い。

でもトレントが自然に育つのを待っていたら60年から80年は必要らしいし成長短縮に魔素を使わないのは時間の浪費だ。やはり神秘値で考えたら20年で成人になる人間とは比べ物にならない。

「人間が欲しい。何十億もいるし、ちよつとくらい浚っても構わないのでは？」

やっべ原作のデーモン達の気持ちがいまい分かる。人間、便利すぎ。副業としてトレントの世話を任せたらめっちゃコスパが良い。

まあ、魔法少女を敵に回すリスクに釣り合うかと言われたらNOだけどね。

でも例え地球に攻め込まなくても戦力は整えなきゃならない。箱庭は次元の壁で遮られているから意図した侵略の可能性は低いけど、偶に漂流物は流れてくるから万が一はあるってトレントも言ってたし。

そう、恐ろしい事に崩壊した箱庭から放り出されたシユブニグラスや黒き仔山羊の群れが、次元の向こうから偶然うちの箱庭にやって来る事も可能性としてはあるらしいのだ。マジかよ。

でも、そうやって外敵を警戒して高位のモンスターを繁殖させると箱庭内に反乱分子が湧く可能性があるとも思うんだよね。

ニンフは膨大な魔素を放出してるから実力のあるモンスターを養う事自体は容易い。手に入るかどうかは兎も角、入手後の魔素不足の心配はいらないだろう。どうにかしてニンフと高位モンスターをバランス良く増やして共存共栄を築く。これで最初は上手く行くはず。恐らくそうやって精霊種がこの世界を広げていったんだと思う。

だけど、実力が明らかに劣る種に野生と変わらない高位モンスターの子供が何時まで黙って従うだろう？ 従ったとしても信仰心は別に向かうんじゃない？

それが不安。高位モンスターの信仰は実力に準じて質が高く神秘の蓄積も早いらしいし。多少の時間は覆してしまう。

多くのニンフがそうやって下克上をされたから今の被差別種族という地位に甘んじているんじゃないかという気がしてならない。

「戦力は揃える。自力も上げる。両方やらなきゃならないのがデーモンの辛いところだな」

ふっと格好付けて、だから自力を上げるには高位モンスターの信仰が必要なんだってと自分に突っ込んだ。

ん？

高位モンスターの信仰を得るには畏怖される程の強さが必要。

畏怖される程の強さを得るには高位モンスターの信仰が必要。

妙だな。詰んでるように見える。

【交流用】 総合雑談スレ part 1

【交流用】 総合雑談スレ part 1

1 : 名無しの転移者

おまえら無闇矢鱈にスレ立てすぎ

駄弁りたいだけなら、ここ使つとけ

2 : 名無しの転移者

スレ立て乙

3 : 名無しの転移者

1 乙

6 2 3 : 名無しの転移者

ガチでデーモン外れだわ。ろくに飯も食えねーとか冗談じゃねえ

6 2 4 : 名無しの転移者

安全な拠点でぬくぬくしてる癖に何言ってるんだ

ミュータントは無一文で路上に放り出されたんだぞ

6 2 5 : 名無しの転移者

いや、地球ならどうとでもなるじゃん

インベーターは空気残量を気にしながら大気圏外で暮してんだぞ

6 2 6 : 名無しの転移者

>>6 2 4 無一文？ 路上？ 妙だな。事前登録してないのか

？

6 2 7 : 名無しの転移者

うるせえ。爆死したんだよ文句あるか！

6 2 8 : 名無しの転移者

マ？

6 2 9 : 名無しの転移者

え、Rの賃貸はともかくNの現金も当たらなかったの？

6 3 0 : 名無しの転移者

そんなミュータント初めて見たw

6 3 1 : 名無しの転移者

>>625

お前インベーターじゃないだろ。

インベーターなら金星の二酸化炭素や木星・土星の氷から酸素くらい簡単に作れるわ!

632 : 名無しの転移者

インベーターすげえ

633 : 名無しの転移者

必要エネルギーも太陽光で十分賄えるからな

ただ、生産可能な宇宙食がカロリーバーだけなのは辛い

634 : 名無しの転移者

万物転写で何でも出せんじゃないの?

635 : 名無しの転移者

あれは物体をコピーする機能だから大本のレシピが必要なんじゃ

636 : 名無しの転移者

シヨップでミュータントから買い取ったらアカンのか?

637 : 名無しの転移者

>>636 お前、天才か...?

638 : 名無しの転移者

あれ、インベーターって頭が良いんじゃないかったっけ

639 : 名無しの転移者

所詮は俺らだからな

2141 : 名無しの転移者

という訳で何故かバナナだけ上手く行かないんだよね

2142 : 名無しの転移者

ニンフ良いなー。魔素使いたい放題とか凄い恵まれてるやん

2143 : 名無しの転移者

その代わり箱庭を出たら性奴隷まっしぐらだけどな

2144 : 名無しの転移者

確かニンフは美女・美少女オンリーだというエロフの一員

お嬢ちゃん次元座標って分かるかな(*、口、)ハアハア

2 1 4 5 : 名無しの転移者

>> 2 1 4 4 残念ながら僕はちんこ付いてるぞ

2 1 4 6 : 名無しの転移者

何だ男か (。㐎。)、ペッ

2 1 4 7 : 名無しの転移者

待った! ニンフは男キャラを作れない!!

2 1 4 8 : 名無しの転移者

つまり、ふたなりってことお!?

2 1 4 9 : 名無しの転移者

(。㐎。) ガタツ

・

ゞ

— | — |
— | — |
| | |
| | |

／ ???
／

2 1 5 0 : 名無しの転移者

座つてろ

3 8 1 9 : 名無しの転移者

つまり、バナナは何万年も前から人類によって品種改良されてきた改良種で、ふたなりニンフが生成してると思われる在来種じゃ食料として適さないって事だと思う

3 8 2 0 : 名無しの転移者

解説乙

3 8 2 1 : 名無しの転移者

バナナが二度と食えないかもしれないって衝撃で震えてる

3 8 2 2 : 名無しの転移者

いうて、そこまで大した事か? どっちみち地球が滅びたら美食なんて概念消えるやろ

3 8 2 3 : 名無しの転移者

>> 3 8 1 9

ありがどう原因がよく分った感謝してる
ちなみにバナナを送ってくれたりとか。魔素でなら高値で買うよ

?

3824：名無しの転移者

>>3823 いや、デーモンじゃないんだから現金で払ってくれ

3825：名無しの転移者

草

3826：名無しの転移者

魔素成金でも手に入らない物はあるみたいやな（ニチャア

3827：名無しの転移者

もう二度とバナナを食べられないねえ…哀しいねえ…

3828：名無しの転移者

やだ

3829：名無しの転移者

お?

3830：名無しの転移者

やだやだやだ。バナナ食べたい！バナナ!!

3831：名無しの転移者

草

3832：名無しの転移者

草

3833：名無しの転移者

草

3834：名無しの転移者

食えないと分かると余計に食いたくなる。分かるわw

3835：名無しの転移者

僕のバナナをお食べ

第6話 1 魔素と笑う者／1 魔素と泣く者

農家の朝は早い。基本的に日が昇る時間に作業を始め、日が落ちる夕方頃には作業を終えていなくてはならないからだ。

それは箱庭という特殊な次元空間でも変わらない。青空に浮かぶ太陽と見間違う高熱魔素塊、太陽結晶の運行に従って昼夜を再現している限り。

選択した種族によって箱庭の環境は大きく異なる。これが吸血鬼なんかの太陽を忌避する種族だったら、空は暗雲か仄かに輝く月の再現魔素塊だっただろう。

偶にならともかく、四六時中、空が薄暗いのは気が滅入るから精霊種を選んで良かった。前は夜型人間で太陽の光を有り難いなんて思った事はなかったんだけどね。

「うーん。良い日差し」

ニンフの中でも森の精霊である僕には太陽の光が欠かせない。朝に日を浴びてググツと背伸びをするのは惰眠を貪る以上に清々しくて気持ちが良い。

例えばその光が良く出来た偽物に過ぎないとしても。

「あ、またいる！ シツシツ！」

手を振って緑色の体色をした醜悪な顔のゴブリンを追い払う。ギキキツと馬鹿にしたように笑いながらトレントに絡んでいたゴブリン達は遠ざかっていった。

シヨンベンを掛けられたトレントが不愉快そうに枝を振り回すも当たる事は無い。ひとつひとつの動作が大仰で鈍いんだ。世話をする負担を減らす為、トレントの攻撃性能は品種改良でオミットされているんだろう。

しかし悪戯好きで邪悪。モンスターカードに書かれていた不利な種族特性、協調性―は伊達じゃないな。有利な種族特性、繁殖＋と合わせてゴブリンは害獣の名をほしいままにしている。同じ繁殖＋のゴボルトを影で虐めているようだし、そのうちウルフに優先的に襲わせよう。

やれやれと肩をすくめて被害を受けていたトレント達の様子を見て回る。

幸い纏わり付かれて不快だっただけで実害はなかったようだ。苗木のトレントを掘り起こそうとしていたゴブリンをガチで殴り倒して怪我させてからは駄目な一線を見極めたのか悪戯の範疇に収めている。これを嫌らしいと受け取るか、悪戯好きの子供っぽくて可愛いらしいと受け取るかは各自の自由だ。デーモンの中には同じ種族でもないのにゴブリンを可愛がって神秘を捧げられてるプレイヤーもいるし救えないって程の種ではないんだろう。

僕は嫌いだけどね。

特に見せびらかすように自慰をしていた時は真面目に殺そうかと思った。

でも、スライム以外に子供を作ったのはゴブリンだけだし、その繁殖速度は切り捨てるには惜しい。何でかコボルトは微妙に元気がないんだよねあ。

「よしよし。マンドレイクの方は異常なし、と。反応がないから悪戯してもつまらないんだろうな」

農家の人が畑の様子を確認するようにトレントとマンドレイクの様子を朝一で見ると、僕はログハウス広場から森の生い茂る奥地へと向かった。

○両性ニンフ y j 5 0 2 γ 9 — h w さん

・ 山菜果物の詰め合わせ 10 魔素

採れ立てピチピチの山菜と果物です。昔懐かしの素材の味が楽しめます。

内包魔素が豊富で健康に良く眷属の餌にも最適な品。

お試しにお一つ如何でしょうか？

レビュー

★★★——肥満オーク

まさか魔素で食い物が手に入るとは思わなかった。

味は兎も角、値段の割に量があり満足。

★★——病弱バンパイア

グールの餌として購入したが、費用対効果は微妙。魔素で誤魔化すのと変わらない。

★★★——美形ドライアド

内包された魔素が瑞々しく美味。

麗しい乙女が手作りしてると思うと一粒で二度美味しい。

★——畜生エルフ

マズい。豚の餌以下。

森の各地に生えてる山菜と果物を採取して木箱に詰めてショップで販売すると、食い物を魔素で販売してる物珍しさもあってかそこそこ売れる。

お値段、10魔素。安いけどニンフである僕なら元手は0に近い。売れた分だけ利益になる。

「ま、ニンフの僕なら日に120魔素は何もしなくても増えるんだけど」

流石は生きる油田、ニンフ。不労所得って素敵だな響きだよな。

これに加えて更にトレントが群れで10魔素くらいは貢献してくれている。一瞬、少ないと思っただけど、10体でこれだからな。

100, 200と植林していけば十分ニンフの代わりは務められる。犯してりや増えるニンフと違ってそこそこ労力が必要になるだろうけども。

「だから食べ物のショップ販売は現状じゃ道楽。ゴブリンとかコボルトが協力してくれたら話は違うんだけどな」

朝方に3, 4箱くらい森で採取してきたら終わり。休憩してご飯。

マズイマズイとネタにされてるニンフ製の在来種食品だけど、中にはマシな物だってある。今日はアスパラガスのニンニクスソース和えに、マッシュポテト、大根の煮付け、桃のデザートだ。どうだ凄いだろ。素材は全部、うちの箱庭産だ。

まあ、調味料とか調理器具とか燃料とかの諸々は全部インベーターのコピー商品を買った奴だけでも。

ズルいよな、あいつら。太陽系の惑星に基地を築いた際に出た土砂なんかを材料に、ミュータントから買い付けた品をコピーしてデーモンへ売りつけてんだぞ。濡れ手に粟じゃん。

くそ、魔素払いでOKとかそんな餌でデーモンが釣られ——。

「あああつ！ 高級ベッドが150魔素で売られてる。待てお前ら。そんなに魔素の余裕ないだろ！ 君らは藁のベッドで我慢するときなよ！」

仕方ないんだ。背に腹は代えられない。

インベーターが暴利を貪ってようがなかろうがデーモンが快適に暮すには魔素を貨幣として受け取ってくれる相手がいるんだ。

そう、それに魔素なんて幾らでも湧いてくるしね。ヘーキヘーキ。

【交流用】 総合雑談スレ part 2

323：名無しの転移者

シンドイ辛い寂しい

324：名無しの転移者

何があつたん？

325：名無しの転移者

1. 黒羊事件に巻き込まれる

←

2. 箱庭が崩壊する

←

3. デーモン国家で難民

←

4. 良い仕事があると唆される

←

5. 小型宇宙ポッドで時空漂流へイマココ

326：名無しの転移者

あつ（察し）

327：名無しの転移者

あーあ。よりによつてデーモン版タコ部屋じゃん

328：名無しの転移者

んん？ 箱庭の外へ放り出して何の意味があんの？

329：名無しの転移者

デーモンは次元座標さえありや何処にでも簡単に転移が可能

でも多元宇宙に跨がって存在する次元の狭間は広すぎて意図した

渡航は不可能

じゃあ、どうやって新たな侵略先の次元座標を特定するんだ？

330：名無しの転移者

A. 下級デーモンを手当たり次第、次元の狭間へ島流しにする

331：名無しの転移者

マ？

332：名無しの転移者

いやいや、そんな馬鹿な……。マジ話？

333：>>323

冗談だったら良かったのに(；ω；)ブワツ

334：名無しの転移者

うわっちやー

335：名無しの転移者

ご愁傷さま

336：名無しの転移者

>>323

いやでも、島流しはホントに下級デーモンの仕事だぞ

次元転移すら出来ないような一山幾らの

337：名無しの転移者

次元転移が出来るなら宅配業者として働けるしな

何度も転移するのが面倒くさいけど時給は悪くない

338：名無しの転移者

>>323

次元転移が出来るレベルのデーモンは精液にすら価値が出るぞ

所属する種の最低ランクモンスターをワンランク進化可能だ
最低ランクモンスターを借りて進化させて差額を得る

俺はそうやって魔石の借金を返済している（ドヤ

339：名無しの転移者

ビックリするほど尊敬できなくて草

340：>>323

>>336―338

え、じゃあ俺は何でこんな苦行を？

341：名無しの転移者

坊やだからさ

第7話 コストカット

「よし、間に合った」

何とか在庫がなくなる前に高級ベッドを購入してログハウスに設置できた。これでチクチクする藁のベッドとはおさらばだ。

ん？ 藁があるんなら米とか小麦とかを商品にしないのかって？

いやー、稲穂に実る可食部が少なくて直立してる野生種の陸稲米とか小麦・大麦の起源種とか、ニンプの力で生やしまくったまでは良かったんだけど。脱穀とか粃すりとか製粉とかが面倒くさくてね。

米を量産する為には最低でも千歯扱きを作って只管に稲穂から粃を落として、更に木臼で粃殻を取り除く必要があるんだ。小麦粉を製粉する為にはどっかから石臼を調達してくる必要があるし。

採取するだけで終わる山菜採りとは必要な労力が違う。一回、稲穂を大量に木箱に詰めてシヨップに出してみた事もあるんだけど、苦情メールが殺到して魔素を返金する騒ぎになって取り止めた。

全行程をニンプの精霊魔法で代行するのも可能なんだけど、一度作れば終わりのログハウスと違って魔素の消費が気になる。値段に反映すると今度は売れないだろうしね。魔素さえあれば飢えないデーモンにとって食事は単なる娯楽に過ぎないんだ。

正直、僕だつてそこまで苦労して必要ない食事を取る気にはなれない。散歩がてら森で食べる分を取ってくるくらいで十分。

「せめて炊飯器があればな。米ってフライパンで炊けたっけ？」

そもそも僕はそこまで料理に造詣はない。現状の食生活だつて掲示板の有識者ニキ達のオカゲと言つて良い。

ああ、やっぱり料理上手で魔素がいらなくて美人な女メイドが欲しいな。サブカル作品の定番キャラだよな。

一人だけ願望に掠つてるSRモンスターがいるんだけど……。

「ラミア解放してみる？ いやでも、現状でリリースしたらラミア種一強の箱庭になりかねないし」

箱庭設立当初からいる支配者より強い古参種族。下克上フラグにしか見えないな。

最初は精霊種オンリーで行かなきゃ。僕を頂点とする信仰体系の構築に目処が立たないと危なくてSR以上の召喚なんて出来ない。

概算だけど、神秘値100はRカードの頂点かSRカードの底辺あたりの戦力らしいんだ。

今の僕じゃどんなSRモンスターだろうと勝ち目がないという訳。ニフの弱さが骨身に沁みて分かるね。NやRモンスターだけをリリースして活用した僕の判断は正しかったのだ。

「トレントの挿し木と魔素による成長促進。低ランクモンスターの食物連鎖構築。採取による外貨獲得」

出来る事はやっている。今の所は何の問題もない。

一部のデーモンのように魔素を手っ取り早く稼ごうと地球に略奪に行くなんて無謀そのものだし。成功したのは運が良かったただけだ。真似しちやいけない。

そんな博打を打つ奴らよりもデーモン国家でバイトを始めた借金勢の方が遙かに参考になる。ニフの僕じゃ真似できないけどね。

でも、人間を魔素に変える方法なんて何処で知ったのやら。

「そんな事しなくても、浚った人間をショップで売ったら買ってたのにな」

ボソツとそんな事を呟いた自分に驚いた。当たり前のように奴隷を購入するつもりでいた。何時の間にか心までデーモンになってる。切り替えようとパンパンと顔を叩いて立ち上がった。ぶるんつと遠心力で弾む胸によるめきそうになって溜息を吐く。

うーん。何で僕はエロゲを遊ぼうとしてたはずなのに莊園経営者めいた感じになってるんだろうか。

「くーん」

「おお、来て下さいましたか」

トレントの苗木に魔素を与えようとログハウスを出た僕は大勢のコボルトと困った顔のトレントに出迎えられた。

ゴブリンと違ってコボルトには悪感情がないのか排斥しようと枝を振り回す様子はない。ピスピスと鼻を鳴らす犬顔のコボルトをむ

しろ哀れんでいる感じだ。

「どうしたの。ゴブリンに虐められた？」

「それはコボルトの弱さ故の事。別に構いますまい」

さらっと流されたコボルトは愕然とした顔でトレントを見た。

いやトレント。君らだつて毎回、僕に庇われてるよね。何でそんな他人事なのさ。

何々、野良とペットの違い？ 作物を害獣から守るのは当然の事？

まあ、言われてみればそうかな？

「ええ。ですのでそっちは別に現状で構わんですが」

「きやん！」

「何か異論がありそうだけど」

トレントの説明によるとコボルトに肩入れしたら今度は逆にゴブリンを駆逐し始めるので意味はないのだという。

まあ、ゴブリンが邪魔になる程、繁殖したらテコ入れしても良いだろうって話だ。現状でリソースを注ぐ価値はないな。

「ですが、流石に栄養不足で住居も野晒しなのは哀れですな」

「え？」

コボルトを良く見たら最初より身体がやつれていて、全体的に弱々しい印象を受けた。

そりや森に身一つで放り出されたら人間ならそうなくてもおかしくはないけども。森には食料が沢山ある。雑食のコボルトなら元気に暮らせるはずだ。証拠にゴブリンは憎たらしい程、元気一杯だし。

こちらが怪訝そうに首を傾げているのを見たトレントはコボルトを一体カードに戻すよう言ってきた。

「それじゃ君。良い？」

「わん！」

指名したコボルトが前に出てお座りをする。何かあざとい。お前から最初にリリースした時は狂犬つて雰囲気だった癖に。

「眷属コボルト、バイन्द」

プレイヤーは生物・無機物問わず、自らの所有する物品をカードへと変える特殊能力を持つてる。放置したカードは一定期間を過ぎた

ら自動で元の姿に戻るのだけど、アイテムボックスに収納したりシヨップに販売したりする事でカード状態のまま一定数をスタックする事が可能だ。特にRランク以下のカードは1枚のカード内に最大10体を収納する事が可能だからSR以上の10倍スタック出来る。

カード化中の物品は時間経過をせず、そのままの状態を維持するから時間停止機能付きの保管庫としても活用できるといふ訳。凄い力だ。

他にもカード化したモンスターやアイテムは簡易的な説明文も浮かぶのでプレイヤーは擬似的な鑑定能力を発揮する事も出来る。

まあ、条件の自らの所有物に限るといふ部分が曲者で、人間を脅してうんと言わせるだけでカード化可能だったり、買い取ったモンスターを眷属化できなければ野良状態と判定されてカード化不可能になったりと、色々と悪用可能な要注意システムなんだけどね。

トレントがカード化しよう言ったのは疑似鑑定能力を使用する為かな。

「あー、これは……」



Nコボルト(1/10)

有利特徴：繁殖+

不利特徴：鉱物資源―

雑食の二足歩行生物。人の胴体に犬の頭部を有する。

坑道や地下に住み銀や銅を有毒鉱物に変えてしまうという妖精であり精霊。



そういうや僕はニンフの中でも森精だから箱庭全体が森で覆われているんだった。

箱庭には坑道も地下も鉱石資源もない。

「まさかコボルトは銀や銅を食べるの？」

そうだったら金食い虫なんてレベルじゃない。僕じゃ養えない。

「いえ。鉱物類だったら何でも構わないはずですな」

「ウォーン！」

同意するようコボルト達が頷くけど、それでもなあ……。

「一応、掛け合ってみるけど。正直厳しいかな」

インベーターから鉱石を魔素で購入し続ける。しかもコボルトが増える度に購入量は増え続ける。

うん、ないな。コボルトは諦めるか。

「きゅーん」

僕の目が段々と冷えていくのが分かったのか、一部のコボルトが仰向けになってお腹を見せている。

なに、可愛いアピール？ それで魔素は増えるの？

「山野に相当するニンフが生まれれば問題はないと思うのですがな」

「ああ、なる程。鉱山が箱庭内に出来れば問題ないね。それでニンフってどうやって増えるの？」

「ふむ？ 主には男の物も女の物もあると記憶してたのですが、違っていましたかの？」

「へえ……」

ああ。僕が自分の精で妊娠して産めって事か。忘れてたけどトレントって植物だから自己妊娠に疑問を抱かないのな。

確かにニンフが増えれば貯蓄魔素の残高も増えて神秘の蓄積もはかどり箱庭も大きくなってコボルトも助かるね。

うん。良いことばかりだ。

だが断る。

「じゃ皆、カードに戻ろうか」

「きゅーんきゅーん」

いやいやと首を振るコボルトをカードにしようと近付いた僕は、ピコンというメールの着信音に遮られた。

相手はコボルトの食料について相談していたインベータープレイヤーだ。流石に最安値の鉱物でも山菜とは交換してくれないらしい。

だけどメールには続きがあり。

「コバルト鉱石？」

とある兵器の材料となる鉱石名が綴ってあった。

【ガチャ】アイテム・モンスター情報総合スレその5

【ガチャ】アイテム・モンスター情報総合スレその5

210：名無しの転移者

N 赤外線カメラ N 食料資源3トン R 潜入偵察機 N 電動ガン

N 掃除ロボット

N 水資源5トン N 万能工具 R バレットM82 N 快眠チェア

N マツチロックガン

やはり無料10連じやR止まりみたいだな

ちっ、500円程度の端金でここまで格差が広がるとは理不尽な話

だ

211：名無しの転移者

お前それミュータントでも同じ事言えんの？

212：名無しの転移者

めつちや優遇されとるやんけ。銃が3つもあって何言つとるん

213：名無しの転移者

>>>212

お前、銃の事詳しくないだろ

電動ガンはエアガンの一種で、マツチロックガンは火縄銃だぞ？

214：名無しの転移者

だから？

N キャンデー1kg N 革ジャン N 高級ウイスキー N 野球

グローブ N 現金7万

N 現金2万 N 砂糖10kg R 現金30万 N タバコ10箱

N 業務用バナラアイス

こんなん俺、糖尿病になつちまうよ！

215：名無しの転移者

草

216：名無しの転移者

やつぱミュータントはネタ枠w

217：名無しの転移者

箱庭崩壊したデーモンよりマシンなんだよなあ……

218：名無しの転移者

>>217 それはまた、別の話じゃない？

219：名無しの転移者

インベーターが恵まれてるのは理解してる。でもよ

課金した奴らは、美少女キャラを何人も当ててるじゃねえか

俺らは魔法少女大乱をプレイしてんだぜ？

よこせよ……。俺にも美少女アンドロイドをよこせよ!!

220：名無しの転移者

草

221：名無しの転移者

気持ちはわかるマン

222：名無しの転移者

我欲100パーセントで草

223：名無しの転移者

インベーターもミュータントも所属する社会のアイテムが出てい
る

それに比べてデーモンはモンスターしか出ない

ここからデーモン社会の恐ろしさが垣間見える

224：名無しの転移者

ヒエツ

225：名無しの転移者

いやいや、まさか。気のせいだよな（震え声

226：名無しの転移者

（気のせいじゃ）ないです

227：名無しの転移者

穏やかじゃないですね

228：名無しの転移者

>>223

基本的にデーモン社会では箱庭内の物は全部その支配者の所有
物とされる

デーモン国家の発展した都市で商品を魔石で売買してたとしても、建前上はそうなんだ

下手にデーモンの財産権を認めちゃうと、買い取った土地を勝手に切り離して独立しようとするからな。トップが消えて戦国状態になると有限の土地が全部バラバラになって国が物理的に消える事もあるらしい

逆に箱庭間の売買は公文書にしたためてキッチリ保管するから、それがガチャのラインナップになってんじゃねーかな

229：名無しの転移者

へーそうなんだ

230：名無しの転移者

なるへそ。デーモンは資本主義社会じゃないのね

231：名無しの転移者

良かった。欲しいものは全部、奪ってるからガチャに出ないのかと思っただ

232：名無しの転移者

>>231 まあ：そういう一面もある……

233：名無しの転移者

おい

234：>>228

仕方ないんだ。デーモンは皆で何かを生み出すという事をしないから、生産は完全に職人の世界なんだ。それでいて長じた職人は国家の一分野を一人で鼻歌交じりに熟すようになるから効率的にも問題にならない

でも職人は高級取りでオーダーメイドはおいそれと頼めない。だからその……

235：名無しの転移者

細々とした欲しい物は余所の文明から奪ってくるのか

236：名無しの転移者

デーモンは愚か

237：名無しの転移者

やはりデーモンは滅ぼすべきでは？

238：名無しの転移者

>>237 おう、やれるもんならやってみろよ、

239：名無しの転移者

できらあ！

240：名無しの転移者

え！ 一人でデーモン国家を!?

241：名無しの転移者

やってみせろよ、マフティー！

242：名無しの転移者

何とでもなるはずだ!!

243：名無しの転移者

ボツチだと!?

244：名無しの転移者

誰も協力する気がなくて草

245：一般通過ニンプ

ねえ、コボルトを持つてる人に聞きたいんだけど、コバルト鉱石つ

て知ってる？

第8話 ゴブリンとコバルト

コバルト鉱石。原子番号27の元素であり銀白色をしたレアメタルの一種だ。

鉄よりも錆びにくく酸やアルカリに侵食されにくい便利な合金材料として活用されている。ガスタービンやジェットエンジンといった高温で高い負荷が生じる装置などに用いられている他にも、携帯電話や電気自動車に使用されるリチウムイオン電池の素材としても用いられている重要な鉱石だ。

前世においてはその希少性から紛争鉱物として知られ社会問題となっていた。この世界でも情勢は大して変わらないだろう。人類に争っている余裕はないはずなんだけど、発展途上国でミュータントが傭兵として雇われるくらいには火種は燻り続けているらしい。

そのコバルト鉱石なんだけど実は一つ面白い逸話がある。

16世紀のドイツにて、熱すると有毒ガスを吐く鉱石が度々鉱山で発見され、Koboldと呼ばれる妖精が銀や銅を抜いたのが原因だとされたのだ。

後にこの伝承はイギリスに渡り、その石はヒ素や銀・銅を含んだものであると解釈される。そして18世紀にはそこから精製された物質を原子番号27の金属元素として制定する運びとなった。

コバルト鉱石の冶金の難しさが、16世紀のドイツでコバルトが坑夫を困らせる為に魔法をかけているのだと信じさせたんだ。

この逸話は原子番号27の金属元素の呼び名を決める時、ドイツ語で地の妖精を意味するコーボルト(Kobold)に由来して名付けられたくらいに有名な逸話だ。そして、その経緯こそが魔法少女大乱の世界では力を持つ。

それが迷信だろうとジョークだろうと関係はない。人々はそう信じ、その信仰を、その神秘をコバルト達へと捧げた。

信仰を捧げられた歴史こそがデーモンの強さだ。故にコバルトはコバルトを生み出せる、はず。

「あー。最近、生まれたコバルトには無理なのか。後付けで習得させ

るには最低でも神秘を蓄えて進化させる必要がある訳ね」

掲示板の有志ニキ達の検証結果を見た僕は溜息を吐いた。

そう、ゲームの有名な雑魚モンスターとして最近のコボルトは引つ張りダコだ。もしくは人懐っこい亜人種という設定を与えられる事もある。

16世紀ドイツの逸話に登場するコーボルトと、近年のゲームのコボルト。どっちが有名かは語るまでもない。

歴史の浅い生まれたばかりのコボルトはそれ相応の力しか持たないという訳だ。

「つまり、鉱物資源―の不利特徴は16世紀基準での評価じゃなくて、普通に食い物として消費するからって事？」

うわマジか。期待してた分、ガツカリ度が半端ない。

そもそも他の箱庭のコボルト達は普通に森に住み餌も鉱石なんて必要ないらしいし。ガセネタじゃないのって疑われる始末だ。

「いやいや。コボルト達が栄養不足で困窮してるのはマジなんだぞつと」

ん？ 魔素が足りなくて箱庭が崩壊寸前なのか？ なんで、そういう話になるんだ？



箱庭名：アールヴ Heim

支配者：サルマ・フイメル

文明レベル：0

文明タイプ：原始／精霊

箱庭人口：16人

経過年月：10日13時間34分

箱庭面積：10 km²

魔素濃度：1959

蓄積神秘：101

保有戦力

N : 226

R : 25

SR : 0

SSR : 0

UR : 0



初日から魔素が1000近く減ってるけど、それはSR黒き仔山羊を2枚買ったせいだから計算通りだ。

その後は増えていく魔素をトレント繁殖事業に回した。5苗に1400魔素は注ぎ込んだと思う。

意外な事にトレントを魔素で急成長させた時より、眷属にした時の方が倍は必要魔素が多かったんだよな。全モンスター眷属化計画は机上の空論だったか。

めっちゃ増えてるNランクモンスターは大半がスライムな。簡単に分裂して増え、高所から落ちたりして簡単に死ぬ。死体は森の栄養になってるみたいだ。どうやら微精霊が物質化した生命体なだけあって、こいつらも魔素を放出してるらしい。数字に表せない小数点以下の微々たるものだけだな。有り難い話だ。

うーん。やっぱり問題ないよな。何がおかしいんだろう。

「あ」

そうだ。デーモンは魔素がある限り飢えない!!

ギギギツと険しくなった目をコボルト達に向けるとビクンつと震えてコボルト達の尻尾が逆立った。

へえ。薄汚れてるけど別に痩せちゃいないね。やつれて見えたのは、これ見よがしに足取りが覚束なかったからかな? ふーん。

「騙した?」

ダラダラと冷や汗をかくコボルトに尋ねるけど視線が合わない。おう、こっち見ろよ。

苛々した感情のままに今度はトレントに視線を向けてみたが、こっちは飄々とした顔のまま佇んでいる。僕が木のウロに浮かぶ感情を

読み取れていないだけかもしれないけどね。

「嘘ついた？」

「いえいえ。確かにコボルト達は栄養不足で住居も野晒しですぞ。魔素のおかげで健康には何の問題も御座いませぬが」

ちよつと言葉が足りませんでしたなと笑うトレント。こいつ確信犯だ。

そういえばトレントが示唆したのはコボルト達の現状と生態だけだった。コボルト達は本来なら地下や坑道に住み鉱物を食べる、と。そう僕に気付かせるだけで何かを改善しろとは要求して来なかった。コボルトカードを僕自身が見る事で現状のままでは駄目なのだと推測させて、嘘を吐かずに望む方向へ話を誘導する。

何だこの狸爺。前世は政治家なの？

「嘘を吐いてないのは分かった。で、何が目的でこんな真似を？」

デーモン社会で箱庭の主は絶大な権力を持つ。日本と違って法律が住人を守る事は無い。

僕がトレントを不快に思っただけで切り倒そうとしても別に止める奴なんていない。それはトレント自身も分かっているだろうに。

「少し調整が必要だと思いましてな」

「調整？」

首を傾げる僕にトレントはゴブリンの事ですな、と口にした。

ゴブリン。悪戯好きで邪悪な妖精。僕の箱庭でもその伝承通りの存在で、コボルトを虐めトレントに悪戯し主の僕にさえ嫌がらせを繰り返す、まさに害獣。

そういう存在として伝承されているから、そういう存在になったのだと僕は思ってる。コボルトと同じく雑魚モンスターとして有名で、コボルトよりも可愛げがなく悪辣。色んな媒体にそういうキャラとして登場する。ある意味、人間の信仰を最も集める事に成功した矮小で邪悪な怪物だ。

だがトレントによると僕の箱庭でゴブリンが嫌がらせを繰り返していたのは伝承のみが原因という訳ではなかったのだとか。

「神秘の蓄積。それがゴブリンの目的でしょうな」

信仰を集める事で伝承存在は存在の位階を上げる事を可能とする。それを神秘の蓄積という。

僕がトレントを病気で魔素収支が赤字になる可能性を呑み込んでまで繁殖させているのも同じ理由だ。トレント以外は神秘の蓄積に貢献してくれてないからね。魔素的には赤字になってもやる価値は十分にある。

それと同じような事をゴブリンもやっていた？

「神秘の蓄積は下から上への一方通行なものではないのです。むしろ効率を考えるなら高位の存在の寵愛を受ける事こそが最も手っ取り早い」

「僕、ゴブリンに肯定的な感情は一切ないんだけど」

「だからですな」

寵愛を受けられないならば、嫌われる事で注目を集めれば良い。

その感情こそがゴブリンを強くする。

「え、ゴブリンってそんな頭が良いの？」

「本能でしような。獣は皆、生きるのに何が必要なのか生まれた時に悟るものです」

そんなゴブリンに比べてコボルトは生態に適してない環境に馴染もうとしてるだけで僕に何のアピールもしなかった。

このままではそのうち、箱庭のバランスが崩れて危うくなる。より多くの神秘を集めようとゴブリンが今まで以上の危害をトレントに加え始めるのは目に見えていた。

「だから僕がコボルトを心配して世話をしよう促したと」

「ですな。いきなりカードに戻そうとし始めた時は慌てましたが」

なるほど。筋は通ってる。マジか。ゴブリンって何も考えてないって信じ切ってた。

というか箱庭内で僕が一番、呑気にしてたんじゃないの？ 目眩がしそうだ。こんな狭い箱庭内でもう生存競争が始まってる。

バナナ、バナナ、バナナ言ってた僕がまるで馬鹿みたいじゃないか。

「分かった。もうちよつとコボルトの事を可愛がる。それで良い？」

「当面はそれで構わぬでしょう。他にも外敵に対応する為の魔素貯蓄に新たなニンフの加入が望ましいのですがの……」

「それは却下」

んー、うちのコボルトが鉱石を食べるつてのは本当みたいだし、ちよつとくらいは魔素で買つてあげるか。

そう尻尾を丸めて俯せになつてるコボルトを見て思った。

あ、これ土下座してんのか。

【デーモン専用】箱庭関連総合スレ#3

【デーモン専用】箱庭関連総合スレ#3

2314 : 名無しのデーモン

ガチャスレのコボルトって結局どうなん？

2315 : 名無しのデーモン

何が？

2316 : 名無しのデーモン

ほら、コバルト鉱石つてレアメタル入手できるかもって話

俺もコボルト持つてるから気になって

2317 : 名無しのデーモン

マ？

2318 : 名無しのデーモン

え、ガチで？

2319 : 名無しのデーモン

あんな雑魚モンスターがそんな金になる訳ないやろーw

さて、ちよつと用事思い出したからシヨツプ覗いてくるか……

2320 : 名無しのデーモン

抜け駆けはいくない(ぐるぐる目)

2321 : 名無しのデーモン

オカネエエエエエεεε||| (C\$V\$)C| | | | |

【???

2322 : 名無しのデーモン

これがコボルト争奪戦争の始まりであった(ナレーション)

2323 : 名無しのデーモン

あれ単なるガセネタだぞ

2324 : 名無しのデーモン

>>2323 ソースは？

2325 : 名無しのデーモン

俺、目玉焼きは塩派

2326 : 名無しのデーモン

塩とか超マイナーw 目玉焼きは醤油に決まってるんだろjk

2327：名無しのデーモン

なんで急に女子高生？

2328：名無しのデーモン

え、今の世代にはjkが通じないの？ 本気で？ ガチのマジで？

そうだったら半端なくシヨックなんだけど……

2329：名無しのデーモン

インターネット老人会の会場はここでつか？

2330：名無しのデーモン

>>2324 ほい

839：一般通過ニンフ

コボルトに騙された。もうマジ無理フテネしよ

2331：名無しのデーモン

ああ、ふたなりニンフの人か

2332：名無しのデーモン

コボルトに騙されるとかマズイー？

2333：名無しのデーモン

そんな奴おるわけないやろーw

2334：名無しのデーモン

当たり前だよなあ？

2335：名無しのデーモン

おるやんけ！

2336：名無しのデーモン

>>2330

それ単に魔素で飢えを誤魔化せるのをど忘れしてたってだけの話
だぞ

コボルトがコバルト鉱石を作れるか、まだ結論は出てない

2337：名無しのデーモン

拙者うっかりエロフ大好き侍、義によって助太刀致す

2338：名無しのデーモン

性癖を全開にするとは大した奴だ……

2 3 3 9 : 名無しのデーモン
エロゲをプレイしようとして地獄を見た奴だ。面構えが違う
2 3 4 0 : 名無しのデーモン
やめてくれ その術はオレに効く やめてくれ
2 3 4 1 : 名無しのデーモン
全方位流れ弾スタイル。嫌いじゃないけど好きじゃないよ
2 3 4 2 : 名無しのデーモン
俺君、俺は好きだぞ♡
2 3 4 3 : 名無しのデーモン
アッー！
2 3 4 4 : 名無しのデーモン
ホモホモしくなってきたな
2 3 4 5 : 名無しのデーモン
ねえ知ってる？ ふたなりニンフの人はEカップなんだって
2 3 4 6 : 名無しのデーモン
軌道修正たすかる
2 3 4 7 : 名無しのデーモン
どうやって知ったんだよw
2 3 4 8 : 名無しのデーモン
米騒動の時にドサクサに紛れて聞いたったw
2 3 4 9 : 名無しのデーモン
それってたぶん事案だと思っうんですけど (名推理)
2 3 5 0 : 名無しのデーモン
んにゃぴ…:よくわかんないです
2 3 5 1 : 名無しのデーモン
セクハラはやめろオ (建前)、ナイスう (本音)
2 3 5 2 : 名無しのデーモン
みんな聞いてくれ! コバルト鉱石、ミツケタ!!
2 3 5 3 : 名無しのデーモン
箱庭が鉱山スタートだったのか?
2 3 5 4 : 名無しのデーモン

そうだけど、違う！ いや、そうなんだけど！

2355：名無しのデーモン

もちつけ

2356：名無しのデーモン

コボルトの糞にあった

2357：名無しのデーモン

うわぁ！いきなり落ち着くな！

2358：両性ニンフ

>>2356 マジでか!?

2359：名無しのデーモン

本人おるやんw

2360：名無しのデーモン

草

2361：名無しのデーモン

草

2362：名無しのデーモン

これから罪のないコボルトが毎日、石を食わされる日々が始まるん

やな（ホロリ

2363：名無しのデーモン

>>2358

ねえねえコボルトなんかに騙されて今、どんな気持ち？

ねえ、どんな気持ちなの？^^

2364：名無しのデーモン

ほら、うっかり侍。お前の出番だぞ

第9話 進化デーモン

土下座するコボルト見学の後。トレントの苗木に今日の分の魔素を与えに行つて昼の仕事を予定通り終わらせた。日が落ちて太陽結晶が夕方の空模様を再現し始めたのでログハウスの家へと帰る。ギシツと受け止めてくれる高級ベッドが安らぎの空間を演出してくれてて良い感じだ。買つて良かった。

こうなると余暇を潰すテレビやパソコンが欲しくなってくる。娯楽の分野でデーモンは不遇だ。この世界、現代社会に住むミュータンが当然のように享受してる娯楽だけじゃなく、SFに登場するVRゲームなんかもあつて、インベーター社会で広く普及している。田舎で辺境の太陽系に住むインベーターでも遊ぶ事が出来る程にだ。超恵まれてると思う。凄い羨ましい。

大抵の問題が魔素ひとつで片付くデーモンを羨ましがるインベーターやミュータンは多いけど、デーモンの娯楽って食う寝る暴れるセックスなんだぞ？ 現代人が満足できるとでも？

まあ、肥料・水撒き・農薬など菜園に必要な一切を魔素の注入だけで代用できるのは凄い楽だけでも。それに、水やりをしたくても僕の箱庭には水源となる場所が地下水を含めて存在しないから不可能というね。魔素がなきゃこんな豊かな森林は維持できない。ゴブリンもコボルトも水分は果実を食べて補給している。

僕の飲み水や生活用水はショップ経由で購入してるけど、ニンフになつてから不思議と喉が渴いたような感覚を感じた事がない。魔素で誤魔化してるんじゃないかと、ニンフの種族にとって飲食は不要なんだろうと思う。

何せ食べ物を飲み食いしてもトイレにすら行きたくならない。睡眠も人間の頃の名残として取っているけど、寝なくても問題はないんだろう。太陽の光が唯一、ニンフになつてから僕が欲した物だった。気分的にね。

「でもトイレに行かないなら、何でニンフには肛門があるんだろうか」まさかマジでセックスする為だけの穴？ 魔法少女大乱の種族な

んだし、あり得る。流石はエロゲ世界。

僕にそういう趣向はないんだけどな。入れられる側になるのは無理。鳥肌物だ。ましてや子供を産むとかもつと無理。

「だけど現状は何かヤバい気がする」

魔素は日々増えていくし神秘もトレント繁殖事業で蓄えられていくから十分だと思っていたけど、モンスター達の覚悟が決まりすぎて怖い。あのトレント。死ぬかもしれないって分かかって僕を騙してきたよね。説明が本当なら僕の寵愛でトレントの神秘は上がり続けていくのに。

ここまで僕と眷属に意識の差があるとは思わなかった。

「……………」

ひとつ。ひとつだけ、現状を変えられる方法に心当たりがある。

【交流用】 総合雑談スレ part 2

759：名無しの転移者

ところで、>>>338で言ってたモンスターのランクアップはどうやるの？

Nランクモンスターに精液を与えてみても進化しないんだけど

760：名無しの転移者

お前、マジでやったのか（戦慄

761：名無しの転移者

だって簡単にしかも無料で戦力アップを可能とか最高じゃん

売れば魔素も稼げる。うちはカツカツなんだよ

762：名無しの転移者

ガセネタだぞ。ソースは俺

763：名無しの転移者

お前もやったのか（震え声

764：名無しの転移者

思ったより狂人が多くて草

765：>>>338

ちゃんと同一種のNランクカードだったか？ 別種じゃ駄目だぞ

766：名無しの転移者

俺は魚人。アイツはイルカ。そこに何の違いもありやしねえだろうが

767：名無しの転移者

違うのだ!!

768：名無しの転移者

イルカちゃん可哀想（小並感

769：名無しの転移者

>>766 お前は魚類。イルカは哺乳類

770：名無しの転移者

転移者の方が魚に近いとか、これもうわかんねえな

771：>>338

うーん。実際どうなんだろう。俺も借金取りの言うがままに犯ってるだけだからな

あ、でも一つ変だなんて思ったのはランクアップしてもモンスターはNランクのままだった事

772：名無しの転移者

それ進化してなくね？

773：>>338

いや、間違いなく進化はした。性能も値段もダンチ

774：名無しの転移者

つまりこういう事か？

Nランクカードの中でも最弱のNランクモンスターは同一種の高位デーモンの精で進化する

775：名無しの転移者

あーなる、それっぽい

776：名無しの転移者

面倒くせーな

その最低ランクモンスターを特定して買わなきゃ資金繰りできねーじゃねえか

777：名無しの転移者

何か思ったより奥が深い世界だな

雑談スレとは別に個別スレを立てて情報収集しようぜ

778 : >>338

おっけ。俺の情報も個別スレで詳しく話すわ

779 : 名無しの転移者

切羽詰まったデーモンも多いから虚偽報告は厳禁な

後、心当たりのある奴は向こうに可能な限り書き込んでくれ

780 : 名無しの転移者

俺、他のスレにも拡散して住人集めてくるわ

魔素不足に喘いで苦しんでいるデーモンは多い。一致団結した彼らは検証し続け、一定の成果をもたらした。

今じゃ精液で進化する最低ランクモンスターは進化デーモンと呼ばれ、デーモンプレイヤーの大事な資金源となっている。

それで話は変わるけど僕はニンフ。精霊およびギリシャの女神属性を持つ伝承存在だ。

その事を踏まえて、このモンスターを見て欲しい。



Nスライム(1/10)

有利特徴：繁殖++

不利特徴：意志薄弱―、肉体脆弱―

透明な水溜まりのようにも見えるゼラチン状の生物。

空中に漂う微精霊が物質化した粘液生命体であり全ての生き物の母。



「僕の進化デーモン。絶対コイツじゃん」

しかもスライムは精霊種。進化すれば魔素を箱庭に放出してくれる。ニンフを自己妊娠して産まなくても良くなる訳だ。

良い事ばかりだ。ちよつと精液をスライムにかければ皆が笑顔に

なる。

問題なのはニンフとスライムの組み合わせの種族進化の報告が、デーモン進化スレに今までされたことがないって事だ。

今となつてはデーモン界限でかなり有名なスレであるデーモン進化スレ。魔素欠乏状態に陥った数多くのデーモンがこのスレに救われてきた。

故に、進化デーモンの情報を持って秘匿するのはちよつとしたスキャンダルだ。虚偽の書き込みをしたデーモンが何人も晒し上げられている。もし秘匿が発覚すればデーモン界限で村八分になりかねない。

その恐ろしさはURカードを課金ガチャで手に入れたのに破滅した黒羊事件のデーモンを見たら分かる。

直接の面識はないから秘密がバレっこないなんて楽観は出来ない。実際に何人ものプレイヤーが掲示板で口を滑らせている。この掲示板は暇つぶしに遊びで書き込むような類いの物じゃないんだ。繋がりが絶たれたら場合によつては命すら失いかねない。僕が箱庭の外と繋がれる唯一の窓口。

「でもだけど。精液を出せるニンフなんて僕しかいない訳で……」

他にもいるかもしれないけど、わざわざケダモノの巣窟で美味しい獲物だつて主張するような馬鹿はいない。

なんで僕はふたなりだつて自己紹介してんだ！　んなあー!!

ゴロゴロと床を転がる僕を3匹のスライムがベッドから見てる。そう、最初にカードから解放してペットにしたスライム達だ。

それをベッドの上へと運んだつて事はつまり、そういう事だ。

「無心。無心になるんだ。恥ずかしいと思うから恥ずかしいんだ。そう、これは皆がやってる事で何もおかしくはない。デーモンの多くが堂々とスレにおシコリ報告をしてるじゃないか」

ハッキリ言つて正気の沙汰じゃないと思うけどね。

ああ、こういう反応されるか、だいたい想像できるっ！　何でアイツらは写真も絵もないデーモンに欲情できるんだ。最近はスレに書き込む度にセクハラされてる気がするし！　馬鹿ばあーか変態！

にゆああぁーっつ!!

「おち、おちち、落ち着けっ」

深呼吸だ。大丈夫。自慰なんて誰でもやってる。

これは人工呼吸的なもので恥ずかしく何てない。露出プレイとかそういう、いかがわしいアレじゃない。

画面が必要だ。テレビやネット越しにエロゲを見てるような雰囲気を出そう。

「確かインベーターのコピー商会から鏡を買ってたはず」

たいした値段もしなかったから全身鏡を購入して寝室の隅に設置した。キラクリした自身の姿が気になって思わず衝動買った奴だ。買った事に満足してあんま使っていない。

ガラガラとキヤスターの車輪を引きずってベッドに鏡を近付けた。スライムが興味深そうに鏡を見てる気がする。みよみよんと伸びてる。

「……………」

鏡には顔を真っ赤にした緑髪の女の子が映っている。低身長で胸の大きさが際立った可愛い子だ。

押し殺しきれない羞恥の感情で潤む翠の瞳が光を反射している。これ、本当に僕か？ どう見ても女の子にしか見えない。

シウルシウルと衣擦れをさせながら浅緑色のワンピースと純白の下着を外したら、男のモノがあそこにちゃんとある。

でも、肌の白さと胸の大きさに注目がいってあまり気にならない。ベッドに座ってソワソワと手持ち無沙汰にしていると揺れる胸とピンクに染まった首筋の方が目立つくらいだ。

「みゆ？」

「ごめん。ちよつとそのままだね」

蠢くスライムに謝ると僕は鏡を見ながら手をアソコに伸ばした。う、伝わってくる手の感触が男の物じゃない。女の子の手だ。

逆側の手で胸を触ると驚く程、敏感でヤバイ。力を込めたら指が簡単に沈む。柔らかいのに弾力があって暖かい。なんかもう下の方でクチュクチュ音がしてる。

「ふうー。う…………んうつ…………つんん」

あ、駄目だ。これ。癖になる。

「あっ」

翌日。スライムは3匹ともちゃんと進化しました。

以上です。

コバルト鉱石の情報。一日早く知ってたら、もう少し後回しにしてたのに……。

【デーモン進化】俺の股間がフルバースト8発目

【デーモン進化】俺の股間がフルバースト8発目

2181：名無しのデーモンブリーダー

なにゆえ もがき 生きるのか？

死にゆく者こそ 美しい

さあ 我が腕の中で 息絶えるがよい！

2182：名無しのデーモンブリーダー

テレットテテ、テエー

瀕死の精子を取り込んだデーモンのレベルが上がった！

2183：名無しのデーモンブリーダー

オナニーをそこまで盛大に表現できるとは……やはり天才か

2184：名無しのデーモンブリーダー

ゾーマ「訴訟も辞さない」

2185：名無しのデーモンブリーダー

俺もなーやりたくてやってんじゃねーんだけどなー生活かかってるかなー

2186：名無しのデーモンブリーダー

嘘だぞ。絶対、趣味だぞ

2187：名無しのデーモンブリーダー

最近、俺を見る眷属の目がね。養豚場の豚を見るような目でしてね
フフ……下品なんですが、その。勃起……しちやいましたね……

2188：雪女郎

ガチできめえなここの住人

2189：名無しのデーモンブリーダー

ありがとうございます！

2190：名無しのデーモンブリーダー

我々の業界ではご褒美です！

2191：名無しのデーモンブリーダー

天才と何とかは紙一重というし。ま、多少はね？

2192：名無しのデーモンブリーダー

>>2188 それで姐さん。結果は？

2193：雪女郎

お前らの推測通りだよ

箱庭の魔素溜まりに発生してたケサランパサランがアタシの進化デーモンだった

2194：名無しのデーモンブリーダー

ヨッシャー！ 大勝利！！

2195：名無しのデーモンブリーダー

うっし。これで進化デーモンの利便性が大きく上がったぞ！

2196：名無しのデーモンブリーダー

これで進化デーモンの可能性が高いNランクモンスターを買い漁る魔素ガチャをやつと止められるんやな（ホロリ

2197：名無しのデーモンブリーダー

魔素ガチャし過ぎて箱庭崩壊した本末転倒デーモン、ホント草

2198：名無しのデーモンブリーダー

でも分解が間に合わなくて魔素が凝り固まる程の死体の山とかそう簡単に用意できんくね？

2199：名無しのデーモンブリーダー

別に死体じゃなくても良いじゃん

魔素の流れが悪い場所で魔石を砕きまくれば箱庭の主の属性をもった最下級デーモンが生まれる訳だし

2200：名無しのデーモンブリーダー

一体、何魔素ありや可能なんだっつ

2201：名無しのデーモンブリーダー

魔素を稼ぐ為には大量の魔素がいる？

何かどっかで聞いたような話になってきたな

2202：名無しのデーモンブリーダー

お金は寂しがり屋だからさ。一杯お金がある場所に集まるんだよ

……

2203：名無しのデーモンブリーダー

魔素を稼ぐ為の魔素がぬえ

2204：名無しのデーモンブリーダー
お前ら駄弁つてないで姐さんに礼をいいな！

2205：名無しのデーモンブリーダー
へい、すいやせん！

姐さん検証お疲れ様で御座いやす！

2206：雪女郎
おう

2207：名無しのデーモンブリーダー

あれ、姐さん照れてるー？w

2208：名無しのデーモンブリーダー

>>2206 姐さん、検証オナニーお疲れさまつす！

2209：名無しのデーモンブリーダー

>>2206 オナニー凄え助かりました！

2210：名無しのデーモンブリーダー

>>2206 オナニーあざつす！

2211：名無しのデーモンブリーダー

>>2206 めっちゃ助かりました。大事なオカズとして家宝
にします

2212：雪女郎

ころす

2213：名無しのデーモンブリーダー

如何にも暴走族のレディースみたいな貫禄を持った姐さんだが

彼女もまた魔法少女大乱というエロゲのプレイヤーなのである

2214：名無しのデーモンブリーダー

ナレーシヨン乙

2215：名無しのデーモンブリーダー

ねえ。最下級デーモンの生成法が判明したんなら、もう新しい組み
合わせの種族進化の報告はいらない？

2216：名無しのデーモンブリーダー

は？ んなわけねーじゃん

2217：名無しのデーモンブリーダー

話聞いてたか？ 最下級デーモンの生成には大量の魔素がいるって

2218：名無しのデーモンブリーダー
新規を威圧するなよ。でも新しい組み合わせの報告があるならば非とも話して貰いたい

その報告があるだけで何人ものデーモンが救われる可能性があるんだ

2219：名無しのデーモンブリーダー

>>2216―2218

うっ、わかったよ……。

新しい組み合わせは『ニンフ×スライム（精霊）』

他の、魔獣種とかのスライムがニンフの精で進化するかは分からない

2220：名無しのデーモンブリーダー

ん？ ニンフの愛液じゃなく精液だって？

2221：名無しのデーモンブリーダー

あっ（察し）

2222：名無しのデーモンブリーダー

ふたなりニンフの人！ ふたなりニンフの人じゃないか!?

2223：うっかりエロフ大好き侍

何故ここに！ 逃げたのか？ 自力で脱出を!?

2224：名無しのデーモンブリーダー

彼女はエロフではない（無言の腹パン）

2225：名無しのデーモンブリーダー

オナニーしたのか… 俺以外の奴と…

2226：名無しのデーモンブリーダー

>>2225 お前、どういう立ち位置だよ

2227：名無しのデーモンブリーダー

恥ずかしくても誤魔化さない！

ニンフ（♀）なのかニンフ（♂♀）なのかが分からないと参考にならないでしょうが!!

2228：名無しのデーモンブリーダー

そうだ！ 大声で！ 女なのか、ふたなりなのか、言うんだ！

2229：名無しのデーモンブリーダー

皆ノリノリで草

2230：両性ニンフ

お前らの推測通りのプレイヤーだよ！

馬鹿ばあーか変態！ 死ね!!

2231：名無しのデーモンブリーダー

罵倒たすかる

第10話 エレメント

デーモン進化スレにスライムとニンフの組み合わせの種族進化の報告をしたら、予想通り弄られまくった。

掲示板はムキになって過剰に反応したら負けみたいな所があるから捨て台詞を吐いてサツサと撤退。これで義理は果たした。まあ、進化デーモンの情報を隠していたと後で粘着されるリスクを考えたら軽傷だった……か？ うん。軽傷だ。こんなのカスリ傷みたいなものだ。

でも、進化デーモンのランクアップ方法がアレなのと魔素の資金繰りが絡んでいるせいで治安が最悪だな、あのスレ。

同類が掲示板のコメント以外にいないってのと、プレイヤーが寿命を克服して長い付き合いになる事が確定してるって理由で、これまでは前世に比べたら匿名でも馴れ合いが多い印象だったんだけどね。やはり金は人を変える。

ああ、寿命に関しては魔法少女大乱の原作に記述があったらしいんだけど読み飛ばして覚えてなかったから原作情報列挙スレで詳しく調べてみた。インベーター・デーモン・ミュータントそれぞれで寿命克服の仕方が違って面白かったよ。

まずインベーターは自分の体組織から採取した細胞から培養したクローンに魂を移し替えてるらしい。他にも肉体を捨てて完全な機械生命体と化したり。人間の脳の情報処理の働きを再現したニューラルネットワーク、人工知能の作成法を利用して自分のニューロンをインターネット上に移植して電子生命体になったり。科学技術でもって不老不死へ到達している。

ミュータントは喰ったエネルギーや構成物質を使って自分の肉体改造を行う突然変異。その強化内容には寿命の延長も含まれている。

寿命ってのは生命体の細胞分裂の限界と言い換える事も出来る。細胞分裂の度にDNAの遺伝子情報は複製され続けて行くんだけど、染色体の末端部分が破壊されないよう保護する構造『テロメア』は細胞分裂の度に短くなっていく。このテロメアの長さの限界が細胞分

裂の限界、つまり寿命なんだ。

テロメアの長さを伸ばす事自体は難しくない。テロメアはテロメラゼという酵素によってDNAを修復されている。この酵素が強い活性化をしている単細胞生物は細胞分裂の限界なんてない。老化は進化の過程で獲得した機能なんだ。

進化・退化を自在に操るミュータントに老いなんていうデバフは効かない。

デーモンはそもそも物理法則に縛られた存在じゃないからね。魔素で誤魔化すまでもなく老いない。

いや、伝承され続ける事で神秘を増す種族だし時間経過の影響は受けているのか。デーモンは永久に成長し続ける種族だって言った方が正しいかな。

トレントのように古木という伝承が残ってるような種は場合によっては生まれた時から老人の形態を取るし。デーモンの見た目は当てにならないんだ。

「苗木トレントは何か可愛い感じの声をしてたけどね」

合計で1500魔素を注ぎ込んだ事でやっと安定期に入った苗木トレントは既に箱庭人口にカウントされてる事もあって凄く可愛く思える。神秘を捧げてくれるというのはそれだけ慕ってくれてるって意味だからね。ゴブリンに掘り出されそうになった時に止めた甲斐があった。大人トレントの信仰は何か打算ありきでイマイチ素直に喜べないだけに嬉しい。

まあ、魔素放出量が大人トレントの3分の1程度なのは痛いけど、それでも3年くらいで元は取れる。

うん。トレント、Rランクだけあって当たりデーモンだったな。

同じRランクのマンドレイクの方は活用できるだけの薬学の知識がなくて持て余してるけど、繁殖させたらそこその値段で売れるらしいし。Nランクでも精霊種のコボルトは鉱物を与えときやコバルト鉱石の糞をするらしいし、糞の処理が憂鬱だけど美味しいモンスタード。

進化デーモンのスライムも引き当てた事を考えると僕のガチャ

運はめっちゃ良いらしかった。

魔素欠乏のデーモンに嫉妬されないよう出来るだけ内緒にしておこう。只でさえ魔素が無限に湧き出るニンフだって事で美味しい獲物としてデーモンプレイヤーに目を付けられてるんだし。見てよコレ。このシヨップアカウントのアドレスに届いたメール。

○黄昏ゴ布林

助けて下さい。魔素の残量が足りなくて箱庭が崩壊しそうなんです。

もうどうにもならなくて、箱庭を売り出そうと決心しました。

せめて眷属のモンスター達だけでも救いたいです。

助けると思って私の箱庭を買い取って頂けないでしょうか。

格安でお譲りしますんで一度、下記の次元座標へと来て下さい。

○両性ニンフ

何故、デーモン国家へと箱庭を売りに出されないんですか？

僕よりも余程、高額で買い取ってくれると思いますよ。

後、ニンフの僕が見知らぬ次元座標に行くなんて自殺行為はしません。

○黄昏ゴ布林

素直に騙されてアンアン喘いどけよ下等種が。

嫌がらせや詐欺メールなんてレベルじゃない。間違いなく相手は僕を奴隷にして搾取するつもりだった。

相手はゴ布林プレイヤーだけど、なめちやいけない。

ニンフが戦闘力をオミットされてる代わりに魔素収支が圧倒的にプラスのように、ゴ布林プレイヤーにもアドバンテージはある。

それが圧倒的な繁殖力だ。デーモンプレイヤーは全員が次元転移が可能な高位デーモン。子供は当然、高ランクのモンスターとなる。向こうの箱庭にはSR最低値の戦力を瞬殺できるだけの軍隊が待ち

構えていたんだろう。もしかしたら課金ガチャで有用なモンスターを手に入れて繁殖すらさせていたのかもしれない。

ヒヤツとしたけど、メールに添付されていた新しい次元座標をゲット出来たのは幸運だった。

全く知られていない箱庭の次元座標は高値で売れる。まあ、搾取目的じゃなく完全な嫌がらせ目的だったら、全く別の次元座標を記入しているかもしれないけどね。適当な次元座標を入力してるだけなら次元の狭間に飛び出るだろうから簡単に帰還できるけど、太陽の次元座標あたりに狙って放り出されたりでもしたらマズい。

その可能性を加味しても、この一連のやり取りと次元座標は高値で売れると思うけど。発展したデーモン国家には専門の調査員までいるらしいしね。売りに行くハードルは高いけど、大事に保存しておくか。

んー。でも、ショップアカウントに紐付けられたメールアドレス以外の捨て垢や捨てアドの入手方法は見付かっていないし、メールを送った相手の特定、次元座標がなくてもそのうち出来ると思うんだけど……考えないのかな。魔素成金とか言われるくらい魔素が湧き出す僕は大口のお客さんや取引相手になり得る相手だって。敵対したらマズいかもなあって。考えないんだろうなあ。ニンフが弱いってのは周知の事実だし。

魔法少女大乱2のデーモン国家突入編で魔法少女達が奴隷にされていたニンフを解放して味方にしたエピソードがある。

デーモンは侵略してくるような悪辣な奴だけじゃないんだってプレイヤーと魔法少女に印象づけたシーンだった。その時のイメージが強いから、ニンフは善良で弱くて金になる種族なんだって魔法少女大乱を遊んだプレイヤー皆に刷り込まれている訳だ。

うん。箱庭を出ちや駄目だね。カモにしか見られない。

「気持ちを切り替えよう。やる事は幾らでもある。そうだよね」

「それな」「かもね」「そかな？」

言葉の意味が分かって言っているのかイマイチ不明瞭だけど、きやらきやら笑いながら後を付いてくる娘達は可愛くて、今まで足りな

かった潤いをもたらしてくれる。

小躍りしながら僕の周囲を浮かんで回っている半透明で小柄なデーモン。彼女達が僕の進化デーモンであり、元スライム達だ。

人によつてはスライム時代の方が癒やされたって言うかもしれないけど、僕の周りには今まで人のように見えるデーモンは全くいなかったからね。個人的には人化してくれて、とても助かった。



N小精霊（水）（1／10）

有利特徴：事象具現+

不利特徴：魔素枯渇―

掌大の大きさをした半透明な少女のエレメント。

万物を構成する四大元素の一つであり、対応する現象を引き起こす。



エレメント。四大元素。

古代ギリシャの哲学者によつて唱えられた万物の根源。原初的要素だ。

世界は火・風・水・土から成り立っているというゲームの属性でも有名な概念だ。今では原子が物質を構成する具体的要素を指すのに対し、二元素が性質を包括する抽象的概念だとされている。要は燃焼は火の概念があるから起こるっていう類いの話だね。

彼女達はこの四元素論を下地に錬金術の大御所パラケルススが提唱した元素を司る精霊、の雛形かな。まだNランクモンスターに過ぎないし、現象そのものと言える程の力はない。せいぜい対応する元素に由来する魔法を使えるつてくらいだ。そう魔法を使える。

スライムからエレメントとなったこの娘達は対応する元素の魔法を使用する事が出来るんだ！

つまり、魔素から水や石を生み出せるという訳。めっちゃリーズナブルに。

不利特徴に魔素枯渇があるように彼女達は生きてるだけで現象を無意識に起こしてしまうから魔素の枯渇してのような箱庭じゃ問題になるかもだけど、うちの箱庭なら全く問題ない。いや、スライム達の放出する程度の魔素で賄えてるから消費が気になるような箱庭はもう詰んでいると思うけどね。

むしろ役割的には彼女達が増えれば増える程、箱庭は魔素で満たされていく事になるはず。

そもそも、箱庭の環境はおかしいんだ。僕の箱庭は土地一面全てが森で覆われている。なのに森林に必要な水は存在してなくて地面の栄養もスカスカで砂漠の土のよう。太陽の代わりの太陽結晶の光も弱くて光合成に必要な光量に届いてない。箱庭の端の方はずっと暗いままだ。これは僕があくまで森の精であって、火・水・地に対応する属性を持ち合わせていない事が理由で起こっているんだと思う。

その不具合の全てを補って森を存続させているのが魔素だ。にも関わらず僕は一日120魔素の貯蓄を個人で生み出している。

つまり僕の放出している魔素は120魔素程度じゃ収まらないって訳だ。たぶん。

対応する現象を引き起こせる小精霊達なら、森に水をもたらす土に栄養を与え日の光を届け大気に循環を起こしてくれる。箱庭に雨が降るようになれば万々歳だ。

空気も乾燥してて肌がピリピリするんだよね。魔素で無理矢理、誤魔化してたけど。

うん。一個気付くと連鎖的に足りない物が浮かんでくるな。こんな環境で豊かな森を維持する魔素の偉大さよ。

まあ、たった小精霊3体でどうにか出来るような規模の話じゃないんだけど。そこは長い目で見ていくしかない。そもそも、生まれたのは水・土・風の小精霊だから火の小精霊が足りないし。

「ホント仕事は幾らでもあるから、頼むよ」

「そかな?」「そかも?」「そだよ」

首を傾げたり頷いたりする小精霊達。

彼女達こそが僕の進化デーモン。

僕の箱庭の主要眷属だ。

【実況】魔法少女ウオッチ15

【実況】魔法少女ウオッチ15

8139：名無しのインベーター

炎熱の魔法少女バーニングウオツシャー、野生のデーモン群を掃討

<http://www.mytube.com/bainin>

gu

8140：名無しの転移者

うおおアカネちゃん、がんばえー

8141：名無しの転移者

爆炎でスカートが翻ってみえ…みえ…

8142：名無しの転移者

…ふう。お前から中学生のガキに何、欲情してんだよ

8143：名無しの転移者

オマエモナー

8144：名無しの転移者

魔法少女は別腹です（キリッ

8145：名無しの転移者

アカネちゃん良いよね。覚醒したばかりで擦れてない

8146：名無しの転移者

良い

8147：名無しの転移者

特に救助が間に合わなくて、被害者が次元の穴に消えていくのを見る表情が最高

8148：名無しの転移者

今度、アカネちゃんのお友達も同じ目に遭わせてあげるね

8149：名無しの転移者

愉悦部がよお

8150：名無しの転移者

まさに外道

8151：名無しのデーモン

あの……雑に片付けられてたデーモン。SRモンスターだったと
思うんですけど

8152：名無しの転移者

そうだよ（白目）

8153：名無しの転移者

それが何か？（感覚マヒ）

8154：名無しの転移者

ざっと20体はいましたねえ

8155：名無しの転移者

流石に多少は苦戦するやろw

←

たまげたなあ（）

8156：名無しの転移者

被害者が消えて、始末するのに5秒もかけてない……

8157：名無しの転移者

次元の穴が閉じる前に突入。ワンチャンあったんじゃない？

8158：名無しの転移者

向こうのデーモン心臓バクバクやったらうな

8159：名無しのデーモン

いや、次元転移する前に転移先の座標風景を視認するのは高等魔術
だ

気付いてなかった可能性が高い

8160：名無しの転移者

気付いたら箱庭に魔法少女が居る？

何その悪夢

8161：名無しの転移者

おら、お前からアカネちゃん好きだろ？ 箱庭に呼べよ

8162：名無しの転移者

芸能人が好きだからって直に会いに行くのはハードル高くない？

8163：名無しのミュータント

俺、魔法少女に握手してもらった事あるぞ

8164：名無しの転移者
隙あらば自語り

8165：名無しの転移者
隙を見せた方が悪い

8166：名無しの転移者

ミュータント良いなー。悪事を犯さなきや普通に民間人扱いなん
でしょ？

俺だつてまだ何もやってないのに……

8167：名無しの転移者

>>8166 まだ

8168：名無しの転移者

>>8167 これは時間の問題ですねぇ

8169：名無しの転移者

北条さん「ミュータントが無害？ おかしいなあ変だなあ。

じゃあ、なあんで君からは血の匂いがするんだろうなあ

……」

8170：名無しの転移者

やめてクレメンス

8171：名無しの転移者

ウィッチ予備軍第一候補さんじゃないですか（震え声）

8172：名無しの転移者

まさか原作の殺戮魔女が実在しているとは……見抜けなかった。

この海のry

8173：名無しの転移者

ミュータントを家族諸共、殺してないからセーフ（

8174：名無しの転移者

ホントかあ？ 実は裏で殺つてんじゃないのかあ？

8175：名無しの転移者

政府「民間人、殺した？」

北条さん「擬態したミュータントでした」

政府「なる程な！」

8176：名無しの転移者
なる程な！　じゃねーんだわ

8177：名無しの転移者

妙だな。ミュータントだろうと悪事を働かなければ民間人だったはず……

8178：名無しの転移者

魔法少女に殺されたミュータントなんでしょ？

どうせ悪人だったんだからOK

これが世間の声だぞ

8179：名無しのミュータント

あれ、魔法少女に握手してもらった時。俺って実はヤバかった？

8180：名無しの転移者

それが北条さんだったら人間でもやべえわ

第11話 歴史再現

朝、トレント達とマンドレイク畑の様子を見て何時も通りゴブリンを追い払う。その後、山菜と果実を採取してシヨップに納品。

昼はコボルト達の糞尿からコバルト鉱石の抽出。するのを、酸性の強い魔獣種のスライムから品種改良して作られたクリーンスライムに任せる。精霊種ほどの繁殖力はないけど、知性は魔獣種の方が高く簡単な指示は通るから便利だ。消化しづらいゴミを指定ヶ所に吐き出すようにつとくだけでコバルト鉱石が手に入る。

つまりコボルトの糞を食べたクリーンスライムの食べ残しが高値で売れる訳。なんとも言えない妙な感覚がするな。

トレントの繁殖事業はコボルトの餌である鉱石とクリーンスライムを魔素で買ってるから一旦中止。仕入れているのは火星の酸化鉄や小惑星から採れた銅、鉛、亜鉛、ニッケルなんかの地球にもある鉱石。普通の岩塊でも大量に食べさせればコボルトはコバルト鉱石のウンチをするんだけど、質の良い餌を与えた方がレアメタルの割合が増えるんだ。

正直、インベーターから魔素でコボルトの餌を買うのは微妙だけどね。わざわざコボルトに鉱石を食わせてコバルト鉱石に変換しなくても、そのまま地球に売れば現金化できる。

でもそういう横やりは卸先のミュータント商會に良い顔されないからなあ。直接、インベーターと売買してる部門の顔を潰すんだとか。地球じゃ入手不可能な魔素を対価に出来るデーモンの方が中抜き分を加算しても安価に鉱石は入手できるんだけど。割高になっても地球の商品をインベーターに売り込めた方がお得なんだと言う。

一応、精霊種のコボルトが生み出した奇跡の石って触れ込みでコバルト鉱石は地球で高値で売れるんだけど、産業として考えるならインベーターと競争しても勝ち目はない。向こうは月に眠ってる鉱石のイルメナイトとか、精錬せずにそのまま使える宇宙にしかない還元鉄とか、地球では存在を疑問視すらされている土星の金属水素とかを何百トンと採掘可能なんだしね。

宇宙は資源の宝庫。20体のコボルトが排出する程度のレアメタルなんて誤差。小遣いにしかならない訳だ。

だけど。そう、逆に考えたら小遣いにはなる。なるんだ。

「ああ、やっと手に入れた。地球のお金」

○両性ニンフ

振り込みは確認した？ 約束を履行して貰うよ

○ミュータント互助会取締役
マジか

○両性ニンフ

言ったよね。現金で払えって。僕、覚えてるよ

○ミュータント互助会取締役

いや、普通に商会経由で買えよ

○両性ニンフ

手間賃が高すぎでしょ！ 何だよ牛丼一杯、千円って。倍額じゃないか！

○ミュータント互助会取締役

俺だって暇じゃねーんだよ

○両性ニンフ

知ってるよ。近隣の宿無しミュータントが家に押し掛けたんでしょ？

そんなご大層な肩書きを押し付けられて。少しでも金がいるんじゃないの？

○ミュータント互助会取締役

牛丼一杯800円だ。それで手を打とう

○両性ニンフ

支払ったのは千円だ。バナナも付けて貰うよ

○ミュータント互助会取締役

お前、本当にバナナが好きなの？

○両性ニンフ

いいからバナナ買ってきて！ バナナ！！

うん。まあ、ね。

仕方ないんだ。デーモンは魔素で飢えないけど食べ物をお口に出来ない訳じゃない。

現代人が品種改良される前の山菜・果物で食事を我慢し続けるなんてもう拷問だよ。

カレー、すき焼き、寿司、ケーキ、チョコ、アイス。

今なら手に入る。もう枕を濡らす必要はないんだ。

インベーターのコピー商会は、複製するだけなら兎も角、ショップの販売ラインナップに並べるのは枠を圧迫する癖に安価で無駄が多いって理由で出品しなかったし。デーモン国家経由じゃ嗜好品扱いでろくに流通してなくて僕じゃ手に入れられなかったし。マジで地球が最期の希望って感じだったんだ。

僕の箱庭が一定の文明水準に達したら絶対に料理文化は地球から継承する。絶対にだ。

そう宣言しても良いくらいには地球の料理に飢えてた。泣きそう。

「念願のバナナを手に入れたぞー！」

テツテレー。

アイテムボックスに送られてきた食品にひゃっほうと僕は歓声を上げた。

前世じゃここまでバナナ好きじゃなかったんだけどね。ニンフになつてから、何故かどうしても欲してやまなかった。

半分は女体化してるからかな？ ま、どうでもいい。大した事じゃない。

そう僕はウキウキと一本のバナナをアイテムボックスから取り出して皮を剥いた。

ダラダラと口からヨダレが止まらない。

「あーん」

大口を開けてバナナに齧りついて。

バチンと目の前に火花が散った。

最初に種なしバナナの栽培が始まったのはアジア大陸の東南端マレー半島。でも、その遙か前から大切な食料としてバナナの種を人間は地に植え増やし子々孫々へと継承して来ている。何百年も何千年も何万年も国が生まれて滅びるよりも遙かに長く。数万年かけて継承し続けたバナナの果樹の中からたった一つ、種のない突然変異のバナナが世に生まれ出たんだ。およそ5千年前。人は果樹の枝を利用して一代で終わるはずだった異形のバナナを更に世界中に増やしていった。僕はそれを宙に浮いて只ずつと見ていた。

次から次へと生まれては死んでいく人間が少しずつ少しずつ世界に満ちていく。それが早回しをしたかのようなスピードで目の前に展開されていった。

マレーシア・タイ・ミャンマーとバナナは北に伝わって行き西のインドへ。そこから更にインド洋を越えてアフリカ大陸へ。

なんと紀元前四世紀にはあのマケドニアのアレキサンダー大王がインドまで遠征してきてバナナを発見している。その地で僕は遠目に見た彼と目が合った気がした。

東アフリカから西アフリカへ大陸を跨いで伝播していったバナナは更にカナリア諸島に辿り着き、16世紀のコロンブスによるアメリカ大陸発見を機に大西洋を越えアメリカ大陸へと渡っていった。そして19世紀にはアメリカ資本をもとに中南米各地やフィリピンで大規模生産を行い始め、種なしバナナが世界中で販売されるようになる。

その壮大な歴史を瞬く間に目にして何時の間にか泣いていた僕は。「ああ、そうか」

無意識に生やした種なしバナナの果樹へともたれ掛かっていた。「バナナの品種改良をするって事は、人類の歴史を再現するって事なのか」

何か途方もない壮絶な偉業を達成したかのような気持ちで胸が一杯だった。

うん。この感動を皆にも伝えなくちやならないな。
ずずつと鼻を吸った僕はそう思い至って掲示板を開き、どう伝える
か暫し悩み、簡潔に一文だけ書き記した。

【交流用】総合雑談スレ part 5

877：両性ニンフ

バナナ、超うめえ！

878：名無しの転移者

草

879：名無しの転移者

草

880：名無しの転移者

>>877 そうか、良かったな（生暖かい目

第12話 異界ルール

BANANAの偉大なる歴史に触れて感極まり箱庭に種なしバナナの果樹を生やしまくった後、僕は我に返った。

いや、こんなに生やしても食い切れないし、種なしバナナって挿し木で増えるから放置したらそのうち枯れて消えるよね。魔素で維持したら負担で赤字になるし、美味しい以外に良い事何にもなくない？

「あ、しくった」

そうだよ。常に人の手が必要な改良種は在来種に比べて生命力が弱いんだ。

うちの箱庭は地球のように専門の農家を用意できるような人口はない。というか、僕しかない。

品種改良されたバナナはもう自在に生やせ……いや、品種改良されたキャベンディッシュ種のバナナは好きに生やせるようになったんだから、食べたくなくなったら生やすくらいで良かったんだ。バナナをキメすぎた。

「どしよ。せめてショップで可能な限り売り飛ばす？」

幸いな事に精霊王であり下級とはいえ女神のニンフ（森精）だったからか魔素の消費は気にならない程度ですんだけど。

ちよつと箱庭のバナナの果樹を魔法で大まかに把握したら少なくとも数百本は生えててワロタ。魔素消費が重かったらヤバかったね、ガチで。危な。

「仕事の前に中断してた食事の続きをしなきゃ」

現実逃避にアイテムボックスへ届いている800円もした牛丼を取り出して、青空の下で食事と洒落込む。僕の箱庭には虫もいないしキャンプには最適だね。

まるで生き物の音がしない静寂な森は僕には寂しく感じるけど。スライムすら滅多に見ない。広さの割に生き物の数が少なすぎるんだ。

「うわ、箸を入れ忘れてる。バナナも房じゃなくて一本だったしサービス悪すぎだろ」

むむっと押しに弱い貧乏くじミュータントに悪態を吐いて傍に生えてた木の枝から割り箸を作成する。

木材関連の生産に多大なボーナスが入るのは森精ニンプの数少ない利点だ。形状変化くらいなら、ちよちよいとその場で出来る。

「それじゃ頂きまーす」

パクツと肉とホカホカのご飯を口に入れた瞬間、再び目の前に火花が散って――。

——そう、軟らかく粘りの強い米は単体では美味しいものの牛丼に合わせた時、タレの通りが悪く吸水してベチャついてしまう。だから牛丼には粒立ちが良く、程よい粘りと甘みを併せ持つ米が必要なんだ。それが北海道の『きらら397』の品種にアメリカ米をブレンドしたものであり、『きらら397』は石狩り川流域である――

「ハッ」

牛丼を口にした瞬間、またもトリップしてしまった。

何か本当に危ないクスリをやってる人みたいだな、僕。

恐る恐る再び牛丼を口に入れると今度は何ともない。普通に美味しい牛丼だ。

「牛肉の方は何も分からなかったし米に反応して稲作の歴史を垣間見たっばいかな」

今度は弥生時代で卑弥呼に抱きついた幻覚を見た。謎すぎる。

でもこれで、品種改良された植物の生成方法は確定したな。実際に収穫された食材を口に入れるだけで良い。そうしたら僕は植物に纏わる歴史を再現できるんだ。

「でも稲までなら兎も角、米にするにはやっぱり手間必要」

そこまでしてショップで売るのは面倒くさい。僕は果物・野菜担当のニンプで行こう。

もうマズいなんて言わせない。地球産フルーツの威力を思い知るが良い！

○両性ニンフ y j 5 0 2 γ 9 | h w さん

・種なしバナナ 1 魔素

品種改良されたキャベンディッシュ種のバナナ。

B A N A N A を崇めよ！

レビュー

★★★——肥満オーク

まさか地球の食い物が手に入るとは思わなかった。

でも味は良いけど、不思議と量が足りない。何故か食った気がしない。

★★★★★——ギャル人魚

スイーツとして購入。何でかペロツとお腹に入る。うまし！

★★★——美形ドライアド

内包された魔素が乏しい。

麗しい乙女が手作りしてる事を考慮して星2。

★★★——畜生エルフ

食い出が足りん。改善しろ。

アイテムボックスに100房、ショップに100房のバナナを出品。そろそろ夕方になるから今日は限界数まで魔法で乱獲した。

でも暇を持て余してるデーモン達が秒速でレビューしてくるんだけど思った程の反応じゃなかった。味は凄く良くなってるのにも関わらず。

「食った気がしない？ 何でだろう……。あ、魔素不足。地球の果物だからそれで」

デーモンは魔素がある限り飢えない。この項目をまた見逃してた。この言葉は魔素がないと普通の食べ物が必要って意味じゃなくて、普通の食べ物じゃ腹の足しにはならないって意味なのかも。僕の勘違いじゃなかったら。

身近のデーモンで例えるなら、コボルトは伝承として鉱石を偽物と

すり替えるって謂れがあつたから本能的に欲していただけで、身体を構成する栄養として鉍石を口にしなきゃいけない訳じゃないって感じかな。あくまで食べてるのは鉍石に内包された魔素。地球は魔素が少ないから普通のデーモンは食料には見向きもしない。魔素と神祕の足しになる人間だけを狙って侵略し続けている訳だ。

でも、シヨップに出品したバナナは地球産じゃなくて僕の箱庭で生成した果物なんだけど。

在来種の山菜・果物には魔素が詰まっていたらいいし、ニンフの力で促成栽培するから駄目って話でもないんだよな。

「あのバナナは人類の歴史を再現して品種改良した奴だから、それで？ 地球環境すらも再現してた？」

ログハウスへの帰宅中にまばらに生えるバナナの果樹を確認してみたけど、確かに周りの植物に比べて魔素濃度が低い。弱々しくて枯れそうに見える。

うーん。植物は植生がそれぞれ違ってて気候や土地条件の違いで根付かない事もあるし、実の生る季節や保存に適した温度と湿度も違うけど……そんなのニンフの力でまるっと無視できるんだよなあ。それなのに枯れそうに見えるってのはやはり魔素が原因かな。周りの植物に自然淘汰されそうになってる？

「難しい。素人が農業するのは困難だって確かによく耳にするけど」

脱サラして農業を利用しない身体に良い農作物を作って暮そうと田舎に移住を決意して、虫害で近隣の農地まで駄目にしたっていう恐ろしい話を聞いた事があるしな。確か最後は村八分にされて都会に逃げ帰ったんだっけ。

一見、良さげな方策に見えても、その土地に合わせた施行をしないと駄目って訳だ。

「でもバナナの自力での品種改良とか僕には無理」

あくまで嗜好品として売るかな。プレイヤーのデーモンなら腹が膨れなくても買うでしょ。

バナナの果樹も数百本はあるんだしね。魔素に適応した個体が現れるかもしれない。

「うまうま」「あまあま」「もぐもぐ」

「君らも気に入った？」

空中に浮いた小精霊達もバナナの甘味を口にして笑顔になってる。その数、およそ20体。

うん。何時の間にかトレントより多くなってるね。あれから数日しか経ってないのに。何かはずい。

でも仕方ないんだ。だって投資に対するリターンが大きすぎるもの。

トレントは一苗を眷属にするのに200魔素も必要なのに、小精霊はスライム時代に眷属にしたら10魔素で済む。おまけに神秘も提供してくれる超優良種なんだ。

Nランクの小精霊よりRランクのトレントの方が奉納する神秘の質は高いんだけど、繁殖の手間を考えたなら小精霊を増やす一択だよ。

正直、セクハラと金の事しか考えてないデーモン進化スレの住人を内心で小馬鹿にしてたんだけど、めっちゃ有用な情報だった。

ゴメンありがとう。気持ち悪い奴しかいないけど、天才だと思う。

「神秘の蓄積は何か目処が付いた。後はフルーツ購入費用の為に魔素の稼ぎを増やすか鉱石の輸入方法を変えるかだね」



箱庭名：アールヴ Heim

支配者：サルマ・フイメル

文明レベル：0

文明タイプ：原始／精霊

箱庭人口：38人

経過年月：16日19時間21分

箱庭面積：10 km²

魔素濃度：2078

蓄積神秘：102

保有戦力

N : 879

◆	U	S	S	R
◆	R	S	R	
◆		R		
◆	⋮	⋮	⋮	⋮
	0	0	0	2
				5

【デーモン専用】箱庭関連総合スレ#4

【デーモン専用】箱庭関連総合スレ#4

9121：名無しのデーモン
前に500魔素で売つてたSRモンスター持つてる奴おる？

9122：名無しのデーモン

>>9118 いやいや。プレイヤーで連合を組んでも魔法少女は無理だつて

9123：名無しのデーモン

>>9118

インベーターを次元転移で移送するまではOKだけど、アイツらに勝ち目なんてないだろ

9124：名無しのデーモン

>>9118

そこまでプレイヤーつてだけで信頼できるか？

銀河帝国がデーモンを捕獲して研究してるのは原作で記述があっただろ

9125：名無しのデーモン

>>9118

次元座標に転移したらインベーターに捕まって売り飛ばされるに100ペソ

9126：名無しのデーモン

アイツら地球の商品をコピーして俺らに売りつけて得た魔素を電子マネーに両替して豪遊してんだぞ。絶対許さん

9127：名無しのデーモン

先生！俺もVRゲームがしたいです！

9128：名無しのデーモン

諦めなさい。試合終了です

9129：名無しのデーモン

そんなー(´・ω・｀)

9130：名無しのデーモン

そろそろスレ違いだ。話題を変えよう

9131：名無しのデーモン

んじゃ、>>9121に答えるかな。ちなみに俺は持ってない

9132：名無しのデーモン

俺も俺もーw

9133：名無しのデーモン

俺は持ってた。そんで箱庭ごと、売った

9134：名無しのデーモン

>>9133 何で箱庭スレにいるんだよw

9135：名無しのデーモン

比較的にもともなデーモンの溜まり場がここだからだよ（血涙

9136：名無しのデーモン

ちなみに箱庭って何魔素で売れたの？

9137：名無しのデーモン

50万魔素（ボソ

9138：名無しのデーモン

は？

9139：名無しのデーモン

ほあ!?

9140：名無しのデーモン

え、ガチで？

9141：名無しのデーモン

ご：ごじゅーまん……だと……

9142：名無しのデーモン

え、え？

だって俺の時給3魔素なんだぞ？ え？

9143：名無しのデーモン

うそだ!! 50万魔素も損した何て信じないぞ!!!

9144：名無しのデーモン

>>9143 涙ふけよ

9145：名無しのデーモン

黒羊デーモンは大変なものを壊していきました

9146：名無しのデーモン

あなたの心です

9147：名無しのデーモン

草

9148：名無しのデーモン

何一つとして笑えない（ガチトーン

9149：名無しのデーモン

うあああああああああああああああああああああああああ
あああああああああああああああああああああああああ
あああああああああああああああああああああああああ
あああああああああああああああああああああああああ
あああああああああああああああああああああああああ
あああああああああああああああああああああああああ

9150：名無しのデーモン

何人が発狂してるw

9151：名無しのデーモン

そりや唐突にS A N値チエツクをされりやあな

9152：名無しのデーモン

悪魔が……悪魔がやってくるよ。黒い羊の悪魔が僕の大切な物を
壊していくんだ。。

何時まで経っても悪夢が覚めないんだ……助けてよ。誰か僕を起

こして――

9153：名無しのデーモン

w w w つうえ w w w つうえ w w w か w w w い w w w そう w w w

9154：名無しのデーモン

はえ〜すつごい悲鳴ですわw

9155：名無しのデーモン

阿鼻叫喚で草

9156：名無しのデーモン

そっかー、箱庭を売れば俺も遊んで暮らせるのか。そっかー^^

9157：名無しのデーモン

ああ。今日まで苦勞してきたのはこの時の為だったんやな

9158：名無しのデーモン
おもしろすぎw

9159：名無しのデーモン
箱庭スレの住人が次々と脱落しそうになってるのマジで草

9160：名無しのデーモン

>>9121 で、何でSR黒き仔山羊を持ってるか聞いたの？

9161：名無しのデーモン

ころしてやる。冗談なんかじゃないぞ。地球に行って片っ端から殺してやる。人間だろうがデーモンだろうがインベーダーだろうがミュータントだろうが知るか。全員死ね今日死ね直ぐ死ね兎に角死ね、ころすころすごろすうー!!

9162：>>9121

いや、なんてーかき。魔素に余裕が出来たから買ってやってもいいかなーって

1000魔素は出すよ

9163：名無しのデーモン

お、マジ？

9164：名無しのデーモン

太っ腹じゃん

9165：名無しのデーモン

騙されるなよ。SRは最低でも2千魔素で取り引きされてる
千魔素は論外だぞ

9166：名無しのデーモン

>>9121（。ㇿ）、ペッ

9167：名無しのデーモン

>>9121 消えろ俺にぶっ飛ばされんうちにな

9168：名無しのデーモン

手のひらクルクルで草

9169：名無しのデーモン

ん？ じゃあ黒羊デーモンの親って数千×1000匹で数百万魔素は稼げたんじゃ？

9170：名無しのデーモン
そうだぞ。それがURデーモンの恩恵だ

まあ、流通させ過ぎると値下がりはするだろうが

9171：名無しのデーモン
馬鹿すぎてワロタw

9172：名無しのデーモン
今、思い返すと凄いらッキーボーイだったのにw

9173：名無しのデーモン
デーモン国家に行って売るだけで億万長者になれたのに自滅する
奴とかおるー？w

9174：名無しのデーモン
おるやろがい！

9175：名無しのデーモン
現在進行形で巻き添え食らってますが何か？

9176：名無しのデーモン
くあwせdrftgyふじこlp

第13話 時代の流れ

○両性ニンフ

じゃあ、鉱石資源と食料資源の物々交換そのものはOKって事？

○肥満オーク

ああ。うちの箱庭はNイノシシを繁殖させて食肉として売る事で魔素を稼ぐ方針だからな

食料が豊富な程、繁殖スピードが上昇する有利特徴があるんだが環境が山地で困ってたんだ

○両性ニンフ

鉱石を採掘しての資金稼ぎはしないんだ

○肥満オーク

デーモンの鍛冶師は先祖代々、専門の業者から買い付けてて新規参入には厳しい

インベーターは魔素を受け取りはしても還元はしねえから商売相手としちゃ失格だ

おまけに鉱物なんぞ幾らでも宇宙にある。考慮に値しねえな

○両性ニンフ

なる程。それでインベーターのコピー商会に食料を売ろうとしても駄目だったんだ

でも地球とは商売しないの？

食料は農家保護を理由に断られたけど希少鉱物ならミュータント商会を介せばいけると思うよ

○肥満オーク

いずれ滅ぶ星の金を貰って何になる。あんな物は単なる紙切れだ

○両性ニンフ

魔法少女が大勢いる地球が減びる？ 本気で言ってるの？

○肥満オーク

逆に聞くが何で滅びないと思ってるんだ

銀河帝国の一企業と星の数程あるデーモン国家の一つに攻められ

た程度でピーピー言ってるんだぞ

○両性ニンフ

でも原作じゃ、4作目以外は魔法少女側が勝ってたじゃんか

○肥満オーク

ああ。地球の軍隊じゃなく魔法少女が、勝ってたな

どういう原理で覚醒してるのかもよく分らん、遺伝で力が子孫に継承もしない謎の存在が

○両性ニンフ

まあ、そうだけど

でも戦力はピカイチだし数もそこそこいるんだよ？

○肥満オーク

だから何だ。インベーターは太陽系に侵略基地を築いて補給線を形成してるじゃねーか

侵略する野生デーモンだって日々増えている。誰かが地球の次元座標を広めてるんだ

○両性ニンフ

そんな。……地球って何時まで持つと思う？

○肥満オーク

間違いなく千年後には滅びてるぜ

○両性ニンフ

いや、なげえーよ

○肥満オーク

うるせえな。魔法少女が強すぎて計算できねえんだよ

インベーターも星間文明にすら到達してない星を本腰入れて侵略はしねえだろうしな

○両性ニンフ

野生デーモンだってミュータント強化の餌になってるみたいだし本当に滅ぶのかな？

○肥満オーク

魔法少女の意図的な増強も科学文明の飛躍的な進歩も無理ならそりゃ滅ぶだろ

インベーダーの植民地かデーモンの牧場と化す。百歩譲ってミュータントの巣窟ってとこだな

或いは

○両性ニンフ

量産ウィッチの地獄になる？

○肥満オーク

もつとも救いようがない未来だな。いつそ負けて支配された方がマシだろ

○両性ニンフ

まあ、それは同意

でも何で子孫には力が継承されないのにクローンだとOKなんだろうね

○肥満オーク

さあな。運営にでも聞かないと分からないんじゃないんじゃねえか？

○両性ニンフ

僕らを連れて来た運営も運営で謎の存在だよ

あ、そういやさ。何で地球と商売しないの？ 少なくとも暫くは安泰だっと思ってるんでしょ？

○肥満オーク

あの、やり取りがな……商社の営業マン的な挨拶を向けられた途端、吐き気が

○両性ニンフ

あつ（察し）

ショップのレビュー欄によく出没する肥満オークさんとの交渉に成功して、僕の箱庭の食料と彼の箱庭の鋤物とを物々交換する事になった。

魔素さえあれば幾らでも植物を生やせる僕と違ってオークである彼は箱庭の資源を取り尽くしてしまったら後がないんだけど、最初から箱庭の環境を改変するつもりだったから問題はないのだとか。僕

みたいな環境改変型モンスターを導入するみたいだけど幾らで購入出来るんだろう。ニンフみたいに大量の魔素を放出しないなら桁違いの額にはならないと思うけど。小精霊だって環境改変型に区分されるしね。

そこまでしてイノシシに拘ってるのはアレか。イノシシが肥満オークさんの進化デーモンなのかな。

うっ。肉は欲しいけど絶妙に食べたくない。想像しなきゃ良かった。

でも、地球滅亡の危機か。何か実感湧かないなあ。

天の川銀河のみで放送してるローカル番組インベーターTVの切り抜き動画に映る魔法少女は毎回、楽勝で戦闘に勝利しているし。

何時まで経っても陵辱されない魔法少女の姿に視聴者からテレビ番組にクレームが入るレベルで。宇宙人の倫理感よ。

「でも、あそこまで断言されると不安になってきた。今のうちに買える物は買い漁るところ」

まずは貧乏くじミュータントに連絡してフルーツの詰め合わせを買わせて……。ああ、現金払いじゃなく現物納入も今なら可能だな。

購入した食料を数倍にして返すって連絡すれば困窮してる彼なら乗るでしょ。品種改良した植物性の食べ物を片っ端から用意させよう。バナナのキャベンデイスシユ種と井物に合う米『きくらら397』にタマネギと紅シヨウガからラーニングしたシヨウガの多年草だけじゃ全然足りない。

8世紀のフランク王であるカール大帝に最低でも90種の野菜や果樹を栽培するよう言われたんだ。彼の遺志を無下にしちやいけな

い。
そうタマネギからの電波にうんうん頷いてショップアカウントのメールを開いた。

でも、ニンフの歴史ラーニング、端から見たらガチで怖いだろうな。タマネギを口にした後、無意識に跪いていたぞ僕。存在しない人物と会話してただろうし目の瞳孔も開いてたと思う。

「ん？」

手間賃代わりの食料提供を打診していると、同時に開いていたショップ画面に思わぬものが映って僕は目を瞬かせた。

見間違いかと新規商品欄を拡大して該当の商品をクリックしてみても表示が大きくなるだけで変わらない。気のせいなんかじゃなかった。

「遂に来たか」

そのページにはでかかど人間の写真が写り込んでいた。

第14話 検索『デーモン 給料 好待遇』

人間。魔法少女大乱の原作で大量にナレ死したり浚われたりする弱小種族でありながら、インベーダーのSF戦艦や数千年は生きたデーモンの王侯すら打倒しうる魔法少女を生み出す種族。魔法少女が本当に人間なのかは議論の余地があるけど、それは置いておこう。

今は何故、地球の人間がデーモンに狙われるかを語ろうと思う。

人間が美味しい獲物だと見做される最も大きな理由は、生存に魔素を必要としない知的種族な点だ。

デーモン国家でバイトをして暮してるプレイヤーからの情報で詳細が判明したんだけど、デーモンは階級毎に必要な魔素が増えていく種族なんだ。

NとRランクは日に1魔素以下。Rのトップ付近が日に1魔素の補給が必要になって、ようやく群れじゃなく個体として認められる。

こういう下層デーモンは月30魔素くらいの低賃金で雇われて雑に死んでいくらしい。基本、使い捨て。収入は食費の3倍くらいが目安なんだそうだ。

SRランクが生存するには日に最低3魔素の補給を必要とする。そこに魔法費用や強化費用が加算されていく感じかな。プレイヤーはここ。

この位階に到達すると次元転移の魔法を使用する事が出来るのでバイトでも好待遇だ。一時間3魔素の高給料で雇われる。フルタイム休みなしで働いたデーモンプレイヤーが半月で450魔素を手に入れて得意げな顔で自慢し、箱庭の値段を聞いて崩れ落ちた。

SSRランクは雇われる側じゃなく雇う側。商会のオーナークラスとなる。生存には最低でも50魔素は必要だという。

本来ならこの位階の長く生きたデーモンこそが箱庭を持つに至るらしい。自らの領土を得て新たな王に成り上がろうと野心を燃やしている。箱庭を売りたいプレイヤーにとっては有り難い存在だろうけど、真面に運営しようとして頑張ってるデーモンプレイヤーにとっては身近な脅威だ。

URランクになると大国の王侯クラスの存在になるので一般デーモンに情報は下りてこない。生存に消費する魔素を知る事が出来れば大まかな戦力に目安を付けられるからね。デーモン国家の最高機密レベルの話だ。

同種を気軽に売買するデーモンでもURは扱わない。この位階になると魔素なんて単なる数字。無意味な領域に突入するからだ。

SR黒き仔山羊を一夜で1000匹産み落としたURシユブニグラスを思い出して欲しい。

彼女は殺害に成功すれば箱庭の初期魔素に匹敵する程の魔素を放出する黒き仔山羊達を無から生成してみせた。流石はクトウルフ神話の豊穰神。僕みたいな精霊系種族の最高峰に位置するデーモンだったんだろう。

地母神、豊穰神は各神話に必ず存在する。つまり大国に一人は必ずそういう存在がいる訳だ。

その上でデーモン国家は箱庭内の魔素に魔術的な制約を施し、箱庭のデーモンが自由に魔素を補給する事を阻害した。魔素を大量に放出するニンフを国家奴隷として隔離・管理した。野良デーモンが容易くは生息できないような環境を整えて経済活動を通じて自らの意に沿うよう支配してるんだ。デーモンの財産権を認めていないにもかかわらず。

上手い手法だと思う。デーモンは生きたければ王を崇めて暮すしかない。誰だって苦労して確保した財産を理不尽に奪われたくはない。

うん。黒羊の親デーモン。どっちにしろ長くは生きられなかっただろうね。色んな意味でアウトな眷属だ。

実はこの点にも人間がデーモンに狙われている理由がある。人間は子を産むのに魔素を必要としない。

逆に言うとデーモンの繁殖には魔素が必須なんだ。普段は精霊種として魔素を放出しているトレントですら、急な繁殖には100魔素の成長促進を望んでいた。普通のデーモンは成長促進を用いなくても魔素を消費するんだろう。

これは自らの箱庭を持つに至ったSSRデーモンにとっては死活問題だ。ニンフを何とかして手に入れられれば良いが、そうでないならトレントのような商品作物を大量搬入して解決するしかない。魔石の貯蓄は一組織としてなら兎も角、国家として考えればまるで足りない。それに防衛の観点から箱庭が大きくなるまでは次元座標を知られる訳にはいかないのに大量の人手がいる。Nランクデーモンは頭が足りない。Rランクは手足としてなら我慢できるが自己判断できる程じゃない。SRまで行くと次元転移が可能になるから眷属以外は箱庭に招けない。

だが、おっと。ここに繁殖に魔素がいらす、生存に魔素がいらす、頭が良くて気が利き、Rランク並の神秘を捧げてくるのにNランク並の力しか持たない変わった種族がいるぞ？

もうね。狩られない訳がないよね。

長生きしたSSRデーモンは魔法少女と敵対してもワンチャンある私兵軍を持つてるし。魔法少女を眷属に出来たら戦力アップ間違いないし。おまけに人間は神秘で強化されないから眷属にせず野良のまま飼っていても反逆の心配がない。

人間牧場を運営する上層部に一部の人間を子飼いの眷属として取り立ててやるだけで何故か神秘も進んで捧げてくるようになった。ヨシッ！

「駄目だ。そりゃデーモンが侵略して来るよ。僕だって欲しいくらいなもの」

精霊種は生存と繁殖に必要な魔素は少ないけどゴブリンとコボルトを見たら分かるように神秘の面でマズ味だからな。長い調教が必要。

品種改良で調整されたトレントは魔素も神秘もプラスだけど代わりに世話が必要になった。まあ、成功の部類か。

小精霊も僕の進化デーモンだから神秘を捧げてくれるけど、野良だと訳の分からない言動しかない典型的な頭Nランクらしいしね。

「人間の有用性が凄いな」

こういう理由でデーモンは人間を地球から浚おうとしてるんだけ

ど、何故か一部のデーモンは人間を直接、魔素へと還元しようとしている。

たぶんSSRの高位デーモンが重用してるのを見て下っ端が形だけ真似たんだろうな。仕様を理解しないで適当に真似する奴、前世でもよく居たし。

「つまり……ここで僕がシヨップに出品された彼らを見逃すと、魔素に還元されるかモンスターの苗床になるかか」

いよっし買おう。

うん、良心を宥める為の単なる理論武装だ。シヨップは僕と同じプレイヤーしか買えないし。そこまで非道な事はされないとと思う。

でも人間が欲しくて購入するんだと、僕も所詮は単なるデーモンの一人なのだと認めたくない。人身売買なんてデーモンなら普通だっ

て感想しか浮かばなくなっているけど、それでも、僕はまだ人間なんだ。後、時たまドン引きするようなプレイヤーもガチでいるからな。万が一はある。

「値段は日本円で計算すると3万円か。地球の紙幣って事は販売したのはミュータントだな」

概要欄を見ると紛争地帯で傭兵をしているミュータントでクライアントから給料として渡されたと書いてある。

いや、状況的には餌として支給されたっぽい。ミュータントが人間を捕食すりや強化されるのは広く認知されてるからね。

俺は傭兵プレイがしたかっただけで人食いの化物になりたかった訳じゃないって愚痴が延々と書かれている。

「んー、ついでに食料も送ってあげようか。戦地では貴重な物だろうし」

一月足らずで戦場に適応した真面目な倫理感が残ってるミュータントなんてレアだと思うし支援してあげよう。

購入画面に進んで手続きを終えて、彼のシヨップアカウントのメール宛てに食料支援の用意があると書き込む。

本当かっとなさげな反応があった所を見ると中々飢えてるみたいだね。良いよ、直ぐに送ってあげよう。

このアイテムボックスに眠っていた100房のバナナを！

「良い事をしたな」

御礼は要らないよつと書き添えてバナナを送りつけた。まだまだ箱庭に一杯生い茂っているから貧乏くじミュータントにも送ってあげよう。きつと喜ぶぞ。

「でも人間の値段が一人1万円か」

あまりにも安い。というか、わざわざ危険を冒してまで浚う必要なくない？

【ミュータント】不遇プレイヤーの酒場7杯目

【ミュータント】不遇プレイヤーの酒場7杯目

1：名無しのミュータント

よう、お前も選んじまったんだな。このクソ種族を。

分かるぜ。男なら最強を目指すもんだ。誰もが夢を見ちまうよな。

ここには同じ境遇の奴しかいない。馬鹿にするような無作法は厳

禁だ。

だから安心して溜まったものを全て吐き出しちまいな。

このテキィラは俺の奢りだ。せめて今だけは浮世を忘れて楽しんでくれ。

前スレ

【ミュータント】不遇プレイヤーの酒場6杯目

<http://www.myuutanto.com.no-shit/>

4920：名無しのミュータント

はやく人間になりたいーい！

4921：名無しのミュータント

秃同

4922：名無しのミュータント

まさか無料ガチャだけじゃなく移住地ガチャでも爆死してしまうとは

ミュータントの人権保障してる国、少なすぎてワロタ

4923：名無しのミュータント

ガチャは悪い文明!! 破壊する!!!

4924：名無しのミュータント

せやるか？ 人型だったら受け入れてる国も多いぞ

4925：名無しのミュータント

触手生物にだって人格はある！

4926：名無しのミュータント

侵略者のデーモンやインベーターの生物兵器より嫌われてるタイ
プじゃんw

4927：名無しのミュータント
只の化物より人間が変異した化物の方が悍ましいからね仕方ない
ね

4928：名無しのミュータント
いうてデーモンもインベーターも人間を食ったりはしないから
なあ

俺らの方が怖い言うんも分かる

4929：名無しのミュータント
そうか？

インベーターは脳を弄って洗脳してるし、デーモンはモンスターの
苗床にしてるだろ

4930：名無しのミュータント
ミュータントも体内に寄生して操るし、卵を産み付けて繁殖してる
んだよなあ……

4931：名無しのミュータント
それは野生ミュータントの極一部の話だから（震え声）

4932：名無しのミュータント
グロイ

4933：名無しのミュータント
流石はR18G

4934：名無しのミュータント
そんなミュータントがいるから過激派魔法少女がミュータントを
撲滅しようとするんだ！

4935：名無しのミュータント
では貴方が触手ミュータントを選んだ理由は何ですか？（面接官風）
4936：名無しのミュータント

A：触手に絡まれてエロい感じになった魔法少女が見たかったか
らです

4937：名無しのミュータント

／＼デデーン アウトー！／＼

4938：名無しのミュータント

ミュータントを撲滅しようとする魔法少女は正しかった？（グルグル

ル目

4939：名無しのミュータント

ちやうねん

4940：名無しのミュータント

魔法少女がエロいのが全部悪い

4941：名無しのミュータント

せやせや

4942：名無しのミュータント

と、被告人は申しており――

4943：名無しのミュータント

【審議中】（・・ω）（・・ω）（・ω・）（ω・）（

4944：名無しのミュータント

じゃあ、触手ミュータントは死刑という事で……

4945：名無しのミュータント

異議あり！

4946：名無しのミュータント

却下します

4947：名無しのミュータント

そんなー（・・ω・）

4948：名無しのミュータント

仲間割れはやめなー

6892：名無しのミュータント

>>>6887

いい加減、諦めたら？

ミュータントになったせいで人を食う事に抵抗を感じてないんで
しよ？

6893：名無しのミュータント

>>>6887

仕方ないって。檻に収監されて他に食い物を与えられないなんてもう詰んでるよ

6894：名無しのミュータント

>>>6887

RPGじゃないんだぞ？ ミュータントは何も食わなきや弱って
いくだけだ

6895：ミュータント傭兵

そうだな。もう三日は何も食べてない。喉もカラカラだ

この国じゃあ道端で子供が死んでいるのも珍しい話じゃない
最初から死ぬ運命だったんだろう

クライアントも生意気な私が気に食わなかっただけで

戦力を何時までも遊ばせておくほど暇じゃない

子供を食べば私だけは助かるな……

6896：名無しのミュータント

そうそう、もう諦めなつて

6897：ミュータント傭兵

だが断る

このミュータント傭兵の最も好きな事のひとつは

追い詰めれば妥協するだろうと

なめくさったクライアントにNOを突き付けてやる事だ

6898：名無しのミュータント

でもさあ……所持金も尽きてショップの利用も不可能になったん
でしょ

どうしようもないじゃん

6899：ミュータント傭兵

逆に考えるんだ

所持金が尽きてショップで買いたい物が出来ないならば売ればいいと
考えるんだ

6900：名無しのミュータント

具体的には？

6901：ミュータント傭兵
子供達をショップに売る

6901：名無しのミュータント
は？

6902：名無しのミュータント
え、本末転倒じゃね？

6903：ミュータント傭兵

人の出会いとは重力であり出会うべくして出会うものだ
もつとも難しい事は自分を乗り越える事。私は自分の運をこれか
ら乗り越える

6904：名無しのミュータント

何かすげえ

6905：名無しのミュータント

いや、騙されるな

このミュータント、単にやけっぱちになっただけだぞ
さつきからジョジョネタしか喋ってない

6906：名無しのミュータント

草

6907：名無しのミュータント

えー感動してたのにー

6908：美食家ミュータント

いい台詞だ。感動的だな。だが無意味だ（購入ボタンぽちー

6909：名無しのミュータント

ああ。愉悦部が来てしまった

6910：名無しのミュータント

うわあ……人肉スキーじゃんか

6911：名無しのミュータント

可哀想に今日の夜にはダイナーの食卓に並ぶ運命なのね

6912：ミュータント傭兵

>>6908

なっ！ 何をするだアーツ！

6913：名無しのミュータント

(ノドミ) アチャー

6914：名無しのミュータント

あーあ。やっぱこうなのか

6915：名無しのミュータント

そりやそうだよ。こつて魔法少女大乱の世界だよ？

少年漫画みたいな展開になる訳がない

6916：美食家ミュータント

ん？ 買えないぞ？

6917：ミュータント傭兵

！ デーモンプレイヤーからメールが来た!!

食料支援をしても良いと!!

6918：名無しのミュータント

マ？

6919：名無しのミュータント

このスレを見てたのかな？

6920：ミュータント傭兵

子供達を買ったのも同じプレイヤーだ!!

勝ったぞ！ 私は自分の運命を乗り越えた!!

6921：名無しのミュータント

パチパチパチパチ

6922：名無しのミュータント

おお、ブラボー!!

6923：名無しのミュータント

デーモンプレイヤーさんナイス!!

6924：名無しのミュータント

8888888888

6925：名無しのミュータント

ここぞというタイミングで横やりを入れたデーモンプレイヤーさんの
んのが光る

7231 : ミュータント傭兵

支援された食料が全てバナナなのは一体??

7232 : 名無しのミュータント

草

第15話 デーモン捕獲時は弱らせると良いぞい！

「おお、何かめっちゃ感謝されてる」

傭兵ミュータントの人にバナナを送ったら、何故か全く無関係のプレイヤーから次々と御礼メールが舞い込んできた。

実はこのミュータント、有名な人だったんだろうか。ライブ中継で投げ銭を貰うという配信プレイヤーもちらほらと現れ始めているし。戦場カメラマン的な人なのかな？

切羽詰まった女アバタープレイヤーがエロ配信をして結構稼いでいるらしいし、そういう界隈に興味がない訳じゃない。今度、見に行ってみようか。

掲示板のカメラ機能を活用した元手ゼロで始められるこの商売方法は無料で閲覧できるネット文化と相性が悪く成り立つか疑問だったんだけど、何故か結構巨額な現金や魔素が動く市場と化しつつある。

何処の世界にでも暇を持て余した金持ちはいるものなのか、この前なんか1000魔素をポンと出した配信リスナーがいたぐらいだ。

不思議と露骨なエロ配信をするプレイヤーじゃなくてアイドル的な可愛らしさを売りにしたプレイヤーの方が人気あったりする。もう箱庭経営じゃなくて配信活動を主軸にしたデーモンすらいる始末だ。

偶に掲示板で僕もやってみたらどうかと薦められるんだけど、ちよつとなあ。あまり人前に出るのは好きじゃない。

あ、でも、どうやって僕がバナナの送り主だって判明したんだろう。傭兵ミュータントの人が配信で言ったのかな？ スパチャの名前呼び感覚で個人情報晒すのは人身売買の直後だし止めて欲しい。

「ま、いいや。貧乏くじミュータントのように嫌がらせか？ つてメール返信してくるよりマシだしね」

バナナを100房も受け取っておいて酷い感想だ。現金換算で3,4万円はするんだぞ。

うーん。やっぱ、どうにかして食料を売れないかな。コバルト鉱

石ってレアメタルという呼び名に反してイマイチ儲からないんだよね。

具体的に言うと銀の十分の1以下。単価が低いから量を売ろうとしてもコボルトの数が足りない。魔素は余り気味なのに現金収入は全然だ。

「1魔素1000円って考えると、僕は毎日12万円分の利益を叩き出してるはずなのに金持ちって感じが全然しない」

他のデーモンに聞かれたら袋叩きにされかねないのは知ってるけどね。バイトを始めた社畜デーモン達の箱庭を失った嘆きは凄かった。

まあ、分かる。だって50万魔素って日本円で5億の価値はある感じだもの。子供の頃に住んでた隣家の失火で燃えたアパートが実は5億円もする豪邸でしたと言われたようなもんだ。そりゃ暴れたくもなる。

「デーモンの島流し。一月100魔素のブラックバイトだけど発見座標は好きにして良いって山師みたいな仕事すらあるしね」

無人の箱庭を発見なんて宝くじに当たるようなものだ。いや、箱庭の維持には高位デーモンが必要だから無人なんかじゃないんだけど。ニンフを含む一部のデーモンは人権を認められてないからデーモン国家的には無人なんだ。先進国が劣った原住民の事を考える訳がないよね。怖い。

それにデーモン国家に所属する高位デーモンの別荘的な箱庭だろうと秘匿されてる次元座標を売り捌ければ良い金になる。低ランクデーモンにとってはどっちでも関係ないか。

で、もし、新しい知的生命体の存在する次元宇宙に辿り着いたら。「場合によっては貴族階級に取り立てられる事もあるんだっけ。ランクデーモンからSSRランクへの成り上がりか。夢があるな」

蛮族文化の侵略種族だけどデーモンにはデーモンなりの秩序がある。

そこに希望を見いだしてデーモンと内通する地球人類もまた、結構な数がある。デーモンの眷属になれば不老不死が手に入る訳だし

ね。そりや多いよ。

デーモン側も人間を眷属にすりや魔法少女が生まれる可能性を消せるから実力が足りてないデーモンはそうやって管理を……。

「あーっ!! そうだよ人間は魔法少女になる可能性があるじゃん!!」
何が神秘で強化されないから反逆の心配はないだ。滅茶苦茶あるよ。クツソある。

魔法少女なら箱庭が崩壊すれば人間も全滅するから躊躇するだろうけど、ウィッチはデーモンの奴隷になるくらいなら死ねとか言うんだ。僕は詳しいんだ。

「べー。マジでやべえ。どうっすかなー。返品……いやでも勿体ないし」

人間がデーモンにとって有用な種族であるのは間違いないんだ。

僕が箱庭内でやって欲しい野菜・果実の収穫作業やトレントの世話にコバルト鉱石の運搬。これらの一見、単純作業に見えるだろう労働もデーモンならRランクはないと安心して任せられない。

Nランクの場合、野菜や果実を収穫する際に何か美味そうと勝手に食うし、あまつさえ食い残しを収穫物として献上してくる。トレントの苗木を世話しようとして枝を折るし、コバルト鉱石をうんこ塗れで渡そうとする。コバルトを働かせようとして全部、経験した。

眷属にした影響で命令をちゃんと理解できるようになってるのが奇跡なんだ。あのゴ布林種族でさえ眷属は命令すれば逆らわないし、僕に危害を加えようと暴れないし、群れで仲間と一緒に暮すしね。野良ゴ布林はもう酷かった。子供を一緒の場所に一定時間放置すると弱い個体が死んでるんだ。一回だけ魔法で様子を遠目に見て後悔した。

だから魔素関連を度外視しても、今の僕の箱庭では単純な労働力として人間は垂涎物なんだ。

「人間を眷属にすると種族がデーモンになっちゃうから魔素が必須になるんだよね。でもニフの僕なら問題ないかな?」

基本的な頭のスペックが影響してるのか人間を眷属にすればRランクのデーモンになる。

まだまだRランクは僕の箱庭には少ないし良いかもしれない。上手くやれば質の高い神秘を捧げてくれるし。

「試しに解放して様子を見てみるか」

そう僕はアイテムボックスから1枚のカードを取り出した。



N人間(3/10)

有利特徴：賢さ＋、神秘＋

不利特徴：魔素吸収――

魔素濃度の低い環境に生息する雑食の二足歩行生物。

科学技術を発展させる事を選んだ種族であり、魔素に由来する技術の習得は不可。



これがデーモンから見た人間の説明文だ。

神秘がプラスになってるのは魔素を取り込めないのに繁栄した不可思議な生き物だからかな。神秘値が高いのにそれが強さに直結しない奇形生命っていう訳。

うーん。でもこうやってハッキリと説明文として表示されると。

「やっぱり魔法少女は人間じゃない？」

そういう結論になってしまう。だってマイナスの2乗ってとんでもないペナルティーだぞ。

ニンフである僕にも箱庭外弱体化――って不利特徴があるけど、この特徴は単に箱庭を出ると戦力が低下するって意味じゃない。

自分の依り代である森を形成するまでひたすら魔素を収奪され続けるという事柄を表わしている。

一時的に依り代のある箱庭を出るだとか、魔素的な繋がりを維持したまま箱庭の外で暮らすなんてパターンなら問題ないんだけど。

依り代を物理的に失ってしまったり箱庭との繋がりを完全に絶たれてしまうとニンフは大半の魔素を依り代作成の為に割かなくてはならない。魔法も殆ど使えなくなる。そもそもニンフの精霊魔法は

依り代である自らの一部や担当属性を操る事に特化してるので、依り代のない状態での魔法使用なんてたかが知れてるんだ。

「人間の場合、魔法が使えなくなるだけじゃなく健康維持に魔素を利用する事が不可能になってる感じかな」

元々は存在しなかった寿命を受け入れ常に食事を必要とし怪我で簡単に致命傷を負うようになった。

その代わりに魔素の摂取が不要となる。

デーモンの理屈で人間を説明するところな感じ。そういう目で魔法少女を見ると突然変異というか先祖返り？

大昔の血筋にデーモンが混ざってるのかな。でも、その割には魔法少女の力は子孫には継承されないし。うーん。分からないね。

あ、ちなみにニンフの不利特徴に関してなんだけど。依り代がないとニンフは無力って奴。

この性質を利用してデーモン国家はニンフを生まれ故郷から引き離し、別のデーモン国家とトレードする事で無力化と資源の増加を効率よくやってるらしい。

公共工事の一つであり多額の魔素を注ぎ込んでやる一大事業、新たな箱庭の創造も多元宇宙から切り離して奪った土地に大量の魔石を持たせたニンフ達を括り付けて行うというんだから恐れ入る。よくまあ、そこまで一族を徹底的に搾取できるもんだ。

親切的なプレイヤーが嗤いながら丁寧に教えてくれて助かった。愉悦部も偶には役に立つ。

ま、そこまで苦勞して箱庭を作成しても現地のSSRデーモンが勝手に箱庭の王を自称し始めて、もとの次元座標から箱庭を移動させて盗むんですけどね。ざまあ。

移動した痕跡までは誤魔化せないから所属してたデーモン国家の追跡は逃れられないんだけど、その程度のリスクを背負わないようなデーモンじゃ端から王にはなれない。

そんで亡命してきた自称デーモン王に他国のデーモン国家がお墨付きを与えて、デーモンの大同土が戦争を始める訳。

何か地球でも似たような展開見た。まんま中世の封建制度だこれ。

「多少のリスクを負ってでも人間をそのまま利用した方が良いかもなあ……。現状は思ったよりマズいのかも」

歴戦のURデーモンなら転移する様子を見て、箱庭の次元座標の逆探知余裕でしたとか言い出すって伝記に残ってるらしいしね。

デーモン王からは逃げられないのだ。怖い。

「それじゃリリース」

魔素を込めて眷属にしてしまわないようにだけ気を付けて、軽い気持ちでカードから人間を解放したら3人の子供が現れてパタパタと倒れた。

そんで倒れ伏したままピクリとも動かない。

「しっ……死んでる!?!」

慌てて心臓の鼓動を確かめると微かに動いてはいる。だが瀕死で、今にも止まりそうだ。

信じられない。ミュータント傭兵。

アイツ、不良品を掴ませやがった。

【インベーター軍】対魔法少女戦略会議10日目

【インベーター軍】対魔法少女戦略会議10日目

823：インベーター幕僚外交担当

デーモンプレイヤーの次元転移による魔法少女急襲計画

協力が得られず頓挫しました！

824：名無しのインベーター

何をしてるか馬鹿もんっ！

825：名無しのインベーター

伍長。君はただのお使いも満足に出来ないのかい？^^ (ピキピ

キツ

826：インベーター幕僚外交担当

はっ申し訳ありません！

827：名無しのインベーター

伍長君さあ……

828：名無しのインベーター

役立たずで草

829：名無しのインベーター

俺の伍長君を虐めるなよ(ウホッ

830：名無しのインベーター

ヤラ ナ イ カ

831：名無しのインベーター

アッー！

832：名無しのインベーター

腐ってやがる。遅すぎたんだ

833：名無しのインベーター

何時まで経っても魔法少女を陵辱できないから(ホロリ

834：名無しのインベーター

性欲を持て余すならVRエロゲをやりや良いじゃんか

今、地球にいる魔法少女の等身大タッチワイファイギョアも販売されてるし

835：名無しのインベーター
それな

836：名無しのインベーター

そもそも地球に侵略する意味なくない？ 何の得があんの？

837：名無しのインベーター

地球の猿が発展して太陽系の先住権を主張し始めたら面倒くさい
じゃん

838：名無しのインベーター

人権ガン無視w

839：名無しのインベーター

星間文明にもなっていない原住民に人権なんてあるわけないだろ（ガ
チトーン

840：名無しのインベーター

悲しいなあ

841：名無しのインベーター

軍事企業の下請けの俺らにも人権なんてないぞ

842：名無しのインベーター

宙賊なんて一般インベーターにとっちゃ宇宙のゴミ屑だからね

843：名無しのインベーター

大航海時代の地球みたいに国家公認の私掠船免許状は貰えないん
ですか！

844：名無しのインベーター

だって強盗を国家が公認するとか恥ずかしいし（銀河帝国並感

845：名無しのインベーター

おう、言われてんぞ地球

846：名無しのインベーター

妙だな。侵略中の蛮族国家の言葉とは思えない

847：名無しのインベーター

民間人が勝手に攻め込んでるだけだからセーフ（

848：名無しのインベーター

もしかしてこれ、地球が宇宙文明に発展したら俺ら根切りにされん

じゃね？

849：名無しのインベーター
ヒエツ

850：名無しのインベーター
その頃には俺らも太陽系の土着民族と化してるから。ヘーキヘーキ

851：名無しのインベーター
領土問題で揉めてる田舎星系を他人事のように仲裁し始めるんですね。分かります

852：名無しのインベーター
これだから先進国はよお

853：名無しのインベーター
原住民を文明化してやったんだぞ☆

854：名無しのインベーター
おっと前世国家の悪口はそこまでだ

855：名無しのインベーター
単なる事実定期

856：名無しのインベーター
思ったより銀河帝国が良識的で驚いてる

857：名無しのインベーター
AIやクローンを量産して消費し続けてる銀河帝国が良識的？

858：名無しのインベーター
そいつらは4等国民だから（震え声）

859：名無しのインベーター
俺らは4等国民ですらないんだぞ!?

860：名無しのインベーター
企業が用意した偽造IDは2等級だからOK

861：名無しのインベーター
本当に問題ないですか（小声）

862：名無しのインベーター
ハハッ

863：名無しのインベーター
企業の犬をやつてる間は無問題

864：名無しのインベーター

地球を植民地と化し地球人民に銀河帝国の3等国民となる栄誉を
与えてあげたら俺らは晴れて2等国民だ。頑張ろう！

865：名無しのインベーター

言葉に気を付ける。植民地じゃない。帝国政府直轄地だ

866：インベーター地球観測班

魔法少女ライチ、魔法少女イチゴ、後輩魔法少女バーニングウオツ
シャールと会談

<http://www.youtube.com/honobono>
ocyaikai

867：名無しのインベーター

めっちゃ楽しそうにお茶会してる……

868：名無しのインベーター

うっこの光景を壊そうとしてると思うと心に来る

869：名無しのインベーター

百合豚には凄いご褒美です。ありがたやありがたや

870：名無しのインベーター

ここにキマシタワーを建てよう

871：名無しのインベーター

ああ〜心がびよんびよんするんじやあ〜

872：名無しのインベーター

3人じゃ寂しいから、もつともつと増やしてあげようね〜

873：名無しのインベーター

複製するんですね。分かります

874：名無しのインベーター

泣き喚くメスガキの前で片割れをまわしてえ

875：名無しのインベーター

ジャイアントスイングをしたいの？

876：名無しのインベーター

ピュアツピュアで草

877：名無しのインベーター

お前嘘だろw

魔法少女大乱のエロゲプレイヤーじゃないんかw

878：名無しのインベーター

悲鳴を上げる女の子をジャイアントスイングする男と順番待ちの

片割れの女の子

日曜日のお父さんかな？

第16話 閃き

「いい？ 樹木っていうのは美しい樹形を保ち健康を維持する為に手入れが必要なんだ。せっかく伸びた枝を切り落とすのは勿体ないって思うかもしれないけど、既に役目を終えた枝を残していると栄養を余分に取りすぎて成長を妨げる上に枝同士が絡まり合って傷付け合ってしまう。僕らが髪や爪を切るのと同じ。これを剪定と言って、切り落とした方が良い枝の事を忌み枝と言うんだ」

「はい女神様」

「だから苗木トレントが止めても躊躇しないでバツサリ剪定してね。ちよつと前任者が適当にやったせいで嫌がるようになってしまった。お風呂に入りたがらない犬猫と一緒に。問題ないからね」

「は、はい」

カードから解放した人間の子供達が瀕死だった事が判明した数日後。僕は魔素によって眷属デーモンと化した子供達に仕事の指導をしていた。

あの日は不良品を売りつける悪徳業者なのかと憤慨してミュータント傭兵に抗議メールを送ったけど、冷静になったら死にかけの子供を見て不良品だと怒鳴った僕はだいたいババい奴だった。状況説明と子供の救助を願うミュータント傭兵の返信メールを見て頭に冷や水を浴びせられた気がしたもんだ。

何時の間にか僕は無意識のうちにデーモンの価値観で物事を考えていた。

デーモン脳に完全に乗っ取られていた訳だ。

プレイヤーの中で一番始めに人間をショップに売り払ったミュータント傭兵は鋼の精神力で飢えによる極限状態の中、人間としての生き様を貫いたんだ。後でミュータントの愚痴スレを覗いてみたら、ネタ塗りで冗談めかしてはいたけど、そこには確かに彼の信奉する黄金の精神が息づいているように見えた。

正直、ちよつと反省したね。

まあ状況が状況だから、これからも人身売買・デーモン売買を止め

るつもりはないけど、多少は助け合いの精神って奴を重んじようと思う。

デーモン脳のままだと何時か魔法少女に成敗されそうだし。外面くらは取り繕わないと。

で、その最初の手助けが子供達の眷属化だった。これがその結果。



Rダークエルフ（3／10）

有利特徴：精霊魔法＋

不利特徴：食性制限－

黒い肌と尖った耳が特徴の元人間。

故郷を捨てデーモンに降った種族であり、精霊との親和性が高い。



ニンフの僕が眷属にしたからか精霊と縁の深い種族になった。

今も周囲で踊ってる小精霊や目に見えない微精霊と言葉を用いない魔素によるコミュニケーションを行い力を貸して貰うんだそうさ。

小精霊は僕が指示しないと望ましい環境改変を行ってくれないから助かる有利特徴だ。Nランクだと進化デーモンすら一時的な命令しか受け付けないからね。命令をずっと覚えていられる程の記憶力がないからさ……。悲しくなってくるよ。

不利特徴の食性制限は肉類の摂取が駄目みたいだね。エルフは菜食主義だってイメージのせいで動物性タンパク質を口に入れる事に嫌悪感を抱くみたいだ。

味覚的には問題ないみたいだけど、何か嫌いっていう食わず嫌いが発生してる。貧乏くじミュータントが善意でプレゼントしてくれた鶏の唐揚げは僕のお腹の中にだけ収まった。

「その刃物をどうするつもりなの？」

「またボクの枝を切るの？」

「やめて！ もう虐めないで!!」

「え。いや、でも剪定しないと……」

「虐めないから大丈夫だから」

「何か可哀想だよ」

ジリジリと近づくダークエルフ達を警戒する苗木トレント達。うん。上手く行ってるようで良かった。

コボルトだともう姿を見た段階で泣き出すからね。周囲の大人トレントも微笑ましそうに見ている。

紛争地帯のストリートチルドレンをやっていた割にダークエルフの子供達は擦れてない。路地裏にいた期間が短かったんだろう。路上で長生きを出来るような環境じゃなかったという闇深案件だけど、素直で扱う僕としては助かってる。

年齢は十代前半。小学校の高学年生か中学に入学するあたり。男の子が一人に女の子が二人。繁殖の事を考えるなら、もう少し上の年代が欲しいんだけど、これから育つてくれるだろうか。デーモンは不老化する年代が個体毎に違うから少し心配。背丈があまり変わらない僕が言うのもなんだけどね。

「ほら、君らがご所望の栄養価が高いご飯だ。欲しかったら我儘を言わず大人しくしてなよ」

「黒土だ！」

「お水もあるー！」

インベーターのコピー商会から買入れた肥料と水入りペットボトルを見せたら苗木トレントは直ぐに大人しくなった。

本当に人間の子供をあやしてるみたいで可愛らしい。これがあの狸爺トレントになるのかと思うと残念でならない。

「助かります」

「剪定する枝は分かるね？」

「はい。なんとなく」

年長者の男の子が真面目な顔で頷く。野性味のある顔立ちと黒髪黒目黒肌と色合いが黒一色で耳が尖ってるから闇の者感が半端ない。素直な良い子なんだけどね。

剪定する枝を何の説明もなく理解できるのはトレントもまた精霊の一種だからだ。彼らが発する魔素を感じ取って本人が邪魔だと

思ってる枝を見付けるのはダークエルフなら難しくない。
うん。凄いな。当たり種族だ。人間を買って良かった。



箱庭名：アールヴヘイム

支配者：サルマ・フイメル

文明レベル：0

文明タイプ：原始／精霊

箱庭人口：68人

経過年月：25日7時間52分

箱庭面積：10km²

魔素濃度：3040

蓄積神秘：105

保有戦力

N : 4835

R : 28

SR : 0

SSR : 0

UR : 0



人間の眷属化は100程度の魔素消費だったから貯蓄も減ってない。むしろ初期に持っていた魔素濃度を超えたくらいだ。

ベッドを買った時のように家電製品を結構、衝動買いたから不安になったけど全然大丈夫だな。流石はニンフ。

いや、バナナの売れ行きが良い感じだから家電製品の購入は7割くらい相殺されたのか。発電機とか大型冷蔵庫とか洗濯機とか窓ガラスとかガソリンとか照明とか衣服とか買いまくったのに1魔素しかないバナナが消費を補ってる。マジでか。

よく考えたら1魔素って日本円で10000円くらいの価値はあるから、デーモンプレイヤーは皆して10000円のバナナに群がった訳

で。

やっぱバナナなんだよな。メロンとかの方が受けが良いかもとか
気の迷いだった。

比例して懐かしの山菜果物セットの売り上げが激減したけど、仕方
ない。魔素補給をしたいだけなら箱庭を持たないデーモンだって魔
石を丸呑みすりや終わるもの。10魔素も出してマズい食材を大量
に食いたくはないだろう。一部に根強いファンがいるから出品は続
けているけどね。

「でもバナナの果樹が既に枯れそうになって来てるんだよな。思った
以上に早かった」

やはり地球の植物が時空の狭間にある箱庭で育つのは無理があつ
たのかも。魔素を利用して周りの植物に淘汰されるまでもなく、土
地の栄養が少ない上に水も僕が撒くペットボトル分だけで太陽光も
少ないって最悪の環境だ。勝手に枯れる。下手に数百本も生やし
ちやつたから環境を改善してる小精霊の数も間に合わなくて焼け石
に水だったし。

「新しく生やすのは問題ないんだけどバナナ販売だけに手間を取られ
るのはなあ」

しかもこの問題はバナナだけじゃない。他に品種改良されたフ
ルーツや野菜にも付き纏う事柄なんだ。

可能なら僕自身は全く事業に手を出さず、眷属の元人間を監督して
るだけで現金や魔素が湧いてくるって体制を築きたいと思ってる。
怠けたいんじゃないやなくて、そうでもしないと箱庭の規模を大きくした都
市国家なんて誕生させる事は難しいんだ。箱庭内に循環する経済市
場を導入しないと小さな村落で終わってしまう。

市場を箱庭に導入するには外貨を獲得するのが一番、手取り早
い。品種改良した美味しい食品。魔素さえ豊富ならデーモン国家に
売れると思うんだ。

今なら僕以外の売り手もいる訳だし。ダークエルフならデーモン
国家を彷徨いても不自然じゃない。送迎にSRの娘を使えばいける。
「気が早い。焦るな。地道に一步步つ行かないと」

まだ魔素が豊富なフルーツ食品の作成にすら成功してないんだ。ダークエルフの数も少ないし、激変した環境に慣れてない。

SRの娘を解放するのは……そろそろ良いか？ 僕をトップとする信仰体系の形は少しずつつ見えて来てるし。今、解放すると初期の箱庭での強力な用心棒くらいの立ち位置だ。僕の立場を脅かす程じゃない。

もう少しして、武力の必要性が高くなったら解放するかな。ダークエルフの数を増やす方が先かもしれないけど。

「女神さま」

「ん？ なにかな」

考え込んでるとダークエルフの中で最も若い娘がクイクイっと僕の服の裾をつまんでいた。

「あの。トレントの幼い子の一人が怪我をしてて。治せませんか？」

「怪我……？ ああ、ゴブリンに木の幹を傷付けられた子か。今、魔素で自然に治ってる最中だから心配しなくて大丈夫」

そもそも植物を人が意図的に癒やすなんて――。

あ。

「でかしたー！」

「え、え。なにやに、ですか？」

閃いた。接ぎ木だ。

2個以上の植物を切断面で接着して1個にするアレ。

アレさえ用いれば魔素の豊富な地球産フルーツが出来る!!

第17話 失敗は成功の母

○両性ニンフ

今日はタケノコと椎茸と人参の混ぜご飯＋高菜の油炒め＋鮭の切り身ね。

デザートはバニラアイス。あ、バニラは合成香料を使った偽物じゃ駄目だよ。

○ミュータント互助会取締役

待った。バニラに本物とか偽物とかあるのか？

○両性ニンフ

この前、食べた奴は科学的にバニラの香りを再現された模造品だった。

バニラビーンズの値段が高騰してて使えない苦肉の策っぽいね。

聞いた話だと本物のバニラは銀以上の値段で取り引きされてるんだって。

○ミュータント互助会取締役

はあ!? アイスの材料が銀以上の値段!?

○両性ニンフ

うん。僕の箱庭で栽培できないか試してみようと思ってる。

発酵・乾燥を繰り返すキュアリングが必要らしいけどニンフの僕なら魔法で再現可能だし。

ミュータント商会もバニラビーンズなら引き取るってさ。

○ミュータント互助会取締役

そうなのか。上手く行きそうで良かったじゃないか。

○両性ニンフ

そっちはどんな感じ？

最近、結構な量の食料を購入してるけど商会に睨まれてない？

○ミュータント互助会取締役

安価な食料を欲してるミュータントは多い。購入したのはせいぜい自家消費の範囲。問題ないはずだ。

いや、その前に何で課金ガチャで偶々URを引いた奴のルールに従わなきゃいけないんだ。

納得いかねえ。

○両性ニンフ

相手は日本でも上から数えた方が早い大企業の社長だ。仕方ないよ。

○ミュータント互助会取締役

まあ、それはそうなんだがな。でも、お前は良いのか？

俺を間に挟まない方が間違いなく利益になるぞ。

○両性ニンフ

デーモンに1魔素で売ってるバナナをミュータントには千円以下で販売なんて不公平だからね。

僕の名前で売買はしたくない。

それに目を付けられたらミュータント商会と取り引きが出来なくなるかもしれないし。

○ミュータント互助会取締役

そうか。お前の場合、商会との繋がりが消えたら日本企業との繋がりがそのものが消えるのか。

俺にとつちや幾つもある企業の一つだし最悪の場合でも問題ないな。

それにあつちもミュータント個々人が食う飯に口を挟む程、暇じゃないだろう。

○両性ニンフ

でも、まさか食べきれないバナナを僕に黙って売り捌いたのが最終的に僕の利益になるだなんて。

不思議なものだね。

○ミュータント互助会取締役

アイテムボックスにだって収納容量の限界はあるからな？

あれは最早、一種の嫌がらせ……。

○両性ニンフ

何てこと言うんだ！

傭兵ミュータントは泣いて感謝したんだぞ!!

○ミュータント互助会取締役

いや、紛争地帯で牢屋に入れられてた奴と一緒にすんなよ。

よしよし、良い流れが続いている。

これまで懸念事項だった地球のお金の入手方法にある程度が目処が付いた。

一つ目は貧乏くじミュータントを通したミュータント貧困層への安価な食料販売。

ミュータントは個体戦闘力の代償と言うかの如く、経済的に困窮してる人間が多い。無料十連で手に入れた僅かな金も一月で使い果たしたのに異様な風貌が人間社会に忌避され中々職にありつけないんだ。これはミュータントの人権を保障してる国もしてない国も同じ。一般人にとってミュータントは未だに得体の知れない化物って訳。地球のネットではミュータントの顔写真が広まって、指名手配をされてる気分だとミュータントプレイヤーが愚痴っていた。

人型でも完全擬態のミュータントの割合は少ないから大変だ。変身タイプじゃなきゃ身体の一部にミュータントの証である異相が浮かんでるからね。

日本じゃUR日本財閥総帥の地位を引き当てたミュータントが掲示板を通じてプレイヤーに求人してるからマシなもの、海外じゃスラムに堕ちるか犯罪を犯すか野生に還るか戦場に赴くからしい。相手は人を食料にできる危険な生物だったのに飢えさせてどうすんだろうね。人間って愚か。

まあ、だから僕の生産する安価な食料がバンバン売れてるんだけど。僕にとっては魔素より現金の方が貴重だから嬉しい話だ。

最初は好意で贈ったプレゼントを転売されて怒ったけど、最終的に一番良い形に落ち着いた。流石はバナナ。今のところバナナが全ての問題を解決していつてるぞ。マジで。凄いぞバナナ。

でも申し訳ないけど、ちよつとバナナを食べ過ぎて食傷気味だから

今は別の果実も栽培中だけどね。

口にさえすれば品種改良植物を栽培可能になるニンフは便利で、500円ちよつとしかしないスーパーのカットフルーツ盛り合わせを食べただけで何種類もの果物を生やせるようになった。シヨップにも既に出品していて地球産NO魔素フルーツとして人気を博している。

もう太る心配はないんだけど購入者の女性っぽい人からはヘルシーだと人気だ。配信で食レポした様子は可愛らしくてホッコリした。

頭がバグるから元の性別は気にするな。

「ああ、ナフィーサ。地球エリアの様子に異常はなかった？」

「はい女神様。小精霊のフウとチイも大丈夫と言っていました」

居間に設置したソファからダークエルフの年長組の女の子がログハウスに帰ってくるのが見えたので声を掛けた。

フウとチイは風と土の小精霊の中でも一番早く僕の箱庭に生まれた娘達だ。小精霊の纏め役として働いてくれている。

それで地球エリアっていうのが、魔素を意図的に薄くした土地の名前だ。

接ぎ木で魔素の豊富な品種改良品を作ろうとして試行錯誤をした時の研究の副産物。魔石を利用して土地を区切り内部の魔素を吸収していったら地球に近い環境を再現できたんだ。

他の在来種植物が進出しようとしないうちに土地を箱庭内にいる小精霊を集中運用する事で改造。水分や土の栄養、空中の窒素や酸素の濃度、太陽結晶の陽光の強さを調整して地球の植物が生息できるように持って行った。

今、思い返したら酸素濃度とか全く気にしてなかったね。最初にリリースした子供達が弱っていたのはまさか……いや、気のせいだな。うん。全部、貧乏と政治が悪いんだ。でも、次からは人間は地球エリアでリリースしよう。

それで、このエリアを作成できたオカゲで継続して地球産食品を生産可能になった訳。

魔素が薄いせいで魔法を使用するのが難しいエリアだけど魔石を持っていったら問題ない。繊細な魔法使用能力を鍛えるのにちょうど良いからダークエルフ達に全面的に任せている。

二つ目の現金入手方法として目を付けたバナラビーンズの栽培も地球エリアでやる予定。

ミュータント商会の人に相談に乗って貰って目星を付けたバナラビーンズだけど、最大の生産国であるアフリカでは価格が高騰し過ぎていて強盗や盗難が相次いでいるらしい。只でさえ世界的なオーガニックブームで天然バナラの需要が増大してるのに巨大サイクロンが現地を襲って供給量が減った為だ。

取材に行ったメディア関係者にバナラ農家は、もう農家より泥棒の方が多く悲鳴を上げている。

農地付近では死者すら出ている。夜中に山刀で武装してバナラ畑を見張る農家を複数の強盗が同じく武装して襲い掛かるんだ。

農家も強盗も何人も死に続けている事からメディアは一連の事件を『バナラ戦争』と呼んだ。

この件ではプレイヤーも無関係じゃなくて、ミュータントプレイヤーが農家側と強盗側に分れて熾烈な争いを繰り広げているという話が出ている。

ミュータント傭兵の携わった仕事がバナラ戦争関連なのかは聞いていないから分からないけど、もしかしたらもしかするかもしれない。

農家側か強盗側にダークエルフ達の親御さんがいたかもしれない。って思うとマジで洒落にならない。

ちよつとでも価格を落ち着けようとミュータント商会の人が栽培を薦めてきたのも分かる。

「魔素の豊富な地球産フルーツはまだ出来てないけど品種改良に挑戦してみても良かった」

接ぎ木を閃いた時は勝ち確だと思ったけど、そう簡単にはいかない。

僕の依り代でもある森の木を伐採して地球のリング果樹を貼り合

わせたままでは良かったんだけど放置すると接合面から腐り始めるんだ。

どうやら下部の台木がエネルギーを魔素で補給してるのが悪さしてるみたい。

例えると車にガソリンじゃなく灯油を入れてしまったかのような状態だ。もう燃料ポンプもエンジンも丸ごと交換するしかない。同じ事が魔素が急激に入り込んだリングの果樹でも起きていた。

つまり魔素吸収量を無視して過剰な量を無理矢理に流し込むと患部が壊死する訳だ。

僕が眷属を作る時も似たような事をやっている気がするんだけど、細胞を破壊した後には再構築でもしてるのかな。魔素不足で眷属化はマズいのかもね。

あ、だからSR黒き仔山羊は暴走を。箱庭を破壊するまで止まらなかったのはそれでか。

魔素吸収量の仕組みを解明した後は接ぎ木の際に台木から上の穂木に流入する魔素の量を抑えようと何度も挑戦して。

その成果として土地から魔素を吸収する方法と魔石で土地を区切る方法を身に着けたんだ。

接ぎ木は結局、無理だったけど。

今の僕では魔素を一気に放出するか一気に吸収するかしか出来ない。練度不足だ。長い修煉がいる。

そう、接ぎ木は僕には無理なんだ。僕は生まれながらのデーモンじゃないからね。

「果樹トレントか。了承してくれるかな？」

【R18】センチティブ情報総合スレ ver. 23

【R18】センチティブ情報総合スレ ver. 23

3120：名無しの転移者

めっちゃ高価だったけどインベーターのダッチワイフ人形マジで完成度高い

身体の柔らかさとか人体そのもの。もう胸とか、ばるんばるん

3121：名無しの転移者

そりゃクローン作ってる企業の商品だしな

3122：名無しの転移者

でも飯とかいらんの？

人体の複製なら自意識ないと保守整備が大変そう（小並感

3123：名無しの転移者

>>3122 そんな感想、書き込む小学生はいないから（断言）

3124：名無しの転移者

>>3123 ホントに？ ここは魔法少女大乱の世界だよ？

3125：名無しの転移者

ダッチワイフ人形は使い終わった後

専用の収納箱に入れときゃ自動的に掃除&整備をやってくれるから手間要らずだぞ

3126：名無しの転移者

便利そうで良いなー

3127：名無しの転移者

それは本当に人形？

3128：名無しの転移者

収納箱「だしてだしてだしてだして」

3129：名無しの転移者

ヒエッ

3130：名無しの転移者

やめーや（震え声

3131：名無しの転移者

怖くて萎えるだろ!!

3132：名無しのミュータント

AIを導入しなきゃ単なる肉の塊だから心配しなくて良いぞ

解剖してみたけど脳に当たる部分が肉体を制御する機械になっ
た

3133：名無しの転移者

お、それなら安心だな()

3134：名無しの転移者

あの。何故、貴方はダッチワイフを解剖しようと思ったんです……
?

3135：名無しの転移者

こわいっぴ!

3136：名無しの転移者

やっぱ人工物は駄目だな。生身じゃねーと

3137：名無しの転移者

そんな貴方にはこの生きの良いクローンをお勧めします!

3138：名無しの転移者

クローンも人工物定期

3139：名無しの転移者

エロに関しちやデーモンも負けてねえぞ

低魔素で売買できるRランクにだって可愛い娘は多いからな

3140：名無しの転移者

スライム娘(精霊種)、蛇娘(ラミア幼体)、リトルマーメイド

空も飛べない劣化ハーピー、蕾アルラウネ

マンドラゴラ(生育不良)、小アラクネ、小精霊、ピクシー

他にN\Rランクの可愛い娘いる?

3141：名無しの転移者

いやその。例に出てるの全部口りなんだが

3142：名無しの転移者

そうだけど?

3143：名無しの転移者

なんとという純粹な眼差し

3144：名無しの転移者

こいつは己に微かな疑問も恥も感じてねえ

心の底からロリが好きなんだという凄味を感じるっ！

3145：名無しの転移者

>>3140

ゾンビ娘は？

生前の年齢で固定されるからボンキュボンからツルペタまで選取り見取りだぞ

3146：ロリスキー

ええ……屍姦とかマジで？

3147：名無しの転移者

草

3148：名無しの転移者

お前が引くんかい（ビシツ

3149：名無しの転移者

巨乳好きとしてはこうだな

セイレーン（駄）、サキュバス（新卒）、スライム娘（魔獣種）

子守しか出来ない熟女ハーピー、水精霊

ケンタウロス娘レッサー、ミノタウロス娘レッサー、ニンフモドキ

3150：名無しの転移者

レッサーや幼体はともかく駄とか生育不良とかは一体？

3151：名無しの転移者

デーモンのSR種族でも時々Rランクの出来損ないが生まれてくるんだよ

そいつらの蔑称な

3152：名無しの転移者

逆にR種族からSRの天才デーモンが生まれる事もある

高値で売れるから出産ガチャは楽しいぞい！

3153：名無しのインベーター

デーモンは子作りを完全に資金稼ぎとしか捉えてないから怖い

3154：名無しのデーモン

人間をコピーして売り捌く人非人が何か言ってるぞw

3155：名無しの転移者

ブーメラン投げるのはやめな

3156：名無しの転移者

変な商品名も多いけど誰が名前を付けたんだ？

3157：名無しの転移者

そりゃ売った奴だろ。基本的に同種が売りに来ることが多いらしいぞ

3158：名無しの転移者

ハーピーだけ変な種族名だなんて思ってたらハーピー達自身が付けてるんかw

3159：名無しの転移者

ハーピー容赦なさすぎだろww

3160：名無しの転移者

草w

3161：名無しの転移者

草に草を生やすなど

3162：名無しのミュータント

エロ猿ばつかでキモ

3163：名無しの転移者

おっと、香ばしい感じの奴が来たぞ

3164：名無しの転移者

たぶんエロに金を払えない貧困層だ。可哀想な奴だから触れてやるな

3165：名無しの転移者

なら無料で見れるエロ配信をお勧めするぞ

獣耳ロリータちなつ・クラシックメイドそのか・ドスケベエルフありり

この3人が俺の推しだ!!!

3166：名無しの転移者

確かにエロ可愛いけど、エロ配信は画面に投げ銭がチラついて虚しくなるんだよな

3167：名無しの転移者

それならいつそ、犯罪プレイヤーの配信を見れば？

魔法少女が跋扈してる地球で犯罪の生中継してる馬鹿も一定数はいるだろ？

3168：名無しの転移者

プレイヤーの中には完全に魔法少女の味方として動いてる奴らもいるんだよなあ

何で通報されるって分かんないのかね？

3169：名無しの転移者

人は自分と同じ価値観で動くもんだって想定して行動するからな
悪意しか頭のない奴らには善意で動くプレイヤーが理解できんだ

3170：カメレオンミュータント

耳が痛いぜ。若気の至りって奴か

3171：名無しの転移者

>>3170 お前は変態カメラマンK！

3172：名無しの転移者

>>3170 生きていたのか！ 自力で脱出を!!

3173：名無しの転移者

>>3170 マジでよく生きてたな！ 魔法少女から逃げ切ったの!?

3174：カメレオンミュータント

司法取引だ。今後は魔法少女の仲間になるって契約を結んで許して貰った

3175：名無しのインベーター

コイツの将来の同僚なんだけど

魔法少女にすら通じかねない光学迷彩ってトンデモ能力持ってるのに

女風呂の盗撮と不法侵入ってショボい犯罪しかしてなくて

怒れば良いのか呆れば良いのか魔法少女もだいぶ迷ってたぞ
3176：名無しの転移者
草

第18話 果樹トレントの魔素濃縮フルーツ

「果樹の台木、ですかの」

「そう。抵抗がある？ 接ぎ木は地球ではポピュラーな手法なんだけど。トレント的にはあり得ない？」

豊富な魔素を内包する地球産フルーツの作成は今の僕では無理だと判明した後、大人トレントに果樹化の話を持ちかけた。

眷属だから命令すれば理不尽な内容であつても無理矢理に従わせる事も出来るけど、それをやると神秘上の問題が発生するから可能な限り同意の下で話を進めたいんだ。たぶんトレントだけじゃなく苗木トレントの世話を任せているダークエルフ達にも動揺が伝播するからね。

何よりまだ繊細な魔素操作が要求されるだろう果樹の接ぎ木をトレント達が実行できるかも判明してない。

捕らぬ狸の皮算用に目が眩んで信用を損なうのは悪手だ。

「我々も長らく改良されて生息が変化してきた一族ですからな。接ぎ木とやらは初耳ではありませんが、他種の樹木を取り込んで樹体の変容する魔法処置を受ける事はよくありますわい」

「デーモン流品種改良か」

どつちかというと錬金術の技に見えるな。原作ではホームクルスを作成するマッド魔術師も登場していたしデーモンは必ずしもインベーターに技術的に劣っているとは限らないんだ。

まあ、魔法は歴史の積み重ねが物を言うから、新進気鋭の天才が台頭しにくくて老害ばつかだと原作のデーモンキャラも吐き捨てていたけどね。おまけにデーモン陣営は国家毎に知識が分断されてて銀河を超えた規模のネットワークを形成してるインベーター陣営に技術競争での勝ち目がない。

そういう不利な点は他文明から頭脳労働者を略奪してきて酷使する事で補うスタイルだ。

マジでインベーターが次元転移を再現できてなくて良かったな。もし再現されてたら歴史の流れに取り残された騎馬民族と同じく駆

逐されてたぞ。

「ですが、おそらく我々が台木となるだけでは満足されるような結果にはなりません。魔素の豊富な地で育まれた歴史が浅すぎる」

「地球で品種改良されてきた果物だっていう歴史が魔素の吸収を邪魔するって訳ね」

うーん。これは現代兵器を大量輸入して箱庭の防衛に回すのも止めた方が無難かもなあ。

この地で育まれた技術って歴史が付随してないから現代兵器も神秘的にはマイナスで、先祖代々の鍛冶師が作った古代兵器に性能が劣る恐れがある。それに信仰的な問題が発生するかも。地球人やインベーダーを崇められるとマズい。デーモン国家から魔法文明の産物を職人ごと招待した方が何倍もマシだ。

だって必要以上に地球人の現代兵器やインベーダーのSF兵器がヤバいってデーモンが怖じ気づいちゃったら神秘の逆作用で敵陣営が強化される恐れがあるし。

全デーモンの不利特徴に銃弱点が追加されてしまう可能性がある。それは万一を考えると避けたい。

「なので接ぎ木で我々が地球の樹木を取り込んだ後、魔素による再眷属化をしていただく必要がありますな」

「んん？ 詳しく」

トレントの言によると眷属化とは即ち魔素による存在の上書きなのだそうだ。

リングの果樹の実験結果みたいに魔素の過剰浸透によって細胞が破壊された後、破壊された細胞を材料に別物の存在へと急激に作り替える工程を眷属化と呼称してるっぽい。だからゴブリンは本能に『主の命令には絶対服従』という条文を刷り込まれて従うのに種族の本能通り僕に嫌がらせをしてくるし子供世代にまでは影響しないんだ。元々無理のある書き換えだからね。

なる程。道理であれ程、過剰な魔素を必須材料として要求される訳だ。

成長促進なんてレベルの話じゃない。一度、完全に生まれ変わらせ

てるんだ。

「存在を再構築される際に我々側から取り込んだ樹木に存在を寄せましょう。そうすれば問題はないのですの」

「ああ、地球産フルーツの品種改良をするんじゃないやなくて、トレントの品種改良をして果実を实らせるよう調整するのか」

微笑むトレントに納得した僕は種が変わる事に抵抗はないかも一度だけ聞いて実行する事にした。

植物の価値観は分かりづらいけど僕理解できる話に例えるなら。

御家の事情で政略結婚して別の家に嫁入りした事で名字が変わる程度の忌避感だ。

いや、よく受け入れたなトレント。覚悟の決まり具合が半端ないって。

たぶん苗木トレントには簡単に受け入れては貰えないだろうから、トレントの品種改良は最初にリリースした10体限定か。

どの品目が良いのか慎重に選ばないとな。

○ミュータント傭兵

その成果がこの送られてきたリンゴなのか……。

○両性ニンフ

そうそう。無事に品種改良は成功して果樹トレントになった。

施工費に200魔素が必要で維持魔素がマイナスに突入したのは誤算だったけど。

それだけの価値はあるよ。

○ミュータント傭兵

確かにちよつと見た事がない美味そうな色艶をしている。

でも、トレントの犠牲を聞かされると心が痛むんだが。

○両性ニンフ

昔の日本でも結婚は親が決める事柄だったでしょ？

デーモンに恋愛結婚なんて概念はまだ広まってないからね。問題ないよ。

○ミュータント傭兵

一切、悪びれない所がお前らしい。

だが私もまた果樹トレントの恩恵を受ける者だ。批難できる立場ではないか。

○両性ニンフ

そんな事より、どう？ 魔素がギュツと濃縮された高魔素フルーツは。

ミュータントは魔素を食べて強化される訳？

○ミュータント傭兵

ちよつと待て。今、口に――。

○両性ニンフ

ん？

○両性ニンフ

もしもーし。

○両性ニンフ

あれ、返事が来ない。

○両性ニンフ

マジか。ミュータントにとって魔素は毒だった？

うわ、どうしよう。今、戦場にいないよね？ え、死んだ？

○両性ニンフ

落ち着け。原作じゃデーモン国家の高級食材を口にした魔法少女だつて居たはず。

いや、あの娘らは参考にならないじゃん！ 人間カウントしたら駄目な奴じゃん！

○両性ニンフ

そういや地球の植物だつて魔素で腐つて。いや少量だったらセーフだ。地球にもある。魔素が豊富と言っても人間が即死する程の量じゃない。

でもミュータントは突然変異だから魔素に弱いつて裏設定があつても不思議はなくて。

○ミュータント傭兵

不穏な話はそこまでしてくれ。人体実験をされたような気分になつてくる。

○両性ニンフ

生きてた！ 返信、遅いよ。マジで死んだと思ったじゃんか。もう。

○ミュータント傭兵

そこで怒るのは納得いかないが、まあ良い。

結果的に最初にこのリンゴを食べられて良かった。

○両性ニンフ

そんなに美味しかった？

○ミュータント傭兵

ああ。涙が出るくらいうまかった。

味覚を美味いという概念で殴りつけられた気分だ。

○両性ニンフ

ふうーん。魔素の薄い地球出身はそう感じるのか。

身体に必要な栄養が不足していると豊富な食材が美味しく感じるって奴かな。

○ミュータント傭兵

そうだろうな。元人間のミュータントは魔素が不足してるんだらう。

だから摂取すると影響が大きい。

警告するぞ。魔素濃縮フルーツは現金じゃ売るな。

○両性ニンフ

お、そこまで言うほど凄いな？

○ミュータント傭兵

私は人間を30人は食べたと自慢するミュータントと戦場で会った事がある。

正直、化物だった。元軍部の傭兵団全員で対峙してようやく引き分けだ。

逆に最近まで牢屋に入ってた食事を取っていなかった私は弱い。初期値に近い。

その差がリンゴを一つ食って埋まった。

サルマ。ミュータントに簡単に魔素を支給するな。人を選べ。

○両性ニンフ

ごめん。

○ミュータント傭兵

お、おい。まさか……。

○両性ニンフ

懐かしの山菜・果物詰め合わせ。

たぶんミュータントに転売された。

第19話 搾取

「やられた」

果樹トレントの自慢ついでにデーモン以外の感想も聞いてみよう
とミュータント傭兵に魔素濃縮フルーツを提供したまでは良かった
んだけど。

まさか魔素を補給したミュータントが急激に強化されるなんて結
果を報告されるとは思わなかった。

確かに以前から懐かしの山菜果物の詰め合わせのレビュー評価に
疑問を感じてはいたんだ。

★★★——美形ドライアド

内包された魔素が瑞々しく美味。

麗しい乙女が手作りしてると思うと一粒で二度美味しい。

他のレビューアが魔素濃度はともかく味に関しては酷評してる中、
一人だけ絶賛してるデーモンプレイヤーがいた。

ドライアドは樹木の精霊だから味覚が違うんだなと感心してたん
だけど。

冷静に考えれば精霊種族であるニッフの僕や小精霊達の味覚は人
間と変わらないんだから妙な話なんだよ。

★——偏屈ドライアド

騙された。何が美味いだ。二度と買わん。

それはドライアド種族だって変わらないようだった。

デーモンにとって魔素はごくありふれた物。水と同じように飢え
ないとその美味しさは感じ取れない訳だ。

つまり、美形ドライアド。こいつはデーモンを装ったミュータント
だ。

「懐かしの山菜果物詰め合わせ。販売、止めるか」

僕は別に傭兵ミュータントのように完全な人類の味方ってつもりはない。むしろ現状では魔法少女の敵側の立ち位置だ。

困窮してる紛争地帯の人間を買い上げたからね。それ以外にダークエルフ達が助かる道はなかったけど、人身売買に手を出すデーモンを魔法少女が見逃すとは思えない。だから地球に潜む潜在的な脅威であるミュータントが強化されようが構わないんだ。次元の狭間にある僕の箱庭に戦火は届かないし。

同じプレイヤーだって親近感もある。どっちかという魔法少女よりミュータントの方に親しみを感じる。知り合いもいるしね。

でも、美形ドライアド。こいつは駄目だ。

出自を偽ってデーモンプレイヤーのフリをしてレビューに高評価を書き込む。たぶん僕が低評価爆撃をくらって意気消沈の後、商品の出品を取り止めるって可能性を防ぎたかったんだ。本来の素性は隠したままで。商品の本当の価値に気付かせたくなかったから。出品を止めるか供給量を減らすか値上げをする可能性があると思ったんだろう。

それはミュータントに転売したデーモン達も同じ。僕に一言の報告もなかった。現金が中々手に入らず節約していた時期に僕の商品を転売して儲けていた訳だ。

騙して利用して搾取する。何時かのトレントとは違う。そこに僕へのリターンは一切ない。

「知らない間に搾取しに来てた詐欺師共と、地球の治安維持に尽力する魔法少女なら魔法少女を取るよ僕は」

地球との貿易も現状維持が続かないと継続できるか分からない。インベーダーやデーモンに地球が完全に征服されてしまったら被差別種族であるニンフは隠れ潜むしかなくなる。僕がそれなりに順調にやってこれているのはプレイヤーの共通能力であるショップと掲示板の恩恵が大きい。インベーダー・デーモン・ミュータントそれぞれの供給と需要が違うから箱庭に引き籠もったまま勢力を拡大できてるんだ。

もしショップが機能しなくなったら誰にも見付かりませんように

と祈りながら毎日を過ごすことになる。それじゃジリ貧だ。

「よし。まずは傭兵ミュータントに懐かしの山菜果物詰め合わせを送ってどれくらい強化されるか試して貰おう。貧乏くじミュータントにも比較実験の為に大量に送って——転売しないよう厳命しないと駄目だけど魔素濃縮リングも最後に食えつて一個送ってあげようか。それで、在来種と魔素濃縮フルーツの内在魔素の比較が出来る。ああ、魔素濃縮リングを何個も食べたなら際限なく強化され続けるかも試さないか。傭兵ミュータントにはダースで送るか」

想定外の事態が起きたけどトレントの品種改良そのものは大成功だ。

味方のミュータントを選別して強化できるようになったって事だもの。これはミュータント界限での僕の価値が飛躍的に上がった事を意味する。

まあ、地球じゃ高位デーモンが捨て駒として大量の雑魚モンスターを解き放ってるからマクロ視点では誤差かもしれないけど。

でも持続入手可能でゲーム内マネーで購入できる強化アイテム販売業者なんてネットゲに登場したら重要NPC間違いなしなんだ。

「あ、そうだ。肥満オークさんにも情報提供しないと」

ミュータントに販売するならするで高値でふっかけて貰わないと魔素食材の価値が下がっちゃうからね。

後でショップを見て回って同業者がいないか確認してみよう。

○両性ニンフ y j 5 0 2 y 9 — h w さん

長らくご愛顧頂いた懐かしの山菜果物詰め合わせは本日をもって販売終了致しました。

地球産NO魔素フルーツが販売ラインナップに追加される予定ですので今暫くお待ち下さい。

レビュー

☆——畜生エルフ

残当。もつと早く撤去してラインナップの充実を図るべきだった。

☆——人型ユニコーン

撤去しなくてもシヨップに追加する余裕はあったと思うが。

☆——ギヤル人魚

人手が足りないんしょ。イチゴ・メロン・ブドウおなしやす！

☆——雪女郎

スイカ・キウイ・ミカンも頼む。シャーベットにしたい。

☆——美形ドライアド

お待ち下さい。今の3倍、いえ5倍は出すので販売継続を。それから個人間取引を！

その後、ミュータント傭兵に魔素濃縮リングを十個以上食べて貰ったけど最初ほどの劇的な効果は見込めなかった。

やはり魔素不足に陥っていた状態が解消されたのが大きかったらしい。在来種の詰め合わせを文句を言いながらも食べきった貧乏くじミュータントも結構な強化をされたらしいね。

内在魔素は大違いでリング1個が在来種詰め合わせ全部の3倍近くの魔素を内包してる事が判明した。また食べ続ければ一定段階までは目に見えて強化が続く事。レア食材の方が強化の限界点が高い事。強化される限界点を超えても僅かながら強化されている感覚はあるらしい事が分かっている。

「ニンプの僕が生成したとはいえ最初から自生してる在来種はNランク評価すら得られない程度の神秘値。逆に魔素濃縮リングは1日で1魔素を放出していたトレントがRランク最高峰の維持魔素である消費1に反転してまで作成した魔素の結晶。差は歴然だね」

広く浅くと狭く深くの違いって奴。ニンプの僕は10km²の全地帯を森で覆った上に余った魔素は空間に放出してるから個々の植物の神秘値そのものは低いんだろう。今はまだ。

「これミュータントはR食材限界値まで強化されたらSRデーモンか同じミュータントを食わなきゃ伸び悩む訳だよ。僕の魔素濃縮フルーツなら現状最高峰のミュータント軍団を生み出せるんじゃない？」

参ったな。思った以上に魔素濃縮フルーツの価値が高い。

現金での通常販売は止めた方が無難だね。間違いなく現地政府か魔法少女に目を付けられる。

「よし。地球での販売は傭兵ミュータントと貧乏くじミュータントに任せよう。信頼できるミュータントにだけ秘密裏に販売するって事で」

値段はまあ諸々を考えて30万円くらいで良いかな？

金で強くなれるなんてミュータントは何て便利な種族なんだろう。買えるようなリッチな奴はほぼいないだろうけどね。

それで良いんだ。金がないならないで低ランクデーモンの肉を食うだろうし、運営にミュータントはナニカされてて食えない繊細な奴はいないらしいし。

「問題はショップ販売すら転売されるから駄目だつて事か」

当初の想定通り魔素濃縮フルーツはデーモンに魔素で購入させて甘味として消費して貰いたい。

その目的を遂げるには最低でもデーモン国家で直売りする必要がある。主なターゲットはRランクあたりかな。SRの高位デーモンは次元転移が可能だし、特殊効果のあるファンタジー料理を口に出れる地位だ。単なる魔素豊富なリングゴは売れない。

「Rランクの月収が高くて100魔素付近。30魔素が生存に最低限必要で70魔素から家賃諸々を引くと。Nランクが生きれる最低限が10魔素で月収が30だから……うん。リングゴは10魔素で売ろう」

内包魔素だけで考えるなら10魔素の価値は魔素濃縮リングゴにはないんだけど。おそらく売れる。

デーモン国家の低ランクデーモンは魔石を丸呑みして生き長らえている。だから食事という娯楽の概念が存在しないんだ。

そこに提供されるのが地球で長らく品種改良されてきた甘味フルーツ。10魔素の値段ならNランクも命を削って購入する可能性がある。

デーモン国家に住む一部のNランクは長生きした事で知能が野生

種よりも高くなってる場合もあるらしいから顧客になり得る。うん。
イケるな。

「解放するか。ラミア」

そう口にして僕は自分よりも強力だろうデーモンのカードを手
取った。

【ミュータント】不遇プレイヤーの酒場12杯目

【ミュータント】不遇プレイヤーの酒場12杯目

213：名無しのミュータント

ウホツウホホ、ウホホホホ、ウホツ？

214：名無しのミュータント

ウツホウツホ

215：名無しのミュータント

ウホツホ！

216：名無しのミュータント

何時からここはゴリラの楽園に？

217：名無しのミュータント

もうダメだ… おしまいだあ…

218：名無しのミュータント

行こう。ここもじき腐海に沈む

219：名無しのミュータント

ウホツ！いい男…

220：名無しのミュータント

ヤラナイカ

221：名無しのミュータント

アツー！

222：名無しのミュータント

やってんねえ！

223：名無しのミュータント

いや真面目な話、意味わからんのやが

224：名無しのミュータント

>>>223

貴様、裕福層だな！

底辺ミュータントならゴリラ達の悲壮な嘆きが聞こえてくるはず

だ!!

225：名無しのミュータント

せやせや（実は俺も分からんのは黙つとこう）

226：名無しのミュータント

ウホツ（そうだ！そうだ！）

227：名無しのミュータント

ウホホーツ！（金持ちミュータントめ！）

228：名無しのミュータント

ウホツホ（ゴリラをなめるなよ）

229：名無しのミュータント

動物園で草

230：名無しのミュータント

今北産業

231：名無しのミュータント

家もねえ！金もねえ！職もねえ！

おらこんな国いやだあ

脱国して都会で綺麗な女房さ飼うだあ

232：名無しのミュータント

結果、ゴリラミュータント爆誕

233：名無しのミュータント

>>231

ナチュラルに男尊女卑してるw

234：名無しのミュータント

>>231

それってえ！女性蔑視！ですよねえ!?

235：名無しのミュータント

せやで

236：名無しのミュータント

エロゲで何言うとるんw

237：名無しのミュータント

結局ゴリラの意味わかんねえの草

238：名無しのミュータント

貧困国から逃げて難民になった野生ミュータントに格安でバナナ

の食料支援がされてんだよ

別人名義だが、おそらく例のデーモン産だと思われる

239：名無しのミュータント

説明乙

240：名無しのミュータント

いや、支援品目はバナナだけじゃないから（震え声

別プレイヤーの可能性も微レ存

241：名無しのミュータント

最初バナナオンリーでしたが何か？

242：名無しのミュータント

食料の格安販売マジ助かる

俺、先進国在住だけど仕事なんてねえもん

小銭拾いのホームレス状態だよ

243：名無しのミュータント

ゴミ漁りしただけで暮らせる難易度イージーじゃねえーか（ペツ

244：名無しのミュータント

>>>242

支援食料の数にも限りがあんだよ。一日バナナ一本でしのいだ事、あるか？

お前が買ったせいで訳の分からん草を食って飢えを誤魔化したと思うとクソ腹立つ

245：名無しのミュータント

金がないならそこら辺のNPCから奪えばいいのに（鼻ホジ

246：名無しのミュータント

お、活きの良い魔法少女の獲物が湧いてきたな

247：名無しのミュータント

貧困国には強盗なんて幾らでもいるから無問題

魔法少女に狩られるとしたらミュータントだって理由

遭遇した時点で終わりだから何も問題ないね

248：名無しのミュータント

無駄に前向きで草

249：名無しのミュータント
格安食料つてだけで難民が気軽に買える？

確か日本円で売られてたでしょ。物価が違くない？

250：名無しのミュータント

対価：情報時価（ゴミ情報ばっか）

対価：野生の動植物（仕留めても解体できない）

対価：放置されてた兵器類（盗み？ 何の事？）

対価：盗掘した鉱物類（自然の物だろうが！）

対価：野生のデーモン（死体を拾うか大勢で袋）

対価：俺らの血肉（研究材料だつて。コピられても泣くなよ）
売り物なら幾らでもあるぞ

251：名無しのミュータント
一個忘れてるな

対価：世界一多い二本足の猿（）

252：名無しのミュータント

俺なんか毎回、精液で支払ってるぞww

253：名無しのミュータント
ばっちい

254：名無しのミュータント

え、三十路童貞無職の精液に何の価値があんの？

255：名無しのミュータント
不潔すぎて無理

256：名無しのミュータント

大興奮だけど、デーモン界限には進化デーモンって精液が重要アイテムになる部門があつてな？

ミュータントのも利用価値があるんじゃないかと結構多くのデーモンが買い取るんだぞ

257：名無しのミュータント

相変わらずアイツら未来に生きてんな

258：名無しのミュータント

つまり、ふたなニンフくんちゃん嫌な顔をしながら精液を買って

るってことお!?

259：名無しのミュータント

ガタツ

260：ミュータント互助会

食料支援の仕入れ先は想像に任せるが、うちは魔素払いもOKだ
それでデーモンとの繋がりがあるんじゃないかと推測するのは分
かる

でもな実務はミュータントがやってるんだよ。価値観が人間と変
わらないな

だから対価のフリして精液まみれの手紙とか送りつけてくんない！

クソキモいんだよ!!

261：名無しのミュータント

可愛い女の子が言ってると思像したらおつきした

262：名無しのミュータント

もつと気持ち悪そうに言っつて♡

263：ミュータント互助会

駄目だこいつら・・・早く何とかしないと・・・

第20話 倫理と感性の話

アイテムボックスに長らく眠っていた課金ガチャから手に入れた僕の唯一のSRカード、ラミア。
その種族性能がこれだ。



SRラミア

有利特徴：薬毒同源＋、視界拡張＋、美貌＋

不利特徴：食人衝動―、睡眠阻害―

人間の上半身と蛇の下半身を持つ始祖が元人間の女系種族。

始祖の失った子供への執着からか子煩悩。

だが、女神の呪いもまた子孫へと受け継がれた。



ギリシャ神話に登場する恐怖の怪物ラミア。

もとは古代リュビアの女王で家系図を遡れば神の血すら流れているという歴とした貴人だ。

だけどギリシャ神話に登場する人間の女性は基本ろくな結末を迎えない。それはラミアも同じだった。

まず何時もの如く、類い希な美貌に釣られたゼウスがラミアとの間に隠し子をこさえた。

で、当然のように妻のヘラにバレて流れるように災禍がラミア一族を襲った。ヘラの呪いによってラミアは自らゼウスとの間の子を皆殺しにしたんだ。

子を失ったラミアは悲痛と絶望から容姿が蛇を思わせる怪物となった。おそらく身体に流れる神の血が原因。彼女は海神ポセイドンの子孫だったから蛇に親和性があったんだろう。その後、人間を攫うようになったし、デーモン側の存在に変貌したのだと言われれば納得できる。

だけど子を殺し人外へと成り果てたぐらいでヘラの怒りは治まら

なかった。子を失った哀しみを未来永劫、忘れるなどラミアから睡眠の自由を奪った。

眠れなくなったラミアは酷く苦しみ、失った子供の代わりとして攫ってきたはずの他家の子供を喰らうようになった。

これが古代ギリシヤにて恐れられた怪物の正体だ。単なる伝承としてならラミアを襲った悲劇に涙を流せば済むだろうが、これが実話であると仮定したらドン引きってレベルの話じゃない。なんせ眠れなくなったラミアを哀れんだゼウスのしたせめてもの償いは、眠れなくても気にならないように目玉を自由に取り外せるよう種族改良するって斜め上の対応だったんだから。

ラミアはその後もずっと子供を攫って喰い続けてるんだぞ？

それはつまり正気を失って怪物側に精神が引きずられる程に苦しんだって事じゃないのか？

「こんな価値観を持った連中がオリュンポス帝国のトップ……」

しかも、その実力は子々孫々まで消えない呪いを刻み込んでくるようなUR級。

URデーモンは魔法少女でさえ一対一じゃ不利だからチームを組んで対処するのが当然だっていう化物だ。ギリシヤ神話の主神ゼウスの雷は全宇宙を焼き尽くす程だと伝承には残っている。流星にそれは誇張表現だろうけどインベーターのSF艦群を一撃で打ち落とすくらいは可能だろう。じゃなきゃインベーターはデーモンを警戒して仮想敵扱いはしない。

「魔法少女大乱において、魔法文明は個の力量が科学文明の集団知を凌駕するって設計のオカルト架空国家だ。設定上、極まったミュータントを例外とすれば個体戦闘で最強なのはURデーモン。その絶望的な状況を覆すからこそ魔法少女だけど、基本的な認識はこれで合ってたはず」

で、その至上最強の戦闘集団のトップ陣がアレな思想の持ち主達な訳である。

マジで箱庭に引き籠もっていて良かった。

たとえニンフを選ばなかったとしても僕なら絶対に箱庭は売らな

い。

ガチで50万魔素で箱庭を売り払ったデーモン達は気が触れてると思う。だってデーモンは寿命ないんだから、頭のおかしい王族がドロドロの昼ドラの末に国を巻き込んだ刃傷沙汰を何時起こすかつてずっとビクビク警戒してなきや駄目なんだぞ。そりやSSRデーモンも箱庭を命懸けで探すよ。もしURギリシャ女神達が3人でお茶会してて戯れに誰が一番綺麗？って聞いてきたら何を答えても族滅の覚悟がいるんだから。

ああ、市井で冗談交じりに私の織物は女神様の織物すら凌駕するほど綺麗よって自慢したりしてもアウトだな。最期は永遠に織物を織り続けられるよう蜘蛛にしてあげるって女神様に微笑まれて死ぬ事すら許されなくなる。

「めっちゃ鳥肌たった。デーモン国家内の事を王族はどれくらい知覚してるんだ？」

SSRデーモンの一部が密かに箱庭を隠し持つてる以上、何もかもが筒抜けって訳じゃないと思うけど。リング売りをしてる時は発言に気を付けるようダークエルフ達には言っておかないとな。

「いや、その前にラミアはダークエルフ達と上手くやれるんだろうか。良くも悪くも子供好きなのがラミア種族の特徴だけだ」

命令で縛れば安全かな。でも本能を凌駕しかねない女神の呪いを受けた種族だから幼女ダークエルフあたりは危ないような気もするし。人間じゃないからセーフのような気もするし。うーん。

「まあリリースして様子を見ない事には——ん？」

いよいよ解放してみるかとラミアカードを掲げた時、3Dビジョンからメールの着信音が鳴り響いた。

一旦、ラミアカードをアイテムボックスに仕舞い直して掲示板機能からメールボックスを開く。相手は貧乏くじミュータントだ。

「うわ、何かメンヘラみたいな文面」

○ミュータント互助会取締役

利益度外視で最低限、食いつなげるよう食料の値段をギリギリまで下げて、大勢に行き渡るよう購入制限をして、それでも困窮して買えないって言うから現物や情報での対価の受け取りも始めて、独り立ち出来るようデーモンが欲してる物を教えて魔石での納品も認めつつ。俺、頑張ってるよな？　なのに最近、嫌がらせまで受けるようになって、掲示板で注意しても気持ち悪い煽りしか返ってこなくて心が折れそう。

○ミュータント互助会取締役

雇ったミュータントも元は無断で家上がり込んできた連中だな。いや掲示板に住所を特定できる情報を晒した俺が馬鹿だったんだけど、まさか魔法少女が家の前でバトルしてるって書き込んだだけで特定されるとか思わないじゃん。魔法少女がインベーターに常に監視されてるなんて初日で気付く訳ないじゃん。しかもそれで厚かましく無料で寝泊まりするだけじゃなくて食料まで催促するようになってきたから食い扶持を稼げるよう互助会の仕事に雇ってやったのに給料が低いだの待遇が悪いだの文句ばっか言いやがって。未だにお前ら家賃も払ってないんだからな？

○ミュータント互助会取締役

送りつけられてきた精液塗れの手紙だってカードからリリースする前に説明文を読みや内容が分かるだろうが。それなのに気持ち悪がって俺に処理を押し付けやがって全員で外に避難しやがった。部屋の中は精液臭いし気持ち悪いし自由になる金はないし時間もないし、ああああああ!!!

○両性ニンフ

落ち着きなつて。ほら深呼吸して。

○ミュータント互助会取締役

すーはー。……………だから精液臭いんだよ!!

「荒れてるなー」

○両性ニンフ

まず、何も考えないで手紙を遠隔からバインドしてカードに戻そう。

○ミュータント互助会取締役

おう、分かった。戻したぞ。

○両性ニンフ

じゃあ、次は換気だ。窓を開けて。

○ミュータント互助会取締役

開けた。ああ、空気が美味しいな。

○両性ニンフ

最後は手紙を送ってきたミュータントからのメール受け取り拒否設定。

それと互助会のショップを利用できないようBANしようか。

○ミュータント互助会取締役

………。それは、良いのか？

もしかしたらショップを利用できないせいで人が死ぬかもしれない。

○両性ニンフ

断言するけどね。手紙を送ったミュータントらしき存在。

間違いなくミュータント貧困層じゃないよ。騙ってるだけ。なりすまし。

貧困国もしくは紛争地帯で食料に変えられると分かっている精液を嫌がらせに無駄に出す？

しかも手紙を用意できるような環境にいて、駄目になっても気にならない訳だ。

そんな奴がショップを利用して格安で販売してる食料を買い漁ってるんだね。たぶん毎回。

許して良いの？

そいつのせいで真面目な食料が手に入らなかったミュータント確実にいると思うけど。

○ミュータント互助会取締役

それは、……そうだな。おかしな話だ。

まるで互助会に嫌がらせをして取引き出来なくなっても何の問題もないかのようだ。

○両性ニンフ

うん。相手は互助会の食料がなくても良いっていうか、格安食料の支援を中断させたいんだろうね。

○ミュータント互助会取締役

なんでだ？ そいつに何の得がある？

○両性ニンフ

知ってる？ 飢えて死ぬ子供達を救う為に寄付金を求めるCM。ガリガリに痩せた子供をお茶の間のテレビに映し出して同情を誘う奴。

○ミュータント互助会取締役

おい、言い方。

○両性ニンフ

可哀想だよ。結構な金額が寄付されてると思うよ。

でも、同時にね。テレビ局に電話が掛かってきてるんだ。

「痩せた子供が気持ち悪いからテレビに映すな！」ってね。

○ミュータント互助会取締役

それは。

○両性ニンフ

気にしちや駄目だよ。そんな声だけが大きい少数派の罵倒なんて。

掲示板だってそうさ。貧困と差別に耐えかねて国を脱出しようとしてるプレイヤーが暇そうに画面を眺めて書き込めてる訳がないだ。

ミュータントが書き込んでるのかすら怪しい。暇でしようがないデーモンやインベーターがネタのつもりで書き込んでるって言う方が何倍も信じられる。

君は頑張ってる。君は確実に大勢のミュータントを救っている。君のショップが救いだって人は確実に居る。

言葉を弄するしか出来ないような、そんなみみっちい悪意に負けるな。

○ミュータント互助会取締役
ああ。

ありがとな。

第21話 種族補正

「良かった。落ち着いたみたいだね」

貧乏くじミュータントの返信に僕はホツと安堵の溜息を吐いた。

危なかった。多分、もうちよつと追い詰められてたらミュータント互助会は空中分解して機能しなくなってたと思う。

匿名掲示板なんて悪意の坩堝を長く利用していたら感性が鈍化して、またキチガイが何か騒いでるよと笑ってスルー出来るようになるんだけどネット初心者には厳しい話だよ。ネットスラングに半年ROMれとあるのは独特のコミュニケーションや暗黙の了解を学んで場を白けさせないよう気を付けろって意味だけじゃなくて、こういう悪意に敏感な時期は書き込まずに静観して慣れろって意味も含んでるんだと思う。

僕みたいな玄人レベルになると書き込む度にセクハラされても死んだ表情でアハハと笑えるようになってるからね。ファック！

「ホントに良かった。食料支援って名目で海外に安値で売らないと食料品を現金に換えられないし。僕としちゃ死活問題だったよ」

その分、貧乏くじミュータントがサンドバッグになってて文字通り貧乏くじを引いてるけど、食い扶持の維持や自力アップというリターンはあるから頑張れ。

いや、食料支援って名目だからって利ザヤを最低限にする必要はなかったんだけどね。物々交換にまで手を出したんだから、もつとマージンを取っても良いのに。人が良くて考えつかないんだろうなあ。

○両性ニンフ

真つ正面から言われると照れるね。惚れた？w

○ミュータント互助会取締役

この馬鹿。そういう思わせぶりな台詞を男に言うな。

○両性ニンフ

おや意外な反応。うーん。僕としては未だに男だった頃の感覚が

抜けてなくってさ。完全に女性扱いされると何かムズムズするんだよね。

この前も寝ぼけてシースルーのネグリジェで部屋の外に出たらダークエルフの女の子達に慌てて身体を隠されたし。

○ミュータント互助会取締役

あのな。隙があるにも程があるぞ。

○両性ニンフ

えー。危ないのは彼女達の方だったと思うんだけどなー。

絶大な力の差と絶対的な命令権を持つてる半分男相手に無防備に抱きついてくるとか。僕が発情するタイプのデーモンだったらマズかったよ。

○ミュータント互助会取締役

あー、なんつーかな。そこら辺はもう呑み込んでるのかもしれないな。

○両性ニンフ

寵愛を受ける為に身体を差し出すって事？ まだ中学生ぐらいの娘が？

○ミュータント互助会取締役

日本ならあり得ない想定だが。

海外のしかもスラム経験ありなら考えてもおかしくないだろ。

○両性ニンフ

なる程ね。眷属にした段階で既に特別扱いはしてるつもりだったんだけど、まだ不安なのかな。

○ミュータント互助会取締役

支援食料の対価として受け取った現金で人を買うつもりなんだろう？

眷属が増えてもおかしくないっていうか増やすだろ。察してんじゃないか？

○両性ニンフ

まあね。僕がニンフである以上、直に浚う訳にはいかないからね。

○ミュータント互助会取締役

だろうな。色々と複雑だがデーモンである以上は仕方がないか。

○両性ニンフ

ん？ もっと批難されると思ってたんだけどな。

○ミュータント互助会取締役

俺もさつき、居候のミュータントをぶん殴った。

前世じや喧嘩もした事なかったのに。驚く程、抵抗がなかった。少しシヨックだ。

○両性ニンフ

ああ。ミュータントの戦闘適性って奴ね。

命のやり取りに何も感じなくなる種族補正。

デーモンの奴隷商人補正ほど人格への矯正力はない感じだけど抗いがたい？

○ミュータント互助会取締役

衝動って感じの奴じゃなかった。極自然に身体がそう動いた。

暴力を我慢する理由が何も見出せなかった。

○両性ニンフ

ふうん。君ですらそうなのか。傭兵ミュータントの凄まじさが改めて分かったね。

○ミュータント互助会取締役

捕食補正。飢えると人間が生きたステーキにしか見えなくなるって奴か。

ゾツとするな。前世の常識に従って野に下ったミュータントは立派だと思っぜ。

○両性ニンフ

デーモンの権力欲も種族補正のうちなのかも。

箱庭を失ったデーモンが一定数、ブラックバイトだと分かかってて島流しに参加してるみたいだし。

○ミュータント互助会取締役

そうなるってインベーターの種族補正は何だ？

ごく普通の人間にしか見えないんだが。

○両性ニンフ

多分、一個は奴隷適性。命令に従う事に何の疑問も抱かなくなる感じ。

前世の故郷である地球を銀河帝国の植民地とする事を躊躇うインベーダーが少なすぎる。

○ミュータント互助会取締役

なる程な。地球の味方となったインベーダーが現地組織に従順なのはそれもあるのか。

○両性ニンフ

もう一個は前世の人間も多くがそうだったから自信はないけど。

拝金主義かなあ？ お金が何よりも尊いって奴。

魔法少女をコピーして売り捌こうと虎視眈々と狙ってる彼らは僕が言うのもなんだけど異常だよ。

○ミュータント互助会取締役

あれは拝金主義とはまた別の何かを感じるんだが心当たりがないもないな。

プレイヤー間の取引で銀河帝国が最も欲しているのは魔素だ。

金なんて比喩物にならないくらいの相場で取引きされてるらしい。

だからインベーダーは決して魔素を手放さない。

対価としてデーモンに渡した方が商売がスムーズに進むのにも関わらず抱え込もうとする。

○両性ニンフ

あっちゃー。種族的な本能が関わってるのか。

それじゃインベーダーから魔素は決して返ってこないだろうね。

○ミュータント互助会取締役

逆に言えば膨大な魔素を積み上げればインベーダーは言う事を聞くはずだ。

ちよつとは参考になったか？

○両性ニンフ

うん。ありがとうね。

あ、そうだ。嫌がらせに送られてきた精液塗れの手紙。いらなから頂戴。

○ミュータント互助会取締役

それは構わないが、あんなゴミどうするんだ？

○両性ニンフ

精液はホムンクルス作成の重要アイテムなんだよ。

プレイヤーは最低SR相当の力はあるからね。SRミュータントの精液なんてレア物なんだ。

もしかしたらSRデーモン相当のホムンクルスが誕生するかもしれない。

技術的に困難だけど素材は今のうちに集めておこうと思ってね。

僕のショップアカウントのメールにも4回くらい似たようなのが送りつけられてきたけど、全部大事に保管してるよ？

○ミュータント互助会取締役

あー。なんつーか。まあ、お前がそれで良いなら良いんだが。

○両性ニンフ

無料で数千魔素以上するデーモンの設計図を送ってくれたんだ。

キモいプレゼントくらい笑って受け取るのが愛嬌ってね。

【時空漂流】 タコ部屋デーモン島流し3人目

【時空漂流】 タコ部屋デーモン島流し3人目

2210：底辺デーモン035

暗い狭い暗い狭い暗い狭い暗い狭い暗い狭い暗い狭い

2211：底辺デーモン021

大いなる時空に浮かぶ偉大なる星々の母君よ

矮小なる者共に御身へ拝謁する栄光は不理解

己のみ御身の御許に馳せ参じる愚を許し給え

2212：底辺デーモン029

おっと、SAN値なくなった奴いるな。本社デーモン釣り上げてやってくれ

2213：デーモン次元海図測量委員会

あいよー。座標地点にはクトゥルフ系の神格デーモンがいる可能性が高い

本社にいるデーモンは念の為、精神防壁の施されたヘルメットを着用するように

2214：底辺デーモン014

うっげマジか。逆侵攻の可能性すらあるんじゃない

2215：底辺デーモン008

諦めろ。本社近隣に住むURはそれを楽しみにしてるんだ

危険だから該当の次元座標に時空の穴を開きませんでしたなんて言ったら皆殺しにされるぞ

2216：底辺デーモン034

うぎや。次元潮流に巻き込まれる。どうしよう帰還した方が良い？

2217：底辺デーモン023

>>>2216

死ぬ可能性は高いけど次元潮流の先に箱庭か次元宇宙があるかも

2218：底辺デーモン041

いいな。俺なんかまだ黒以外の色彩すら見てないのに

宇宙空間めいた次元の狭間だけど多元宇宙から流出したガス雲は有り触れてんだよな？

俺の運、悪すぎだろ

2219：底辺デーモン004

>>2216

海流に流されたゴミが自然と砂浜に集まるように、魔素の流れが激しい次元宙域の先には何かがある可能性が高い

その次元座標を売り飛ばすだけで金になるぞ。危険な事は野良Rに任せて帰還すれば？

2220：底辺デーモン022

あくソ。次元の狭間に適応した雑魚デーモンが小型宇宙ポッドに纏わり付いてくる

一旦、本社に帰還するから雑魚掃除を頼むわ

2221：底辺デーモン034

>>2219

お、マジ？ じゃあ帰るわ

2222：デーモン次元海図測量委員会

ナンバー021の次元座標から本社への次元通行門、開通！

通行門閉口まで後6・5・4・3・2……。

エマーゼンシー!!

！
被害者デーモンの釣り上げは成功したけど触手が1本ついてきた

本社デーモンは戦闘態勢に移行！ 本社への帰還は見合わせるよ
うに！

2223：底辺デーモン034

タイミング悪すぎワロタ

2224：底辺デーモン022

マジか。小型宇宙ポッドが壊れたら賠償金だよな？

どうしよう

2225：底辺デーモン011

>>2224

転移先で壊れたら自己責任だけど

本社への逆侵攻で破壊されたなら会社が負担してくれるぞ

2226：底辺デーモン022

よし。俺は戻るわ

2227：底辺デーモン034

本社はモンスターハザード中。俺は海上遭難中

いつそ、適当な次元座標を打ち込んで緊急避難するかな

2228：底辺デーモン002

あ、死んだわコイツ

2229：底辺デーモン009

適当な次元転移は3割の確率で消息不明になるんだぞw

2230：底辺デーモン015

時空漂流する度に何らかの成果を見付けてきたという伝説のラッ

キーデーモンみたいになるかもしれないやろ（震え声）

2231：底辺デーモン026

その人、連絡が付かなくなってもう3週間目ですけど（小声）

2232：デーモン次元海図測量委員会

波状攻撃で触手が破裂！ 飛沫を浴びたデーモンが次々に発狂し

て暴走している！

無事な奴は精神安定に効果のある魔素蓄音機を起動させろ！

2233：底辺デーモン042

ローレイさん助けてえ。こんな仕事すんじゃないかったよお

2234：名無しのデーモン

うわ、阿鼻叫喚なんだけど

狭い一人用ポッドの中でぼーっとするだけの簡単なバイトだった

はずでは？

2235：底辺デーモン018

せやで^^

2236：底辺デーモン006

お、新顔やん。ちよつと騒々しいけど堪忍な^^

2237：デーモン次元海図測量委員会

当社は経歴不問・未経験者歓迎・残業なし・好待遇のアットホームな職場です

元従業員には成功して大会社を経営する辣腕デーモンも在籍していました

近隣にはURのボディガードすら滞在しておりデーモン国家随一の治安を誇っています

休憩時間にはSSR歌姫ローレライの歌唱鑑賞会も開催されており社員に大好評です

誰にでも出来る簡単な仕事ですので、ぜひご検討をお願いします、

2238：底辺デーモン019

心配するな。ちよつとした発狂くらいならローレライの歌を聴いてれば直ぐ治る

何一つ問題ない。お前もこっちに来い、

2239：底辺デーモン003

死亡率が高いのは小型宇宙ポッドの無線機で救助を求めるしかない野良Rだ

俺達デーモンプレイヤーは自力で次元転移が可能で掲示板で密に連絡を取り合える

死なないし、死なせて貰えない。だから安心して仕事に励め

お前も箱庭が欲しいだろう、

2240：名無しのデーモン

いやー。月100魔素はちよつとないかなって

2241：デーモン次元海図測量委員会

自分みたいに時空漂流に疲れたらSRは正社員として雇って貰えるぞ

その月給は驚きの2千魔素だ

3ヶ月も働いたら高位SRのデーモン嬢すら購入可能

君はサキュバスが欲しくはないか？

2242：底辺デーモン005

箱庭の次元座標は最低でも数万魔素の報酬が約束されてるぞ！

所有者がいても売るところに売れば逆に高値で買い取って貰える！
心配なら初心者のうちには先輩が探索した次元座標付近に転移すれば安心だ！

2243：元従業員

騙されるなよ。箱庭の次元座標を隠蔽してるSSRに消されるぞ
委員会が次元座標は好きにして良いと言ってるのは従業員に責任を押し付ける為だ

そうじやなきや小型宇宙ポッドが常に発信してる位置座標を金に換えない理由が

2243：×

このデータは壊れています

2244：運営

該当スレ責任者の通報により2243のコメントを削除しました

2245：底辺デモン003

運営ナイス

2246：底辺デモン029

通報して1秒後には削除済み

いやー運営って人間離れしてるなー()

2247：デモン次元海図測量委員会

変な荒しが湧いたけど、気にしないでくれ

一攫千金を狙うライバルを削る為の妨害行動だ

君も皆と一緒に楽しく働こう

宝探しみたいでワクワクするだろう？

2248：底辺デモン021

楽しいよお！ 素敵だよお！ 楽しいよお！ 素敵だよお！

楽しいよお！ 素敵だよお！ 楽しいよお！ 素敵だよお！

楽しいよお！ 素敵だよお！ 楽しいよお！ 素敵だよお！

2249：名無しのデモン

これがデモン流、笑顔の絶えないアットホームな職場（ゴクリ

第22話 週刊世界の危機

ふふつと笑って僕は貧乏くじミュータントとのメールを終わらせた。一刻も早く手元から手放したかったのか、精液塗れの手紙がカード化されて最後の空メールに添付されて送られてきている。貴重な製造アイテムゲット。

ミュータントプレイヤーは突然変異の始祖、ラミア種族で例えると古代リユビアの女王の立場に位置するからデーモンプレイヤーより格上の素材アイテムになるんだよね。肉体由来の素材としては始まりの災厄ミュータント〈一般怪物デーモン〉人間の範疇に過ぎないインベダーの順でレア度が高くなっていく。無料十連の初期アイテムでミュータントが一見不遇に見えるのはこういう点で優遇されるからだつてデーモン進化スレの有識者が語っていたし集めておいて損はない。

でも他人の精液を欲しがるとか本気でエロゲの女キャラになったみたいで抵抗があるな。流石に堂々と買い取りますつてシヨップアカウントに掲載する気にはならない。

男アバターだったら逆に金の為だつて割り切れたかもしれないけど、僕つてやつぱり見た目的には女よりだしなあ。そんな文面を載せようものなら尻軽女にしか思われないうらう。これ以上のセクハラは勘弁。

「それじゃ改めて」

急なメールに一旦アイテムボックスに仕舞い直したモンスターカード、SRラミアを取り出す。

デーモン国家での販売価格はおよそ4千から6千魔素。神の心を揺り動かした先祖から受け継いだ美貌に薬師としての種族能力に広域を監視可能な特殊能力、寝ずの番を任せられる不眠性に他種のデーモンの子供でも変わらず愛する子煩悩さと全てを台無しにする呪いによる発狂。難儀な種族だけど人気は高い。下半身の蛇体がセクシーで発狂した時のヤンデレ具合が素晴らしいと一部のマニアに受けていてデーモンによっては相場の倍額で売れる事もあるのだとか。

しかも僕が今、持つてるのはデーモンプレイヤーに運営が配布した初期カード。

何でも内包魔素が透明だとかで眷属化に必要な魔素が0で済むらしい。SRデーモンの眷属化には膨大な魔素が必要だ。販売価格と合計すれば課金ガチャで手に入れたこのSRラミアのカードには1万魔素の価値はあるんだ。日本円で1000万円くらい。これが課金ガチャの外れ扱いとか狂ってると思う。前世の500円にどんな価値があったと言うんだ。

「リリース」

グルグルと思考が空回る頭と緊張に高鳴る心臓を抑えて僕はラミアを解放した。明確に僕より強いデーモン。眷属とはいえ女神の呪いによって完璧に制御できるかは不透明。色んな葛藤があるけど、解放しない手はない。たかがSRにビビって日和つてたら箱庭の主なんて続けていけないんだ。

「あ」

カードを主軸に緑色の光が立体となってラミアが具現化していく。金色の髪に透き通る碧い瞳。白い肌に薄く金色の光沢を放っている。身長は高く身体はグラマラスで衣服越しにも豊満な胸が目立っている。むしろ申し訳程度に面積が狭い布が局部を覆っているせいで逆にエロく見えるな。上は白いビキニで下はパレオのようなスカート状のものが蛇体との繋がりを覆い隠している。

憂うようなアンニュイな表情で出現したラミアは僕と目が合うと驚いたような表情を浮かべて何度か目を瞬かせ、その後につこりと艶やかな笑みを零した。

「主様。薬師ラミア、今ここに参上いたしました」

綺麗なカーテシーを決めるラミアに僕はうんと辿々しく答える事しか出来なかった。



箱庭名：アールヴヘイム

支配者：サルマ・フイメル

文明レベル：0
文明タイプ：原始／精霊
箱庭人口：140人
経過年月：1月28日13時間
箱庭面積：10km²
魔素濃度：10055
蓄積神秘：112
保有戦力

N : 4万2千
R : 33
S R : 1
S S R : 0
U R : 0



「これが現状の箱庭。Nランクデーモンの9割以上が精霊種のスライム。今までは放っておくだけで倍々に増えていったんだけど最近になってペースが落ちてきてるんだよね」

僕の箱庭初のSR種であるラミアに箱庭の案内をしながら3Dビジョンのステータス欄を見せて解説する。スライムが多すぎてスライム以外のNランクモンスター種族の数が分かりにくいけど、保有戦力のN欄を長押しすると種族別の割合が円グラフになって可視化されるから9割以上がスライムだって事は間違いない。増えてきているのはコボルトやゴブリンが細長い線でしか表現されないのを見ると++の有利特徴の格差は凄まじいって事が目に見えて分かるね。

うん。リリースしたばつかなんだけど箱庭の話を振った。

高位デーモンの彼女ならトレント以上にデーモン国家の事情に精通してるだろうし情報共有をしておいた方が良いと思って。僕はまだ初心者デーモンなんだから情報に詳しい助言者は多い程、助かるんだ。別に会話に困って仕事の話に逃げた訳じゃない。

「Nランクの中でも更に下層に位置する最下層デーモンのスライムですか。しかも主様の眷属属性」

「僕らは進化デーモンと呼んでるよ」

ペロつと舌を出して唇を舐めた後、髪を掻き上げながらラミアは発言の続きを口にした。

何でか妙に色っぽくて視線が吸い寄せられる。

「そうですね。おそらくは箱庭に必要なとされる予定数を超えたので主様による繁殖ブーストの魔術効果が消えたのではないのでしょうか」

「え？ 僕はそんな真似した覚えはないよ？」

「箱庭の支配者が無意識に行う代謝のようなものですから。魔素濃度が枯渇した際に少しでも補填しようと思われれる時間遡行の大魔術と同じく、止めようと思って止められるような類いのもではありませんん」

魔素枯渇時に行われる時間遡行の大魔術？

何か知らなかった重要情報がポンポン出てくるな。情報面でもRとSRには格差があるのかも。

「詳しくお願い」

「はい」

箱庭を構成する環境は全て魔素によって成り立っている。いや次元の狭間に存在する物全ては魔素で出来てると言った方が正しい。

故に魔素が箱庭から枯渇していくと箱庭内の物全てが魔素へ変換されて崩壊していつてしまう。そんな事態を防ぐ為に箱庭の支配者は無意識のうちに余分な所から魔素を補填しようとするらしい。それで真つ先に削られる余分な要素が眷属化による命令権の付与なんだそうだ。世界崩壊と比べれば部下が反逆するかもしれない方がマシだって訳だね。

でも、時間遡行で配下の眷属化を行わなかった事にして魔素を確保するのは配下のレア度が余程に高くないと割に合わない。最低でもSSRが大勢いないと時間遡行に必要な魔素の方が多いのだとか。本末転倒じゃ？

その無理がある魔素補填の大魔術の対価として僕の箱庭という太

陽結晶に値する物や土地が次々と凄まじい速さで消費されて削られていってしまおう。コレが魔素枯渇による箱庭崩壊の正しいプロセスらしい。

「へえ。確かに土地の内包魔素を考えたら数千の魔素が枯渇したくらいで箱庭が崩壊するのは変じやないかとは思ってたんだ。あの太陽結晶。少なくとも数十万魔素はあるよね？」

「おそらく桁が一つ違いますね」

「ん？ 数万じゃないよね。あの太陽を人工的に作るには数百万魔素はいるの!？」

なる程。デーモン国家が箱庭の作成を一大事業と言う訳だ。箱庭の面積も10km²なんて狭い国土じやないだろうしね。

盗んだデーモンを執拗に追うのも、それを承認したデーモン国家と戦争になるのも当然だ。現金で考えたら最低10億円以上の横領……ん？ 前世の日本でもそのレベルの横領事件なら前例があったような気がするな。しかも事件の首謀者が海外に逃亡して最後まで捕まらなかったような。いや気のせいだな。そんな事があつたら普通、大問題に発展するだろうし、なあなあで済ませる訳がない。うん。首謀者が海外で芸能人化して人気者になつても国際摩擦が起こらないとか、そんな弱腰な国あるわけないやろー。

「つまり時間逆行の大魔術はそこまで燃費が悪いのか」

「いえそういう訳では。術者が時間逆行の魔術を使用するに足る器ではないにも関わらず発動させる事が可能な術式であるという点が大きいのです」

「へえ、なる程ね。一定以上の神秘の持ち主が箱庭の主じやないと色々問題ってわけか」

何かSSRでさえ箱庭の王を自称するには力不足だと言ってるとかのようだな。SR級のプレイヤーが箱庭を持つのは相当特殊な状況なのか。

まあ、URの眷属さえ持っていたプレイヤーが居たぐらいだしデーモンの常識では僕らは信じられないだろうな。

「ん？ 時間逆行は魔素を補填する為の儀式魔術。眷属のデーモンは

時間逆行の影響で眷属化されていない状態に戻る。時間逆行の大魔術はSSRが大勢いないと採算が合わない……」

あれ、何か凄い引つかかるな。んん？

あ、そうか。もしかして。

「ねえ、もし。もしだよ？もしURの眷属を持ったSR並の力量しか持たない箱庭の主がいて、箱庭内の魔素が枯渇して時間逆行の大魔術が発動したら、どうなると思う？」

僕の疑問にラミアは何故そんなあり得ない想定をするのだろうかと思いを傾けて一言で答えた。

「URに箱庭を乗っ取られるのでは？」

だよね。

うん。分かった。

URシユブニグラス。クトウルフ神話の豊穰神。外なる神。

デーモンプレイヤーを配下にして今現在も尚、勢力拡大中。

初期プレイヤーの行ける次元座標には近隣のデーモン国家と地球がある。

頑張ってくれ魔法少女。地球滅亡の危機だ。

第23話 黄金の蛇アウルム

尽きぬ軍勢を率いたクトウルフ系URデーモンという新勢力の存在が突如としてポップしたけど、僕に出来る事って特に何も無いよね。所詮SRデーモン。地球に持ち得る影響力なんて微々たるもの。せいぜい知り合いに可能性を警告して用心して貰うくらいかな。

まあ、魔法少女なら上手くやるでしょ。これまでだって似たような状況で延々と終わりのない消耗戦を地球で繰り広げてきたんだ。

URが二桁はいるデーモン国家に損害が大きいと軍の派遣を取り止めさせたってのは伊達じゃない。地球はURでさえ命の保証がない死の星って訳。

「あの顔色が悪いですが、どうかしましたか？」

「ううん、何でもない。ゴメンね変な質問しちゃって」

「いえ、それは構わないのですが……」

心配そうなラミアに笑って箱庭の案内を続ける。僕にとっては地球の未来より今日の畑の方が心配だ。ゴブリンに荒らされてないか見回りしなきゃ。

魔素が1万を超える程に貯蓄できたのはショップで販売してる地球産の品種改良フルーツのオカゲだからね。埋め込んだ魔石を掘り出されて魔素が地球エリアに侵食でもしたら結構な損害になる。確か貯蓄魔素の半分近くはショップの売り上げだったはず。それに土地を区切る為だけに10魔素の魔石を100個近くも導入したんだ。再利用なんて出来ないんだからな。工事リトライなんて悪夢はやめろよマジで。

「ここが地球エリア。魔素を意図的に薄くしてあるんだけど分かる？」

「はい。何処か呼吸し辛いような独特な環境ですね」

故郷では補給こそ制限されて不可能でしたが魔素自体は有り触れていましたからねとラミアは笑った。

ピンと来ないけど水道料金みたいに空気にもお金が必要だったけど、高山地帯のように空気が薄い訳じゃなかったって事かな。それか

乾燥してて空気に水分が足りなくて保湿が大変ですね的な。

「呼吸が苦しいのは魔素が薄いからってだけじゃなく地球の熱帯気候を再現してるからかもね。バナナはトロピカルフルーツだから高温多湿にする必要があつてさ。沖縄だって平均気温が23度くらいなのに地球エリアは27度もあつて参っちゃうよ」

その上、火の小精霊の数が足りなくて作付け面積も狭い。

ダークエルフ達に純粋な顔で、もっと増やせないんですか？と尋ねられた時は頭がどうにかなるかと思つた。

しかもトロピカルフルーツって日本じゃ馴染みが薄くて顧客の反応が微妙なんだよね。特にドリアンとか臭いが駄目って苦情が凄かった。逆に纏め買いするから販売を続けてって熱心な愛好家も居るけど。何時かの転売ヤー的な奴じゃなくってガチのドリアンファンだ。感想メールが滅茶苦茶に長くて読む気になれなかつたもん。

他にもパイア・ココナッツ・マンゴー・アセロラ・ドラゴンフルーツ・パイナップルを販売中。この中で人気が高いのはやっぱりマンゴーとパイナップルかな。

なんかドリアン、マンゴー、マンゴスチンが3大トロピカルフルーツとか呼ばれてるらしいから懐かしの山菜果物詰め合わせを削除してマンゴスチンをショップに出品予定だ。これで9品目。ショップに出品可能なのは1アカウントに付き10品目までだから、ちょうど良い。最後の品目は生産してるカカオをチョコに加工して出す予定。カカオ100パーセントだと苦くて売り物にならないからバナラビーンズと一緒に甘くなるよう試作中だ。

ニンフの力で収穫段階まではすっ飛ばせるけど収穫だけでもこの規模になると大忙し。まだ幼いけどダークエルフ達も毎日必死に働いてる。

ショップでの販売分だけじゃなくてミュータント用の支援食料も確保しなきゃなんないからね。僕もアイテムボックスに収納して送付して連絡を取り合つて魔素濃縮フルーツの研究をしてリングの果樹トレントの繁殖を試してチョコとバナラの試作をしてとクツソ忙しかつた。そんな中、愛好家がいるからと在来種を採取に行つたの

に転売してたとか絶許。

ま、だから悪いけど幾らレビューアに要望されようとメロンやブドウなんかの別環境が必要なフルーツ生産は無理なんだ。辛うじてイチゴなら栽培できるけど、あれは繊細な果物だし。3人しか人手がないのにダークエルフ達の収穫の手間を増やすのは可哀想だ。日本じゃマイナーだけど今はトロピカルフルーツオンリーで勝負しようと思ってる。

「こんな感じでうちはニンフの力を生かした大規模農業で魔素を稼いでるんだ。販売中の地球産NO魔素フルーツは内包魔素が少なくなくて栄養にはならないけど美味でデーモンにも売れてる。一つどう？」

「ありがとうございます」

手渡したマンゴーに豪快に齧りついたラミアはへえと感心したような声を漏らして残さず平らげた。気に入って貰って良かった。

でも、始祖が人だっただけあって蛇とは違って雑食な上に変温動物じゃないっぽいね。暑そうにはしてるけどそれだけだ。これなら扱いは人に準じたもので良いかな。

「住人は意思疎通の難しいN種の他にはトレントとダークエルフ。ああ、あそこに居る彼らがそうだね。地球出身の元人間の子達」

「おーい、と声を掛けて3人の作業中のダークエルフに呼び掛ける。作業着として配布した長袖のエプロン服を着た子達が笑顔で振り返った。デーモンだから多少の怪我なら魔素で治るけど、薄着だと作業中に草で肌に傷が付くんだよね。一応、熱中症予防として水筒も持参させてる。」

「年長者の男の子がアミール。同じく年長の女の子がナファイサ。年少の女の子がアルマ」

「そうですか。可愛い子達ですね」

まだ幼いダークエルフの姿を見て艶やかな笑顔でラミアは微笑んだ。うーん。このくらいなら常識的な範囲の反応かな。

とりあえずはセーフだね。下手したら元人間と聞いた瞬間、飛び掛かるんじゃないかって心配してたから良かった。何が切っ掛けで暴走するかは分からないけど、共存を試みるくらいは可能そうだ。

「女神様。新しい住人の方ですか？」

「うん。今日から一緒に暮らすラミア。ああ、そういえばまだ名前を聞いてないね」

アミールの言葉にふと気付いてラミアに尋ねた。僕の名前は告げてあるけど、ラミアからは薬師だという事くらいしか聞いてない。

運営から配られたカードだからといってプレイヤーのように突如として世界に混入した異物じゃないんだ。彼女には歴とした過去がある。課金ガチャで地位を引いたミュータントみたいだね。それが運営にインストールされただけのエピソード記憶じゃなきや親や知り合いだっただけははずだ。

「そうですね。折角ですから私の名前は主様がお付けになってくださいませ」

「元の名前に拘りはないんだ」

「ええ。眷属になるというのは生まれ変わるとは変わらないですからね」

ニコニコと楽しそうに笑いかけてくるラミアは可愛らしいんだけど、名付けか。何か呪術的な意味とかなかったっけ。真名を知られると逆らえないとか。

いや、そういうのはデーモンの場合、眷属関連に集約されるから穿ちすぎてるな。女神の呪いって記述を見て過敏になりすぎてる。油断するのは駄目だけど端から信頼しないで疑惑の目で見続けるのは良くない。僕は主として相応しくありません。どうぞ裏切ってくださいと言ってるようなもんだ。

んー、名前か。名前。ラミア種族だから始祖の国リュビアから名を……縁起が悪すぎる。もっと単純な名にしよう。

下半身の蛇の鱗が薄い金色に光ってるし、そっから。ゴールド・オール・ゴールド・オーロ・オウロ・ハルトウ・アウルム。うん。ラテン語で金のアウルムかな。

「アウルム」

「はい」

姿勢を正すラミアに僕はハッキリとした言葉で告げた。

「これから君はアールヴヘイムの黄金の蛇アウルムだ」
よろしくね。

そう悪戯っぽくウイंकをするとラミア、いやアウルムは嬉しそうに微笑んで頭を下げた。

で、その夜。早速事件が起きた。

例のあの小精霊を増やそうと寝室で頑張っていた時だ。

単なる性欲の発散と甘く見ちゃいけない。小精霊を日に何人眷属に出来るかで今後の蓄積神秘と農作地帯の広さに影響してくる訳だからね。

でもその。そろそろこの世界に来て2ヶ月近くは経つから。鏡を見てるだけじゃ刺激が少なくなかって日に3回とか4回とかは厳しくなってきた。いや日に最低2回はしてるって相当な好き者なのは分かってるんだけど。肉体的には全然平気なんだから10回20回するのも理屈としては可能だから変な義務感に突き動かされてた訳でして。

実際、SRを何人も借金して買い取り、子作り用と成長促進の魔素を大量に借り入れてバンバン子供を産ませて売り払ってるプレイヤーはその頻度でやってる。そこまで突き抜けりや相当儲かるんだ。ニプの僕より一月の純利益が高いっていう信じられない状況。僕は何もしないでも3600魔素は無から湧いてくるのに追いつけないんだ。ホントに信じられない。

「みゆみゆ」

「狙いが外れるから動かないでね」

何時ものようにベッドにスライムを置くと勝手に動き出そうとするから命令で縛って動けないようにする。下手に手で押さえると潰れちゃうから毎回予め命令して位置を固定するんだ。一回、小精霊に進化させ損ねたスライムと一緒にベッドで寝てたからね。もうちよつとで潰しちゃう所だったよ。

「ふっ……んう」

「わくわく」「どきどき」「はらはら」「ふれーふれー」

それで時たま小精霊が覗いてる事があって。最初は怒ったけど何
度も続くからそのうち慣れた。

どうやら自分達の後輩が生まれてくるのを純粹に楽しみにしてる
みたいで、エロい事だつて認識してないんだよね。それなのに怒った
り追い払ったりすると泣きそうな顔で見つめてくるから変な罪悪感
に襲われるんだ。

だから、その。見られても気にしない方が良いって言うか。妙な背
徳感があるって言うか。日に2回も欠かさず出来てたのは彼女達の
オカゲです。はい。

「うつく……ハッ……ハッ……」

「まあ」

そういう感じだったから他人の声が聞こえても気にならなかった
というか。小精霊の声だと思いついてたというか。

流石に耳元で囁かれたら嫌でも気付いたけど。

「気持ち良いですか？」

「ぴゃ!？」

ビクンつと跳ね上がった拍子に一匹小精霊が生まれて頭が真っ白
になって意味分かんなかった。

へ？ ふえ？ つて言葉にならない声を出していると今日名前を付
けたばかりのアウルムに背中から抱きしめられて大きな胸を押し付
けられてた。未体験の感触に更に混乱していると耳元でもう一度囁か
れて。

「折角なのでお手伝いをさせて頂きますね」

「ま、まっへ。いいから」

「はい。分かりました。良いんですね」

優しく抱きしめられてお腹をさすられながら囁かれ続けていると脳
ミソが溶けてもう何も分からんつてなる。なった。

その日はさわさわって敏感なところの周辺部だけを触られて肝心な
所には一切触れられなかったんだけど、それが逆にヤバイ。背中に押
し付けられた胸とかふと零れる吐息とか囁き声とかジンワリと伝わ
る体温とかが余すところなく感じられる訳で。

「んんんっ！」

最終的に五体の小精霊が仲良く手を繋いで踊ってた。

限界が来て僕がふにゃつとしてたら身体をお湯に浸した手ぬぐいで拭いてくれたようで朝はサツパリとした目覚めだった。

一瞬、夢だったのかなって思ったけど、起床はアウルムの腕の中だったから間違いなく現実。

これがSRデーモン。

そりゃ寵愛されるよ。もう一日で骨抜きにされた感あるもん。

【デーモン】箱庭スレ#10 【地球】魔法少女愛護団体
21

【デーモン専用】箱庭関連総合スレ#10

2788：虫系デーモン

皆様のご指導のオカゲで養蜂に何とか目処が立ちました

これで借金返済の催促に怯えなくて済みます。本当にありがとうございます
ございました

2789：名無しのデーモン

いいんやで

2790：名無しのデーモン

わいらも甘味が手に入ってウインウインやし

2791：名無しのデーモン

流石に元女子大生へ妊娠しまくって借金返済しろやって無理強い
するのは酷な話しだしな

2792：名無しのデーモン

あの事業は男じやないと無理だろ

2793：名無しのデーモン

いや男でもあれはキツイ

肉体的には平気なんだろうけど1日二桁の性行為とかフィクショ
ンだけで良い

現実にやろうとすると気が狂う

2794：名無しのデーモン

ガチの事業としての繁殖極振りはクスリも併用したブラック体制

原作に登場してたニンフみたいに人間牧場されるのは廃人コース
まっしぐらだから

2795：名無しのデーモン

一部、喜んで乱交してるデーモンがいるんですが……

2796：名無しのデーモン

デーモン進化スレの住人は天才と何とかは紙一重の何とかの方だ

から

2797：名無しのデーモン

でも、大ハーレムとか一度はやってみたいよな
ワイもインキュバスにしときや良かったかな？

2798：名無しのデーモン

繁殖用に買い取られたサキュバスがオークにチン負けしてたから
オークの方が性豪

ゴブリンも結構イケるらしいし性的な技巧に能力を振った夢魔だ
とむしろ不利

2799：名無しのデーモン

流星は数多の同人で竿役を務めたオークさんとゴブリンさんだ
種馬としての基本性能が違う

2800：名無しのデーモン

見ろよ、あのたるんだ腹に小汚い顔に下卑た表情

雑魚モンスターと油断させて姑息に女をアへらせて来た奴らだ
面構えが違う

2801：肥満オーク

起訴も辞さない

2802：名無しのデーモン

お前らミツバチちゃんの前で下品な話題で盛り上がるなよ
ここはデーモン進化スレじゃないんだぞ

2803：名無しのデーモン

そうは言うても、このプレイヤーだってエロゲ種族やしな
2804：虫系デーモン

あの、私も魔法少女大乱のプレイヤーでしたし

エッチな話題が全然駄目な訳ではないですから気にしないでくだ
さい

2805：名無しのデーモン

お、マジ？

じゃあ今度おいちちゃんとお散歩デートしよか

2806：名無しのデーモン

待ち合わせは何時にする？ ミツバチちゃんの近隣デーモン国
家って何処？

一日付き合ってくれたら300魔素は出すよ俺

2807：名無しのデーモン

流れるような売春教唆。デーモンじやなきや捕まっちゃうね

2808：両性ニンフ

デーモンの食品生産者に通達

僕らが作成してる魔素食品はミュータントが摂取したら強化され
るみたい

便利な強化アイテムとして高値で転売されてるようだから注意

2809：名無しのデーモン

マ？

2810：名無しのデーモン

あ、そつか。それで懐かしの山菜果物詰め合わせなんてゴミが売れ
てたのか

なるほどなー

2811：名無しのデーモン

マジか。あのクズ野菜にそんな効果があったなんて

2812：名無しのデーモン

うわ、家畜の餌にはちょうど良いだろとか言つて浚つた人間に無理
矢理、食わすんじゃなかった

2813：名無しのデーモン

罰ゲームでワロタw

2814：両性ニンフ

屋上へ行こうぜ・・・ 久しぶりに・・・ キレちまったよ・・・

【地球派PL】魔法少女愛護団体の集い21

771：名無しの転移者

裏切り者は死ね

772：名無しの転移者

裏切り者は死ね

773：名無しの転移者
裏切り者は死ね

774：名無しのインベーター
それで志保にやんが、この変態ミュータント！って叫んで平手打ち
残念ながら全裸の写真撮影は失敗に終わったみたいだな

775：名無しの転移者
裏切り者は死ね

775：名無しの転移者
裏切り者は死ね

776：カメレオンミュータント
だが半脱ぎのエロシヨット画像なら撮れたぜ

先っぽこそ見えないが際どい部分まで胸の谷間が露わになってる
幾らで買う？

777：名無しの転移者
裏切り者は死ね

778：名無しの転移者
>>776 支払いは魔素でわけ？

779：カメレオンミュータント
>>778

いいぜ。100魔素でどうだ？

780：名無しの転移者
裏切り者は死ね

781：名無しの転移者
裏切り者は死ね

782：名無しの転移者
高すぎワロタw

783：カメレオンミュータント
おいおい。魔法少女の半裸写真だぞ
俺以外に一体誰が撮れるって言うんだ？

784：名無しの転移者
裏切り者は死ね

785：名無しの転移者

インベーターTVのカメラにも魔法少女は気付いてるっぽくてエロ系はモザイクが入るからなあ

電子戦に対応できる魔法少女が居るっぽいし貴重な写真なのは間違いない

786：名無しの転移者

裏切り者は死ね

787：名無しの転移者

裏切り者は死ね

788：名無しの転移者

>>>779

しかも原作に登場する魔法少女か決めた。買う。現金なら10万円が良いか？

789：カメレオンミュータント

>>>788

OKだ。毎度あり

790：名無しの転移者

裏切り者は死ね

791：名無しの転移者

裏切り者は死ね

792：名無しの転移者

情報：URデーモン『シユブニグラス』

デーモンプレイヤーを配下に勢力拡大中の可能性あり。注意されたし

793：名無しのインベーター

情報提供、助かる

794：カメレオンミュータント

確かSR配下を無限湧きさせてくるタイプのURデーモンだったか

一時期そのSR販売されてたらしいな。誰かSRの情報持ってないか？

情報を提供してくれたら志保にやんの盗撮写真を無料配布するぜ

795：名無しの転移者

おけ^^

796：名無しの転移者

待ってろ。今調べる

797：名無しの転移者

この薄汚い裏切り者共め

待ってろ。全員あの世に送ってやる

第24話 ゆうべはお楽しみでしたね

「朝でーす」「あっさあっさ」「ぴよぴよ」「ちゅんちゅん」

んあ……。

今日も元気に小精霊達が朝が来たと騒いでいる。

日が差しても鳥の鳴き声の一つも聞こえないのが寂しくて、戯れに一度教えてみたら気に入ったのか日が差す事にこうやって騒ぐようになった。

ニンフの力があれば地球の農家のように早起きする必要はないんだけど、夜明けの朝日が気持ち良くなって差し込む太陽結晶の光を全身で浴びて目を覚ますのが箱庭に来てからの日課なんだ。睡眠も別に本来は取る必要なんてないし人間だった頃に比べたら遙かに寝起きが良いんだよね。

でも今日は何というか、心地の良い倦怠感で起きるのが億劫。久しぶりに二度寝を満喫するかなあ。

「ふみやあ」

柔らかい抱き枕を引き寄せて顔を埋める。何か、プルプルもちもちしてて気持ちが良い。水枕とか買ったつげ。覚えてない。

魔素資産には余裕があるんだし、ダークエルフの子達にも買ってあげようかなあ。でも遠慮して3人で一つのベッドで寝てるくらいだし断られる気がする。

中学生の年頃で同衾とかエッチツツちな感じだけど、まだ男女で添い寝しても気恥ずかしいって気持ちになるくらいに年頃に過ぎないから特に問題は起こってない。現実で同人誌的な展開なんてそうは起きないって事だろう。そもそも年長者組のアミールとナフィーサは親戚同士でお互い意識してないしね。

むしろ、そういう同人誌的な展開は僕の方に起きたじゃんかって、あれ？

そういえば昨日。

「んふ」

プルプルもちもちの肌触りを楽しんでいた水枕から色っぽい声が

聞こえて来て、一気に頭が覚醒した。

あ、これ胸つて。下着すら着けてない！ 巨乳に直で顔、埋めてた！ 頭の下にあるのは腕だ。腕枕されてた！ ていうか無意識に僕が抱きしめてたのか！

うわわって慌てる僕をアウルムが長い金髪を乱れさせた妖艶な格好で、碧い透き通った瞳で微笑ましげに見ていた。

「おはようございます主様。ご満足頂けましたか？」
うん。

めつちや快適な目覚めでした。おはようございます。

もう、ちゅんちゅん言ってる小精霊の声が朝チユン以外に聞こえなかった。

ログハウスの2階に配置した寝室からアウルムと一緒に階段を下りて1階のダイニングルームへと向かう。蛇体でもズルズルと器用に身体を使ってラミアは階段の上り下りが可能みたいだ。その気になれば垂直な壁すら伝って移動できるんだとか。

「おはよう、ございます。女神様」

ダイニングルームのテーブルにはナフィーサがいてココナッツに専用の器具を使って穴を空けていた。若いココナッツの果実は果肉が少なく内部が殆どゲル状で飲料向きだ。産地ではココナッツジュースとして販売されていて人気を博している。

味は灰かに甘くて爽やか。ヨーグルトみたいな濃い感じなのかと思つたら意外とサツパリしていて水分補給に最適なんだ。一晚、冷蔵庫庫に入れておけば喉越しも良く身体にスーッと浸透してきて生き返る。地球エリアの高温地帯で作業をしなければならぬダークエルフ達にとつてなくてはならない果物だ。

でも、穴を空けたココナッツの実にストローを差して各々の定位置に配っているナフィーサだけど様子がおかしい。

頬が灰かに赤くて目が泳いでいる。さっきから僕とアウルムを交互に見てあうあう言ってる。

ははーん。何となく展開が読めたぞ？

これは僕が徹底的に辱められるパターンだな？

「さわさわ」「しゅっしゅ」「どびゅどびゅ」「ぱんぱかぱーん」

「それで一気に仲間が増えたんだね！」

楽しそうに笑い合う声に振り向けば小精霊達が楽しそうにダークエルフ幼女のアルマとお喋りしていた。

擬音を聞いただけで何の事を言ってるのか僕にだって分かる。言外の情報すら精霊相手なら詳しく知覚できるダークエルフなら僕以上に分かる。

確か精霊魔法には精霊が見聞きした事を同期した術者に伝えられる諜報能力があったな。

まさかそこまではやってないよね？ もうそこまでやったら覗きだからね？ 信じてるよ？

「お、おはようございます。女神様」

ギイツとログハウスの扉を開けて部屋に入ってきたアミールがドモリながらも僕に挨拶してきた。

全身がビツシヨリと汗に濡れていて外を走ってきたのが分かる。うん。ランニングかな。熱心だね。でも何時もやってる訳じゃないのにな。何で今日、突然ランニングなんか始めたのかな。アハハ。いつそ、殺せ。

「女神さま。あのね。スイちゃんヒイちゃんが仲間が増えたって大喜びしてるの」

そうダークエルフ幼女のアルマが言った。眩しい笑顔だなあー。そっかー。仲間が増えてつい、はしゃいじやつたんだねえ……フフ。ん？

スイとヒイが大喜び。水と火の小精霊が増えた？ 何時もは土と風の精霊の方が多目に増えるのに。

森は水分を吸い取り火で燃え上がる。だから森精のニンフである僕とは微妙に相性が悪くて小精霊の生まれる割合も偏ってきてたんだ。それが今回は何故か逆転したって事に。ああ、そうか。蛇は日本ではミズチ。水神の一種として扱われる。それで西洋では蛇はドラゴン。火の化身。破壊の化身か。

つまりラミア種族であるアウルムに手伝って貰えば不足していた火と水の小精霊を効率よく増やせるんだな。

「なる程、そうですか。水と火の小精霊はレアなんですネ。お役に立てて何よりです」

姿勢を低くしてアルマと視線の高さを合わせて話を聞いてたアウルムが嬉しそうに微笑み幼女の頭を撫でた。母性が溢れ出ている。

こんな種族に消えない子殺しの呪いを刻み込ませてやっぱギリシャ女神、性格悪いわ。

「あー。何て言うか。うん。ご飯にしよう」

ちらちらと視線が泳ぐ年長組の二人を誘導して皆で食卓に着いた。

女の人が視線に敏感って本当だったんだな。すっごい胸とかアソコを見られているのが分かる。

思春期だからね。気持ちちは分かるけどね。もう。何て言うかもう。んなあぁ。

「そういう訳で、アウルムにはこの品種改良したトレントの魔素濃縮リングをデーモン国家で売り払うのを手伝って欲しいんだ」

そわそわする何とも言えない空気を無理矢理に仕事の話で吹き飛ばす。

ダークエルフ達もデーモンの先進国に上京するって大仕事に真剣な表情となった。少し怖がってる感じもあるかな。ニンフの僕が行くのは危険過ぎて無理だって前提があるからね。小精霊達を付き添わせるのは色んな意味で不安だから魔法だって微精霊頼りだし。でも、ポロっと僕の存在を匂わすような言動をされたら困るから付き添いは許可しません。

「これが主様の改良されたトレントの実ですか。少し味見をさせて頂いても構いませんか？」

「うん良いよ。四等分にするから君らもお食べ」

「ありがとうございます女神様」

「女神さま。ありがとうございます」

アイテムボックスから小皿に置いた魔素濃縮リングをスパツと魔法で四等分にする。他の箱庭産植物と違って、加工がめっちゃ難しいな。出来て切るくらいか。

Rランクに位置するトレントは僕の依り代である森の木々と違って眷属とはいえ歴とした一体のデーモンだ。無意識にログハウスを建設できるくらいに卓越した木材加工もトレントには通じない。それは本体から切り離れた枝や実でも余り変わらないんだ。接ぎ木をトレントの魔素操作に委ねたように命令してワンクツション置かないとならない。

もう、トレントを加工したいなら植物操作能力じゃなく物理的に刃物で加工した方が早い。でも、それだと苗木トレントの怪我を自然治癒に任せるしかなかったように手を出せない領域が生まれるんだよね。普通の樹木なら損傷なんて魔素で一瞬で消せるのに。トレントの場合は深手を負ったら有効な治療法がない。

いやまあ、怪我の治療が無理なのはダークエルフやコボルト達も変わらないから気にする事でもないんだけど。そこら辺は薬師だというアウルムに期待してる。

「あつまーい」

「これは」

「美味しい」

魔素濃縮リングを頬張ったダークエルフ達が歓声を上げた。地球産フルーツと違って魔素が豊富だからね。デーモンにとっては水分の抜けたドライフルーツと採れ立て新鮮なもぎたてリングくらいに味が違って感じるだろう。ミュータントには更に美味に感じるんだっけ。インベーターや地球人にはどうだろう。摂取できない毒を口に含んだ感じでマズく感じるのかな。原作の魔法少女は美味しそうに口にしてたけど。

「この濃厚な魔素。実一つ分で7魔素は含まれていますね。これを10魔素で販売する予定、ですか……」

「うん。魔石を直接摂取した方が腹持ちは良いけど、食事って娯楽を知らないRやNランクデーモンになら売れるんじゃないかって」

難しい顔でアウルムが唸る。箱庭でリリースして初めての表情だ。でも、デーモン国家に住む低ランクデーモンの魔素収入は一月30〜100魔素付近。

Nランクにも売れるような値段にしておけば果樹トレントを増やしても供給が需要を上回る事はないだろうと思うんだけど。

「Nランクデーモンを顧客に想定するのは止めてください。話になりません」

「デーモン国家のNランクは長生きしてて野生の奴らより頭が良いって聞いたけど？」

「それは実態と少し違います。Rランクの群れの主に逆らわないよう徹底的に躡けられてるだけでNランクである事には変わりはないんです」

だからNランクデーモンを相手に商売をする時はRランクに責任を負わせて群れ単位で考える必要があるのだとか。

なる程ね。Nランクデーモンをどうやって経済活動に参加させるのか疑問だったけど、頭目のRランクに絶対服従させて行動を強制させてたのか。眷属化と暴力を併用すれば確かに可能そうだな。

「それにNランクに販売するのは余りに勿体ないですよ。彼らに美食なんて概念は理解できません。ドブに捨てるのと同じです」

「随分Nランクに厳しいけど、小精霊達だって同じNランクなんだよ？」

興味深そうにふよふよ漂ってるフウとチイが幼女ダークエルフにリングを分けて貰えて笑顔になってるし。味覚はあるみたいなんだけど。

「彼女達はNランクの中でも上澄みじゃないですか。その上、眷属化で思考能力も強化されています。実質Rランクデーモンですよ」

小精霊は例外だと前置きした上でNランクが買える値段設定はマズいとアウルムは言い放った。

これはアレか。もしやまた、想定外の安さで売ったせいでトラブルが起きる所だったのか。転売程度なら兎も角、今回はダークエルフ達を売り子として動員する予定だ。トラブルは出来るだけ避けたい。

「じゃあ、Nランクが買えないように30魔素で販売する？ これ以上、高額にするとRランクにも買って貰えなくなるし」

そう言うときアウルムはちよつと迷うように言葉を選んだ。

「需要はあると思います。このトレントの実が改良種以外の従来の物だったなら、それぐらいが適正価格のような気がしますね。ですが」

Rランクに食事という概念は浸透していません。

そう、アウルムは言い切った。

「300魔素。それが恐らくこのリンゴがデーモン国家で売買されるだろう適正価格です」

S R利権。デーモンにとって食事という娯楽は上流階級のみが享受できる権利である。

故にデーモン国家において100魔素未満の食品など存在しない。

第25話 日本伝統『赤字スタイル』

「300魔素って」

あまりの高額査定に驚きが隠せない。だって300魔素は現金にして30万円はするんだ。

確かに僕もミュータントに販売する際は30万円ねってふっかけたけど、それは果実としてじゃなく強化アイテム的な役割でもって使用される想定だったからだ。

リンゴを一つ買う事で戦力が大きく向上するミュータントと、所詮は甘味でしかないデーモンとではリンゴの価値は大きく違うはずなんだ。それが等価？ そこまでデーモンは食事を求めている？

「売れるの？ いや、売れるんだろうけど顧客は少ないんじゃない？

確かSRの給料って月900魔素くらいでしょ？」

「色々認識がズレていますね。主様の想像するリンゴの販売方法を教えて頂けますか？」

「スーパー。いや八百屋みたいな感じかな。えっと、店員が店の前でお客さん呼び込む露天販売方式」

山積みにした野菜や果物の前でオジサンが威勢の良い声で客寄せをする古式ゆかしき販売法だ。

小売業のスーパーが蔓延した今の時代にも八百屋は生き残っている。前世じゃうちの近所に普通にあった。

「露天……つまり路上販売ですか。それは防犯に大量のSRを動員して一区画を取り仕切る感じではなく？」

「いやいや。そんな大袈裟な」

「同じ形式をデーモン国家で試すなら最低限、それくらいの防犯は必要ですよ。商品を命ごと強盗に取られますからね」

あー。まあ、そうなるのか。

一個で30万円の果物が山と積まれてたら、そりゃなあ。もう美味しい獲物以外には見えないか。

「じゃあ、デーモン国家では果物はどういう感じに売ってる訳？」

「そもそも果実を丸ごと客に売るといふ状況そのものに違和感があり

ます。食材は料理の逸話を持ったSSRデーモンのレストランに卸す物です」

よく考えてください。そうアウルムは言っ指折り数え始めた。

僕の箱庭に実った魔素濃縮リング。これが出来上がるまでの条件を。

魔素濃縮フルーツには品種改良した果樹トレントが必要不可欠。

この果樹トレントを生み出すにはデーモン国家で脈々と改良され続けた由緒正しき血筋の一族と地球で数万年にも渡り品種改良され続けた果樹を取り寄せる必要がある。壮大な話だ。まあ、でもここは値段にはそこまで影響しない。トレントは所詮はRランクデーモン。高くても数百魔素で取引きされてるし、地球の産物なんてデーモンにとつちや無理矢理に奪う物だから実質タダだ。

だけどトレントを運用しようと思うと土地がいる。そう50万魔素でも品薄状態で現物が無い箱庭か、クツソ高い借地費用を支払って借り入れる必要があるんだ。

この時点で7魔素の果実だから10魔素で売買ねって話にはならない。そういう話があったら確実に詐欺だ。たぶん地球産フルーツを産地偽装して売りつけようとしている。

しかも高級食材の農家をやろうなんて考えるのはデーモン国家じゃ確実にSSRだ。手下のSRに監督させて大量のRランクを働かせてトレントの世話をさせる。

人件費がとんでもない。SRの給料ってバイトの安月給で一月900魔素って事らしい。正式にSSRの下で働くとなると3千から5千魔素は貰ってるだろうという話だ。すっごい高級取り。

で、トレントの世話をするなら土地の栄養状態も考えなきゃならない。土に含まれる内包魔素の事だ。

僕の箱庭の土は地球の常識で考えると砂漠一步手前のカラカラ状態なんだけど、魔素的に考えるなら滋味が富んで植物栽培に適した良い土地なんだそう。ニフの僕が支配者である上に精霊種のスライムが大量に繁殖してて土地の肥やしになってるから特に何の手入れも要らないらしい。地球エリア以外はね。

だけど普通は何年もトレントを栽培していると土地の内包魔素が枯れてくる。その補填に肥料として魔石を使用するから維持費として値段に反映される。

なる程。そう言われてみれば300魔素はしてもおかしくないな。「主様と同じく箱庭を隠し持ったSSRデーモンが伝手を使って入手したニンフや精霊種に農業をさせる事自体は珍しくないでしょう。その場合は魔素的費用もだいぶ抑えられます。ですが、そうなる詐欺とは別の意味で産地偽装をしなければなりません。販売ルートを辿って食材を卸している事業主を特定される訳にはいきませんからね。農業はオリュンポス12神のデメテル・アプロディーテ・ヘラ3女神の領域。下々の食事など気にされないとは思いますが、密告者が現われて万一気紛れを起こされでもしたら命に関わります」

だから何重にも間に仲卸業者を挟んでマネーロンダリングをする必要があるのだとか。

資金洗浄とか何か犯罪を犯しているかのようだな。いや、デーモン国家的にはガチでそうなのかも。3女神の名の下に利権が保障された農業ギルド的な物があつて、それを介さない闇ブローカーとの違法取引を繰り返している商売相手の犯罪商人みたいな感じ。うわ、リアルで何か嫌だなあ。

「なので、適正価格は確かに300魔素なのですが、実際に売買したら50魔素の取り分が残れば良い方だと思います。申し訳ありません」「いや下手したら送り込んだダークエルフの子達ごと浚われて行方不明なんて事態になってたよね。注意してくれて助かったよ。でも、そんな劇物を売買可能なの？」

「ええ。都市にはファミア一族の者が常駐しておりますから。対価として現物の一部を引き渡せば快く協力してくれるかと」

マジで課金ガチャでSRを引いてて良かった。

他のデーモンプレイヤーとか、どうやって対処してんだろ。借金の返済とか言ってたから闇金あたりと手を組んで販売ルートを構築してんのかな。逆に借金のない情報弱者なデーモンプレイヤーは……。色んな意味でこええ。無知は罪だね。

「あ、あの。女神様。私達が帝都へレネスに赴く件は」

「ごめん。ちよつと想定が甘かった。人員も足りないし都会行きはキャンセルで良い?」

「大丈夫です」

あからさまにホツとした表情で胸をなで下ろすアミール。うん。男の子だからって人攫いは怖いよね。しかも相手は完全な人外だし。

同じくホツとしてるナフィーサと少し残念そうなアルマが対照的だ。我儘を言わないだけの自制心はあるようだけど、今の話を聞いても行きたがってるのは相当なバイタリティだな。成長したら大物になるぞ。

「何かそういう知識を前提に考えると、10魔素の在来種詰め合わせを転売されても仕方ない気がしてきた。食料って最低100魔素はするんだよね?」

「はい。このリンゴの三分の一くらいの魔素量なんですよね? 内包魔素的に考えるならその値段が妥当かと。分量は……なる程。その量だったら100魔素は確実に行きますね。内包魔素さえ豊富ならヘステイア傘下のSSRシエフの腕で味は何とかなります」

必要魔素量は微々たる物なだけだな。最初から生えてた在来種でもそんなに高価なのはニンフの希少性が高いからだろうか。ああいや、土中の魔素を利用してるから箱庭テータ外の魔素も関係してんのか。土中の魔素を気付かない内に補填してくれてた精霊種のスライムに感謝しなきゃね。それにあそこまで酷評された在来種の食材を美味しく調理するシエフの存在も無視できない。

原作に登場したファンタジー料理を作り出す凄腕料理人。彼らの手腕なら料理に特殊な効果を及ぼす事が可能だ。

それは知っていたんだけど、その特殊効果が料理の味を劇的に向上させる事も含まれているなんて想像してなかった。そりや食材の段階で味を向上するよう品種改良するって発想にならないわ。

「味は関係なく内包魔素で値段が決まるなら地球産フルーツを実らせるよう品種改良した意味はなかったかあ。上手く行った会心の出来だったんだけどなあ」

「……………いえ。意味はありません。料理の味は料理人の積み重ねた歴史に比例すると言われているかもしれませんが、調理法の工夫や高ランク食材の使用で更に美味になるのも間違いありませんから」

アウルムの見た所、品種改良したトレントの魔素濃縮リングは値段が2重に変動しているんだと言う。

まずはS R利権でRランクが買えない程の値段に食材の値段が跳ね上がっている。それは土地の借地費用やギルドの中抜きによってハードルが設けられている為であり農業生産者が好きに変動させられる物ではない。不当に安売りしてる奴がいたら利権を侵されたS Rが笑顔で大挙して押し寄せる。

だけど、それでもトレントは所詮Rランクデーモンだ。空气中に魔素を放出する品種改良を受ける前ならトレントも果実を実らせていた時期はあった。そういう品種は現在も存続しており食材としては安価な値段で流通している訳だ。そう、300魔素は食材としちゃ安いんだ。信じられない。

「だからこの魔素濃縮リングも同程度の値段で売買されるのですが、もしこの味わいが有名になってS S Rの晚餐に提供されるようにならば」

あ。地球でも似たような話があるな。ブランド化って言うんだけど。

「更に値段は跳ね上がります。そうですね。例えるならRランクデーモンにもかかわらずニンフモドキが数千魔素のS Rランク並の値段で売買されているようなものでしょうか」

魔素を過剰に放出するような特定の精霊種は国策で国家奴隷として禁漁区で纏めて飼育されている。魔素による経済をU Rが統制する為に禁漁区のデーモンが売買される事はない。あるとすれば国家間の取引か配下への褒美としての下賜だろう。一部の選ばれしニンフはそうやって上の位階へと抜擢される事があるんだ。

女神ヘラが自身の司る属性とは関わりのない農業に口を挟んでくるのも眷属としたニンフ達がヘスペリデスの園にいるからだ。食した物を不老不死にする黄金のリングを実らせる果樹の世話をするS

SRニンフ達へスペリデス。女神ヘラの祖母ガイアが主神ゼウスとの結婚を祝して贈った黄金の木がある果樹園はヘラ自慢の聖域だ。まあ、例によってその限られた者しか口にする事が許されないはずの黄金のリンゴをゼウスが浮気相手にばらまいてヘラの激怒を買うわけだけど。

で、そんな重要ポジションを任せられるような尊い血統にもデーモンのには外れ個体のRランクは生まれてくる訳だ。場合によってはSSRにまで成り上がる血統なのにもかかわらず。だから、そのまま繁殖させて駄目な血が混ざってはならんとRランクの個体は外に売り出される。ニンフモドキという蔑称を付けられて。

まあ、上から見れば外れ個体なのかもしれないけど、下から見れば尊い血を引いた魔素で売買可能な金の生る木だ。そういう個体がブランド化してRランクにもかかわらずSR並の値段で売買されるって訳。

もうね。ブランド化の引用として用いられる程、高価な贈答品としてニンフ種族が有名過ぎて嫌になるね。誰だよ。ふたなりに出来るからってこんな種族を選んだ奴は。

「うん。魔素濃縮フルーツに関してはまだアウルムに任せる。可能な限りトラブルにならないようにね。多少、損をしても良いから」

「承りました」

ホツと安堵した笑顔でアウルムは礼をした。ゴメンね。ろくに物価も把握できないご主人様で。

これ、地球産NO魔素フルーツを1魔素で売買してるって言ったら怒られる感じ？ しかもミュータントにはそれ以下で、下手したら0.1魔素付近の赤字値段で売ってるんだけど……。いやだって現金が欲しいんだもの。多少、魔素的に損しても人間を購入できればリターンは大きいから取り戻せるんだよ。駄目？

「ひそひそ」「こそこそ」「あちゃちゃ」「なむなむ」

目の合った小精霊にどうしようと無言で尋ねたらご愁傷様と拝まれた。

げせぬ。

【Demon】デーモン国家情報総合スレ【情報】

【Demon】デーモン国家情報総合スレ3国目【情報】

312：名無しのデーモン

デーモン国家、東勝神州

やっぱここの支配者は西遊記で有名な孫悟空で間違いない

七大大聖の頭目として振る舞ってる斉天大聖は孫悟空の神としての名だし

313：名無しのデーモン

その割には住人がヒヤツハー上等な妖怪ばっかなんだが

孫悟空は三蔵法師に従って妖怪を退治する側だよな？

314：名無しのデーモン

俺も疑問に思ってたんだけど

どうやら魔法少女大乱の世界では孫悟空が天界に封印されなかったらしい

支配者の七大大聖は天界の神仙達の事じゃない

孫悟空と義兄弟の契りを結んだ逸話のある牛魔王を含めた6大魔王達の事だわ

315：名無しのデーモン

三蔵法師の弟子になる前の孫悟空とか単なる暴れん坊で盗人の猿じゃんw

316：名無しのデーモン

せやで（真顔

317：名無しのデーモン

え、つまり孫悟空は天界から派遣されてきた天兵10万を返り討ちにした訳？

318：名無しのデーモン

そうなるな（白目）

319：名無しのデーモン

孫悟空ってアニキ肌な上に腰が軽いから部下が虐められたら飛んでくるよな？

東勝神州所属のデーモンを殺しちやったらURが現場に来るって事？

320：名無しのデーモン

いや、流星にそれはないやろ（震え声）

321：名無しのデーモン

安心しろ。州都花果山の石猿達に危害を加えなきやそうは動かんはずやから（）

322：名無しのデーモン

原典だとカツチョイイ武器が欲しいとか突然言い出して

急に訪れた竜宮から如意棒を無理矢理せしめてるんだよなあ……

【Demon】デーモン国家情報総合スレ5国目【情報】

5110：名無しのデーモン

はい予想通り北欧神話勢力は一度滅びてます

アースガルズ王国、アースガルズ真国、アースガルズ共和国はどれも生き残りが再建した国っぽいです

5111：名無しのデーモン

乙

5112：名無しのデーモン

主神であるオーデインの正体は分かった？

URオーデインが何故か3体も別々のデーモン国家に同時に存在するとかイミフなんやけど

5113：名無しのデーモン

流星にそこまで調べるのは無理

でも、どの国でもうちの王様が本物のオーデインだと言い張ってる

5114：名無しのデーモン

いや被ってるのはオーデインだけじゃないぞ

雷神トール・豊穡神フレイ・トリックスターのロキ

有名所は基本複数いるスタイル

5115：名無しのデーモン

一回だけ変じゃね？って王都ヴァルハラ酒場で零したら、もう空

気が重いなのなの

酔いが一瞬で覚めたからもう気にしない事にした

5116：名無しのデーモン

えっと、北欧神話にはアース神族だけじゃなくヴァン神族もいたよな？

ヴァナヘイムはどうなってんの？

5117：名無しのデーモン

ない

5118：名無しのデーモン

北欧神話の世界由来のデーモン国家はアースガルズ3国しか見付かってないな

5119：名無しのデーモン

巨人に滅ぼされちゃったかーw

5120：名無しのデーモン

あながちないとも言え切れんね

【Demon】デーモン 国家情報総合スレ7 国目【情報】

1081：名無しのデーモン

アステカ帝国やべえ

生贄文化が根付きすぎてて住んでるデーモンに人間を浚うノルマが課せられそう

1082：名無しのデーモン

いや、それならエジプト神話勢力の方がヤバい

オシリスの君臨するアアル冥国とセトの君臨するヘリオポリス神国で内乱真つ只中

どうやら冥国じゃ太陽神ラーの娘マアトがオシリスの内縁の妻みたいになっちゃってて本妻の豊穡の女神イシスが神話通りの動きをしてないみたい

1083：名無しのデーモン

>>1082

子供の天空神ホルスは？

1084：名無しのデーモン

>>1083

光神ルーと名を戒名してケルト神話勢力のルゴス光国に婿入りした

1085：名無しのデーモン

経歴ロンダリングわらたw

え、ガチ？

1086：名無しのデーモン

最初はルゴス光国からの援軍目当ての政略結婚だったらしいんだけど、母親のイシスが態度を豹変させてからはもう最初からケルト神話の神様でしたよって顔で完全にダーナ神族の仲間入りしてる。父親のオシリスはカンカン

1087：名無しのデーモン

何かプレイヤーが思っているよりURデーモンって自由なんだな
神話に縛られてないっていうか……

1088：名無しのデーモン

いや、そもそもURデーモンって本当に神話に登場する神様なのか？

1089：名無しのデーモン

自分を神様だと思いきんでいる一般デーモンって事？

1090：名無しのデーモン

URの正体が精神異常デーモンとか草

1091：名無しのデーモン

馬鹿にしたもんじゃないぞ。結構、本質を突いてるのかも

ホルス神の経歴ロンダリングはともかく北欧神話のアースガルズ

3国とか露骨だし

自分達を北欧神話の神々として誤認させようと必死に見える

1092：名無しのデーモン

ええ……何の為っていうか、URデーモンの力はものほんの神様と
変わらないレベルじゃん

よく似た偽物だったとしても俺らにとっちゃ変わんない？

1093：名無しのデーモン

>>1092

思考停止すんな

詐称するって事はしなきゃいけない何らかの理由があるんだ

1094：名無しのデーモン

>>1093

だからそれを暴いてプレイヤーに何の得があるんだよ

1095：名無しのデーモン

>>1094

詐称してんのはURだ。理由が分かれば強さの一旦を真似できる
かもしれないだろ

1096：名無しのデーモン

>>1095

いや詐称してるって前提になってるし、そもそも本当に秘密があつ
たらマズいぞ

相手はURデーモンなんだ。プレイヤーなんか一息で蹴散らせる
ような化物

お前が逆鱗に触れて勝手に死ぬのは良いけど、俺らを巻き込もうと
するなよ

1097：名無しのデーモン

>>1096

誰がお前に協力しろって言ったよ

1098：名無しのデーモン

>>1097

お前が捕まってプレイヤーの事をURにベラベラ喋るのが迷惑
だっって言ってるんだよ

そんなくらいも理解できねえの？

1099：名無しのデーモン

>>1098

ばあーか

URならプレイヤーの情報なんてもうあるに決まってるだろ

【Demon】デーモン 国家情報総合スレ10 国目 【情報】

230：両性ニンフ

って訳だからギリシャ神話勢力のオリュンポス帝国で食い物の売
買はお勧めしない

URが動かなくても最悪、ギルドへの罰則金で箱庭を取られるかも
しれないんだって

231：名無しのデーモン

畜生で草

232：名無しのデーモン

相変わらずのギリシヤクオリティで逆に安心したわw

第26話 友人○との雑談回

○両性ニンフ

そんな感じで今、眷属のラミアがオリュンポス帝国で魔素濃縮リンゴ売買の準備をしてる訳。

○ミュータント互助会取締役

なる程な。掲示板にギリシャでの食材取り扱いはマズいっていきなり書き込んだから何かあったのかと心配してたんだが大丈夫そう
で安心したわ。

○両性ニンフ

心配してくれてあんがとね。情報をリークされる可能性があるから産地偽装の件は書き込めなかったんだ。

○ミュータント互助会取締役

おいおい。俺が情報をリークしたらどうすんだよ。

○両性ニンフ

あ

○ミュータント互助会取締役

脇が甘いって言うか、俺らが知り合ってまだ2ヶ月くらいなんだぞ
？

一旦信頼したら警戒心ダダ下がりなの直した方が良いつていうか
純粹に不安になるな。

○両性ニンフ

気を許す相手は選んでるから大丈夫！

○ミュータント互助会取締役

お前ってラノベに登場するチヨロインみたいだなw

○両性ニンフ

カッチーン。僕が出会って数日で簡単に抱ける都合の良い女だつ
て!?

○ミュータント互助会取締役

いやさ。あれだけ警戒して勿体ぶってリリースしなかったラミア

に数日で絆されてるあたりなあ……。苦勞して作成した魔素濃縮フルーツの全権委任とか、デーモン国家に出向けないニンフである以上、仕方ない面はあるにせよ思い切りが良すぎだろ。もう肉体関係すらあるんじゃないかっていう蜜月さを感じるというか。

○両性ニンフ

……

○ミュータント互助会取締役

あー。何かスマン。

○両性ニンフ

謝んな。最後まではいってない。

○ミュータント互助会取締役

よせ。自爆するな。ああ、そうだ。デーモン国家の食材がそんなに高価なら地球産NO魔素フルーツの値段は今のままで良いのか？

諸々の前提知識で判断するならショップに出品してる1魔素シリーズすら割に合わないだろ。

○両性ニンフ

そこら辺もラミアと話し合っただけど現状のまままで問題ないって結論になった。

そりやオリユンポス帝国の外縁地帯、Rランク以下が暮らすスラム街ね。付近にある闇市場で売れば5魔素くらいで売買しても完売するだろうけど、魔素が薄い食品でもR以下に美食の概念を広めるのはリスクがあるんだって。危険性を考慮すれば安全で手間が掛からないショップで売り捌いた方が何倍も良いんだ。

○ミュータント互助会取締役

ふうん。ちゃんと利益だけじゃなく安全性も見てんだな。

黒羊事件のURは主の不利なん度外視してたから眷属だろうが信頼できるのか疑問だったんだが、あれは例外なのかもしれないな。

○両性ニンフ

眷属に後ろから刺されたってデーモンプレイヤーの書き込みは今のところないから、心配し過ぎじゃないかな。実際に接してみると献身

的で可愛いよ？

○ミュータント互助会取締役

このチョコロデーモン。完全に籠絡されきってやがる。

○両性ニンフ

それで話を戻すけど、シヨップに地球産フルーツを出品するなら競争相手は地球に住むミュータントになるんだ。僕が現金を欲して格安で食料を売り捌いているように魔素を欲したミュータントが赤字覚悟で参入してくる可能性は高い。だから1魔素シリーズの値上げはマズいって訳ね。支援食料の値段も現状維持。こっちはミュータント商会との取り決めがあるから、格安じゃないとそもそも売買不可能だしね。いや、ギリシヤ相手みたいに産地偽装すれば良いだけの話なんだけど、今更、貧困層への支援を止めるのは後味悪いしねえ。

○ミュータント互助会取締役

ああ、継続してくれるなら助かる。こっちも同居人に頭を下げて何とか穏便に済んだしな。

○両性ニンフ

ううん。君はもうちよい権利を主張しても良いと思うけどな。

結局、家賃無料は今でも継続してるんでしょ？

○ミュータント互助会取締役

給金の一部を住居費で相殺するって明確に書類化した。

外での野宿は堪えたのかタメ口を止めて敬語で喋るようになったし俺的には満足だ。

○両性ニンフ

それで君が良いなら構わないんだけど。

支援食料のマージン、もうちよっとかさ増ししても大丈夫だよ。特に物々交換の際は現金化の手間賃を取らないと労力的に完全に赤字でしょ。

○ミュータント互助会取締役

利益追求し始めたならもうそれは互助会じゃないんだよ。

俺はこの稼業をずっとやる気なんてない。下手にうれしい思いをして止め時を見失うのは避けたい。

○両性ニンフ

なる程ね。君にとつちや完全にボランティア感覚なのか。ラミアに言わせると僕の食料支援は魔素で神秘を買い取る営利活動なんだってさ。

名前を表に出さないと神秘の蓄積に支障が出るのに何故隠すのか不思議がってたよ。

○ミュータント互助会取締役

あー、そうか。企業が慈善活動で知名度を上げようとする感じか。広告費だつて割り切れば赤字でも問題ないんだな。

○両性ニンフ

そんな感じ。掲示板じゃバレバレだから神秘を獲得してても不思議じゃないんだけど、どうやら両性ニンフって名前では僕個人の事を意味しないらしくって無駄が多いんだって。ふたなりのニンフ達全員に薄く信仰が注がれてるみたい。

○ミュータント互助会取締役

へえ。あ、そうか。これがURデーモンが神の名を騙る理由なのか。既存宗教に登場する神と同名にしておけば神秘が大量に獲得できる。

○両性ニンフ

うーん。そうかなあ……。神秘の横取りってそんな簡単に出来るものじゃないんだよ。今回でいうと僕の支援で貧困ミュータントからふたなりのニンフ達全員に神秘が注がれてる訳だけど、これをガチで横取りしようと思ったらニンフだろうと股間に男のものを生やす必要がある。ふたなりだつて詐称して女ニンフが一時的に神秘を騙し取るってぐらいならセーフだと思うけど、それを続けていたら本当に男根が生えて来るからね。

デーモンの身体を構成する魔素に神秘は密接に関わってるんだ。だから掲示板で最もらしく言われてるSSRが既存宗教の神を騙る事でURになった説はイマイチ信用ならない。だつてクトゥルフ神話とか最近確立されたばかりの似非神話じゃん。URシユブllニグラスとか最低でも数百年は前から神秘を注がれてないと一晩でSR

千匹出産なんて不可能だと思うよ。URが神の名前を騙っただけのSSRってのはちよつと無理がある。

○ミュータント互助会取締役

まあ、だよなあ。精々ブーストにしかならんか。

○両性ニンフ

それに神秘的ならマイナーな日本神話はともかく最強候補のインド神話や世界一信者がいるアブラハム系の神話に登場する神を騙ったデーモン国家が存在しないのはおかしい。デーモンの力つてのは歴史の積み重ねなんだ。昨日今日、神の名を騙っても遅い。それこそ千年単位で前から主張してないと神秘を上手く取り込めないと思う。

○ミュータント互助会取締役

今の状況は行き場のない神秘が無駄に拡散してるようなもんって訳だ。

何か勿体ないな。何で何処のデーモン国家も主張しないんだか。

○両性ニンフ

国家単位で嘘を吐くつてのは並大抵の事じゃないよ。

子々孫々に渡るまで諸外国のツツコミを黙殺して嘘を信じ込ませ続けるなんて事、普通は労力に見合わないもの。

○ミュータント互助会取締役

なんだろうな。

素直に領けるはずなのに前世の記憶がそんな事例リアルに幾らでもあるよつて言つて来るんだが……。

○両性ニンフ

リアル先輩がリアルティ後輩を虐めるのは何時もの事だからw

○ミュータント互助会取締役

集団ゲームキャラ転移つてフィクションすらリアル先輩は実現してみせたからなw

○両性ニンフ

パないつす先輩。もうちよつと手心をお願いしますw

第27話 本能

鬱蒼と生い茂る森林。深い木々に覆われた地には陽光すら届かず一日の大半が暗闇と供にある。

森には動物の声ひとつなく響くのは何処からともなく聞こえてくる女の笑い声のみ。クスクス、クスクスと姿の見えない何者かの笑い声に気の弱い彼は怯えながらも虚勢を張ってノシノシと大股で歩いた。そうゴブリンである彼には怯えて震える事すら許されないのだ。同族に弱味を見せるのは未だ外敵のいないこの世界で最も死に近づく行為なのだから。

「ギャガッ」

隊列を組んで歩いてきたゴブリンの一人が足下で蠢いていたスライムを踏み付けて盛大に転んだ。

その様を傍で眺めたゴブリン達は一斉にヒヒヒツツと笑い出しドジを踏んだ同族を嘲る。次の生贄は決まった。アイツだ。何かがあればアイツの責任として袋にされるのだ。ゴブリンのヒエラルキーは容易く下落し戻る事はない。その前に大抵の者は死体となっている。

「ガアッ！」

怒り狂った転んだゴブリンが手に持った木の棒で踏み付けたスライムを滅多矢鱈に殴打する。あつという間にスライムの亡骸はバラバラになり土の肥やしとなっていく。救いは最初に踏み付けられた時には既に死んでいた事だろうか。この軟体生物は余りにも脆く暴虐を振るっても面白くはない。やはり悲鳴を上げる肉袋の方が虐めがいがあるのだろうか。彼は同族の胸中を察した。

特に数が多くよく鳴く犬顔は同族の嗜虐心を満たしてくれる有り難い存在だ。同地帯には言葉を発する樹木もいるのだが、あちらは意外と身体が頑丈で危害を加えているところらの身体にも結構な反動が来る。小さいのはそこまですでもないが、それに手を出すと狂女に恐ろしい目に遭わされる。一度、痛い目にあってから彼は言葉を発する樹木には近付かなくなった。

「グアッハ」

気が済んだ同族が振り回していた棒を満足して下ろすのと、近場にいた巨大な人影が同族の頭へと手を伸ばすのは同時だった。

「おう、満足したか？」

「ギイツ」

いつそ優しげに声を掛けた巨大な人影は笑いながら同族に声を掛け、片手で首を絞めたまま少しづつ持ち上げていく。

声にならない悲鳴を漏らしながら首を絞められた同族は口から泡を吹きながら暴れていたが、コキッと鈍い音を立てたのを最後に動かなくなつた。

「止まるな」

周囲に一瞥をくべると、緑の肌を持った巨大なゴブリンはゴミでも捨てるかのように同族を放り投げ再び歩き出した。

無言で大ゴブリンに従って歩き始めた同族に続く彼は恐ろしさと不快さに顔を歪めた。大ゴブリンは第二世代。第一世代である彼より本来ならヒエラルキーは下であるべきなのだ。

だが、そんな事は言い出せない。不満を我慢できなかつた第一世代の同族は皆、殺された。

生き残りたくば従うのが賢い選択肢なのだ。そう、彼はゴブリンらしくない理性のもと判断した。



「それじゃ僕はバナナとチョコの試作をしてくるから。苗木トレントの世話はよろしくね」

「はい。女神様」

陽光の差す中、風の小精霊の笑い声と共にふわりと広がったスカートを押さえ、もうと頬を赤くした女性に何故か心臓が高鳴って思わず私は胸に手をやった。仄かな膨らみは女神様やアウルムさんと比べると悲しくなるほど小さい。何処か中性的な言葉遣いをする女神様だけど身体は誰よりも女性らしく魅力に溢れている。下半身の蛇体

が人間の上半身を持ち上げていて背が女神様より二回りほど高いラミアのアウルムさんに抱きしめられてた時は可愛らしくて思わず目が惹き付けられてしまった。

サラツと宙に舞った緑髪を梳く手が白くきめ細やかで綺麗でうっとりする。女神様と初めて対面した時は衝撃で息が詰まったくらいだった。

助けて頂いた御礼もろくに言えてないと気付いて後で謝罪したのだけど、私達の反応に苦笑した女神様はニンフ種族の性的魅力バフの影響つぽいから気にするなと肩を竦められていた。

ゲームをした事がない私達には本来なら通じない表現なんだけど、眷属となった際に幾つかの知識を刻み付けられているから女神様が言いたい事は分かる。今もプルンとした唇に無意識に視線が引き寄せられてしまうもの。うう……今までこんな気持ちになった事なんてないのに。ずっと女神様を見てるとモジモジしてきて堪らなくなる。

「ナファイサ行こう？」

私の手を握って同じダークエルフとなった女の子アルマが笑顔でログハウス前の広場へ行こうと促してきた。幼いせいか私達ダークエルフの中で唯一アルマだけが女神様に魅了されていない。こうやってボウツとすると彼女に正気に返される事が多かった。私の方が年上なのに情けない。

「うん」

キュツと手を握り返して一緒に走ると嬉しそうに笑ってアルマははしやぐ。路上で意識が朦朧とする前は面識なんてなかったのだけど元気で可愛い娘だ。

従兄弟のアミールもアルマの元気に釣られて朗らかに笑うようになつたし良かった。ここに来るまでは張り詰めた余裕のない表情しか見なくなっていたもの。

「アルマー！」「ナファイ！」

「ご飯の時間？」

「こつちこつち、こつちに先に来て！」

「駄目！ ボクたちの方が先！」

キヤイキヤイと喧嘩をしてる声が行き先から聞こえてくる。女神様が地に植えた枝から誕生した苗木トレント達。

ノーマルトレントと果樹トレントの子供達は自分達の方が先に住んでいたとか、自分達の方が重要なポジションだとか何時も喧嘩が絶えない。人間だった頃は植物がこんなに元気よく喋るだなんて想像できなかった。

「ほら喧嘩しないのー！」

それにアルマがお姉さんっぽく注意をして、大人トレント達も微笑ましそうな笑顔を浮かべて今日も何時もの一日が始まる、はずだった。



「やれ」

押し殺した大ゴブリンの声に従って同族が喋る樹木のある広場へと雪崩れ込んでいく。

遠目に見えるのは人型のメスが2匹と喋る樹木。ギヒヒと下卑た笑いを零す同族のゴブリンは暴力を振るうだけでは満足できないのか、欲望を下半身にみなぎらせている。この後、何が起こるかは明白だった。それは明らかにあの狂女が敷いたラインを超える行為だ。眷属となった事で性能が上がった頭脳が悪戯では済まないと彼の脳裏で悲鳴を上げた。

「そうだ。我らはゴブリン」

大ゴブリンは満足そうに笑みを浮かべている。このゴブリンが第一世代のゴブリンの殆どを殺したのはこの為だったかと彼は顔をしかめた。

悪戯で終わらせるつもりなどないのだ。この規格外の同族は。

彼は目標に近付きつつも少しずつ木々に紛れて群れから離れ始めた。

鬱蒼と生い茂った森がゴブリンの数の多さも相まって彼の姿を覆

い隠してくれる。何時もは薄暗くて肌寒くて陰気くさい森だと悪態を吐いていたが今日だけは感謝しなくもなかった。

「悪逆なるもの」

逃走しながらもゴブリンとして正しいのはどちらか彼も分かっていた。

おそらくこの場にいる同族は全て死に絶える。だが、それと引き換えにあのメス2匹の殺害に成功すれば今まで以上にゴブリン種族は繁栄の道突き進むのだ。

声が聞こえる。

暴虐を振るえと。獲物の隙を見逃すなど。全てを地獄に叩き落とせと。

そう言つて来る本能の声と同族の雄叫びに耳を塞ぎ、彼は一人ただ走り続けた。

第28話 ランク差と戦力差はイコールにあらじ

「それじゃ販路確保と産地偽装の根回し頑張ってきてね。試食用のリングは3つぐらいで平気？」

「はい。十分です」

バックパックに入れた魔素濃縮リングを大事そうに抱えたアウルムはスウツと息を吸って細く長く吐き出した。

吐き出された吐息にはアウルムの圧縮された魔素が乗っており風に乗って一定空間をグルグルと回転し始めている。その規則正しい流れが光を帯び、円形の図を空中に描き出していく。まんま魔法陣だ。追加するように魔法陣内部にギリシャ文字が書き足されていく。そのギリシャ文字の一部の数字には僕も心当たりがあった。僕の箱庭の次元座標だ。

「目的地の次元座標は帝都ヘレネスの次元ポートじゃないんだ」

「……っ。眷属化すると、転移先の次元座標すら読み取られるのですね」

3Dビジョンを用いない次元転移の仕方へへえと感心しながら聞いてみたら数字部分なんてアウルムは表示してないらしいかった。眷属契約するところという部分にも影響するんだ。ああ。例の古参URが転移先を特定可能だったのは魔法陣から無理矢理、情報を引っこ抜いたのかもしれないな。つまり転移魔法陣を何らかの方法で隠蔽すれば逆探知も防げるのかも。

そう新たな知見に喜びながらも、僕は自分が知っているオリュンポス帝国の出現座標じゃない事に首を捻った。

次元転移は悪用しようと思ったら幾らでも悪用可能な便利過ぎる移動手段だ。インベーターがデーモンの急襲転移を警戒して政府機関なんかの重要施設を惑星表面ではなく常に移動させ続けている大型宇宙要塞に置いて対処するぐらいにはね。あの超技術を持つインベーターでさえ次元転移による侵入を防ぐ方法は開発できてないんだよ。凄いでデーモン。

まあそのデーモン達自身すら次元転移を完全に防ぐ方法なんて

持ってないんだけど。精々、次元転移に必要な時間を大幅に増やす術式を施した魔素で空間を囲うくらいかな。勿論そんな事、デーモン国家の箱庭全土になんて施せない。幾ら魔素があっても足りない。だから外敵が転移してくる予兆を感じたら即応できるようにデーモン国家は専門の部隊を待機させてる訳だ。

でも、自国デーモンの次元転移を禁止するのは凄まじく不便で現実的じゃない。特に自由奔放なURがそんなルールを守る訳がない。

それで最終的にこの場所であれば好きに次元転移しても良いですよと許可された場所が幾つもあるんだ。その場所をデーモン達は次元ポートと呼んでいる。

「ええ。ラミア一族の商会が自費で運営している次元ポートを利用します。多少の手数料が必要になってしまいますが……」

「あ、そこら辺は気にしないで。渡した魔石は好きに使って良いから」
無料で利用可能な帝都ヘレネスの次元ポートではなく高い借地代を支払ってでも近場に次元転移が出来る場所が欲しいってデーモンは多い。特に地位が高いデーモンほど欲しくなるらしい。時間を魔素で買うって訳だね。寿命の軛から逃れても知的生命体は時間に追われて暮らしているのさ。忙しい話だ。

「ありがとうございます」

「うん。里帰り楽しんできてね」

オリュンポス帝国在住のラミア一族の中でも帝都ヘレネス出身の都会っ子アウルムは笑顔で頷いて急速に形成された次元の穴へと吸い込まれていった。

不思議な光景におおっと感嘆して溜息を吐いた。僕もニンフ種族じゃなきゃ見知らぬ地を冒険する旅デーモンになれたのになとちよつとした羨望があったんだ。最も神秘の蓄積が容易い全デーモンが嫉妬する箱庭持ちなのにもかかわらずね。隣の芝生は青く見えるって奴。

「さ、気を切り替えて商品開発しようか」

バナラビーンズもチョコの原料カカオも内部の種子を加工して食品化するんだけど、やる事は同じなんだ。発酵させて乾燥。

カカオの方は完熟した果肉と一緒に種を木の桶で熟成させ、バナラの方は未成熟な時期に種子鞘ごと採取して鍋の熱湯で加熱して布で包み何度も発酵と乾燥を繰り返すって作業内容は全く違うんだけどね。カカオは果樹に生る果実の種で、バナラビーンズは蔓性植物の鞘って分類からして異なるんだから仕方ない。

でも原理的には一緒なんだから必要な作業部屋は一つで済む。ログハウスの近場に建てた作業小屋に水と火と風の小精霊を集めて最適な温度・湿度や乾燥期間なんかを探って行けば良いんだ。バナラビーンズの栽培で一番難しい花の受粉あたりはニンフの力でスキップ出来る。僅か一日しか開花せず自家受粉すら出来ないバナラの花に四苦八苦しているバナラ農家の方に申し訳ないくらい簡単。凄いイージーモードだ。

オカゲでもうちよつとでチョコとバナラの商品作物が出来そう。現状、僕以外には再現不可能って点に目を瞑れば満点だ。間違いなく金になる。

ああ、でも発酵と乾燥のキュアリングは小精霊と波長の合うダークエルフに丹念に教えれば習得可能かもしれない。植物の生成だけならそう手間でもないし人間の追加補充が出来れば十分に事業としてやっていけるだろう。

「人間の購入資金はバナラビーンズで賄える。勝ったな」

うんうんと満足げに頷いて、僕は途中で会ったナフィーサにトレント達の事を任せると作業小屋へと向かった。



「キヤアアツ」

悲鳴を上げるダークエルフのナフィーサに容赦なくゴブリン達は襲い掛かろうとした。

デーモンの位階としてはNランクのゴブリンとRランクのダークエルフとでは比べ物にならないのだが、闘争に対する心構えが違った。生まれた時から死と隣り合わせで生きてきたゴブリンと寵愛を

受けようと本能に無意識の内に発情させられていたダークエルフとでは暴力に対する適性がまるで違う。人間だった頃と変わらずナフィーサは無力なままだった。

「火の精よー」

だが、ダークエルフの有利特性は物理的な身体能力に左右されない。魔素の精密な操作と精霊との親和性にこそ最もリソースを割かれている。

故に齡二桁になったばかりの幼子でも抗う力は持っていたのだ。

「ギイガアアアアアアツツ!!」

全身を炎に包まれたゴブリンは堪らず身体を地に転がした。根源的な恐怖に後続のゴブリンの足が止まるが、同胞の身体を纏う炎が消え、少し煤けたゴブリンが怒りに声を荒げながら立ち上がるとニヤニヤした嘲る笑みを零して再び足を動かし始めた。

相手はNランクデーモンといえどNランクにも数えられない微精霊では力不足だったのだ。

「ど、どうしよう……」

平然とした様子のゴブリンにアルマも狼狽え始め大人トレントが逃げるよう声を掛けようとした時、広場に新たな乱入者が現われた。

「何してんだ、お前ら！」

「アミール！ ヒイスイチイフウ！」

地球エリアの収穫物を採取していたダークエルフの少年が騒ぐ小精霊の長達に連れられて急遽、戻ってきたのだった。

笑顔になったアルマとホツとした様子で胸を撫で下ろしたナフィーサが無事な事を確認したアミールは走りながら声を張り上げた。

「ナフィ、アルマ。お前らは女神様のところに――」

その走り寄ってくる希望は無慈悲に飛んできた剛速球の投石にて砕かれた。

頭部に直撃した石はどんな力が込められていたのかアミールの頭部にぶつかると粉々に砕け破片となって周囲に散った。

まき散らされた物は石片だけではなくアミールの血も大量に混

ぎっており、その衝撃の威力を物語っていた。

「あ、アミール……」

信じられない思いでその光景を眺めていたナフィーサは近付いてくる大きな影に怖々と視線を上げていった。

そこには不気味な笑顔を浮かべる緑の巨人が佇んでいた。



「やだ、やだあーっ!!」

「放してえ……」

僕がその現場に駆け付けた頃にはナフィーサとアルマは取り押さえられていて、衣服を脱がされている真っ最中だった。

近くには頭部からダクダクと血を流しているアミールが倒れていて、周囲のトレントは樹木の枝を何本も叩き折られていた。

そう、つまり。

「間に合った」

陵辱していたぶろうとゴ布林共が時間を浪費した事でナフィーサとアルマは殺されずに済んだ。貞操の方も無事。まだ衣服を脱がされようとしている段階だ。

トレントも幹を折られた者はおらず、アミールも呻いて二人に手を伸ばしている。まだ生きている。

何も失っていない。

そう判断した僕は冷静に慎重に魔素を手練り。

「死ね」

ゴ布林を皆殺しにしようと広場を植物で埋め尽くした。

てゴブリンの割合が多かったはずだ。変だなとは思ってたんだよ。

「足搔かないでよ見苦しい」

周りに生い茂らせた木々に生えた蔦を手掴みして引き剥がす。蔦の茎にはびっしりと鋭いトゲが敷き詰められていて堅さも相まって有刺鉄線のように見える。

だけど森精ニンプの僕の手を植物が傷付ける事はない。僕が握った部分だけはクニヤリと柔らかくねじ曲がり多少くすぐったく感じる程度。

でも、その蔦の鞭は一振りする度にRゴブリンの身体にギザギザの傷を付けていった。武装としてはまあまあ使える。一撃で四肢を跳ね飛ばせないのは僕がSR下位の實力しか持ってないからだろう。だからゴ布林なんかには手を煩わされる訳だ。

「負けぬっ！ 我らはゴ布林。忌み嫌われし者。猛々しき者。悪逆をもちて世に覇を唱えんとする者よ!!」

「単なる暴漢が無駄に偉そうだなあ」

そりや戦場で猛将が咆えたなら格好が付いただろうけど、コイツらがやってるのは民家に押し入つての暴行とレイプ未遂に過ぎない。

なのに恥じ入る所か誇らしげに胸を張るんだから魔法少女がデーモン殺すべしつてなるのも分かる。デーモン社会全体が基本、中世マインドだから価値観が違いすぎて分かり合えないんだよね。巻き込まれる方としては堪ったもんじゃない。

「そういうのいいから」

既にRゴブリンの何倍もの高さに成長した木々から枝が伸びて突進するゴブリンの身体に突き刺さっていく。

更に手に持った蔓の鞭を利用して即席の拘束具にしようか。ゴブリンの腕を木の枝ごと蔦に巻き付けて切り離し補強。周囲の木々を操作して雁字搦めに結びつける。それを四度。たったそれだけでRゴブリンの処刑台が完成だ。

弱い。Rランクといえど身体能力と生命力しか取り柄のない種だとこんなものなのか。

手札の多いダークエルフの方が有利だと思っただけだな。Nラン

クが大勢いたとはいえR1とR3が対峙して時間稼ぎも大して出来ないってのは……。うーん、奇襲だったし戦闘経験もなかったし負けて仕方ないのか？

ああ、そういえば肥満オークさんに聞いた逸話に似たような話があった。

働き者Rドワーフと怠け者SRドワーフの話。僕がURデーモンの神詐称疑惑に懐疑的になった由来の情報だ。

先祖代々高名な鍛冶師を排出してきた血族の子として生まれた時からSR並の神秘と鍛冶の腕を持ったドワーフと、鍛冶師に憧れて弟子入り入門してきたポツと出のドワーフがいて。どんな経緯があったかは知らないけど、弟子入り入門したRドワーフの打った渾身の作品がSRドワーフの打った量産品として売られてた時期があったらしいんだ。

逸話のドワーフ血族には鍛冶修行として見習いの時期はどんなドワーフだろうと包丁や釘なんかの日用品の依頼を毎日受ける義務が課されていた。それを面倒臭がったSRドワーフはRドワーフに仕事を押し付けて遊んでろくに鍛冶をしなかった。でも、Rドワーフの丁寧な仕事ぶりにSRドワーフの評判は高く神秘的には何の問題もなかったんだ。

問題が表出したのはRドワーフが鍛冶師としての修行を重ね続けSRへと進化した時。

それまでの行状を把握していた親方ドワーフは二人のドワーフに渾身の武器を作成するよう命じた。完成後にはその武器同士で模擬戦をすると宣言して。

神秘的に考えるならRランクから成り上がったばかりのドワーフとSR最高峰の神秘値を誇るドワーフでは勝負にならないはずだった。鍛冶の腕も神秘の補正で向上し続けていて遊んでいただけのSRドワーフでも腕が人間のよう鈍るなんて事はない。純然たる神秘差が勝負を分けるはずだったんだ。

でも勝負を制したのは元Rランクドワーフの武器の方だった。裏仕事ばかりで表に知られていなかった彼に神秘的な補正はろくに

なかつたはずなのに。

日々の鍛冶仕事を熟してきたドワーフデーモンの真実の歴史が、偽りの歴史で塗り固めたドワーフデーモンの神秘を凌駕したって訳。

この真実の歴史の積み重ねをデーモン界限では逸話の獲得という。個々のデーモンが辿った歴史は誰に見られずともデーモンの内包魔素に刻み込まれているんだ。

だからURデーモンが神を詐称して成り上がったのなら、神の逸話を実際に再現して体験しなければ本来の神の力は手に入らないって事になる。

もっと分かり易く言うと、デーモンには種族レベルとスキルレベルがあつて神秘の蓄積では種族レベルしか上がらないって訳ね。スキルレベルを上げたきや逸話を積み重ねていく必要がある。戦闘力を上げたきや戦を、生産能力を上げたきや生産活動を、魔術能力を上げたきや神秘的体験をって感じに。

それで今回のゴブリンとダークエルフを見ると、戦闘スキルの向上によるスペック差を覆した下克上って話になるかな。

生まれてずっと生死を掛けた生存競争を繰り返してきたゴブリン達と農業に精を出してきたダークエルフ達とじゃNとRの基礎能力の差があつても厳しいんだね。勉強になった。

「女神さま。アミールが」

泣きそうな声に振り向けばアルマが半脱ぎの衣服を引きずってこちらに向かつてきていた。

何故か僕の目を見て、ビクツと震えて立ち止まっている。どうしたんだらう。

「ああ、そうだったね。大怪我してるんだった」

安心させようと笑いかけたらアルマもうんと頷いて笑ってくれたんだけど、何処か無理矢理に笑顔を作ったかのような歪な表情だった。

ゴブリンに襲われて怖かったのかな？ ああ、そういえばダークエルフ達は皆まだ子供だったね。幼さ故のスペック不足も今回の状況を招いたのかもしれない。

「急ごうか。手遅れになったら大変だ」

「あ……うん！」

アミールの容体が気になって思わず険しい顔になってしまったら、何故かアルマは逆にホツとした顔をして僕の手を引いて連れて行くとうとする。

ああ、待って。まだ用事があるから。先に行つて。うん、お願い。「おのれ女神めえ。我らを家畜として飼うつもりか。させん。させんぞお」

「君らなんか要らないよ」

Rランクゴブリンが何か寝言をほざいていたから拘束具の植物を操作してギチギチと全身を少しずつ引き千切っていくよう設定しておいた。

言葉が通じるRランクゴブリンの眷属に命じて僕に対する崇拜の念をゴブリンの群れ全体に植え付けて神秘の足しにする予定だったが、いいや。こんな害獣を飼う趣味なんてないし皆殺しにしよう。

「リリース」

アイテムボックスからウルフカードを取り出して解放する。



Nウルフ（10／10）

有利特徴：追跡＋、察知＋

不利特徴：食性制限―

四足歩行のイヌ科哺乳類。世間の野生の狼に対する食性の誤解により肉食となつた準精霊種。

頭が良く群れの上位者に従順で命令を遵守する反面、社会的階級に厳しく融通が利かない。

野生動物の一種でありながら精霊が具現化した生き物だと信じられている。



パツと一瞬だけ光つたかと思うと目の前に十頭の狼の群れが出現

した。

全身が真っ白で目付きが鋭く黄金の瞳がこちらを睥睨している。同ランクのゴブリンやコボルトとはまるで雰囲気の違い知性の高さが目を見ただけで分かる。

「僕が誰だか分かる？」

「ワフツ」

一言発して頷いた後は僕を見たまま微動だにしない。これは命令待ちって事かな。

周囲に広がる血の匂いを敏感に嗅ぎつけて緊急事態だと察したか。これは小精霊と同じくNランクの上澄みっぼいね。

「あの血を流してる緑の二足歩行生物。ゴブリンって言うんだけど一部がバラバラに逃走していてね。追いかけて仕留めてきて欲しいんだ。食べられるなら餌にしても良いよ」

僕の言葉と周囲の木の枝に貫かれているゴブリンの姿を注意深く観察してウルフ達は頷いた。

うん、良い子達だ。この子達は野生に返さず僕らで育てるか。

「顔がイヌ。君らと似たような感じだったら標的じゃないから注意してね。ゴブリンだったら見付け次第、襲い掛かって良いから」

もう注意事項はないかな。ダークエルフ達は今日はログハウスに泊めて治療に専念してもらおうつもりだから外で鉢合わせるなんて事にはならないし。

トレントは木の精だからウルフの餌になりようがない。よしOKだ。

「じゃあ、お願いね。GO！」

僕が森の奥を指さすと一斉にウルフ達は遠吠えを上げて走り始めた。

迷いのない足取りは明確に目標が何処にいるのか分かっている動きだ。頼りになる。

でもゴブリンの数はもう数百匹に達しているから絶滅は直ぐには無理かな。僕が直接、動けば確実なんだけどアミールの治療を後回しにする訳にはいかない。

トレントを果樹トレントにしたように眷属化を利用すれば例え致命傷でも何とかなるはずだね。実際、僕の箱庭に来たばかりの頃、人間だった3人はダークエルフに生まれ変わる事で助かったんだ。

そう僕は荒れる内心を宥めて息を吐いた。

悲鳴が耳障りだ。もう周囲で様子見をしていたゴブリンも逃げた事だし見せしめはいらないだろう。

パンと手を叩いてRゴブリンをバラバラにすると今度こそ僕はその場を去った。

「インベーターTV」有名PL粘着ストーキング五期 目

「インベーターTV」有名PL粘着ストーキング五期目

2208：名無しの転移者

ミュータント傭兵の新しい抜粋切り抜き上がったる！

2209：名無しの転移者

やっぱ命懸けだとプレイヤーも遊び半分じゃないから滅茶苦茶シリアスだな

2210：名無しの転移者

ソースはよ

2211：名無しの転移者

<http://www.mytube.com/youheimyutanto.dokurituikai>

2212：名無しの転移者

相変わらずジョジョネタぶつ込んでくスタイルw

2213：名無しの転移者

吐き気を催す邪悪とはッ！ なにも知らぬ無知なる者を利用する事だ……!!

自分の利益の為だけに利用する事だッ！

あんたは今、再び、ワタシの心を裏切ったッ!!

2214：名無しの転移者

うわ、この傭兵プレイヤーにやられてんのインベーターの現地協力者じゃんか

マジふざけんなよ

2215：名無しの転移者

しかもミュータント傭兵の所属する傭兵団のボスとクライアントだぞw

2216：名無しの転移者

どうしてそうなったん？

2217：名無しの転移者

インベーターの地球植民地政策の一環として現地民の上流階級に密かに内応させてんだよ

具体的にはワザと内紛の火種をばらまかせて人間社会に戦争を巻き起こさせてる

2218：名無しの転移者

ああ、戦後に重要なポストを約束する事で売国させたんか

2219：名無しの転移者

そりゃキレル

2220：名無しの転移者

そう？ 傭兵なんだし金払いが良いんなら問題なくない？

2221：名無しの転移者

戦争で仲間の傭兵が死んでなかったらな

2222：名無しの転移者

少しでも味方陣営の戦況を有利にして長く続く内紛を終わらせて人死にと貧困問題を解決しようかと奮起していたら、そもそも必要のない戦争が自分の陣営の上層部のせいで発生してたっていう衝撃の真相が判明したんだぞ☆

2223：名無しの転移者

なる。それで何人かの傭兵仲間がミュータント傭兵側に立ってんな

2224：名無しの転移者

この傭兵に混ざってる場違いな子供は？

2225：名無しの転移者

変異型ミュータントだって分かって親に捨てられた現地民の子供

周辺地域の住民に迫害されてて色んな意味でヤバかったからミュータント傭兵が仲間にした

2226：名無しの転移者

ミュータント傭兵「お前も鬼にならないか？」

2227：名無しの転移者

ちやうわw

2228：名無しの転移者

こんな感じ

http://www.mytube.com/youheim_yu-tanto.kannyuka

2229：名無しの転移者

「お前が望むなら争いも飢えもない平和な場所へ連れていく手段が私にはある」

「だが、それでもお前がこんなクソツタレな世界を変えたいと望むのならば」

「銃を手を取れ。欲するものは勝ち取らねば手に入りはしない」

「ようこそ少年」

「お前は今、己だけでも幸福になりたいという自らのエゴに打ち勝つたんだ。尊敬するよ」

2230：名無しの転移者

イイハナシダナー

2231：名無しの転移者

せやろか？

2232：名無しの転移者

あの気のせいじゃなきや少年兵に勧誘してません？

2233：名無しの転移者

感動的なBGMを背景に流してるから凄い感動的なシーンっぽく見えるw

誰だよ編集した奴w

2234：名無しの転移者

スラム街にいるストリートチルドレンの仲間を見捨てて一人だけ助かる訳にはいかないって感涙ものの裏事情があったからセーフ○

2235：名無しの転移者

その後、仲間のストリートチルドレンもミュータント傭兵の保護下に置かれてウインウインやったから（精一杯の釈明）

2236：名無しの転移者

何処からか仕入れてきた食料の提供だけならともかく、大量の銃器

を配る必要はありましたか？

2237：名無しの転移者

やはり少年兵を動員して兵力を水増ししたようにしか……

2238：名無しの転移者

紛争地帯で無手の方が危ないし（震え声

2239：名無しの転移者

利他主義は突き詰めると利己主義と見分けが付かないんやな

2240：名無しの転移者

いや、ミュータント傭兵が利他主義だつてんなら他PLの為に動
けよ

何でインベーターが調略した現地政府の要人を捕縛してんだよ

コミュ障が多いから新たな現地協力者の確保とかクソむずいのに

2241：名無しの転移者

そりやPLとNPCじゃ人数が違うしな。しゃあない

2242：名無しの転移者

待て待て。インベーターがイコールでプレイヤーなのは納得いか
ん

お前らが地球を荒らすからミュータントは貧しい生活を強いられ
てんだぞ

2243：名無しの転移者

へーそうなん？（鼻ホジ

2244：名無しの転移者

インベーター軍のクエスト依頼を受けて対価を貰えばええやん

2245：名無しの転移者

あの魔法少女捕縛クエストの事、言ってるのかw

2246：名無しの転移者

他にも色々とあるぞ

2247：名無しの転移者

・ 発展途上国政府中枢への襲撃任務

・ 魔法少女支援団体への諜報任務

・ インフラ破壊による先進国の経済崩壊活動

あの、インベーターはミュータントを何だと思ってるんです？

2248：名無しの転移者

もろテロリストでワロタw

2249：名無しの転移者

>>2247

使い勝手の良い捨て駒

2250：名無しの転移者

>>2247

損耗しても気にならない肉壁

2251：名無しの転移者

>>2247

植民地化後のテロリスト予備軍

2252：名無しの転移者

よおーし。パパ、悪いインベーターをやっつけちゃうぞおー

第30話 治療行為です（断言）

解放したウルフにゴブリンの族滅を任せした後、僕はアミールの治療に急いだ。

Rランクとはいえデーモンなら人間ほど容易くは死なないから大丈夫なはずんだけど気持ち的にね。幾らでも替えは効くから亡くなった後も平気って割り切れるほどデーモンの価値観に染まりきれないんだよね。良くも悪くも。

「女神様。アミールが……」

森と変貌した広場の中を植わった木々そのものを移動させる事でスムーズに突き進み横たわったアミールとナフィーサのもとに駆け付けた。アルマは硬質化した枝葉で皮膚を傷付けないよう風と地の小精霊が遠回りなルートで案内してるな。危ないし魔素を収奪して早めに枯れさせておくか。よっと。

ナフィーサは急速に色あせていく森の木々とダクダクと頭部の出血が流れ続けて止まらないアミールを交互に見て余裕のない繃るような表情で僕を仰ぎ見ている。潤んだ目が助けてと言外に主張していたから大丈夫と頭を撫でた。それでホツとしたような表情で頬を緩めてくれたんだけど、ほぼ裸でいられると十代中頃でも色気があるな。それ所じゃないのは分かってるけど。

「大丈夫。致命傷じゃない。ちよつと頭蓋骨にヒビが入ってるくらいだね」

「ひ、ヒビが!？」

「デーモンなら放つといっても治るよ。アミール、意識はある?」

アミールの怪我を負った患部を魔素把握の応用で透かし見ると頭蓋骨にちよつとした亀裂が走っていた。流石に身体を揺らすのはマズいからナフィーサに触れないよう注意して意識があるか問いかける。ちなみに誤診の可能性は低い。

本来なら医療系の逸話を持ったデーモンじゃなきゃそんな判断、不可能なんだろうけどね。眷属に関してなら僕にも多少の真似事が出来るんだ。一度、アミールの事は魔素で完全に生まれ変わらせてい

る。恐らくその時に取り込んだ彼の設計図が僕の中にはあるんだと思う。無意識のうちに過去と現在のデータを比べながら彼の魔素を観察して頭部に異常はないかなって考えたらバツとレントゲン映像が浮かんできたんだ。完全に無意識だったから驚いた。

やっぱデーモンは基礎能力がヤバイ。流星は科学文明の集団知を個体で凌駕しようって種族。SRの段階で地球の先進国医療レベルは問題なく網羅可能っぽい。

「あぐっ……。女神様。ナフィーサと、アルマがゴブリンに……助けてください……」

「うん。もう助けたよ。大丈夫だからね」

「お願いします……。ゴブリンが……」

ああ、意識が混濁してて耳が聞こえてないか話が理解できなくなってるのかな。

後ろでナフィーサが泣きながらアミールアミールと呟いている。自然治癒に任せるのは止めようか。このままにしておくのは酷だ。

「ゆっくり息を吐き出して。ゆっくり息を吸うんだ。出来るかい？」

「ひゅー……っ……ひゅー……」

何とか言葉が通じたのか気力が耐えたのか浅く呼吸を繰り返すようになった。

うう、本来なら一旦カードに戻したり、手を繋いで無理矢理に魔素を流し込むんだけど、今はどっちも出来ない。下手に意識が残ってるからカード化するには同意が必要。眷属なんだから僕の物って理屈で無理強いするのは負担が大きそうなんだよなあ。急激な魔素の流入も同じく良くないんだけど手を経由するならどうしても勢いが付いてしまう。ゆっくり馴染ませるよう魔素を流し込む方法を僕はひとつしか知らない。

「ひゅー……っ……？」

「あむ」

急にキスをした僕を見て後ろでナフィーサが狼狽しているのが分かる。医療行為。これ医療行為だからナフィーサ！

デーモンには魔法少女大乱つていうエロゲ世界のエロゲ種族だけ

あつて同意がなくても相手を絶対服従の性奴隷に、じゃなくって眷属にする方法がある。主に原作で魔法少女相手に使われてた方法なんだけど、それが……まあ性行為だ。行為中に魔素を少しずつ相手に流し込んで体内からデーモンに作り替えていく訳。上から数えた方が早い特級戦力の魔法少女はデーモンの巣で幾晩も犯され続けて悪堕ちならぬ眷属堕ちをするんだけどRランク程度のアミールならベロチューしてるだけでOKなはず。

見られながらベロチューとかクソはずいけど。

ナフィーサには先に説明して家に帰って貰うんだった。いや、そんな余裕なかったし。僕だって正直アツアツだよ。

「ちゅび……ちゅ……ちゅば……」

「え、え、え？」

口内から舌を通してアミールに魔素を少量ずつ送り込む。うん。再眷属化そのものは凄く順調に進んでるな。むしろカードを通してやる方が難しかったくらいだ。

でも外野からの声と男の子とタイプなキスをしてるって状況が。まだアミールが中性的な子で良かった。これが快男児って感じの男むさい子だったらもうちよつと葛藤してたと思う。

「ジュルツ。ちゅば……ちゅび……」

「わ、わあ!?! 女神様!?!」

お願い。今だけはそつとしておいて。

僕は痴女なんかじゃないから。ニンフ的にはちやけるとしても怪我人で遊んだりはしないから。TPOは弁えてるよ。

「むちゅ……!?!」

「あ、アミール……?」

無意識か知らないけどアミールも僕の胸を揉んでる。いや、刺激に反応して手を伸ばしたら偶然、僕の胸に当たっただけかな。

もう意味が分からないのか背後のナフィーサが完全に無言になった。こつちからじゃ様子が窺えないけどジト目で見られている気がする。

お、思ったより何かキツイ。痛い。

僕は変態なんかじゃないってば。そういうのは夜に十分、発散してててっ。

アミール力強い。胸は握りつぶすもんじゃないから。マジで痛いだけだからな。

「あつち」「そつち」「はよはよ」「ダツシユ」

「皆、早いよおー」

遠くからアルマの声までし始めた。何故か小精霊に急かされている。

再眷属化の完了まで後……3分ちよい。長いってえ。

「女神様、命を救っていただき感謝の言葉もありません」

「あ、ありがとうございます」

「ありがとうございます。ねえ何でちゅーしてたの?」

「こらっ」

再眷属化が成功して元気になったアミールとナフィーサ達が頭を下げてゴブリン襲撃事件は終わった。

色んな意味でヤバイ箱庭来訪以来の大事件だったけど終わってみれば何の被害もない大団円だった。もう一步遅かったらナフィーサとアルマは影のない笑顔を浮かべる事は難しかっただろう。僕を急いで呼びに来たフウのお手柄だね。

ダークエルフ達の戦力不足とか何らかの防犯措置の必要性とか色々課題も見付かったけど今日は仕事を中断して休暇に当てよう。よく考えてみれば毎日フルタイムで仕事に追われていて完全な休みを取ってなかったしね。農家は作業時間は短いけど完全な休日は中々取れないブラツクって聞くけど僕の箱庭なら融通が利くし。最低限の支援食料だけアイテムボックスの在庫から互助会に送ったら家でダラダラしよう。

そう皆にも言って全員でログハウスの中に入った。トレント達は枝くらい問題ないからと笑顔で見送ってくれた。

うん。そろそろ現実逃避は止めようか。アミールもそわそわして落ち着かないようだし。

「あの女神様。それで、どうして自分は女になったのでしょうか」
アミール君TS眷属化。

凄いいニツチな需要を攻めてきたなって思う。嫌いじゃないけど。
でも、ダークエルフ種の繁栄の為にはアミールは男の方が良かったんだよね。地球から新しく人間を購入したら、まだダークエルフになつてくれるだろうか。それ次第じゃ取り返しが付かない選択なんだけど。その危険を犯してでも僕の寵愛を受けたかったのかな。

「結論を言うかね。アミール。君が望んだからだよ」

「わ、わたしが……?」
「うん」

いやだって、僕には望んだ変化を眷属に起こすなんて器用な事を出来るような魔術の腕なんてないしよ。

人間が精霊王である僕の影響で自然とダークエルフになったのも意図してそうした訳じゃないし。トレントが自力で果樹トレントに変化したように眷属側の意思による影響が大きいつて結論になるのは当然つていうかね。それ以外の理由が見付かんない。

僕は別にアミールは女の子の方が良いつて求めてたりはしないし……いや、何かこういう言い方だと誤解が生まれるな。別にどっちでも構わないつていうか。いや、どっちでも美味しく頂けるつて意味じゃない。ああ、何かドツボに嵌まつてる!?

「え? アミール女の子になりたかったの?」

「ちがつ……いや、そうかも」

「ええ!?!」

自分の親戚が実は女の子への変身願望があつたと知つてナフィーサが驚愕している。そういう素振りはなかったんだろうな。

まあ、嫌悪感とかはなさそうだから受け入れてくれるはず。さつきも軽蔑した目で見られているのかと思つたら近くに少し発情してる匂いをさせながら立つてたし。ナフィーサつて結構エロい娘だぞ。清楚だけど、むつつりスケベな感じがある。ニンフ分かる。嘘吐かない。

「二人に襲い掛かるゴブリンを見て無意識のうちに男に嫌悪感を抱い

たのかも」

「あ、ああ。そっちなんだ……」

「他に何かある？」

「んーん。何でもない！」

照れ隠しにナフィーサが思いつきし首を横に振ってアミールに怪訝そうな顔で見られていた。

何か女になった事でアミールに新しい属性が生えた気がする。

今までは従順で中性的な執事って感じだったのが性に無知な男装女騎士風な……。止めよう。妄想が酷い。

「それにしても男性嫌悪ね。まあ男がなるのは珍しいけど性被害に遭ったのなら分からないでも……。あ、僕は大丈夫？　僕は何というかほら、アレだしさ」

両性である事を別に隠している訳じゃないから箱庭内の者なら僕の性別は誰でも知ってる。

男・女・両性・無性・可変と未来で記録するだろう戸籍は愉快な事になってそうだ。都市国家まで発展すれば導入できるかな。R以上にすべきかSR以上にすべきか迷うけど。

「め、女神様なら大丈夫なんで！」

「そう？」

「はい」

薄らと頬を赤くするアミールは可愛くて女の子バージョンも有りだなと思いました。まる。

第31話 デーモントレード

○両性ニンフ
そういう訳で、ゴブリンの精霊種を箱庭内から除外するって事になっただ。

○肥満オーク
なる程な。やはり精霊種だろうがゴブリンはゴブリンだった訳か。

○両性ニンフ
そっちの魔獣種のゴブリンはどんな感じ？

○肥満オーク
ぶん殴れば素直に従うから問題にはなっていないな。
卑屈な目ですつと隙を窺ってんのは気になるが。

○両性ニンフ
確か亜人種のゴブリンはもつと理性的なんだよね。
自ら望んで他種族と共存してる箱庭もあるらしいし。

○肥満オーク
正直その区分にそこまで意味はないと思うがな。

所詮、遙か昔それぞれの神話体系に帰属する際、どんな主の眷属になったかを示す出身地表明でしかないだろ。俺らの眷属と化しても元の種族を引き継ぐのは、身体に流れる血筋の歴史を塗り替えられる程の神秘が俺らにはないってだけなんじゃねえのか。

○両性ニンフ
つまり、人間が白人や黒人って風に肌の色が違ってても同じホモ・サピエンスであるようにゴブリンはゴブリンって種族だって言いたい訳？

○肥満オーク
まあな。あーいや、人類で例えなら現世人類の亜種だと言われてるネアンデルタール人とホモ・サピエンスも大した違いがあるとは思えねえんだが。普通に2種族同士で交配可能だったというか、ネアンデルタール人の血が流れてる現代人もいるらしいな。つーか、こうい

う分類分けはお前にとつちや不都合なんじゃねーのか？

○両性ニンフ
なんで？

○肥満オーク

お前が黒人を眷属にした結果、生まれたのがダークエルフだ。

じゃあ、白人を眷属にしたら生まれるのはエルフだろ。

人間だった頃の因縁を持ち込まれたいか？

○両性ニンフ

うっ。めつちやトラブルになりそうな気がする。

○肥満オーク

そうだろ。細かい分類分けでデーモンを軽率に判断しようとするな。

後で間違いなく火種になるぞ。

○両性ニンフ

はーい。

ああ、それで話の続きなんだけど、肥満オークさんとこのNイノシシを分けて欲しいんだ。

肉にしてじゃなく丸ごと。生きてまま。

○肥満オーク

ああん？ 何でだ？

○両性ニンフ

そつちじゃNイノシシ同士を命令で戦わせて勝ち残った奴を肉として出荷するってキチガイ染みた、いや凄い理に適った品質向上方法を実行してるでしょ。

一回限界まで鍛え上げたNランクデーモンの強さを確認しときたいんだよね。逸話の積み重ねるのが何処まで意味あるのか知りたいたいんだ。

○肥満オーク

言葉を選ばなくて良いぞ。端から見たら頭がおかしいのは自覚してるから。

でもな、俺の開催する闘技会で優勝した奴の頭部をぶった切って再

眷属化すると高確率でRランクデーモンになるんだよ。

主神の前で行われる名誉を賭けた決闘と死の踏破つー儀式は逸話的に高度な物なんだ。肉の売却はオマケに過ぎん。

○両性ニンフ

そのオマケで売り払ってる肉がNランクデーモンにも関わらず1頭500魔素もしてんだよなあ。

確か500魔素もありやNランクなんて群れで買えたでしょ。

ボロい商売なんじゃない？

○肥満オーク

百は生る果実1つが300魔素で売買される金の生る木を持って
るお前が言うな。

○両性ニンフ

その分、売り捌くのが手間だけだね。

偽装しなくても堂々と食品を扱える東勝神州は良いなあ。

○肥満オーク

こっちはこっちで面倒くせえぞ。

屋台で肉の串焼きを売るのにだって戦闘力が必要なんだ。

弱かったら代金なんて払わず食い逃げされるからな。

俺が直々に出向いて見張ってないと商売にならない。

○両性ニンフ

うちのラミアもオリュンポス帝国以外での食品売買は反対して
たっけ。

勝手が分からないから無用なトラブルを招く確率が高いって。

○肥満オーク

ニンフ種族は東勝神州でも貴重で売却される事は少ないし配下の
ラミアだって珍しい。

用心した方が良いだろうな。

○両性ニンフ

うん、気を付けるよ。

それでイノシシの件なんだけどOK？

○肥満オーク

あー、魔素じゃなくデーモン同士でのトレードなら構わないぞ。
トレントじやあ価値が釣り合わないからコボルトでどうだ？

○両性ニンフ
ういうい。それじゃ明日になったら送るから。

○肥満オーク
おう。大会優勝こそ逃したがトップ4に入った奴らをオスとメスの組み合わせで送ろう。

○両性ニンフ
おお、太っ腹！　じゃあ、こっちは子供が5人いる一家族を丸ごとプレゼントするよ。

○肥満オーク

2対7の比率になるが良いのか？

○両性ニンフ

うん。それだけの価値があると思うからね。

「よしよし上手く行った」

ベッドで寝転がりながら肥満オークさんとメールで商談して、お互い良い感じにウインウインの取引きに持っていく事が出来て満足。

こっちじやコボルトなんて100匹以上いる有り触れたデーモンに過ぎないんだけど、肥満オークさんにとってコバルト鉱石の糞をする精霊種のコボルトはショップに出品されない希少種なんだ。最近になって地球の文明が恋しくなつて現金を欲しがっていたからね。コボルトを欲しがると思ってた。

僕にとっては箱庭にちょうど欲しかった雑食の野生動物だし、肥満オークさんの特殊な儀式を経験した貴重なデーモンだ。

概要を多少聞いただけでも異文化に感じる奇妙な闘技会。だけど、この大会を実行する事で肥満オークさんはRランクデーモンの量産に成功している。そんな事はデーモンプレイヤー界限でも上澄みの極一部にしか出来てない。性交で高ランクデーモンを増やしてるプレイヤーの数だつたらもつともつと多いけど、神秘的な意味があるだ

ろう儀式なんて実行してる人は珍しい。

もしデーモンプレイヤーのランキングなんかがあれば肥満オークさんは結構な上位陣だと思う。ランカーって言うのかな。思考回路が一般人とは何処か違う。

「あの女神様、よろしいでしょうか」

「うん、良いよ。入ってきて」

コンコンと寝室のドアを叩くナファイサの声にベッドから起き上がって部屋に招く。

もうネグリジェ姿だけど、まあ良いか。多少、肌が透けて見えてもあんま気にならないし。デーモンになったからっていうより毎晩、羞恥プレイしてたからかな。アハハ。

ギイッと軋むドアを開けて枕を抱えたナファイサがソワソワしながら寝室に入ってきた。

頬が薄ら赤く染まってて何処となく色っぽい。

「その。厚かましいのですが一緒に寝て頂けませんでしょうか。昼間の事を思い出して寝付けなくて」

「アミールやアルマと一緒にでも不安？」

「不安というかその。羨ましくなって。今になって震えが止まらなくなったアルマをアミールが抱きしめて眠ってて。良いなあって……」
動揺して視線が彷徨ってるナファイサに何となく察して僕は言った。

「僕に抱いて欲しい？」

「あう」

暫く無言で立っていたナファイサは小さくコクリと頷いて赤く染まった顔を枕で隠した。

第32話 CGを回収しました

「抱くの意味は分かってる？ 単にギュッて抱きしめて欲しいだけ？」

「あ、あの。そこまで私、子供じゃないです……」

「そっか。なら、おいで」

真っ赤になって狼狽えるナフィーサをベッドの上に手招きした。枕からチラリと覗く上目遣いの目が小動物っぽくて良い感じ。日本だったらあざとって言われてたかもな。そういうのを学習できる漫画なんて読んでないだろうから完全に素だと思うけど。

ナフィーサは路地裏で無事でいられた事が不思議なくらいの美少女だし僕の方もそういう関係になる事に異論はない。地母神の役割的にはもつとバンバン子供を作らなきゃ本当は駄目なぐらいなんだしね。トレントの無言の催促を無視するのもそろそろ限界だったんだ。あの親戚に何時になったら結婚するのかって無言で催促されるような目、マジで苦手。

「は、はい。失礼します」

カチコチになったナフィーサがベッドの上にそろそろと身体を横たえた。

ギュッと目をつぶって肉食動物にでも食べられる寸前のような。ゴブリンに襲われたのはやはり相当怖かったんだろうね。

「あはは。硬くならなくて良いよ。今日は本番はしないから」

「ふえ？」

「身体が出来上がってないからね。少しずつほぐしていかないと最悪、膣が裂けるよ。自然治癒するからって強引にヤルのは趣味じゃないんだ」

「そ、そうなんですか」

ホッとしたナフィーサの様子を見てガッツ力なくて良かったと自分の自制心に感謝した。

いやアソコの大きさは小さく設定してるしイキナリでも問題ないと思うんだけど、年齢的にね。13歳。日本じゃまだ中学1年生だ。

少し前まで小学生の年頃だった女の子に終わるまで我慢しろって強要して性体験に苦手意識を抱いて欲しくない。遊び半分にクスグリ合って快感を覚える所から始めるくらいでちょうど良いんだよ。

……………うん。何か犯罪者の思考だな。

自分が怖い。別に僕はロリコンじゃなかったはずなのにどうして。ああもう。全部デーモンになったせいだ。ニンフはニンフオマニアって異常性欲の語源となった存在なんだ。そうさ。めっちゃエロい種族なんだよ。僕だって影響くらい受けてるよ。もう！

「ほらギューッ」

「あ」

勢いでナファイサを抱きしめるとオズオズとナファイサも抱きしめ返してくれた。暖かい。心臓の鼓動が早い。ドクドク言ってる。

薄いけど柔らかい胸があるのがハッキリと分かる。僕と比べても尚、身体が小さくてか弱い。

「えへへ」

照れ隠しに笑いかけるとナファイサもフフツと笑ってくれた。可愛らしい娘だ。

長い髪を梳くとサラサラしてて気持ちが良い。こうやって至近距離でイチヤイチャしてるだけで心が満たされる。

「女神様。暖かくて柔らかくて大きい」

「んー、今だけはサルマって呼んで良いよ。特別」

ふにやふにやと胸元の感触を堪能してるナファイサに名前ですべて許可を与える。

僕の名を軽々しくは呼ばせず、呼び掛ける度に女神である事を強調する事で僕の立場を無意識に刷り込もうという目論みだったけどベッドの上まで持ち込むのは味気ない。今はまだ3人しか元人間の住人はいないし、そこまで嚴重にしきたりを気にしなくても良いだろう。僕がルールだ。

「サっ。さるま様」

一瞬、サルマって呼び捨てにしようとして失敗して舌足らずになるの可愛いな。もつと仲良くなりたくて隔たりを超えようとしたけど、

直ぐには無理だった感じかな。後で何か問題になりそうな試みだけど、今はもう可愛いとしか思えない。マズいな。僕ってこんなチョロイのか。胸がキュンキュンする。

「ナフィ」

耳元で名前を呼んで耳たぶにキスするとサツと肌に朱が差した。ゾクゾクする。

もっと密着しようと思いきしめる強さを増したらナフィのお腹の辺りで異物が邪魔をした。

いや、その。僕のアレだ。

「ご、ごめん」

「いっいえ、だいひょうぶです」

慌ててナフィを少し上にずらして異物を退けると、位置的にちょうど股下の辺りとなった。ううつ。別にそういう意図はなかったけど、これってすま……いや、何でもない。

胸同士が密着する体勢となってより一層ナフィの身体の柔らかさを感じる。至近距離にナフィの端正な顔があつて目が合ってる。真つ赤な顔はもうリングのようだ。可愛い。もうその一言しか脳裏に浮かんでこない。

「ちゅ」

「ん」

挨拶するようにナフィの唇に軽いキスをする、離れる唇を追いかけるようナフィからキスを返してくれた。

濡れた感触がピトっとくっついて離れる。浅いキスを何度も繰り返してるとハツハとお互いの息が少し荒くなった。

「あはっ」

「ふふっ」

何故か二人してクスクスと笑い合つて一層深く抱きしめ合った。無意識にスリスリと身体を擦り合わせてて気持ち良い。全身が柔らかくって女の子だなあつて感じがする。

そのままチュッチュと飽きもせず浅いキスを繰り返して偶に身体を触り合つて、身体が汗ばんでボンヤリと眠くなるまで繰り返した。

汗でグツシヨリとなつた衣服と体温の籠もつた布団と、ダラダラと流れるのが止まらない下の方の液体のヒンヤリした感触と、ハアハアとお互いの熱い息遣いのBGMを感じながら何時の間にかストンと眠つてた。

ほどよい性的な気持ちが良い刺激は眠気を誘う。過剰な刺激だつたら逆に目が冴えるだろうけど、最初から今日は前戯だつて割り切つてたから、そこまで強烈な事はしなかった。めっちゃ満足。もう毎日こんな感じに寝たい。

いや続けてたら欲求不満で辛くなるだろうけど、僕って最近、一日何回って自慰のノルマがある感じだったからさ。こういう悪戯みたいな触り合いっこは新鮮。

アウルムの溢れ出す色気で限界まで追い詰められる感じも凄い良かったけど、ナフィーサの可愛らしい幼い色気でオズオズと来られるのもめっちゃ良かった。

世の権力者がハーレムを築きたがるのも分かる。もう二人とも他の男に寝取られるのを我慢できる気がしないもの。二股とか常識で考えたらサイテーなんだけど、幸い二人ともそこは問題にしないと思う。ヘラの影響で結婚制度そのものに抵抗があるデーモンと一夫多妻が普通の文化圏出身の元人間だしね。日本出身の娘だったら危なかつた気がする。助かつた。

うん。実は僕もギリシャの主神を見習ってじゃないけど産めよ増やせよ地に満ちよ的な感じでハーレムを拡大してこうと画策してる。

気恥ずかしくて中々言い出せなかつただけど。ニンフの僕の場合、豊穣の女神として農業を営む事で外貨を稼ぎ、箱庭内の主要デーモン達に祖神として敬われる事で神秘を蓄えるのが最もスタンダードな生き方だと思うんだ。トレント達も地母神の役割的にそうするのが当然だと言い切つてた。

まあ、パートナーが何十回もの短期間の妊娠に耐えられるんならハーレムを作る必要はないんだけど、箱庭内でそんな事が可能な僕ぐらいしかいないじゃん。いや、そんなの出来ても嫌だよ。妊娠と出産を延々と繰り返すとか歴とした女デーモンにだつて簡単な事じや

ないんだ。しかも今、男デーモンはゴブリンとコボルトしかいないじゃん。僕にだって選ぶ権利くらいはある。

まあ、そういう訳だから、アウルムもナファイーサも向こうからアプローチしてきて僕は完全に受け身だったとか。雰囲気の流れで手を出したっていうか、手を出されたっていう感じだったとか。そういうんじゃない。僕はチョロインじゃないんだ。最初から狙ってたんだよ。うん。ホントホント。

「んっ、んうう、あ、あ、ンア、アアッ！ アンツ！ アッ……………」
……………。……………。ナファイ。あの。どうしてそんな事？」
「お、おふあようございませう。さるま様」

白い液体で口元を汚してるナファイーサに啞然として僕は問いかけた。

朝、目が覚めて最初に見た光景がこれだった。本当にエロゲのCGシーンが目の前で展開されているような衝撃に頭が混乱しててまともに考えられない。まだ夢でも見てるのかな。現実の出来事なのか、これって。

「くちゅ、苦しひようだったのと、アウルムしゃんいないですひ、しょ精霊をふひやさないと」

「ああもう。ペツてしなさい。ペツて。そんなの口に含んでなくて良いから」
「うう」

やだって駄々っ子のように首を振るナファイーサの為に朝から急いでスライムを捕獲しに行く事になった。

苦くて吐き出したいのに健気に我慢してたナファイーサの頑張りが実って無事、小精霊は生まれた。

直接ぶっかけなくても良いんだなって妙な感心が胸を過ぎったけど、いや待った待った。昨夜は1体も小精霊を作ってないからって責任を感じなくて良いからね。昨日の分を取り戻せるよう頑張っって手伝いますって感じ出さなくて良いから。うう……………。プレイの幅が広がったな、なんて考えるな僕。

結局、最後はゴブリンに再び襲われた時に小精霊の数が少ないと
ダークエルフの身の安全に差し障るって理論で押し切られた。

早朝からの新人ラツシュに小精霊達が大騒ぎして喜び、寝ぼけ眼で
起きてきたアルマ達にナファイーサとの情事がバレた。

ふう。スッキリした良い朝だね。おはよう皆。

もう羞恥心がバグって完全に賢者となった僕は堂々と皆と朝の挨拶
を交わした。さあ、朝ご飯を食べよう。

うん。アミール。自分も手伝った方が良いのでしょうかかって覚悟
を決めた顔で言わなくて良いからさ。もう許して。お願い。

【実況】魔法少女ウオッチ28

【実況】魔法少女ウオッチ28

2901：名無しのインベーター

宵闇の魔法少女ノークオーター、秘密結社デーモン信仰団体を壊滅

<http://www.mytube.com/mujihina.kirring>

na.kirring

2912：名無しの転移者

流星は北条さんやでえ（震え声

2913：名無しの転移者

死屍累々。生存者いんのこれ？

2914：名無しの転移者

人間だろうとデーモンに与したなら一切容赦しない

そこにシビれる！ あこがれるウ！

2915：名無しの転移者

うわ、建物が血と臓物でマツカツカ。現場検証しに来た警察が吐い

てるじゃんか

2916：名無しのミュータント

地球のTVでもニュース番組に取り上げられてるな

でも凄いモザイクで何も見えんw

2917：名無しの転移者

インベーターの売国奴と違って、デーモン信仰者って追い詰められ

た下層階級の貧民や騙されたり薬物依存症になったりした末に救い

を求めて仕方なく堕ちた感じなんやぞ

ここまでする必要あったか？

2918：名無しの転移者

デーモンさん、どうしました？

顔、真っ赤ですけどw

2919：名無しの転移者

>>>2917

m9 (^D^)プギャーwwwwww

2920：名無しの転移者

>>2917

くやしいのうwwwくやしいのうwww

2921：名無しの転移者

負け惜しみで草

2922：名無しの転移者

悲しい裏事情があらうとデーモンに生贄を捧げてる以上、情状酌量の余地はないです（無慈悲

2923：名無しの転移者

あーあ。これで魔法少女に現地協力者を潰されたの何件目だよ
今月のノルマが達成できないじゃねーか！

2924：名無しの転移者

社畜で草

2925：名無しの転移者

アステカ帝国の奴隷商人さん、ちいーつすw

2926：名無しの転移者

何故そこまで身を粉にしてブラック国家に尽くそうとするのか
これが分からない（白目）

2927：名無しのデーモン

それはな。アステカ帝国が近隣デーモン国家唯一の近代国家だからなんじゃ

2928：名無しの転移者

・地球の現代社会並に生活インフラが整えられてて娯楽も豊富
・社会保障も手厚く親のいない孤児院の子供だろうとSSRに出世する事が可能

・他のデーモン国家で湯水のように使い捨てられてるNランクデーモンがRランクになれるよう国家が育成費用を負担

2929：名無しの転移者

・支配層のURが比較的まとも

2930：名無しの転移者

>>2929

マジでこれ大きい

2931：名無しの転移者

ええー、生贄を要求するようなデーモン神じゃん

2932：名無しのデーモン

アステカ帝国が生贄を常に欲してんのは生贄の魔素を捧げて国体を維持する為だぞ。別にURはそこまで要求してない。5つの太陽伝説と言って、アステカじゃ主神の太陽神が4回ぐらい変わって時代が移り変わってる。で、時代が移り変わる時に余波で世界が一旦滅びるから生贄を捧げて現政権を維持しようって訳だな

2933：名無しのデーモン

しかも世界の始まりにURの最上位デーモンが自らを犠牲として礎になってくれるからな。他のデーモン国家より全体的に余裕があるのはこの逸話のオカゲ

アステカ帝国の建国以来、このデーモン国家だけ外敵による滅びの危機を迎えてない。箱庭の主神に創造神の骸から作られた太陽兵器が引き継がれるようになってるからだな

2934：名無しのデーモン

捧げる生贄も無駄な苦痛を与えないようにと薬物で意識を朦朧とさせて可能な限り痛みを与えないようにしてるっぽい

苦しめた方が神秘的にも魔素的にも美味しいのに

2935：名無しのデーモン

その上、生贄文化反対のURケツアルコアトルが現状を改善しようと試行錯誤してる

科学文明の産物を神秘減少のリスクを背負ってでも導入したのもその一環

2936：名無しのデーモン

権勢争いは激しいけど他のURも配下には優しいからな

デーモンとしてはアステカ帝国が一番居心地が良い

2937：名無しの転移者

うん。お前らがアステカ帝国を好きな事はよく伝わってきた

2938：名無しの転移者

怒濤のアステカ帝国アゲに久々にワロタw

2939：名無しの転移者

でも結局、国内の人間達じゃ数が足りんから余所から浚ってるわけでしょ？

2940：名無しのインベーター

地球の魔法少女が滅ぼしたいデーモン国家ナンバーワンぞw

2941：名無しの転移者

そりや今回の秘密結社だけで100人以上の行方不明者が出てるもの

当然だお

2942：名無しの転移者

地球に訪れる侵略デーモンの過半数がアステカ帝国出身
そりや滅ぼしたくなるわ

2943：名無しの転移者

何でアステカ帝国だけ侵略者がこんなにも多いのかと思ってたら、ノルマがあるからじゃなくって愛国心が理由なのかよw

2944：名無しの転移者

地獄への道は善意で舗装されている訳か
悲しいなあ……

2945：名無しの転移者

もうこれって生存競争なのよね
2946：名無しの転移者

あ、デーモン信仰団体の建物から子供が出てきた

2947：名無しの転移者

へえ。北条さん、人質を助けたのか
この時点で原作とは人物像が変わったな

2948：名無しの転移者

良かった。マインドコントロールされてて将来デーモンを崇拜するかもって理由で人質を殺し尽くす殺戮魔女はまだいなかったんだね

2949：名無しの転移者

>>2948

『まだ』

北条さんを何だと思ってるんだよw

2950：名無しの転移者

まあ、そりやねえ

2951：名無しの転移者

原作のインパクトが強すぎてダークヒーローとしてすら許容しきれないw

2952：名無しの転移者

つか、警察は何やってたんだよ

人間による犯罪なんだからアイツらの領分だろ

手を汚した北条さんだけが怖がられるのはオカシクね？

2953：名無しの転移者

言ってるやるな。何時、デーモンが出るか分からん組織なんて警察だって相手したくないわ

2954：名無しの転移者

泣きながら子供達の家族が駆け寄って行ってる

やっぱデーモンってクソだな

2955：名無しの転移者

やはりデーモンは滅ぼすべきなのは？

第33話 信仰の芽生え

朝早くからピンク色のイベントに頭が占拠されそうになってたけど、野生ゴブリンが集団で襲い掛かってきたのはまだ昨日の事だ。

ウルフ達にゴブリンを狩るよう命令してあるとはいえ油断していない状態じゃない。そう頬をパンパン叩き僕は火照った熱を冷ますように息を吐いた。

「チーフウヒイスイ。今日は一日、ダークエルフの3人に付いてあげてて。それで事故は防げるはずだから」

「はい」「ほーい」「任せなー」「バッチコーい」

朝食の席でふよふよ浮かんでる小精霊の代表役にナファイサ達の事を任せた。

不安になるような軽いアクションだけど、これでダークエルフは精霊術士としての実力を完全に発揮できるはずだ。流石に単なるNゴブリンに準備万端のRダークエルフが負けるとは思えたくない。

「アミール。今日は3人一緒に活動するようにね。安全第一でよろしく」

「はい。もう目を離すような事はしません」

「あーいや。昨日も間に合わなかった訳じゃないでしょ。余り気にしないようにね」

「……はい」

間に合った所で何の役にも立たなかったという目をするアミールに苦笑して気にするなと僕は言った。

アミールだって確かまだ15歳程度だったはず。その年齢で訓練もなしに鉄火場に放り込まれて何か出来る訳がないんだよ。

ああ、そうか。戦闘の訓練を積ませていざという時に備えさせておくのも一つの手か。デーモンなんだから鍛錬を積むだけで逸話的に強化されるはず。たとえどんなに才能がなかったとしても多少は戦えるようになるんだ。肥満オークさんのイノシシなら仮想敵としてちよように良いかもしれない。

いや訓練で再眷属化は魔素が幾らあっても足りないからアウルム

に傷薬を作って貰う必要があるか。確か畑に植えたマンドレイクがミニトマトみたいな実を付け始めていたから成長促進で増やせば一部は薬用にしても構わないかな。

伝説では引き抜く際に聞いた者を殺す叫び声を上げる人型の根を持った不気味な植物として登場するマンドレイク。そういう性質が判明しているのにも関わらず何故わざわざ危険を冒してまで引き抜こうという人間が登場するのかといえば、このマンドレイクが不老不死の妙薬の原材料になるからだ。呪術や錬金術の素材としてマンドレイクは昔から有名だった。

地球に存在する多年草のマンドレイクの場合は幻覚幻聴を伴う神経毒を根に含むただの毒草に過ぎないんだけど、デーモン版マンドレイクの場合は伝承の影響を受けて強力な薬効を持つに至っている。

実際、アウルムに聞いたら上位種のSRマンドラゴラを素材とすれば人間の寿命を大きく引き延ばす霊薬を作成する事が錬金術師なら可能らしいし、期待できる。まあ、この世界なら不老不死になりたきや素直にデーモンになれば良いってだけの話なんだけどね。

Rランク程度の神秘じゃ性能限界があるから叫び声を聞いても即死はしないみたいだし薬草としちゃ手頃で良い感じ。普通のデーモンにとつたら引き抜くと呪いの叫びを上げてくる傍迷惑な草だけど。専門の知識を持った存在が調査すればRPGのポーションのような物が出来上がるんだ。

「ん？ 何か様子が」

マンドレイク畑の様子を見てトレント達の折られた枝を回収した後、コボルト達の集落に来たらキュンキュンと情けない声を上げてモフモフが大量に集まってきた。

コボルトの子供達だ。何を言ってるか分からないけど悲壮な様子で僕の服の裾をつまんで引っ張ってくる。何処かに案内したいらしい。

「あー、そっか。昨日はコボルト達の様子を見に来なかったね」

住居として彼らに提供していたログハウスがボロボロに壊されていて、多くのコボルトが重傷を負って横になっていた。

第一世代のゴブリンなら虐めはしても後に引くような怪我を負わせる事はなかったし、これは僕が始末したRゴブリンに率いられてた奴らの仕業だな。忌々しい。

再眷属化で治療するとして、重傷なのはぎつと15体くらいだから1500魔素の出費。

3分の1以下でコボルトなんて群れで買えるのに治療をする程の価値が彼らにあるんだろうか。

「キューン」

切り捨てる方向に行こうとした思考を子供のコボルトの鳴き声が遮る。幼いコボルトは二足歩行の愛玩犬めいた可愛さがあつてジツとつぶらな瞳で見られてると何だか居心地が悪い。

でもなあ。これから似たような事が何度あつても不思議じゃなくつて。群れの数が多くなるにつれて出費も加速して増えていくんだから再眷属化の治療なんて今回くらいしか実行できないし、助けて貰えるつて前例を作るのは後々禍根となる可能性だつて高くて……。

「くうーん」「きゃん」「キユンキユン」

「キャン」「きゅーん」「クウン」

「ああ、もう分かった。分かったからー！」

モフモフの群れに訴えるような目で見られ続けて切り捨てられる程、僕はデーモンの価値観に毒されてはいなかったらしい。

仕方ないと溜息を吐いて再眷属化の治療を施していく。

ああ、しかも最初から僕の眷属だったコボルトばっか怪我してるじゃん。

幼い子供を庇つたんだろうけど、新しく眷属になるコボルトが少なからず純粹に単なる浪費に過ぎない訳か。マジでかー。あーあ。

そういうえばゴブリンにも僕の眷属はいたはずなんだけど、アイツらはどうしたんだろう。

僕の家に押し寄せたゴブリンの中には一人もいなかったし……やっぱ子孫に淘汰されたんだろうか。RゴブリンがNゴブリンに従う訳がないし、その可能性が一番高いな。ゴブリン種族の性とはいえ子供に殺されるとはねえ。質の悪い悪戯ばっかしてくるしょうもな

い奴らだったけど、こうなると何だかなあ。惨い。マジでゴブリンとは共存できる気がしないね。

「お、メール」

○肥満オーク

昨日言ってたデーモントレード。こっちの準備は出来たぞ。

○両性ニンフ

OK。じゃあ、こっちも今から送るよ。

「ええっと。ああ、いたいた」

目を付けていたコボルト家族を治療が終わった僕は手招きして呼び寄せた。

偶然にも無傷で今回の件をやり過ごしていたようだ。ふうん？

運が良かったのかな。それとも同族を見捨てたか。まあ、僕だって通り魔が通行人を襲っていたら一目散に逃げるし卑怯だとは思わないけどさ。

○両性ニンフ

ゴブリンよりも弱くて臆病だからコボルトの事、虐めないでね。

○肥満オーク

お前、俺を何だと思ってるんだよ。

最後の確認を終えた僕はコボルト一家をカード化して肥満オークさんのアドレスへと添付した。

一拍遅れて肥満オークさんからNイノシシのカードが送られてきた。うん。対価を受け取った後に知らんぷりを決め込む詐欺師もいるからトレードがすんなりと終わって良かった。シヨップを経由しない取引は信頼できる相手としかやらないのが鉄則なんだ。

肥満オークさんに御礼のメールを送ってと。さあ、いよいよNイノシシのお目見えだ。



Nイノシシ(2/10)

有利特徴：繁殖＋、食欲＋、筋肉＋

不利特徴：賢さー

雑食の四足歩行生物。食料を食いだめて冬を乗り越える性質がある。

皮膚の下は筋肉の塊であり、その突進は生半可な手段では止められない。



ふんふん。流石に簡易説明を見ても肥満オークさんの秘祭の事は記載されてないか。

確か豊富な食料を与える程、繁殖スピードが上がるんだっけ。この食欲＋と繁殖＋のシナジー効果かな。賢さーの不利特徴がある事に驚いたけど、元人間の肥満オークさんが例外だけでオークってそーいや賢いイメージないもんな。それともランクアップしたらこの不利特徴は消えるんだろうか。

「リリースするのが楽しみだな。せっかくだから後で皆と一緒に——ん？」

メールのやり取りとカードのチェックを終わらせた僕はアイテムボックスにイノシシカードを仕舞うと奇妙な光景に首を傾げた。

さつきまで騒がしかったコボルト達が完全に静まり返り、全員が一齐に土下座し始めたのだ。

あのキュンキュンうるさかった子供コボルトも例外なく地べたに座り込んでいる。ああ、尻尾が丸まってるな。可愛い。

「え、なに？ 箱庭データも何か反応してる？」



箱庭名：アールヴヘイム

支配者：サルマ・フイメル

文明レベル：0

文明タイプ：原始／精霊

箱庭人口：337人

経過年月：2月1日11時間

箱庭面積：10km²

魔素濃度：7410

蓄積神秘：113

保有戦力

N : 4万3千

R : 33

SR : 1

SSR : 0

UR : 0

◆◆◆

何故か箱庭人口の値が一気に180人くらい増えている。これってコボルト達だよな。

箱庭人口の数が増えるって事はつまり。

「僕に対する信仰心が芽生えた？」

いや嬉しいけど。何で急にそんな風になったんだ。

怪我人を超常の力で癒やしたから？

でも、さっきまで普通にワンワン吠えて嬉しそうに騒いでただけだった気がするんだけど。

僕が肥満オークさんとトレードをするまでは。

「あ」

そうか。デーモン脳になって気付かなかったけど、箱庭間のデーモントレードっていうのは要するに人身売買な訳で。

つまりコボルトの怪我を癒やす対価として僕は人身御供を求めて、コボルト達は知らず知らず同意していた形になったっていう事なのか。少なくとも今はそういう風に捉えてるんじゃない？

「いや、何て言うかそのー」

言い訳の言葉が思い付かず、僕はせめてもの慰めの言葉を吐き出し

た。

「きつと向こうで元気にやってるよ」

うん。気にしない事にしよう。

箱庭人口が増えたタイミングとデーモントレードをしたタイミングが同じだったのは偶々。そう偶々なんだ。

コボルト達は怪我を治してくれた僕に感謝して信仰を捧げてくれたのさ。間違いない。

わーい神秘が増えるぞー。やったね。

「インベーターTV」有名PL粘着ストーリーキング五期 目その2

「インベーターTV」有名PL粘着ストーリーキング五期目

3201：名無しの転移者

ミュータント傭兵って善側プレイヤーとして人気だけど魔法少女との繋がりはあんの？

3202：名無しの転移者

いや、聞いた事ないな

同じプレイヤーのよしみで裕福層の援助を受けてるだけなんじゃない？

3203：名無しの転移者

少なくとも魔法少女支援団体所属のPLじゃないな

地味ライダー、変態カメラマン、魔法少女コスプレイヤーの誰からもミュータント傭兵に関する発言はない

3204：名無しの転移者

変態盗撮魔が良識派ミュータント代表みたいになってんのウケる

w

3205：名無しの転移者

そうなんだ。じゃあ、現状はちよつとマズいかも

3206：名無しの転移者

お？ 何か不穏だな（ワクワク

3207：名無しの転移者

いや別に俺が特別に事情通な訳じゃなくって。ほらアイツらいるだろ

インベーター技術を手にした例の企業。4作目の戦犯

3208：名無しの転移者

ああ、クローン製薬

3209：名無しの転移者

そーいや魔法少女のクローニングそのものは既にやってんだっけ

3210：名無しの転移者
時たま2Pカラーが登場するから多分

3211：名無しの転移者

でも劣化した不良品じゃん。せいぜいSRレベルとか雑魚すぎw

3212：名無しの転移者

>>3211 つ鏡

3213：名無しの転移者

プレイヤーの大半がSRなんだよなあ

3214：名無しの転移者

確か魔法少女のクローン作成って体組織の採取だけじゃなくイン
ベーターの専用装置で全身スキャンをする必要があったよな

改めて考えたら、あの魔法少女によくまあそんな出来たな

3215：名無しの転移者

まだインベーターの情報が出回ってない時に学校の健康診断です
よって体でヤラレタっぽい

3216：名無しの転移者

なる程。レントゲンに偽装したんか

3217：名無しの転移者

いや気付けよ。学校の健康診断でレントゲンはねえよw

3218：名無しの転移者

魔法少女とはいえ所詮、単なる十代の女学生ですしおすし

3219：名無しの転移者

以後、魔法少女に関する医療関連は全て魔法少女支援団体が担当し
てるみたい

3220：名無しの転移者

つまり

魔法少女支援団体のデータがあれば魔法少女のクローンが作りた
い放題？（ゴクリ）

3221：名無しの転移者

ΩΩΩな、なんだってー!?

3222：名無しの転移者

いやだからインベーターの専用装置での全身スキャンが必要なん
だって

単に身長とか体重が書かれた紙を渡されても、そのなんだ、困る

3 2 2 3 : 名無しの転移者

魔法少女の身長とか体重とかもう知ってるよww

3 2 2 4 : 名無しの転移者

>>>3 2 2 3

あの、何で知ってるんです？

3 2 2 5 : 名無しの転移者

>>>3 2 2 4

え？ 見れば分かるっしょ？

3 2 2 6 : 名無しの転移者

時たまナチュラルにすげえ変態が混ざってるよな（呆れ

3 2 2 7 : 名無しの転移者

>>>3 2 2 5

ちなみにスリーサイズは分かる訳？

3 2 2 8 : 3 2 2 3

当たり前やん

3 2 2 9 : 名無しの転移者

よっし。3 2 2 3は専用のスレを立てろ

今まで見てきた全魔法少女の身長体重スリーサイズを列挙してく
れ

3 2 3 0 : 3 2 2 3

えー、めんどい

3 2 3 1 : 名無しの転移者

やれ

3 2 3 2 : 名無しの転移者

やりな

3 2 3 3 : 名無しの転移者

やりたまえ

3 2 3 4 : 名無しの転移者

知らんのか

大いなる力には、大いなる責任が伴うのだ

3235：名無しの転移者

名言をこんなしょうもない力に使うなw

3236：3223

やつても良いけど、タダはなあー

3237：名無しの転移者

仕方あるまい

成功報酬に変態カメラマンから購入した秘蔵写真を渡そう

3238：3223

おけまる、・・ノ

3239：名無しの転移者

号外！ 号外！

人肉スキーで有名な美食家ミュータントの正体が判明した！

アイツ、UR日本財閥総帥を引き当てたミュータントだ!!

繰り返す！ 美食家ミュータントの正体が判明!!

UR日本財閥総帥だ!!

該当人物は魔法少女の血肉を口にしてる可能性が非常に高い!!

戦力値は高く見積もってUR相当!!

ミュータント商会に所属しているプレイヤーは注意されたし!!

第34話 小さき可能性

「アオーンッ!!」

遠くから聞こえてくる狼の遠吠えに彼は舌打ちして身を隠していた木の影から走り出した。

遠目に見た限り狼はゴブリンの逃亡した地面の臭いを辿って追ってきている。姿を隠した所であるの猟犬共には通じないのだ。

「ウォーン！」

「ガウガウツ」

「ウォーン！」

群れの主の声に次々と周囲から他の狼の声が聞こえ始めた。近い。背筋を走る悪寒に彼は走る足を更に速めて追跡を巻こうとする。今更、逃亡しても間に合わない距離にまで既に狼の群れは接近してきていたのだが、それでも彼は抗う為の体力をすり減らしてまで走り続けていた。牙から滴り落ちる同族の緑色の血を目にした事と一昼夜走り回った事で酸素が脳に回らず彼から冷静さと合理性を奪っていたのだ。

「ギイツ」

それでも女神の眷属である証か、ゴブリンにしては冴え渡った頭脳が現状の打開方法を探る。真正面からの対峙はマズい。もう何体も同族がヒットアンドアウェイの繰り返しで斃られるように全身から血を流して倒れ伏している。狼達にとってこれは決闘ではなく狩りであり一対一の正々堂々なんて作法は期待出来ないのだ。まあ、その点に置いてはゴブリンも似たような価値観だからどうとも思わないのだが、希に挑発すると乗ってくる個体もいるのだという知識を彼はゴブリンに備わる本能を通じて学んでいた。

何かを仕掛けるのなら急がなければならない。狼が咆える事には獲物を警戒させる欠点を補ってあまりある利点があるのだ。狩りの際に自らの居場所を仲間知らせるGPSと、獲物の逃げる方向を制限する威嚇を兼ね備えた警笛の役目を担っている。現状のままではジリ貧なのだ。

「ヒュウ」

次々と本来なら知ってるはずのない知識が脳裏を過ぎっていく。限界を超えた身体の熱がグツグツと彼の体内魔素を燃焼させ続けている。死の窮地が彼の精神をかつてないほど研ぎ澄ませている。

「ガゼヨ。ワガミヲハコベ」

無意識に口から零れた鳴き声の意味のある言語となっていた事に彼は遅れて気が付いた。

地を蹴っていた足が地面を強く踏み込んで身体が宙に躍り出ると背後の狼が飛び掛かって来たのは全く同じタイミングで、少しでも判断が遅れていたら獰猛な獣に地面に押さえ付けられていたのだと悟って彼は冷や汗が出た。だが、安心するのはまだ早い。翼を持たない不自由な身では空を自在に飛び回る事など出来ようはずがないのだ。そう、常識で考えるのなら、そのはずなのだ。

「グルルツ」

だが、その不変の理を覆し彼は高い木の枝へと舞い上がった。突然の突風が彼の身体を地面から掬い上げたのだ。

明らかにこれまでの個体とは違うゴブリンに狼は警戒の唸り声を発した。黄金に輝く鋭い瞳が細められ矮小な存在を睨み付ける。姿そのものは普通のゴブリンと変わりはない。それでもウルフに備わる有利特徴が警告を発する。相手は己より格上なのだと察知したのだった。

「ギギツ？」

何が起こったのか分からず彼は眼下に集まる狼達を見下ろした。

あれだけ五月蠅かった猟犬共が沈黙して彼の姿を注視している。首を傾げて自らの姿を確認しても今までと変わった部分はない。

「ナニガ」

違いと言えば多少、鳴き声に幅が出来た事だろうか。

後、そう周囲の空間が妙に騒がしく感じる。これは声だろうか。クスクスと煩わしかった何時ものあの声がハッキリとした言葉として感じ取れた。

『ねえねえ』『なあに?』『みてるよ』

『わあ』『ホントだ』『フッフ』『みてるね』

ざわめく森に小さな女の影が現れては瞬いて消える。

クスクス、クスクスとこちらを嘲りながら何者かが確かにそこに存在しているのだ。

『しらせないと』『そうだね』『おしえてあげなきや』

『はやくはやく』『ておくれになるまえに』『まっててね』

森が意思を持ったかのようにザワッと揺れ動いた。



「うわ、これガチで……？」

これがコボルト達の住民化に複雑な想いを抱きながらも受け入れた後、ピコンと五月蠅いメールの着信音に応答して、貧乏くじミュータントに言われるがままに晒しスレを見た僕の反応だった。

近付くだけで危険な害悪PLに面白いネタキャラ、原作キャラに關わろうとするPLに地球の歴史に大きな影響を与えそうなPLなど、玉石混交のプレイヤーが入り交じる晒しスレ、有名PL粘着ストーカーングスレだけ。今回、晒されたプレイヤーは飛びっ切りのビッグネームだった。

「UR日本財閥総帥ってつまりミュータント商会のドンだよ。日本の農家保護を理由に食料売買に制限を設けた。そのトップが実は人肉好きで有名な美食家ミュータントだった？」

冷静になれ。ひとつずつ確認していこう。まず美食家ミュータントは本当に人肉愛好家なのかって事からだ。

そこは恐らく間違いないと思う。本人が人種の違いや年齢性別によつて微妙に味わいが変わるんだと牛肉の産地を語るかのようにスレに書き込んでいたのを見た覚えがある。それにミュータント傭兵が子供達をショップに出品した時、もう少しで購入されて餌食にされていたと苦々しく語っていたしね。後で僕も二人のやり取りを見たけど可哀想な子供を助けるような意図は感じられなかった。うん。美食家ミュータントは人食いだ。これは確定。

次、UR日本財閥総帥は美食家ミュータントなのか。

ここは正直、眉唾物かもしれない。課金ガチャで大当たりを引き当てたプレイヤーに対する羨望と嫉妬は凄い物があるからね。自滅した黒羊デーモンのマスターは未だに貶され続けているし、インベーターのUR当選者も出て来たのが美少女だった事もあってボロクソに言われている。インベーターの中枢を担っている軍のトップがそういう扱いをされてるんだ。単なる金持ちに過ぎないUR日本財閥総帥が根拠のない誹謗中傷を受けたって不思議じゃない。うん。ここは確定じゃない。

でもUR日本財閥総帥がミュータントだって事は間違いないし、晒しスレに垂れ込んだ情報元がミュータント商会の従業員らしい事は気になるな。

内部告発。重大な不祥事が発覚する時はやっぱり身内から情報が漏れるものだからね。黒よりの灰色ってところか。

食料売買に制限を設けたのは日本政府に対するソンタクだと思っただけど、こうなるとそれも怪しくなってくるな。僕みたいなデーモンの食料生産者に牽制をする事で自陣営に困窮したミュータントが所属するよう仕向けたとか？ それか兵糧攻めでミュータントの善側PLを減らして人食いの同類を増やしたかったとか。んー、魔法少女のターゲットにされた段階でアウトだと思うんだよね。めっちゃ目立つ地位にいるし同類が多少増えようと見逃される事はないはずだ。

「警察なら地位と財力でどうにか出来るかもしれないけど、魔法少女にはそういう上からの圧力って意味ないんだよね。良くも悪くも個々に動いてて皆バラバラだし。多少チームを組んだ魔法少女パーティがあるくらい」

まあ、魔法少女が組織だった動きをしないから2大侵略者のインベーター・デーモンにいいようにやられてるって面もあるんだけどね。激戦を潜り抜けた年長者が戦力的には新米の魔法少女に劣るって特殊な戦力構造になってるせいで上手く集団化しようにも出来ないんだ。しかも魔法少女って我が強いし。サブカル的に言えばキャ

ラ立ちしてるんだよ。大人しく組織の一員として埋没してくれない。そういう個々の魔法少女の間を取り持って強敵が出て来たら情報を共有して共に対処へ当たらせる役目を魔法少女支援団体が担っている訳だ。

他にもSR・SSR・URそれぞれに懸賞金を掛けて魔法少女が生活苦で犯罪に走らないようにしたりとか、困窮するミュータントに戦仕事ばかりだけど回したりとか、インベーターの離反者を受け入れたりとか、デーモン国家の内通者から情報収集したりとか色々影で動いている。非国営の民間団体らしからぬ超権力を持ち謎のベールに包まれた非合法組織でトップが誰かも判然としていない。その活動内容から特殊な力を持つ魔法少女が密かに後方を担ってるんじゃないかと言われている。

うん。国際的に動いている魔法少女支援団体の運営に国がノータッチだなんて考え辛いけどね。でも、特定の国家が全面支援してしますとか言ったら下手したら宇宙から超兵器で狙い撃たれるかもしれないし。たぶん怖くて公表できないんだろう。インベーターに地球文明が滅ぼされていないのは彼らの植民地計画の為に地球環境は可能な限り現状のまま維持しろって上から言われてるからっぽいしさ。戦略核を大量導入なんてされたら魔法少女が幾ら強くても国を守るなんて不可能だと思う。

いや、そうとも限らないか？

URが宇宙戦艦とやり合えるのを考えたら核ミサイルくらい魔法で迎撃可能だったりしても別に変な話じゃ……。

「うん。現状を考えれば考える程、UR日本財閥総帥が美食家ミュータントだったら詰んでるよね」

ゲーム意識が消えないまま迂闊に情報を書き込んでしまったせいでドツボに嵌まったって解釈すると余り違和感もないし。そうだね。MMOの攻略情報とか掲示板で情報共有するのは当然の文化であって、その書き込みのせいでNPCがメタ読みして突撃かましてくるとか想定する事自体あり得ないもの。何だよそのクソゲー。現実かよ。

「そうなるよ僕のバナラビーンズは……」

取引きそのものが無かった事になりかねない。いや、その前に超有名ミュータントが裏で人食いをしてたって表社会に暴露されてしまったら下手すると血で血を洗う内戦が勃発するんじゃないかな。日本にだってミュータントは多いんだ。今のギリギリのバランスが崩れたら小康状態を保つてはいられないかも。

「少なくともミュータント商會に務めてるPLはマズいだろうな。内藤さん大丈夫かなあ」

食料売買を禁止されて資金稼ぎに支障を来たしていた僕の相談に快く乗ってくれた受付のオニーサン。

それに貧乏くじミュータントの鈴原。ミュータント傭兵のマイン・ブロンド。

全員が美食家ミュータントの巻き添えで魔法少女に葬られてしまふかもしれない。そういう見境のなさや魔法少女にはある。

「はあ。ここで思い悩んでも仕方ないか。切り替えよう」
今はそう。

さっさとゴブリンを箱庭から消し去らないとね。

第35話 蹂躪のち死闘

ザワリと森が蠢いた。そう矮小な存在にしか過ぎないゴ布林達には認識できなかった。

「ギギッ」「ギイ?」「グギヤ」

「ギャガガ……」「キヒヒッ」

頻りに周囲の空間を見回す落ち着きのない個体。不穏な気配に怯える個体。隙を見せた同族を馬鹿にする個体。

ゴブリンの反応は様々であったがソレを最初に見た時の反応は概ね同じであった。なんだ。あの木偶の坊の親玉か。そう侮る表情を浮かべたのだ。

未だ生命の乏しい小さな箱庭に奇怪な物体がひとつ。

その物体は木々を折り曲げて無理やり人型に固めたような歪な姿をしていた。言うなれば辛うじて人のシルエツトを模す事に成功した子供の工作といった所だろうか。なる程。ゴ布林達が連想したように意思で動く巨木である点はトレントと似通っているかもしれない。彼らにはさぞ弱々しく見えた事だろう。トレントが見掛け倒しの雑魚である事はこの箱庭のゴ布林にとっては有名な話なのだ。だが、高くても3メートルもいかない低木であるトレントと違い、その奇怪な物体はおよそ20メートルもの高さを誇っていた。

そうこの箱庭世界でもっとも大きくて高い唯一の高層建築物なのだ。

「良い眺め」

高層建築物の頂上で周りの木々よりも遙かに高い場所からの景色を見て女神は満足げに頷いた。

箱庭を埋め尽くすように何処までも続く森林の緑と、陽光に照らされた清々しい青空に白い雲と、日の当たらぬ薄暗い外縁地帯と、周囲を囲むように広がる久遠の暗闇。断崖絶壁のようになっている地面の先には何も存在はせず、この世界は文字通りの箱庭である事を表わしていた。

常人では閉所に閉じ込められているような不安感や急に地が崩れ

落ちてしまうような錯覚を抱く光景を眺め、ウツトリと頬を染め女神は笑った。

そう。この場所こそが彼女の拠点。この場所こそが彼女の居場所。この場所こそが。

彼女の支配する世界。

「今のところ周囲には何も変わつた様子はないかな。そのうち、外を専門に警戒する防衛部隊を作つた方が良さだろうけど」

鼻歌を歌いながら感慨深く己の箱庭の景色を眺めていた女神はそう未来の展望を上機嫌に語るとゴミを見付けてしまったかのように顔を歪めた。

目に映るのはゴブリンの姿。もつと詳しい説明をすると同じ同類を笑いながら足蹴にするゴブリンの姿だった。急な異変に怯えた同類をトレント如きにビビつた愚か者として集団でリンチにしていたのだ。

「ふうん。やっぱり君らはそんな感じなんだね。ログハウスから近いし僕が殺したゴブリンの親類縁者が結構いるはずなのにな。身内の心配をするって感情すら存在しないんだ」

ストンとあらゆる感情が抜け落ちた顔で女神はゴブリンを見つめると宣告を下した。

「ウッドゴーレム。あれ消して。綺麗さっぱり」

ゴミを捨てておいてと告げるような気軽さで発せられた根絶の命令に木の巨人はその巨大な足を踏み出した。



ズドンと巨大な物が落下した音を発してウッドゴーレムが動き出した。意外と滑らかな動きにおおつと僕は感嘆の声を上げた。

あくまでウッドゴーレムは非生物であつて、ラジコンを操作するように動けと意識を割かないと動作しないんだけど、思った通りの動作を完全にトレースしてくれるから巨大ロボットを操縦してみたいでちよつと楽しい。最初に試した時、一度頭から振り落とされちゃつ

たけどね。20メートルの上空から地面に放り出されてもSRデーモンなら大したダメージを受けないって貴重な情報を得られた訳。正直めっちゃ怖かった。

今は安全ベルトの蔦を腰に巻き付けて身体を固定してるから問題ない。

うん。最初は5メートルくらい的小型ゴーレムで試すべきだったかもな。それを複数操った方が小さいゴブリンを片付けるには有用だったかもしれない。もう魔素が勿体なくてこの子を運用するしかないけど。500魔素も注ぎ込んで鉄並の硬度にした自信作だから。活躍させたいじゃん。

まあ、正直ゴブリン相手なら依り代を通しての発見・急襲・殲滅が一番効率が良いそうなんだけどね。折角の実戦だから新たな逸話を獲得しようと思って。女神の怒りに触れた矮小な怪物が木の巨人に駆逐されるって神話に有りそうだしイケるんじゃないかな。この逸話を通して錬金術系のスキルが生えてきたら嬉しい。

「うっ、大きさが違い過ぎて箸で豆をつまむような精密動作を要求されてる」

ざわざわつとウッドゴーレムが森の中を進む度に密集した木々を植物操作でどかしながら進撃させてるんだけど、ギィギィ鳴きながらゴブリンが逃げ惑っていて中々捕まらない。チヨコマカと逃げ回って往生際の悪い。

「イケー・そこだー」

ズドンドゴンつと足を踏み出す度に小規模の地震が発生してゴブリンの叫び声がこだました。

断末魔みたいな狂乱の叫び声だけど、ウッドゴーレムの攻撃そのものは全然当たってない。拳が抉り抜いた土砂や木の破片が凄く速さで飛び散ってるから、せいぜいその破片で怪我を負ってるくらい？

ああ、でも目に木片が入り込んで片目を損傷したりしてて被害は結構甚大みたいだな。確かに地震で周辺の建築物が壊れて瓦礫が降ってきてるシーンだって想像したらヤバいか。大きさは力だね。

「よし、今……」

「まちなー」「たんまたんま」「タイム」

足を負傷したゴブリンを仕留めようとウッドゴーレムに拳を握らせて狙い定めた時、周囲に小精霊が何体も現れて腕をバツテンの形にした。

これは……ゴブリンを庇っているんだろうか？ ゆるキャラの小精霊達が？ 箱庭の仲間で殺し合うのを止めたいって事なのかな。いや、そんな心優しい感じの娘達じゃないや。今日、出かける時も元気にヤレーコロサーって皆で応援してくれてたし。小精霊もデーモンだ。暴力を振るう事に抵抗なんかない。

「えっと、どうしたの？ 朝の時は応援してくれてたと思うんだけど」「それは」「それな」「そういやそうだな」「なんでだっけ」

止める理由を聞いてみたら彼女達自身にも分からなくなったらしく皆で首を傾げて見つめ合っている。

うーん。記憶力に問題がありませんねえ。その場その場の判断は結構、優秀なんだけどなあ。

「このままゴブリンを殺すと不都合なの？」

「いや」「別に」「ううん」「かまわないよ」

小精霊達にゴブリンが必要なのかと聞くとそれも違うと言う。

一応、念の為にゴブリン達は逃亡できないよう周囲の樹木を操って拘束したし。小精霊への聞き取りを優先しよう。他の場所にもゴブリンはまだまだ居るんだ。焦る事はない。

「このままゴブリンを殺し尽くすのは問題がある？」

「ないない」「逆でしょ」「せやな」「変わったジョークだね」

「このままゴブリンを皆殺しにするのは可哀想？」

「なんで？」」「？」「意味フ」「おまえは何を言ってるんだ」

うっ、小精霊って記憶力は悪いのにネタで教えた言葉は何時までも繰り返し使う悪癖があるんだよね。

言葉には気を付けなきゃ。可愛い小精霊のイメージが崩れちゃう。

「後はえーと。このままゴブリンを殺すのは勿体ない？」

「それだ」「それな」「そうそう」「だよな」

僕の言葉に一齐に頷いた小精霊達の言ってる事がイマイチ分から

なくて首を捻った。

勿体ない。つまりそれはゴブリンの為でもなく、小精霊の為でもなく、僕の為に彼女達は動いた事を意味している。

このままゴブリンを箱庭から消し去るのは僕にとって不利益だから止めた。そういう事だ。

「そう思った経緯を聞かせてくれるかな」



「ギヒィ……」

何度目か分からぬ疲労の溜息を零して彼は腰掛けた木の枝から身体を起こした。

眼下には相変わらず真っ白な身体を泥だらけにした猟犬共が黄金の瞳で彼の姿を睨み付けている。無駄な遠吠えもせず虎視眈々と獲物を狙い続ける姿に彼は本能的な恐怖と何処までも付き纏ってくるしつこさにウンザリした気持ちを抱いた。

イヌ科の獣は開けた大地に適応する為に足が長く木登りには不向き体型に進化をしているが、それでも全く木登りが不可能という訳ではない。油断すると猛スピードで駆け上がった狼に身体を食いちぎられる可能性があった。いや、可能性ではない。実際に彼は樹上で片耳を猟犬に貪り食われている。

だが、負傷しているのは彼だけではない。追跡する猟犬達もまた身体に血痕の跡が残っており反撃を受けた事を物語っていた。獲物からの思わぬ手痛い反撃に他のゴ布林達を追うことを止めて全てのウルフがこの場へと集まっている。

「ウオーン!!」

威嚇の為かウルフ達の中で最も大きな個体が急に雄叫びを上げ、彼は全身を襲う寒気に咄嗟に樹上から飛び出していた。

「ゴガアッー」

背後からはリーダーが気を引いた隙を利用して気付かれないよう無音で木を駆け上がった狼が飛び掛かってきていた。

そのまま樹上で眼下に気を取られていたら危なかったと彼は冷や汗をかく。

「風ヨ爆ゼヨ」

流暢になってきた彼の口からキーワードとなる呪文の言葉が唱えられ、狼と彼の間で爆風が巻き起こった。

一瞬の、刹那の間での出来事ではないが、そこに確かに彼の言葉通りの事象が巻き起こったのだ。

「グギイッ」

「ギヤンッ」

風に押され狼は地に転がり落ち高所から落下した事で怪我を負い。彼は水平に吹き飛ばされて別の樹木へと突っ込んだ。樹木の尖った枝が身体に至る所に突き刺さって痛むが、所詮はカスリ傷。デーモンの自然治癒力で治る範囲だ。

「グペッ」

口内に溜まった血を吐き捨てると彼は小柄な身体を活かして猿のように枝から枝へと走り出した。

その動作の一つ一つに不自然な風が纏わり付いている。箱庭に偏在する見えない微粒子、風の微精霊が彼の手助けをしているのだ。

「ガウッ」

「グルル」

群れの仲間を痛めつけられたお返しをしてやろうとその背をウルフ達が再び追い出し。

「へえ」

その様子を箱庭の女神が興味深そうに眺めていた。

【インベーターTV】有名PL粘着ストーキング五期 目その3

【インベーターTV】有名PL粘着ストーキング五期目

7010：UR日本財閥総帥

この度は皆様に変なご迷惑をおかけしてしまい誠に申し訳ありませんでした

以後、遊び半分の悪役RPは慎み真面目に企業家として精進していくつもりなので

何卒ご容赦賜りますようお願い申し上げます

7011：名無しの転移者

いや誤解なんて信じられんわ

7012：名無しの転移者

胡散臭すぎて草

7013：名無しの転移者

一応、謝ったんやし許したって

こんなんでもミュータント商會に潰れたら困る（震え声

7014：名無しの転移者

マジで人騒がせな

情報が魔法少女に伝わってたらどうするつもりだったんだよ

場合によっては他のミュータントだってヤバかったんだぞ

リークした奴も何を考えてんだよ

7015：名無しの転移者

>>>7014

でもリーク内容は何も間違ってたやん

UR日本財閥総帥は美食家ミュータントだったし

美食家ミュータントは人肉スキーマの変態だったし

7126：名無しの転移者

うーん。でも人肉は促成培養された単なるクローン製薬の商品
だったんだろ？

撮られた写真も見てみたけど、パッケージされた肉なんてスーパーの食肉にしか見えなかったしセーフじゃね？

7127：名無しの転移者

あの、何がセーフなのか分からないんですが

それってつまり、クローン人間を殺して解体した肉って事ですよね？

7128：名無しの転移者

ちやうちやう。ミュータント商会の公式見解を信じるなら人体の一部を臓器培養しただけっぽい。腕とか足とか人体の一部を科学的に再現して食品にしてんの

コスト的にもクローン人間を一から生み出して解体するより安いらしいからガチだと思われる。クローン製薬は金ならん事は良くも悪くもしねえから

7129：名無しの転移者

な、なる程。それならまあ良いのかな？

7130：名無しの転移者

>>7226

総帥が必要もないのに人肉を食ってる化物だったのは間違いないんだぞ

一度、飢えなきやミュータントは人を食い物だって認識はしない

つまりアイツは正気のまま人間を食材と見做して口にしてるって

訳

それって人間が人肉を食おうと考えるのと何も変わらないんだぞ

そんな奴、信用できるか？

7131：名無しの転移者

やっぱり全然セーフじゃないんじゃないですかあ!!

7132：名無しの転移者

隠れてゲテモノ食ってるだけなら周りに害はないし良いんじゃないか？

総帥がコソコソ裏でゴキブリ食ってようが人肉食ってようが別にどうでもいい

7133：名無しの転移者
えーホントでござるかあ？

実は裏で人を襲っているのでは??

7134：名無しの転移者

日本トップレベルの大富豪がわざわざ危険を冒してそこらの雑魚肉を口にする必要なんて全くないんだよなあ

7135：名無しの転移者

SR魔法少女クローンの培養肉が毎日食卓に並ぶ生活かー

コヤツ実は相当な実力者なのでは？

7136：名無しの転移者

せやで

7137：名無しの転移者

告発文のURはないにしても、SSRミュータントぐらいの力はありそう

7138：名無しの転移者

そんなお手軽にパワーアップ出来るなら俺だって人肉食うわ
見えない所でちゃんと調理して料理として出して欲しいけど

7139：名無しの転移者

ミュータントなら人間のように人肉を口にしても健康は害されないようだしな

これはミュータント富裕層にSR魔法少女クローン培養肉ブームが来るのでは？

7140：名無しの転移者

魔法少女が知ったら激怒しそう（小並感

7141：名無しの転移者

マジでミュータント商會に所属するPLが根絶やしにされる可能性があるから絶対に秘密にしるよ

7142：名無しの転移者

ごめん。最初のリーク時点でゲロった

7143：名無しの転移者

>>7142 は？

7144：名無しの転移者
>>7142 え、マジで？
7145：名無しの転移者
>>7142 マ？
7146：名無しの転移者
>>7142 冗談だと言ってくれえ（絶望）
7147：UR日本財閥総帥
>>7142
何処の魔法少女に言われたのでしょうか
7148：名無しの転移者
このクソ社長、何当然のような顔して混ざってんだ
7149：名無しの転移者
もちつけ
7150：UR日本財閥総帥
え、もう許してくれる流れなのかと
7151：名無しの転移者
お前がそう思うんならそうなんだろう。お前ん中ではな
7152：名無しの転移者
>>7150 黙れ（ドン！）
7153：名無しの転移者
それで誰なん？
7154：7142
フルーツマジックの5人組
今も一緒にこのスレを見てる
7155：名無しの転移者
ガチイ？
7156：名無しの転移者
お、そうなんだ
いえーいWiチゴちゃんwみってるうー？w
7157：名無しの転移者
お前からクソみたいなコメントするなよ品性を疑われるだろ

ミカンお姉さん大ファンです!!
付き合ってください!!

7158：名無しの転移者
おまいう

7159：名無しの転移者
え、掲示板って転移者以外にも見せれんの？

7160：名無しの転移者
インベーターなら超技術で余裕

デーモンも魔術に詳しいりや可能
7161：名無しの転移者

ミュータントは？
7162：名無しの転移者

リアルタイムで代筆でもすれば？
7163：名無しの転移者

力業すぎだろw
7164：名無しの転移者

やはり筋肉。筋肉は全てを解決する
7165：名無しの転移者

それでフルマ5は馬鹿社長をどうするって？
7166：7142

勝手に魔法少女のクローンを作成して食肉として売り捌いてるク
ローン製薬は絶対に潰すって

総帥は自分達じや判断できないから支援組織に知らせるってさ
7167：名無しの転移者

意外と冷静で適確な対応じゃん
7168：名無しの転移者

魔法少女が知ったら真偽の情報確認もしないでカチコミかけると
思ってたわw

7169：名無しの転移者
イノシシじやないんだし、まっさかーw

さて、俺は暫くの間、有給休暇を取るから後よろしくな

7170 : 名無しの転移者

待てよ。俺がお前一人を行かせるような薄情な奴に見えるか？

7171 : 名無しの転移者

独りぼっちは寂しいもんな。俺も一緒に行つてやるよ

7172 : 名無しの転移者

お前ら……！

7173 : 名無しの転移者

従業員の集団ストライキで草

第36話 それは奇跡ではなく

次々と襲い掛かってくる猟犬に彼は死力を尽くして抗い続けた。森の枝を伝い空中を飛翔し手当たり次第に物を投げつけ命を燃やし尽くす程に走り続けた。

だが、それでも彼は所詮ゴブリン。風の微精霊を使役しているとはいえRランクにギリギリ届かない程度の力しか持つてはいないのだ。同格のウルフ10体が連携をとって延々と追跡し続けたのなら、どういふ結果になるかは目に見えていた。

「ギィギャーッ！」

「グルルルッ」

逃走劇の終わりは次の枝に飛び移ろうと狼から気を逸らした一瞬の隙を突かれ、彼の更に高所の木の枝から飛び降りたウルフに右肩を噛まれ、共に地へと墜落した事によるものだった。落下ダメージは等しく彼らに襲い掛かったがウルフには意思を同じくする仲間がいて、彼には手を差し伸べてくれる仲間など出来た試しがなかった。

彼が最期に目にしたのは深い森の薄闇に浮かぶ無数の黄金の瞳。ただ静かにこちらを見つめる静謐せいひつな眼差し。

何処か尊敬の念すら抱いているかのような複雑な感情が籠もった眼差しに、彼はああと溜息を吐いて自分の終わりを悟った。

「才前ラハ、イイナア……」

過ぎる走馬灯に誇れる物も好ましい物も見出せなかった彼は、女神の使命を誇り高く熟す猟犬達を心の底から羨ましく思う。

ゴブリンには、少なくとも彼に与えられた知識には、そういう思わず胸が熱くなるような何かはひとつたりとも有りはしなかった。仲間も使命も誇りも彼には全て遠い向こう側の出来事だ。ただ冷たい悪意に絡め取られて何処までも深く深く沈んでいく息苦しさだけが傍にある。

「イ、イ、ナ、ア」

何故か目から水滴を流しながら彼はそう繰り返した。

何に向かつて手を伸ばしているのか、何を欲しているのか彼自身に

も分からず。

ただ心の底から救いを求めていた。

だが、有象無象の矮小な怪物に奇跡が起こるはずもなく。

一斉に群がった猟犬の身体に彼の姿は覆い隠され。

「ストップ」

気紛れな女神の声に至極当然のように救われたのだった。



「ありがとう。よく頑張ったね」

ハツハと周りに群がってくるウルフの頭を撫で僕は労りの言葉を掛けた。

全身が泥だらけな上に何度も地面に打ち付けられたのかウルフ達の身体には血が滲んでいて白い体毛がマダラ色になっている。まさかゴブリンにここまで出来るのが居るとは思わず任せきりにしてしまった結果だ。ゴブリンが進化しきってなくて良かった。完全にRとなっていたら最終的な結果は逆になっていただろう。

「それにしても」

小精霊に連れられて様子見をしていたけど、この精霊魔法を操るゴブリン。ゴブリンシヤーマンとでも呼べば良いのかな。

今、間違いなく。

「ゴブリンが信仰を抱くなんて」

奇妙な感覚だ。僕に向けて注がれてるような違うような神秘の在り方。

Nランク、いやRランクにしても濃い。切実な乞い願うような心の底からの信仰心。

そうか。これが本物の信仰の萌芽というものなのか。何か凄いものを見た気がするな。

「君。まだ生きてるよね」

「ギイ……」

薄らと目を開けるゴブリンシヤーマンに僕は問いかけた。

外見は他のゴブリンと何一つ変わらない。ああ、でも僕の眷属ゴブリンだって事は分かるな。まだ生き残りがいたのか。

「君は何が欲しい?」

「……………」

「欲しい物が無いって事はないでしょ。遠くまで聞こえて来たよ。欲しくて欲しくて堪らないって」

うるさいくらいに切実に響いていた。と、言う事にしておこう。

下級とはいえ僕は女神だ。一心に祈られた願いぐらい聞き取れないやね。

「落ち着いて。心の中を覗いてごらん。そこに君が欲しいものがある」

「オレ……オレハ……」

意識が虚ろなのか途切れ途切れの微かな声で、それでもハッキリと彼は己の望みを口にした。

「ナ、ガ欲シイ」

「名前?」

「誰カガ……オレヲ……オレノコトヲ」

うわごとのように死に瀕しながらも呟かれた言葉には。

「ヨンデ、クレタラ……。キツト」

僕のゴブリンを滅ぼす決定を揺るがすだけの力があつた。

きつと。その言葉にならない続きの何かが彼の本当に欲しているものだ。それを与える事は僕にだって出来はしないのだけど。

でも、それでも。それが手に入る可能性を女神ならば、神を名乗る者ならば与えなければならぬ。

「ウィツシュ」

望み。願い。祈り。

そういう意味を持った単語を僕は告げた。

「君の名前はウィツシュだ」

今日、この日。

僕の箱庭に種族滅亡の危機を救った一人の英雄が生まれた。

矮小で弱くて孤独で、誇り高い。ゴブリンの英雄だ。

僕は彼の望みが叶う日が来ることを信じている。



氏名：サルマ・ファイメル

外見年齢（実年齢）：15（0）

性別：両性具有

身長：152cm

体型：ロリ巨乳（Eカップ）

色彩：緑髪翠眼

髪型：ストリートロング

陣営：デーモン

種族：ニンフ（森精）

階級：精霊王／下級女神

有利特徴：資源＋＋、箱庭内強化＋、神性＋

不利特徴：箱庭外弱化――



第37話 王権神授

さて、ゴブリンを当面は滅ぼさないと決めたなら、何時までも怪我人を放置し続ける訳にもいかない。

重傷なのは目の前にいるウィツシュだけじゃないんだ。僕がウツドゴーレムで蹂躪したゴブリン達にも後遺症が残るだろうレベルの怪我人が2人、ゴブリンのリンチで瀕死に追いやられていたのが1人いる。全員を眷属にして治療しないとイケない。計400魔素の出費。やっぱり再眷属化による治療はコスト面で実用的じゃないね。

あ、そうだ。折角だから僕の眷属じゃなくウィツシュの付き人にするか。これからゴブリンのリーダー役として頑張つて貰わないといけないんだ。賛同者がいるなら多少はゴブリンの文明化成功率も高まるでしょ。うん。ちょうど良い概念がある。王権神授説。これをゴブリンで試してみよう。

「口を開けて」

「ギャガッ」

無理やりウィツシュの顎を掴んで口を開けさせると僕は自分の犬歯で指を傷付けた。いっつ、地味に痛い。自傷なんてするもんじゃないね。

その血が滲む指先をウィツシュの口元へ持つていくとポタリと一滴だけ彼の口内に垂らした。これで条件は整ったかな。

「ウィツシュ。君を、ゴブリンを統べるモノと女神サルマ・フィメルの名において認めよう」

種族滅亡の危機を救い、女神からこの地のモノを統べるよう託宣が下りる。王朝の始祖としては十分過ぎる逸話だ。

これでは血を媒介に体内から再眷属化をすればRに進化間近のウィツシュなら神秘の蓄積によるランクアップを果たすだろう。これもまた一種の儀式。この日は後々、ゴブリン族にとっての祝日に、この地は聖地と化するかもしれないね。それだけの文化を築ければ。いや、築くさ。ウィツシュが夢叶わず事切れてゴブリンが野蠻で邪悪なモンスターのままだったなら今度こそ滅ぼすもの。築かないなん

て許さない。

「ギイ、ガガガ」

僕の血を取り込んだウィツシュが光輝いて姿を変えていく。これがランクアップか。この魔素の流れ。僕が流し込んでる魔素だけじゃない。ウィツシュを中心に周囲の魔素が自然と流れ込んで行ってるのが分かる。世界による祝福とでも言えばいいのかな。デーモンとは即ち世界に刻まれた生きる歴史だ。かくあれかし。そうであれと願われた在り方。ゴブリンの王に相応しき存在へと世界に書き換えられている訳だ。良いよ箱庭の主たる僕が認めよう。思う存分、持っていていきな。

身長が矮小なゴブリンにしては高く伸びていく。僕よりちよっと低いくらいかな。大きい。この前の悪漢ゴブリンは2メートルはあったから比べると小柄な方だろうけど。顔は、まあ普通にゴブリンだ。別に美形になったりはしていない。緑色の肌に尖った鼻と耳に坊主頭。

でつぷりと出ていたお腹が引つ込んで細い四肢に肉が付いて中背にはなつたけど、それだけ。

でも身体の内部には結構な魔素が内包されているのが分かる。

同じRランクのトレントと比べても尚、密度が高い。魔素が圧縮されているんだ。流石にSRの僕と比べるとカスみたいなものだけだね。

「ハッピーバースデー。生まれ変わった気分はどうかかな」

「ギッ……まるで。別の世界に来たようです」

滑らかな口調でウィツシュは日本語を話した。この知識の流入はこういう仕組みなのか僕にもよく分からないけど、箱庭の主である僕の影響を強く受けるらしい。ギリシャ語も何故か分かるけど、日常会話は前世の言語である日本語の方が何倍も親しみがあるからね。

「そうだ。折角だから王権の象徴たるレガリアを作ろうか」

「レガ、リア？」

「君が君である証かな。君を見た事のないゴブリンだろうとソレを見たら君を思い浮かべるような物」

歳を取らないデーモンだろうとウィツシュが何時までも王である事を望むとは限らないし、権力をスムーズに移行できるゴブリン王の象徴を今のうちに作っておいた方が良いだろう。行き過ぎれば王の地位もレガリアも奪い合うような争いが巻き起こるかもしれないけど、形のない国にそこまでの価値をゴブリンが感じられるようなら既に文明化されてるでしょ。

うん。ゴブリンに土地を譲るつもりはない。あくまでも彼は僕の箱庭に住まわせて貰っている一種族の王だ。そんな他種族との揉め事の種になりそうな事は許しちや駄目だね。最悪、僕の箱庭から独立しようとか勘違いする輩が現れるだろうし。

「よつと」

アイテムボックスから果樹トレントの、リンゴの木の枝を取り出した。僕の箱庭で今、もつとも神秘が豊富な素材って言ったらコレなんだ。まあ、R素材に過ぎないんだけど、そこはこれから積み上げる歴史で神秘を賄って欲しい。

それにリンゴの木はケルトの自然信仰において不老不死・永遠の愛と幸福を意味している。ウィツシュの意を汲むとこれ以上にらしいレガリアの素材はないんじゃないかって気もするね。

で、この神秘が豊富過ぎて僕じゃ加工が出来ない枝を芯にして、枝の周りを普通のトレント素材の枝に巻き付かせていく。うつ。蛇みたいに滑らかな感じを出そうとすると加工がすごい難しい。植物操作を習熟しようと毎日訓練してるのにな。まだまだ未熟。せめて色合いだけはそれらしくしよう。白蛇は日本では縁起の良い動物だとされてるから白で。

蛇は毒を持ってたり脱皮したりする事から死と生の象徴だと遙か昔から信仰されてきた。そこから転じて豊穰の象徴、神の使いだとされている。

つまり地母神の、ニンフの僕の象徴な訳。

それで同時に蛇の巻き付いた杖ってのはギリシャ神話に登場する名医アスクレピオスの杖も連想させるんだ。

医療・医術の象徴として世界的に広まっているシンボルマーク。自力

で精霊魔法に辿り着いたウイツシュなら医療魔術にも開眼してくれるかもって期待できる。

「ふう。何とか形になったね」

白蛇の巻き付いた黒い漆黒の杖。名前は……そのままウイツシュの杖で良いか。

祈りの杖と訳したら何かそれっぽいし。

「はい、あげる」

「あ、ありがとうございます？」

良く分からないまま差し出されたレガリアを受け取ったウイツシュを見て僕はニヤリと笑った。

「受け取ったね？」

「はい」

「確かに受け取ったね？」

「は、はい……」

ただならぬ様子に既にレガリアを受け取った事を後悔してそうな顔をしているウイツシュに気軽に僕は言い放った。

「じゃあ、ゴブリンの国作りは任せたよ。最初は小さな集落で良いから頑張ってね」

「ギッ？」

「ゴブリンの国を作ってね」

何を言われてるのか分からないと単なるゴブリンの振りをして首を傾げたウイツシュに僕は更にもう一度、告げた。

「ゴブリンに文明をもたらして。君が生きてる間は見逃すけど、駄目だったら今度こそゴ布林滅ぼすから」

「!？」

うん。諦めなウイツシュ。

ギリシヤ女神なんてこんなもんだ。無茶ぶりするだけで呪わない僕はまだ優しい方なんだぞ。

さあ次は君の側近を作りに行こう。Rランクデーモンなら眷属の作り方も分かるはず。

必要な魔素は僕が具現化した魔石を使うと良い。

何故かちようど近くに半死半生のゴブリンが何人か居るから連れて行ってあげるよ。いや、僕って優しいな。鞭の役目はもう僕が担ったから君は飴の役目を熟すだけで簡単に皆の心を掴めるぞ。死ぬかもしれないし急いでね。

ハリーハリーとウィツシュを急かして連れて行き、怯えるゴブリン達を治療して彼らの住居をポポンと作ったり、今度うちの子達を襲ったらウッドゴーレムがまた来るよと脅して超巨大な破壊神の像の主っぽい逸話を獲得したり、諸々の処置を終えてやっとゴブリン関連の問題にケリが付いた。

でもまあ、最初は上手く行かないだろうね。

Nランクのゴブリンがウィツシュに逆らうとは思わないけど、襲撃しに来た武闘派のRランクゴブリンみたいなのがまた生まれてくるはず。

箱庭は広い。ウィツシュも何処に生まれるか分からない同格のゴブリンを完全に従える事はまだ出来ない。

その時、タイミングが悪ければ犠牲者が出る可能性もある。今回のように上手く救えるとは限らない。

ダークエルフの娘達の事を考えるならウィツシュを犠牲にしてでもゴブリンはここで根絶やしにした方が良いんだ。これ以上、繁殖したら根絶するのにも壮絶な苦労を必要とするだろう。

だけど考えてみれば危険なのはゴブリンだけじゃないんだ。

肥満オークさんの所から貰ってきたNイノシシからはRオークが何時の日か生まれてくるだろう。同人誌界限でゴブリンと双璧を担うエロモンスターが。肥満オークさんの異教の神めいた祭りを経験した事で別物と化していると油断するのは危険。

更に一心に僕を慕って命令に従っているウルフ達も子供は野生の生き物だ。こっちは子供が生まれても群れの主に従うだろうから注意すれば大丈夫だろうけど、野生の肉食動物なんて放し飼いにしたら危険なのは当たり前の話。

それでコボルト。彼らも臆病な性質だけど最初はゴブリンに引けをとらない凶暴性を表わしていた。今の従順で可愛らしさを生き残

る戦略に据えたのは箱庭内で最弱の地位にいるのだと理解したからだ。ゴブリンが消えて彼らが箱庭に満ちてRランクが生まれてきたら今のまま大人しいだろうか。逸話ではコボルトは坑夫を困らせる為にコバルトを生み出したという。そう、熱すると毒の煙を発生する鉱石を悪戯でね。

他にもRデーモンやSRデーモンを僕はデーモン国家からアウルムを通じて購入していく予定だ。

そうやって箱庭の生態系を整えて行こうと考えている。ゴブリン程度を恐れていたらやっていけないんだ。

やっぱり、ダークエルフ達にも自衛できる力を付けさせないと駄目だね。その為にはウィツシユの言う事を聞かず襲撃してくるだろうRゴブリンと配下のNゴブリンの群れは都合が良い。僕が何時でも助けられる程度の脅威を相手に実戦を積める。文明を重んじる知的なゴブリンと野蛮で暴力的なゴブリンに分断できたらゴブリンにゴブリンの駆逐を任せる事も選択肢に入るし。やりようはあるな。

それに僕の守護する地域の外は危険だって状態はある意味理想的な環境なんだ。

地球から買入れ入れた人間がダークエルフ3人娘のように協力的な人ばかりとは限らない。中には僕を敵視する人もいるだろうし、箱庭で犯罪を犯そうとする者も現れると思う。僕が命令で行動を牽制するのは現実的じゃない。数十人ならまだしも、僕はこれから人間を何百人単位で購入していく予定なんだ。手が回らないし、それが出来ても信仰が得られるかは微妙。

でも僕の保護下にいないと危険だという認識が広まれば……崇めるんじゃないか？ 偉大な守護者である僕を。

今のダークエルフ達との関係は壊したくないし元人間には僕は優しい女神様としてずっと接する予定だ。苛烈な真似は可能な限り人間には行いたくない。眷属にしたら大丈夫だって話だけど、人間はあの魔法少女が生まれてくる種族だしね。何が起こるか分からない。

でも、甘い顔ばかりしているとツケ上がってなめ始めるってコボルト達のおかげで良く分かった。

だから鞭も必要なんだけど、どうしようかと悩んでいたんだ。

その役目を今回、僕がしたように外部の者に任せれば……。野生のゴブリン。意外と使えるな。

それに、全く何の争いもない理想郷を目指すのも一つの手だとは思いますが、それだと外敵には弱い。

管理できる範囲で敵を育てて、戦の歴史を積み重ね味方の戦力を高める。ゴブリンを文明化する事で敵の中からも味方を作り上げる。

これが僕がゴブリンを受け入れようと思った全ての思惑。

うん。単なる辻褄合わせだね。ゴブリンを滅ぼさないで済む理由を後から色々と考えてそれらしく語っただけ。

ダークエルフ3人娘に手を出されてカツとなっていたあの時の僕ならそんな理屈なんて気にしなかった。理屈で感情は納得しない。ゴブリンを醜いと感じたままなら何の躊躇もなく滅ぼしていただろうと思う。それが何の意味もない無駄な事だったとしても。

ウィツシユの事を入った。

僕がゴブリンを滅ぼさない本当の理由はこれだけだ。

女神は昔から英雄には弱いのだ。一種族の行く末を決めてしまうくらいにはね。

【交流用】総合雑談スレ part 21

【交流用】総合雑談スレ part 21

3211：名無しの魔法少女

ほい、そんな訳で相互理解って名目で唆すのに成功したんで、打たれたコメントに対する魔法少女のリアクションを代筆していきます
何か質問あります？

3212：名無しの転移者

>>3211 オマエの性別は？ 男？ 女？

3213：名無しの転移者

>>3211 どうやって魔法少女と友好関係を築いたん？

3214：名無しの転移者

>>3211 なんで魔法少女に掲示板を晒してんの？ 馬鹿なの？

3215：名無しの魔法少女

私に対する質問ばっかで草

人気者は辛いわー、カッー。皆ゴメンねー

3216：名無しの転移者

どうしよう……。何か魔法少女の味方云々を考慮しなくてもコイツを殺したくなってきた

3217：名無しの転移者

この文章から漂うウザさ。前世は間違いなくオッサン

3218：名無しの魔法少女

>>3217

違いますー前世も今生も可愛い女の子ですうー

3219：名無しの転移者

よし。ハーレム男じゃないんだな。俺は3218を許した

3220：名無しの転移者

百合が良いよね

3221：名無しの転移者

良い……

3 2 2 2 : 名無しの転移者

じゃあ、魔法少女に質問するけど、3 2 1 8はお前らを性的に狙ってると思うんだけど何でコイツを受け入れたの？

3 2 2 3 : 名無しの転移者

初手、離間工作で草

3 2 2 4 : 名無しの魔法少女

ちよちよ。根も葉もない事、言わないでくれます？

あー、もう何で皆して距離を取るの。あわよくばなんて下心ないから！

3 2 2 5 : 名無しの転移者

嘘だぞ。絶対しめしめと思ってるぞ

3 2 2 6 : 名無しの転移者

知ってるか、そいつ魔法少女物のエロゲプレイヤーなんだぜ(ゲス

顔

3 2 2 7 : 名無しの魔法少女

2次元と3次元は違うでしょーもう！

私の事は良いから、ちゃんと魔法少女と交流しなさい！

3 2 2 8 : 名無しの転移者

んーじゃあ、今いる魔法少女って誰？

フルマ5の全員がいるの？

3 2 2 9 : 名無しの魔法少女

>>>3 2 2 8

いるよー。ミュータント以外の人外と平和に話せる機会なんて滅多にないから興味津々

その上パラノイアはまだまだ実在が疑われているからね。情報収集したいんだって

3 2 3 0 : 名無しの転移者

俺らは君らの身体に興味津々だぞ☆

3 2 3 1 : 名無しの転移者

パラノイアって？

3 2 3 2 : 名無しの転移者

まあ、魔法少女の話を本人から聞ける機会なんてこつちでもないしな

3 2 3 3 : 名無しの魔法少女

>>>3 2 3 1

私達プレイヤーの事

掲示板を見てリアクションをしてる様子が、端から見たら虚空に向かってブツブツ言ってる精神疾患のようだからって。すっごい失礼

3 2 3 4 : 名無しの転移者

これだからNPCは

3 2 3 5 : 名無しの転移者

え、なに？　もしかして地球の街中で堂々と掲示板を見て笑ったりしてたの？

掲示板は特殊な方法を用いないと他人に見られないのには？

3 2 3 6 : 名無しの転移者

オマケにこいつ。情報、全ブツパしてるからな

この世界は前世でやってたエロゲのOnline版ですって馬鹿正直に言ってるんだぞ

3 2 3 7 : 名無しの転移者

もう、そんなの狂人やんw

3 2 3 8 : 名無しの転移者

プレイヤーのイメージがもう3 2 1 8で固定されてるじゃねーか
誰かが見てる前で掲示板なんて開かんって

パラノイアはそいつだけだから俺らを巻き込まないでくれ

3 2 3 9 : 名無しの魔法少女

え、何この反応？　もしかして私の味方っていない感じ？

3 2 4 0 : 名無しの転移者

そもそもお前以外の住人なんていないんだぞ

ここに書き込まれてる事は全部お前が無意識に書き込んでいる事で、自分のコメントに笑ったりキレたりリアクションをしてんの

全部、お前の自作自演

3 2 4 1 : 名無しの転移者

ガチ目の狂人で草

3 2 4 2 : 名無しの転移者

あーあ。真実を言っちゃった。ずっと誤魔化してたのに

3 2 4 3 : 名無しの転移者

シツ。魔法少女に真相がバレちゃうだろ

3 2 4 4 : 名無しの転移者

ごめん皆。魔法少女に少しでも近付きたくて……パラノイアなんて本当はいないの

何時もしてる妄想に状況が奇跡的に噛み合っちゃって引つ込みがつかなくなつたんだ

今まで言い出せなくて。本当にごめん

3 2 4 5 : 名無しの転移者

w w w つうえ w w w つうえ w w w か w w w い w そ w う w w w

3 2 4 6 : 名無しの転移者

私って本当に可哀想

3 2 4 7 : 名無しの魔法少女

違うもん。パラノイアは本当にいるんだもん。私の妄想なんかじゃないもん

皆何でそんな目で見るの。ちがうちがうちがう。うええ

3 2 4 8 : 魔法少女コスプレイヤー

こらっ！先輩を虐めんな!!

3 2 4 9 : 名無しの魔法少女

なっちゃん

3 2 5 0 : 魔法少女コスプレイヤー

ああ、もう。泣いてるでしょ貴女。場所は何時もの溜まり場？私も今から行ってあげるから。一旦お開きにしなさいな

3 2 5 1 : 名無しの魔法少女

あいがとう

3 2 5 2 : 名無しの転移者

てえてえ

3 2 5 3 : 名無しの転移者

結局、魔法少女に質問できなかつたけど。何か満足したw

第38話 PL格差

○両性ニンフ

って、感じで、こつちも色々大変だったんだ。

○ミュータント傭兵

そうか。もう少しで危うい所だったのか。私は閉鎖された隔離空間である箱庭を外敵のいない別荘のようなものと軽く考えていたようだ。

理想郷など簡単に作れたら苦労はしないな。サルマ、子供達を救ってくれて感謝する。

○両性ニンフ

ダークエルフ3人娘はもう僕の眷属だからね。御礼を言われるまでもないさ。

○ミュータント傭兵

うん？ 私の勘違いでなければ男の子が一人混じっていなかったか？

○両性ニンフ

あー。何かゴタゴタの影響で女体化した。

○ミュータント傭兵

そ、そうなのか。デーモンにもインベーダーみたいな事が起こるんだな。

○両性ニンフ

いやいや。彼らみたいに僕が趣味で意図的にTSさせた訳じゃないからね!?

○ミュータント傭兵

ああ、分かっているとも。お前は合意なく性欲を満たそうとするよ。うな奴じゃないからな。

少なくとも本人が納得しているのなら問題はないだろう。

○両性ニンフ

ううん。何か僕の性癖に関して大きな誤解があるような気がする

んだけど。

まあ、良いか。僕が眷属に理不尽な事をするような人間じゃないって点は理解してくれてるみたいだし。

○ミュータント傭兵

例のゴブリンには随分な無理難題を吹っ掛けたようだが……。

○両性ニンフ

それは期待の裏返しだから（震え声）

○ミュータント傭兵

程々にしてあげてくれ。

英雄だと祭り上げられるのは思った以上のプレッシャーだからな。

○両性ニンフ

流石は国家規模の陰謀を暴いて長らく続いた内戦を終わらせた英雄。

実感が籠もってるうw

○ミュータント傭兵

なに、偉大な女神様と並び立てるような存在じゃあない。

○両性ニンフ

ぐふっ。同じプレイヤーにそう言われると、すっごい恥ずかしい奴のような気がしてくるから止めてくれない？ それに所詮はRランクの反乱にアタフタしてたような雑魚女神だよ。

君のような本物の戦場を知ってる訳じゃない。

○ミュータント傭兵

戦場に本物も偽物もない。幾ら装備を整えて訓練を積んでも適応できない奴は適応できないからな。

それにサルマ。君は立派な女神だ。胸を張れ。

ランクなんかに関わされるな。

○両性ニンフ

だってさあ。ミュータント商会の総帥は多分URなんだよ？

日本中から集めた配下のミュータントも一部は総帥に準じる力を持つているだろうし。内部からのリークって、そういう仲間を集めようとしてないと出てこない話じゃんか。普通のミュータント商会の

従業員がどうやって総帥が人食いしてるって知る事が出来るんだよ。共犯を増やそうとしてたとしか考えられないでしょ。

Rランクの反乱にNランク同士の死闘と覚醒なんて美食家ミュータントの件とは比べ物にならないシヨボい規模の話さ。

○ミュータント傭兵

URに配下組織か。だろうな。間違いなく、そうだろう。

内部告発をしたミュータント商会の従業員はそれ以後、掲示板に顔を出していない。恐らく消されているだろうな。

○両性ニンフ

展開が早いんだよ。まだ3ヶ月目が始まるうって段階でこれって。もうこんなのガチャゲーじゃん。しかも実はデーモンって滅茶苦茶、不遇。

ミュータントは一気に戦力を上げられるし、インベーターは資金調達に成功すればSSR装備を幾らでも買える。Rに反乱されて鎮圧に苦労してるデーモンなんて周回遅れの戦力外だよ。

しかも、そんな規格外の力を持つてるミュータント商会だって魔法少女に勝てるとは思えないんだ。見た？ あの魔法少女派閥の書き込み。僕らの事をパラノイアって呼んでた。

つまりプレイヤーをミュータント・デーモン・インベーターとはまた別種の脅威かもしれないって判断したんでしょ？

そりやそうだよ。急に知性体の精神を乗っ取るような化物は危険だよ。何時から自分達の社会に紛れ込んでいたのか判断できなくて気持ち悪いよね。魔法少女派閥も少しは考えて情報を出せよ。インベーター企業やデーモン国家に悟られないよう侵略者側ですらプレイヤー情報は秘匿してたんだぞ。駆逐されるかもしれないから！ それを一番危険な魔法少女に全ブツパとか正気なのかよ。

○ミュータント傭兵

落ち着け。良くも悪くもPLを外部から見分ける方法はない。

インベーターの超科学ですら掲示板を他者に見せるのが限界で、ハッキングをする所か、シヨップやメールの利用すら本人以外は出来ないそうだ。運営やゲーム知識はこの世界においては妄想として片

付けないと平静でいられないような代物なんだ。本物の神の領域。そんな物はないと否定しないと正気ではいられない。

だから私達の呼び名はパラノイアなんだ。架空のゲームプレイヤーだと信じ切って疑わない偏執病。そうじゃないと自分達の世界は上位世界の娯楽に堕ちてしまうからな。そう易々と周知はされないだろう。

○両性ニンフ

そう、だよ。パラノイア狩りなんて起きる前にミュータント排斥の方が先か。

メールもシヨップも異能の一種で、ゲーム知識は未来予知か平行世界の知識。そう解釈をされるのが自然。

○ミュータント傭兵

ああ。真相を知った者も排斥するよりは現状打開に利用しようとするだろう。

地球がこのままだとマズいのはマクロ視点で見れる者ほど分かっているからな。

○両性ニンフ

ゴメンね。この件で一番危険なのは君達ミュータントなのに。僕が先に取り乱しちやって。

○ミュータント傭兵

気にするな。今回の事は私の同類が使命感に駆られて衝動的にやった事だろうからな。

知ってる情報を全て告げて気狂いと思われてでも魔法少女を救いたかったのだろう。原作の魔法少女の末路は現実だと思おうと胸くそ悪いからな。

○両性ニンフ

ああ。そーいや魔法少女が何人か知識のなさで足下を掬われていたっけ。

人質を救出しようとして箱庭に乗り込んでSSRを殺害した結果、次元の狭間を彷徨う羽目になった娘とか。ミュータントが生前の意識を保ったままだと知らない娘が変異した家族を殺しちやったりだ

とか。

○ミュータント傭兵

インベーダー製のクローン家族を信じて浚われたりな。

○両性ニンフ

それ、事前知識があつても対処しようがなくなる？

○ミュータント傭兵

そういう事態が起こり得ると知っていればやりようはある。

身元がバレた魔法少女の家族には名と顔を変えて引越して貰つたりな。

特に原作知識で情報を知られている魔法少女はマズかった。情報が漏洩した理由が不明だ。後手に回っていた可能性が高い。

○両性ニンフ

ああ。そりゃね。ゲームに登場する魔法少女だから情報が丸裸だなんて予想が付くわけない。

救うには全ブツパ以外ないのか。

○ミュータント傭兵

方法は他にもあつたかもしれないが。これ以外、考えつかなかったのだろうな。

人によつては何も得られる物はない独り善がりの害悪行為だと口にするだろう。

だが、真実から出た誠の行動は決して滅びはしない。

全てのPLを敵に回してでも貫いた覚悟を、暗闇の荒野に進むべき道を切り開いたその覚悟を私は評価する。

○両性ニンフ

相変わらずジョジョラーだね。

その台詞、僕も知ってるよw

○ミュータント傭兵

ああ。そしてこんな台詞を大真面目に言う私だからこそ、お前は信頼したのだろうサルマ。

Nランクのボロ雑巾のようなゴブリンの言葉に心が震えたのだろう。

自分を卑下するな。力の差を価値の差などと思い込むな。
私が保証しよう。

サルマ・フィメルは偉大な女神だ。
だから、それらしく堂々としている。お前がうつむく理由など何処にもないんだ。

○両性ニンフ

いいね。最高に痺れたよ。

第39話 据え膳

「いいね。最高に痺れたよっ」と

3Dビジョンに浮かぶ半透明なキーボードを操作してミュータント傭兵と連絡を取り合っていた僕は賞賛の言葉を最後に送りつけて、フウと溜息を吐き出した。

ヤバい。顔が赤い気がする。これ以上、褒め殺しにされるのは耐えられない。なんか気恥ずかしいし。ちよつと頬がニヤけている気がする。

こんな顔、誰にも見せられない。何でアイツはあんなキザな台詞を躊躇なくポンポン吐けるんだよ。嬉しくなっちゃうだろ。

「あーもう。何か精神が本気で女性よりになっちゃってんよう」

あまりの恥ずかしさにゴロゴロとベッドを転がって襲ってくる妙な衝動を発散する。

んなあーと鳴いて何かを誤魔化す。僕の中の男の子がキュンキュン言ってる乙女心に袋叩きにされてる気がするよ。いや、別にミュータント傭兵の事を恋愛的な意味で好きだって訳じゃないんだけどさ。アレなんだよね。アニメキャラやアイドルに夢中になっちゃう感じ。ファン心理的なのが今凄い主張してる。だから女神は英雄タイプには弱いんだって。直ぐ絆されるチョロイン気質な所があるんだから、気軽に口説き文句を使うのは止めな？

「うー。頬が火照ってる。これは何か良くない。良くないぞ……」

「あの女神様。大丈夫ですか?」
「ピッ!?!」

急に掛けられた声にビクンと反応すると、そこにはアミールが心配そうに佇んでいた。

み、見られた? というか、何時から部屋の中にいたんだよ。

「アミール、何で僕の部屋の中に? 何時から?」

「いえ、あの。ドアを何度ノックしても反応がなかったので勝手に入ってしまいました。申し訳ありません。入室した理由は、その。ナフィに私の順番だと促されまして。拒否されている様子ではなかつ

たので一度、話だけでもした方が良いのではと」

あ。薄らと頬が赤い。ナフィーサが順番だからって夜にアミールを促したつてのはつまり、そういう？

いやでも、アミールはゴブリンの事で性的トラウマを抱えている可能性があるんだよな。目の前で大事な物が穢されそうになって憎悪と嫌悪で頭が一杯になってが自らの性自認そのものを歪めたんだし。

「う、うーん。無理しなくって本当に良いんだよ？ ナフィーサの場合も僕としては役目や仕事とかじゃなくて……」

「はい。ナフィーサの方から望んだんですよね」

思った以上に熱を孕んだ視線に気圧されてコクコクと頷くしか出来なかった。

あれ。もしかして。そーいや僕の外見は女性にしか見えないし男の子の時からアミールにはそういう目で見られてた可能性もあるのか。下の方もついてるから、僕の性自認もあやふやで同性に対する接し方をアミールにはしてたんだよね。好意的な物は感じてたけど恩人に対する感情だと思いついてたから。

ナフィーサの方は淡い憧れめいた甘酸っぱい感情があるって気付いてたし、僕もちよつとは意識してただけど。

もしかして、女体化したのって性的トラウマや男性嫌悪が理由じゃない？

「えつとね。僕は君らが思っているほど立派でも人格者でもないんだよ。むしろ凄い優柔不断。さつき話したようにゴブリンを滅ぼす決定も翻しちゃったし」

「そう、ですね。今すぐゴブリンを許容するのは難しいですし、ゴブリンが文明化するイメージは湧かないですが。でも正直、女神様がゴブリンの抹消を考え直した事にホツとしている自分もいます」

「ん、なんで？」

「主に逆らうような謀反人の一族をも許した優しい女神様なら私達一人一人の事をちゃんと見てくれるでしょうから。人間社会では一度の失敗が長く、非常に長く後に響くんです。下手をしたら二度と這い上がれないくらいに。私達はそういう負債を抱えた国で遙か昔の人

間の過失を理由も分からず償い続けてきました」

あ、そうか。アミール達の国はそのアレだったな。失敗国家。

治安が悪いなんてレベルじゃなく、実質的な戦国状態。複数の勢力が終わらない内戦を続けている国だった。

その理由がインベーターによる意図的な分断だった事には驚いたけど、前世の国にも似たような状態になっている国はあった。

別名、破綻国家。崩壊国家。脆弱国家。

国家としての体をなしていない国。政治家が私腹を肥やす者ばかりで機能せず、中抜きでまともな財源を確保できず、教育・医療・交通・司法・消防・警察などの公共サービスを提供できず、暴力の独占が不可能で頻繁にテロリストやマフィアが湧いてくる。名目上の国だ。

そんな国でも戦国時代の日本が戦国大名ごとに独自の統治を行っていたように一定の秩序がなくもないんだけど。

下手に軍事技術が進んじやっているからなあ。安値で銃が出回っているから子供でも大人を撃ち殺せる訳で。死傷者は昔とは比べ物にならない上に統治も難しい。何処かの勢力が大勝ちしたとしても内部から崩壊する可能性が高いし。ホント良くまあミュータント傭兵は内戦を終わらせられたもんだ。あれかな。火種をばらまく為に幾つもの有力勢力との伝手が傭兵団にあつたとかかな。インベーターに全体のヘイトを向けさせて団結させたって彼は言ってたけど。言う程、簡単な事じゃないだろうに。

「だから不安なんです。ダークエルフという種族にひとくりにされるのは。誰が同胞となるかも分からないあやふやな状態は。私達は確かな立ち位置が欲しい」

「それで権力者である僕の情婦になろうと考えたのか。言っておくけど、その立場も確かなものじゃないよ。僕はハーレムを作つて箱庭の成長に貢献しなきゃいけない地母神だ。君らが安心できるような立場じゃあ」

「いえ。女神様は情を交わした相手を見捨てません。あんなにも怒つてくれたじゃないですか」

そう信じ切った笑顔で微笑んだアミールに見透かされてるなどは溜息を吐いた。

たぶん僕は彼らを切り捨てるべきタイミングで切り捨てられない。一国を滅ぼした傾国の美女を時の皇帝が最後の最後まで寵愛し続けたような駄目な甘さが僕にもある。

でも、それでいいんじゃないかという気持ちもあるんだ。

僕は王じゃない。女神だ。正しさではなく感情で動く生き物。損得ではなく快不快を優先するギリシャ女神。

この箱庭では僕がルールで、僕の望んだ社会を構築できる。寵愛を授けた者を害してまで世界に奉仕しなければならぬ理由なんてない。

「んんう。分かった、分かったよ。僕の負け。アミールが望んでくれるなら拒否はしないよ」

「そっそうですか!」

「でも、アミールが身体を差し出すのは単にそういう地位が欲しいからなの。僕に対する何らかの感情はない? もういつそ、エロいからやりたいなんて言う下心でも良いからさ、何かないの?」

「っ……………あ……………うう」

15歳の思春期の元少年をからかうような気持ちで問いかけてみたらアミールは言葉に詰まって真っ赤な表情になった。

うーん。何かエロい。男だったとは思えない。大して胸もないし洋服の上からじゃ変化は多少、丸みを帯びたっけくらいしか分からないんだけど。中性的な少年っぽい美少女っただけでイケない危うい色気がある気がする。両性になってから僕、少し嗜好が変わってるなあ。もつと胸の大きな年上のお姉さんが好みだったのに。アウルムみたいな。いや、それはそれで今でも大好きなんだけど。

「そ、そう……………に、きまつて……………」

「ん?」

「そうに決まってるじゃないですかあ!! 女神様は無防備過ぎるんです!!」

「お、おう」

「朝に裸同然のシースルーで寝惚けてリビングに来たり、食事中に胸の谷間にココナッツジュースを零したり、仕事終わりに気軽に抱きついてきたり、夜中に大声で喘いだり、ドアを開けっぱなしのまま翌朝まで裸で眠っていたり、もう色々。本当に色々見えちゃいけないものが見えてて、聞こえちゃいけないものが聞こえてくるんですよ!!」

もうリンゴのように真っ赤な顔色になったアミールに糾弾されて、そんな事もあったなと僕はアハハと頭を掻いた。

いやだって、ずっと小精霊に行き中の情事を視姦されまくっているんだもの。そりや感覚も麻痺るよ。でも確かに男の子時代のアミール君にはちよつと刺激が強かったかもしれない。よく僕って襲われなかったな。最初に同居した男性がアミールで色んな意味で良かった。

「フウーツ、フウーツ」

「アハハ。何かゴメン」

「いえ、良いんです。理由は分かっていますから」

もう涙さえ目に浮かべてるアミールに僕はせめてものお詫びとしてサービスをしてあげる事にした。

「そうだね。女性になったばかりで身体を触られるのには抵抗があるかもしれないし」

「いえ、そんな事はっ」

「うん。大丈夫なのは分かっている。でも僕はアミールにも楽しんで欲しいんだよね」

だからと僕は続けた。

「僕の身体、触ってみる？」

「っ……………はい」

ゴクリと息を呑む音が僕にも伝わって来た。

け、結構、緊張するな。

アミールの目が狼なんだけど。もしかして早まった？

第40話 箱庭碑文

「スウーツ」

「……」

「フウー」

「……」

「スウーツ」

「ね、ねえアミール。うなじに息を吹き掛けられるのは、ちよつとぞわぞわするんだけど」

「!!」

「あ、大丈夫。本格的に嫌って訳じゃないし、怒ってる訳でもないんだ」

正面からまともに対面するのは恥ずかしいと言うんで、あれから背後に回ったアミールに無言で胸を揉みしだかれている。

流石に力一杯、胸を捕まれるのは痛かったからそこだけ注意して、後は好きにさせているんだけど。本当に飽きない。もう10分近くはずつと胸を揉んでる。気持ちは分からないでもないんだけど、服も脱がせないでブラジャー越しに触ってるだけで良いのかな？ 髪の毛の匂いを嗅いでる気もするし匂いフェチ？

むにむにと指に沿って縦横無尽に形を変えてるオツパイは自分の物なのに実感が湧かない。触られすぎて痺れてるせいかもしれないけど、そこまで気持ち良いって感じじゃないな。まだ胸の性感が目覚めてないんだろうか。

どっちかというと、背中越しに感じるアミールの体温や柔らかい感触に興奮する。あと、うなじは本当に駄目。

「すつ、すみません。女神様」

「謝らなくたっていいよ。基本、アミールの好きなようにして良いんだからね?」

テンパるアミールが可愛くって思わずフフツと笑ってしまった。

だって鈴の鳴るような綺麗な声音で童貞的な反応を返してくるんだもの。覚えてないかもしれないけど、もうディーブなキスマまでして

んのにさ。

うーん。当時は正真正銘の男の子だったんだけど、やっぱりアミールが相手だと男を相手にしてるって抵抗感とかは湧かないなあ。少しは躊躇すると思ってたんだけど。身体に精神が引つ張られているのか、それともアミールがあまりに少女チックな外見だったからなのか。わかんない!?

「あ、あのアミール。耳、舐めるのは、さすがに汚い、からっさ」

「はあ……はあ……ちゅぷ」

「うわわわっ」

ウツヒ。何か鳥肌がヤバイ。耳の中はちよつとアブノーマル過ぎない?

僕がこういう知識に疎いだけなの？ うつ。ペチャペチャと音が反響する。それに耳元で息を荒げられるのは、何かアレだよ。

あ、倒れる。ベッドの傍で良かった。

「女神様。申し訳ありません」

「へ?」

グツと力強い力でうつ伏せでベッドに倒れ込んだ僕の上にアミールが乗っかってきて熱に浮かされたような声色で囁いた。

「もう我慢できません」

「な、なにを……」

最後まで言葉を紡ぐ事も出来ず、僕のスカートはアミールの手で捲り上げられた。

「待つて待つて何かこれ駄目だつて」

「ウツ……ウツ……ウツ……ウツ……ウツ」

「出てる。前の方、もう一回、ベッドに擦れて出てるから」

「ヒツ……ウヒツ……ウウ……ンア? ンンン? ンクツ!」

「ハヒツ。ゆ、許して。もう駄目だから。限界だから。無理無理無理無理」

「あー……う……つ……ひい……もう……やめよう……ね?」

「……………っ！……………っ！！……………っ……………っ……………っ！」
「あうー……………んっ……………ああ……………うっ」

正直、色々と甘く見てたと言わざるを得ない。

15歳の元少年を軽く考えていた。そうだよ。その年齢が一番、こう悶々としてる年代だよ。フツ。めっちゃデリケートな部分
がヒリヒリする。血が出なかったのが救いかなあ。いや、アミールは
もう女の子なんだし手と舌以外に使えるものはないんだから心配す
る必要なんて……止めよう。これ以上は良くない。

ビツチャビチャのベッドと洋服に後でスライムを運んだら8匹の
小精霊が新たに生まれて渴いた笑いが零れた。

わーい。新記録だぞー。箱庭の住人が増えるよ。やったね。

うん。次はもう好きにして良いよなんて絶対、言わない。身体が保
たない。



箱庭名：アールヴ Heim

支配者：サルマ・フィメル

文明レベル：0

文明タイプ：原始／精霊

箱庭人口：346人

経過年月：2月2日10時間

箱庭面積：10km²

魔素濃度：6150

蓄積神秘：115

保有戦力

N : 4万3千

R : 34

SR : 1

SSR : 0

UR : 0

箱庭碑文

◆◆◆
◆◆◆
◆◆◆
・ゴブリン神話『王朝開闢史』

ほら、箱庭人口を見てよ。半分近くが小精霊とか頑張りすぎだつて、……箱庭碑文？

よく見てみたら蓄積神秘も1日で2つくらい増えてる。これってやっぱりウィッシュの影響なのかな。SRのアウルムを眷属にした時よりも影響が大きいってマジでか。流石に継続的に入ってくる神秘そのものはアウルムの方が多いんだけど、あれ以降、妙に身体の調子も良いしな。他にも何か変わってるかも。えっと、ステータス画面をスライドさせてつと。



氏名：サルマ・ファイメル

外見年齢（実年齢）：15（0）

性別：両性具有

身長：152cm

体型：ロリ巨乳（Eカップ）

色彩：緑髪翠眼

髪型：ストレートロング

陣営：デーモン

種族：ニンフ（森精）

階級：精霊王／下級女神

有利特徴：資源＋、箱庭内強化＋、神性＋

不利特徴：箱庭外弱化――



うわ凄い。有利特徴に神性＋が生えてる。

ここって普通のデーモンじゃ一生を費やしても変える事は難しいって言われてるデーモンの基礎設計図だぞ。ここの文脈が変わ

るっていうのはSRからSSRに進化した並の出来事が起こった感じなんだ。

あの一連の事件は僕の根本的な在り方すらも変えたのか。内容から推測すると精霊よりも女神に性質が寄ったのかな。それとも神性＋は条件付きで獲得できる神の基礎能力って事？ 確かに下級とはいえ女神なのに神性を持たないっていうのはアレだよな。野生の状态から飼い慣らされたイノシシが豚って名前を変えたように、束縛され飼育されてるニンフも神としての性質を失いつつあるんじゃないか。うん。そっちの方があり得そうだね。

つまり、やっとな僕は新米の神様見習いになった訳だ。

道程は長い。やれやれ。女神も楽じゃないね。一歩ずつ進むしかないんだから。

取り敢えず今日は……まず、このグチャグチャになった服とシーツを洗濯機に突っ込む所から始めようか。

【実況】魔法少女ウオッチ32

【実況】魔法少女ウオッチ32

2261：名無しのミュータント

アバババババ

本当にミュータント商會に魔法少女が来た

<http://www.mytube.com/tachiir>

i.kenssa

2262：名無しの転移者

いやー、やめてー。お願いだから潰さないでえー

2263：名無しの転移者

しかも団体じゃん。50人以上いるけど全部、魔法少女なん？

2264：名無しの転移者

ガチすぎワロタw

2265：名無しの転移者

流石にそんな数の魔法少女を直ぐに集めるのは無理な気がする

2266：名無しの転移者

よく見ろ。奥の方で護衛されてるのには男もいるぞ

間違いない魔法少女じゃない

2267：名無しの転移者

せやろか？ 緊急事態になったら魔法少女化しない？（疑心暗鬼）

2268：名無しの転移者

魔法少女の正体が40代のオッサンとか嫌だわ

2269：名無しの転移者

でも、最近のサブカルじゃあり得なくもないんだよなあ

2270：名無しの転移者

ギャグならともかくエロゲに採用するなんてあり得へんやろ（震え

声

2271：名無しの転移者

いや原作にもTS魔法少女いたじゃん

2272：名無しの転移者

おらんわ。同人と勘違いしてんぞ

2273：名無しの転移者

いるぞ。インベーターだけどな

2274：名無しの転移者

魔法少女の力を得るために魔法少女の肉体に魂を移し替えたマツドの変態が1匹おるな

あれを魔法少女判定していいのかは分らんが

2275：名無しの転移者

本体の魂をクローンの肉体に移し替えて、乗っ取った肉体でレズセックスするシーンは良かった

2276：名無しの転移者

レベルが高い。流石はインベーター

2277：名無しの転移者

マジで行動を羅列すると謎だよな

その行為の何処に科学的検証要素があるんだよw

2278：名無しの転移者

長生きし過ぎて娯楽に飢えてる宇宙人に常識と自重を求めてはならない

2279：名無しのデーモン

アイツら完全にエロ系は娯楽に過ぎないもんな

捕獲した魔法少女の陵辱シーンをTV放送するとか頭沸いてる

2280：名無しのインベーター

事業として女をこます鬼畜種族は言う事が違うな

2281：名無しのミュータント

人畜無害なのはミュータントくらいやん

2282：名無しの転移者

え、魔法少女の意識そのまま、寄生して操って同士討ちさせた突然変異の化物が何だって？

2283：名無しの転移者

寄生触手は無理やり売春させたシーンより倒した魔法少女同士を絡み合わせたシーンの方が滾った

2284：名無しの転移者

聞いてたら思ったより原作に百合シチュ多いな

2285：名無しの転移者

そりやまあ、メインターゲットの魔法少女が元から百合百合しいしな

2286：名無しの転移者

ヒーロー役の男キャラとか原作にいないからなあ

一般人の彼氏なんて犠牲者枠か寝取られの為に存在するもんだし

2287：名無しの転移者

ミュータントおにいを忘れてるぞ

2288：名無しの転移者

それ2次設定やん。原作じゃ妹に一撃で殺されてるから

2289：名無しの転移者

兄を殺した後、自分が殺した兄を探して段々とやつれていく妹ちゃん
んは良かった^-^

2290：名無しの転移者

モブ魔法少女で名前が分からないのが悔やまれる

2291：名無しの転移者

この世界にもいたんかな？

2292：名無しの転移者

不明。やつぱアニメ絵と美麗3Dとじゃ雰囲気が違う

臃気なイラストだけじゃ探すのにも限界がある

2293：名無しの転移者

え、いるじゃん。ほら、ミュータント商会のガサ入れにも参加して
るし

2294：名無しの転移者

マ？

2295：名無しの転移者

あ、ああ！ 確かに面影がある！

2296：名無しの転移者

マジでか。今の時点でも魔法少女活動を続けているって事は兄は

助かったのか

2297：名無しの転移者

横にいるの、その当事者ミュータントの兄貴じゃね？

2298：名無しの転移者

うわっ。ホントだ

2299：名無しの転移者

ええ……ご都合主義のハッピーエンドとか求めてないんだよなあ

2300：名無しの転移者

あ、つまり魔法少女支援組織から送られてきた50人つてのは現地人ミュータントも交えた戦闘集団なのか

2301：名無しのミュータント

ワイ、商会アルバイター

話を聞く限り、警察からの出向組も混じってる模様

2302：名無しの転移者

ガチ過ぎてワロエナイ

2303：名無しの転移者

情報漏洩したばつかなのに何でこんなに用意周到なんすか（震え声

2304：名無しの転移者

警察組織は魔法少女のイエスマンやで

彼女らが黒と言えば黒なんや

2305：名無しの転移者

只の人間じゃ誰が洗脳されてるかすら分かんないからね

洗脳を解除可能な魔法少女の意見が重んじられるのはしゃーない

2306：名無しの転移者

それ魔法少女に不都合な人間を社会的に排除し放題じゃないですか（小声）

2307：名無しの転移者

せやで

2308：名無しの転移者

何を今更

2309：名無しの転移者

侵略者に対抗可能な唯一の戦力の足を引っ張るとか非国民だから
ね仕方ないね

2310：名無しの転移者

ギャーッ！ 魔法少女のガサ入れが入ったって情報が地球のネット
トに出回ったせいでミュータント商会の株価が大幅下落してるー!!

2311：名無しの転移者

やめて。ホントにやめて……

2312：貧困ミュータント

裕福層の悲鳴で飯が美味しいw

2313：名無しの転移者

回り回って君も被害を被るんやで

【実況】魔法少女ウオッチ3212

【実況】魔法少女ウオッチ32

2521：名無しの転移者

「お疲れ様です。魔法少女グループ、フルーツマジックからフルーツサンドイッチの差し入れです。待ち時間に皆さんで召し上がってくださいーい」

フルマ5のイチゴちゃんすこ

2522：名無しの転移者

うわ、いいなあ

2523：名無しの転移者

「今回のには毒は入れてない。安心して食べて良い」

キュウイ担当のキュウちゃん

もうちよつと空気を読んで（・ー・?）

2524：名無しの転移者

思ったよりほのぼのとしてて草

2525：名無しの転移者

その割には出入り口を2人の魔法少女が完全封鎖してんだよなあ

あれは陽光と月光のコンビか

2526：名無しの転移者

サンライトプリズムとムーンライトプリズムな

2527：名無しのミュータント

自分探しの旅に出ようとしたら問答無用で出社させられた（；ω；）

2528：名無しの転移者

それはしゃーない。どう考えても夜逃げだもの
疾しい事がないなら堂々としとき

2529：名無しの転移者

俺なんか休日出勤よ

2530：名無しの転移者

>>2529 ドンマイ

2531：名無しの転移者

出勤するよう促しただけで逮捕しないで済ませたとか優しすぎだからw

2532：名無しの転移者

誰か会社に来てない奴おるん？

2533：名無しのミュータント

あー、皆いる……と思う

少なくとも俺が知ってる範囲じゃ

2534：名無しの転移者

うわ、一人急に吐いた。やっぱ毒入りなのかこのフルーツサンド

2535：名無しの転移者

「どうしました？ 吐いちゃうくらい不味かったんですね。おかしいですね。この果物は人を口にしてないなら単なる美味しいフルーツのはずなのにな。何で吐いちゃうんでしょうか？」

グレープちゃん怖い

2536：名無しの転移者

おおっと、さり気なく罫を仕掛けるスタイルで一人脱落だあー！

2537：名無しの転移者

ここですかさず警察官による包囲。お前ら大丈夫なん？

相手はミュータントよ。魔法少女に任せといたら？

2538：名無しの転移者

あーあ。無駄に抵抗しようとしてるよ。あのミュータント死んだな

2539：名無しの転移者

だが、ここで警察のインターセプト

複数人の警官がミュータントを組み敷いて放さないー

2540：名無しの転移者

あつれー？

何で普通の人間がミュータントを完封できるん？

2541：名無しの転移者

何時から警察は普通の人間だと錯覚していた？

2542：名無しの転移者

>>2541

なん…だと…

2543：名無しの転移者

>>2541

つまり…：…どうということだつてばよ？

2544：名無しの転移者

奴らは恐らく警察の特殊急襲部隊SATだ

テロリストを含んだ犯罪組織の制圧が役目で特に政治色の強い事件に出てくる

機関銃や狙撃銃すら配備されていて、自衛隊とも連携して実戦訓練をしているガチ勢だ

2545：名無しの転移者

あーなるほど

突入や狙撃は最終手段の特殊部隊SITを飛び越えて、火力による制圧が基本のSATが動いちゃってんのかー

2546：名無しの転移者

いやでも、訓練したくらいでミュータントを取り押さえられる？

2547：名無しの転移者

たぶん服の中にパワードスーツを着てる

インベーターの技術を流用しなくても前世でほぼ実現されてたし有ってもおかしくない

2548：名無しのインベーター

>>2547

ちやう。奴らは十中八九、強化人間だ

骨や筋肉を人工骨と人工筋肉に置き換えてる。動作が無改造人体と若干ズレてる

2549：名無しの転移者

マジか。SRミュータントすら複数なら素手で制圧可能なのが警察組織にいいのかあ…

2550：名無しの転移者

うわっ……PLの戦力、低すぎ……？

2551：名無しの転移者

鼻水吹いた。SATって日本だけで200人はいんだぞ
その全員がSR並の力を持つてる？

2552：名無しの転移者

>>2551

全員は言い過ぎ

5人掛かりだったから……40SRくらいかな（震え声

2553：名無しの転移者

>>2552

おう。飛び道具を使わない舐めプで40SRな

2554：名無しの転移者

ま、まあ、デーモン国家ならその千倍はいますし（動揺）

2555：名無しの転移者

URと魔法少女の人数差はどれくらい？

2556：名無しの転移者

ハハッ

2557：名無しの転移者

っか、人間食った割にはミュータントPL弱すぎだろ

SR魔法少女クローンの肉を食ってんならもつと強いだろうしコ

イツ別口じゃね？

2558：名無しの転移者

一般通過犯罪ミュータントPLかー

ミュータント商会ついてねえなあ

2559：ミュータント商会アルバイト21

あjfぽじやあたs；おけrじやlp

2600：名無しの転移者

なむなむ

2601：名無しの転移者

安らかにお眠り

2602：名無しの転移者

次の人生では迷惑かけんじやねーぞ

2603：名無しの転移者

>>2602

来世でも一緒に居てくれるとか、やっさしー

【実況】魔法少女ウオッチ3213

【実況】魔法少女ウオッチ32

2891：名無しの転移者

それで馬鹿社長はどうしてんの？

2892：名無しの転移者

奥で取り調べを受けてる。魔法少女クローン肉を食べた社員も一
緒

2893：名無しの転移者

じゃアルバイターはマジで別件なのかw

2894：名無しの転移者

念の為にミュータント商会内の全PLを調べてんだろぅなあ

パラノイアミュータントなんて向こうも手探り状態だろうしき

2895：名無しの転移者

流星に商会所属のミュータントを全滅させる程、無慈悲じゃなかつ
たか

2896：名無しの転移者

何で会社で取り調べ受けてんの？

普通、警察署に連行されない？

2897：名無しの転移者

警察署に連行して暴れ始めたら周辺被害がヤバいじゃん

2898：名無しの転移者

ああ、つまり会社に関係者を集めたのはいざとなったら会社ごと消
す為だったのか

2899：名無しの転移者

消す（物理）

2900：名無しの転移者

なる程なー

2901：名無しのミュータント

他人事だからって冗談言うのは止めて（；ω；）

2902：名無しの転移者

何時から冗談だと錯覚していた？

2903：名無しの転移者

>>2902

死者に鞭打つのはやめな

2904：名無しの転移者

>>2903

まだ死んでない定期

4762：名無しのミュータント

暇だなー。まだ取り調べ終わんないのかな。俺ら推定無罪だから帰って良いと思うんだけど

あ、ライちゃん。フルーツサンドおかわり

4763：名無しの転移者

ミカンお姉さん

「アナタね。当然のような顔で追加をお願いしないの。せめて申し訳なさそうな顔しなさいな」

キューちゃん

「凶太い」

イチゴちゃん

「良いじゃないですか。こういう事に力を使う方がほのぼのとして」

ライちゃん

「お待ち。他の皆さんもジャンジャンおかわりしてください」

グレープ様

「幾らでも追加は出せるんで大丈夫ですよ。ああ、そのアナタ。まだ一つしか口にしていませんよね。美味しくありませんでしたか？

無理に呑み込まなくても良いんですよ。辛いなら吐いてくださいね。大丈夫？　そうですか。それは良かった」

4764：名無しの転移者

おお、無からフルーツが生まれてる。どうなってんだコレ

4765：名無しの転移者

魔素を果実の見た目と味のする魔石として結晶化させている……
のではないかと、いうくらいしか仮説が思い浮かばん

4766：名無しの転移者

でも普通に周りの警官とかもフルーツサンド食ってるぞ

人間は魔素の過剰吸収は身体に良くないんじゃないんか？

4767：名無しの転移者

魔素食材を食ったらミュータントは強化されるんだろ？

フルーツサンドを食べても強くなってる感じはしないんだが

4768：名無しの転移者

魔法少女のやる事をデーモンの理屈で理解しようとしても無駄
だって

それよか俺も食べたいからショップに出品してくれない？

4769：名無しの転移者

出品するなら俺も買うぞ

4770：名無しの転移者

俺も俺も

4771：名無しのニンフ

当方、果物ガチ勢

フルーツサンド1種に付き100魔素を払う用意あり

4772：名無しの転移者

一応、出品して良いか聞いてみる

4773：名無しの転移者

>>4771

金持ってるなーと思ったら、ふたなりの人じゃんw

4774：名無しの転移者

>>4771

特定余裕だから素直に名前だしなw

4775：名無しのニンフ

何でや。別人かもしれないけんやんけ！

4776：名無しの転移者

希少種族のニンフを自称するポンはふたなりの人ぐらいなんだよ

なあ……

4777：名無しの転移者

美味しい獲物ですって自己紹介してるようなもんだからw

4778：名無しの転移者

他のそれらしい生産ガチ勢は皆、別種を名乗ってるぞ

4779：名無しの転移者

掲示板でニンフを名乗るくらいセーフだと思うが

4800：名無しの転移者

良くも悪くも原作のイメージが強いんや

4801：名無しの転移者

微妙な顔されたけどOK貰えた

限定10個。一つ1000魔素でどうや？

4802：名無しの転移者

死ね

4803：名無しの転移者

くたばれ

4804：名無しの転移者

無料配布されたナマモノを高額転売する層は死ねば良いと思う

4805：名無しの転移者

>>4801

お前、フルーツサンドイッチ100万円って正気か？

4806：名無しのニンフ

うぐぐ。論外なんだけど、魔法少女が無から作ったフルーツは凄く

気になる

だが1000魔素。1000魔素はなあ

4807：名無しの転移者

しゃあない大負けで500魔素や

4808：名無しのニンフ

買った

4809：名無しの転移者

カモが釣られててウケるw

4810 : 名無しの転移者
流石にアカンやろ。チクつたろ
4811 : 名無しの転移者
やめて
4812 : 名無しのニンフ
やめて

【実況】魔法少女ウオッチ3214

【実況】魔法少女ウオッチ32

5108：名無しのニンフ

ど、どうぞ。うちの箱庭で採れたフルーツの詰め合わせです

5109：名無しの転移者

ライチ

「お、これは美味しそうなトロピカルフルーツ」

ミカン

「サンドイッチにするには癖が強いかしらね」

キュウイ

「ココナッツジュース。前から飲んでみたかった」

イチゴ

「マンゴーとパイナップルはフルーツサンドに、他はカットして盛り合わせに使いましょー！」

グレープ

「この果実、デーモン産だとは信じられないくらい魔素が薄いですね。偶々、内包魔素が足りない失敗作が実ってしまったんじゃないかと、地球環境を再現してまで地球の果物の栽培をしている？ どういう利点があるんでしょうか。手間ばかり掛かるデーモンには無用な果樹園を生み出すなんて……ああ、すみません。毒の混入もありませんし人が食べても大丈夫です。口にして貰って構いませんよ」

5110：名無しのデーモン

魔素豊富なデーモン国家のフルーツはな

基本、地球のより酸っぱくて苦いのだ

5111：名無しの転移者

へーそうなんだ

5112：名無しの転移者

原作で凄い美味そうな料理が振る舞われてなかった？

5113：名無しの転移者

それは救い出されたニンフと神話級料理人の合わせ技クオリティ

だから

5114：名無しのデーモン

さっきの転売価格じゃないけど、オリュンポス帝国なら一食1000
0 魔素は別に暴利じゃないんだぞ

5115：名無しの転移者

マ？

5116：名無しの転移者

うへえ。俺、ヴァルハラ在住で良かったわ

5117：名無しの転移者

>>5116

何処のヴァルハラだよw

5118：名無しの転移者

>>5117

民主主義のふりしてるところ

5119：名無しの転移者

言い方w

5120：名無しの転移者

オーデイン人望なくて草

5121：名無しの転移者

どのオーデインをry

5122：名無しの転移者

北欧神話勢力ならネタにしても良いという風潮

5123：名無しの転移者

だってツツコミ所だらけだものw

5124：名無しのデーモン

こうやって神秘性が薄れて衰退していくんやな

5125：名無しの転移者

自傷癖のあるメンヘラ爺さんの事はどうでも良いんだよ

それより、ふたなりの人。魔法少女のフルーツサンドはどうだった

？

5126：名無しの転移者

命懸けの魔術探求の儀式をリス力扱いですなw

5127：名無しのニンフ

凄い

5128：名無しの転移者

小学生並の感想で草

5129：名無しの転移者

農家ならもつと食レポ頑張れw

5130：名無しのニンフ

凄く美味しい

5131：名無しの転移者

だからさw

5132：名無しの転移者

美味すぎて言葉が出てこないって表現したいのでは(精一杯の擁護)

5133：名無しの転移者

俺が代わりに食レポするから俺に食わせてくれw

7325：名無しのニンフ

グロスミツチエル種のバナナは甘みと酸味のバランスが良くって香り高く、キャベンディッシュ種に比べてねつとり感が少ないんだ。だからバナナが苦手な人でもグロスミツチエル種なら食べられる人もいる。バナナの苦手なテレーマさんが昔、実家で食べたバナナを美味しく感じたのはこういう事だと思う

7326：名無しの転移者

饒舌で草

7327：名無しの転移者

あいつバナナの事になると早口になるよな

7328：名無しの転移者

草

7329：名無しの転移者

笑いすぎて腹痛いw

7330：名無しの転移者

ミカンお姉さん

「グロスミツチエルのバナナは今でも売られているから、手に入ると思うわよ」

モブ魔法少女

「ホントですか!」

ミュータントおにい

「良かったなテレマ」

モブ魔法少女

「うん!」

イチゴちゃん

「どうしたの?」

キューちゃん

「バナナが食べられなくなるかもしれないなんて。そんな。嘘」

グレープ様

「残念ながら……」

ライちゃん

「大丈夫だって。グロスミツチエルも何とか生き残ってるじゃんか」

7331：名無しの転移者

なんか打ち解けてんな

7332：名無しの転移者

だって暇だし。もう3時間くらいは経ってるのに事情聴取が終わらない訳で

喋る以外する事ない

7333：名無しの転移者

ふたなりの人のバナナ談義で魔法少女の警戒心が駄々下がりで草

7334：名無しの転移者

皆やつぱりバナナが好きゴね

7335：名無しの転移者

おいちゃんも好きやで（意味深）

7336：名無しの転移者

ふたなりのバナナだつて!?

7337：名無しの転移者

美味しそう（意味深）

7338：名無しのインベーター

このスレの書き込みは空中投影されてんだからクソみたいなセクハラは止めろ

マジで。外道扱いは兎も角、変態扱いは嫌だ

7339：名無しの転移者

もう手遅れやで

7340：名無しの転移者

掲示板なんてトイレの落書きを衆目に晒す方が悪い（難癖）

7341：名無しの転移者

お、扉が開いた

7342：名無しの転移者

やっと終わったか

7343：名無しの転移者

ん？ あんな魔法少女いたっけ？

7344：名無しの転移者

ミュータント商會に魔法少女が来訪したシーンを記録してる映像にはいないな

最初から内部にいたのか？

7345：名無しの転移者

謎の魔法少女

「それじゃミュータント商會は白って事で。皆、解散してね。ばいばい」

7346：名無しの転移者

え、警察は撤収準備してる？

マジでミュータント商會って潔白だったの？

7347：名無しの転移者

いや、一緒に出て来た魔法少女支援組織の人は苦い顔してる
これは総帥、何かやったな？

7348：名無しの転移者

商会の大株主のワイ。盛大な手のひら返し

せや安売りされた株を買い戻してやらなアカンな

7349：名無しの転移者

おつと用事を思い出したから俺はお暇させて貰うぜ

7350：名無しの転移者

ここは勝負のし所か。借金をする価値はありそうだな

7351：名無しの転移者

ギャンブラーニキは†悔い改めて†

【実況】魔法少女ウオッチ3215

【実況】魔法少女ウオッチ32

7362：名無しの転移者

イチゴ

「ま、待ってください。ストームさん。どういう事ですか？」
グレープ

「少なくともクローン製薬との繋がりは明確なはずですが。それはミュータント商会のトップも認めていたはずですよね」

7363：名無しの転移者

あ、ストームってこいつ風来か

7364：名無しの転移者

髪が長いから分かんなかったわ

7365：名無しの転移者

原作キャラきちゃ！

7366：名無しの転移者

魔法少女の家を渡り歩く無銭飲食の居候さんじゃないっすかw

7367：名無しの転移者

金には別に困ってないのに人に集るヒモ女きたw

7368：名無しの転移者

ストーム

「うっわ、私のイメージ悪すぎない？」

支援組織の人

「事実無根のノークォーターさんと違い貴女のは単なる事実でしょう」

ストーム

「右も左も分からない新人に先輩が親切に指導してあげてるだけなのに」

7369：名無しの転移者

お、馬鹿社長も後ろにいるやん

7370：名無しの転移者

総帥

「皆さん、お騒がせしてしまい申し訳ありません。どうかこうにか丸く収まりました」

7371：名無しの転移者

いいんやで

7372：名無しの転移者

いや、本気で迷惑だったから、コイツはもっと責められて良い

7373：名無しの転移者

社長！ 信じてました！（手のひらクルー

7374：名無しの転移者

それで、どうやって魔法少女を出し抜いたん？

7375：名無しの転移者

脅迫でもしたの？

7376：名無しの転移者

馬鹿社長

「脅迫なんてしてませんよ。ただ私は困っている方に救いの手を差し伸べただけで」

風来のヒモ女

「そうそう。インベーターに誘拐された魔法少女の家族を購入して返却してあげたんだよねー。金持ちは違うなー」

毒舌キユウイ

「マッチポンプ」

馬鹿社長

「人聞きの悪い……」

7377：名無しの転移者

ああ、なる程な。インベーターって金に弱いから

7378：名無しの転移者

うーん？ 人質を金を払って釈放させる……。何かどっかで聞いた話だな

7379：名無しの転移者

それ、身代金目的に更に狙われるようになる奴やんw

7380：名無しの転移者
逆じゃね？

総帥の依頼で誘拐して報酬を貰ったのでは？

7381：名無しの転移者

インベーターに浚われた家族が怪しい商會に連れ戻されて帰ってきたのか

その家族って本物なの？ クローン人間だったりしない？

7382：名無しの転移者

折角だからサービスで二人ずつ返してあげようぜw

7383：名無しの転移者

ストーム

「戻ってきた家族は本物。そういう区別は魂を知覚できれば直ぐに分かるからね。クローンは作ってるだろうけど」

総帥

「我々はあくまで人質返還の交渉役。それ以外の文句はインベーターにお願いします」

ストーム

「はいよ。今回の件での仲裁と魔法少女の血液パック3つ分。これで借りは返したからね」

総帥

「……その情報を、ここで出しますか」

7384：名無しの転移者

なん…だと…

7385：名無しの転移者

あつ（察し）

7385：名無しの転移者

魔法少女の血液を買っただけ？

7386：名無しの転移者

うわ、マジか。総帥って告発通りにURなんじゃねーか

7387：名無しの転移者

ストーム

「URは過大評価だと思うけどねー。実戦経験のないミュータントなんて幾らスペックが高くても案山子に過ぎないし。調子に乗ってる痛い目見るよ」

総帥

「忠告は有り難いですが衆目の前で言う必要ありましたか？」

ストーム

「え？ 裏取引で捕まってないだけの危険人物だよって公表しとかないと人畜無害なミュータントだって誤解されない？」

総帥

「どうしてそこで不思議そうにするのか意味が分からない」

7388：名無しの転移者

総帥は羊の皮を被った狼なのね。OK

7389：名無しの転移者

微妙に意思疎通が取れてないぞw

7390：名無しの転移者

警察の前で堂々とコイツ犯罪者予備軍ですよーつと発言する勇氣

嫌いじゃないぜ☆

7391：名無しの転移者

ライチ

「なあ、そんな危険人物を何で見逃すんだよ」

支援組織の人

「我々はあくまで魔法少女の支援組織です。相手側に魔法少女が参戦するなら一歩引かざるを得ません」

警察官のリーダー？

「こっちは調査令状すらねえからな。ここに居るのは魔法少女からの緊急要請に応じたからに過ぎん。それにクローン製薬の件も売血の件も黒よりの灰色で明確に犯罪かつつーとな。金でミュータントが自己強化するのを禁じるのは今の世の中じゃなあ。銃刀法なんて古くさい法律も取り締まらなくなって久しいし自衛権の範疇だろ」

7392：名無しの転移者

へえ。今の日本じゃ銃の所持が合法なんだ

7393：名無しの転移者

いや違法だろ。時代に合わなくなったから警官が勝手に見逃してんだ

7394：名無しの転移者

まあ、急に出没するデーモンから身を守る為に銃の一個もないと確かに不安かなあ

7395：名無しの転移者

警察のお偉いさん

「それで、だ。魔法少女のクローン肉を食ったのはアンタと奥で会った社員達だけなんだな？」

馬鹿社長

「はい」

警察のお偉いさん

「間違いないんだな？」

馬鹿社長

「そうですが、何か？」

警察のお偉いさん

「なに、ちよつとアルバイトの中に食人反応があったミュータントが居てな。そいつは連れて行くが構わないんだな？」

馬鹿社長

「……………ええ。どうぞ」

7396：名無しの転移者

＼＼デーン アルバイター アウトー／／

7397：名無しの転移者

一人だけ割食って草

7398：名無しの転移者

報連相を怠ったからね仕方ないね

7399：名無しの転移者

ギャグキャラみたいない扱いだけど、人食いの殺人鬼の可能性が高いんだよなあ

7400：名無しの転移者

それ言うならミュータント商会の総帥と社員だつてガチのヴィランである可能性、高いぞ

クローン食肉しか食ってないって証明できてないし

7401：名無しの転移者

そんなん言うてたら侵略者から離反する奴でてこないじゃん

最終的に地球の味方をしてればOKなんだよ

7402：名無しの転移者

そうそう。100人殺しても101人救ってればセーフ○

7403：名無しの転移者

魔法少女が凄いもによる顔してるw

第41話 来歴不明正体不明

「ふう。緊張したあ……」

ミュータント商会に魔法少女が襲撃してきたという情報が出回っていたから今日は魔法少女ウオッチのスレに呑気に張り付いていた訳だけでも。

まさか僕が魔法少女と直にやり取りをする事になるとは思わなかった。テンパってバナナの事を延々と語り続けていたんだけど、変に思われなかったかな。何でか気が付いたらまた話そうとフルーツマジックと連絡先を交換してたし。何が起こった？ 夢？ それとも何かの罫？ 僕って人身売買に手を出すようなデーモンだし討伐されても不思議じゃないんだよね。油断しちゃ駄目。

ああ、いや。明らかに黒なUR日本財閥総帥が受け入れられたぐらいいんだから僕なんて余裕で歓迎される気もするな。

思った以上にハードルが低くてゆるゆるなんだけど大丈夫なんだろうか。スパイ入り放題だし。味方に裏切られない？

「んー。商会のアルバイトミュータントに密かに細工してたし出し抜かれない自信があるのかな」

魔法少女グループ、フルーツマジックが無償で提供していたフルーツサンドイッチ。

あれには人肉を食べたミュータントにアレルギー反応を起こさせるよう調整された成分が仕込んであったんだけど、実は人肉を口にした事がない一般ミュータントにも無害な訳じゃないんだ。

仕組みとしては蜂毒のアナフィラキシーショックに似ている。

細菌・ウイルス・寄生虫から身を守る防御反応である免疫に故意に異常を起こさせ通常は無害な物質に過剰反応、アレルギーを起こさせているんだ。免疫疾患の一種だね。

蜂に二度刺されると死ぬと言われているのは普通なら病や毒に有効に働く抗体を身体に作らせる事で、逆に人体を蜂毒に弱い身体に作り替えさせているからなんだ。もう抗体を作ってしまった段階で幾ら時間を置こうと無駄。免疫は人体の通常的作用だからね。毒が体

内に残留してるのが原因な訳じゃないから次に蜂に刺されたら時限爆弾が破裂するようにアナフィラキシーショックに襲われる。

起きる症状としてはじんましん、呼吸困難、血圧低下、嘔吐、意識障害など。

不味いから吐き出すなんてレベルの話じゃない。よくまあ笑顔でグレープさんは嘘を吐けたもんだ。キュウイちゃんも『今回のには毒は入れてない。安心して食べて良い』って言ってたけど、そりゃあね。人肉を毒と化す代物だからね。嘘じゃないね。次の機会に人肉を口にした瞬間がアウトだつて訳だ。

こういう症状を人肉を口にしたミュータントに意図的に起こすよう成分を調整された特殊なフルーツ。これがミュータント商会でフルーツマジックが振る舞っていたフルーツサンドの正体だ。以後、アルバイトミュータントは人肉での強化は見込めない。総帥が彼らの心を掴む事も手下として強化する事も難しくなった。

なる程。これがUR。

これが魔法少女。

一度、目を付けられた段階で終わり。一生を左右する呪いをさり気なく振りまく。善意でとはいえ、その所業はヘラの在り方に通じる。

アルバイトミュータントはもう良くも悪くも総帥の手駒にはならない。人肉を食えない彼らは弱いからね。当然、待遇にも差が出るだろう。ミュータント商会の内部には不和の種が蒔かれた訳だ。

「僕はミュータントじゃなくて良かったよ。ミュータント用に作られたこの特殊フルーツはデーモンの僕には効かないしさ。プラスしかなかった」

いやまあ、人間を食べる予定なんかないから効いても問題なかったんだけど。

でも、故意に免疫疾患にされるのは遠慮したいよね。

「ニンフが本能的にやってる依り代の生成。フルーツマジックの魔法少女はこれを意図的に特殊な効果付きで生成可能なのか。付与する効果は果物の内包魔素量に左右されていて、アナフィラキシーフルーツはミュータントが強化されないギリギリの魔素量を狙ってわざと

低濃度で軽い症状に抑えてある訳だ。SRミュータントの生涯を左右する抗体毒が魔法少女にとっては最低限度の性能なんだね。流石はUR」

まるで精密な機械を作るように僕が食べたフルーツサンドには詳細な設計図が透けて見えた。

どんな時に、どういう所で、誰に、どんな意図で、どれくらいの魔素量を、どういう症状を、発揮する果実を生成するのか。それを考えている静かなのに燃えるような情熱的な目が果物を通して僕には見える。このフルーツは正確には食べ物じゃないんだ。僕が鋼鉄並の硬度を持った木々を武器として生成したように、魔法少女が生成した食べられる暗器な訳。

それでもビックリするくらい美味しいのは魔法少女から放出されている濃密な魔素の影響下にあるのと、飽食美食を当然のように甘受できる豊かな国出身の少女なのと、あくまで人々の安寧を願った末に生まれた祈りの結晶だからかな。

「ここまで生成のヒントがあるんだから僕にだって同じ物が生成できる、はず……なんだけどな」

何故か出来ない。多分、神秘値に問題がある。

僕ではフルーツマジックが生み出した果実を再現するに足る歴史を許容仕切れないんだ。

そう、僕は唐突に現れた魔法少女が無から突然に生み出した果実に途方もない歴史を感じている。

何故だろう。分からない。見えない。理解できない。認識できない。

人類史よりも遙かに長い膨大な歴史なんて魔法少女にあるわけがないのに、何故。

なぜ、なぜなぜなぜなぜなぜなぜ。

「いっつ」

ズキンと痛んだ頭に僕は思索を中断した。

気付けば日が傾き始めている。僕はどれくらいの時間、ずっと魔法少女の来歴を探っていたんだ。

まるで深淵に踏み込んだような途轍もない疲労感があった。ぜえぜえと酸素を欲する身体を自覚する事で息を長時間ずっと止めていた事に僕はやつと気が付いた。

「これ以上の思索は止めよう。帰って来られなくなる」

理解しようとするだけでS A N値チエックが挟まるとか流石は魔法少女大乱の主演。生半可な存在じゃない。

うん。これはマジで魔法少女を人間だとは考えない方が良いな。たぶん突然変異のミュータントの方が魔法少女より、まだ人間に近い存在なんだ。

銀河を丸ごと手中に収めているようなインバーダーや多元宇宙を行き来するデーモンに一惑星の変身ヒロインが抗えてる時点でもう怪しい。何か裏があるのは確定でしょこれ。こっわ。

「ま、危険を冒した分、収穫はあったけどね」

ポンと手の中に生み出した果樹トレントのリングゴを見て僕は笑顔になった。

魔素的には生成できない方がおかしかった魔素濃縮リングゴ。これの直接の生成がトレントというRランクデーモンを僕が生み出せない事で実質的に不可能だったんだけど、魔法少女の果実生成を参考にした事でクリアされたんだ。

これならデーモン国家で売られてる高価な魔素食材もコピー可能だろう。

箱庭繁栄の大きな武器になるのは間違いない。

「アウルムも明日には帰ってくるしバニラビーンズもそろそろ売り出せるな」

最初は不可能に思えたゴブリンの文明化も箱庭碑文の影響で補正が付いたつぼくて小さな集落なら現状のままでも上手く行きそうだし、危なくて控えていたイノシシの解放とダークエルフの修行もアウルムに手伝って貰えば始められる。脅威を実感したからかダークエルフ3人娘も修行には前向きだし、魔素濃縮リングゴの売買で魔素に余裕が出来たらRランクデーモンも買い漁れる。

危惧していたミュータント商会の閉店も無かつたし魔法少女の知

己も得られた。

何かも上手く回り始めている。イケる。

「マジで順調過ぎて怖いな」

何かフラグっぽい。何処かに落とし穴が空いてないと良いんだけど。

各種設定&キャラ覚え書き

設定まとめ

【デーモン】

多元宇宙の間にある次元の狭間から訪れる異界の侵略者。伝承存在。

歴史の積み重ねと地球人には観測できない粒子である魔素を何より重視する。

種族特徴

- ・ 貴種適性（作中では奴隷商人適性）
- 同族や人間を完全に資源と見做す支配者の価値観
- ・ 上昇志向（作中では権力欲）
- 常に上へと上り詰めようとする飽くなき意志

希望輸出品

- ・ 魔素（現状デーモンのみが抽出可能な未知の粒子物質）
- ・ 魔素の豊富な食材・鉱石・生物

希望輸入品

- ・ 地球や宇宙人の便利な機械製品・娯楽・家具など
- ・ 神秘蓄積に重要な役目を果たす人間

【インベーダー】

複数の銀河に版図を広げる大帝国から訪れた侵略者・移住者。

その中でも惑星の植民地化を狙う一軍事企業の下請け宇宙海賊。

種族特徴

・ 奴隷適性

上意下達がスムーズに行われるようサブプリミナル効果によって脳に多少の細工あり

・ 拝金主義

金がないのは首がないのと同じ。宇宙人の長年の歴史が本能に刻み込んだ

希望輸出品

・ 宇宙の鉱石類

- ・単価の高いコピー用品
- ・クローン生物
- 希望輸出品

- ・魔素
- ・コピー用の見本（人含む）
- ・地球人の娯楽

【ミュータント】

2 大侵略者と魔法少女が地球に現れて以後、呼応するよう生まれるようになった元人間の怪物。

秩序だった勢力を築く事もなく個人毎にバラバラで利益よりも感情を優先する傾向にある。

- 種族特性
- ・戦闘適性
- 肥大した生存本能は人間の社会的道徳では縛れない
- ・捕食進化

地球が長年の間に蓄えた進化の歴史を参照して自己強化を無意識に行っている

希望輸出品

- ・武力
- ・現地通貨、現地物資
- 希望輸出品
- ・魔素の豊富な食料
- ・SF製品
- ・恒常的な仕事

【パラノイア】

突然、出現した架空のオンラインゲームをプレイする上位世界存在。だと本人達は頑なに信じ切っている。現地人からは偏執病扱い。

だが物品をカードにして保管可能なアイテムボックスにシヨップ・メール・掲示板など相互連絡を取れる異能をインベーター・デーモン・ミュータントの別陣営に食い込む形で所持しており、単なる妄想と片付ける事も不可能。精神寄生体という新たな脅威ではないのかと魔

魔法少女達に警戒され始めている。

【魔法少女】

十代の地球人の少女が突如として覚醒した超常存在。覚醒した段階では一般的に正義の味方と捉えられるような振る舞いを行う。

個体毎に非常に強力な特殊能力を保持していて、その戦力値はSSR上位からUR下位と規格外に高い。

だが、侵略者達とは違い子孫に力が継承される事はなく意図的に増える事も不可能で長じるに連れて弱体化していく。正統派エロゲヒロイン。

【ウィッチ】

魔法少女が悪堕ちした状態。初期症状は戦力の高騰、周辺被害の軽視、異様な言動。

この状態と化した魔法少女は状態が固定されるらしく年老いる事もなければ戦力が低下する事もない。完全なるワンマンアーミーと化す。

だが、症状が悪化し続ければ地球人類そのものすらミュータントを育むネストと判断し一般民衆の虐殺すら視野に入れ始めるので非常に危険。

現状では魔法少女が命を落とす最も大きな原因。現地人はこの現象を侵食と呼称している。

キャラまとめ

主人公の箱庭所属

○サルマ・フイメル

本編主人公。デーモン陣営の両性具有ニンフの地母神。

純粹そうなマスコットキャラかと思いきや無防備なエロさと地母神特有の性の奔放さと生来の奥手さで誘い受けの権化となっている。

○アミール

元人間のダークエルフ3人娘の一人。

種族本能で発情させられてる上にTS化して性癖がグチャグチャになった被害者枠。

○ナフィーサ

元人間のダークエルフ3人娘の一人。

従兄弟であるアミールの急変とゴブリンの襲撃に心を乱されつつも命を救って貰った主人公への片思いが実ったので雨降って地固まる状態だと納得した。

○アルマ

元人間のダークエルフ3人娘の一人。

幼すぎて種族本能による発情の対象外となった。今はその分、精霊との意思疎通への欲求が高まっている。

○アウルム

課金ガチャで引かれた初期カードのSRデーモン。ラミア。

デーモン国家オリュンポス帝国に関する詳しい知識と種族的繋がりで主人公の商売を手助けしている。

ただし、女神の呪いは根深く彼女の前で子供に関する話題は避けた方が良いだろう。

○ウィツシュ

主人公にゴブリンの国を作るよう無茶ぶりされたRゴブリン。ゴブリン神話『王朝開闢史』の主役。

Rデーモンにも関わらず自らを表わす象徴として白蛇の杖のレガリアを持ち、女神の血を授けられたシャーマンキングという強キャラポジに位置している。

ゴブリン王朝の設立を達成した暁には神話の主要人物として大成する可能性が高い。

○トレント

古狸めいた叡智を持つ動く老木。再眷属化を利用する事で箱庭の女神にすら不可能な植物の大量生産を可能としている。

名付けこそされていないが、リンゴの果樹と化したトレントのリーダー格もまたレガリアの素材となった事で神樹として敬われる可能性が高い。

○ウルフ

ゴブリン王朝の始祖を女神の名の下に滅ぼそうとした猟犬一族。

デーモンとしての在り方を敵であったゴブリン始祖直々に褒め称えられた逸話を持つ。

○コボルト

主人公を見る度に土下座する姿がデフォルトとなった人型のワンコ。

箱庭最下層の地位に甘んじていて実はこのままだとヤバイ。

○小精霊（チーフウヒイスイ）

主人公の箱庭の性的倫理感を崩壊させた半透明のコビト4人娘。

だが、幼い風貌と発言から誤解されているが、小精霊の生誕を祝う祝福の舞を毎日踊り続けている立派な種族の長なのである。

故に絶対視姦は止めない。知能が向上してきて薄々恥ずかしい事らしいと理解し始めているが黙認されているので余計な事は言わないで黙っている。

主人公のメル友

○貧乏くじミュータント（鈴原）

バナナに関する情報をwikiで調べて主人公に説明した親切なミュータント。

善人で困窮したミュータントPLに家凸されても警察に通報しないで居候として受け入れた懐の深いカモ。

今は主人公の下請けと化したミュータント互助会の代表取締役となっている。

○肥満オーク

イノシシの進化デーモンを配下に持つ特殊な祭事を執り行うデーモンPL。

地球の危機的状況をいち早く見抜き、交配によらない配下デーモンのRへの進化の道筋を考え出し、魔素収集も神秘蓄積も順調なデーモンPLの上位ランカーっぽい人。だがイメージ的に愚鈍なオークPLだからまともに相手をしてもらえない事はないだろうとなめられていて他PLとの交流に難がある。前世の社畜時代に嫌な思い出があるらしく人付き合いも悪い。唯一、メスガキっぽい主人公を見捨てるのは後味が悪いなど付き合っている。そう、このオークも主人公をポン

だとなめているのだ。お前、そういうところやぞ。

○ミュータント傭兵（マイン・ブロンド）

作中、随一の催眠術師。

ジョジョラーの一般人がR立場『傭兵』を引き当ててしまった上に弱肉強食の価値観に馴染めず傭兵団からハブられクライアントから面白半分には人を強要され、記憶が混ざり合った事もあり自意識がグチャグチャになるほど追い詰められていた所を、自分をジョジョの系譜だと自己催眠する事で乗り切った。

当初は単なる急造の仮面に過ぎなかつた黄金の精神だが、国家規模の陰謀を阻止して最貧国を立て直していくうちに演技が演技でなくなってきた。催眠の異能の大半が自己催眠に費やされていたが、必要なくなつた分のリソースが指導者としてのカリスマとして発揮され始めた。

主人公の事を創作の人物を真似ただけの偽物の自分とは違う本物だと認識しており、敬意を払っている。土壇場での逆転劇でジョジョ化していなければ危うかつた強力な認識改変型ミュータント。

主人公の商売相手

○ミュータント商会——担当者：内藤（アルバイトミュータント08）

UR日本財閥総帥を引き当てたミュータントにより起業されたばかりの子会社。

表向きには職に困るミュータントに支援をする事で事件発生そのものを抑制する事が目的で設立されている。だが実際に採用したのは全てパラノイアミュータントでありプレイヤーへの掲示板クエストの報酬扱いだった。だから現地人ミュータントを採用してもいなし国外の貧困層ミュータントへの支援どころか、プレイヤー間での己の価値を吊り上げるために食料売買を密かに妨害していた。潜在的な主人公の商売敵。

現在、魔法少女の果実の影響でNPCを強化素材の食肉として見る社員ミュータントとまともな倫理感を持つてるアルバイトミュータントとの間に格差と隔意が広がり始めようとしている。トラブル

が起こるのは社長の本性が曝け出された時点で時間の問題ではあったが。

○インベーターのコピー商会——担当：女性アンドロイド

もう完全に普通の顧客対応で特筆すべき点はない。コバルト鉱石を提案した初期のインベーターPLは周りの白熱する地球植民地政策に付いていけず地球に下りた。

現在は地味ライダー1号の名で活動している。

○魔法少女グループ、フルーツマジック。通称フルマ5

URレベルの高度で特殊な果実生成を可能とする5人グループの魔法少女達。

変わったニンフデーモンの主人公を見付けてシヨップ経由で情報を全ブツパした地味ライダー2号のメアドを教えた。

現状のままでは先がないと侵略者との融和を目指す融和派の魔法少女派閥。

主人公との関わりが薄いネームド

○総帥

ラスボス系PL。

命の危機なんて鼻で笑うくらい強くなって早く愉悦生活がしたい。

○URインベータープレイヤー

宇宙に拠点を持つインベーター軍のリーダー。

ミュータントのUR立場とは違い戦略に影響する強力なガチャ特典を持つ。

○シユブllニグラス

深窓の令嬢デーモン。UR。嫁いだ先がSR千匹程度も養えない甲斐性無しだった為、旦那が変わって箱庭運営に乗り出した。

眷属と化した元デーモンPLが面白い記憶を持っていたので地球へ介入する機会を伺っている。

○魔法少女支援組織

名前とは裏腹に国際的な展開をしている超巨大組織。

内部には裏切ったインベーターや捕獲したデーモンやミュータントの犯罪者で作られた受刑者部隊が存在している。

また複数の国家が秘密裏に支援しており、電腦戦に対応した魔法少女など内務に向いてる魔法少女が裏方を担当しているようだ。

○カメレオンミュータント

通称：変態カメラマン。女風呂の盗撮を生業にしていたカメラマンミュータント。

原作魔法少女キャラの志保にやんに協力する代わりに恩赦を得た。魔法少女にすら通じかねない高度な光学迷彩の異能を持つ。

○魔法少女コスプレイヤー

成り切りの魔法少女デーモン。

どっちかという魔法少女に注がれる神秘目当ての協力だったが、絆されて魔法少女のデリバリー任務を本気で担当するようになった。

フルマ5や地味ライダー2号とは友人関係。

○特殊急襲部隊S A Tの強化人間部隊

長年続く侵略者の襲撃に対応する為、一部の希望者のみだがインベーター技術による改造手術を受けている。

実戦経験も豊富でS Rなら十分に対応可能な現地地球人の純粹戦力。

○クローン製薬

純地球人組織の癖してインベーターの技術を取り込み魔法少女のクローンを作成して金儲けをしてる裏の軍事企業。金持ちの護衛として大量のS Rクローンを製造中。魔法少女支援組織も地球の戦力を少しでも底上げする為に見逃している。知らぬは新人の魔法少女達ばかり。

○宵闇の魔法少女ノークオーター

原作キャラ。ウィッチ名は殺戮魔女。

侵略者は皆殺しの強硬派。ミュータントの内情を知り、またとある理由で原作時点とは状況が食い違った為、比較的余裕があつて民間人の虐殺はしていない。

デーモン信仰団体？ あれは人間だと言い張ってるだけのデーモンだからね。

○炎熱の魔法少女バーニングウオツシャー

最近覚醒したばかりの新人魔法少女。SR20体を5秒で始末するも人質救助に失敗した苛立ちをぶつけただけで全然本気じゃなかった。

魔法少女の中でも上の方の特級戦力。UR下位から中位。

○風来の魔法少女ストーム

原作キャラ。作中では魔女にならずウィッチに殺害された。

魔法少女としては長い経験と高い戦闘力を併せ持っており精神的に不安定な魔法少女の傍に率先して向かっている。

飄々としている油断がならない曲者っぽい雰囲気。

ミュータント商会の仲裁と魔法少女の血液提供を承諾したのはウィッチ化寸前の魔法少女を総帥が意図せず救ったから。あと一歩で町が一つ消える所だった。

○サンライトプリズム&ムーンライトプリズム

特級戦力の新人魔法少女二人組。

内政専門のフルマ5の先輩達が内部工作してるのをドキドキしながら見守ってた。

いざとなったらミュータント商会の建物を魔法少女ごと外から砲撃して消し去る役目。魔法少女なら砲撃されても生き残るからフレンドリーファイア上等で攻撃する予定だった。

二章 箱庭集落

第42話 商談メール

○ミュータント商会アルバイト08内藤
はい要件は承りました。つまりクローンを含む人に由来する肉は我々にとっては毒物と化している、と。

○両性ニンフ
うん。生中継されてた動画を見る限りミュータントの強靱な肉体のオカゲで軽い目眩に嘔吐程度の症状に抑えられてるみたいだけど、弱ってる時に口にしたら危ないからね。表向きクローン製薬との取引きは停止した事になつてるけど、総帥の口車に乗って人肉に手を出さないよう気を付けて。

○ミュータント商会アルバイト08内藤
そうですね。私としましても一連の事件を通して社長の事を非常に疑わしく思うようになりました。魔法少女に密かに毒を盛られた事は腹立たしいですが実行した理由は理解出来ません。

立場的に上の事情に巻き込まれるのは仕方ありませんし、それとなく同僚にも情報を周知しておきます。知らせてくださり、ありがとうございます。

○両性ニンフ
ううん。内藤さんが魔法少女に転売を知らせてくれなきや大金を巻き上げられていたからね。

これくらいは良いよ。
○ミュータント商会アルバイト08内藤
そもそもサービスで出された無料の食事を高額転売しようとしていた同僚に非がありましたので……。

○両性ニンフ
アハハ。まあ、それくらい希少な物だったからね。
手に入らないかと焦ったけど、内藤さんが物々交換するよう上手く

話を持って行ってくれて助かったよ。

○ミュータント商会アルバイター08内藤

フルーツマジックの魔法少女が友好的なデーモンとの交流を求めているのは知っていましたので、大した事ではありませんよ。

結果的に毒物を食べさせてしまう結果となり大変心苦しいですが。

○両性ニンフ

その点は大丈夫。あのフルーツサンドはマジでミュータント以外に一切の効果が無いんだ。

もういつそ芸術的な出来映えだった。美味しかったし食べられて良かったよ。

○ミュータント商会アルバイター08内藤

そう言って頂けると助かります。連絡先を交換していたようですが彼女達とはあれから？

○両性ニンフ

うん。連絡したよ。フルーツサンドの事も聞いた。まさか見破られるとは思ってなかったらしくて凄い驚いてたね。

○ミュータント商会アルバイター08内藤

裏工作を見抜いた等と知られて平気なのですか？
次元の狭間に位置する箱庭に隠れ住んでいる事を加味しても相手

は巨大な力の持ち主です。危険ではないでしょうか。

○両性ニンフ

大丈夫。最初から総帥への牽制のつもりで行われた裏工作で情報が知れ渡る事も織り込み済みなんだ。知人に情報提供すると言ったら、人肉を万一食わされたら出来れば大袈裟に毒に苦しむ感じを出してくれたら助かるって言伝を預かったよ。

○ミュータント商会アルバイター08内藤

苦しむ様子を見せる、ですか。本当に毒を盛られたような症状を発症するのですよね？

○両性ニンフ

ミュータントにそこまで効果的な症状を永続的に起こせるんなら、とつくに量産して世界中のミュータントに食わせてるってさ。

2度か3度くらい人肉を食べて吐いてを繰り返したら身体が適応するだろうって言ってた。多少、意識は混濁するだろうけど抑止力としては弱いんだ。

生涯に渡って効果があるように作成したら死ぬ人も出てくるし魔素による意図せぬ強化をされるからね。偶然、他人の血が口に入ったら死ぬようになる劇物を騙して食べさせたら流石に問題になるでしょう？

○ミュータント商会アルバイト08内藤
勘弁して欲しいですね。色々な意味で。

「よっし、これでミュータント商会の方はOKだね」

3Dビジョンのメール機能でミュータント商会のアルバイトである内藤さんと連絡を取り合った後、僕は続けて魔法少女の連絡口である地味ライダー2号こと灯さんにメールを送った。

○両性ニンフ

頼まれてたミュータント商会への情報伝達、終わったよー。

○地味ライダー2号

サルマちゃんナイスウ。仕事が早くて助かる助かる。

○両性ニンフ

僕も知人が毒で苦しむのは嫌だからね。

○地味ライダー2号

うっ……もしかして、それって嫌味だったり？

違うの。最初から情報は拡散するつもりで情弱で風見鶏なPLを毒で苦しめようなんてつもりは彼女達にもなくって。

○両性ニンフ

責めてる訳じゃないから落ち着いて。

てかき。君ってそんなに毒舌だったっけ？ もっと素朴な感じじゃなかった？

○地味ライダー2号

だって掲示板に顔を出すたんびに虐められるしさあ……。

そりや多少はやさぐれるってもんだよ。

情報暴露したからって好き放題言ってくれちゃって。皆、性格悪いよね。

○両性ニンフ

まあ、匿名のネット掲示板なんて悪口陰口当たり前のゴミ箱だけだ。

最大の脅威である魔法少女にPLの情報流出されたら、そりや怒るのは当たり前だよ。

しかもパラノイアインベーターなんてデーモンやミュータントと違ってガツチリ生命線を帝国企業に握られているからね。万が一、地球経由でパラノイアの存在を悟られてしまったら宇宙海賊から研究材料にジョブチェンジしかねない。

○地味ライダー2号

そういう系の苦言はもう聞き飽きたから止めて。

私は褒められて伸びるタイプだからもっと甘やかして。チャホヤして。

○両性ニンフ

アカリ君は仕方ないなあ。

君の暴露で相当数の魔法少女が助かってる。それに伴ってパラノイアの地位も向上してて敵対勢力に所属するPLでも魔法少女と和解する道が開かれた。

それに君が総帥のリーク情報を魔法少女に報告したおかげで強力なヴィランが大勢力を構築する邪魔が出来た。多くのPLの命綱であるミュータント商会があと一步で潰れる所でもあったけど、逆に言えば手遅れになる前に保険を用意するチャンスが出来た訳だ。これから多くの小会社を起業するミュータントPLが地球に現れるだろうね。ミュータント商会の信用が失墜して需要が生まれてなかったらそんな展開にはならない。君の功績だ。

僕が魔法少女の商談相手になれたのも君のおかげ。

○地味ライダー2号

ああ〜

サルマキゅん好き。

○両性ニンフ

ヨイシヨはもうそろそろ良い？

○地味ライダー2号

ふう。？（？▽？）？やれやれ

ツンデレなんて今日日流行んないよ。

○両性ニンフ

何かりアクションが一々古いんだよなあ……。

○地味ライダー2号

失礼な。凄いピチピチだよ！ オツパイも大きいよ！

ライダースーツ着た黒髪短髪でスタイル抜群の美女だよ！

こういうキャラ、オタク受けするんでしょ。私、知ってるもん。

オツパイ大きいんだよ!!

○両性ニンフ

必死すぎだからw

画像、送らなくて良いからw

○地味ライダー2号

そっちの写真をくれたら許そう。

○両性ニンフ

うーん。まあ良いけど。知り合ったばかりなのに凄いグイグイ来るねw

めちやくちや距離が近いw

○地味ライダー2号

前世の友達の娘にもよく言われてたなー。

あの娘、元気にしてるかな。

○両性ニンフ

友達がいなくなつて元気にしてる訳ないでしょ。きっと君を凄い心配してるよ。僕が保証する。

○地味ライダー2号

あ、うん。え……もしかして私、口説かれてる？

○両性ニンフ

ないない。よし、折角だし箱庭の景色をバツクに写真を撮ろうか。農家姿なら多少は善良なデーモンだって気がするでしょ。

○地味ライダー2号

サルマちゃんの印象はもう十分良いから心配しなくて良いよw

○両性ニンフ

うーん。僕の評価が謎に高いね。

ミュータント傭兵の方がずっと凄い事をしてるのに。何故かあつちの評判は悪いんだよなあ……。

○地味ライダー2号

ああ。例の魔素強化果実、購入希望の人。

サルマちゃんが信頼してる人だし悪い人じゃないとは思うけど。

でも本気であるの注文内容で通すつもりなの？

急激な強化が見込める代わりに人を食べたら死ぬ程苦しむ果実を望んで口にしたがるミュータントがいるなんて魔法少女の皆もビツクリするよ。

○両性ニンフ

永続的にミュータントが人を食べられなくする果実。

フルーツマジックの長年の研究テーマだったよね。

ミュータントを強化しない程度に果実に含まれてる魔素を抑えるせいで八年近く経つても実現してない奴。

頭が固いよ。逆に考えるんだ。

人を食べないミュータントなら強化しても良いじゃないと考えるんだ。

需要は絶対にある。

○地味ライダー2号

それは、ね。サルマちゃん。

強化するミュータントを心の底から信頼してないと出てこない発想なんだよ。

危険な猛獣に口枷を付けたい人が、牢屋から猛獣を出して放し飼いにしようと思う？

○両性ニンフ

でも、そうしない限り、道は開けない。

覚悟つてのは暗闇の荒野に進むべき道を切り開く事らしいよ。それをやったんだって君の事をミュータント傭兵は褒めてた。

○地味ライダー2号

んー、もう。仕方ないなあ。

フルーツマジックの皆を私からも何とか説得してみる。

○両性ニンフ

よろしくね。

第43話 情報開示のリスクとリターン

地味ライダー2号こと灯さんとのメールを終えて僕はふうと溜息を吐いた。

これで、何とかミュータント傭兵の強化プランに目処が付いたね。本人的にはミュータントでも人と共に歩む事が可能だって証明して、迫害され続けているミュータントの社会的地位を向上させたかったんだろうけど、僕的には副次効果のパワーアップの方が目的なんだ。

今回のミュータント商会の一連の事件で地球にはSR級の強化食材を恒久的に支給可能なクローン製薬って違法組織が存在する事が明るみに出た。

今後、一部の裕福層に限るだろうけどミュータントPLはSR食材の限界まで強化されるだろう。しかも貧困層と違って飢えた事のない人肉食に抵抗が薄いサイコパスや人間性の薄れた怪物寄りな人物ばかりが強化される訳。このままじゃ、まともな感性を残した善良なミュータントが馬鹿を見るから、下手をしたら人肉食がミュータントPL界限のスタンダードになりかねない。

これがゲームだったら皆、自キャラに間違いなく魔法少女のクローン肉を食わせようとするでしょ。現実なんだからあり得ないって否定するには捕食補正が強すぎる。腹が減ったら何の肉かなんて気にならないらしいし。

そういう状況になる前にミュータント傭兵が別の道がある事を身をもって証明すれば多少は迷うはず。

一度でも人肉を口にしていたら摂取不可能な魔法少女産の強化アイテムって要素はゲーマーなら見逃さないとと思う。ホントはそういう制限を付与する果実じゃなくてもフルーツマジックならミュータント強化は可能なんだけどさ。プロテイン的な筋肉量を増やす効果なんかを果物に付与してくれば効率はアナフィラキシーフルーツの比じゃない。まあ、そんな要望を出してたら話すら聞いてくれなかつただろうけどね。今の提案すら通るかは微妙なライン。

意外な事にミュータント傭兵の評判って魔法少女達の間じゃ悪い

んだよね。

インベーターに唆された売国奴を捕まえて司法の場に引きずり出して紛争を終わらせた傭兵ミュータントは現地じゃ英雄なんだけど、元々はその売国奴の手駒の傭兵部隊に所属していたんだ。ミュータントの力を利用して暴れ回っていた奴が何を今更、改心したフリをしてるんだって目で国外では見られている。

最大限、良い方に解釈されても、纏まらない当事国の紛争を終わらせる為に指導者の一人に納まっちゃったから戦争を機に成り上がった油断のならない曲者って評価だ。今は状況的に余裕がないから見逃しておくかって様子見されてる総帥と似たような立ち位置。密かに人身売買に手を出してるって噂もあるから疑いの眼差しは消えない。

ミュータント傭兵の事を敵視しているPLの仕業だと思う。ダークエルフ3人娘は衰弱してて、放置してたらマズかったって事情は無視されて顧みられない。これが偏向報道って奴か。

噂を否定するのなら僕が取引き先のデーモンだって白状してフルマ5に説明するのが手っ取り早いんだろうけど、流石にそれは無理。そこまで魔法少女を無条件に信じられないし、今後も人身売買を続けるつもりなの僕の言葉に説得力なんてないでしょ。隠し通すしかない。

一応、ミュータント傭兵の事を誤解してるって灯さんに主張しておいたけど何処まで効果があるだろう。もどかしい。

「強化プランがポシヤったらどうするかなあ。僕が提供した果樹トレントのリングは所詮R食材だし、それじゃ地球のインフレにはついていけない」

ミュータント傭兵はデーモン国家じゃ雲の上の存在であるURすら容易く死にかねない修羅の惑星で一国家の英雄なんて立場にまで上り詰めちゃったんだ。

死なせたくないなら可能な限りの手を打たなくては……。いや待った。

今、僕がやってる事、まんま神話の女神そのものだ。だいたいデーモンの在り方に引つ張られちゃってないか？

本当に友人を死なせたくないなら危険な星からは逃げるように提案すべきなんだ。

危なかったら僕の箱庭においてよって。

「領くとは思えないけど、一応。一応ね。誘うだけは誘っとこうかな」
何故かドキドキしながらメールを打っていたら、突如グオンと空中に黒い歪みが生まれてきた。

緊急事態に咄嗟に戦闘態勢に移行しながらも黒い穴から現れる人影に、ああ、そういえば帰ってくるタイミングだったと手に生成した木製の槍をアイテムボックスへと仕舞った。魔素から物質への変換は可能でも物質を魔素へと再変換は出来ないんだよね。だから一度、生み出した物は可能な限り無駄にしないようにしないといけない。

有利特徴に神性+が生えてから一日の魔素生成量が120魔素から280魔素に跳ね上がったし、そこまで節約しなくても良いっちゃ良いんだけど。

「お帰りアウルム」

「主様。ただいま帰還いたしました」

綺麗にカーテシーを決めて妖艶に微笑むラミアのアウルムに僕は笑い返して、後ろにいる多くの蛇娘達に首を傾げた。

「アウルム。その娘達は？」

「我が一族から主様への贈り物です。煮るなり焼くなり好きにして良いと仰せつかっています」

「そうなんだ」

「ほら、隠れてないで前に出て来なさい」

「ふあっ……ひゃい！」

緊張でガチガチに固まっている蛇娘達はうわずった声で返事をし、てちよつとだけ前に這いずった。皆、頭を下げていて視線が合わない。何か怖がられているね。

容姿はアウルムと同じラミアだけど、内包魔素は少なく全員が十代前半と幼い。これが掲示板で言われてたSR種族に生まれるRランク個体って奴かな。

ええつと、全員で15人か。多くない？

「Rデーモンってラミア種族にも結構生まれてくるんだ」

「そうですね。各集落に一人は居るものです」

アウルムの言葉に僕は首を傾げた。

帝都在住のRデーモンなら自活してるか、とつくに売られてるだろうから田舎の方から連れて来たと思うんだけど。

「もしかしてラミアの全集落からかき集めてきた？」

「付き合いのある地域のみですが。今は少しでも数を欲していると思
いまして」

只で人手が、しかもRランクデーモンが大量に入手できるのなら確かに助かる。

ラミア種族の為ではなく僕の為に蛇娘を頑張って集めてきたのか。

ゴメンね。もしかして箱庭をラミア種で乗っ取る策略を巡らしているんじゃないかって疑っちゃって。

「助かるけど本当にただで貰っちゃって良いの？」

「はい。それだけ魔素濃縮リングの価値を評価されたという事です。
一流食材の流通に食い込めるのは大きいですからね」

「一流か。内包魔素的には大した事はないんだけどな」

「素材の段階から味を引き上げる発想は今までにないものでしたから。地球の果樹が知れ渡っていない今、ここまでの味わいにトレントの実を品種改良するのは長い歴史が必要でしょうし」

ああ。なる程。評価されたのは地球の美味しいフルーツの歴史か。

流石は数万年も美味しい果樹を引き継ぐようなグルメ種族。その執念はデーモンすら唸らせた訳だ。

「他にも地球には色々な果実が伝承されていますよね。そちらの取り扱いはいらないのかと詰問されてしまったのですが」

「うーん。最近まで僕もトレントを地球の果実を実らせるよう品種改良するつもりだったんだけど……」

フルーツマジックの魔法少女と伝手が出来た事で別の選択肢も生まれたんだよね。

たとえば、この前のミュータント商会への裏工作で出してたアナ

ファイラキシーフルーツの量産とか。

僕には魔法少女を理解する事が不可能だったから生産できないんだけど、トレントなら再眷属化を経由する事で存在そのものを向こうに寄せる事が出来る。この方法なら原理不明の果実だろうと魔素的に釣り合ってるなら量産する事そのものは可能なんだ。伝承存在は格下だからつてなめちやいけないね。

そんで魔法少女がアナファイラキシーフルーツを量産しないのは永続的な効果を望めない失敗作だからつて理由だけじゃなく、人手と時間が足りないからつて理由もある。

空中からポポンと気軽にフルーツを量産していた魔法少女達だけど、実は彼女達は僕のように果樹を実らせて生産を自動化させる事が出来ないんだ。

能力が足りなくて果樹を生み出せないって訳じゃない。僕以上の面積を彼女達なら樹木で埋め尽くす事も出来るだろう。

だけど、その樹木を維持するだけの魔素が地球にはないんだ。次元の狭間で地球の樹木を生み出しても環境を整えないと直ぐに枯れるように、地球で魔素植物を生み出しても簡単に枯れ始めてしまう。魔法少女の魔法はあくまでも彼女達の体内魔素を消費して発動されるから、果樹園を維持しようとするとな常に魔法を発動させ続けなければならぬ。

勿論、有用な樹木なら、そうする価値はある。実際にヒーリング効果のあるキュアフルーツシリーズは常に栽培していて魔法少女達に振る舞われている。

でも魔素の少ない地球で無理やりに生き長らえさせている魔素植物はURと言えど多くは養えない。必然的に栽培する樹木は選ばざるを得ないんだ。

こういう点だけなら常に魔素を放出するニンフである僕と魔素を保つ性質を持った箱庭の組み合わせは魔法少女達を上回っている。

なる程ね。友好的なデーモンとの繋がりを求める訳だ。URだからつて万能でも無敵でもないんだね。

アナファイラキシーフルーツは効果の弱さと、食人を禁じてもミュー

タントの凶暴性を抑えられる訳ではないって理由で量産されてない。

だけど、あれば嬉しいのは確かだよ。商品価値は十分ある。

そこら辺の諸々の話し合いと情報共有を彼女達と今までずっとして来てて、フルーツマジックの長年の研究目標を知ったんだ。

世間話に情報を知らせたミュータント傭兵がそれに食いついて、彼の強化プランを実行するチャンスだと僕が後押しをした。それが今の状況。

今じゃ初代ノーマルトレントは重要な手札になってる。

だから単なる美味しい果物に品種改良が出来ないんだよね。残念だけども。

【invader】ゲーム関連総合雑談スレ18bit

t

【invader】ゲーム関連総合雑談スレ18bit

231:2代目スレ主

はい。そういう訳で魔法少女に掲示板がバレて阿鼻叫喚な訳ですが、このスレは通常運行のまま続けて行こうと思います

232:名無しのインベーター

乙

233:名無しのインベーター

おつ

234:名無しのインベーター

管理人さん乙

235:名無しのインベーター

いやー、怒濤の展開でしたねえ……

236:名無しのインベーター

まさか魔法少女に掲示板を見せびらかす馬鹿が居るとは思わなんだ

237:名無しのインベーター

よもやよもやだ

238:名無しのインベーター

作戦が筒抜けだからって戦略スレが過去ログ含めて全消しされてワロタ

239:名無しのインベーター

いや、そもそもPLなら誰でも見られる掲示板で作戦会議をするなどw

240:名無しのインベーター

ほぼ雑談だったし問題ないんでしょ（震え声

241:名無しのインベーター

>>239

言ってるな

あそのこのスレ主はPLは無条件で味方だと信じてたんだ

242：名無しのインベーター

侵略者の癖に純朴で草

243：名無しのインベーター

そりやなあ

NPCの為に現実のPLに危害を加えるとか前世じゃあり得なかつたし気持ち分かる

244：名無しのインベーター

愚かな。魔法少女愛護団体なんて香ばしい集団が居た時点で分かってた事だろうにのう

245：名無しのインベーター

せやかて工藤

246：名無しのインベーター

それでも最後の一線は守ると思ってたんだが

NPCにPL情報が流出したら普通の現地人に擬態する事すら難しいんだぞ

247：名無しのインベーター

魔法少女愛護団体は別に良いんだよ

PLは仲間同士って訳じゃねーし、そりやPKする奴も中にはいるだろうさ

でも、掲示板を晒すのは何か違わね？

ゲームをしてたら個人情報特定されて家凸された気分なんだが

248：名無しのインベーター

しかも晒した奴ってインベーターだぞ

249：名無しのインベーター

マ？

250：名無しのインベーター

え、ミュータントじゃないの？

251：名無しのインベーター

>>248

魔法少女と同じ地球人で社会インフラが崩壊したら困るミュータ
ントがなり振り構わず掲示板を晒したのなら分からんでもない

次元の狭間に絶対的な安全地帯があるデーモンが面白半分晒し
たのでも、まあ分かる

でも下手人はインベーター？

つまり、銀河帝国の軍事企業との繋がりが途絶えた一民間人、いや
地球に不法滞在中の浮浪者なんだよな？

企業からSF装備も購入できないからSR初期値の戦闘力しかな
い最弱のPLだから襲われたら終わりの訳で

????

意味が分からん

252：名無しのインベーター

いやいやいや

流星に担いでるだろ

253：名無しのインベーター

ソースは？

254：名無しのインベーター

>>>253

【交流用】総合雑談スレpart21

<http://www.tennisya.com/kouryuuzatudann>

255：名無しのインベーター

狂人で草

256：名無しのインベーター

虐められてて草

257：名無しのインベーター

可哀想可愛いw

258：名無しのインベーター

ふんふん。つまり最弱なのに正義感で突っ走っちゃった世間知ら
ずなおにやのこな訳だ

閃いた

259：名無しのインベーター
俺が許可する。襲ってこい

260：名無しのインベーター
ガチで何も考えてなさそうなアホで草生えるw

261：名無しのインベーター
全然笑えないんだよなあ

262：名無しのインベーター
軍の上の方はガチでキレてるから襲うなら早い方がいいぞ
たぶん直ぐ死ぬから

263：名無しのインベーター
死んでもクローン作られてサンドバッグにされそう（小並感）

264：名無しのインベーター
ええ……。こいつって魔法少女と同居してるじゃん

むしろ何時まで経ってもしぶとく生き延びそうなんだが

265：名無しのインベーター
それはインベーター軍をなめすぎ

魔法少女に敵わなくても手段は幾らでもある

266：名無しのインベーター

あの。ドヤ顔で提案されてた次元転移による魔法少女襲撃計画が
協力を得られなくてポシヤったような組織なんですが、本当に大丈夫
でしょうか（小声）

267：名無しのインベーター

まあね、それはね。ほらさ

ネットゲでも初期はグダグダしつつも時が経つに連れてギルドが出
来てグラントボスを倒したりするじゃん？

今はその途上だから多分そうだから

268：名無しのインベーター

そういうのって一部のガチ勢が寝る時間すら削ってゾンビ戦術で
クリアするものでは？

269：名無しのインベーター

残機なら幾つもあるぞ（クローン並感）

270：名無しのインベーター
アナタの代わりは幾らでも居るもの

271：名無しのインベーター
>>270

それ前世でも大して変わんないやつう！

272：名無しのインベーター
>>269

クローンとして蘇れるとは限らないぞ

死亡時に魂を転移させて復活する特殊なクローン作成、所謂死亡保険には魔素が必須だからな

あれってクローンを作成してまで残す価値があるって上に認められないと許可されない

273：名無しのインベーター
>>272

涙拭けよ

274：名無しのインベーター
金さえ払えばどんな無能でも許可してくれるぞ（銭ゲバ並感

275：名無しのインベーター
>>274

ああ。魔素払いだな

276：名無しのインベーター
魔石持ちなんて一部の金持ちだけなんだよなあ

277：名無しのインベーター
なんで俺は転移当初に万物転写で金儲けをしようと考えなかった

んだ
今じゃもう巨大な利権と化しててショップに出店すら出来ないんだぞおーノ乙（、ン、）ー

278：名無しのインベーター

賄賂さえ払えば軍が動く仕組み良くないと思います
コピィ商会の横暴を許すな

279：名無しのインベーター

そうだ！ 独占禁止法違反だ！

280：名無しのインベーター

>>279

残念ながら、そんな法律は宇宙にありません

281：名無しのインベーター

銀河帝国って巨大企業による専横と腐敗がヤベーからな

大企業を縛る法律なんて国が手綱を握ってないと実効性がないやろ

282：名無しのインベーター

宇宙は広すぎて銀河帝国って名前でも銀河毎に支配体制が全然違ったりするしなあ

ローカルルールで細々とやってる自治体に別銀河にすら支店を持つ大企業を制限する力なんてねえのさ

283：名無しのインベーター

この銀河の場合、問題なのは大企業じゃなくなっただけ俺らと同じPLなんですがね！

284：名無しのインベーター

せやな（憤慨）

285：名無しのインベーター

お前らが魔石一つ持ってないのは誰でも出来る小銭稼ぎをちよつとしたらVRゲームに熱中してたからじゃん

そりゃアンドロイドをコピー商會が購入したら仕事なくなるって

286：名無しのインベーター

>>285

コピー商會の犬め

287：名無しのインベーター

>>285

俺達が遊んでばかりの穀潰しだっただけって言うてえのかあ？

288：名無しのインベーター

>>285

おら、事実だからって言うて良い事と悪い事の区別も付かねえのか

!

289 : 名無しのインベーター
一人だけ自爆してて草

290 : 名無しのインベーター
へへへ。わりいな口が悪くつてよ
よく一言多いつて言われんだ

291 : 名無しのインベーター
悪いのは頭定期

第44話 自営業の自転車操業

初代ノーマルトレントを品種改良した時の為に今のうちに枝葉を多目に回収しておいて、子世代の苗木トレントも増やそう。

種族が変わる事にちよつとした抵抗はあるかもしれないけど、苗木トレントに幼い頃から果樹の台木となつて品種改良を受ける事は当然だつて文化を今のうちから根付かせれば継続して育成するトレントの種類を増やしていくと思うし。実際にリンゴの果樹となつた大人トレントが神秘を増してトレント達のリーダー格になつてるしイケるはず。

うーん。それでも大人トレントに成長するまでは再眷属化を施すのは無理だろうなあ。再眷属化による品種改良つて僕じゃなくてトレント側の力による面が大きいから嫌がるのを強制はできない。デーモンの成長と老いつて本人の主観による所が大きいから苗木トレントが子供の姿なのはまだまだ周囲に甘えたい年頃だつて事だしね。そもそも人より成長が遅い木々に数ヶ月で大人になつてのも酷な話か。

「なる程。品種改良に用いるトレントが不足しそうですね。それなら私の方から一族にトレントを代理購入するよう働きかけましょう」

「あ、そっか。オリュンポス帝国から買えば良かったんだ。それなら幾らでも地球のフルーツを納品できるね」

「いえ、それは難しいでしょうね。数を揃える事自体は可能なのですが、トレントは土地とセットで運用する必要がありますから箱庭を隠し持つデーモンだと悟られないよう魔素食材と同じく間に幾つも業者を挟まなくてはならないので高価になってしまいます」

「え、具体的には？」

「そうですね。魔素濃縮リングと違って投資の面も大きいので利益なしのほぼ原価で購入できると仮定して、輸送費や倉庫代に隠蔽の魔術に魔石を大量に使用しますし、一株800魔素といった所でしょうか」

「苗木トレントでも眷属化には200魔素が必要だったし一株1000魔素以上が必要なんだ。流星にそれは厳しいね」

本当に魔素は幾らあっても足りない。最近じゃミュータント商会も魔素を取り扱うようになってきたし、現金化も可能だと魔石の価値はドンドン吊り上がっていつてる。おかげで地球産NO魔素フルーツの売り上げが落ちた。1個千円は高いしね。1魔素でミュータント商会なら何個も果物を買えるんなら僕から買おうとはそりやしないよ。クソ、あのヴィラン総帥め。こっちの商売の邪魔ばかりしてさ。こっちも値下げで対応するしかないじゃんか。嫌な予感が当たっちゃったよ。

いや、今はトレントだ。品種改良するには眷属化が必須でトレントを眷属にしないで運用するのは不可能。これ以上は削れない訳だね。蛇娘達を眷属にするつもりだったけど、15人もいるし止めとくかなあ。Rの最低レベルの神秘だったとしても3000魔素は必要だし。

うー、深刻な資金不足だ。魔法少女産の魔法植物には惹かれるけど、もうちよつと地球の果樹を利用した果樹トレントを増やそうかな。うん。採用するフルーツはバナナの他に何が良いだろう。

トレントに聞いたら取り込む植物は樹木じゃなくても構わないっぽいし、正確には木じゃなくて草に分類されるバナナも含めて果実なら何でもOKなんだよね。多年草のバナナ繋がりバラ科の多年草であるイチゴにしようかな。温帯の果物だけど、果樹トレントなら魔素さえあれば何の問題もないだろうし。

今、持つてる現金化してる資産はコバルト鉱石に貧困層への支援食料に一回目の納入を終えたバナビーンズにカカオ。

魔素的な資産は僕が1日に放出するニンフ油田にノーマルトレントの放出魔素(微)に地球産NO魔素フルーツと僕の手作りチョコの売り上げ。ここに新しく魔素濃縮フルーツが結構な魔素量で売買できる訳だ。

それで現在の箱庭状況はっと。



箱庭名：アールヴ Heim

支配者：サルマ・フイメル

文明レベル：0

文明タイプ：原始／精霊

箱庭人口：384人

経過年月：2月9日14時間

箱庭面積：10.7km²

魔素濃度：10550

蓄積神秘：118

保有戦力

N : 4万5千

R : 49

SR : 1

SSR : 0

UR : 0

箱庭碑文

◆◆◆
・ゴ布林神話『王朝開闢史』
◆◆◆

うーん。この一週間は全然買い物をしてない割に魔素の貯蓄がシヨツパイな。

これはやっぱり地球産NO魔素フルーツの売り上げが落ちたのが原因か。値下げした後は3分の一くらいの売り上げになっちゃったし。新商品のチョコの売り上げを加算してもこれってのは微妙。まるで近くに大型スーパーが出来て売り上げが激減した八百屋みたいな苦悩を味合わう羽目になるとは。僕って伝承種族のデーモンだよね。曲がりなりにも神族に連なる。箱庭に降臨してからずっと資金繰りの事ばっか考えてるんだけど、おかしくないかな。

もう、何時になったら黒羊事件で購入したSRデーモンの眷属化を出来るだけの魔素が溜まるんだよ。今はトレント繁殖事業と購入費

用に充てなきやいけなから他のデーモンに魔素を割り当てる余裕が全くないじゃん。天使とか悪魔とかメジャー所のデーモンもアブラハム系のデーモン国家が存在しない割には普通に売られているらしいしさ。一目くらいは見てみたかったんだけどな。ニンフモドキって気になる存在も探して貰いたいし。

でも、今はホント魔素の貯蓄が大事なんだ。

ほら箱庭面積を見てよ。微妙に広がってるのが分かるでしょ。

神性十を獲得してから一日の魔素放出量が上がっただけじゃなく、僕の箱庭そのものの大きさが広がり始めているんだ。

恐らくこれは依り代を失った森精ニンフが無意識に森林を生成するのと変わらない現象なんだと思う。力が上昇したのに合わせて僕に相当する森林の大きさも拡大している訳だね。

良い事なんだけど、箱庭の面積拡大は魔素を消費して行われるって点がマズい。少なくとも初期値の倍近くまで面積が拡大する感覚があるのにどれくらいの魔素が必要なのか良く分からないんだ。

今は無から生成するよりは大量の土塊を購入して箱庭に接続した方が消費が少ないんじゃないかとインベーターのコピー商會に問い合わせている。

メール対応している女アンドロイドが融通の利かないタイプで難航してるけど。鉱石が欲しいんじゃないやなくてそこら辺にある無人惑星の大量の土砂が欲しいのに規定の商品ラインナップにないからって高い鉱石を買わせようと薦めてくるんだ。それじゃコバルト鉱石の売買利益すら大して確保できないって分かってるからマジで要らない。

だから融通が利いて金に困ってるインベーターを探そうかなって最近画策してる。

向こうじゃ魔石は金持ちの象徴っぽいし、VRゲーで遊び呆けているインベーターを端金で雇って土砂を採掘して貰えたらなって。

ショップに出品されてるインベーターのコピー商會の商品ラインナップと同じ物を売買するのはもう無理っぽいけど、土砂を大量に発掘して売るのはセーフでしょ。万能転写の材料確保に土砂はよく採

掘されてるらしいし不自然にも思われない。

個人間の不正売買を突き止める為、金の流れを調べて妙に金回りの良い奴は軍部に連行されて取り調べを受けるらしいけど。日を跨いで少量ずつ買い取ればバレないだろう。いや、そもそも個人間でのちよつとした商売くらい認めてやれよ。軍はコピー商會に資本の流れを一本化させてインベーターを完全管理したいのかな。VRゲームの中には賞金が出るタイプの奴もあるから、イマイチ成功してないけど。

プロゲーマーは別銀河の企業との繋がりすらあるかもしれないからインベーター軍もノータッチだ。それでゲーム関連総合雑談スレの住人は未だにコピー商會に所属しないで野良で居続けられてるって訳。あれはもはや意地になってるね。

こういうイザコザが嫌で、世捨て人になつて宇宙船で別の宙域に去つて行ったインベーターもいるらしい。

地球に下りるインベーターとは別の意味で凄い。全く新しい星系とか取引き可能な住人どころか、どんなモンスターがいるかも分からないのに。ああ、そういう未知の星系にいる奇妙な生命体はミュータントの一種だって言われているね。そう。ミュータントは地球にしかない訳じゃないんだ。

生態系の出来上がってる惑星に外宇宙からやってきた侵略者が、まあ十中八九、銀河帝国のインベーター達なんだけど。攻め寄せてきた時、高い確率で該当惑星には既存の生命体とはかけ離れたミュータント、突然変異が生まれるようになる。明確な原因は分かってない。

外敵に対処する為の惑星の自浄作用なのではないかと、それらしい噂が出回ってるだけだね。伝承種族のデーモンと同じくミュータントもインベーターの超科学をもつてしてすら計り知れない存在なんだ。

うん。次からはそれに魔法少女とパラノイアと運営を加えておくと良いよ。世の中は不思議な事ばかりさ。

「トレントの代理購入はまだ早いかな。リンゴトレントの他に2種類の地球産フルーツで品種改良するから今はそれで満足して」

「お心遣いありがとうございます。申し訳ありません。催促するようにはしたくない真似をしてしまい」

「良いよ。アウルムも一族との板挟みになってたんでしょ。ほら、君達も一緒に行こう。そろそろオヤツの時間だ。美味しい果物とバナラアイスのチョコソース添えが出るよ。全部うちの箱庭で採れた物を使った自慢のデザートなんだ」

新しく箱庭に加わった蛇娘達に笑いかけて僕はアウルムの手を引いた。

アウルムがオリュンポス帝国に出向していた期間はほんの少しの間だったのに本当に色々な事があったんだ。ぜひ聞いて欲しい。

【invader】ゲーム関連総合雑談スレ18bit

t2

【invader】ゲーム関連総合雑談スレ18bit

719：名無しのインベーター

お前ら何時までコピー商会なんて軍の御用達気取りのゴマすり野郎のヘイトスピーチしてんだ

そろそろ例の奴が始まるぞ

720：名無しのインベーター

>>>719

一番辛辣なのはお前定期

721：名無しのインベーター

あ、確かにそろそろじゃん。テンカスの生配信

722：名無しのインベーター

そーいやそだな

723：電脳オギナ

気付くのが遅い。儂なんぞ一時間前からスタンバイしておるぞう
さあーて、此度も稼がせて貰うかのう

724：エレクトロワイフ

今度は私が儲けさせて貰いますよー

725：名無しのインベーター

賭け狂いジャンキー共おるやんw

726：名無しのインベーター

ワイフちゃん大負けしてのおねだりストリップ劇場期待o(●)w

、
●)o

727：名無しのインベーター

そんなんやってるんかw

728：名無しのインベーター

ああ、そーいやエレクトロワイフって萌え声配信者だったな
賭け狂ってる印象しかなかったわw

729：名無しのインベーター
賭けの種銭を買いで貰う為に必死すぎる。きしよ

730：名無しのインベーター
おいおい。アイツはあれでも軍のメカニックである電腦オギナと同レベルの高給取りだぞ

確か軍の地球観測班でも結構な地位にいるんじゃないか？

731：エレクトロワイフ

>>729

アンチさん、こんにちはー

種銭を買いでもらう為に必死なエレクトロワイフちゃんでーす

ストリップは敗北したら毎回やってるんで月額50魔素のメン限に入ってくれたら見放題ですよー

ちなみに総資産は3万魔素を超えましたー。よろしくねー

732：名無しのインベーター

煽りよるw

733：名無しのインベーター

え、3万魔素？

配信ってそいらに稼げんny？

734：名無しのインベーター

落ち着けw

735：名無しのインベーター

実際、謎だよなあ。何で声と絵にそこまで金を出すんだらう

エレクトロワイフは電子生命体だから抱けもしないのに

736：名無しのインベーター

魔素が余って仕方ないデーモンなら端金なんじゃない？

737：名無しのインベーター

いやいや。むしろデーモンは箱庭を維持する為に借金漬けなのが基本らしいぞ

738：名無しのインベーター

え、俺が聞いた話だと女デーモンを抱くだけでウハウハな左うちわ生活って事だけ？

739：名無しのインベーター

確かデーモンは初期配布された箱庭を売り払えば50万魔素の富豪生活が待ってるんじゃないかなかったか

740：名無しのインベーター

なにそれ。ズルすぎだろ

741：名無しのインベーター

インベーターでもTV出演してるテンカスぐらい人気になりや稼げるさ

742：名無しのインベーター

無理言うなw

743：名無しのインベーター

おっ始まったな

744：名無しのインベーター

「ども。テンタクル星人のカス。テンカスです。今日も賭け狂って行きたいと思います」

745：名無しのインベーター

堂々と嘘を吐くなw

746：名無しのインベーター

俺らに触手なんて生えてねーよw

747：名無しのインベーター

改造手術で頭に触手タイプのミュータント細胞を移植したって設定のインベーターだろ、お前w

お前のせいで、火星はもうテンタクル星だって誤認識が銀河中に広まってんだよw

748：名無しのインベーター

テンカス

「今回のカモ、げふんげふん。参加費1万魔素を支払った馬鹿共、いや、あー、うん。大馬鹿共はコイツらです」

エレクトロワイフ

「どもども。アナタの右手の恋人、二次元美少女エレクトロワイフちゃんです」

電腦オギナ

「ほっほ。毎卓2位の小銭稼ぎこと電腦オギナじゃ」

根暗ボツチ

「このゲームには必勝法がある」

テンカス

「麻雀にそんなのあってたまるか」

749：名無しのインベーター

【悲報】根暗ボツチ、根暗すぎて自己紹介も出来ない

750：名無しのインベーター

知ってた（白目）

751：名無しのインベーター

根暗ボツチ。あれでも優秀な研究者なのに（涙）

752：名無しのインベーター

軍に所属してない野良なのに富豪の戯れの掛け狂いにすら参加できる俺らの希望の星なんだぞお前え……

753：名無しのインベーター

いやまあ、数学者つて昔から変人ばかりだったらしいしさ。ある意味らしいんじゃないかね？

ほらUR天才怪物発明家も言葉が通じないタイプの生物博士つていうじゃん

754：名無しのインベーター

うーん。それはリーダーがアレだからじゃねーのかな

しよつちゆう癩癩起こすし付き合いきれないんだと思うよ

755：名無しのインベーター

馬鹿。お前、見られてるかもしれないのに変な事を書き込むな

2312：名無しのインベーター

根暗ボツチ

「ロン。1万2千」

テンカス

「なん…だと…」

エレクトロワイフ

「まさかあるというの……必勝法が！」

電脳オギナ

「ぐにゃあ」

3910：名無しのインベーター

テンカス

「カン」

エレクトロワイフ

「更にカン、もう一個カンッ！」

電脳オギナ

「ほほう。これは」

根暗ボツチ

「嶺上開花か」

エレクトロワイフ

「おまけにカンッ!!」

テンカス

「はい。流局です」

エレクトロワイフ

「ええ!？」

テンカス

「君ってさあ……バツカだよねえー!!!」

5109：名無しのインベーター

テンカス

「リーチ」

電脳オギナ

「こ、ここぞでリーチじゃと!？」

根暗ボツチ

「ざわ…ざわ…」

エレクトロワイフ

「追っかけリーチ」

テンカス

「なにつー！」

エレクトロロワイフ

「そろそろ混ぜろよ」

5119：名無しのインベーター

テンカス

「ツモ4000オール」

電腦オギナ

「今回はここまでじゃな」

根暗ボツチ

「気付けば3位。不動の2位は伊達じゃないか」

エレクトロロワイフ

「……………とびました」

テンカス

「はい。マイナス2000点なんで、800魔素の追加支払いです。ごちになりまーす」

エレクトロロワイフ

「馬鹿な、あり得ない。こんな事は許されてはならない。何かの間違い。そう、夢。私は今、夢を見てるんだ……………」

テンカス

「ところがどっこい。夢じゃありません！ 現実です！ これが現実……………！」

エレクトロロワイフ

「あつ……………あつ……………あつ。う、うわあ……………!!」

5201：名無しのインベーター

テンカス

「さあ不足分を出して貰いましょう。800魔素。勿論、全額魔素払いでー！」

エレクトロロワイフ

「……………ないでう」

テンカス

「はい？ 今、何て言った？」

エレクトロワイフ

「持っていないです」

テンカス

「いや。いやいやいやいや。持っていないですじゃ通らないだろ。金は命より重い。インベーターの常識よ?」

エレクトロワイフ

「ないものはないです」

テンカス

「えー、これどう思います?」

根暗ボツチ

「それじゃ僕の手持ちの魔石と電子マネーを交換しようか。10000魔素分の電子マネー、10万マネーで取引きに応じるよ」

テンカス

「よし。これで大団円」

エレクトロワイフ

「ま、待つて。今は困るの。この後、配信するからその後で。あ、ボツチ君。10万マネーはちゃんと後で支払うから、今は代わりに8000魔素を肩代わりしてもらっていいかな?」

電脳オギナ

「それは止めておいた方が良いの。10万マネーの収益が手に入るまでノラリクラリと時間稼ぎをされるからのう。いや、その前に軍の給料が振り込まれたばかりのはずじゃが」

エレクトロワイフ

「わ、何で余計な事を言うんですか!」

根暗ボツチ

「は?」

エレクトロワイフ

「うっ。ジョーダンです」

テンカス・根暗ボツチ

「……………」

エレクトロワイフ

「や、やだな。二人とも死んだ魚の目で見ないでくださいよ。あ、そう
だ。出演料。そう、まだ出演料がある！ 生放送の投げ銭があるは
ずっ。そのお金はみんなで協力して作ったもの。それを全部テンカ
スさんの物にするなんて酷い。下さいよ……。私達にも取り分を下
さいよ……！」

根暗ボツチ

「凄いな。人はここまで醜くなれるのか」

テンカス

「いや、お前さあ。軍のお偉いさんだろ？ 高給取りな上に副業の配
信で荒稼ぎしてたんじゃないの？」

エレクトロワイフ

「貯蓄なんて高性能スパコンに全部消えましたよ！ 10万マネーは
使っちゃいけない。サーバー維持費の為に絶対使っちゃいけない
お金なんです!!」

テンカス

「自由に使える有り金は全部ギャンブルで溶かしてんのか。典型的な
ギャンブル中毒だな。ご愁傷様」

電脳オギナ

「やれやれ。お嬢ちゃん。ここは儂が貸そう。10万マネーあれば良
いんじゃない？」

エレクトロワイフ

「オギナ爺……」

根暗ボツチ

「重言してるよ」

テンカス

「え、そこ気になる？」

電脳オギナ

「流石に賭け事で軍の大事な電子戦力を損なう訳にはいかんしろう。
儂も怒られる。次からは気を付けるんじゃないぞ？」

エレクトロワイフ

「はい。この恩は一生忘れません」

7822：エレクトロワイフ

計画通り（ニヤリ）

7823：名無しのインベーター

お前、絶対その10万マナーをギャンブルに注ぎ込むなよ。絶対だぞ!?

7824：名無しのインベーター

これがインベーター軍（戦慄）

第45話 視野狭窄

○ミュータント互助会取締役

オリュンポス帝国へ商談に行つてたラミアが一族を大勢引き連れてきたんだな。

それ大丈夫か？ 確かラミアには子殺しの呪いがあると言つてなかつたか？

○両性ニンフ

うん。その点は僕も警戒してたんだけど、驚いた事にラミアのR個体には女神の呪いは引き継がれてなかつたんだよ。

○ミュータント互助会取締役

マジか。弱体化してるのによく呪いを克服できたな。

いや逆か？ 呪いを克服したから弱体化した？

○両性ニンフ

僕もそう考えてる。神話に登場するラミアはヘラに呪われた子供を浚つて喰らう怪物だからね。

その規範から外れて睡眠の自由を取り戻し食人衝動のなくなったラミアは最早ラミアじゃないつて事なんじゃないかってさ。

○ミュータント互助会取締役

ラミアの場合、呪いを克服しようとする行動そのものが力の衰退を招くわけか。

上手く行かないもんだな。Rの蛇娘として生きていく選択肢もありだと思ふが。

○両性ニンフ

その選択はラミア一族の衰退に繋がるから、あり得ないんじゃないかな。

各集落に生まれたR蛇娘は最低限の子守役を除いて売り払つてみたいだしね。いや、もしかしたらそういう選択を取った集落もあつたかもしれないけど、弱肉強食のデーモン国家で武力を保持しないのは破滅フラグだよ。蛇娘がラミア程の勢力を持ってない時点でさあ

……。

○ミュータント互助会取締役

あーそういや、Rランクなんてデーモン国家じゃ消耗品だったな。でも確かお前の所はまだまだRランクは少なかつただろ。しかも戦闘に向いたRランクは例のゴブリンクらい。そこに15人も纏まった新勢力が来たわけだ。やっぱ眷属にした方が良いんじゃないのか。トラブルになってからじゃ遅い。女神の呪いが無いってだけで信頼するのは不信心だぞ。

○両性ニンフ

うーん。そりゃ急にやって来た部外者を直ぐに信頼するのは危険だつて僕にも分かるんだけどね。

これが普通に購入した奴隷デーモンだったら迷わないんだけど、ラミア一族が贈り物として僕に渡してきた子達だからなあ。ちゃんと教育はされてると思うしラミアの怖さはよく知ってるでしょ。眷属のラミアに監督を任せていたら問題はないと思う。

今後、Rランクは大量に購入するし大量に箱庭で生まれ続けてくるんだ。その度に眷属にするのもコスパが悪いし。野良デーモンと上手く付き合っていく為の練習にはピッタリじゃないかってさ。

○ミュータント互助会取締役

その眷属のラミアがまず不安なんだよな。女神の呪いで発狂する恐れがあるって言うのがな。

○両性ニンフ

たぶん大丈夫。ラミアが一番、食人衝動に襲われるのは自分の家の子供に対してらしいんだ。お腹を痛めて産んだ子だけじゃなく養子として同じ家名を名乗らせるだけでもマズいって。だから、ラミア一族は呪いを克服した蛇娘や一族に仕えてるデーモンに一定の年齢に育つまで育児を任せてタッチしない。どんなに会いたくても近付くのは禁じられてる。そういう感じに集落を回してるっばいね。

○ミュータント互助会取締役

そうやって種を継続させてきてんのか。そうなると始祖から受け継がれた子煩惱って特徴すら呪い染みてんな。

欲しい物ほど手に入らないよう設計されちゃってるといっつか。

○両性ニンフ

子々孫々に渡る呪いってのは最早それそのものが力を持つのかもね。

でも弱体化するとはいえ呪いを解く方法があるなら眷属の娘も解放してあげたいんだよなあ。

代わりに次元転移可能なSRを眷属化しないと駄目だけどさ。いや、今は魔素不足でそれどころじゃないんだった。

○ミュータント互助会取締役

まさかニンフのお前がRデーモンすら眷属に出来ない程、箱庭経営が苦しいのか？

○両性ニンフ

眷属化は君が思ってるより消費が大きいんだよ。

コボルト・ゴブリン・人間は100魔素、スライムは10魔素、トレントは200魔素で眷属化可能で。Rを眷属にするには最低限200魔素が必要っぽいんだよね。人間は眷属化すればNランクの消費でRランクデーモンが入手できる当たり枠。全てのデーモンに対応してる進化デーモンみたいな感じ。

それで調べてみたらR蛇娘を一体眷属にするだけで500魔素は必要だった。全員だと7500魔素も要るんだ。

特に反抗的な娘もいないのに箱庭崩壊の危機かもしれないってこの火急の時にそんな膨大な魔素を浪費できない。

○ミュータント互助会取締役

箱庭崩壊の危機？ 何があつたんだ。

まさか外敵でも現れたのか。それか島流しデーモンに次元座標を運悪く探り当てられちゃったか。

○両性ニンフ

幸いどっちも違う。贅沢な悩みなんだけど、ゴブリンの件で成長してね。

その影響で箱庭の大きさが拡大してるんだよ。最終的に幾ら魔素が必要なのか見当が付かない。

無から生成するよりマシだろうってインベーターのコピー商会から土砂を大量に買い付けようとも思ってたんだけど、担当の女アンドロイドが融通効かなくて。商品ラインナップに載ってる鉱石類を執拗に買わせようとしてくるんだ。参ったよ。

○ミュータント互助会取締役

んん？ 土が欲しいのか？ インベーターから買うって事は魔素を内包した土である必要はない？

○両性ニンフ

うん、そうだよ。

他のニンフなら生成する全ての魔素を依り代作成に奪われるだけだろうけど、箱庭の主である僕だと依り代作成に箱庭の魔素が枯渇するまで吸われる可能性があるんだよね。今は可能な限り魔素を無駄遣い出来ないんだ。

○ミュータント互助会取締役

いや、お前さ。それなら俺から買えよ。地球にだって土くらいはあるからな？

○両性ニンフ

あ。

○両性ニンフ

い、いやでも10km²の面積を埋めるくらいの土砂が必要なんだ。

山を削るレベルの土を買うような現金はまだないって。

○ミュータント互助会取締役

日本で商品として流通してる土を買おうとすればそりゃ足りないだろうが、貧困層への食料支援の対価として土を掘らせりゃ良いんじゃないのか？

ミュータントだろうし体力的な問題はないと思うぞ。

○両性ニンフ

.....。

○ミュータント互助会取締役

それにお前が出世払いで良いよって無償で援助してたミュータン

ト傭兵も貧困国家だろうが権力者に成り上がったんだよな。

山を一個くれと言ったら領いてくれるんじゃないのか。

いや、その前に貧困層を手助けする名目で格安の支援食料の販売を続けてくれているのかと思ってたが、ミュータント傭兵を通せば普通に食料を現金化できるからな？ まさか気付いてない訳じゃないよな？

○両性ニンフ

やめて。恥ずかしくなってきたから、それ以上、言わないで。

○ミュータント互助会取締役

ちなみにお前の話題に出て来てたオークデーモンに話を持ちかければ魔素を内包した土も大量に手に入ると思うぞ。確かコボルトの餌である鉱石と食料を物々交換してるんだよな。土もキロ単位で取引き内容に含めりや良いんだぞ。

ああ、あくまでインベーターから土砂を購入するなら火星のオリュンポス山あたりの土が良いんじゃないか。

ニンフはギリシャ系のデーモンだから何らかの補正があるかもしれないからな。ちなみにギリシャ神話の戦の神アレスは火星の神でもあるから二重に神話的な意味を持たせられるぞ。こいつはお前からの受け売りだから知ってるとは思うが念の為な。

気を付けろよ。お前、視野狭窄に陥ってるぞ。

○両性ニンフ

へんじがないただのしかばねのようだ

第46話 デーモンの食物連鎖

「よしよし。やっぱり無から生成するより土を触媒に使った方が魔素消費は少なくて済むな」

僕の箱庭アールヴヘイムの薄暗い外縁地帯の先、断崖絶壁となつて世界の果てを見て僕はホツと安堵の溜息をこぼした。

これまでは静かであるで時が止まっているかのような場所だったそこは今、ウネウネと蠢く焦げ茶色の大量の触手が四方へと伸び続けているシヨッキングな光景が広がっている。最初に見た時はビツクリして外敵に地中から侵略されてるのかと思つたけど、これが僕の箱庭の成長方法らしい。あの大量の触手は箱庭を支えている木々の根っこなんだ。ずっと見ていると遠くまで伸びた根を追いかけるように土が後から出来ていくのが分かる。

どうやら僕が無から生成できるのは植物に限定されている訳じゃないみたいだね。意識的に生成するのは今の段階じゃ不可能だけどさ。

そこに早速、互助会から取り寄せて貰った土砂を投入して土の生成をキャンセルする。

木を操作して上空に持ち上げさせた僕の手からばらまかれた土は根に纏わり付くと固まって癒着した。不思議と崩れない。

いや、そもそも真つ暗な宇宙空間めいた次元の狭間に土砂を投入したら、そのまま空中に浮遊し続けていたから次元の狭間じゃ重力は働いていないのかもね。つまり惑星のように球体じゃなくても箱庭の土地には重力が働くような何かがあるって事だ。その何かは通常空間では惑星内部の一点に収束するよう引力を働かせていて、次元の狭間だと平べったい平面上に引力を働かせている訳か。不思議。その何かの形状でも違うのかな。

一回、興味本位で貧乏くじミュータント……長いな。名前で呼ぶか。鈴原に調べて貰ったんだけど重力が発生する仕組みは謎だったらしく、僕の仮説があつてるかどうかも分からなかった。地球では1665年にあの有名なニュートンの万有引力の法則が提唱されて、宇

宙の全ての物体には引力が存在するって認証されたんだけど、その引力を発生させている何かの正体は今の今でも判明していないんだ。色んな仮説はあるけどね。インベーターはもう何かの正体を観測したのかな。

ああ、もしかしたら次元の狭間の物理法則なんて実は全く関係なくて、箱庭世界が平面状態なのは神話で世界が平面に表現されているせいかもかもしれない。そういう信仰の名残が未だに影響してるのかも。

地球平面説神話とでも呼ぼうかな。元ネタは近代に入ってから誤解。中世時代じゃ地球は球体ではなく平面だったと教養人が信じていたって誤説から。

確か地球が丸いのは紀元前にはもう証明されていたんじゃないかな。コロンブスが地球は平らだって信じている教養人に邪魔されて航海の障害となったって有名な話は後生で作られた創作なんだ。ガチで宗教が科学者の障害となったのはガリレオ・ガリレイの地動説と天動説の話の方ね。こっちは異端審問で追求されて法廷で争っている。

現代人が中世じゃ学者でさえ地球平面説を信じていた暗黒時代があるって誤解してるのはカトリックに対するプロテスタントの印象操作の影響。

ガリレオ・ガリレイの宗教裁判のように科学と宗教は相容れないって論調に持って行って改革が必要なのだと訴えたんだ。その17世紀に行われたヘイトスピーチが19世紀になって表に出て来て広く信じられるようになった。

地球平面説は古代と、そして近代以降の二重に渡って深い神秘を獲得している。

それこそ神話と呼ばれる程にね。北欧神話、仏教、アブラハム系神話、日本神話、道教と世界中で平面の世界が宗教画に描かれている。そりやまあデーモンの箱庭も平らになるって訳だね。

「とりあえずアイテムボックスに詰め込んだ土砂は箱庭の周囲に全部ばらまいておこうかな。あ、地球エリアの土壌改善に採取して貰った腐葉土は間違えて放り出さないよう別枠にしないとね。うっ、ミミズ

のカードがある。土と一緒に支援食料の対価として買い取った奴。必要だとはいえ、これを箱庭で繁殖させるのかあ。土を豊かにするなら別にスライムでも良いんじゃないや……いや、魔素の薄い地球エリアはスライムも嫌がってあまり進出してないし。スライムは魔素的には良くても栄養的には無意味だ。地球エリアの魔素は区域を区切る為に使用した魔石の地点に偏るよう調整してあるし、地球の植物はそもそも魔素に弱い。土の小精霊による魔法改善以外は土壌には特に何もしてない。やっぱミミズが要るなあ」

やれやれと肩を竦めた僕はウゾウゾと土を取り込んで大きくなっていく箱庭の木の根を見て、世界を支える巨亀と象を描いた古代人の気持ちが良く分かった。

挙動がどう見ても生き物だ。今にもいあいあと喋り始めそうで何か怖い。

「あ、あれは僕自身だし平気だって。今はまだ本能で動いてて操る事は出来ないけど、そのうち意識して操れる、はず」

帰ろう。人間だって勝手に動いてる内臓の映像を見せられたらグロイと思うじゃん。そういうのだって。

「お帰りなさいませ主様。その様子ですと試案は上手く行ったみたいですね」

「お、お帰りなさいませ」

「うん。上手く土を取り込んで成長していつてる。普通の土を使うだけでも魔素の節約になりそうだね」

次元転移で拠点のログハウスに数秒で帰還した僕はアウルムと眷属にしたリーダー格の蛇娘に出迎えられた。二人とも僕が地球から取り寄せたメイド服を着ている。勿論、ダークエルフ3人娘にも仕事着として買ってる。アミールのは執事服にした。そっちの方が格好良くてエロ可愛いからね。

うん。バナラビーンズの販売で地球のお金に余裕が出来たからさ。こういうちよつとした無駄遣いも出来るようになったんだ。ま、なんかちゃってメイド服だし一着3千円しかないんだけど。二人とも金

髪碧眼の西洋美人だから格式高い雰囲気醸し出されているね。

あ、蛇娘リーダーは下半身の蛇体が黄土色の鱗で覆われてたから英語で黄土色を意味するオーカって名にした。他の蛇娘は眷属にしないから名付けてない。集落での名をそのまま使ってるみたいだけど僕はまだ知らないな。まだ気軽に世間話を出来る程には仲良くない。もう全員、箱庭人口の構成員に数えられているから神秘を捧げてくれてるんだけどね。良くも悪くもアウルムの指導が行き届いているし、何やら畏敬の感情を持たれているっぽい。

色々僕に関する話は皆から聞いているみたいんだけど、どうも地球にいる魔法少女と商談をしているのが決め手だったらしいね。

あの雲上人のURと親しげに、しかも人身売買なんて重大な隠し事をしながら上手く付き合ってる様子が彼女達の長であるSSRを彷彿させるらしいんだ。SR程度の力しか持たない僕の事を文字通り神様のように敬ってくれてる。

ダークエルフの娘達のように敬いながらも何処か友達のような気安さもある関係構築は残念ながら蛇娘とは築けそうにない。

だから、どつちかというプロのメイドさんに無理難題を吹っ掛ける我儘お嬢様的な感じで行こうと思ってる。うん。これはこれで素晴らしい奴だ。もう開き直ってセクハラしてやろう。そういうのが大丈夫な娘達か様子を見ながらね。まだまだお互い距離を測ってる感がある。

「肥満オークさんの所から買った魔素内包土はどんな感じだった？」

「ナフィーサが地球から購入されたガーデニング用の園芸用土と混ぜ合わせています。苗木トレントの騒ぎようから見ると結構な影響がありそうですね」

「ふーん。土に関しては木に特化した僕の箱庭より普通の山岳地帯の箱庭産の方が出来が良いのかな。木が土から内包魔素の更に特定の成分を吸い切っちゃってる訳だ。一属性に偏りきるのも良くないのかもね」

魔素の節約用として肥満オークさんから買い取った魔素内包土を軽い思い付きでトレントに与えてみるよう指示したんだけど、何か意

外と意味がありそう。

森は土属性も兼任してるイメージだったけど、ニンフには山精もいるからなあ。そこは別物と捉えた方が良さげだね。

ああ、今までインベーターのコピー商会から買った肥料や用土も地球から買うようになった。ミュータント傭兵に問い合わせたら普通に食料を現金化する許可を貰えたから今は現金より魔素の方が価値が上がったんだ。うん。別にコピー商会に隔意がある訳じゃないよ。単にそっちの方が商売的に旨味があるってだけ。感情的に判断するとミュータント商会もコピー商会も僕としてはどっこいどっこいだし。

「アミールとアルマの強化訓練の方はどう？ 肥満オークさんのニンシシには勝てた？」

「そうですね。二人とも対等な良い勝負をしています」

「お、頑張ってるんだ」

「はい。あのニンシシ。相当な個体ですね。まさか殺さないよう加減しているとはいえ小精霊を操るRデーモンと対等の勝負をするとは。将来性があります」

「そっちの方を褒めるんだ」

肥満オークさんの所から買い取ったニンシシはリリースして戦鬪力の強化を希望したアミールとアルマの訓練相手になって貰っている。

何かもう立ってるだけで存在感のある迫力のあるニンシシだった。身体に幾つも走ってる傷跡を誇らしげに晒して蹄で地面を踏みならして突進してくる様は決して大きくない標準的な大きさにも関わらず逃げたくなる異様な雰囲気がある。様子を見てたウルフ達が頻りに遠吠えをあげていた。

ああ、そーいやウルフ達の餌も用意してあげなきゃな。食用肉を買って餌付けするよう与えるんじゃない、生きた草食動物を箱庭に放って狩りをさせた方が良さそうだから小動物を大量に買って繁殖させないと。普通の飼いだのようにはペット扱いしてはいけない。その対応では誇り高い獵犬としての歴史を積み重ねるウルフデーモン

の経歴に傷を付ける。彼らは箱庭碑文にも登場する偉大なデーモンなんだ。対応を間違えないよう注意しないと。主としての品格に関わる。

それを実行するには箱庭内に完全な食物連鎖を築かないといけない。まだ地球の野生動物を箱庭に住まわせられるのは地球エリアだけだからNデーモンの小動物を揃える必要がある。いや、地球の動植物を眷属化すれば……。うーん。リンゴの木すら魔素で腐らせた今の僕では無理かな。地球の長年の支配者であった人間ほどの魂の格は他の動植物は持ってないだろうし無駄死にさせるだけか。Nデーモンなら大して高くないし買った方が良い。

で、ウルフの餌にする小動物を全てデーモンで賄おうとすると維持魔素の問題にぶつかる訳だ。

今までは殆どが精霊種だったから気にしなかったけど。食物連鎖を構築しようとするなら維持魔素と出産魔素はちゃんと考えないといけない。

参考に地球での食物連鎖の仕組みを思い出そうか。デーモンにも通じる部分があるかもしれないし。

まず、地球での食物連鎖の底辺は植物……じゃない。植物は生産者という第二階層の存在なんだ。

地球では食物連鎖の底辺は分解者。土壌動物だね。主に微生物。他にさつき見てたミミズやダンゴムシなんか。死体や排泄物を分解して栄養に還元する役目。ミミズやダンゴムシは落ち葉、枯死した葉を食べて分解してって訳。

その栄養を受け取って食物連鎖の上位者に食べられるのが植物。生産者。

生産者である植物を食べる昆虫や昆虫を食べる小動物が第一次消費者。植食性動物。

その植食性動物を食べる肉食性動物が高次消費者。生態系の頂点だ。

生態系ピラミッドの図表には載ってないけど、更にその上に人間が来る感じかな。生態系の本場のトップ。ま、昨今はそれも怪しいんだ。

けど。

よし。これをデーモンに当てはめよう。まず底辺は僕だ。

いや冗談じゃなく。魔素を無から発生させるニンフは分解者より更に下層にいる。これは間違いない。

他にも地母神や豊穰神が同じ底辺仲間だね。創造者とも呼ぼうか。

この創造者の魔素を受け取って色々な物が生まれる訳だけど、この時点で地球の食物連鎖とは食い違う。創造できる物が幅広すぎる。唯一神なんて世界そのものをまず生み出すからね。創造者さえいればオールオツケだ。食物連鎖すら構築する必要なんてない。

まあ、仮に一つ上の階層を儲けるなら分解者だね。物質を魔素に還元する者。

死骸や排泄物を取り込んで死んだら土中の魔素となるスライムは分解者で間違いない。このスライムの仲間は、そうだな。破壊神あたりかな。世界を破壊して魔素へと還元する役目を持つてる。凄い奴が仲間だなスライム。

この上に魔素を吸収して食べられる役目の生産者がいる訳だ。あ、まんま精霊種か。

土中の内包魔素を吸収して誰でも利用可能な魔素へと変換して空中に放出するトレントだけじゃなく、ゴブリンやコボルトも身体の維持や出産による消費魔素を最低限にしている代わり戦闘力が低い。まるで誰かに食べられる為に存在しているかのようだ。

その弱い精霊種を食べるのが魔獣種かな。維持と出産に魔素消費が多い代わりに戦闘力が高い種。消費者な訳だね。

この地位にウルフやイノシシ、動物系のデーモンがいるって。その次が亜人種かな。高度な文明を作って魔獣種を狩る亜人種は高次消費者の地位に相応しい。

で、そうやって育まれた都市で格上のデーモンを信仰する事で亜人種は神秘を上位者に捧げている。

うん。この地位にいるのが生態系の本当のトップ。神々な訳だ。僕も当てはまるね。トップは二重に役目を担ってるのかな。

そう考えるとニンフが弱いのは仕方ない訳だ。この食物連鎖の底辺が上より強い力を持つようになったら消費魔素を理由に力を抑える必要性がないもの。幾らでも魔素を使いたい放題の無敵のデーモンじゃん。

うん。アブラハム系のデーモン国家がなくて良かった。この仕組みで唯一神はマズい。本当に最強な気がして来た。

でも天使や悪魔は実在してるんだよな。近隣にないだけでアブラハム系のデーモン国家はある？ どうなんだろう。

ああ、いや。思考が逸れた。今はウルフの為に箱庭に生態系を築こうって話だった。

分解者や生産者はもう大丈夫だから、必要なのは第一次消費者だね。昆虫や昆虫を食べる小動物。その中でも精霊種が必要。

どんなデーモンを買えば良いのかハッキリした。Nランクの安い奴を見付け次第、箱庭に解き放とう。生態系構築の時だ。

第47話 ショップ購入

○虫系デーモンhg4ya2-8ftさん

・N小蜘蛛30匹セット 300魔素

小型犬ほどの大きさの可愛らしい蜘蛛型デーモンです。

網を張って獲物を待ち構えるタイプではなく徘徊して自ら襲い掛かります。

・N兵隊蟻20匹セット 400魔素

人と同じくらいの大きさの二足歩行の直立した凛々しい蟻型デーモンです。

命令には忠実で指導次第では戦術や武術すら理解する賢く武闘派な子達になります。

・N働き蜂30匹セット 300魔素

人の頭ほどの大きさの働き者な蜂型デーモンです。

周囲に花畑を用意すれば美味しい蜂蜜を作ってくれます。

ですが、他から仕入れたN女王蜂を眷属にして養蜂の規模を大きくする事はお勧めしません。

採取に行く度に一齐に襲い掛かってきます。たとえ一部の蜂を眷属にした所で状況は変わりません。次に採取に行った時には人員が入れ替わっていて再び襲い掛かってきます。安易な気持ちで養蜂に手を出さないのが賢明です。手を出すならRクイーンホーネットかR蜂娘を入手してからにしましょう。

※基本的に動物タイプより繁殖スピードが速いので気を付けてくださいね。

返品は受け付けておりません。たとえ箱庭が虫デーモンオンリーになったとしても当方は責任を取りかねますのでご了承ください。

「う、うーん。求めていた物と何か違う……」

虫デーモンを専門に扱っている希少なPLを発見したので、彼女のショップを覗いてみたんだけど、思ったよりNランクでも虫デーモン

が強そうで僕の当初の想定通りには行かなそうだった。

まあ、そうだよ。小動物に虫が捕食されるのは絶対的な大きさ、戦力の差が故なんだ。弱肉強食のデーモン社会で虫デーモンが大人しく食われるかというとなんな訳がないんだよ。それで食物連鎖の下層に行くほど数は多いんだよね。上層の肉食動物よりも圧倒的に繁殖スピードが高くなければ生き残れない訳だし。その性質が少しでも残ったまま肉食動物を逆に食い殺すような獰猛さと力が備わったら……まあ、そうだね。虫デーモンに箱庭を乗っ取られてもおかしくはないか。

彼女のシヨップを見付けて良かった。

何の考えもなしにNランクの虫デーモンをリリースして放置していたら後悔していたかも。売り上げが落ちるだろうに誠実に注意書きを残してくれたているおかげで危機を事前に避けられたんだ。虫デーモンを箱庭に導入するなら餌としてじゃなく同じ同胞を招くつもりで上位のRランクに管理させて、他種の数に十分揃っている状態じゃないと駄目なんだな。勉強になった。

「虫デーモンは生態系が整っていない今は逆に導入しちゃいけないのか。地球の知識を参照するのは良いけど、鵜呑みにしてしまうのは駄目だね。何て罨だ」

でも、地球の食物連鎖の生態系は何か箱庭に取り入れたんだよな。頑張ったウルフへのご褒美ってだけじゃなく、彼らを繁殖させて何千匹と増やしていくつもりなら維持魔素が膨大な事になっちゃうからね。ウルフは精霊種と魔獣種のハイブリッドだから純粋な精霊種である他のデーモンよりも大食らいなんだ。

ウルフより更に維持魔素が多いNイノシシの場合は雑食だから、そこらに生えてるキノコを食べれば地面に含まれた内包魔素を間接的に取り込めるから問題ないんだけどさ。肉食のウルフの場合、口に出る餌がないから空中に漂ってる利用価値の高い魔石化可能な魔素で養う事になってしまう。それはお互いにベストな状態じゃない。

「あ、イノシシを経由してウルフに魔素を補給する事なら可能なのか。戦力的に無理だって点に目をつぶれば理論的には問題ないはず」

魔獣種と精霊種の立場を逆転させても食物連鎖は成り立つのか。

じゃあ、僕の箱庭の場合、虫や小動物である事や精霊種である事に拘らなくても良いんだな。

「そう本当に必要なのは草食動物なんだ。弱くて繁殖力が高い奴を何種類か買えば……それで良いよね？　もう穴はないよね？」

うーん。閉じられた箱庭ってちよつとした問題が大きくなっちゃうから油断できないなあ。

逆に考えてみよう。食物連鎖を整えると何か問題はあるのか。

養えるデーモンが増えるから箱庭の戦力は上がるね。野良デーモンも増えるから反乱の可能性も上がるけど。ああ、箱庭内で食事の問題を完全解決しちゃうと地母神や豊穰神は神秘を得づらくなるかもしれないな。普通のデーモン国家はどうしてるんだっけ。そう、確か魔術で空中の魔素に細工をして容易には魔素の補給を出来なくした上で魔石での貨幣経済を導入してるんだった。

「ん？　地母神の面が強いニンフが神秘を得づらくなって野良デーモンが増えて反乱の可能性が上がってしまう？」

これってもしかして、ニンフが下克上されて奴隷階級に甘んじている状況を作り出した根本的な原因なんじゃ。

僕が最初、アウルムをリリースせず長らく放置していたのは信仰を高ランクデーモンに横取りされての下克上を恐れたからだ。もし、この因果が逆だったのなら？　高ランクデーモンが信仰を獲得したのではなく、ニンフが信仰されなくなった結果、箱庭内にいた野良デーモンが台頭したのだと仮定すると。

「食物連鎖を整え終わった時が創造者の役目の終わり。次世代の神が台頭して創造者階級のデーモンは単なる舞台装置化する」

そういう事なんじゃないだろうか。だから地母神であるガイアが曲がりなりにも敬われ、恐れられているオリュンポス帝国では食料の価値が非常に高い。そういう状態にわざと持って行った訳だ。

他のデーモン国家の場合、トップはだいたい武闘派の色を帯びている。ああケルト神話勢力なんて分かり易いね。続々と現れる侵略者に対抗する為、神々が一丸となって抗い強き者が上に立つ構造になっ

ている。弱ければ駆逐され、新たな神族が限られた土地で繁栄していく訳だ。

ガイアに誘導されて指導者となったゼウスとは話がまるで違う。ギリシヤ神話ではガイアこそがキングメーカーなんだ。彼女の意向こそが権威の確立に大きく影響していた。

「地母神の影響力が強いデーモン国家の割に同じ創造者階級であるニンフを奴隷として扱き使ってるけど。これも同類に信仰のリソースを渡さない為だって考えると腑に落ちる」

他のデーモン国家とオリュンポス帝国じゃ何が違うんだ。どうしてそんな差異が生まれた？

妖魔が武力で世界を支配した東勝神州。世界崩壊から建て直して最中の北欧神話勢力、侵略者との飽くなき戦いを続けるケルト神話勢力、内乱中のエジプト神話勢力、妖魔が国家単位で不足しているアステカ帝国。そして歪な秩序で国家を運営しているオリュンポス帝国。

そう。アステカを除いた他の神話体系では食物連鎖が既に整っている段階から主神による政権は始まっている。変わった太陽偏重の信仰を作り上げたアステカ神話とギリシヤ神話のみ先に主神が存在している、後から食物連鎖が整えられていった訳だ。

「あ、なる程。そうか。先に文明を。自分を敬う高ランクデーモンによる支配体制を盤石にして、その後食物連鎖を整えているのか」

食物連鎖があつて初めて文明を構築できる人間の常識から抜け出せていなかつたな。魔素で生存可能なデーモンは食物連鎖が破綻しても文明を構築できるんだ。むしろ上位者が存在しないと成り立たない状況は神秘獲得を考えると都合が良い。食物連鎖を整えるのは下層階級の住人を増やして神秘をより多く獲得する為。信仰ありきの話なんだ。

それは唯一神の支配するアブラハム系神話でも同じ。神は天使の後に人間を作っている。神の友という名を与えられた高位の天使ラゲルに人間と他の天使を監視させ、信仰が途絶えた終末にはラツパを吹き鳴らし地上に過激な天罰を与えるよう指示しておく念の入れ

ようだ。

「つまり、僕が本当に優先すべきなのは……箱庭の食物連鎖を整える事ではなく外貨を稼ぐ為の事業投資って訳か。一周して最初の地点に戻ってきちやっとな」

でもトレントは高い。もうちよつとショップを見回ってみるか。

「メエエ」

「わ、可愛い。もこもこしてる。これが羊？」

「角があつて羊の割には体毛が少ない。アルマ、恐らくこの動物は山羊だ」

ショップから購入したデーモンを見て嬉々としてはしやぐアルマにアミールが解説をしている。

そう、僕が買ったのはNランクデーモンの山羊だ。草食動物であり乳製品と毛皮の入手が期待できる家畜タイプのデーモン。10頭で300魔素とお安い値段で入手できた。

最下層だけど山羊デーモンは悪魔の一種でもあり、長生きして進化をすれば高等な魔術を行使する別文明圏のデーモンを入手可能だ。おまけにウルフ達に牧羊犬としての仕事を頼む事でペットに餌を与えるのではなく仕事の報酬として食肉を支給する事も可能。うん。新たな事業として牧場経営を始めれば増えた人手を有効活用できるし一石三鳥だね。

こうやって仕事を創出してジャンジャン人手を増やしていくのが正解っぽいな。

今は経済圏構築の時だったか。

【electro—wafu】罰ゲーム恒例のやつ
です♡【大・敗・北】

【electro—wafu】罰ゲーム恒例のやつです♡【大・敗・北】

○エレクトロワイフ

皆、聞こえる？ エレちゃんの声。聞こえてたら反応して欲しいな。

【聞こえてるよー】【ちょうど良い感じ】

【囁き声たすかる】【優しい声音で眠くなりそう】

【お賃金が欲しい時にだけ出す媚びた声、好きだぞ☆】

○エレクトロワイフ

そう。これが良いんだね。ふふっ。

【ああ〜心がびよんびよんするんじやあ〜】

【ASMRは良い文明】

【電脳マイクに吐息を吹き掛けるのは良いけど、丸いボールに耳だけ生やしてるの相変わらずカオスで草】

【アレが俺らの本当の姿なんだぞ】

【一回、似た経験してんだから洒落にならないの止めろw】

○エレクトロワイフ

それじゃあ恥ずかしいけど、お洋服ぬぎぬぎしちやおうかな。んっしょ。

【エッツツ】【1000マナー】

【もう無言赤スパ来たw】

【その一万円相当のお金、谷間に挟みたい】

【要望を出すならスパチャでコメントしな（銭ゲバ並感）】

○エレクトロワイフ

わ、わ。キャ、転んじやった。

【わざとらしい3点】【あざとい】

【パンツ見せる為に転ぶのはもう古典レベルだからw】

【知らんのか。名作はどんな時代にも通用する事を】

○エレクトロワイフ

いったーい。胸が邪魔で足下が見えなかったからあ。

【貧乳に喧嘩売るスタイルで草】

【マンさんが発狂しちゃうw】

【草】【性根が隠しきれないぞw】

【メン限に加入してまで難癖つけるような奴は最早ファンなのでは？】

【500マネー】胸で悩むその貴女。貴女にはこの巨乳にくるを特別価格で提供しましょう。詐欺ではありません。我々には容易い事なのです。そうインベーターならね】

「ガチのエロ生配信主っていうより、バラエティーのお色気アイドル的な人だね」

パリパリと地球から取り寄せた煎餅を嚙りながら僕はそうエレクトロワイフさんへの感想を言った。

今日はインベーター陣営の有名人であるエレクトロワイフさんが賭け狂いで敗北した罰ゲームのストリップ配信を行う日だ。いや、賭け麻雀の主催者は負けたらストリップをしろなんて一言も言っていないから、この罰ゲームは彼女の一存で開催されてる単なる集金目当てのエロ配信に過ぎないんだけど。何度も繰り返すうちに恒例化しちゃったから賭け狂いが罰ゲームとして強要してると誤解してる人もいるらしい。そうテンカスさんが愚痴っていた。

うーん。もしかしてインベーターの研究をする為に魔法少女陣営もメン限に加入してて一緒に見てるのかもと考えると凄いシニールな絵面だよな。

僕も彼女のファンだからメン限に加入したっていうより、ちよつとした仕事を頼みたくって加入したしな。無いとは言い切れない。

月額50魔素。月に5万円の出費と考えると高いけど、まあ許容範囲かな。コピー商会を通さずインベーター軍のお偉いさんと伝手を得られるって貴重な場だ。

「問題はどうかやって連絡を取るかだね。いきなりメールを送って相手して貰えるかな？ コメントでも送って認知して貰うとか。初見じゃ無理筋な気がするけど、彼女の性格を考えたらいける気もする。この送金システムは魔素にも対応してるから……」

○エレクトロワイフ

ほら、もうちよつとでお胸が見えちやいますよー。

【ゴクリ】【はよ（ノシ・ω・）ノシ】

【10魔素】初見です。魔法少女が検閲してる中でストリップショーをやる度胸、凄いですね。尊敬します】

【草】【草】【草】

【この配信は魔法少女に監視されています】

【ΩΩΩな、なんだってー！】

○エレクトロワイフ

ブフツ。にやにを根拠にそんなにやことを。

【凄いい初見が来たw】【草】

【動揺が隠しきれてないぞwww】

【10魔素】自分は魔法少女の知り合いがいるのですが、賭け狂いの話題を出したら通じましたので。エレクトロワイフさんは軍の高官ですし見てると思いますよ？】

【草】【マジそうで草】

【いえーい。魔法少女の人みってるー？w】

【魔法少女はエロ配信すら仕事で見なきゃなんないのか（戦慄）】

○エレクトロワイフ

ま、まっさかー。そりゃ賭け狂いはインベーターTVの番組にすら取り上げられた有名な企画ですから見ても変じゃないでしょうけど。

こんな場末のエロ配信までわざわざ見に来る訳がないじゃないですかー。

【自分の配信を場末ってw】

【このストリップも賭け狂い企画の一部だと思われてる可能性が微レ

存

「良かったな。エレクトロワイフ。お前の裸は地球の議員にすら見られてるのかもしれないぞ（震え声）」

「よし、存在感は十分出せたな。念の為にもう一回スパチャしておこうか」

「10魔素」ああ、そうだ。魔法少女とは全然関係ないんですけど、エレクトロワイフさんに仕事の依頼をしたくって。賭け狂いの借金1000魔素、報酬として全額支払っても良いです。魔法少女とは全然関係ない健全なお仕事なので安心してください^^」

【草】【草】

【胡散臭すぎだろw】

【こいつ絶対、魔法少女陣営のPLだわw】

【エレクトロワイフ、魔法少女にこまされるってマ?】

○エレクトロワイフ

せん…まそ、だと…??

【あつ（察し）】【やめときなー】

【おい、誰か軍に通報しろよ】

【エレクトロワイフがその軍人なんだよなあ】

○エレクトロワイフ

んんっ。サービスにお好きなポーズを指定して良いですよ?

エレちゃんリクエストを何でも聞いちゃいます♡

【ん? 今何でもするって言ったよね?】

【(言っ)ないです】

【オイオイオイ】【死ぬわアイツ】

【じゃあ女豹のポーズで】

「5000魔素」ほう女豹のポーズですか。大したものですね。女性を四つん這いにして地面に這いつくばらせる事で嗜虐心を満たし、上体を起こして胸を強調する仕事をさせる事で色気を醸しだし、片手を頭の横で猫の手を横させる事で媚びた印象を感じさせる。それ単

体ならもはや定番と言っても良いグラビアポーズですが、男に媚びる典型的なぶりっ子タイプと見せかけてエレクトロワイフさんはギャングル中毒の金に意地汚いリアリストタイプ。内心、屈辱を感じている事は明白。やりますねえ」

【草】

【この配信、リスナー濃すぎだろw】

第48話 山の所有（物理）

○エレクトロワイフ

届きました？

火星オリュンポス山の土。

○両性ニンフ

うん、届いたよ。ありがとうね。

○エレクトロワイフ

いや大した事じゃ……本当に大した事ないじゃないですか！

これって単に万物転写の材料に使う土を産地明記して納入するよう土木AIに言つて、入手した数十トン単位の土をカード化後メール添付して送るインベーターなら誰でも出来る簡単な仕事ですよ！

スパイに勧誘されてるのかとか離間仕事を仕掛けられてるのかとか、魔法少女の思惑を考えてドキドキしてた私の気持ちを返してくださいよー！

○両性ニンフ

魔法少女とは関係ない健全な仕事だってちゃんと言ったよね？

○エレクトロワイフ

言つてましたけど、言つてましたけどお……。

その上、報酬1000魔素なんて誇大広告の大嘘でしたしい。

貰った報酬は100魔素ですよおー？

○両性ニンフ

え、そりゃ数十トン程度の土なんか高値で捌ける訳ないでしょ。

○エレクトロワイフ

ほほう^^

○両性ニンフ

いや、だからって嘘を吐いた訳でもないんだよ？

少なくとも10km²の面積を埋め立てるだけの土砂が必要なんだ。
だ。

オリュンポス山の土が単なる普通の土だったとしても1000魔

素分の土砂を買い取るのは保障するよ。

○エレクトロワイフ

あの、掘り出すだけならまだしも、カード化は1トンが限界なんで非常に面倒くさい作業なんですが……。

○両性ニンフ

本業の合間にやれる副業と考えてよ。

魔素払いで給料が出るバイトってそっちじゃ少ないんでしょ？

○エレクトロワイフ

ぐふっ。借金さえなければ。可哀想な私。

○両性ニンフ

いや、カード化して送付する作業なんて一時間も掛からないでしよ。

ちよつとした軽作業でそんな悲壮感をだされても（汗）

あれから何とかエレクトロワイフさんとの商談が纏まり宇宙の土砂を低価格で買えるようになった。宇宙の土に何らかの意味があるのか、これから調べないといけないね。それ次第で箱庭を構成する土砂を何処から本格的に調達するのか決めようと思う。

まあ、貧困層ミュータントは継続的な仕事として雇い続けても良いけど。次元の狭間じゃ普通の土すら貴重な物だしさ。

現金化しようがない品物を取り扱う事になったミュータント互助会は本格的に資金難になりそうだったから、僕の傘下組織の社員として正式に給料を出す事にした。バナラビーンズという銀鉱山を手に入れた今なら可能だ。サルマ商会地球支部の発足だね。シヨップに出品してる地球産NO魔素フルーツも値下げしたし、本格的に僕の名を表に出して貧困層のボランティア活動をやって貰おうと思う。これで神秘獲得に多少は弾みが付くはず。

ミュータント・デーモン・インベーター・魔法少女それぞれと個人的にパイプを繋げたし多少は派手に動いても良い頃合いだ。

少なくともデーモンPLのヘイトを買って、掲示板に晒されてからの不買運動で困窮するような状態は脱したはず。デーモン国家との

取引きもあるし最悪ショップ経由で魔素が入手できなくなっても構わない。

そうだ。この繋がりを利用して何か出来ないだろうか。たとえば、魔素食品を大規模コピーしてデーモン国家に売り飛ばすとかさ。

魔法少女のクローン肉を食用としてコピーしてたし出来なくもないはずだ。うん？ いや、それだとインベーターが魔素不足に陥らないよな。僕を通さなくたって同じ事が可能だし。魔素を多量に含んだ物品はコピーするのも魔素が必須とかそんな感じだろうか。

情報が足りないな。

インベーターの超科学にはデーモンの魔術とはまた違った可能性を感じるんだけど。

「たとえばAI技術とかさ。高度に発展したAIは人と変わらないって言うけど、AIに崇められたら神秘は得られるだろうか。気になるなあ」

銀河帝国の企業が売買してる商品はコピー商会も取り扱ってないから簡単には入手できないんだけど、軍でも上の立場であるエレクトロワイフさんと伝手が出来たんだ。1体くらいは購入してみたい。人工知能の高度な知性を保持した眷属に出来るのか試してみたい。

AIは魔素払いでもクツソ高いみたいだけどさ。少なくとも数千魔素は要求されるらしい。うーん、インベーターPLは宙族だからって足下を見られてるのかな。いやでも産業ロボットの購入価格だって考えたら数百万円の値段は妥当な所なんだよね。むしろ施工費なんかがない分、良心的な価格設定なのかもしれない。

高性能クローンも同じような値段設定らしいんだけど、SR魔法少女クローンの値段って幾らだ？

まさか数百万円もする訳じゃないよね。もしその値段ならUR日本財閥総帥って一食毎に数百万円のフルコースを食べてる事になるんだけど。あり得なくない？

いや、保持する資産的には不可能じゃないな。日本トップランクの資産家なら兆を超える財産を手に行っているはずだ。自己強化の為に投資だって考えたら十分あり得る話だ。クローン製薬が魔法少女を

敵に回して今も生き残ってるはずだよ。桁外れの資金はもうそれだけで力だ。魔法少女でも場合によっては懐柔できるのはこの前の件で分かったしね。

「……………」僕も、彼らと似たような立場なんだよな。まだ転移したばかりだから資産的には大した事ないように思えるけど。ニンフは、いや僕は一日280魔素の不労所得があるんだから、何もしなくても一月も経てばAIを買う為の資金は貯まる。箱庭運営の資金繰りによく苦しんでるけどさ。それは事業投資のお金を工面する長期計画の際に必要な額を用意しなきゃって慌てるだけで別に借金とかで首が回らない訳じゃない。

赤字が即、箱庭崩壊に繋がるから気分的には自営業の自転車操業なんだけど。僕も資産家の一人のはずなんだ。いや、まだ見ぬ創造者階級のデーモンPLは全員がそのはず。資金的な余裕はある。

今後、困窮したミュータントPLのパトロンとして地球に影響を及ぼそうとするデーモンPLも増えるのかもね。

僕がミュータント傭兵に色々と便宜を図ったみたいにさ。

「地球情勢は今後、更に混沌としていくのかも。アドバンテージがある内に何かやっておく?」

うーんと悩んだ僕はちよつとした思い付きをミュータント傭兵にメールを送って提案した。

失敗しても土不足の解決は最低でも出来るんだ。挑戦する価値はある。

「……………ミュータント傭兵に断られたらどうしようか。今までの支援にそこまでの価値があったかな」

もし断られたら結構な精神ダメージなんだけど。

信じてるぞ、鈴原。お前が言ったんだからな。責任取れよ。

ミュータント傭兵なら山を一個くらいくれるって。

【デーモン専用】箱庭関連総合スレ#23

【デーモン専用】箱庭関連総合スレ#23

4386：名無しのデーモン

ワイ、子供部屋おじさん。ゲーム内でも引き籠もる

4387：名無しのデーモン

やめろw

4388：名無しのデーモン

全方位に被弾するから、やめいw

4389：名無しのデーモン

自活できてるんなら別に問題はないから（震え声

4390：名無しのデーモン

むしろ引き籠もれるのめっちゃ羨ましいんやが

箱庭の維持魔素はどうしてるんや？

4391：名無しのデーモン

>>>4390

最初の種族選択でお地蔵さんを選んだら魔素が自然と湧き出す設定だった

4392：名無しのデーモン

エロゲのキャラクリエイトの種族選択で地蔵を選んだのか（困惑）

4393：名無しのデーモン

いや、エロゲにお地蔵さんを登場させる運営の方が問題なのでは

4394：名無しのデーモン

あの運営に人間の感性を期待する方が間違ってるからね仕方ないね

4395：名無しのデーモン

でも魔素が湧き出すのは何でだろ

地蔵菩薩にそんな逸話ある？

4396：名無しのデーモン

西遊記じゃ孫悟空の悪行を天界にチクってるな

4397：名無しのデーモン

>>4396

マ? もつと慈悲深いイメージだったんだけど

4398:名無しのデーモン

ゴーレムは大地の化身だと解釈すればワンチャン

4399:名無しのデーモン

地藏菩薩はサンスクリット語でクシテイガルバ。クシテイは大地。

ガルバは子宮

大地が全ての命を育むように無限の慈悲の心で衆生を救うって設定があるぞ

4400:名無しのデーモン

無限の慈悲(猿は除く)

4401:名無しのデーモン

地藏菩薩の起源はインド神話のバラモン教に登場する地母神プリテイヴィー

あの有名な神々の王インドラの母親だ

仏教でインドラは帝釈天。それで帝釈天は古代中国の最高神である天帝に習合されてるからプリテイヴィーは最高神の母親になるな

4402:名無しのデーモン

へーそうなんだ

4403:名無しのデーモン

ワイは実は女神だった……?

4404:名無しのデーモン

>>4403

おら、箱庭に引き籠もってないで、サツサと衆生を救いに行くんだよ役目でしょ

4405:名無しのデーモン

ちなみに女神プリテイヴィーは産んだインドラを捨ててる

4406:名無しのデーモン

無限の慈悲(○)

4407:名無しのデーモン

草

4408：名無しのデーモン

ああ、育児放棄の女神が元ネタならエロゲに地蔵が登場しても違和感ねえな

4409：名無しのデーモン

風評被害が凄いw

4410：名無しのデーモン

起訴も辞さない

5611：鍛冶職人一本だったら

うーん。やっぱ今の神秘値と鍛冶師スキルじゃ自力でのSR武器生産は難しいな

以前成功した作品は歴史バフがあったからでFA

5612：怨霊武者

おお、地球の歴史だろうと逸話の積み重ねには意味があったんですね！

5613：和風スケルトン

日本刀は最強装備。間違いない

5614：名無しのデーモン

なるほど。日本刀の中でも古刀は現代技術でも再現不可能とされてるからな

それが逆に神秘を増す効果があったのかも

5615：名無しのデーモン

これ妖刀村正とか天叢雲剣とかをデーモン職人が魔素コーティングしたら、どうなるんや？

5616：名無しのデーモン

(。D。) ガタッ

／
／
L
???

5617：和風スケルトン

座つてろ——古刀は全部、俺のもんだε||ε||ε|| (?)

5618：鍛冶職人一本だったら

あー、止めはしないが

俺には加工無理だから別の奴に持って行ってくれ

5619：畜生エルフ

どうでも良いが炭として使用した木材代金をさっさと払え

魔素じゃなく日本円だな

5620：名無しのデーモン

日本円ならミュータント商會が魔素と交換してくれるぞ？

5621：畜生エルフ

話にならん。手数料が高い。あの金の亡者共め

5622：アペフチカムイ

ヒヒヒ。刀劍の材料や炭の品質には拘るが火そのものには注意を払わない当たり、まだまだ人間の常識に囚われてるねえ

どうだい一本だったら。アタシんところから火を購入してみないかい

？

仮にも神の火。制作物の出来が違うはずさね

5623：働きのドモヴォーハ

だったら特別な火を扱う為に特別な炉が必要ですよね！

家妖精ブラウニーの親戚ドモヴォーイの住居は暖炉や地下室

炉には種族柄、一家言ありますよ

5624：インベーター技術者

おっと、鍛冶炉の設備性能の話ならインベーターをノケモノにしてもらっちゃ困る

火力の問題ならうちに任せな。太陽の火だろうが問題はないぜ

5625：鍛冶職人一本だったら

あの、ツケ払いは可能です？

第49話 魔が差すデーモン

ポチポチとミュータント傭兵にメールを送ってちよつとした布石を打った。もし全て想定通りに上手く行けば結構なアドバンテージを得られると思う。

地球は危険だけど、その分リターンも大きいんだ。

「人口規模や土地面積だけじゃなく歴史的逸話にも価値がある感じだからね。箱庭スレの住人は伝説上の武器に注目していたけど偉人の墓とか暴けば良質な死霊兵を配下に出来そうだし、世界遺産を箱庭にもってくれば神秘の向上に留まらず箱庭碑文を新たに入手可能かもしれない」

チャレンジするのはリスクが高すぎるから挑戦しようとは思わないけどさ。

今後はそういう方面も考慮して商売するのも良いかもしれないな。

「あとはそうだね。人間を眷属にする際にも特殊な血筋の家系なら変わったデーモンに変化したりして」

ラミアの始祖も海神ポセイドンの血が流れる古代リュビアの女王だった訳だしね。半人半蛇となったのは呪われたのが原因じゃなくて血筋による力の発露だった可能性の方が高いんだ。

そういう事を考慮するとアフリカで存続している精霊信仰、特に西アフリカのベナンで国教となっているブードゥー教の神官を取り込めたら凄い事になるかも。

ブードゥー教は現地でヴオドゥンと称される精霊を敬い、祖霊信仰とキリスト教の聖人を一部取り込んだアフリカの民間信仰だ。

宗教の開祖が逃亡奴隷のリーダーだった事もあってキリスト教により徹底的に弾圧されてきた背景を持つ。20世紀になって尚、邪教だと信者や神官は西洋諸国では逮捕・投獄されていたというガチ具合だからね。魔法に類する物が少なくとも表立っては存在していないかった前世ですら恐れられていた教義なだけはある。

なんてつたつて兇祥の地であるカリブ海のハイチでは1957年の近現代に大統領に選ばれた人間が呪術による恐怖政治に用いたく

らいなんだ。もっともリアルで信じられていた呪い師がブードゥー教の神官な訳。

奴隷の宗教として徹底的に迫害され続けた背景に、迫害してきた宗教を一部自らに取り込んだ寛容さ、現代になっても負の連鎖が続く地域性、全世界で5千万人にも及ぶという信者の数の多さ、植民地政策による加害者であるという罪の意識、その全てが複合してブードゥー教の呪術的神秘性を向上させ続けた。

あのハリウッド映画がゾンビを面白おかしく題材にしてブードゥー教のイメージダウンを図ったくらい洒落にならない話なんだ。

熱心なカトリック信者ほどブードゥー教を恐れていたという事の証。

でも、ゾンビは今じゃサブカルチャーに引っぱりだこなメジャー種族だ。大本のゾンビと違って生前の知性をそのまま宿す賢いゾンビだってアニメやラノベにはよく存在している訳でさ。そういうデーモンが生まれるに足る信仰は十分にあるんだ。ブードゥー教の高僧を眷属として取り込めば死霊術を操るデーモンが手に入るかもしれない。その上で、魔法少女の死体を手でできれば……。

「だめだめ。何を考えてるんだ。せつかく人畜無害なデーモンかもしれないって立場を得られそうなのに自分から崩してどうするんだよ」
ブンブンと首を振って妙な思考を脳裏から追い出す。

それに色んな使い道がありそうな魔法少女の死体なんて僕が入手できるとは思えない。ミュータントが食べれば、それだけでURの力が入手可能な極上のパワーアップアイテムなんだ。インベーターだってクローン作成の為に目を付けるだろう。それくらい魔法少女達だって自覚してる。下手に利用されないよう死んだら遺体は残さないと思う。

ピロン、とメールの着信音が鳴ってビクツと僕は震え上がった。
相手は地味ライダー2号の灯さんだ。変なタイミングで連絡が来たから妙に怖い。

「あー、例の件が駄目だったって報告か。良かった。いや、良くはないんだけどさ」

○地味ライダー2号

ごめん。魔素強化果実の件だめだった。

○両性ニンフ

あー、まあそうだよね。

UR強化アイテムなんて危険な物をそう簡単にくれたりはしないか。仕方がないよ。

○地味ライダー2号

その上で、厚かましい話なんだけど。

アナフィラキシーフルーツの量産には協力して欲しいって（震え声

「え、それはちよつと本気で厚かましくない？」

○両性ニンフ

僕の頼みは聞いてくれないのに君達の頼みは聞けって？

○地味ライダー2号

うう……仰る通りです……。

でも、生産された果物はちゃんと魔法少女支援組織が買い取るって。

○両性ニンフ

まあ、そりゃね。

無償で提供する義理なんてないから金くらい支払って貰わないと話にならないからね。

もしかしてだけど。まさかだけどさ。

只で協力させようなんて話になってたりはしてないよね？

○地味ライダー2号

そこは大丈夫！ ちゃんと断ってたよ！

○両性ニンフ

ほー。誰かがそんな無茶ぶりをして来てた訳なんだね。

○地味ライダー2号

ぐふっ。

その、ね。地球に侵攻してきた受刑者デーモンは一定期間の無償奉仕が義務づけられてて。

今回もそのお試しの試用期間に能力を測って支払う対価を決めようと支援組織の人は思ってたみたいでね。

○両性ニンフ

へー。デーモンだからって問答無用で始末しないんだ。しかも給料すら出る。

思ったより遙かに人道的というか甘いというか。捕縛したデーモンの戦力化に熱心なのかな。

○地味ライダー2号

そ、そうでしょ。魔法少女支援組織は基本、善意で動いてるから。フルーツマジックの支援担当者さんも普段は凄い優しい人で。

○両性ニンフ

僕を顎で使える都合の良い駒だって思ってそうだけどね。

優しい（魔法少女に限る）かな。

さつきから伝聞系だけどき。よく思い返してみてくれないかな。

君、その担当者さんとちゃんと喋った事ある？

○地味ライダー2号

え？ そういえば……ないような。

でもそれは交渉は最年長のミカンさんが一手に引き受けてくれるからで。

○両性ニンフ

もつと詳しく聞いて良い？

魔素強化果実を却下したのは誰な訳。最初に相談したフルーツマジックは何て言ってた？

○地味ライダー2号

えっとミュータント強化を前提とした食人禁止の魔法フルーツ栽培の話には目から鱗が落ちたって騒いでたよ。

最高峰のSSR級果実の作成はグレイプちゃんが反対して流れたけど、SRの、人肉を食べたら激痛が走るレベルの奴なら提供しても

構わないんじゃないかって。密かに流通してるクローン食肉を食べたミュータントに対抗可能な人材は少しでも多い方が良くって結論になったんだ。

○両性ニンフ

フルマ5が作成可能な上限はSSRなんだね。

まあ、魔法少女でも場合によっては苦戦する怪物を故意に生み出そうとはしないか。それで、どうなったの？

○地味ライダー2号

自分達では国外の事には責任を持ってないからって支援組織の担当さんに相談して許可を貰おうとしてただけど……。

○両性ニンフ

却下された、と。

○地味ライダー2号

一応、言っておくけど、担当者さんの一存で決まった訳じゃないよ。ちゃんと上に報告して裁可を貰ってくるって手続きまでは進んだから！

○両性ニンフ

ううーん。まあ、上の方が難色を示すのは分からないでもないしなあ。

ミュータント傭兵の国は地球でも珍しいミュータントが人を支配する国家な訳だしさ。そりゃ強化アイテムなんて渡したくないよね。他に幾らでも強化アイテムはあるし裏目だと思うけど。

○地味ライダー2号

あ、そう言われれば確かにそうだね。

なる程、だから許可が下りなかったんだ。

○両性ニンフ

自分達ではいざという時に手が届かない海外の件を支援組織に相談したフルマ5の判断も間違いだとは思えないし、今回の件は仕方ないかなあ。

○地味ライダー2号

力になれなくてゴメンね。

○両性ニンフ

思ったより頑張ってくれてたみたいだし気にしてないよ。
こっちこそ、八つ当たりしてゴメン。

○地味ライダー2号

ううん。それで、魔素強化果実の他に何か要望はある？

ミュータント商会への情報工作の報酬もまだ支払ってないし可能な限り融通を利かせるって。

○両性ニンフ

んー、じゃあ取り敢えず、フルマ5が作成可能なフルーツの中で最低限の魔素で作成された物を頂戴。何の効果も付与されてない奴ね。

○地味ライダー2号

そんなので良いの？

○両性ニンフ

うん。

あ、それとバナナの品種改良に協力して欲しい。

ほらバナナは一度、実を収穫したら二度と実を生やさないから切り倒しちゃうでしょ。

草である以上仕方ないし1年であの大きさまで成長するのは凄いやと思うけどさ。

でも、トレントに合体させるのはちよつと不安で。

継続的に実を付けるリングミみたいな果樹に出来ないかなって。

それが駄目だったら起源種のように種で増殖可能で魔素を栄養源とする美味な、おいしい所取りの豪華なデーモンフルーツの開発がしたいんだ。それなら地球エリア外の広い箱庭を有効活用できるようにするし。

○地味ライダー2号

あ、うん。

サルマちゃんがサルマちゃんしてて何か安心した。

第50話 ライトエルフとティータイム

「どうぞ。アテモヤの輪切りです。クタリでお召し上がり下さい」

「うん。ちゃんと事前に冷蔵庫で冷やしてあるね。あとクタリだとギリシャ出身以外には意味が通じないと思うからスプーンって言おうか」

「分かりました。スプーンですね」

メイド服を着たR蛇娘のリーダーであるオーカの給仕に僕は満足して頷いた。

庭に面したテラスでメイドの女性に恭しく料理を提供されると裕福なお嬢様気分を味わえるから、最近では遊び半分に蛇娘達にメイド教育をするよう無茶ぶりしたりしている。まあ教官役であるアウルムすらメイドの事をよく分かってないから、なんちゃってメイドに過ぎないんだけどね。僕が満足してるからこれでヨシッ。

あ、流石に15人もの人手を遊び半分の給仕役に専念させるなんて勿体ない事は出来ないから普通に他の仕事も任せてるよ。あとラミアに伝わる薬師としての修練もアウルムに任せている。こっちの方はガチでやってる。

「うん。美味しい。少しパイナップルっぽくて繊維質な感じかな。でも、思ったよりずつと甘いし、舌触りが凄い滑らかだね。流石は森のアイスクリームと称されるだけはある」

地味ライダー2号の灯さんを通じてフルーツマジックの皆に教えて貰った女子高生の間で今トレンドの熱帯果実アテモヤ。

食感がアイスクリームみたいで甘いのにカロリーがアイスの半分以下のヘルシーな果物として最近人気なんだそうだ。

西インド諸島やペルーなどの中南米が原産地のシユガーアップルの別名を持つバンレイシと、同じく南アメリカのペルーやエクアドルが原産地のカスタードアップルの別名を持つチェリモヤを掛け合わせた品種改良フルーツ。栽培可能な期間が12月から2月までと短上に熱さにも寒さにも弱く受粉に手間が掛かる栽培が難しい熱帯果樹だと言われている高級果実だ。

日本じゃ沖縄で栽培されてて通販で買えるんだけど、2kg5千円もするらしい。皮が黒くなるまで常温で数日くらい放置して柔らかくなったら冷蔵庫に入れて冷やして食べる。この熟成期間を置くかどうかで甘さが全然違うとキュウイちゃんか力説してたみたいだ。流石は最年少の現役女子中学生。アンテナが高い。

現役女子高生で幼馴染みのイチゴちゃんとライイチちゃんも一緒にアテモヤの話題で盛り上がったらしい。

一回り千支が上のミカンさんが微妙について行けてなくて、それを見てた灯さんも何だか無性に悲しくなって二人で酒盛りしたとかどうとか。飲み仲間が出来て良かったねミカンさん。

あ、女子大生のグレープさんは我が道を行くタイプの人だから何も気にせず差し入れに貰ったアテモヤをツマミに一人でワインを飲むみたいだね。何時もフルマ5専門の研究所か大学院にいて論文を読みふけてるらしい。流石はフルーツマジックの頭脳担当。アナフィラキシーフルーツも彼女の作品みたいだし色々とお世話になる事も多そうだ。

「美味しいですけど栽培は難しいのですよね？ 熱帯気候以外の地球エリアを新しく設けるんでしょうか」

「うーん。今の人手じゃ採算が合わないし、やるとしても箱庭の住人をもっと補充してからかなあ。蛇娘の皆が加わってくれてやつとトロピカルフルーツの採取に余裕が出来たぐらいだしね。その余裕も山羊デーモンを新しく購入したから消えたり、そろそろ地球から人間を買おうか」

一緒にテラスでアテモヤをつついていたアミールの言葉に僕は3Dウインドウのシヨップ画面を呼び出した。

今では当たり前のように人間がPL間で売買されるようになってきている。特にインベーター陣営のクローン人間が魔素で売られていく事が多い。魔法少女でもない単なる人間なら一人400魔素ぐらいの値段だ。たとえ普通の人間でも特殊な技能を保持してたりすると値段が跳ね上がるらしいけどね。繊細な職人の手捌きや感覚なんかを再現する事は宇宙人にも難しいんだってさ。

逆に面の皮を再現する事は容易だから愛玩用クローンは大量に出品されている。Rデーモンの値段としては微妙に高いと思うけど、洗脳が施されているクローン人間は地球から浚われただけの一般人とは違い従順で扱い易く色々と便利なんだとか。綺麗に着飾られている女性の写真が大量にコピー商会のショップページに載っているね。「試しに一人買ってみようかな」

ただ、掲示板の箱庭スレでもっともらしく言われてる事なんだけど、クローン人間は洗脳装置で脳に処置を受けてるせいで領民にするには微妙らしいんだよな。根本的な価値観がインベーターの科学至上主義に染まってるらしくってデーモンに信仰心を抱きづらいようなんだ。

大量購入しても本当に作業用の人手確保にしかないって訳。

「クローンの場合、人間としての過去がないから眷属化した時も神秘値が低くてRデーモンになるか微妙らしいんだよね。400魔素なんて割に合わないかなあ……ん？」

○骨董ハンター f d a i 4 | σ 2 g 9 さん

・コーカソイドの少女 千ドル

交通事故の影響で植物状態。相乗りしていた家族も死亡済み。

後始末の為、密かに売却するよう依頼されている。

うわ、何というか社会の闇を見た感じだな。

この依頼をした人間って事故相手か病院の人間か、それともまさか親族だったり……。

ろくな想像が出来ないね。顔に包帯が巻かれてるせいで容貌も分からなくて痛々しいし彼女を購入するのって食肉目当てのミュータントくらいなんじゃないかな。

値段は日本円で10万ちよいか。十分買えるな。

でも、植物状態か。脳死の場合は現代社会じゃ死亡判定されるんだ

けど眷属化で治せるのかな。

うーん。ま、試すだけ試して見ても良いか。このくらいなら端金だしや。

「購入」

よし振り込み手続きまで進めた。

これで彼女は僕の物だね。競合相手がいなくて助かった。

◆◆

Rライトエルフ（1／10）

有利特徴：精霊魔法＋

不利特徴：食性制限―

白い肌と尖った耳が特徴の元人間。

故郷を捨てデーモンに降った種族であり、精霊との親和性が高い。

◆◆

そこで眷属化の結果がこれ。

重傷を思わせる表記は何処にもないから治療は出来たと思うんだけど、やっぱ肌の色は生前から変わらないんだね。

しかも名前がライトエルフか。肌の色以外はダークエルフの説明文と全く変わらないんだけどね。明るい暗いと翻訳するんじゃない、光と闇って解釈されたらマズい気がするな。別にダークエルフの娘達は閨属性って感じは全くしないんだけどさ。日本人だって同じ肌の隣人を陽キャ陰キャって区別して争うからなあ。

将来、何らかのトラブルが起こるのは確定しているような気がする。

「リリース」

だからってアイテムボックスの肥やしにする訳にはいかないと彼女をカードから解放した。

フワツと控え目な白い光が舞ったら目前に白磁の肌と金髪碧眼の美少女が立っていた。

年頃はアミールと同じくらい。ビスクドールみたいな可憐な娘だ。

「あ、私……」

「何があったか覚えている？」

「はい。まるで夢を見てるようでしたけど、私。わたし。ずっと、意識はあつて。意識はあつたのに。聞こえてたのに」

周囲の声が聞こえていたパターンか。運の悪い。

植物状態になった、重度の昏睡状態に陥っている人間は2種類のタイプに分れるんだ。

昏睡と覚醒を繰り返す意識が朦朧としつつもハッキリしているタイプと、植物状態だった期間の事をまるで覚えていないタイプ。

彼女は前者で。自分を売り飛ばす算段をずっと聞いていた訳だ。

しかもこの反応からすると身内の犯行っぽいなあ。まあ、日本ほど保険制度の整っていない国で植物状態の回復する見通しが立たない患者の医療費を負担し続けるなんて部外者が気軽に言つて良い事じゃないんだけどさ。何だかなあ。

世の無情に溜息を吐きながら黙つて彼女を抱きしめた。一応、これでも女神だしね。

言葉にならない声を上げて泣き続ける彼女を抱きしめて無言で背中をトントンとあやす時間が暫く続いて。

「女神様。新しい人？」

ノシノシと大きな身体を揺らしながら歩いて近付いてくるイノシシに跨がったアルマが泥だらけの身体を気にせず目を期待に輝かせて聞いてきた。

すっかり仲良くなつてるね。周囲にいるチイとフウがアルマの身体に付いた泥を現在進行形で掃除してるのをイノシシ達も気にしてないし。

「うん、そうだよ。これから一緒に暮らすライトエルフの、名前は言える？」

「……うつく……ずつ……う……にいな……です」

「無理をさせてゴメンね」

「いえ……。大丈夫、です」

涙を堪えた碧い宝石のような瞳に至近距離から見つめられて

ちよつとグラツときた。

庇護欲を誘うタイプだね。状況も相まって悲劇のヒロインみたいだ。

「ニーナちゃん？ 私はアルマ。あ、何か食べてる。それは何？ オヤツ？」

「アテモヤつていうアイスクリームに似た果実。美味しいよ。アルマの分も残してあるからね」

子供らしく興味が次々に移り変わるアルマに優しくアミールが声を掛けて少し空気が変わった。

蛇娘のメイド頭オーカが用意してくれていた椅子にニーナを誘導して人心地がついた。

冷え切った心を少しでも癒やそうとしてるのかオーカが奥からホットココアを入れたカップを配ってくれた。冷えたアイス果実との組み合わせは意外と悪くない。

「ありがとうございます」

「いえ。職務ですから」

「小精霊の皆やイノシシの分は？」

「うっ。女神様。購入したのは2kg分でしたよね。ナファイサの分も加えると」

「確かにイノシシは雑食でしかもデーモンだし食べられるのか。でも小精霊の数を含めると……。ああいや、大丈夫。食べる分だけなら僕が直に生成できるから。ニーナも遠慮しないでいっぱい食べて良いよ。オーカも蛇娘の皆に持って行ってあげて」

「はい……。その。ありがとうございます」

「ありがとうございます主様」

オーカが僕が空中から生み出したアテモヤを受け取り他の娘達に差し入れに行き、ナファイサが土の調合の仕事から戻り、ティータイムの時間が賑やかに過ぎていった。この騒がしきで彼女の心の淀みが少しでも洗い流せたらなんて思う。

【アフリカ大陸】ミュータント社会爆誕3世代目【PL 国家】

【アフリカ大陸】ミュータント社会爆誕3世代目【PL国家】

203：名無しの転移者

ミュータント傭兵というコスプレ英雄がアフリカ大陸の一国家元首に成り上がった件^w

204：名無しの転移者

え、前からそうじゃなかったっけ？

205：名無しの転移者

今までは有力な武装勢力のリーダー

これからは知識階級に選挙で選ばれた国家の指導者

206：名無しの転移者

日本で例えるなら徳川家康が戦国大名の立場から江戸幕府のトップに立ったようなものだけぞ

207：名無しの転移者

すごい（小並感）

208：名無しの転移者

いやー、地球のテレビ番組じゃもう凄い騒ぎ

ミュータントによる国家転覆だつてさ^w

209：名無しの転移者

独裁者のせいで現地では餓死者続出してそれ前からやん

210：名無しの転移者

完全にテロリスト扱いだな

地球のネットでも食人鬼の怪物とか虐殺者ミュータントとか凄い言われよう

211：名無しの転移者

独裁者って制限選挙だけど一応国民に選ばれて代表になったのに

^w

212：名無しの転移者

草

213：名無しの転移者

知らんのか？ 多くの独裁者が選挙で選ばれて代表になってると
いう事実を

214：名無しの転移者

ミュータントの武力による人民支配を止めさせる為、経済制裁の必
要性があるとか自称専門家が熱弁を振るってんな

この前まで紛争のせいで世界で最も困窮してる国際貧困ラインの
85パーセントが南アジアとサブサハラアフリカに集中してるって
言ってた癖に

215：名無しの転移者

あの、貧困地域が偏ってるのは国際社会が輸出品を安く買い叩いて
るからでは？

216：名無しの転移者

その分、国際支援をしまくってるからセーフ○

217：名無しの転移者

ガチでそれ

アフリカに支援された金額は50年間で累計230兆円にもなる
んだぞ？

218：名無しの転移者

マ？

219：名無しの転移者

え、そんなに？

もしかして俺らの前世の国も同じくらい寄付してたの？

220：名無しの転移者

なのに貧困状態は解消されてないんでしょ？

寄付しても無駄じゃん

221：名無しの転移者

あーいや、ここ15年くらいで1日200円で暮らす絶対的貧困層
が17パーセントくらい減ってるから無駄じゃない

それに非政府組織の地道な草の根活動による援助は凄い評価され

てるぞ

222：名無しの転移者

政府からの支援は批難されてるんですね分かります

223：名無しの転移者

そりやまあ国際支援がありや国民からの税金なんてなくてもやっていけるもの

政治家だつて国民の顔色より欧米諸国の顔色を窺うに決まってるじゃんか

224：名無しの転移者

まるで生活保護受給者が自立できないかのような（直球

225：名無しの転移者

絶対、私腹肥やしてるだろw

226：名無しの転移者

最貧国にマウント取つて先進国に何か良い事あんの？

227：名無しの転移者

あるぞ。アフリカ大陸は資源の宝庫だ

石油や天然ガスに金銀ダイヤモンド、レアメタルにプラチナと数え切れないくらい色々ある

地球最後のフロンティアと言われてる程だからな

228：名無しの転移者

ふんふん、なる程。つまり寄付金の代わりに利権を貰ってる訳かあれ、これって？

229：名無しの転移者

何故か植民地時代を思い出すな（白目）

230：名無しの転移者

あ、輸出品を安く買い叩くのつてつまり権力者を補助金漬けにして飼ひ慣らす為なんじゃ（震え声

231：名無しの転移者

50年間の230兆円つてつまり、植民地経営費？

232：名無しの転移者

闇深すぎてワロエナイ

233：名無しの転移者

アフリカの経済成長は凄いなだけだな

経済成長率はヨーロッパの3倍近いんだぞ？

234：名無しの転移者

それで国内じゃ200円で暮らす人間が多いって貧富の格差は3倍じゃ済みそうにないな

235：名無しの転移者

資源の奪い合いで内乱に紛争が頻発してるから全部が先進国の思い通りって訳じゃないぞ

戦争中は危なくて土地の開発も出来ないだし

236：名無しの転移者

その上、民族や宗教の違う奴らが隣り合ってるから火種も絶えないと

ミュータント傭兵

この情熱大陸で国家運営とか罰ゲームだぞ。早く逃げろ（震え声

237：名無しの転移者

もう遅い。政治に口を挟む危険な怪物だって目を付けられてる

政治犯ミュータントなんて野に下ったら確実に死ぬぞ

238：名無しの転移者

うわ、上の話ってマジ？

ミュータント傭兵の所で食い扶持を貰おうと向かってたんだけど止めといた方が無難？

239：名無しの転移者

お前が一般難民ミュータントより紛争地帯の最高権力者の私兵の方がマズいと思うんならそうなんじゃね？

でも、最貧国の権力者って意外と金を持つてるのは確かっぽいぞ

暮らしは間違いなく良くなるだろうな

240：名無しの転移者

俺、犬になります！

241：名無しの転移者

こうしてまた一人、補助金漬けの飼い犬が増えたのであった

第51話 一攫千金

ライトエルフのニーナを購入した日は折しも、デーモン陣営の大国であるオリュンポス帝国でそこその権勢を誇るラミア種族との密貿易が初めて成り立った日だった。1つ300魔素の魔素濃縮リングを100個。3万魔素の大規模取引だ。そのうち、5千魔素がうちの利益になる。

一回の商取引で馬鹿みたいな利益が出る計算になるけど、アウルムに言わせるとまだまだ小規模なお試し購入に過ぎないらしい。今回のリングは試供品として帝都ヘレネスの高級レストランや高級ホテルに内密に提供された物以外は全て一族内で消費されるんだとか。つまりラミア一族には1魔素の儲けもないんだよね。なのに5千魔素を気軽にポンと支払った訳だ。まだまだ小さな箱庭の経済規模じゃデーモン大国のスケールには太刀打ち出来そうにないな。

「おそらく当面は今の6倍の量を定期的に納入するよう促されるでしょう。果樹トレントの種類を増やした場合にも同等の量を要求されると思います」

「ブフツ。3万魔素の収入が定期的に入ってくる？ しかも魔素濃縮フルーツの種類を増やすだけ収入アップ？ 幾ら何でも話がうますぎないかな。味が多少良いだけの単なるRトレント果実に過ぎないんだよ」

インベーター陣営で富豪の戯れと揶揄されている賭け狂い企画でさえ1万魔素の賭け金が無上限なんだ。それ以上にレートを上げると参加者が誰も現れないからって理由でさ。それに箱庭の売却値段も50万魔素だ。デーモンなら誰もが欲する自分の世界を手でできる魔素金額に二十回も取引すれば届いてしまう。そんな天文学的な利益がリングを売るだけで入手可能だなんてあり得ないでしょ。

信じられない話にアウルムの顔をマジマジと見返すと何を疑問に思っているのか理解仕切れず首を捻っていた。

「えっと、他のデーモン国家じゃ食料の値段はそこまで高額って訳じゃないよね。東勝神州の場合は地球と同じくらい有り触れていて

森に美味しい果実が実ってるらしいって聞いたよ。多くの妖怪が蔓延る危険地帯でもあるらしいけどさ。次元転移が可能なデーモンが余所からオリュンポス帝国に食料を持ち込んで売り捌いたりしたら値崩れが起きると思うんだけど……？」

「確かにそうですね」

ペロツと舌で唇を舐めたアウルムが艶めかしく微笑む。

まるで面白い話を思い出したと言うかのように。

「実際に多いですよ。転売目的でオリュンポス帝国に食料を持ち込むデーモンは」

「ああ、やっぱり」

「そのうち8割は生きて帰れませんけれど」

「えっ」

デーモン国家オリュンポス帝国で警察の役割を担う正義の女神デイケーによつて、そういうオリュンポス帝国の秩序を乱すデーモンは処分されるらしい。

デイケーは主神ゼウスと法と掟の女神であるテミスの娘でホーライ三姉妹の一人。天使を思わせる有翼の女神アストライアと同一視される存在だ。ギリシャ神話のモデルとなったと思われるオリュンポス帝国において所属する天使は全てこのテミスとホーライ三姉妹の指揮下にいるみたいだね。

ホーライ三姉妹はそれぞれ秩序・正義・平和を司り神々の女王ヘラの副官として、オリュンポス帝国に貢献している。

まあ、つまりデーモン国家の立法・司法・行政を支配してるって訳だ。適用されるのはSSR以下に限るって但し書きが付く感じだけどオリュンポス帝国にも法律めいた物はあるんだ。うん。地球の裁判所の象徴となっているローマ神話の女神ユースティティアと同一視されるテミスが最終的な決定権を持つてる感じだけどね。テミスの意見次第で容易に全部ひっくり返る。

でも業務上、ホーライ三姉妹は主神の妻である女王ヘラの配下な訳でさ。

しかもテミスは主神ゼウスの前妻でね。ヘラの美貌に惹かれたゼ

ウスが関係を持つとうとしたら結婚しないと駄目って条件を出されて、マツハで捨てられた可哀想な女性なんだ。

ホーライ三姉妹はヘラとテミスの因縁に右往左往しながら業務を遂行している苦勞人URって訳。何だか親近感が湧くね。

だけど、ホーライ三姉妹をパワハラ被害者のギャグ担当だとなめちやいけない。

正義の女神デイケーは警察と裁判所の役割を併せ持つから彼女の判断で法律違反者は簡単に処分できるなんてまだジャブだ。

アストライアーの逸話において正義の女神は人間が墮落し戦争を行う事に憂い地上を去ったと言われている。で、彼女が去った後に地上はゼウスが起こした大洪水で洗い流されているんだ。つまり地上の監視者の役割を担った訳だね。デイケーには人類が不正を働いた時にゼウスに訴えるという神話上の記述があるし間違いないだろう。アブラハム系宗教の天使の役割まんまだ。

それでホーライ三姉妹は秩序だけではなく季節と時間も司ってるんだ。

季節に関しては諸説あるし別の神格の名が出てくるから考慮しないにしても時間は間違いなく司ってる。

そう、オリュンポス帝国の重要区画に施されている次元転移の遅延結果。その術式を施したのがホーライ三姉妹なんだ。デイケー配下の監視官にも次元転移を遅滞させる消耗品の簡易魔道具が全員に支給されている。

「次元転移による逃亡を阻止されたデーモンに未来はありません。オリュンポス帝国において他国からの食料転売は重罪です。死罪を言い渡されてその場で殺されますね」

「マ？ え、前に聞いた時は農業ギルドへの罰金として箱庭を取られるって言うってなかった？ 僕にとっては死刑判決と大して変わらなげどき」

「ニンフは歴としたオリュンポス帝国の構成種族ですからね。命だけは助かるでしょう。箱庭を隠し持つてる事がバレたSSRも普通は即座に死罪とはなりませんし。他国、いえ別の神話体系に属するデー

モンへの罰則が厳しいだけです。地球に攻め入ったギリシャデーモンが戦利品として持ち込んだ類いの食べ物なら堂々と見せびらかしても特に何も言われませんよ。全てはディケーの心証次第ですから」「うっへえ」

相変わらずの蛮族文化。法治国家とはやっぱ全然有り様が違うなあ。

まあ、寒さに凍える人間を哀れに思って火を与えたプロメテウスを山の山頂へ磔にして3万年も生きたまま巨大な鷲に肝臓をついばませたようなゼウスが主神の国だしね。ちゃんとした国家運営を期待する方が間違っているのか。

「その。食料密売に手を出しちやってるラミア一族は大丈夫なの？ 族滅されたりしない？」

「オリュンポス十二神の機嫌が悪い時に変な発覚の仕方したら十分あり得ますね。その場合でもこちらにまで危害が及ばぬよう主様の事は一部のラミアしか知りませんのでご安心ください」

十分あり得ちやうのかー。マジかー。

うん。オリュンポス帝国に僕が直接行く事は今後もないな。命が幾つあっても足りない。

「恐らくラミア種族がそこまで追い詰められる事はないでしょうからお気になさらずに」

「そうなんだ。何か安心できる材料がある訳？」

「オリュンポス十二神が一柱。豊穰神デメテル。彼女はこちら側です」

巨神族テイターンの長クロノスと地母神レアアの娘であるゼウスの姉デメテル。

父親であるクロノスに食われ腹の中で幼少期を過ごした豊穰神であり、後にゼウスに救われたオリュンポス十二神初期メンバー。ゼウスとの間に娘さえこさえた彼女が実は現状に思う所があった？

あ、いや、確かに神話上の逸話を思い返せば心当たりが多い。そもそもゼウスとの間に娘が出来たのはゼウスに無理やり行為に及ばれたからで、その後には弟の海神ポセイドンにも同じ目に遭わされてい

る。それでも可愛がっていた娘のペルセポネーは冥界の王ハデスに浚われて問答無用で嫁入りさせられた。

ペルセポネーが消え弟にレイプされたデメテルの憤怒は凄まじく復讐の女神エリーニユスと呼ばれる程だったという。

またゴルゴン三姉妹の末っ子メドゥーサは元はコリントスで崇められたギリシャ先住民族の女神でありデメテルと同一神格だった。

デメテルがゼウスに辱めを受ける神話は遊牧民族が農耕民族を征服した事を意味し、ペルセポネーが浚われてデメテルが各地を放浪した逸話はデメテル信仰が弾圧されて各地を転々としていたという事を意味している。それでも被征服者のデメテル信仰を根絶できなかった古代ギリシャ支配者は主神の姉であり愛人であるという地位を与え彼らの信仰を自分達の神話体系に取り込んだんだ。

こういう人間の事情が何処までデーモン国家にいる豊穡神デメテルと関係あるのかは分からないけど、間違いなく彼女はゼウスに思う所があるだろう。

何せこういう背景を持った彼女が艱難辛苦の果てに両想いになったイアシオンをゼウスに嫉妬で殺されてんだからさ。浮気三昧のゼウスが夫婦でもないデメテルの恋路を邪魔するって。イアシオンってしかもゼウスの息子だよ？ ペルセポネーが冥界に行つてて不在の間は豊穡神としての役目を放棄して世界に冬が訪れるくらいだしデメテルのオリュンポス帝国に対する感情は察せるものがあるな。

なる程、同じく神々に弄ばれたラミア種族をデメテルが庇うのも理解できる。

ラミア一族が食料の密売なんてヤバイ事業に手を出しても余裕そうなのは大いなる庇護者がいたからか。そりゃ儲かるわ。ハードル高いもん。

「ああ、そうでした。例の件。SRゴブリンの次元座標の売買についてですが」

「お、あの詐欺メール。黄昏ゴブリンの次元座標ね。任せっきりにしてたから、もう忘れてた。どう本物だった？」

「はい。千里眼でハッキリと確認が取れました。折角のチャンスなの

でラミア一族で箱庭を占拠しようとして動いていますね。奴隷落ちしたSSRを何人も投入するようです」

「うわあ……これが次元座標のバレたデーモンの末路か」

デーモン国家において貴族階級であるSSRだろうと何らかの事情によって借金をしたならば奴隷として売り払われる。

もしくは子作りをして強力な血筋を売り渡す事を強いられる。そうやって魔素富豪は自陣営の更なる強化をしていく訳。SR種族であるラミアも上層部はそういう高級奴隷デーモンを侍らせているんだ。そうじゃなきゃドン引きするような逸話の多いオリュンポス帝国で生き残りはしない。

「それで、こちらが情報料の5万魔素となります。お納め下さい」
「マ？」

黒革のスーツケースがスツと手前に押し出されカチャと中身が曝け出された。

内部には千魔素分が圧縮された平べったい魔石のインゴットがずらりと縦2列横5列に渡って並べてある。5枚の魔石が寸分の狂いも無く重なり合ってる様子がオリュンポス帝国の魔素操作技術の巧みさを示しているな。僕じゃ千魔素を一つに圧縮しようとする野球ボールを歪にしたような形にしか出来ない。圧倒的な技術格差が見ただけで分かるね。この蛇のマークはラミア種族を表わしているのかな。もはや芸術品に見える。

「あと品種改良用のトレントにお困りのようでしたから、10株のトレントをおまけに付けさせました。後日納入される予定です。勝手な真似をしてしまい申し訳ありません」
「いや、謝らなくて良いよ。凄い助かる」

10株のトレントって8千魔素は最低でもするって言ってたよな。原価で購入した場合でも。

それを情報料のオマケに付けろって交渉してOKされるのか。色んな意味で凄い。PLとの経済格差がヤバい。

これは確かに危ない橋を渡ってでも密貿易をしようって思うだろうな。

ドバドバと脳汁が大量に出てる気がする。ゾクゾクと奇妙な震えが走る。

うーん、ギャンブルに嵌まる気持ちがちよつと理解できちやつた感があるね。

第52話 s t r a y s h e e p

大金を稼いだのなら次は贅沢に散財するターンだ。お金持ちはお金を使うのが仕事だからね。

5万魔素は地球の貨幣で5千万円くらいの価値だから、この程度の資産じゃまだまだ実は富裕層とは呼ばれないんだけどさ。気持ち的にはもう億万長者な気分。

「ふんふーん」

散歩するように雑木林の中をテクテクと歩く。

僕の分身である木々がクニヤツと身動きして歩行の邪魔をしないよう進路上から逸れた。

僕の機嫌を反映するよう陽気に踊ってる木が時々ある。完全に無意識でやってるから何故、踊り出す木と踊らない木が混在してるのかは分からない。もしかしたら木にも個性があるのかな。

あ、ちなみに地球で裕福層に定義されているのは1億円の投資可能な資産を持つ人々だね。

僕の前世の出身である島国日本は世界でも裕福な国で338万人もの裕福層がいる。これはアメリカに次いで世界2位の数。

しかも超裕福層だとされる30億円の投資可能資産を持つ人数も2万人近くいる。お金はあるところにはあるね。ちなみに1位のアメリカは10万人の超裕福層がいて、トップの経済団体は兆の上の京って単位が登場する資産を持つてる。ここまで行くとインフレし過ぎててよく分からないな。

まあ、お金はあくまで便利なツールに過ぎない。

溜め込んだ資産をどう使うかが重要なんだ。箱庭維持の為に一定額の留保は必要不可欠だけど、魔素もそう。

で、結局5万魔素を何に使うのかと言うと。

「やっつと黒羊デーモンを呼び出せる」



SR 黒き仔山羊

有利特徴：魔素還元機構＋＋

不利特徴：盲目―

ロープのような触手で形作られた巨大な樹木であり、羊のような蹄の生えた四足動物であり、幹に巨大な口を生やした怪物。

生まれながらに偉大なる母を讃えし奉仕者。

起源は零落した大地の女神を崇拜する古代の殉教者の成れの果てであつたが覚えている者は最早いない。



彼の有名な作家により作り上げられた架空の創作神話群。クトゥルフ神話。

黒き仔山羊はそこに登場する地母神シユブニングラスの落とし子だ。彼らを解放する為に家のあるトレント広場から外縁地帯付近なると遠い場所まで遠征して来た訳。

僕にとっては無害でも他の子達には害があるかもしれないからね。命令すれば大丈夫だとは思うけど、見ただけでSAN値を削ってくるのがクトゥルフ神話に登場するモンスターの特徴だからさ。念の為にね。

何か説明文に元々は人間でしたよって書いてある気がするけど、カードに描かれたイラストは黒々とした大樹を四足歩行させて幹に牙のズラツと並んだ口を付け足した凶暴な肉食獣を表現しているようにしか見えない。うん。実は人間だったなんて僕の気のせいだな。殉教者は殉教者でも最初から人外の種族だったんだろう。

「リリース」

深く考えると解放する事を躊躇してしまいそうだったからノリと勢いで突っ切ろうと僕はキーワードを唱えた。

ギョワつと魔素を吸い尽くそうとするかのように一気に手に持ったカードへ箱庭の魔素が集っていく。これは確かに何も考えないで解放しようとするとも魔素が枯渇するかもしれない。眷属化しないでカードから解放するのは意識して魔素を操作しないといけないし、逆に難しいんだ。

まあ、今はラミア一族から貰った魔素貯金がある。どんな大食らいだろうとSRなら眷属化できるでしょ。

そうフラグを立てながらも僕は蛇の描かれた魔石のインゴットをカードへと押し付けていった。猛スピードで黒い魔石の内包魔素が奪われて色合いが薄れていく。魔石の色が完全に透明になったら溶けるように空中に消えていく様は神秘的で見ていて面白い。

千魔素を内包した魔石を2つ3つと食らっても一向に衰えない食欲を発揮するカードに流石に顔が引き攣ったけどさ。

幸い5つ目の魔石を食い尽くした所で眷属化の儀式は終わってくれた。ちよつとビビった。SRを眷属にするには5千魔素も必要なのか。一気に要求魔素が跳ね上がったな。

「I・! Shub-Niggurath! The Black Goat of the Woods with a Thousand Young!」

実体化した黒き仔山羊が冒瀆的な祝詞を唱える。

意味は確かシユブニグラスに千人の若者の生贄を捧げよって感じだったと思う。

ちなみにシユブニグラスはクトウルフ界随一のビッチで常にセックスして子を生んでいる。しかも相手は男だろうと女だろうと関係ない。女だったら僕と同じようにふたなり化して孕ませようとするからね。

つまりこの言葉は「ママが乱交したいって言ってるんだけど、希望者いる？」と言ってるに等しい。

いやー、変わった挨拶だね。

「いあー あいむらびにっ!」

最高にクールな挨拶だねっとな手を上げて挨拶を返したら触手が一本近付いてきて僕の手に触れた。

これはあれか。握手、もしくはハイタッチ。

「I a!」

「いあー!」

うん。何でだろう。何故か上手くやれそうな気がしてきたな。



箱庭名：アールヴヘイム

支配者：サルマ・ファイメル

文明レベル：0

文明タイプ：原始／精霊

箱庭人口：438人

経過年月：2月23日11時間

箱庭面積：12.1km²

魔素濃度：20550

蓄積神秘：125

保有戦力

N : 4万8千

R : 50

SR : 3

SSR : 0

UR : 0

箱庭碑文

◆◆◆
・ゴブリン神話『王朝開闢史』

あれから更に5千魔素分の魔石を追加で使用して2体目の黒き仔山羊を眷属にしたんだけど、何かもう既に箱庭人口に数えられちゃっている。何故かめっちゃフレンドリーでビビるんだけど。クトウルフ神話の怪異ってこんなに陽気だったっけ。ウネウネ触手をくねらせる仕草がもう踊ってるようにしか見えなくなってきたんだけどさ。「お、箱庭の魔素濃度も2万を超えてる。魔素濃縮リングの売上金5千魔素は普通の魔石だったし砕いて足しにしたけど、箱庭座標を売った残りの4万魔素分の魔石は取っておこうかな。芸術品みたいで綺麗だったし」

うん。真面目に考えよう。SAN値直葬は元人間のデーモンには

洒落にならないし。

ポイントは黒き仔山羊の不利特徴である盲目にあると思う。

物理的に目が見えてない訳じゃないみたいなんだよね。彼らに目玉はないんだけど歩いた方向に付いてくるか確認したらちゃんとの後を追ってくるんだ。

つまり、この盲目は他のものが目に入らず理性的な判断ができない事を意味している。

「殉教者。羊。偉大なる母」

そして零落。何か繋がったような気がするな。

シユブニグラスは創作者である作家のサバトのイメージを元にデザインされている。つまり悪魔の一種なんだ。

悪魔はアブラハムの宗教によって零落した太古の神が堕ちた姿。特に過去に権勢を誇った地母神・豊穰神がターゲットとなりやすく、彼女達は多産の象徴でもあった。

また悪魔のシンボルは山羊だから、それが黒き仔山羊の元ネタになったと思うんだけど羊が象徴している要素はもう一つある。

生贄だ。スケープゴート。贖罪の山羊。

スケープゴートは聖書由来の言葉で不満や憎悪を直接的な原因ではなく他の者に転嫁する事を意味している。

また黒い羊というのは心理学用語において集団の中でなじみずにいる人を排除しようとする心の動きの事を言う。これもまた聖書の故事から来ている言葉。

集団バイアスの犠牲者。他の組織より自分達が所属している組織の方が優れていると思いき、劣った点がないか探った結果、馴染めずにいる者が存在するせいで一体感がないのだと排斥させようとする心の動きだ。

「太古の地母神に捧げられた生贄が黒き仔山羊の正体？」

ならば盲目とは。生まれた時からシユブニグラスを崇拜する理由とは。

排斥された者達が最後の最期に辿り着いた母なる大地に縋り付き眠りについた事を由来としてるんじゃないだろうか。もう他の事等、

目には入らない。何故なら世界の全てが彼らの敵だったからだ。彼らにはそういう役割を果たす事以外に選択肢なんてなかったんだ。だから、彼らは大地の女神の忠実なる奉仕者なのか。生贄に捧げられた神の名すら忘れ去られた今も尚。

もしかしてシユブニグラスが黒き仔山羊を産むのは輪廻を意味しているのでは。確かシユブニグラスには万物の母という別名もあつたはず。

だから同じ地母神である僕の事を崇拝した？

いや、違う。

彼らは母親こそを崇めるんだ。

「眷属化は生まれ変わらせる事と等しい」

つまり黒き仔山羊は主に絶対の忠誠を捧げる神の迷える子羊なのか。

「そういう事？」

ポツリと聞いた僕の言葉に。

黒き仔山羊はI a!と元気よく鳴いた。

【クソゲ】少女乱〇に御用心【地雷】

【クソゲ】少女乱〇に御用心【地雷】

1：名無しのクソゲーマー

異世界転生したんだから俺TUEEEしてちよろインハーレムを築ける

そんなふうを考えていた時期が俺にもありました

リアルは俺Y O E E E！にコミュ障ボツチで草も生えない（ノド
、）

2：名無しのクソゲーマー

殺風景なので代わりに植えておきますね

つwww

3：名無しのクソゲーマー

草

4：名無しのクソゲーマー

ワロスw

5：名無しのクソゲーマー

良かったな！

皆が草を生い茂らせてくれるってさw

6：名無しのインベーター

ちよろインが欲しいなら洗脳すれば良いじゃない（インベーター並感）

7：名無しのデーモン

奴隷でも買えば？（デーモン並感）

8：名無しのクソゲーマー

犯罪教唆で草

9：名無しのクソゲーマー

あ、確かに。余りにも当然の文化すぎて違和感なかったわ

10：名無しのミュータント

やはりパラノイアは滅ぼすべきなのは？

81：名無しのクソゲーマー
自分だけ取り残されて置いてかれてる気分なのはよく分かる
俺も未だにRデーモンくらいしか箱庭にいないしさ……

82：名無しのクソゲーマー

>>>81

嘘だろw

無課金スタートでもSRくらい買えるようになるじゃんww

83：名無しのクソゲーマー

いやデーモンPLの資金繰りって結構厳しいんだぞ

最低限の箱庭維持費を賄うのがギリギリだっていうPLも多い
もう、寝に帰るだけの豪華すぎる別荘状態

84：名無しのクソゲーマー

勿体ねえ

死蔵するくらいならとっとと売れば良いのに

85：名無しのクソゲーマー

売ったら二度と手に入らない物だしな

身に余る代物でも手放すには勇気があるんじゃないやね

86：名無しのクソゲーマー

売れるだけマシ

崩壊した後には後悔するより金にした方が絶対良い

未だに俺、羊の悪魔の夢を見るからな

87：名無しのクソゲーマー

暴食の黒羊被害者やんwwちいーすww

88：名無しのクソゲーマー

>>>86

50万魔素をドブに捨てた気分はどう？

ねえねえ、どんな気分なの^^？

89：名無しのクソゲーマー

しかもSR黒き仔山羊ってデーモン国家じゃ実は7千魔素の値段
で売買されてんだぞw

二重の意味で勿体ねえw

90：名無しのクソゲーマー
マ？

91：名無しのクソゲーマー

高額な事で有名なサキュバスデーモンより高価なのか（困惑）

92：名無しのクソゲーマー

うわガチで？

確か最初期のショップじゃ500魔素の捨て値で大量販売されて
たんだろ？

様子見してないで買つときや良かったかな

大量転売したら富豪の仲間入りじゃん

93：名無しのクソゲーマー

情報が揃う度にお笑い芸人化する黒羊デーモン父w

94：名無しのクソゲーマー

金の卵を産む鶏の餌代を惜しんで大量殺戮したんかw

95：名無しのクソゲーマー

しかも鶏の逆襲にあつて事故死w

96：名無しのクソゲーマー

無能すぎて草

97：名無しのクソゲーマー

う、うあああああつあああああつあああああ

お願いだから時間を戻してくれえええ

俺の年収と同額の魔素と箱庭を返してくれええええ

うあああああああああんぎやああああああ

98：名無しのクソゲーマー

箱庭。手遅れになる前に売ろうと思います（決意）

99：名無しのクソゲーマー

せやな

233：名無しのクソゲーマー

俺「ど、ども（ボソ）前世からずっとファンでしゅ（ボソボソ）」
魔法少女メタル「はあ…？」

俺「あの！（大声）握手、お願い出来ませんか？（ガチ震え声）」
魔法少女メタル「すみません。急いでますので」

俺「あ、はい……」

234：名無しのクソゲーマー
悲しいなあ

235：名無しのクソゲーマー
俺の実況するの止めろ

236：名無しのクソゲーマー
不審者多過ぎww

237：名無しのクソゲーマー
そのシーン、インベーターTVで見てたけどメタルちゃんガチで気

持ち悪そうにしてて草

238：名無しのクソゲーマー
オタクに優しいギャルなんて所詮、幻想だったんや

239：名無しのクソゲーマー
魔法処女メタルちゃんが優しいのはブルースちゃん限定期

240：名無しのクソゲーマー
百合の間に挟まる男を許してはならない（過激派百合厨

241：名無しのクソゲーマー
>>239

もう処女じゃないんやで（ニチャア
242：名無しのクソゲーマー

マ？
243：名無しのクソゲーマー
ほう続けて？

244：名無しのクソゲーマー
純愛なのか百合なのかNTRなのか百合NTRなのかが問題だ

245：名無しのクソゲーマー
>>244

相手が半分女で草

246：名無しのクソゲーマー

>>244

お、鋭い。百合NTRや

247：名無しのクソゲーマー

ファッ!?

248：名無しのクソゲーマー

ファッ!?

249：名無しのクソゲーマー

驚き過ぎて精子吹いた

250：名無しのクソゲーマー

>>249

純粹にキモい

251：名無しのクソゲーマー

口が生殖器の可能性

252：名無しのクソゲーマー

いや、そんななんだろうでも良いから続きはよ。はよ(ノシ、ω、)

シ バンバン

253：名無しのクソゲーマー

魔法少女メタルのお相手は同じ高校のクラスメイト(女)

ちなみに一般人ね

254：名無しのクソゲーマー

一般人が相手なら無理やりじゃないよな

魔法少女ブルース相方を寝取られてやんのwww

255：名無しのクソゲーマー

マジか……マジかあ……

256：名無しのクソゲーマー

えー。本編じゃあんなに相思相愛だったじゃん

257：名無しのクソゲーマー

いや、そうか?

単に内気なクラスメイトに親し気に話し掛けるギャルじゃなかった?

た?

同人誌知識で変なバイアス掛かってない?

258：名無しのクソゲーマー
ブルースちゃんの方はメタルちゃんに触発されて楽器始めたじや
ん

259：名無しのクソゲーマー
まあ、その後

メタルの交友関係にブルースが組み込まれて二人だけ魔法少女化
したからな

特別な関係だっと思うのは無理ない

260：名無しのクソゲーマー

女相手に操を散らしたんだしメタルもそっちの気はあつたはずな
んやが

261：名無しのクソゲーマー

純粹にタイプじゃなかったとか？

262：名無しのクソゲーマー

>>261 殺すぞ

263：名無しのクソゲーマー

デーモンにレイプされた同級生に虚ろな目で迫られて拒めなかつ
たんやで

264：名無しのクソゲーマー

うわあ

265：名無しのクソゲーマー

色んな意味でうわあ

266：名無しのクソゲーマー

誰も幸せにならない展開でワロエナイ

267：名無しのクソゲーマー

可哀想なのは抜けない

268：名無しのクソゲーマー

エツツ

269：名無しのクソゲーマー

ふむ……正直ありだな

270：名無しのクソゲーマー

>>>263

インベーターTVの切り抜き探してるんだけど見付からない。何処でやってた？

271：名無しのクソゲーマー

>>>270

多分、放送してない

魔法少女支援組織の電脳対策班が仕事してたんやろうな

272：名無しのクソゲーマー

ん？ じゃあ、何でそんなにメタルの下半身事情に詳しいんだ？
メタルのストーカー？

273：名無しのクソゲーマー

>>>272

いや偶然。魔術的な遠隔視で覗き見してたんや

274：名無しのクソゲーマー

それをストーカーと言うのでは……？

275：名無しのクソゲーマー

>>>274

見たたのは相手の女生徒だったからちやう

276：名無しのクソゲーマー

いや、何で一般人をストーカーしてんだよ

277：名無しのクソゲーマー

>>>276

ワイがメタルの同級生を犯したからやな

278：名無しのクソゲーマー

279：名無しのクソゲーマー

280：名無しのクソゲーマー

驚き過ぎて言葉が出なかったわ

281：名無しのクソゲーマー

強硬派魔法少女の気持ちを言葉ではなく心で理解した

282 : 名無しのクソゲーマー
デモン死すべし慈悲はない

第53話 薬草記念日

「主様、この方々はもしや位の高い神へと直に仕える神官なのでしようか」

「うん？ まあ、黒き仔山羊にはそういう一面も確かにあるね。何処かおかしい？」

「オカシイと言うより異常ですね。お話を聞く限り生まれすぎてさほど経っていないにも関わらず、既にSR最高峰の実力をお持ちです。私ではまず勝てないでしょう」

「マジで!？」

これが黒き仔山羊を連れて家に帰宅した僕に対するアウルムの言葉だった。

SRの最高峰の神秘値って、確かデーモンPLのキャラクリ種族選択を参考に判断するなら500神秘はある事になるぞ。戦闘力極振りのドラゴンや鬼なんかと並ぶ脳筋ビルドでようやく到達できるライン。

黒き仔山羊ってデーモンPLに倒されたって報告もチラホラあったし強さには期待してなかったんだけどな。

ああいや、そういえば箱庭で暴れ回る黒き仔山羊の場合は眷属化の際の魔素不足で全身に激痛が走ってる半崩壊状態だったな。魔素の過剰吸収で腐り落ちたりリングの枝みたいな感じになってんのの一部のデーモンPLにしか打倒できてないって相当な実力がある事の証明か。なる程。一夜に1000匹も産み落とされた大量粗造の劣化量産品だとしても確かに上位URの子供だし、それくらいの強さでもおかしくはないのか。

え、でもだとすると、SR黒き仔山羊の売却値段って幾らだ？

SRデーモンは最底辺の値段でも2千魔素って掲示板で言ってたけど、最高峰の実力と盲目の種族特性があるんなら1万魔素近くでも購入する人はいるでしょ。それが500魔素の捨て値で売られた拳げ句、在庫処分を仕切れずに破綻した訳なのか。無知って怖いな。うん。僕も気を付けないと。

「それで、正気度喪失は大丈夫そう？ 家にいる元人間のデーモンでも頭がおかしくなつて発狂したりしないかな」

「むしろ一目見ただけで精神に不調が起こる危険な案件に率先して主様が飛び込んだ事の方が私的には問題なのですが……。お話を伺ったSAN値チェックとは神の啓示を受けてトランス状態に陥る事を意味しているのでしょうか。か弱い人間では確かに精神的に持たないパターンもあり得ますね。デーモンならば精神的外傷だろうと魔素による自動修復がある程度はされますし、神秘値が高ければ状態異常に耐性がつくので惑わされる可能性も減るでしょう。危うい場合には気付け薬を処方します。昔からトランス状態に導く薬草は広く活用されてきましたので、対処法は心得ております」

「おおつ、頼もしい」

あ、でもトランス状態に導く薬草ってつまり大麻とかの麻薬系薬物の事だよな。それは禁じるべきかなあ。箱庭が麻薬に汚染されるのは避けたい。

でも古代のシャーマニズム文化じゃ神との一体化、神秘体験を得られる神聖な草だと大切に育てられていたんだよな。麻薬が厳格に禁じられるようになったのは近代に入ってから。科学的に抽出されて意図的に効果を強くした物が流通して廃人を大量に生み出してからの話になる。

ガチで神々が実在するデーモン境界で祭祀的能力を向上させ得る霊草を前世の忌避感で問答無用に禁じるのは果たして正しいのか。

でも、麻薬は一度でも服用したらアウトだって有名だしなあ。こればかりは試してみても大丈夫か判断するって方法は取れないし。いや、クトウルフデーモンの召喚とかクスリ以上の禁忌だけどき。フィクションファイルターが挟まってたせいで、そこまで抵抗感がなかった。

……。実は、ニンフである僕ならおそらく麻薬の大量生成も口にしたら出来る。調査もラミアの薬師であるアウルムがいるから出来る。それで蛇娘も大量にいるから量産すら可能。そうやって作り出した薬物を地球にシヨップ経由でばらまいたら金儲けと信者の獲得が楽に出来そうなんだよな。

危険な事は現地の貧困ミュータントがやるだろう。クスリの密売は儲かる。彼らが人間社会での居場所を裏社会に求めるだろう事は容易く想像できるし、何なら襲撃で失われる事の無い麻薬畑を経営する僕は感謝すらされるかもしれない。デーモン陣営の立場から見たら、人間社会への攻撃と勢力拡大の両方が倫理感を無視するだけで可能な効率の良い一手なんだ。

うん。魔法少女との敵対不可避だしミュータント傭兵や鈴原に見限られるだろうし、ないな。

何よりそんな事をして信仰を集めたら邪神化してしまいそうだ。被害は箱庭で保護したエルフ達にすら及ぶだろう。少なくとも今は選択肢にすら値しない。

「えっと、言うまでもないかもしれないけど手持ちの薬草の管理は嚴重にね。過度な興奮作用や多幸福感をもたらすクスリの所持は僕の前世じゃ死罪の国もあったんだ。魔法少女との付き合いも考えると危険な薬物の大規模な取り扱いは問題になるかもしれないから」

「そうなのですか。そろそろRマンドレイクの大規模繁殖を提案するつもりだったのですが」

「あ」

そうだ。忘れてたけど、マンドレイクって幻覚・幻聴をもたらす神経毒を根に持つ毒草じゃん。不老長寿の薬は間違いなく人類に破格の値段で売れるだろうし繁殖させたいんだよな。うぐぐつ。

人類の不老不死への渴望は凄いから見逃す手はない。不老不死の薬の原材料として有名な水銀は時の権力者に愛飲されてた逸話を持つんだけど、現代の視点で見ると毒を摂取するようなものなんだ。実際、水銀の中毒死が死因の権力者は多い。身体の不調は本人にも分かっていたらうに、それでも死ぬまで愛用を続けたんだから恐れ入る。

でもデーモン国家の錬金術師ならガチで不老不死の薬を作成可能なんだよね。そういう猛毒から有用な成分と逸話だけを抽出して魔法薬の作成を出来るんだろうなあ。半端な科学知識で古くさいデマだと魔法文明を否定するのはマズい。地球はインベーターやデーモンとは比べようがない程の後進国なんだ。前世の科学知識による優

位性はPLにはない。

「それにラミアの生態毒を加工処理するだけでは薬の作成に支障が出てしまいますので薬師としては箱庭内に薬草園を新たに設けたいのです。厚かましくはありますが、お願いできませんでしょうか」

不安そうな顔をするアウルムを見て思い違いをしていたと僕は自省した。

怪我が目に見えて治る魔法ポーションや地球では治療法が見つかっていない難病すら治癒可能な万能薬など、SRラミア一族の薬師であるアウルムなら材料と器具さえ揃えれば作成できる可能性が高い。まだまだ僕はアウルムを本当の意味では活躍させてあげられないんだ。デーモン国家への買い出しや交渉も大事だけどさ。資金難で遠慮して要望を言い出せなかつただろうアウルムに危険な薬効があるから薬草の取り扱いには気を付けろなんて僕は何を言ってるんだ。プロに素人が知ったような口を聞いて馬鹿じゃないの。

うん。アウルムの意見を聞きながら箱庭内に薬に利用可能な地球の植物を可能な限り取り入れ、デーモン国家からも有用な物を買付けける。

それで危険性や依存性の高い代物はアウルムに任せて他の人は手出しをしないよう注意する。これが僕が取るべき本来の態度だ。

「ごめん。何か勘違いしてた。前世の僕は大国の庶民に過ぎなくてさ。危険な事には関わらない。手出しをしない。そうすれば他の誰かが上手くやってくれてくれるって思考が染み付いちゃってるんだ。食用だけじゃなく地球には有用な植物が大量にあるし躊躇わずにドンドン輸入すべきだった。実は何がデーモンに危険で、何が危険じゃないのか。そういう判断すらも曖昧なんだ。これからも傍で助言してくれると嬉しい」

そう言っただけで軽く頭を下げるとアウルムがいえと黄金の尻尾を丸めた。

これは照れてる時の仕草だな。それくらいは分かるようになった。「思わず懇願してしまいましたでしたが箱庭では主が絶対。その判断が正しいか間違ってるかなど些細な話。思うようになさいます。主様こそ

が世界の規範なのです」

僕の前に道はない僕の後ろに道は出来る。

人生を謳ったとある詩人の言葉だ。それを思い出した。

この世界で僕は自由なんだね。怖いくらいに。

「ただ」

続く言葉に顔を見上げると、はにかんだアウルムが頬を染めて恥ずかしそうに告げた。

「どんな形であれ末永く傍に置いて頂けると嬉しく存じます」

「ん、ありがとね」

多分、薬草に言及した事でアウルムが不安そうにしていたのは薬師としての職業倫理によるものが理由ではなく、自分の存在価値が消えるようで恐ろしくなったんだろう。その不安が僕の言葉で解消されたからこそ、今の言葉だったんだ。

末永く傍にいさせて欲しい。

うん。何かプロポーズの言葉に聞こえる。たぶん気のせいじゃないな。

「good communication!」

「H A H A H A I a! I a! H A H A H A」

おい、その羊。五月蠅いよ。

第54話 事業発展

アウルムの為にも薬草園を新しく箱庭に設立する事になったんだけど、地球産の薬用植物を育てるには魔石によるエリアの区分けが必要不可欠。

エリアを新しく区切るだけならこれまでの蓄えで十分に可能なんだけどね。エリア内の環境を地球に近付けるには小精霊の数が一定以上はどうしても欲しい訳で。バニラやカカオの生産にも小精霊達は引つ張りだ。だから数百人にまで膨れ上がった今でもまるで数は足りないんだ。

勿論、薬草園での作業員も必要。アウルムの弟子である薬師見習いの蛇娘達が薬草栽培の実務を勉強がてら担当すると思うんだけど、そうしたら今度は山羊の世話係と地球エリアでの農作業員が不足する。

だから当面は育成候補の植物を取り寄せて試食していただく。ラミアの薬師がよく製薬に使用する最低限の植物はもう鉢植えで育ててるから急がなくても良いってさ。他にもヘレネス帝都で見付けた簡単に育てられるハーブを何種かアウルム用の部屋で栽培し始めたらしい。この前渡したお小遣いで購入した物みたいだ。一応専用の予算としてデーモン国家の植物購入に1万魔素までなら自由に使うて良いと許可を出した。SRが余裕で購入可能な大金だけど一事業への投資資金としてはまだ足りないと思う。

まあ、今はトライアンドエラーで利便性の高そうな植物を見付ける段階だね。おかげで僕の食事が菜食料理中心になった。SRデーモン、しかも森の化身である森精ニンプの僕に地球上で効果のある植物毒など普通は存在しないらしいから猛毒の毒草だろうと容赦なく食卓に上がる。

最初は少し抵抗があったけどアウルムの手料理だしなって何とか口にしたら香辛料の効いたピリツとした辛み程度にしか毒を感じなくてビックリした。今ではむしろ普通の食材じゃ刺激が足りなくて物足りなくなつた気がする。

それで、余力がある分のリソースをマンドレイクとトレントに注ご

うとしてたんだけど、その前にもう一つ新たな事業の可能性が見えた。

あまりにも高い神秘値から戦闘要員だって完全に思ったSR黒き仔山羊。彼らの本当の役割はスライムと同じ分解者だったんだ。歓迎の印にバナナをあげたら容器ごと食った事で判明した。陶器の皿だろうと平気でバリバリ美味しそうに食ってた。デリシヤスって連呼してたね。無機物を食う事に抵抗はまるでないらしい。

有利特徴の魔素還元機構++。

これは魔素を内包した物質を咀嚼して体内で誰にでも利用可能な気体粒子に分解還元するって生体機能だ。掲示板で黒き仔山羊が魔素貯金箱だって言われてた原因。どうやらスライムが死後に大地の栄養となるように黒き仔山羊は死後にデーモンの栄養となってくれるらしい。

でも、ニンプの資源++と同じく二重に評価された有利特徴がその程度の性能である訳がなかった。

魔素がろくにない地球の資源だろうと咀嚼して体内で熟成させれば魔素へ変換還元可能なのはまだ序の口。

本当にチートだったのは分解機能の方だった。黒き仔山羊は咀嚼した物質のどれを分解するか選べるんだ。

この意味が分かる？

つまり、黒き仔山羊はデーモン版の高度な遠心分離機なんだよ。咀嚼した物質の成分を集めて形を変えて外に放出する事も容易に出来る。

インベーターなら兎も角、地球じゃ単独の元素を分離精製する技術がまだまだ未熟で多額の資金が掛かるんだ。これは間違いなくお金になるよ。

「凄い。泉の水が一気になくなっ行って行きます」

「触手が吐き出してる水をポリタンクに集めてるのは何で？」

「水は色んな事に利用できるからね。今まではミネラルウォーターを外から購入して賄ってたから高く付いてたんだ。でも地球の海水ならトン単位でも安く仕入れられる。もう水を節約して使う必要はな

いよ」

「海水を淡水にこのスピードで処理してるんですか。水の小精霊とは次元が……、あ。ゴメン」

「起訴」「ストライキも辞さない」「羊のヨダレでも飲んでな」「ぷっぷくぷー」

取り敢えず最初に不足していた箱庭の水を賄う為に貧困層ミュータントから買い取ったトン単位の海水をログハウス近くに穴を掘って放出した。

でも海水を放置してたら潮風が吹いて地球の農作物への塩害となってしまうから、濃すぎる塩分を黒き仔山羊にろ過で淡水にして貰う。一部はインベーター商会から初期に買ったポリタンクに集めて生活用水に使う。これでやっとお風呂をログハウスに追加できるな。今までは濡れた布で身体を拭くくらいしか勿体なくて出来なかったけど、夜は毎回ベトベトだったから導入したかったんだ。

お風呂くらいの贅沢は今までだったって十分、出来ただけだよ。

水の小精霊の数が増えるかスイが進化してくれば解決する問題だったから節約して用意しなかった。それほどの浪費じゃないんだし我慢しないでサツサと作るべきだったね。僕って根が貧乏性だなあ。

まあ、泉があれば地中の水分不足も解決して木々が魔素による生体維持に頼る必要性も薄れるし、お風呂以外の利点も大きいでしょ。

今後は土だけじゃなく海水も継続購入していこう。いっそ、空気も地球から輸入するか？ うん。創造するより操作する方が魔素の消費は少なくて済むのは実感したし、そうしようかな。どんな貧困地帯に住んでも買い取れる物はあるな。ミュータント貧困層への支援食料の供給量を増やすか。現金はミュータント傭兵の所で継続的に入手可能だし支援食料は物々交換での販売を推奨しよう。そっちの方が僕的にはむしろ有り難い。

「それじゃ満杯になったポリタンクを運ぼうか」

「はい」

「ニーナさん。イノシシはアルマの言葉しか聞かないから、山羊を利

用して下さい」

「うん。ありがとうアミール君。あ、ナフィーサちゃん。重いなら私が持ち上げようか?」

「お、お願いします」

「お待ち下さい。力仕事なら蛇娘の出番です。皆様は山羊の誘導をお願いします」

イマイチ意思疎通の出来ない山羊達をはぐれないようウルフに牽制させて荷物持ちに利用する。

こんな感じで僕たちは一個の集落として纏まりつつあった。コボルトとゴブリンは別枠として様子見中。彼らは数が多すぎて統制仕切れないからね。

でも一時期と違って今は彼らの間にも抗争はない。どうやら箱庭碑文が良い感じにゴブリンの凶暴性を抑えてくれてるらしい。こういう隠し要素があるから、ゴブリンとの共存が成り立つ箱庭があるんだなって感心したね。うん。これ、もしかしたらウィッシュュが早死にしても彼を意思を継ぐ者が現れるかもしれないな。注意深く見守っていこう。

○コピー商会太陽系第四惑星火星支部担当ガイノイドー012

お待たせ致しました。何時もお世話になっております。

こちらはうお座・くじら座超銀河団Complete内にあるラニアケア超銀河団内の存在おとめ座超銀河団に所属する局所銀河群の一部である天の川銀河内にある太陽系第二惑星金星に本拠を構えますインベーターコピー商会火星支部PL対応受付です。御用のある方は1:商品購入に関して2:借入金申し入れに関して3:その他の要望をメール機能にてご返信ください。

○両性ニンフ

3

○コピー商会太陽系第四惑星火星支部担当ガイノイドー012
お待たせ致しました。何時もお世話になっております。

ご用件をお伺いします。

○両性ニンフ『@』

商品販売についての相談。

このメールに添付したコバルトが魔素換算で幾らの値段が付くのかを知りたい。

○コピー商会太陽系第四惑星火星支部担当ガイノイドー012

お待たせ致しました。何時もお世話になっております。

申し訳ありません。当社は魔素による買い取りを行っておりません。

ご要望に添えず申し訳ありませんでした。またのご来店をお待ちしております。

○両性ニンフ

じゃあ電子マネー換算でコバルトは幾ら？

○コピー商会太陽系第四惑星火星支部担当ガイノイドー012

お待たせ致しました。何時もお世話になっております。

申し訳ありません。当社は鉱石の買い取りを行っておりません。

ご要望に添えず申し訳ありませんでした。またのご来店をお待ちしております。

○両性ニンフ

じゃあメールに添付したコバルトのインゴットとそちらの店舗で採掘精製したコバルトインゴット。

物々交換をした場合の重量比率はどのくらい？

○コピー商会太陽系第四惑星火星支部担当ガイノイドー012

お待たせ致しました。何時もお世話になっております。

申し訳ありません。当社は物々交換による商品販売を行っておりません。

ご要望に添えず申し訳ありませんでした。またのご来店をお待ちしております。

○両性ニンフ

じゃあ、そちらの店舗でメールに添付したコバルトインゴットを購入する場合。

そちらの店舗で採掘精錬したコバルトインゴットと同等の値段で購入可能？

○コピー商会太陽系第四惑星火星支部担当ガイノイドー012
お待たせ致しました。何時もお世話になっております。

簡易化の為、同含有量のコバルトが両者のインゴットに含まれていると仮定して計算しますと、当社のコバルトインゴットとお客様のコバルトインゴットは1:1000の価格差で販売するのが現在の銀河相場価格となっております。当店には魔素コーティングされたコバルトインゴットの在庫が御座いませぬので購入するには遠方から取り寄せる必要がありますが、購入手続きに進みますか？ 購入する場合には手数料として値段が2割上乘せされます。

YESの場合は1をNOの場合は2をメール機能にてご返信ください。

○両性ニンフ
2。

ヒューマンエラーでコバルトインゴットを誤送信してしまったから返却をお願い。

○コピー商会太陽系第四惑星火星支部担当ガイノイドー012
『@』

お待たせ致しました。何時もお世話になっております。
畏まりました。該当のコバルトインゴットを当メールにて添付返却致します。

○両性ニンフ
うん。ちゃんと届いた。

○コピー商会太陽系第四惑星火星支部担当ガイノイドー012
お待たせ致しました。何時もお世話になっております。
ご要望は以上でしょうか？

○両性ニンフ
ん、もう大丈夫。

その……ありがとうね。

○コピー商会太陽系第四惑星火星支部担当ガイノイドー012

お待ち致しました。何時もお世話になっております。
ご来店ありがとうございます。またのお越しをお待ちしております。

【ミュータント】不遇プレイヤーの酒場25杯目

【ミュータント】不遇プレイヤーの酒場25杯目

2311：名無しのミュータント

こちら未開地のゴリラミュータント。現地部族との和解に成功せり

貢ぎ物としてレアメタルの恒常的入手が可能。最も利益になる販路をお尋ねしたい

2312：名無しのミュータント

意訳

「暴力で民間人を服従させたったw手下にしてレアメタルを掘らせてんだけど、何処に売れば良いのん？」

2313：名無しのミュータント

草

2314：名無しのミュータント

無理して賢そうなフリをすんな暴力ゴリラw

2315：名無しのミュータント

ウホウホ言ってる方がまだ可愛げがあるぞw

2316：名無しのミュータント

あ、野生のゴリラが飛び出してきた！

どうする？

『たたかう』『どうぐ』『こげる』『こうさん』

2317：名無しのミュータント

どうぐ『AK-47』使用

2318：名無しのミュータント

こうかはいまひとつのようだ

2319：名無しのミュータント

流石はゴリラ。バナナ食ってるだけはあるな

2320：名無しのミュータント

>>2314

>>2315

ウホ（そうか）ウホホ（確かにな）

ウホホーツ（それで何処に売れば良い？）

2321：名無しのミュータント

サルマ商会じゃ駄目なの？

2322：名無しのミュータント

あそこは商会と言うより慈善事業団体だからなあ

最初はまだ資金不足だったのか現金化可能な対価を求めてきてたけど、ミュータント商会に地球産NO魔素フルーツの価格破壊を受けてからは事業主が逆に開き直ったのか、最近はもう土や空気と交換で食糧支援をし始めてるぐらいだし高価買い取りは厳しいんじゃない？

2323：名無しのミュータント

▽土や空気

マジで!?! 経営、大丈夫なん!?!

2324：名無しのミュータント

事業主がニンフだし平気でしょ

確か種族柄、無尽蔵に湧き出る油田を持つてるようなもんじゃなかった？

2325：名無しのミュータント

いや、次元の狭間は地球並の重力がある小惑星みたいなもんらしいから、空気や土や水は結構な対価になるみたいだぞ

別に完全な慈善事業でやってる訳でもないと思う

2326：名無しのミュータント

へーそうなんや

2327：名無しのミュータント

あの、それでサルマ商会とミュータント商会のどっちにレアメタルを持つていったら？

2328：名無しのミュータント

レアメタルって日本が高価買い取りしてなかった？

2329：名無しのミュータント

その割にはクソ安いんだよな。金や銀の方が遙かに高い

2330：名無しのミュータント

そうなんだ。何でかレアメタルってめっちゃ高いイメージあるんだけどな

2331：名無しのミュータント

>>2330

それは前世で中国と日本がバチバチにやり合ってたのが原因

2332：名無しのミュータント

第二次世界大戦の悪影響がまだ残ってたのか

2333：名無しのミュータント

ちやう

2334：名無しのミュータント

？

2335：名無しのニンジャ

ドーモ、名無しのミュータントIIサン。名無しのニンジャです

過去は黙して語らずとミヤモト・マサシは言葉を遺してますが知識が足りなければ5マイル先まで霧とも仰っています

ここは自分が解説してもヨロシ？

2336：名無しのミュータント

アツハイ

2337：名無しのニンジャ

では僭越ながら。始まりは尖閣諸島の領土問題

2010年、尖閣諸島沖に無断で侵入した民間の中国漁船が警告を発した日本の海上保安庁の艦船にわざと船体をアンブッシュさせた事に端を発します

2338：名無しのミュータント

あー、あつたな

でも結局、日本政府は芋を引いて船員を中国側に引き渡してなかった？

2339：名無しのニンジャ

それは実際正しい。しかし家に火がついていれば泥棒してもバレにくい

中国政府は船員を逮捕した日本への制裁としてレアアースの輸出

規制、いや完全禁輸を実地

2340：名無しのミュータント

レアアース？ レアメタルじゃなく？

2341：名無しのミュータント

希土類元素。レアメタルの一種だな。17元素の総称

その中でも世界中で簡単に採掘できるのが軽希土類で、一部の国でしか採掘できないのが重希土類

希少価値が高いのにスマートフォンやパソコンに自動車と製造に欠かせない材料(Wikiより)

2342：名無しのミュータント

しかも重希土類は採掘すると環境や人体に悪影響があるんや

地面の下には有害物質が大量に眠ってるから深く掘る程、ヤバイ

アメリカやオーストラリアにも大量に重希土類はあるんやけど対策費用を考慮すると採算が合わない。だから2010年頃辺りだと中国が97パーセントのレアアースを産出した

石油と同レベルの重要戦略資源を牛耳ったんやな

2343：名無しのミュータント

え、何で中国だと採算が合うんだ？

2344：名無しのニンジャ

簡単な話ですよ。対策してないからです

掘るだけ掘って環境汚染を広げ採掘員の人命を軽視して次々と消費していった

そうやって世界の97パーセントのレアアース需要を賄っていたのです

何という暗黒メガコーポ、サツバツ！

2345：名無しのミュータント

アイエエ！コワイ！

2346：名無しのミュータント

実際コワイ(震え声)

2347：名無しのニンジャ

下々の悲鳴など上に聞こえるはずもなく、かつての最高指導者は

『中東に石油あり、中国にレアアースあり』と言葉を残しております
その誇る大国が小生意気な小国の主張を顧みるはずもなく

レアアースの日本への販売価格を釣り上げていきます。その額、何
と平時の300倍！

中国「イヤーツ！」日本「グワーツ！」中国「イヤーツ！」日本「グ
ワーツ！」

中国「イヤーツ！」日本「グワーツ！」中国「イヤーツ！」日本「グ
ワーツ！」

2348：名無しのミュータント
アイエエエ！ ネアゲ!? ネアゲナンデ!?

2349：名無しのミュータント
ザツケンナカラー！ スツゾカラー！

2350：名無しのミュータント
ヌワーツ！

2351：名無しのニンジャ

100パーセント過失は向こうにあつて大国に配慮して船員を引
き渡したにも関わらずこの仕打ち。おお、ブツダよ！寝ているので
か!?

2352：名無しのミュータント
シヨツギヨ・ムツジヨ

2353：名無しのニンジャ

計り知れないダメージが産業界に与えられ、このまま小国は静かに
沈み行くかと思われた
だが、しかし！

日本は単なる小国ではなかった！

世界経済大国ランキング3位、世界人口ランキング11位、世界治
安ランキング9位

これ程の経済規模の先進国で人口が多いにも関わらず治安が10
位内に入っているという異常な国なのである！

狭い狭いと言ってる国土でさえ世界252ヶ国中62位！更に排
他的経済水域は世界6位！

領土ですら上位の方に位置しているのだ！

何という地図マジック！これはもはや詐欺！そう日本は小国詐欺の国！

しかも憲法上、軍事力を持ってないと敗戦国故の軛を穿たれているにも関わらず、自衛隊の軍事力は世界5位なのだ！

持とうと思えば核兵器すら2, 3ヶ月で保有可能な技術大国。極東のローマ帝国 JAPAN！

こんな牙を隠し持つ国が喧嘩を売られて黙っているはずがなかった！

そう、争いは同じレベルの者同士でしか発生しないのである！！

2354：名無しのミュータント

おおっ！

2355：名無しのミュータント

ワクワク（〇・▽・）〇〇

2356：名無しのニンジャ

手始めにまずは協定違反だとアメリカや欧米諸国を巻き込み世界貿易機構に訴え！

中国に代わるレアアースの購入先を求めオーストラリアに2億5千万ドルの出資をし！

更にここで逆転の発想！

そもそもレアアースを用いない産業用モーターがあれば良いと様々な企業や大学の参加する元素戦略プロジェクトを発足！

結果、僅か5年で完成！ その上、WTO協定違反だと勝訴し禁輸処置を無理やり解除！

日本の産業界は息を吹き返し、中国のレアアース依存度は半減。

逆に中国は全体の3割のレアアースを買い取っていた得意先に勝手に自立され、新たにオーストラリア・アメリカという販売競争相手が生まれてしまう始末！

日本「イヤーツ！」中国「グワーツ！」日本「イヤーツ！」中国「グワーツ！」

日本「イヤーツ！」中国「グワーツ！」日本「イヤーツ！」中国「グ

ワーツ！」

ゴウランガ！ 見るがいい、これが日本の力である！！

2357：名無しのミュータント

ゴウランガ！！

2358：名無しのミュータント

ゴウランガ！！

2359：名無しのミュータント

ゴウランガ！！

2360：名無しのミュータント

ゴウランガ！！

2361：名無しのミュータント

ゴウランガ！！

2362：名無しのニンジャ

焦った中国はレアアース輸出割り当て制度を撤廃

色んな企業が好みにレアアースを輸出できるようにした事で、価格競争で適度に値段を下げ企業間競争によつて質を上げようと画策した

！ だが、しかし！ 命の値段が安く遵法精神が薄い中国でこれは下策

違法採掘が横行し価格競争は止まらず、質も落ちる一方！

レアアースを用いた製品を作成できず外から輸入するしかない中国は売却するレアアースの値段が輸入する製品の値段を下回り赤字を垂れ流す状態へ

これぞインガオホー！ サヨナラ！

2363：名無しのミュータント

忍・殺

2364：名無しのミュータント

オタツシャデー！

2365：名無しのミュータント

オツカレサマドスエ

2366：名無しのミュータント

しめやかに爆散。サヨナラ！

2367：名無しのミュータント

乙。面白かったw

2368：名無しのミュータント

え、つまりレアメタルが安いのはそれが理由？

もしかして侵略者が絶えず襲い掛かってきてるこの世界でも同じ事があったの？ 一個の島を巡って大国同士が経済戦争をしてんの？ 馬鹿じゃないの？

2369：名無しのミュータント

草

2370：名無しのミュータント

言われてみれば確かにw

2371：名無しのミュータント

しかもインベーターって宇宙人がレアメタルを大量発掘して地球に売り飛ばし始めてんだよな。価格は更に下降する一方だぞw

2372：名無しのミュータント

うわ、しかもそれパラノイアが貿易してるせいだよな

おのれミュータント商会め（八つ当たり

2373：名無しのミュータント

苦しいのは資源国家だけじゃなく先進国もだぞ

インベーターの超技術の前には多少の技術的優位なんて吹っ飛ぶ

どの国家が先に宇宙人の靴を舐めるかで次世代の覇権国家が決まるんじゃない？

2374：名無しのミュータント

そして魔法少女に国土を更地にされるんですね分かります

2375：名無しのミュータント

結局、レアメタルは何処に売れば良いんだ？

2376：名無しのミュータント

大した金にならなそうだし恩返しの意味もこめてサルマ商会に売つたら？

第55話 悪徳商人と不正役人

○両性ニンフ

と、言うわけで銀河帝国でも魔素コーティングされたレアメタルは価値が高いつて判明したんだよね。

混じりつけなし純度100パーセントのコバルト金属だって希少性も加味すると千倍の価格差でも足りないかもw

○エレクトロワイフ

うわあ。あくどい真似をしますねー。

純粹なAIちゃんを騙して情報を吸い上げるなんて。よ、この悪徳商人！

○両性ニンフ

失礼な。コピー商会在普通に顧客対応をしてくれてれば、そもそもこんな手間は要らなかつたんだよ。

あの非人間的な事務対応をするAIを受付に置いてるのワザとでしよ。

○エレクトロワイフ

まあ、そうでしょーね。最初はインベーターPLをバイトに雇って手伝わせてたみたいなんですけど、サボるわゲームしながら仕事するわ注文を聞き間違えるわで散々だったみたいですよ？ その時に顧客から苦情が押し寄せて、しかも代金未払いで商品だけ取られたり宛先不明の貸し付け金が発生したりでトラウマになったんでしよーね。もう人間は信頼できないとAIや絶対服従のクローンばかりを周囲に侍らせて顧客の声は完全にシャットアウト。

普通はそこで上手く行かなくて転けて妥協するんでしよーけど、その状態になったら逆に繁盛したんで自分は間違っていないと自信満々に邁進して……そのままインベーターPL貿易を牛耳っちゃった訳です。いやー、酷い話ですわね。

○両性ニンフ

あー。まあ、ゲーム感覚が抜けてない状態じゃ資金稼ぎのバイトな

なんて馬鹿らしくてやってられないか。インベーターなら働かなくても暮らせるし、何でゲームの中でまで仕事をしなきゃいけないんだって思考になったんだろうなあ。で、逆にスタートダッシュしようとしてシステムの穴を探ってた抜け目がないPLに搾取された訳か。僕も一回、即死級の詐欺行為に嵌められそうになったな。

○エレクトロワイフ

何処にでもずる賢いのはいますね！

勿論、エレクトロワイフちゃんは清廉潔白な純情乙女なんでご安心を！

○両性ニンフ

おお。流石はインベーター軍の電子妖精

配信者PLのバラエティー需要を一身に担う女！

○エレクトロワイフ

いやー、それ程でもあります（？・・・？）キリッ

○両性ニンフ

じゃあ魔素コバルトの取り分を寄越せなんて言わないよね？

銀河帝国の大企業ミリタリーファクトリーとの仲介を只で引き受けてくれる訳だ。

○エレクトロワイフ

はい！ 取り分はファイファイファイで大・大・大丈夫です！

無料みたいなもんですよ！

○両性ニンフ

アハハ☆ 寝言は寝て言ってね☆

○エレクトロワイフ

ウフフ☆ 寝言も可愛いでしょ☆

○両性ニンフ

インベーターじゃ魔素の扱いに難があつて魔素コーティングする場合はロスでデーモンの数倍は魔素が必要だつて聞いたよ。

つまり、同量のコバルトインゴットと魔石の塊よりも価値は高い訳だ。しかも純度100パーセントなんて異常な純度の鉱石。

○エレクトロワイフ

ですが宇宙規模の鉱石資源を持つインベーターにレアメタルなんて高値で売れるでしょーか？

100パーセントの純度も超技術を持つインベーターならお茶の子さいさいですよ。コピーで量産も楽々ですねえ。

○両性ニンフ

簡単にコピー可能ってのは嘘だね。少なくともコピー品は劣化するでしょ。

そうじゃなきゃ魔素を最高ランクの素材として認識しない。他とは違って換えが効かないから高いんだ。

○エレクトロワイフ

銀河帝国のミリタリーファクトリーへの販売は私が介在しなきゃ無理なんですよー？

○両性ニンフ

僕のような恒常的な取引相手はどれくらい居るのかな。

普通はコピー商會を介して取引するものなんじゃないの？

○エレクトロワイフ

……………。

○両性ニンフ

……………。

○エレクトロワイフ

私の取り分は全額魔素払いをお願いします。

それなら4：6で構いません。

○両性ニンフ

もう一声欲しいね。うーん、そうだな。

売り上げ全体の2割、その分だけエレクトロワイフさんから商品を

買うってのは？

○エレクトロワイフ

ええ……土は単価が安いんですよえ……。

肉体労働なんてしたくない……。

○両性ニンフ

この駄目人間はさあ。

まあ、土じゃなくて欲しいのは鉄だから多少は単価が高いと思うよ。

○エレクトロワイフ

ははぁーん。謎技術で超高純度鉄を量産して地球に売り捌くつもりですね！

でも残念。１キロ１億円の価値があるとされてる99.99996%の超高純度鉄は高すぎて企業側が及び腰になって売れません！

○両性ニンフ

あ、そうなんだ。まあ、地球の科学力限界点スレスレの金属だしね。まだ有効的な活用方法を見付ける段階だろうしなあ。

○エレクトロワイフ

いえ有効的な活用方法なら見付けてますよ。所詮はインベーターの超技術の猿まねですけどね。ふふん。

○両性ニンフ

そう言うって事は多少は売れたのか。１キロ１億円もの高額商品が。

○エレクトロワイフ

ええ。コピー商會に需要を独占されましたが。あそこの店主、目の付け所は良いんですねえ。

利用法がマズくて軍に目を付けられて嚴重に監視されてますけど。

○両性ニンフ

その利用法って？

○エレクトロワイフ

うーん。大した障害にならないから無駄金使わせてリソースを削ろうって理由で取引きは続いているし言って良いかなあ。

ほらミュータント商會に押し寄せた集團に警察官が混じってたじゃないですか。

○両性ニンフ

ああ、あの強化人間。

○エレクトロワイフ

ええ。彼らの強化手術に超高純度鉄が必須なんですよ。

細胞が自然に癒着する鉄の最低純度が99.9996%ですからね。毒素のないクリーンな人工物を利用した改造を施そうと思ったら超高純度鉄はどうしても必要なんです！

○両性ニンフ

軍事費だつて割り切れば1キロー億円で買うな。戦闘機や戦闘艦艇つて数十億から数百億は普通にするしさ。

前世の日本だつて軍事費に年予算5兆くらいは出してたし。

○エレクトロワイフ

警察の予算は軍事費の20分の1なんでヒーヒー言ってるみたいですけどね！

○両性ニンフ

思ったよりインベーター稼いでるな。

ん、いやでも富豪だつて言われてる君らだつて1万魔素を大金扱いしてるじゃん。

あれ地球の紙幣価値で1千万円だよ？ 安くない？

○エレクトロワイフ

仕方ないんですよ……。だつて私ら所詮は雇われの下っ端海賊構成員ですし。

むしろミリタリーファクトリーにはコピー商会の評価の方が高いぐらいで。渡してる袖の下の桁が違うんです、きつと。

宇宙文明じゃ金を稼ぐ能力が高い奴がイコールでヒエラルキーが高くて。インベーター軍はインベーターPL陣営の代名詞扱いですけど、本当にインベーター陣営を支配しているのはコピー商会な気があります。

URを引き当てたりリーダーがいなきや今頃、コピー商会が名実ともにインベーターPLトップの地位にいたでしょーね。

○両性ニンフ

へえ。必ずしもコピー商会はインベーター軍の統制下にある訳じゃないんだ。むしろインベーター軍をコピー商会が体よく使ってるって訳ね。

大量のAIやクローンに強力なSF兵器を持ったコピー商会の店

主がインベーター陣営の実効支配をしないのは軍のリーダーがいるから。それ程、URはやっぱ凄いな。

○エレクトロワイフ

まあ、そうですね。後は……。

○両性ニンフ

うん。

○エレクトロワイフ

見下されたと判断したらリーダーが何するか分かりませんから、怖いなと思います。理解できなくて。

○両性ニンフ

えっ。

○エレクトロワイフ

ほ、ほら。話を戻しましょう！

魔素コバルトの売却益は3：7で分配。私は全額魔素で対価を受け取り、更に全体の2割分の鉄鉱石をそちらに販売！対価を得る！鉄の精錬には専用の機材が必要なんで掘り出した鉄鉱石の純度は極普通のものです！土木AIの作業時間が多少伸びるだけとはいえ一応、資源のちよろまかしに相当するんで取引きは内密にお願いします！ペラペラ余所に喋っちゃ駄目ですよ！良いですね！

○両性ニンフ

鉄鉱石の代金は勿論、電子マネー払いだよね？

○エレクトロワイフ

うー。それで良いですよ、もう！

それでは！ また今度！

○両性ニンフ

うん。コンゴトモヨロシク。

第56話 ポータブルお風呂

コバルトインゴットの銀河帝国企業への売却ルート確保に成功して僕は思わずニヤツと笑み抑えきれなくなった。詐欺行為をした訳じゃないんだけど、金メッキを施された石を金塊だって売りつけたよな気分。魔素コーティングされた特殊鉱石素材と言えば凄そうに聞こえるけど要はデーモン産鉱石を格好良く言ってるに過ぎないからね。次元の狭間に存在する箱庭の物質は全てが魔素コーティングされてるようなもの。デーモンにとっちゃ極普通の鉱石と変わらな
いんだ。

まあ、デーモン産鉱石で作られた武具は逸話を蓄積すると強化されていくから魔素コーティングが全くの無価値な訳じゃないんだけど、数打ちの量産品がそんな逸話を積める訳がないから大して意味はない。腕の良い職人が手掛けて始めて本領を発揮する訳。で、腕の良い職人は霊山や聖地とかから産出した素材の段階から厳選された物で武具を作るから、普通の鉱石には見向きもしなくてさ。コバルトのウ
ンコ石なんてろくに売れないんだよね。

うん。純度100パーセントのコバルトインゴットだって説明してもデーモン国家じゃ何処まで評価されるか分かんないし、やっぱインベーターに売るのが正解だね。地球人には魔素コーティングを活かせるだけの技術はないから、これまでに売り払ったコバルトも普通のレアメタルに多少、色を付けるくらいだったし。レアメタルは何故か暴落してるし。現金に困らなくなった今、生産量がさほどないコバルト鉱石を安値で売るのは勿体ないと思ってたんだ。

「特殊な生産過程を経てるからかコバルト鉱石は肥満オークさんのところから仕入れた鉱石より魔素が豊富で、黒き仔山羊の魔素熟成を必要としないから一番効率よくインゴット化できる。それでコバルトの餌は内包魔素が豊富な肥満オークさんとこの屑石を与えるのが良い。ウンコに含まれるコバルトの比率が目に見えて違う。それで地球人に魔素コーティングなんて意味ないから高値で売れる銀河帝国に魔素コバルトのインゴットを売り鉄鉱石を仕入れる。仕入れた鉄鉱石

は黒き仔山羊によって不純物を取り除き鉄の純度を上げ地球に売却。そして地球から稼いだお金で色々と今後に関立つ物を仕入れて箱庭を発展させる……。あ、確か肥満オークさんも地球の紙幣を欲しがってたよね。他にも地球のお金を欲しがってるデーモンPLは多い。円で魔素を買う事も可能かもしれないな。うん。良い循環だ」

経済はこうやって循環して回せば弾みが付いてドンドン大きくなっていくから面白い。

中国からヨーロッパへの貿易航路であるシルクロードは一種の伝説になるほど儲かったみたいだし、ショップやメールの添付機能によって世界を超えて貿易が可能なPLはまさしく金なる木なんだ。需要の違いを把握するまでが大変だったけど、これからはもうお金に困ることはないぞ。

まあ、エレクトロロワイフさんとの密貿易がバレたり地球との超高純度鉄取引を日本のマスコミにすっぱ抜かれたり黒き仔山羊が亡くなったたりしたら循環は崩壊しかねないんで他の事業展開を疎かにしたら駄目だけど。資源産出国が資源の枯渇と共に落ちぶれるのは有名な話だ。一つの事業に頼り切った国家経営はいずれ破綻する。これを経済用語で資源の呪いと言う。

「おっと、まだ超高純度鉄の販路確保に成功してないんだしぬか喜びしちや駄目だ。うん」

でも1億円ものキロ単価で取引きされてる超高純度鉄を割り引いて販売すると魔法少女の経路を通して交渉を持ちかければ領かないはずがないと思う。

特にこの戦時下でSR級の戦力となる強化人間の必須材料とか。もうそれ重要な戦略物資じゃんか。キロ単価1億円ってつまり先進国の間で超高純度鉄が取り合いになってるって事でしょ。敵陣営のインベーターから購入しちゃう程にさ。キロ1億円の高額だろうと現物が無い程に需要が絶えない訳だ。魔法少女クローンならもっと安く仕入れられるだろうけど、決戦戦力の魔法少女に睨まれるから表立っては使えない。というか、暴走しそうで怖くない？ それならまだ高く付いても既存の軍人を強化して部隊編成した方が良い。

「ふふふ。マジで黒き仔山羊を買つて良かった」

環境改変型デーモンだったらしい黒き仔山羊は今、巣作りの最中で火星のオリュンポス山の土を魔素熟成してるから体内の収納スペースにあまり余裕がなくて分解機能の方しか使えてないけど、2、3ヶ月もすれば巣作りも終わるらしいから地球の物品を魔素コーティング可能だ。トレントと違って取り込まなくても物品の魔素濃度を飛躍的に上げる事が可能な黒き仔山羊にはまだまだ色んな使い道があると思う。デーモン国家の売却価格は7千魔素くらいだって情報がスレに書き込まれてたのを発見したけど、それじゃまだ安いと思うね。是非、居心地の良い巣を作って増えて行って欲しい。

というか、火星の土が触手生物にとって最適な住居になるってテンカスさんの影響かな。確かに火星人は百年くらい前からタコのイメージだけど。銀河中にテンタクル星の出身ですと嘯いた影響は大きいと思う。

「地球エリアの熱帯気候維持も火星の土を触媒にしたら楽になったし土コレクションも無意味じゃなかったな」

空中の酸素濃度も地球から仕入れた空気を解放したら上がったみたいで少し快適になった気がするし。やはり地球との交易は実利が大きい。

空気に関しては家電製品を揃えるより先に補充しとくべきだった気もするけど、デーモンの身体だと気のせいかなってレベルにしか感じないんだよね。人間とはやはり別の生き物だな。

「そういえばお風呂の電気はあの小型発電機の電力で賄えるのかな。それに設置工事とか僕には出来ないし浴室ごと業者に頼む必要が……いつそ、一軒家を地球で建築した奴をカード化して送って貰う？」

僕のお手製ログハウスより居心地良いだろうし」
もしくはそういう技術者を地球から誘致するかな。箱庭内に技術者を抱え込む事のメリットは大きい。

デーモン国家や銀河帝国の技術者もお金さえあれば手に入りそうな気がするし夢が広がるね。科学文明と魔法文明の良いところ取りを目指すなら、やはりアステカ帝国の技師奴隷を購入するのが近道か

な。アウルムにオリュンポス帝国以外のデーモン国家に出向して貰うのは危険な気がするし、新しく販路を構築しなきゃ。それにはやっぱりお金が要る。

「よし。まずは依頼されてたアナファイラキシーフルーツの果樹トレント栽培から手を付けよう。納品実績を積んでパイプを太くしないと」
もうすぐラミア一族から追加のトレントも送られてくるし魔素濃縮フルーツの種類も増やさないとね。

「女神様、この陶器の入れ物はなんでしょうか？」

「薪でお湯を沸かせるポータブルバスタブ。野外キャンプ用のお風呂だよ。燃料も加味すると一番これがうちにちょうど良くてさ」

そう僕は言っただけでバスタブへとアイテムボックスにカード化して仕舞っておいた淡水を注ぎ込んでいく。

鈴原に相談して正解だった。わざわざ高いお金を支払って業者に頼まなくてもお風呂に入りたいだけなら日本には昔懐かしの五右衛門風呂があるんだよ。他人に言われるまで完全に盲点だったな。

ネットで調べて貰ったらティーカップみたいな小洒落た代物があったから思わず衝動買い。掲示板機能にカメラ撮影モードがあつて良かった。めっちゃ可愛い。超高純度鉄の販売が実際に成功するまでは現金の余裕もないし、このくらいがベストだね。

本格的なお風呂は後々、専門家の入手後に着手しよう。

「この飛び出た鉄のバネみたいな所に燃えた薪を入れてお湯を沸かすんですね。確かに木々が生い茂ってる箱庭内では一番使い勝手が良さそうです。火の小精霊に協力して貰えば火付けに關しても容易いですし。野外で使用するには水の補給に難がありそうですけど」

「うん、そこが一番の難点だったみたいだね。山や海の大自然で贅沢なお風呂を満喫しようとしても水の運搬が大変で、結局は水道が使える文明的なところでしか使用されない訳。外でお風呂に入りたいだけならビニールプールみたいな数千円の安くて狭いタイプの方が人気。四人くらい入れるゆったりした広さが逆に徒になつて売れ残つてた」

僕の場合、水汲みもカード化異能で一瞬で終わるから楽々。これな

ら毎日入っても良いな。

ああ、一応、目隠しや防犯用に周囲に木製の仕切りを作ろう。今はまだ女ばっかだけど、そのうち男奴隷の購入もする予定だしさ。

「湯気が出て来た。もう入っても良いの？」

「いや、アルマ。私達は後で入ろうか。まずは女神様からだ」

「え？ あ、うん。そうだね」

そういえば男でもないけど、あそこに余計な物が付いてる女神が一匹いたね……。

うん。健全な意味で混浴するにはちよつと色々し過ぎてるし、いかがわしい意味で混浴する姿をアルマに見せる訳にはね。悲しくない。悲しく何てないぞう。

「ふう。この身体が温まる感じ。久しぶり」

檜の木板の覆いの中、お風呂に入るのはまるで露天風呂に来たみたいで気分が良い。小精霊の数に余裕が出来たら本物の露天風呂を用意したいね。

これで空に星空が見えたら最高なんだけどな。太陽結晶が箱庭の下方に沈んで暗くなる夜は一切の光源がない完全なる暗闇が世界を覆う。文明の灯火が弱々しい今、夜は怪物の時間だ。遠くにウルフ達の遠吠えが聞こえる。もしかしたら野生のゴブリンでも侵入して来たのかな。箱庭碑文による補正があつて尚、凶暴な個体が完全にいなくなつた訳じゃないからさ。偶にこうやってウルフ達が狩りをする事がある。

トレント広場近くまで入り込んだ強い個体、もしくは不運な個体は肥満オークさんの奇祭を経験したイノシシ達によつて歓迎されるからエルフ達が危険に陥つた事はあれからない。今はそこに最終防衛ラインとして黒き仔山羊まで加わる訳だ。僕やアウルムにだつてこの陣容は突破できない。ちよつと過保護が過ぎるかもね。多少は戦いの経験を積ませた方が良いのは分かりきつてるんだけどさ。

でもアミールやアルマはともかくナファイーサは襲われて抗おうともしなかつたらしいし、どうしても向き不向きはあるからなあ。多分

ライトエルフのニーナも無理だろう。まあ、デーモンだからって非戦闘員が全くいない訳じゃない。そこは地球文明と同じくデーモン国家も防衛部隊を充実させて対処している。内政要員や生産職だろうと戦闘力が要求される東勝神州のような極端な国家は少ない。

ちなみにRゴブリンであるウィツシユだけは携えたレガリアを見れば嚴重な警戒網を無視して僕に謁見できるようになっている。僕にしか対処できない緊急事態がゴブリン集落にあった時の為に特別に許可した。念の為ウルフの付き添いが必須だけどね。コボルトにも似た役目の人材が欲しいんだけど、まだRに進化した個体が出て来ないんだよなあ。いっそ、デーモン国家から新しく購入しようか。でも部外者にイキナリ頭ごなしに指図されるのは嫌だろうし、それで新しいRコボルトが下手な支配をしようもんなら折角の僕への信仰が途絶えかねない。時間が解決するのを待つのが一番かな。

「め、女神さま。お背中を流しに来ました」

おずおずとした声に振り向けば洋服を脱いだ一糸まとわぬ姿でニーナが耳の先まで真つ赤にして立っていた。

「私の番ですと伝えれば分かるとナファイサちゃんか……」

「そ、そっか」

もしかして前に伝えたハーレム計画。その構成メンバーとしてニーナを買ったとナファイサに思われた？

いや、アミールの時もそういえば順番がどうか言ってたな。僕のないいところでどんな話をしてるんだろうか。

あのねナファイ。別に僕はさ、箱庭の女性全員をお嫁さんにしようとしてる訳じゃないんだよ？

真つ白な裸体を恥ずかし気に隠すニーナを見れて凄いい役得だとは思ったけども。

うん。説得力ないなって自分でも思った。

教育に悪いから、まだそっちの情緒が発達してないアルマだけは巻き込まないよう後で言っておかなきゃな。

手当たり次第に女を襲いかねないと誰もが納得したギリシヤ主神のような逸話だけは残さないようにしないと……。

【魔女】 ミルベカラス 【危険】

【魔女】 ミルベカラス 【危険】

1 : 何処にでもいる有り触れた少女

f a l a g e o a g n ; a ; a k f ; a : m : m v ; r ; a r ; a
a f ; a ; a ; f k ; k a m a f ; m ; a m a m a m f ; ; k a ; ; f ;
m a f f j f a l n a l f m g a g ; ; : g m a : m a l m a ; ; m a l ;
f m l f n a a e w n a k k f p o p s l m a . n m a r n a k a
m a k l j j b a f l j a e b h j s g s f n ; l s m l v g l n g
a m a ; m l v n l a m l n a k a l n l a k ; l n a k v f o j k
n m v ; l v n , n a l k g e l j a o i p o f k b n ; ; k g a e ;
l a k a k l ; k a l n l k p o ; j m l g ; m l a l a l f k f k
o g a k ; m a f l a f e l k n a n a w h g i a j f o l f k g
r ; ; e g s ; m ; a k j l a j l k g a ; ; j a l j v a l n a j l
a m ; a m ; ; g r k ; j l n ; j a l ; k ; ; a n a ; k ; ; g n l ; ; d k a ;
a m l z l f d ; ; k l z k d k ; ; a g n l ; ; f s k l f d j f h a i
o k a p n l a ; ; k : d g s k ; ; a e j k g p n v l g a k ; ; g a n ;
d g s k l l ; ; f k o p v h d f o ; ; k @ f : : ; , b g : : s g l : : a ;
l , a d m l k d m l a n m ; ; m l k m a ; ; l m a l k k o f j o i
i p @ l b o j k a i y g u 7 y o p f o [l : : k : ; ; g : ; ; g k k g g
l l s l g a ; ; l : a g k ; ; a g g j l s j p o k f o k @ [b l] i
s l @ g a k p ; ; s j p o a l g g @ : : k g g l k a p ; ; k : ; ; o s g l :
g d k ; ; l k g d ; ; j g a ; ; k g : ; ; j i v f j g k k l @ : ; ; f g s
m k l n s l k v d a : ; v l ; ; p : ; v l : ; v : ; v : ; ; d k ; ; n a l k
v d ; ; ; v f m l f l k s d m d l k m f k l f v

2 : 名無しの転移者
え、何これ？

3 : 名無しの転移者
わからん

4 : 名無しの転移者
何かの暗号？

5：名無しの転移者

こういうものの解析はインベーターの十八番だろ
誰か呼んで来いよ

6：名無しの転移者

お客様の中に宇宙人はいらっしやいますかー？

7：名無しのインベーター

お待たせ。待った？

8：名無しの転移者

ううん全然

9：名無しの転移者

デートの待ち合わせで草

10：名無しの転移者

いいから解析はよ

11：名無しのインベーター

おっけ。分析AIに見せてくるわ

12：名無しのデーモン

ちなみに魔術文字じゃない。見たからって特に何の効果もないぞ

13：名無しの転移者

>>>12

デカシタ

14：名無しの転移者

>>>12

あ、その可能性は考えてなかった

うわ、デーモンなら掲示板越しに呪術を仕掛けるとか出来るじゃん

ヤバ

15：名無しの転移者

え……もしかして掲示板を見るだけで危険なの？

16：名無しの転移者

マ？

17：名無しの転移者

その心配はいらんぞ

アステカ帝国のデーモンPLが前に試したらしいけど、運営に無効化されたのか無意味だったみたい

18：名無しの転移者

いや試すなよ（ガチトーン

19：名無しの転移者

ワロエナイ

20：名無しの転移者

うっひアステカデーモンこええ

運営良くやった！

21：名無しのデーモン

掲示板を利用した攻撃は如何なるもんでも無効化されると思うで

カメラ機能を通してクトウルフ系URデーモンを直視しても気持ち悪って感想しか抱かないレベル

ち悪って感想しか抱かないレベル

22：名無しの転移者

はえーすっごい

23：名無しの転移者

つまり、不特定多数のPLにSAN値チェックの危機を発生させた

事があるんやな……？

24：名無しのデーモン

あ

25：名無しの転移者

>>>24

26：名無しの転移者

>>>24

27：名無しの転移者

>>>24

28：名無しのデーモン

ちやうんや。不可抗力だったんや（震え声

29：名無しの転移者

>>>28

おう一発だけなら誤射かもな

怒らんからお前のハンドルネームを言うてみ？！

30：名無しの転移者

これは激怒してるw間違いないw

31：名無しのインベーター

ただいまー。ちなみにだけどカメラ機能を利用した洗脳も無効化される

視覚に訴えた最先端光学技術をどうやって防いでるんだろうな

32：名無しの転移者

魔女が掲示板機能を悪用して攻め寄せてきたのかと危機感を抱いて覗いてみたらご覧の有様だよ!!

33：名無しの転移者

先にPLが悪用しとつたみたいやな（白目）

34：名無しの転移者

どうせミュータントも何かしてただろ

今なら怒らんから白状しとき

35：名無しのミュータント

不特定多数にテロる非常識な輩と一緒にして欲しくないでござる

それがしの場合には単にクラシックメイドそのか嬢のファンサを期待して心地良くなる催眠音を提供しただけで悪意は皆無

36：名無しの転移者

もうやだコイツら（白目）

37：名無しの転移者

おおう。運営のテコ入れがなきや、そのか嬢は催眠ミュータントの性奴隷になつてたんか。配信者も大変だ（戦慄）

38：名無しの転移者

デーモンなら次元転移で即座に逃亡できるから魔法少女大乱の世界でも安心

そんなふうを考えていた時期が俺にもありました――？――〇

39：名無しの転移者

>>>38

ゲロアマ想定やな

次元転移は高度な魔術だから結構な集中が必要

緊急回避に活用したいんなら最低でも半年は訓練しなきゃあかん

40：名無しの転移者

>>39

あの、PL来訪から半年経ってないんですが

41：名無しの転移者

>>40

せやからワイにも無理や

42：名無しの転移者

無駄に上から目線で忠告する同じ穴のムジナよw

43：名無しの転移者

>>31

それよか魔女の暗号文はー？

44：名無しの転移者

実は単なるかまってちゃんが意味深なスレ立てをしただけ説

45：名無しの転移者

クソスレで終わるならそれで構わないんだけど、ガチなら魔女に最

低一人はPLが協力してんだよな

魔法少女と違って魔女に協力して何か良い事あるか？

46：名無しの転移者

ウィッチはエロ可愛いじゃん？

47：名無しの転移者

メンヘラ好き程度の性癖で魔女に助力するのはちよつと

48：名無しの転移者

魔女のリスクは地球規模だから個人の話では済まないんだよなあ

……

49：名無しの転移者

デーモンやインベーターの協力者が居たら地球規模の話じゃ済ま

ないぞ☆

50：名無しのインベーター

解析終わった

どうやら俺の名前が書いてあったらしい（震え声）

ちなみにどうしてそんな翻訳になったかはA Iにも分からん。意味不明な言語？が綴られているはずなのに翻訳しようとしたら俺の名前だつて事になるようだ（（；。∩（（（ガクガクブルブル

51：名無しの転移者

ご愁傷様です

52：名無しの転移者

惜しい奴を亡くした……

53：名無しの転移者

アチャー（ノ、ヾ、）

54：名無しの転移者

可哀想で草

55：名無しのデーモン

妙だな。何で翻訳魔術による解析で俺の名前が浮かんでくるんだ

……？

56：名無しの転移者

>>>55

あ（察し）

57：名無しの転移者

さて、俺はそろそろお暇しようかな

お前らも早めに解散した方が良いんじゃない？

58：名無しの転移者

せやな

59：名無しの転移者

いやー今日ほど運営を頼もしく感じる日はないなー

ガチで信じてるぞ？（震え声

60：名無しの転移者

宇宙や次元規模の相手すら軽く手玉に取る最強の運営が一惑星の

魔女如きに負ける訳がないって（

61：名無しの転移者

こんなスレ開かなきゃ良かった

6 2 : 何処にでもいる有り触れた少女
わたしのことみた？

6 3 : 何処にでもいる有り触れた少女
わたしのことみた？

6 4 : 何処にでもいる有り触れた少女
わたしのことみた？

6 5 : 何処にでもいる有り触れた少女
わたしのことみた？

6 6 : 何処にでもいる有り触れた少女
わたしのことみた？

6 7 : 何処にでもいる有り触れた少女
わたしのことみた？

6 8 : 何処にでもいる有り触れた少女
わたしのことみた？

6 9 : 何処にでもいる有り触れた少女
わたしのことみた？

7 0 : 何処にでもいる有り触れた少女
わたしのことみた？

7 1 : 何処にでもいる有り触れた少女
わたしのことみた？

7 2 : 何処にでもいる有り触れた少女
わたしのことみた？

7 3 : 何処にでもいる有り触れた少女
わたしのことみた？

7 4 : 何処にでもいる有り触れた少女
わたしのことみた？

7 5 : 何処にでもいる有り触れた少女
わたしのことみた？

7 6 : 何処にでもいる有り触れた少女
わたしのことみた？

7 7 : 何処にでもいる有り触れた少女

わたしはみたよ

第57話 一般通報デーモン

ライトエルフのニーナが僕が入浴中のお風呂に背中を流しに来て、ちよつとした事故を切っ掛けに一線を越えた。

僕自身も予想してないまさかの事態だったからニーナはもう泣きそうになってたけど、嫌だった訳じゃなかったらしいのが唯一の救いかな。同人誌並のラッキースケベって現実にガチで起こり得たんだね。湯船で転けた拍子に合体するとかギャグ漫画やエロゲですら今日日見ないのに我が身に起こるとは……。

うん。ニーナには悪いけど凄いい良かった。処女相手に思わず我を忘れてしまった。

「ポータブルバスタブの水は一旦、カード化してアイテムボックスに仕舞って新しい淡水を投下つと。入浴剤はお湯が沸いたら入れるよ言うって手渡しするかな。ニーナ、タオルで身体を拭いたらこのバスローブを着て。身体は大丈夫？」

「は、はい。まだ身体の中に杭を打ち込まれたような感じが消えないですけど」

「あーゴメンね」

「いえ。女神さまが悪い訳じゃないですから」

「今日は冷えないよう身体を温めて。あ、いつそ一緒に寝る？」

「……………いえ。その。他の娘に悪い気がしますので」

モジモジと顔を赤らめて僕の誘いを断ったニーナは最高に可愛かった。この世界に来てから人の縁に関しては最高峰のガチャ結果を引き当て続けてると思う。

でも、中に出してしまっただけど万一の際は大丈夫かな。僕は地母神だし子供をドンドン増やすのは大正義なんだけど、医療が未発達だと母子共に危険だ。いや、デーモンの身体は人間とは比較にならないほど丈夫だし再眷属化で治せば瀕死だろうが持ち直すか。ん？ 体内に子供がいる時に再眷属化したらどうなるんだ？ うーん、やっぱ現状の設備で大丈夫か一応アウルムに確認しておこう。ラミア薬師のアウルムが居てくれて本当に良かった。

「ああ、そうだ。名前」

今の所、ナファイーサしか呼んでないけど性的な関係を結んだ相手に僕は名を呼ぶ許可を与えている。

単なる領民ではなく僕の身内になった証としてね。アウルムやアミールは遠慮して未だに敬称で呼ぶけれどさ。ニーナにも許可しないとね。

「エッチしたのに何時までも女神さまじゃ他人行儀な気がするし、僕の名前を呼んで良いよ。敬称は付けて欲しいけどさ」

「さるま様？ で、良いでしょうか」

「うん。ニーナ」

「サルマ様」

「ふふ」

「えへへ」

凄甘い甘酸っぱい空気が流れてる気がするな。

こういう事後の何とも言えない空気、結構好き。凄い心が通じ合っている気がする。イチヤイチヤと身体を引っ付け合うんだ。

今はベッドの時みたいに腕枕とか出来ないから手を恋人繋ぎをしようかな。こう手の指と指を絡め合う奴。腕を交差して指を絡め合うから自然と密着して歩くようになる。歩きづらい事すらも楽しくて不思議だ。湯船を上がったばかりのホカホカした体温が伝わり合って心にジーンと来る。絡み合う視線が艶っぽくてドキドキした。

そういうホッコリした気持ちの余韻は寝室で精神ブラクラを直視してしまつたせいで台無しになったけどね！

「こ、こわうい。魔女ヤバイ」

僕の書き込みを最後にズラツと並ぶ『わたしのことみた？』攻勢にガリガリとSAN値を削られていった気がする。

最後に綴られた『わたしはみたよ』の言葉にもう気を失うかと思つた。これ僕に言ったんじゃないよね？ 翻訳作業をしたせいで名前が浮き上がって来ちゃった可哀想な解析班に対しての言葉だよな？

ああ、運営。お願いだから対応を間違えたら地獄に墮ちそうな悪意

ある行為をする利用者は垢BANしてえ。絶対、この【魔女】ミルベカラス【危険】ってタイトルのスレ罫だつて。平和ボケして安易に開くんじゃなかった。

「うう……普通のネット越しだったら呪術や洗脳は貫通するって情報を得られたのは僥倖だったけどさ。鈴原やミュータント傭兵に警告しなきゃ。多分、魔法少女支援組織の電腦対策班が頑張つて対策してるんだらうけど漏れはあるだらうし。呪いと精神防護のマジックアイテムでも買つて知り合いに配ろうかな」

でも、魔法少女はこんなの相手に人知れず戦つてたんだなあ。絶対、厄い相手でしょこれ。

魔法少女の死因ナンバーワンがウィッチだと言われるだけはある。圧倒的な存在感があるな。

「うん。魔法少女は労らないと駄目だね。精神的に追い詰めるとか百害あつて一利なしだよ」

そうポチポチと地味ライダー2号の灯さんにメールを書き込みながら僕は思った。

第二の人生だらうと命は惜しいからね。前世で死んだ記憶もないし。

○両性ニンフ

助けて！ やばい！

魔女が出た！

○両性ニンフ

詳細は【魔女】ミルベカラス【危険】を見れば分かるけど、もしかしたら見るだけでも危険かもしれないから事実を列挙するよ！

冒頭に意味不明な英単語の羅列が書いてあつて解析したら翻訳結果に自分の名前が出るみたい。ウィッチの書き込みは『わたしのことみた？』と『わたしはみたよ』の二つ。最低でも2人の犠牲者が出る。

該当プレイヤーは何処からか視線を感じると怯えてる。スレを傍

観して書き込んだ僕は今の所平気だから解析するとアウトっぽい。

○両性ニンフ

上の事をフルマ5か魔法少女支援組織に伝えて欲しい。

少なくとも中継機として一人のPLが魔女に協力してるはず。それがデーモンだったら最悪、次元転移で地球外に逃亡する恐れすらある。

能力的に遠距離タイプだろうし。マズい。一方的に嬲られかねない。

○地味ライダー2号

うっわ、何この厄いスレ。やばい匂いがプンプンする。

マツハで伝えて来るね！

「よし。これで僕に出来る事は終わったな」

地球じゃ雑魚のように大量に死ぬSR程度の戦力じゃ魔法少女と魔女なんて超常戦力への介入なんて不可能だ。

こうやって情報提供して魔法少女が勝つ事を祈るしか出来ない。多分、魔女と相性の良い魔法少女へ支援組織が依頼して対処するはず。

パラノイアが新たな侵略者の可能性があるからって魔女を故意に放置するなんてないよな……?」

うん。大丈夫。もし魔女が勢力を構築するタイプだったら逆に早めに叩かないと怖いからね。パラノイアとどんな化学反応をするのか分からないから放置は出来ないだろう。魔法少女時代のデータはあるだろうからウィッチの異能も丸裸のはずだし対処法の予測も可能だ。

「はあ……。何か静かだな」

箱庭内にはまだ生き物の数が少ないから基本、無音だ。虫の声すら聞こえない。

シーンとした静けさが異様な程、際立つ。何時もは当たり前前の事として流していた事が嫌になる。

「うん」

今日はエルフの皆と一緒に寝ようか。あと、スマホも地球から取り寄せて買わないとね。箱庭じゃろくに使えないだろうけど音楽くらいは聞けるでしょ。

【ウィッチ出現】 魔女緊急合同対策室3

【ウィッチ出現】 魔女緊急合同対策室3

4122：名無しの転移者

纏めるぞ

①一昨日、掲示板に魔女の存在を思わせるスレが立ち冒頭に意味不明な英単語の羅列が書き綴られていた

②念の為に有識者が解読を試みた所、解読結果に自分の名が出現。何かに見られている感覚を覚える

③危機感を抱いた魔法少女派PLが即座に支援組織に通報。俺らとの一時的な共同戦線が張られる

④対象の特徴から目隠れの魔法少女ステイルがウィッチ化したっぽい事が判明

⑤魔眼による広域監視のみならず精神干渉すら可能なタイプなので精神防護のマジックアイテムを魔法少女支援組織が被害者に配布。パラノイア懐柔政策の一環だと思われる

⑥おまけに精神防護のマジックアイテムはデーモン国家『アースガルド共和国』産の効能が高い魔道具だったのでドサクサに紛れて魔法少女支援組織はデーモンPLに大量発注。インベーターの洗脳すら防ぐ為、スレ内が険悪ムードに

⑦が、魔女には無意味。対象PLは次第にウィッチへと好意的になっっている模様（白目）

4123：名無しの転移者

乙

4124：名無しの転移者

SSR魔道具レベルの品物じゃウィッチには無力だつてハッキリわかんかね

4125：名無しの転移者

所詮は落ち目の北欧神話勢力ゆえ仕方なし

4126：名無しのデーモン

いやいやいや、ちよつと待ってくれ

魔女はUR級の超戦力だぞ

好意的になる程度に影響を抑えてんだから十分効果あるって

4127：名無しの転移者

>>4126

それってあなたの感想ですよ？　なんかそういうデータあるんですか？

4128：名無しの転移者

何かに付け株が落ちていくアースガルズデーモン可哀想やなw

4129：名無しの転移者

>>4127

いや、マジックアイテムがなきゃウィッチに完全服従してた可能性は高かったんじゃない？

魔法少女時代のステイルは実績上げつねえぞ

一人で地球に攻め寄せたインベーターを内部崩壊に導いて壊滅させてる

4130：名無しの転移者

インベーターはAIやクローンを4等国民だって虐げてるからなそりやもうカモだったろうな

4131：名無しの転移者

4等国民が反乱しないのは洗脳されてるからに過ぎない訳で

銀河帝国の洗脳技術を上回る力で唆されたらそりや裏切るわw

4132：名無しの転移者

自業自得で草

4133：名無しの転移者

唆すっていうより恥ずかしがり屋の目隠れ少女が不当に虐げられる下層民を必死に助けようと頑張ってたわけだし

心を揺り動かされるのも仕方ないんじゃない？

4134：名無しの転移者

>>4133

おっと、ここにも被害者がいるぞw

4135：名無しの転移者

>>4133

お前、魔道具はちやんと貰ったか？

一日ぐらいなら大丈夫らしいけど魔眼の効果は累積されるらしいから早めに対処しろよ？

4136：名無しの転移者

>>4133

被害者なら何かハンドルネームを付けろ

紛らわしいから

4137：目隠れスキー

いや、俺は暗号文の解読はしてない。そういう技能ないし

単にステイルちゃんタイプだから羨ましく思うっただけ(ジエラシー)

4138：名無しの転移者

狂人で草

4139：名無しの転移者

実は俺も分からんでもない(小声)

4140：名無しの転移者

被害者の妄想に登場するステイルって結構可愛いからな

視線をジツと見つめ返していると「あまりみないで」って恥ずかしい
そうにしてる前髪で目を隠した可愛い女の娘の幻が見えてくるらしい

4141：目隠れスキー

これまでのステイル発言集

「わたしのことみた？」「わたしはみたよ」

「はずかしい」「あまりみないで」

「(発見されたら)えへ」「(罵られて)ううっ(涙目)」

「(魔道具装着)えっ」「(魔道具解除)みてくれた(モジモジ)」

「(朝起きて)やっほ」「(睡眠時)おやすみ」

4142：名無しの転移者

そんなんもう彼女やん！

そんな事言われたら惚れてまうやろーっ!!

4143：名無しの転移者

あれ、魔女って実は可愛いのでは？（錯乱）

4144：名無しの転移者

刃の魔女

「ギガゴゴゴガギイガグゲゲゲゴガガツ（首が猛スピードでグルグル360度回転）」

4145：名無しの転移者

氷の魔女

「暑い暑い暑い。冷やさなきゃ冷やさなきゃ冷やさなきゃ（自分の皮膚を剥がしながら）」

4146：名無しの転移者

ヒエツ

4147：名無しの転移者

あーいや、その二人も一番酷い発狂シーンを抜粋してるだけで会話そのものは出来たみたいなんだよな

刃の魔女は例の痴女スタイルになってたし普段は凄いエロかったみたいだぞ

何というか完全に価値観がおかしくなってる会話できてた感じはしなかったらしいけど

4148：名無しの転移者

魔法少女「何で街を凍り漬けにしたんですか!？」

氷の魔女「日差しが強くて暑かったから」

魔法少女「人まで凍り漬けにする必要はなかったじゃないですか!？」

氷の魔女「そっちの方が皆も涼しいでしょ？」

魔法少女「死んでる。もう、皆。死んでるんだよ!!」

氷の魔女「ええ。きつと気持ち良く眠れて喜んでるわ」

4149：名無しの転移者

その後、魔法少女も氷漬けにされて、まるで友達と会話するように魔法少女は氷像に延々と楽しそうに喋りかけていたそうなの

4150：名無しの転移者

何という地獄絵図

4151：名無しの転移者

つまりステイルちゃんは特別って事やな！

4152：名無しの転移者

可愛いだけの無害な娘なんだし、気にしないで放っておけば良いのでは？（名案）

4153：名無しの転移者

被害者「おはよー。今日も可愛いね」

被害者「うん。大丈夫。僕が守るから。危ないから外に出ちや駄目だよ？」

被害者「一緒にご飯を食べよう！（床に食料をぶちまける）」

被害者「アハハハ。こんな楽しい時間は久しぶりだなあ（恍惚とした表情）」

被害者「うんうん。そうだね。侵略者なんていない方が良いに決まってるよね」

インベーター基地で自爆テロをする前の被害者の様子

ステイルは無害だって……？ ボブは訝しんだ

4154：名無しの転移者

迷案で草

4155：名無しの転移者

うん。単に籠絡するタイプの魔女っただけだな
名付けるなら惑いの魔女か

4156：目隠れスキー

つまり精神防護のマジックアイテムを利用して適度に目隠れっ娘を愛でれば良いんだな

翻訳魔術を発動できる魔道具を探さなきゃ（使命感）

4157：名無しの転移者

ヤバすぎワロスW

4158：名無しの転移者

これは惑いの魔女による力が実は認識するだけで無意識に作用してるのか、それとも単なるDMのド変態が俺らの中にいるだけなのか

(白目)

4159：名無しの転移者

>>4158

業が深すぎてバッドトリップしてる廃人と区別が付かないの草

4160：名無しの転移者

魔女っ娘ステイルは可愛いと思うけど微塵も近付きたくないから
後者じゃねw

4161：名無しの転移者

恥ずかしがり屋らしいし目の前でオナニー見せ付ければ実は簡単に
撃退できるのでは？

4162：名無しの転移者

>>4161

それだ

4163：名無しの転移者

>>4161

天才現る

4164：名無しの転移者

>>4161

名案でござす

4165：名無しの魔法少女(代打)

キモ過ぎて引く。マジないわードン引きだわー

4166：名無しの転移者

うつせえわ

4167：名無しの転移者

>>4165

お前は早く情報を投下すんだよ。あくしろよ

4168：名無しの転移者

>>4165

はよ。役目でしょ(☒☒☒(☆)) (㊦) パーン

4169：名無しの魔法少女(代打)

うーん。色々と分かったんだけど……あんま事態の打開には繋が

らなかったというか

そもそも根本的な状況改善は難しいかもしれないらしくって

魔法少女支援組織の反応も芳しくない。本当に、放置安定かも

4170：名無しの転移者

マ？

4171：名無しの転移者

うせやろ!? 魔法少女でもお手上げなん!?

4172：名無しの転移者

魔法少女が大勢いて同格の魔女1匹すら駆除できない訳？

はーつつかえ

4173：目隠れスキー

あ、そうなんだ。もしかして精神的な不治の病？

ちよつとハードル高くなっちゃったかな（震え声

4174：名無しの魔法少女（代打）

魔女の討伐そのものは犠牲者が出るかもしれないけど可能なんだよね

でも、目隠れの魔法少女ステイルちゃんは例外

4175：名無しの転移者

やっぱ次元の狭間に隠れ潜んでるのかな

協力者はデーモンだったか

4176：名無しの転移者

だとしたらマズいな。これまでにない未曾有の事態だ

4177：名無しの魔法少女（代打）

ううん。もつと酷い

実は魔法少女ステイルちゃんはもう死んでるんだ

誰も居ない自宅の中で独り餓死してるのが発見されたの

彼女は死後にウィッチとなった

拡散する呪い。それが惑いの魔女の正体みたい

第58話 満場一致のパラドックス

「餓死が死因ってエグいな」

魔法少女ステイルがウィッチ化した状況に僕は眉を潜めた。鬱エロゲとして有名な魔法少女大乱でも中々聞かない死因だ。

全く聞かない訳でも、同レベルの酷い悪堕ちパターンがない訳でもない辺り闇が深いけどさ。全魔法少女がウィッチ化するバッドエンド世界線じゃ人類規模で飢餓に陥るしね。良くまあエロ無し of 全年齢移植版なんて発売できたもんだ。過激すぎる暴力シーンを理由に結局R15が付いてたっけ。

「惑いの魔女は原作キャラじゃないから背景がイマイチ分からない。決戦戦力の魔法少女が餓死するってどんな状況なんだ」

魔法少女支援組織は何をやってたんだろう。攻め寄せるデーモンやインベーターを早期発見するリーダー役の魔法少女なんて最も厳重に守られて然るべき人材なのに。食料の配給すら受けられないって。そもそも魔法少女はかなりの高給取りで飢えるような立場じゃないはずなんだけど。

「今の所、魔女の被害は侵略者側のみ。同じ魔法少女に死ぬまで監禁されてた訳じゃない」

こういう可能性すら考えなきや駄目なのが地球の恐ろしい所。

SAN値が減ったウィッチ化寸前の魔法少女はもう正義の味方なんて生易しい存在じゃないんだ。それは魔法少女批判をマスコミが一切、取り扱わない辺りからも察せるでしょ。不機嫌な批判家が多いネット世界ですら魔法少女への誹謗中傷はないらしいんだよね。これはもう異常と言わざるを得ない。間違いなく検閲されてる。

本来ならネットでは賞賛の声よりも批判の声の方が圧倒的に多いはずなんだ。

個人特定の難しい大型匿名掲示板に限らずネットでは上から目線で呆れた感じで物事を言ってる人が非常に多い。ネットを一度でも利用した事があるならば誰しもが目にした事があるはずだ。文章からは負の感情が滲み出ている、それなのに何処か皆、意見が画一的で

個性がない。ネット初心者には異様に見えると思う。

まあ、それが何故かは簡単な話。批判を書き込んでるのは他者を貶してマウントを取るのが目的だからなんだよね。

至らない所を見付けて駄目だしをすれば、その人よりも自分の方が偉いんだと気軽に思える。批判をするのは気持ちが良いんだ。内容は他者の受け売りでも構わない。テンプレをなぞって批判してもマウントを取る事は十分出来るからさ。しかも相手を思って酷評してる訳じゃないから批判はしても具体的な改善案は出さない訳。これがネットが悪意で溢れる大体の理由。

逆に人を賞賛するのはとても難しいんだ。

賞賛というのは『自分は持つてないけれど相手は持つてる優れた部分を掘り起こして自ら進んで褒める』という行為だからね。

プライドが傷付くし、心に余裕がないとそもそも優れた部分は見えてこない。その人の悪い側面だけじゃなく良い側面を発見できるような多角的な見方をしなきゃならないからさ。

褒めるといふのは結構な知的行為なんだ。

だからネットに賞賛ばかり書き込まれてて批判が存在しないなんて普通じゃない。

例えばそれが人類社会を命懸けで守ってる正義の味方に対してだろうとね。だって犠牲者は0じゃないんだよ？ 身内が被害に遭ったのに世界を守ってくれてありがとうなんてコメント出来る？ むしろ、周囲に抑圧されてて普段は批判できない分、ネットじゃボロクソに言っけないとおかしい。それで空気を読まない害悪なコメントだと。周りから不謹慎だってボロクソに叩かれる展開になると思う。

あー、魔法少女になったばかりの頃だと凄い気になるだろうな。検閲するのが正解か。そういう切実な意見を書き込ませちゃいけない。

耳触りの良い言葉ばかりを求めずに苦言を糧にして成長しろって意見を色んな媒体でよく目にするけどね。そういうのは批判される側にヘイトを受け止められる最低限の心の余裕があつて初めて成り立つ。何が原因で魔法少女が悪堕ちするか分からないんだから政府や警察が言論統制するのは当たり前前の事。むしろ言論統制される

前にどれくらいのマスコミの悪影響があつたのか想像するのが怖いくらいだ。少なくとも、そういうのが原因で悪堕ちした魔法少女が原作に一人いる。

うん。唯一の人類の庇護者である魔法少女が実は最悪の地雷だつて周知させる訳にはいかないね。魔法少女が精神的に不安定になればなる程、ラスボス級の敵が増える。報道の自由なんて特権を振りかざすマスゴミの存在なんて許しちゃ駄目。それ、人類社会に対する最悪の利敵行為だから。ネット情報は魔法少女支援組織の電腦対策班が対処して、魔法の秘密を知った民間人は記憶処理を受けてるんだろうな。何という管理社会。凄くディストピアっぽい。

「うーん。魔女合同対策スレは対処不可能なUR怨霊に阿鼻叫喚になつてて暫くは情報を拾えそうにないね」

ハアと溜息を吐いてギシツと軋む椅子の背もたれに寄りかかった。今回の事件で情報リテラシーの大事さが改めてよく分かつたね。運営は未だ変わらずこの世界で最強っぽいけど、運営が掲示板利用者を必ずしも守るとは限らないんだ。どうしてもシステムには抜け穴が出来る。ネトゲなんかじゃそういう場合は人の手で逐次修正が入るものだけど、そういう人らしい機微を運営に期待は出来ない訳で。「いざって時の為に僕も精神防護のマジックアイテムが欲しいな。SRの魔道具って幾らだっけ」

ポチポチと3Dウィンドウを操作して僕は再び情報収集にのめり込んでいった。



「紅茶は色と香りが命。緑茶とは違って沸騰直後のお湯を使用しなきゃ駄目なの。低い温度で深い味わいを引き出すのは紅茶には向いてないみたい」

「逆に旨味甘味渋味苦味のバランスの取れた緑茶を楽しみたいならティーポットに少し冷めたお湯を入れて5分ほど放置」

「いや、緑茶でも高温のお湯を使用する事で香り高さとおっさりした

味わいを楽しめるらしい。むしろ低温のお湯を利用するのは玉露などの一部の高級茶のみ推奨されているんじゃないか？」

「安い茶葉でも低温のお湯でゆっくり蒸らすのはOKじゃなかったかな。好みの問題じゃない？」

「蒸らす時間が違っていて聞いたような。煎茶なら20、30秒くらいで、玉露は120から150秒だったはず」

「え、5分じゃないの？」

「どっちだっけ。地球のお茶の入れ方ムズイー」

キヤイキヤイと下半身が蛇体の若い女性達が給仕服を着てティーポットを片手に騒いでいる。

それを耳の尖った肌色の違う少女達がアワアワと狼狽えながらも教えを咀嚼しようとしていた。箱庭の主が気分で作ったメイドの仕事を学ぼうと必死なのだ。その様子を少し離れた場所で妙齢の美女の上半身を持ったラミアが微笑ましげに見ていた。物事を深く学ぶ際にはこうやって覚えた事を先輩が新人に指導するのが習熟するにはちようど良いのである。

また地球の細かなマナーなどは指導者側のラミアですら把握しきれていないので多少は見逃されるが、薬師のアウルムにとって植物から抽出されるお茶の味わいは重要な採点ポイント。しかも主が森精のニンフなので、お茶は貴重な商材にもなり得る。色んな意味で手を抜けない案件であった。

「今は題材は紅茶ですから余計な雑学に惑わされないで下さいね」

予めティーポットの中に注いであったお湯を捨てている二人のエルフへとアウルムはそう釘を刺した。

こうやってティーポットの温度を上げる事前準備を挟む事で最終的な紅茶の仕上がりがまるで違うのだ。逆に緑茶の場合は湯飲みにお湯を少し冷めるまで置いてからティーポットに入れて利用すると良い。茶葉によって異なる最適な温度を管理する事が重要なのである。

「はい。アウルムさん」

「は、はい……」

既に現状に馴染んだダークエルフのナフィーサは兎も角、箱庭に来たばかりで色んな事が目新しいライトエルフのニーナは目を白黒させて頷いた。

相手は有名な、神話にさえ登場する蛇怪。デーモンの恐ろしさを嫌という程に耳にしてきたニーナにとって思わず警戒してしまうのは仕方ない事であった。西洋諸国では危険な侵略者というのは大抵の場合デーモンだ。次元転移によって突如出現する神出鬼没のモンスター達。その中には蛇を思わせるデーモンもまた当然のように出現していた。

逆に人間同士の争いが続くアフリカ大陸で蛇蝎の如く嫌われているのはインベーターだ。

腐敗した政府上層部に深く浸透して莫大な影響力を誇示するのみならず、人間を使った各種危険な実験を魔法少女の目の届かないアフリカ大陸で宇宙人達は密かに行っている。人間を程よく減らす為の新種の病の開発。人間の人工的なミュータント化実験。魔法少女になる際の重要項目と思われる感情を操るロボットミ―技術の発展。これらをインベーターはアフリカの人間を大量消費する事で実験している。魔法少女の邪魔は入らない。妨害する為のマンパワーが足りないからだ。

魔法少女の覚醒には一定の治安と経済的な裕福さが最低限ある事が必須と言われている。

少女達の過ごす掛け替えのない日々を、平和な日常を理不尽に破壊する侵略者という構図が彼女達に覚悟を強いる為だ。

故に極端な貧富の差があったり人死にが珍しくない環境だと魔法少女が生まれるに足る希望が足りず覚醒し得ない。また、アフリカではたとえ覚醒してもより良い環境を求めて先進国に引き抜かれる。覚醒したての魔法少女は純粋で特に身内の危機に弱い。魔法少女支援組織のエージェントに勧誘されて、せめて防衛手段の整っている先進国に連れて行ってあげたいと思うのを批難するのは酷だろう。

これを命の選別だと批難する有識者は多いが政府は単なるデマだと取り合わない。

だが、地球の魔法少女の滞在場所が先進国に偏ってるのは統計データからも分かりきった歴とした事実であった。

ならばアフリカでインベーターを止める者が皆無なのかと言うとそれもまた違う。

現地で信仰を獲得したデーモン、一軍の指導者へと成り上がったミュータント、研究所から脱走した改造人間。超技術を誇るインベーターと対峙できる者は魔法少女以外にも多い。勿論、人外に対する誤解と偏見はアフリカ大陸でも根強いが先進国ほど強硬な姿勢に出る住民は少ない。

これが一国の主導者にまで成り上がったミュータント傭兵に対する現地と国外の認識のズレを生み出していた。

危険なミュータント社会の萌芽だと先進国は騒ぐが、そういう状況に追いやったのは魔法少女を引き抜いた彼らなのだ。社会秩序の維持の為に最早ミュータントは欠かせない防衛人員と化しつつあった。

こういう背景がナフィーサとニーナの態度にすらも影響している。

同じ恩人に救われた同胞だと言うのに何処か透明な壁がお互いを隔てて一定以上には仲良くなれない。親しげに言葉を交わすが心には届かない。

それが最近の二人の悩みであった。

「そうね。今回はニーナの入れた紅茶を主様に提供して貰いましょうか。香り高い茶葉の良さをよく引き出せています。紅茶を普段から飲み慣れているのが良かったのでしようね」

「あ、はい。ありがとうございます」

少し照れくさそうに笑ってニーナは小型の配膳カートをキュラキュラと押してサルマの自室へと向かった。

配膳カートには二人分の紅茶と地球から取り寄せたお茶菓子が載せてある。試験をクリアしたちよつとしたご褒美だ。

「やはり、あの娘。強くなってますね」

ジツと遠くなっていくニーナの姿を見ながらアウルムはポツリと言葉を零した。

紅茶の出来がナフィーサより良かったのは普段から飲み慣れていた事もあるだろうが、デーモンになって嗅覚が鋭くなった事と、エルフの有利特徴である精霊魔法+が大きく関わっていた。精霊との意思疎通に補正を与えるこの有利特徴は微精霊が僅かに関与していた紅茶の品質にすら影響を与える。

一種の調理判定をされた紅茶を蒸らす過程でエルフの神秘補正が僅かに加算されたのだ。エルフは生産活動全般に種族補正が加わる内政要員なのである。

「何ででしょうか。この前まではアルマちゃんが飛び抜けて才能がある他はドングリの背比べだつて言っていましたよね？」

肥満オークの奇祭を経験したNイノシシを打破した唯一のダークエルフであるアルマは彼らの背中に乗ることすら許されたRデーモンの強者だ。

精霊との感応力が他のエルフに比べて際立っていて箱庭碑文の主要人物であるゴブリンのウィツシユ並だという将来有望な精霊術士なのである。

「おそらく房中術による強化でしょう。主様はまだSR下位の神秘値。ランクアップまでは不可能でしたか」

「ぼうちゅう？」

「セックスによる恒常的なパワーアップです。高位デーモンの寵愛を受ける事は下位デーモンが出世する有名な方法の一つなのですよ」

アウルムの説明にパチパチと何度か瞬きをしたナフィーサはようやく事態を呑み込み、スツと表情が消えた。

「……………あの、白エルフ」

ボソツと小声で呟かれた恐ろしい程、無機質な声にナフィーサ自身が驚いて彼女は思わず口を手で押さえた。

当然、聞こえていただろうラミアのアウルムは優しい顔でサラツとナフィーサの頭を撫でるとそのまま彼女の身体を抱きしめて前へと蛇行し始めた。未だ幼い齡の少女の小さな嫉妬の炎は長年生きたアウルムにとって可愛らしくて微笑ましい駄々にしか見えなかったのだ。

休憩がてら甘い物を食べさせて少女の機嫌を取ろうとアウルムは
蛇娘達にティータイムの用意をするよう促した。

第59話 イチャイチャシーン

精神防護のマジックアイテムはSSRの高位アイテムだけあって、高価だった。値段にして3万魔素。

北欧神話のドワーフに相当する闇の妖精ドヴェルグがこしらえた特注の腕輪なんだけど、これでもSSR級の品物としては安いらしい。ビツクリ。

名は黄金の腕輪ドラウプニル。

北欧神話に登場する主神オーディンの持つ金の腕輪。その名前は『滴るもの』という意味があつて、9夜ごとに同じ重さの金の腕輪を8個滴り落とすと言われている。当然、お金で購入出来るのは滴り落ちた複製の腕輪の方だ。こつちには分裂機能はない。URアイテムの劣化複製品つて訳。

うん。アースガルズ共和国は無限に複製され続ける金の腕輪を1個3万魔素で売ってるんだよ。ボロ儲けだね。羨ましい。

「購入」

現物が神馬スレイプニルのひ孫(自称)さんのショップに出品されていたから迷わず購入した。命には代えられない。

これでSR黒き仔山羊の眷属化費用と薬草園のデーモン産植物購入費用を合わせたら5万魔素となる。詐欺を仕掛けてきた黄昏ゴブリンの次元座標を売り払って入手した大金を使い切った事になるね。あつという間だった。お金は幾らあつても足りない。

「へえ。雰囲気があるね」

大金の入ったスーツケースを空にした代わりに入手したマジックアイテムは滴り落ちるような水滴の形を模した黄金の腕輪だった。

ゆるく曲線を描く細い腕輪は滑らかな手触りでまるで濡れているかのようだ。僕は目利きに自信がある訳じゃないしスピリチュアルな事に敏感な方でもないんだけど、そんな鈍い僕にもこの腕輪には異様な神秘が籠もっているのが一目で分かる。流石はUR宝物の複製品。光輝くような圧倒的な存在感だ。

「北欧神話に登場するトンデモ魔道具の多くが闇の妖精ドヴェルグに

よって作成されているんだよね。URドワーフユニットか。良いなあ」

僕の箱庭の名の由来である光の妖精が住む国アールヴヘイムがエルフ達の国ならば、闇の妖精が住む国スヴァルトアールヴヘイムはドワーフ達の国なんだ。

アールヴヘイムにだって凄腕のエルフ鍛冶師はいるんだけどね。北欧神話を代表する物作りの達人と言えはやはりドワーフを連想する。あの有名な終焉の獣フェンリルを拘束した鎖グレイプニルも制作者がドワーフだって言えばその凄さは分かるだろう。時に神々の力すら超える絶大な効果をもたらす秘宝の作り手。それがドワーフのポジション。

「もしかして、箱庭をスヴァルトアールヴヘイムと名付けていたら人間の眷属はドワーフになつてた？」

うーん。勿体ない事をしてしまったかもしれないな。

いや、エルフに不満がある訳じゃないんだけどさ。資金繰りの事を考えたらドワーフの方に軍配が上がるよね。箱庭内で技術者集団の育成も出来ただろうし。

でもドワーフがエルフみたいに魔法を使用したとは限らないのか。鍛冶と魔法の二者択一で僕は魔法を選んでた訳だ。

「あはは。私としてはエルフで良かったです」

「ニーナ」

腕輪に夢中で気付かなかったけど自室の扉をライトエルフのニーナが開け放っていた。手には配膳カートがあり、上にはお洒落なティーポットとお茶菓子と二人分のティーカップが並んでいる。新米メイドとして給仕に行くついでに休憩して来るようアウルムに言われたんだろう。

「あ、もしかしてサルマ様はもっと背の小さな女の子がタイプでした？」

からかうように微笑むニーナは可愛らしくて黄金の腕輪よりも僕には輝いて見えた。

うん。エルフを選んで正解だったね。ドワーフの女性は成人して

も幼い少女にしか見えないパターンと、男と同じく髭面の顔をしてるパターンがあるからさ。前者ならともかく後者だったら嫌すぎる。種族単位で美人だとされてるエルフにちなんだ名前にして良かった。「ニーナがこれ以上、小さかったらバスタブで悲惨な事になってたしエルフで良かったかな」

「も、もう。言わないでくださいよ」

あの時の事を思い出したのか薄らと頬を赤くしてニーナは僕を見つめた。

睨みたいのかもしれないけど、垂れ目なせいか迫力がなくてジツと何かを訴える人になってる。彼氏に気持ちを察して欲しい彼女のようだ。

「何？ キスして欲しいの？」

「違いますうー」

ぶうとほっぺたを膨らませてニーナは紅茶の準備をし始めた。メイド服の装いの割に気安い。ま、なんちゃってメイドだからそれで良いんだけど。

うん。やっぱ一線を越えて凄い肩の力が抜けたというか僕に気を許すようになったね。良い感じ。

今の所、日本の大奥めいたギスギス感もないし、こんな感じでイチヤイチャハーレムを拡大して行けたらなっと思う。

貧乏くじミュータントの鈴原が危惧してた大量のR蛇娘加入による箱庭の勢力バランス崩壊もアウルムのおかげで問題なし。精神攻撃も北欧神話のアーティファクトがあるから大丈夫。もう何も怖くない。

なーんて、余裕こいてフラグ構築してたせいか、思わぬ事態が発覚した。

「ヘイ！ ハウアアユー？」

「I'm fine！」

「Perfect！」

元気に返事してくるSR黒き仔山羊に良かったと僕は笑って、彼ら

の周りにたむろする黒い山羊の群れに顔を引き攣らせた。

樹木を横倒しにして蹄と触手と大きな口を付けたなんちゃって山羊のSR黒き仔山羊と違い、周りに侍っているのは本物の山羊達だ。しかも僕の眷属。

覚えがない訳じゃない。確かに僕はNランクの山羊デーモンを10頭ほどショップで購入して世話を蛇娘の皆に任せていた。うん。白い普通の山羊デーモンのね。動揺した様子の蛇娘リーダーのオーカから山羊達の毛が真っ黒に変色していたのが知らされたのが今朝の事だった。

「あー、ちよつと調べて良い？」

「OKー」

「of course!」

周りにいる山羊をカード化しても良いか黒き仔山羊に聞いたら快く許可されてホツとした。

どうやらURシユブⅡニグラスに箱庭を破壊するか乗っ取るよう予め指示されていた訳じゃないみたいだ。余りにも早い勢力増強に少し不安になったけど、まだ大丈夫。彼らは僕の熱心な信徒だ。今も神秘を捧げられているのが手に取るように分かる。

「それじゃ、ちよつとゴメンよ」

「メエ」

手近にいた黒い山羊に触れて一瞬でカード化する。

うん。この子達も僕を主だと見做しているね。そうじゃなきやカード化プロセスで抵抗感があるはず。最悪の事態じゃないっぽい。



R 黒山羊 『レギオン』(1/10)

有利特徴：群体+

不利特徴：孤立-

四足歩行の草食動物である山羊に産まれた突然変異。

生まれながらの異端児。悪霊であり悪魔の一種。

人の社会に馴染めない者が畜生に堕ちた所で溶け込める訳ではな

いのだ。

彼らはレギオン。大勢であるが故に。



「あーね」

黒い羊は集団の中で上手く溶け込むことが出来ていない人を意味する心理学用語なのは前にも言ったけど、聖書には実は似たような逸話がある。

それがレギオン。神の子イエスの前に登場した悪霊達だ。

悪霊に取り憑かれて自傷を繰り返す男をイエスが救おうとした時、悪霊は地獄に送られる事を恐れて近くにいた豚へと放り込むよう命乞いをした。これをイエスは何故か受け入れて許した。その理由は何となく分かる。

イエスに出会った男は墓場に住んでいて裸で歩き回り昼も夜も大声で叫びながら自分の身体を石で切りつけていた。

また鎖や足枷を引き千切る程の力を持っていたらしい。そう、男は鎖や足枷で墓場に括り付けられていたんだ。悪霊に憑依されて正気を失ったという理由でさ。うん。人間って怖いね。

その後、村人達の財産であった2000頭の豚は暴れ狂って断崖から落ち溺れ死んだ。正気に戻った男と引き換えにね。

イエスは村の財産を台無しにした事で村人達に芳しく思われず追い出されるように旅路へと出た。同行を願う男に今回の出来事をこの地方へ広めて欲しいと言伝を残して。

多分、元ネタが現実だったらイエスが豚に放り込んだのは悪霊じゃないな。これ。

トラウマとかそういう系のモノな気がする。わざと村人に経済的な損害を与えて逸話を周知するよう言い残したのは一種の教訓のようには思えてならない。

でも伝承種族のデーモンの場合、この逸話を元に生まれるのは取り憑いた種を唆す事で破滅へと導く狡猾な悪魔だ。

それか畜生となっても誰にも受け入れられる事がなく馴染めな

かった悲しい悪霊の群れ。今回は後者のパターンかな。有利特徴に群体+があるのに、不利特徴に孤立+があるのは自分達以外とは上手くやれないって事か。ボッチは群れてもボッチとかいう嫌な種族特性をしてる。

「君らと上手くやれてそうなのは同類相憐れむっていうか、S R黒き仔山羊の下位互換だから？」

「I a！」

ニヤリと笑ってR黒山羊を触手で引き寄せたS R黒き仔山羊を見て、何となくRデーモンが急に増えた理由を察した。

うん。そうだったね。高位デーモンの寵愛を受けた下位デーモンは進化してもおかしくないんだった。

これはつまり、単にリア充カップルの惚気を見せられてる訳じゃない？

第60話 スキルレベルが上昇しました

最初は無駄遣いかもなあって思ったSSR黄金の腕輪ドラウプニル。このマジックアイテムが実は果樹トレント事業を軌道に乗せる為の最後のキーアイテムだった。

フルーツマジックの生み出した果実は魔法少女の力を利用して為か僕には再現不可能な上、魔法果実の生態や効能を把握する事すら難しい。アナフィラキシーフルーツがミュータントに効果のある蜂毒のような物だったのは見抜けても毒性の強さが何処までなのかは微妙に分からなかったようにね。難解な論文を辞書片手に読んでいるような気分。

逆にフルーツマジックは果樹の生成や改良は簡単に出来るけど継続して育成する事が地球の魔素枯渇環境のせいで難しい状態。僕の箱庭なら環境的な問題はクリア出来るけど、どんな効能を發揮するかよく理解できてない植物を繁殖させる気には余りならなかった。フルマ5にはアナフィラキシーフルーツって前科があるからね。どうしても警戒してしまう。

その問題を解決するのがトレントの再眷属化による品種改良な訳。

トレントはRデーモンに過ぎないから神秘格差で僕以上に魔法果実の正体は見抜けないだろうけど、取り込んで存在を寄せた後の状態から逆算して性質を理解する事は出来る。そうやって安全確認と生産性向上を行うつもりで地球への魔法果実輸出計画を立てた。

でも存在を寄せる以上、どうしても取り込む植物にトレントは影響されてしまう。

毎年新たな実を付けるリンゴは気軽に試せたけど、多年草の一種で生涯に一度しか実を付けないバナナなんてフルーツもあるし二の足を踏んで中々挑戦できなかった。トレントの生成は神秘的な格が足りなくて僕には無理だからね。9回の試行錯誤で形にしなきゃいけないから、まずは改良したリンゴトレントの生態調査をしてたんだ。

差し木をしなくてもリンゴの種から新しいトレントが生まれるの

かとか、魔素不足の土地で生きられるのかとか、逆に魔素の過剰な土地で枯れたりしないのかとかき。バナナやチョコの生産の合間にちよこちよこ調べてたんだ。病気で全滅した時の事も考えて枝葉を大量にアイテムボックスに確保したりしながらね。

結果、ほぼ普通のトレントと変わらないって結論になった。魔素を放出せず実に溜め込むようになったただけだね。残念ながら種から発芽もしない。

本デーモンからの聞き込みも合わせて考えると、どうやら魔素のない地球の果実ではトレントの存在を揺るがせる程の影響力はなかったみたいなんだ。うん。神秘値によるんだ。つまり魔法果実の同化はマズいかもしれない訳だね。

この調査結果に頭を抱えながらもラミア一族から新たに10体のトレントを贈って貰った事だし、一気に魔素濃縮フルーツの品種を増やす事にしたんだ。

安定のバナナにソースにも活用できるイチゴ。単体で美味しいメロンにスイカ。お酒に出来るブドウ。神聖な果物だって有名な桃。お風呂に浮かべてリラックス出来るミカン。最初の果樹トレントに用いたリングを合わせれば合計8品種。

いやー、イチゴなら兎も角、デカイメロンやスイカが1本の木に大量にぶら下がってるのを見た時は大丈夫か心配になったね。

ま、Rデーモンのトレントにその程度の負荷が問題になる訳がないんだけどさ。凄い光景だった。

うん。この高級フルーツをオリュンポス帝国に納めたらアウルムの推測じゃ24万魔素の儲けになるって言うんだ。別の意味で震えてくるね。

まさに金の実る木だ。地球産果樹＋箱庭＋トレントの組み合わせはチートと言うしかない。

更にここで僕という森精ニンプのブーストが入る。

魔法少女のフルーツサンドイッチを食べて正気度を減らしながらもトレントの果実を魔素から生成できるようになった件を思い出して欲しい。そう、つまり果樹トレントの個体数による生産限界なんて

生命力に極振りされた味が良いだけの食物品種。ある意味で起源種へ回帰した感じかもしれないね。種で増えるしさ。

このバナナに関して出した僕の要望は二つ。上記の生命力と食べやすいようバナナの根元に種が来る事。最初は巨大化させて可食部を増やす方向にしようとしてたらしいグレープさんには文句を言われたけど、ここは譲れない。細長いからこそそのバナナ。丸くてスイカみたいに沢山の種があるバナナとか駄目。受け付けない。

「内包魔素はそこそこかな。Rトレントの魔素濃縮フルーツ程じゃないけど箱庭に最初から実ってた起源種よりは上。懐かしの山菜果物の詰め合わせを凝縮したぐらいだからNランクフルーツ？」

うん。これなら例えラーニングに失敗しても箱庭内で自然繁殖させられるな。

まだまだ僕の箱庭は地球エリアのように有効活用できてる土地は少ないんだよね。ゴブリンやコボルトどころか万を超えるスライムが大量繁殖してるにも関わらず生命力に乏しいなって印象が強い。木々が生い茂ってるだけの無人の地な訳だ。

だから起源種のように勝手に増えて尚且つ美味しい果物が欲しいとフルマ5に依頼した。これなら後々、人手が余って仕方ないって状況になっても周辺で果物を採取させるって仕事を作れる。

豊穰神としての僕の価値は薄れるかもしれないけど、そこは別にもう良い。起源種を大量に実らせた段階で手遅れだし地球から料理文化を導入したいしね。

高級料理しか存在しないオリュンポス帝国は確かに美食の国だろうけど、大衆料理を端から切り捨てたのは僕的には微妙。手掴みで大勢で騒ぎながら食べるジャンクフードだって良いもんだ。時々ハンバーガーを無性に食べたくなるもの。

「それでは実食」

パクツとバナナを口にした事で僕は新たな境地に立った。

「アナファイラキシーフルーツはNランクの最低魔素で構築された果物だけど一種の芸術品つてくらいに繊細なマジックフルーツだから気

を付けてね。一度の再眷属化じや模倣仕切れないと思うから、何回か繰り返すよ。お願いだから出来るだけ早めに結果を出して」

「URの御業を模倣しろとは無茶を仰る」

「大丈夫。どういう理論で構築した生成魔術かは何となく分かった。僕の方で先導するから合わせて」

結局、万能バナナを自力で生成する事は出来ず食べ終わった種を急成長させて箱庭内に繁殖させる事にした。

アナフィラキシーフルートもトレントの協力がなければ僕には生み出せない。

だけど。

ブラックボックス以外の術式は解析仕切った。

果樹トレントの生み出した実を介する事でアナフィラキシーフルートの新規生成方法のラーニングは可能だ。

万能バナナも箱庭中に繁殖していく過程を経る事で僕の世界の物だと魔術的に定義付けが出来る。

届いたぞ。魔法少女。

【博打スレ】伸るか反るかの大打打！15打アツ！！

【賭博スレ】伸るか反るかの大打打！15打アツ！！

1128：名無しの博徒

ワイ氏、箱庭を売却して50万魔素を入手。これで資産家の仲間入りかとウキウキしながら金持ちのリゾート地だというヘルメス御殿に呐喊。結果3ヶ月で資産が残り3万魔素になった模様。どうして……（、ρ、）

1129：名無しの博徒

3万魔素の総資産を持つ富豪ですよって自慢かな？

1130：名無しの博徒

草

1131：名無しの博徒

そうはならんやろw

1132：名無しの博徒

なつとるやろがい！

1133：名無しの博徒

ここに来たって事はヘルメス御殿はラスベガスみたいなガジノの聖地なん？

1134：名無しの博徒

>>>1133

せやで。ギリシャ神話のヘルメスはギャンブルの神様やからな

個人所有する箱庭領土に古今東西の賭博を遊べるような色んな施設を揃えてる

オリュンポス帝国で生まれたデーモンなら一度は行ってみたい夢の国

1135：名無しの博徒

50万魔素ぼっちの資産しかない小金持ちじゃ縁が無かった訳やな

1136：名無しの博徒

話の桁が違い過ぎて頭が理解を拒む

インベーターなら残金の3万魔素でも富豪扱いされるのに……

1137：名無しの博徒

いや、それはインベーターPL限定の話やがな

金儲けを至上とする本場の宇宙人資産家なら桁を2つ足しても小
銭扱いかもしれんぞ

1138：名無しの博徒

ヒエツ

1139：名無しの博徒

これがほんまの驚異の格差社会

1140：名無しの博徒

>>1128

まだ種銭が3万魔素も残ってるじゃん

その金を信用担保としてコピー商會に預けて、代わりに3倍の電子
マネーに換えてきたら？

900万マネーもありやオンラインカジノで取り返せるかもよ

1141：名無しの博徒

>>1140

マジで？ コピー商會を介するだけで3倍の電子マネーになんの
？

1142：名無しの博徒

まあ、せやな

1143：名無しの博徒

間違った事は言っていないな

1144：名無しの博徒

よっし、早速メールしてみるわ。思い立ったら吉日と言うしな

1145：名無しの博徒

いつてら

1146：名無しの博徒

がんばえー

1147：名無しの博徒

ノシ

1148：名無しの博徒

>>1141

あの、それってつまり6万魔素の借金をするって事ですよ？
何か勘違いしてませんか？

1149：名無しの博徒

え、信用担保の意味くらい分かるやろ

1150：名無しの博徒

うーん、魔素と電子マネーって価値が違うしコピー商会に魔素を
売ったら3倍の価格になって大儲けって解釈も出来る……のか？
苦しくないか？

1151：名無しの博徒

47万魔素

前世換算で4億7千万円もの大金を溶かした奴が真面な思考回路
を残してるとでも？

1152：名無しの博徒

あつ（察し）

1153：名無しの博徒

まだ大勝ちする可能性は残つとるし（震え声）

1154：名無しの博徒

コピー商会の借金はデーモンだろうと逃げらんねーぞー。最低限
の身体の維持費用を除いて今後稼いだ魔素は問答無用で没収される
借金時にアステカ帝国から手に入れたらしい呪術契約書に署名を
求められるからな

故意に破つたらアウト

1155：名無しの博徒

ガチで1140が悪魔の囁きで草不可避

1156：名無しの博徒

コピー商会って実は怖いぞ

ほら受付対応AIとかPLのメール機能をインベーターは一部利
用できてるじゃん

あれ、どうやって実現してるか知ってるか？

1157：名無しの博徒

え、本当は怖いインベーター商会って事？

1158：名無しの博徒

堂々とクローンの人身売買してるベンチャー企業の何処に優しいと誤解する要素があったんや

受付AIも無機質な塩対応やんw

1159：名無しの博徒

そうか？ 受付対応AIはお前らには評判悪いけど、朝昼晩四六時中ずつと話相手になってくれるから時間が有り余るデーモンにとつてはちょうど良い暇つぶしになるぞ。最早もう俺のメル友w最近じゃ声すら聞こえて来る気がするww

1160：名無しの博徒

>>1159

お前が怖いわ

1161：名無しの博徒

偶に掲示板つてリアルホラーな奴がいるよな

1162：名無しの博徒

果たして1156の怪談は1159を上回れるのだろうか？w

1163：名無しの博徒

ハードルあげんでくれ

あー、ざつくばらんと言うとコピー商会のアルバイトは体内にAIをインストールして意図的に多重人格になってる訳。そんで肉体に同居する人格ならPL異能を本人の許可があれば共有できるから、それでAIにサブアカウントを作んの。確か5つまで増やせたはず。PL本来のアカウントに紐付けられたサブ垢やから異能の大本のPLが死ねばサブ垢も抹消されるけどな

1164：名無しの博徒

へー、そうなんや

1165：名無しの博徒

怖い話というよりキショイ話。仕事だからって他の人格を自分の肉体に入れる？

インベーターもようやるわ

1166：名無しの博徒

うへえ。ずっとあの受付AIと肉体共有しなきゃ駄目な訳？

俺、コピー商会のアルバイトだけは無理だわ

1167：名無しの博徒

>>1166

いや一時的にで良い

サブ垢入手後は専用機体にAIを移してPLはノートタッチ

それで以後AIが稼いだ賃金は本アカウントのPLの物

1168：名無しの博徒

お、マジ？ 不労所得じゃん。インベーターやっぱ恵まれてるわ

1169：名無しの博徒

電腦化改造手術ってミュータントも受けられたよな

いつそ、デーモンPLに頼んで宇宙のインベーター拠点まで連れて

行って貰おうかな

1170：名無しの博徒

>>1169

最近、増えてきたよな。そういうパターン

実験材料にされそうで怖くないんかね

1171：名無しの博徒

むしろ高賃金好待遇なアルバイトにコピー商会の株が上がってて

草

1172：名無しの博徒

AIストーカー超えならずかw

1173：名無しの博徒

いやコピー商会にPL異能にメスを入れられる程のノウハウがあ

るっていうのは十分怖いだろ

それくらい検証したって事なんやで？

1174：名無しの博徒

>>1173

お、鋭いな。本当に怖いのはこっから

1175：名無しの博徒

まず銀河ネットワークにアクセスして遊ぶオンラインカジノで大負けして借金を返せなくなったPLは肉体を分捕られて研究素体に回される。で、自意識の方は四等国民扱いでAI用の機体にぶち込まれて借金を返済したと判断されるまで一定期間無料奉仕。行動抑制プログラムで掲示板の書き込みや自害すら不可能なんだ。10万魔素ぐらい借りて返せなかったら刑期100年ってレベルで拘束されるからな？

1176：名無しの博徒

マ？

1177：名無しの博徒

え、じゃあコイツらは

8211：名無しの博徒

酒もタバコも一切やらず真面目にコツコツと蓄えてきた俺の1000万円が異世界転移で全部パー

真面目に働くなんて馬鹿のやる事。それを第二の人生を得て悟ったね

今度はもう間違えない。富豪になるか死ぬか、どっちかだ

転移があるなら転生もあるやろ。たとえ死んでも次があるわw

2922：名無しの博徒

コピー商會に魂を売り渡して得た200万マネー

日本円換算で2千万円の僕のお金。なんでないん？

三時間、節約しようとして外で太陽エネルギーと土塊を水や食料にしてたら溶けてた

宇宙でもFXはあるんだなってホッコリしてた自分をぶん殴りた

い

でも絶対このまま泣き寝入りなんてしないぞ

5109：名無しの博徒

助けて下さい！ 明日までに80万マネー用意しなきゃ駄目なんです！

取り返しが付かないんです！ 何とかしてくれたら魔法少女だろ

うと悪魔だろうと従いますんで！ お願いします！ 80万マネー
恵んで下さい！ 持つてる人は幾らでもあるでしょう!?

1178：名無しの博徒

おお。今度から土木AIは無視しないで労ってやろう

第61話 最上位デーモン到達手段

○地味ライダー2号

アナフィラキシーフルーツの量産はそのままじゃ無理だったって事？

○両性ニンフ

うん。ミュータントを強化しない内包魔素であそこまでの効能を発揮する果実はトレントには生産出来ない。

同一効果の魔法果実でも最低Rランクの魔素量は要るんだ。

○地味ライダー2号

万能バナナみたいに将来的に量産できたりもしないのかな。

箱庭内で大量繁殖させれば起源種みたいにニンフの基礎異能で増やせるようになるんでしょ？

○両性ニンフ

逆にそっちだと今はまだNランクが限界だけどね。理論的には可能だよ。

でも、実際にやろうとするとアナフィラキシーフルーツの植生が足を引く張る。

ギリギリまで計算され尽くした魔法植物としての設計モデルが繁殖力を極限まで低下させてるんだ。

普通に増やそうとするのは僕にすら不可能だよ。良くも悪くも芸術めいた果実って訳だね。

○地味ライダー2号

そっか。グレープちゃんでも、これ以上のアナフィラキシーフルーツ改良は難しいって言ってたし、Nランクフルーツとしての大量生産は現実的じゃないみたいだね。魔法少女と女神がタッグを組んで尚、不可能な事ってあるんだ。

○両性ニンフ

僕が進化してSSRになればアナフィラキシーフルーツの育成も出来るかもしれないけど、現状じゃちよつとね。

魔法少女に部分的だけど追いついたと思っただけだなあ。レシ
ピを忠実に再現する事すら難しい。

○地味ライダー2号

いや、サルマちゃんは凄いよ！

だつてフルーツマジックの皆にだつてアナフィラキシーフルツ
の継続的な量産は出来ないんだよ？

つまりURにすら出来ない事をやり遂げたんだ!!

○両性ニンフ『@』

トレントと箱庭あつてこそその成果だけだね。

じゃあ、Rアナフィラキシーフルツの継続売買の打診お願い。現
物はこのメールに添付しておくよ。

○地味ライダー2号

おk

今度は間違いなく許可できるから楽しみにしてて★(*ゝー)。(☆

○両性ニンフ

今のうちに言っておくけど上の許可が下りなかつたらRアナフィ
ラキシーフルツはシヨップ販売するからね。

人肉食に否定的なミュータント勢力の構築は是非ともやりたい。
政治力学が障害になつてあの果物が表に出ないのは勿体なさ過ぎる。

○地味ライダー2号

その時はたぶん、フルーツマジックの皆も影ながら協力すると思
う。

ミュータントを強化するといつてもRならたかが知れてるし。

もし却下されたら、それはもう融和派に対する魔法少女支援組織内
にいる強硬派の妨害だからね。

ミカンさんがミュータント傭兵の異常な偏向報道は強硬派も一枚
噛んでるかもしれないって怖い顔してたし。

○両性ニンフ

おう、なんという派閥政治。たとえば魔法少女でも人の性からは逃れ
られないと言うのか。

あ、それじゃ超高純度鉄の方はどんな反応？

戦略物資の商取引とかもろ利権の塊だけどさ。

○地味ライダー2号

うーん、そっちの方はね。

取引きそのものは可能だし需要もあるんだけど……。

○両性ニンフ

え、何か問題ある？

潜在的な敵であるインベーターとすら取引きしてるんでしょ？

○地味ライダー2号

サルマちゃんそれ何処から聞いたの？

超高純度鉄関連情報は絶対に漏らすなって私、凄いやされたんだけど。

○両性ニンフ

あーあ。肯定しちゃったよ。

そこは惚けなきや駄目でしょ。

○地味ライダー2号

あ！ ああああ!!

サルマちゃん、鎌掛けたね!?

○両性ニンフ

何かの拍子にポロつと僕の情報まで拡散されそうで不安だなあw

○地味ライダー2号

うう酷い……。

乙女の純情を弄ぶなんてえ。

○両性ニンフ

はいはい。ゴメンね。

○地味ライダー2号

情報漏洩を黙っててくれたら許す。

○両性ニンフ

このガバガバ感よ(汗)

僕って弱いから本気で情報漏洩には気を付けてね。

○地味ライダー2号

はーい。気を付けます。

それで話を戻すけど超高純度鉄の売買契約の前に画面越しで良いからちよつと会って欲しい人が居るらしくて。

灯さんとのメールを終えて僕はうーんと伸びをした。

今の所、事業拡大の準備と箱庭の成長は驚く程に順調。そのせいで権力者のお偉いさんにすら注目されてしまったみたいだけど、まあキ口億の超高純度鉄に手を出そうとしてるんだし仕方ない話だ。でも、日本に住んでる鈴原達にまで影響したらマズいな。サルマ商会はPLシヨップのみで活動してる人外商会だから普通はバレないと思うけど。相手にも異能者の手駒ぐらいは居るだろうしなあ。万一の際はサルマ商会の従業員は箱庭で保護した方が良いだろうね。

「鈴原はともかく、まだ他のミュータントを箱庭に入れたくはないけどさ」

ミュータントの急成長する性質は単なる領民としては最悪の部類のものだ。

もし格下だからと油断して眷属にせず放っておいて、箱庭最強のSR黒き仔山羊の抜け毛触手でも口にされたら僕では止められなくなる。簡単に下克上されてしまう恐れがある。だからミュータントを箱庭内に招くのなら眷属化は必須なんだけど、どうやらミュータントを眷属にしてデーモン化したら食料摂取による急成長が出来なくなるらしいんだよね。しかもデーモンになっても魔術の勉強をしなきゃ簡単には次元転移を出来ないそうなんだ。

だから貧困を理由にデーモンPLの配下になつたとしてもミュータントPLはデーモンの眷属になりたがらないんだ。

元は同じPLなんだから対等だつて意識もあるだろうしね。そりゃ生殺与奪の権利を完全に握られたくはないでしょ。それにミュータントの力を失ってしまったら完全に単なるモブデーモンだしさ。

でも、デーモンPLも何時爆発するか分からない地雷をそのままに置いて置きたくない。だから話は簡単には纏まらない。

こんな利害の対立でPL側にシンパシーを感じるミュータントは最近、デーモンではなくインベーター陣営に接近するようになった。

あつちも洗脳や解剖してくるかもって疑いは消せないから数はそこまで多くはないみたいだね。移住に成功したら宇宙産の娯楽を手にできるかもって利点は強い。VRゲームで遊べるよって勧誘されてホイホイ着いていったミュータントPLの心情は分からないでもない。

「ミュータントPLをURまで強化して眷属化とか出来たら最高なんだけどね。強化素材と必要魔素が全然足りない」

そしてそういうのが入手できるような段階になった時にはPLの選別も終わっていて配下に出来るようなミュータントPLなんていなくなってる訳だ。

うん。スタートダッシュの重要性が良く分かるな。成長が遅いデーモンだろうとのんびりしてちゃ駄目だね。可能な限り早くリソースを稼がないと。

PL異能持ちの初代突然変異っていう黄金の人材資源が枯渇しちゃうよ。

第62話 戦闘訓練と事業計画

「5メートル先に10の木人、10メートル先に20の木人を出して接近させていくからね。アルマは可能な限り木人が近づく前に対処するように。木人の強度はNランクデーモン並にしてあるから冷静に対処すれば大丈夫」

「はい。女神さま」

「アミールは30メートル先に出現させる木々に潜伏してる木人を発見して、弓で穿って。向こうも鏃は付けてないけど弓矢で武装してるからウカウカしてるとアルマを落とされて詰むよ」

「分かりました。風の微精霊の力を借りても?」

「うん。使える物は何でも使って」

ダークエルフのアルマとアミールに時たま施す戦闘訓練。それがこの木人稽古だ。植物操作能力を利用してゴブリンの集落を壊滅させた木の巨人ウッドゴーレムの十分の一くらいの小型複製を何十体も作成して集団で二人に襲い掛からせる。木人は手に木の槍や剣、弓矢で武装させていてNランクのゴブリンくらいなら互角に渡り合えるレベルの戦力だ。現状、最もあり得る脅威である野生ゴブリンの襲撃を再現した実戦訓練になる。

うん。現状の野生ゴブリンよりは武装と連携が上だけけど、そのうちこの程度の武器は入手できるようになるだろうし山賊として長年活動すればNゴブリンもこれくらいのは事はやって来るだろう。その程度の勢力じゃ過剰な防衛網は突破できないって事に目をつぶったら最適な状況想定だと思う。

ゴブリンに簡単に蹂躪されたダークエルフの訓練内容としては厳しすぎるように思うだろうけど、実はそうでもない。

アルマは火の小精霊達の力を借りれば一瞬でNデーモンなら燃やし尽くせるようになったし、小精霊の力を上手く引き出せないアミールだって僕手作りの弓で武装させれば優れた感知力と器用さで立ち回る優秀なアーチャーとしてやっていける。

最初はRPGを参考に魔法職のアルマに遠距離の木人を叩かせて、

アミールには剣で近距離の木人を打倒させる訓練をしたりもしてただけだね。アルマは高い火力はあるんだけど遠距離魔法の命中率が悪くて、アミールは華奢で近接戦には向いてなかった。それで今は役割と武装を変えてこういう風にタッグで運用訓練をしているんだ。アルマは咄嗟の判断力が高いから接近されても風の精霊魔法を駆使した変則軌道で近接攻撃を回避できるし、アミールは地頭が良いから冷静に狙い撃てれば未来位置を予測した偏差射撃を熟せる。風の微精霊に矢の軌道を多少変えさせられるしスナイパーとしては凄い優秀なんだ。

今じゃこの組み合わせが面白いぐらい上手く嵌まって中々の戦果を叩き出している。

少なくともNランクなら30体は用意しないと二人の訓練相手は務まらない。うん。これでこそRデーモンだね。

「プギイ」

「君達の出番はもう少し後。ウルフ達も交えた百単位の模擬戦もやるから待ってて」

血の気が多いNイノシシが逸るのを頭を撫でて沈める。強者と認められた者には素直な彼らは興奮に鼻息を鳴らしながらも静まった。

傍らではウルフ達が訓練場所を静かに観察しながらも白い尻尾をピン！と立てている。興奮しているのが丸わかりだ。やはりNランクだろうとデーモンだね。戦闘に関して並々ならぬ関心がある。

「それじゃ、始めるよ」

ざわつと森の気配が殺気立ち僕は依り代から自立稼働する兵士を生み出した。

木人。実は魔素から発生させる人造生命のプロトタイプなんだよね。まだまだ3Dウィンドウの箱庭データにはデーモン判定されないうんだけどさ。少しずつ動きや戦術が洗練されていつてるのが分かる。錬金術の知識のない僕にはこのまま続けていたら命を宿すのかは分からないけど、スキル訓練くらいにはなってるみたいだね。

うん。こうやって訓練に消費すれば生成した魔素も無駄にならないし逸話を重ねられて配下も僕も強くなる訳だ。一石三鳥。

魔素は幾らでも稼ぐ手段はあるけどリソースは有限なんだ。少しでも有効活用しないとね。



箱庭名：アールヴヘイム

支配者：サルマ・フイメル

文明レベル：0

文明タイプ：原始／精霊

箱庭人口：580人

経過年月：3月17日13時間

箱庭面積：14.5km²

魔素濃度：53187

蓄積神秘：140

保有戦力

N : 5万2千

R : 105

SR : 3

SSR : 0

UR : 0

箱庭碑文

・ゴブリン神話『王朝開闢史』



こういう、これまでの試行錯誤の結果がこれだ。

蓄積神秘はこの世界に來訪してまだ3ヶ月くらいなのにもう4割増しになった。まだまだ弱いけど、結構なスピードで力を増して行つてると思う。

それにRトレントの繁殖や購入にR黒山羊デーモンの進化で箱庭内のRデーモン数も倍。信仰心に問題もなく箱庭人口も順調に伸びてる。

次元の違う地球と比べちゃうと焦るけど、現状に不満はない。正直

デーモンPLの中では上手くやってる方だと自分でも思う。

普通のデーモンPLは箱庭を早々に売り払って豪遊するか、箱庭を持ってても塩漬けして将来の布石にするかだ。僕レベルの収入と神秘の蓄積を得たいならデーモン国家で借金をして事業を始める必要がある。上手く行けば大きいけど、デーモン国家の悪辣な伝承存在に騙されて箱庭どころか命すら取られる寸前だったとボヤクPLも多い。

ラミア一族のように誠実な取引相手ばかりじゃないんだよ。うん。ラミア一族も油断して箱庭座標を口にしたら攻め寄せてくると思うけどね。黄昏ゴブリンは色んな意味で迂闊だった。彼の冥福を祈ろう。

そう非常に機嫌が良かったらしいラミア一族の話をアウルムから聞いて思った。

あ、ちなみに魔素濃度が異常に高いのは果樹トレントの新しい魔素濃縮フルーツ全種を100個ずつラミア一族が試験購入したからだね。

締めて3万5千魔素のプラス収入。うーん。これでお試し購入だとは信じられない。ボロい商売だ。

「もう値崩れした地球産NO魔素フルーツのショップ販売は止めて良いかな。売り上げも落ちたし」

今となつては地球の熱帯果実のショップ販売は採取に必要な労力だけが嵩んで利益が少ない赤字事業だ。これを超えるくらいなら、いつそミュータント貧困層への支援食料を増やして空気・水・土に換えた方がマシな気がする。金にはならないけど細々とした感謝の気持ちが届くから神秘的に美味しい。それかミュータント傭兵に販売して地球の紙幣にするか。うーん。超高純度鉄の取引が上手く行ったら端金だし、やっぱ支援食料の増加が良いかな。

でもショップアカウントに商品を入れておくだけで誰とでも迅速に取引が可能な自動販売異能を全く使わないのは勿体ない。何らかの利益率の高い商品を新たに売りたいな。

「フルーツマジックの魔法少女から効能の高い魔法果実を入手して栽

培できれば濡れ手に粟なんだけど、無理だよね」

Rの弱毒果実すら許可を出すか分からない魔法少女支援組織が匿名購入可能なショップに出品するから魔法果実をコピらせてって言うって受け入れるはずがない。特にフルーツマジックの代名詞であるキュアフルーツシリーズは間違いなく許可が下りないだろう。SRクラスの奇跡の果実は人体欠損すら容易く癒やす重要な戦略物資。魔法少女向けの支援アイテムなのに一部の品が一般に横流しされて問題になった事もある程に魅力的なマジックフルーツなんだ。

他にも色々な可能性を秘めたフルーツマジックの魔法少女達が生産に拘束されてるせいで研究する為の時間とリソースを奪ってる元凶の果実でもあるんだけどね。まあ、キュアフルーツを磨り潰して状態保存魔法を施したミキサージュースがなきや魔法少女が死ぬ可能性が高まるのは分かりきってるし、仕方ない話ではあるけどさ。

「SR級の魔法果実生成はまだ手に余るけどRなら量産可能なのは果樹トレントの件で分かってるし、東勝神州から回復成分が豊富な漢方でも買ってみようかな？」

魔法少女経由が無理ならデーモン国家経由で入手すれば良いと、僕は3Dウィンドウのショップ機能に付随するカレンダーのメモ帳機能に肥満オークさんへの買い出し依頼メールを出すよう書き込んだ。

こうやって予定を整理しないと折角冴えたアイデアが浮かんできても忘れて何も実行しないからね。地球産NO魔素フルーツの販売停止は前にも考えてた事なんだけど、代わりに陳列する商品を選定する前に別件で忙しくなって後回しにして忘れてたんだ。メモって大事。

「め、女神さまぁ。もうむりいー」

アルマの悲鳴に顔を上げるとNイノシシやNウルフ達の壁を乗り越えて数百の木人がダークエルフの二人に殺到する所だった。

殺さないよう事前設定はしてるけど事故があると行けない。緊急停止。

うん。RとSRの格差はやはり大きいね。

これ以上の格差が僕と魔法少女にはあるんだ。怒らせないよう注

意しなきや。

【ウィッチ出現】 魔女緊急合同対策室5

【ウィッチ出現】 魔女緊急合同対策室5

2732：名無しの転移者

未だにイマイチ分かんないんだが、惑いの魔女はどうして掲示板越しにPLへと干渉できたんだ？

洗脳も呪術も掲示板や配信画面を通すと無効化されるんだろ？

2733：名無しの転移者

そりゃ魔術文字を解読したら遠隔地でも呪いが自動発動するよう細工したんだろ

常時発動型じゃなきや運営の保護バリアも貫通するって事。上手くシステムの穴を突いたな

2734：名無しの転移者

>>2733

いや、検証してみたが条件発動タイプでも掲示板や配信画面越しじゃ運営に無効化される

2735：名無しの転移者

>>2734

うげマジか

つまり魔女は純粋な力業で運営の防護を抜いたってわけ？

2736：名無しの転移者

ヤバすぎて草も生えない

2737：名無しの転移者

うっへえ。それってつまりURクラスなら掲示板や配信を悪用し放題って事じゃん

2738：名無しの転移者

そんなんもう掲示板を見る事すら出来なくなるわ

PL唯一の安置が……

2739：名無しの転移者

イヤイヤ。そういう仕様だったらもうクトゥルフ神格に発狂させられてるって

URだろうと運営には敵わないでしょ

2740：名無しの転移者

だよなあ？ それにウィッチは最上級デーモンよりは格下だったはず

運営より魔女が格上つてのはマズ無いぞ

2741：名無しの転移者

えーじゃあ何で呪いが掲示板バリア貫通してんのさ？

2742：名無しの転移者

>>2734

光の明滅パターンによる軽い暗示を試してみたら配信画面越しじゃ無効化されたけど、被験者にライトの明滅を真似して貰ったら通ったぞ

まあ、被験者側の暗示は掲示板経由してないんだから通って当然なんだが

2743：名無しの転移者

あー、つまり掲示板を経由しないような手法で呪った訳ね

2744：名無しの転移者

今回の場合は魔術文字を検証しようと複製して解析したのがアウトだった訳か

良かった。仕組みが分かれば防ぎようがある

2745：名無しの転移者

待ってくれ。あの意味不明な文字列に魔術的な意味なんてない

これは呪われたデーモン解析班が半泣きで解析を続行した結果の総意だから間違いないと思われる

2746：名無しの転移者

>>2745

解析したら自分の名が浮かび上がる謎の文章が単なる意味不明な文字の羅列？

それは単に実力不足で解析できなかつただけじゃないの？

2747：名無しの転移者

>>2746

解析班の中には課金ガチャでSSRスフィックスを引き当てた奴が居る

謎解きに関してはURにも匹敵する特化技能保持デモンだ

コイツが無意味な文字列だと判断したんなら、ほぼ間違いない

2748：名無しの転移者

つまり意味不明な文字列を解析したら自分の名前が浮かぶけれど、魔術的にはあり得ない事態だって訳だな！

……厄くね？

2749：名無しの転移者

魔女が厄くない訳がないでしょお爺ちゃん

2750：名無しの転移者

うーん。この深淵を覗き込んでしまった感よw

2751：名無しの転移者

後付けのコジツケだけど、一応、魔術儀式として成立していなくても無いぞ

ほら、タイトルで『魔女』『危険』『見るな』と警告されてたじゃん。それにも関わらずスレを開いて魔女の残した謎の文字列を専門家が解読しようとする行為は最早一種の儀式。考古学者がクトウルフ系の神々の痕跡を碑文から読み解こうとするのと変わらん。それでSAN値直葬されたとしてもクトウルフ神格が意図してやった訳じゃないんだわ。つまり今回の事件も運営としては単にスレに意味不明な文字が書き込まれていたただだったから防いだり警告する必要を感じなかったんじゃないかな。それで例えば被害が出ても知らんがなって事なんじゃない？

2752：名無しの転移者

長い。三行で

2753：名無しの転移者

警告されてんのに魔女と自分から関わって

無事で済むとでも思ったの？

m9 (^D^)プギャーww

2754：名無しの転移者

辛辣で草

2755：名無しの転移者

探ろうとする事すらアウトって名前を呼んではいけないあの
人じゃんw

2756：名無しの転移者

お辞儀をするのだ！

2757：名無しの転移者

礼儀正しい。流石はジェントルの国出身

2758：名無しの転移者

惑いの魔女の侵食籠絡の正体は服従の呪文（インペリオ）だっ
て!?

2759：名無しの転移者

魔女っ子ステイルの熱心な信奉者もいるしガチでそれっぽくて草

2760：名無しの転移者

死喰い人って確か元はジュニアアイドルの熱心なファンクラブ
的な物じゃなかった？

つまりステイルは実質、会いに来るアイドルって訳やな！

2761：名無しの転移者

『会いに行けるアイドル』の次世代コンセプトかな？

2762：名無しの転移者

>>>2761

やっほ、きたよ（肩ポン）

2763：名無しの転移者

熱心なファンサやな（白目）

2764：名無しの転移者

配信画面から這いずり出てくるとか由緒正しい怨霊スタイルで草

2765：名無しの転移者

出てこないで（震え声）

2766：名無しの転移者

本来なら軽く捻り潰せるはずの力を持った巨大組織が愚かさで脅
威を放置し続けてる辺り、マジでハリポタっぽいな

2767：名無しの転移者

え、あのステイル魔法少女宣言は本当にMGSO公式のものなん？

2768：名無しの転移者

MGSO？

2769：名無しの転移者

魔法少女支援組織の事

MGSO (Magical Girl Supporting Organization)

2770：名無しの転移者

ガチやぞ

7083：MGSO職員

精神防護のマジックアイテム配布は今後も継続的な協力関係を見込めるだろう一部の希望者のみを対象とした支援制度です。

無差別に高額な品物をばらまいている訳ではありません。また貴方達の呼称する惑いの魔女の討伐依頼を魔法少女に出す予定も今の所はないと考えて下さい。そもそも私達はステイルさんを魔女とは認めていません。調査して判明した情報を精査した所、今の段階では地球の民間人の被害は皆無です。むしろ一定以上の呪術的被害に遭った方々は誰しもが何らかの犯罪に関わっていたと思われる凶悪犯であったとこちらの霊的捜査で判明しました。

つまり、彼女は現在進行形で侵略者に抗い続けている魔法少女の一人なのです。

目隠れの魔法少女ステイルは死後も戦う事を選んだ私達の誇るべき仲間です。私達は魔法少女支援組織。一度、死んだ程度で仲間を見捨てる事などあり得ません。

7152：MGSO職員

そんな事は許されない？ それはこちらの台詞です。

地球の国際社会は突如正体不明の勢力に襲われて以後、何の外交交渉も成功しませんでした。ただの一度も国家機関としての接触がなかった為です。外交チャンネル構築の取っ掛かりすら得られなかった。ミュータントに関してはこちらの不手際が大きいと認めざるを得ませんが、小国家群が乱立するデーモンは未だしも、インベーター

が外交努力を放棄しているのは歴とした事実です。私達を対等な、い
え交渉可能な国家であるとすら認めていないんじゃないですか？

7239：MGS0職員

パラノイアの皆さんにこれまでの侵略勢力の責任を追及するのは
確かに少し大人げなかったかもしれないかもしれませんが。

怨霊と化してもおかしくない状況にステイルさんが置かれてい
たのも事実です。MGS0の霊的捜査の正確性が疑わしいというの
も分からなくはない。

ですが。

無関係とは絶対に言わせません。

一人の女の子が、大人しくて、臆病で人とろくに目も合わせられな
くって、なのに寂しくて誰かの後ろをちよこちよこことついていくよう
な、そんな娘が、痩せ細って、独りで、誰も居ない家で死んだんです。

私は絶対に絶対に、許さない。

2771：名無しの転移者

広報担当に魔女の知り合いを採用しないでくれ ○—?—

2772：名無しの転移者

あー、これ強硬派の横やりっぽい気がするなあ

そりやまあ新勢力とのチャンネルを派閥毎に取り敢えずで確保し
ようとするのは分かるんだが

2773：名無しの転移者

うげえ。インベーター軍から今、通達あった

惑いの魔女による破壊工作に対する報復措置として地球との貿易
禁止だつて（白目）

2774：名無しの転移者

一番割食うのがコピー商会で草

閑話 悪党ネットワーク

○コピー商会会長

おい、今回の件はどういう事だ。

報復措置として地球との貿易を禁止するだあ？ それはうちに報復するって意味か？

○URクラスシナリオ0328 『怪物博士』クローンβ

いんやー、私も急に聞かされてビックリしたね。

何か例のMGSO職員とレスバしてたらしくってさ。言い負かされてお冠。もう癩癩が酷いの何の。

経済ダメージはこっちの方が大きいと思いますよって正論を吐いた伍長君が殴られて鼻を折られてたし、止めるのはむーりー。

○コピー商会会長

チツ。これだからガキは嫌いなんだ。

宛がったお目付役のマザータイプAIは何してた。もう肉体関係くらい結んでんだろ？

○URクラスシナリオ0328 『怪物博士』クローンβ

我らがリーダー様は奥手だからなー。本当に親子のような感じの関係性になってるよん。

作って貰ったお弁当を食べてギャーギャー文句を言っただけは困らせてるね。

オロオロと困った顔をさせる所まで含めて甘えてる訳。

つまり、耳に痛い諫言を言えるような立場の存在はいないのでした。残念。

○コピー商会会長

甘やかされて育ったクソガキはこれだから始末に負えん。

いや、親のクレジットカードを勝手に使用してゲームに課金した事を自慢するような馬鹿だからな。

教育で矯正するのも難しいか。クソ、小学生がエロゲに手を出してんじやねーぞ。畜生め。

○URクラスシナリオ0328 『怪物博士』クローンβ

どうやら大型匿名掲示板で人気だったホットなゲームに手を出しただけっぼいよー？

エッチ関連の耐性0だしね！

輪姦をジャイアントスイングに勘違いしたのは流石の私も予想外だったw

○コピー商会会長

単なる素直でピユアなガキだったら、もつとやりようはあったんだがな。

魔法少女陣営PL抹殺計画。取り止める可能性はあると思うか？

○URクラスシナリオ0328 『怪物博士』クローンβ

コピー商会が人間の従業員を新たに雇う可能性くらいにはあるんじゃない？

○コピー商会会長

なら皆無だな。忌々しい。

何が悲しくて魔法少女を無駄に刺激しなきゃならねえんだ。惑いの魔女の件でも改めて思い知らされたがリスクが高すぎる。

月光&日光のコンビと大型魔道砲の組み合わせなら月基地を砲撃可能だという解析結果はちゃんと知らせたんだらうな？

○URクラスシナリオ0328 『怪物博士』クローンβ

もちろん。

笑っちゃうくらい気にしてなかったけどね！ うひひ。

○コピー商会会長

ふん。月基地のインベーターは軍の指揮下に入らなかったあぶれ者共だしな。

邪魔な奴らが消えてちようど良いくらいにしか思っていないか。救えねえな。

リソースの概念を理解しない低脳はこれだから駄目なんだ。奴らには奴らで使い道があんだよ。

地球なんざ時間さえありや簡単に内部崩壊に導けんだ。ゴミの掃除なんて時間と労力の無駄。

むしろ疑心暗鬼に陥らせて殺し合わせるのにちょうど良いスパイスになるっつーのに。

俺が主導してる貧困地域浸透制圧計画に支障が出たらどうしてくれる。

○URクラスシナリオ0328 『怪物博士』クローンβ

子供って何の意味もなく虫を潰して回ったりするしねえー。

私のような世界最高峰の天才美少女生物学者を引き当てて一勢力のトップに成り上がって有頂天で誰もブレーキになってくれないのなら、そりやこうもなろうさ。

○コピー商會會長

嫌な感じだ。

まるで魔法少女を引き立てる為の序盤の敵役になってしまったよ
うな変な不快感がある。

○URクラスシナリオ0328 『怪物博士』クローンβ

およよ。もしかして運命論者？

ま、生涯一回の課金でURを引き当てた事含めてリーダー君様は激動の星の下の生まれだとは思うけどね。

所詮、運命なんてURデーモンの権能の一つに過ぎないよん。

對抗装置のシステム維持費用が莫大すぎて1級国民しか恩恵を受けられてないけど、心配なら運命保険にでも入ってみれば？

思考盗聴対策や世界5分前仮説、世界シミュレーション仮説すらオ
プションで保険を掛けられる銀河帝国の超技術でも最先端のウルト
ラスパコンを利用したものだから凄いいお勧め！

○コピー商會會長

そりや詐欺じゃねえのか？

運命や思考盗聴は兎も角、世界5分前仮説なんてどうやって対策を
とるんだ。

○URクラスシナリオ0328 『怪物博士』クローンβ

世界を創世する5分前の世界に干渉するんじゃない？ 書き換え
られた世界でも保険加入した人物が創造されるようにね。

意図して世界全部を上書きするなんて理論上存在を示唆されてる

U R o v e r のデーモンにしか出来ないと思うけど、理論上、対処可能って言われてるよーう。

○コピー商會會長
ちなみに値段は？

○U R クラスシナリオ0328 『怪物博士』クローンβ
基本料金は年100万魔素。やつすーい。

○コピー商會會長
クソブルジョワ共め。俺の金をそんな無駄な事に湯水のように使ってやがんのか。

○U R クラスシナリオ0328 『怪物博士』クローンβ
お金で世界改変に対抗できると考えたら月100万魔素でも良いくらいだと思っけどなあー。

○コピー商會會長
知らねえのか、金は命より重いんだよ。

○U R クラスシナリオ0328 『怪物博士』クローンβ
それは凄いい分かる。借金を理由に提供されるP L の肉体多すぎるしきw

○コピー商會會長
提供した人体分の対価は貰いたいね。

サブアカウントの作成方法発見以降、ろくな研究結果が来てねえぞ。

○U R クラスシナリオ0328 『怪物博士』クローンβ
運営がヤバすぎ☆

仕様に許された範囲を超えるところが露骨に鈍るね。
君ら曰く私らはN P Cらしいから内部データでも弄られてるのかも。

運命保険が必要だあー♪

○コピー商會會長
嬉しそうにしゃがって。
きもちわりい。

○UR日本財閥総帥

おかしな通知が来たのだけど、実験体の提供はもう要らないって事かい？

○URクラスシナリオ0328 『怪物博士』クローンβ

まさか。むしろ足りないくらいだよん。

○UR日本財閥総帥

それは良かった。

掲示板の利用障害なんて便利な真似。君くらいしか出来ないからね。

これからもドンドン提供する予定だからそのつもりで居てくれたまえ。

○URクラスシナリオ0328 『怪物博士』クローンβ

新鮮なPLの悲鳴を聞きたいからって何の見返りも無く実験体を提供する辺り変態性が極まってるね！ 自分に正直で良いと思うよ！ うひひ。

○UR日本財閥総帥

こっちとしても邪魔な障害を何の心配もなく処分できるのだからウインウィンなのさ。

サブアカウントを作成して記憶を弄ったPLクローンと入れ替えれば表向きは何の変化もないのだから有り難い話だね。

○URクラスシナリオ0328 『怪物博士』クローンβ

その隠蔽の為にショップアカウントの本垢とサブ垢の入れ替え研究は秘匿しなきゃいけないかったんだからね。感謝してよね。

○UR日本財閥総帥

勿論さ。被験者となってくれた内藤君にも感謝しないとイケないねえ。

○URクラスシナリオ0328 『怪物博士』クローンβ

本人が聞いたら、また発狂しそうな気がするなあw

やっと最近正気に戻ってきたのに可哀想だようw

○UR日本財閥総帥

おやおや。そっちの内藤君はまだ自分がオリジナルだと言い張っているのかい？

もうPLアカウントの名義すら換わって、全身の細胞一つ一つが再生を繰り返して新しい物に置き換わっているの？

自分の方こそが新たに生まれたクローンじゃないかって内心では思っているの？ PL異能にすら影響して本垢を奪われた今でもお？

ふ、くふふふふふつ。

ああ、テセウスの船をテーマに君を組み替えるよと言われた時の彼の顔！

思い出しただけでサイツツツコーだよ！ もう何度も配信映像をリピートしてるんだツツ!!

ありがとう！ 裏切って情報暴露してくれて、本当にありがとう!!
君のオカゲで僕は最高にハッピーなんだツツツ!!!

○URクラスシナリオ0328 『怪物博士』クローンβ
キモすぎて草

第63話 裏舞台

3Dウィンドウの箱庭データには生命カウントされなかった木人達だけど、彼らはプログラムのように事前設定さえしておけば内包魔素が尽きない限り自立稼働し続けるゴーレム系の魔道人形の一種だ。自己判断するようなAIを積んでる訳じゃないから放置しておくとかバグで変な挙動をするけどね。これは魔素を燃料とする動力機関を入手したのと変わらないと思う。

以前は木を原料にゴーレムを作成しても直接視認しないと動かせなかった。動作も遅く破損する関節部を魔素で再生しながら動かしていたから運用すればするだけ魔素を無駄に消耗していく兵器としては欠陥のある娯楽品だったんだ。プラモデルの玩具を手で振り回しながら戦わせるブンドドと大して変わらない。しかも僕が直接殴った方が攻撃威力すら上。タツパがデカイ分、攻撃範囲は増すかな？ 鈍くてゴブリンにすら逃げられる始末だけだね。まあ、ウツドゴーレムは元々その程度の性能だったのさ。

ニンフが最初から保持してる植物操作能力で無理やり手足を動かしてたに過ぎないからね。仕方ない話だ。

それがSSR黄金の腕輪ドラウプニルで魔法少女のマジックフルーツを解析模倣してから一気に変わった。

動作は機敏になり、少なくともNゴブリンを模倣するくらいは訳ない。関節部の損傷も地球の球体関節人形の設計を参考にすればマシになった。何より視認しなくても稼働し続ける。うん。これが逸話の獲得か。まるで性能が違う。MMOに例えるなら製造スキルレベルが上昇した訳だね。

「これは上手くやれば文明発展の礎になりそうな気がするな。川が無いかから諦めてた水車小屋めいた物も作れるし、製粉業が始まれば小麦粉くらいなら丸投げしても出来るようになる。主食のパンが賄えるようになれば空中の魔素に吸収阻害の魔術を施しても何とかなるか？ いや、地球産の小麦じゃデーモンは養えないか。まだN果実の万能バナナの方が糧になるな。料理文化を定着させたいなら最低Nラ

リンクの食材が有り触れるような状況にしないと魔素の吸収阻害はしちゃ駄目だ。経済の導入もそれからで良いかな。いずれは働かなきや生きていけない状態に持って行って本能で生きてる非眷属のNリンクを支配できるようにならなきやいけないけどさ」

数多のN野生種デーモンをRの頭領に率いさせて経済活動の枠組みにはめ込めたら、やつと僕の箱庭は都市国家レベルに到達できる。シヨツプやデーモン国家から雑魚デーモンを大量購入して一気に段階を進めちやいたいけど、焦っちゃ駄目だ。生存競争を加速させすぎると何とか形になりそうなコボルトやゴブリンの信仰すら群れ毎消えかねないんだ。また一から野生のデーモンに苦労させられたくはない。次もウイツシユみたいに話の通じる類いの伝承存在が生まれるとは限らないんだ。箱庭碑文の共同体補正があってもね。襲撃してきたRゴブリンを忘れちやいけない。知性と凶暴性は両立するんだ。

「主様。今の所、遠隔視によるバグ修正は上手く行ってるようです」「あ、本当？ 木人の命令権限の譲渡はともかく言葉も通じない遠方で指示が通ってるんだ」

「ええ。木人の体内に魔石を埋め込んだのが良かったようですね」
そう一緒に木人の作成研究をやってるアウルムは笑顔で告げた。

ピツタリと閉じた瞼の端からは血の涙の跡が薄らと見える。有利特徴にある視界拡張+を使用した痕跡だね。

ゼウスの斜め上の償いである眠れなくても気にならないよう目玉を取り外せるようにしたっていうラミア種族の逸話特性。

この逸話を利用して目玉を魔石内部に保存する事でラミア一族は遠隔の光景を視認する事が出来る。魔素で新たな目玉を再生した後でもね。取り外した目玉との視界は繋がったままなんだ。再生した目玉を新たに魔石化したら更に視界を増やす事も可能。デーモン版の生態監視カメラって訳。

一度に複数の視界を繋げると万華鏡をずっと覗き込んでるようで気持ち悪くなるらしいけど、目玉との視界リンクは簡単に切れるから目的地の光景だけを視認する事も可能らしくて監視員として重宝さ

れてるらしい。ラミア一族の監視網はオリュンポス帝国の警備に無くてはならない重要な物なんだ。

始祖の境遇を思えば、よくまあ、そんな風に都合良く利用出来るなって思うけどSRデーモンじゃ破格の要職らしくてね。今じゃウインウインなんだと言う。

食料転売の罰則にアウルムが妙に詳しかったのもこれが理由だね。ラミア一族はホーライ三姉妹の正義の女神デイケーの配下種族なんだよ。町のお巡りさんの立ち位置。

そのお巡りさんが主神の姉である豊穰神と組んで裏稼業を密かにやってる辺りオリュンポス帝国の闇は深い。日本で考えるなら警察組織内部にヤクザ組合の椅子が用意されてると大して変わらないぞ、これ。

ま、まあ法律が王族の気分でコロコロ変わるような国じゃラミア一族は頼りになるって事だね。うん。

「ゴブリンが3体ほど、こちらに接近中です」

「白蛇の杖を持った個体はいる？」

「はい。ウルフの後をノーマルゴブリンを2体引き連れてついて行ってますね。定期連絡にしては少し早いですが……」

木人の頭部に埋め込んだ目玉魔石から遠方の光景を視認したアウルムはそう言っって首を傾げた。

「ギギツ、オヒサジブリデス。メガミザマ」

「ん？ あ、ウィツシユじゃなくて僕の眷属ゴブリンって事はもしかして君、第一世代？」

トレント広場でウルフに連れられたウィツシユ達を出迎えた僕はNランクのゴブリンにそう言葉を掛けられた。

箱庭初日に解放した30体のゴブリン。規格外の第二世代であるRゴブリンに駆逐をされた第一世代のNゴブリン達。ウィツシユ以外はとうに全滅したと思っていたけど、まだ生き残りがいたのか。しかも僕を女神様と敬うような特異な個体が。

うーん。でも、流石にウィツシユのような宗教の開祖染みた悟りを

得たような存在が2体も自然発生するとは思えない。

これは箱庭碑文の補正の賜物かなと内心で訝しんでいるとウィッシュが小声で『教化に成功しました』と僕に囁いてきた。どうやらウィッシュには僕の思考は筒抜けだったらしい。しかも風の微精霊を利用して僕以外には声が聞こえないよう細工までしている。

僕の顔色って読みやすいのかなと苦笑して跪く第一世代ゴブリンを見た。

苦勞をしたのか身体中傷だらけで片手に杖を持っている。自然治癒では癒えない深手を負ったのか片足が不自由みたいだ。伝承存在のデーモンといえど最下級のNランクだと魔素を補給しても完全に傷が癒えるとは限らないんだよね。四肢を失ってもニヨキニヨキ生えてくるのはSR以上の話。

「その足はRゴブリンにやられたの？」

「ギイ……」

悄然として俯く第一世代ゴブリンを見て、僕はへえと目を細めた。

片足がろくに動かず逃亡も出来ない身体障害者のゴブリンが未だに生存して同族の集落で生活できている。これは生まれた赤子を五月蠅いと虐め殺していた野生のゴブリン種族では絶対にあり得なかつた快拳だ。互いに助け合うという協調性がウィッシュの元で育まれ始めてるんだ。

もう一人連れられて来ているゴブリンの方もよく見てみたらウィッシュがRデーモンに進化したあの日、同族に虐められて血塗れになっていた臆病なゴブリンだった。丸坊主のゴブリン達の中で一体だけ頭髮が生えた変わったゴブリンだったから印象に残ってたんだよね。間違いない。

2体のゴブリンからはウィッシュとは比べ物にならない些細な量だけれど確かに神秘が僕に捧げられていた。

他に行き場の無い弱者をまずは取り込んだのか。眷属といえど心酔させるのは難しいからね。良い選択だ。

「そうだね。ウィッシュの傍でゴブリンの文明化を手伝ってくれるなら治してあげても良いよ」

「グキヤ。ホンドウニ？」

「うん」

歡喜の顔で見上げてくる第一世代ゴブリンに僕は笑顔で頷いた。彼から注がれる神秘値が一段階、濃くなった。

こういうのを求めてたんだろうとウィツシユに視線を一瞬向けると深々と頭を下げられた。分かり易い奇跡は信仰の萌芽に必要不可欠。最初はやり過ぎなくらいに大盤振る舞いした方が良いんだ。出し惜しみをするのは軌道に乗った後。信仰心が足りないから願いが叶わないんだと説法させて、何でもかんでも容易く僕に頼らないように持っていかなきやね。それで領民の墮落を防ぎ、ヴェールの向こう側に隠れる事で僕の神秘性を上げる事が出来る。

そんな感じの打算塗れの奇跡をもたらす予定だったんだけどさ。

「あ、甘い。美味しい」

「うめえ……うめえよお……」

折角、遠くから来たんだからと果樹トレントの果物をNゴブリン達に振る舞ったんだ。

まだ苗木トレントはゴブリンを怖がって震えてるけど、大人トレントに果実の味を知っていれば少なくとも無闇に切り倒そうとはしなくなるはずと説得して魔素濃縮フルーツを提供して貰った。色んな種類の果樹トレントの中から頭髮ゴブリンは艶やかな陽光を反射していたRリングを選び、第一世代ゴブリンはRバナナを選んだ。第一世代の方は以前箱庭中に生い茂らせていた時にバナナを口にして味を知っていたみたいだね。迷いなくバナナを選ぶとは目が高い。

そんな風に呑気に構えていられたのは魔素濃縮フルーツを口にしたNゴブリン達が進化し始めるまでだった。

涙を流しながら果実を頬張っていた2体のゴブリンが進化の兆しを見せ始めた時は流星に顔が引き攣ったね。そういえば、魔素濃縮フルーツって箱庭の主が改良に改良を重ね続けた彼らよりも格上のデーモン樹木に実る高魔素果実なんだよな。SR最高峰の高位デーモンが厳重に守っている聖域の果実だって事も加味したら口にした

Nランクデーモンが進化しても何もおかしくないんだ。

シヤクシヤクとリングゴを頬張る頭髪ゴブリンは身長が急激に伸びていき筋肉が全身に付き始めた。ウィツシュよりも大柄の2メートルの巨体。身体能力に補正のある戦士タイプのゴブリンだ。

バナナを少しずつつ味わっていた第一世代ゴブリンは身長は変わらず。いや、むしろNゴブリンの時よりも縮んだように見える。というか一気に老け込んだ。

ハゲ頭なのは変わらないけど真っ白い髭が顎辺りに生え、シワが顔中に刻み込まれていく。まるで何十年も生きた老ゴブリンのようだ。多分、術士タイプのゴブリンなんだろう。

「……………」

この状況を一瞬で見て取った僕は地球の神話を引用して逸話と化す事が出来ないかと模索した。

単なる幸運なゴブリンが偶々、進化した。良かったねで終わらせるのは余りに勿体ない。この出来事に神秘的な意味を持たせなくては。

「生命の実。知恵の実」

多少、現状とはズレてるけど、これで行こうと僕はバナナ型神話の逸話を思い浮かべた。

第64話 バナナ型神話

Pada awalnya langit dan bumi sudah dekat, dan manusia menghancurkan hidupan penciptaan yang tuhan penciptaan akan mengikat tali dan menguntun. Dari langit, tetapi suatuhari Tuhan Penciptaan menurunkan batu. Orang tua pertamanya berteriak kepada Tuhan, "Apayayang harus saya lakukan dengan batu ini? | | |" Tuhan menarik batu itu dan menyuruh anak pisanng sebagai antinnya. Orang tua pertamanya berlari dan makapisanng. Kemudian anter dengarsuara dari surga, dan dia berkata, "Kamutelah memilih pisanng, dan hidupan akan seperti kehidupan pisanng. Ketika pohon pisanng memilih anak, pohon indunya mati. Begituulah cara Anda akan mati, dan anak | anak Anda akan menempati posisi itu. Jika Anda telah memilih batu, hidup Anda akan menjadi tidak berubah dan abadi seperti batu.

初め天と地の間は近く、人間は、創造神が縄に結んで天空から垂し下してくれる贈物によって命を繋いでいたが、ある日、創造神は石を

下した。我々の最初の父母は、「この石をどうしたらよいのか。何か他のものを下さい」と神に叫んだ。神は石を引き上げてバナナを代りに下して来た。我々の最初の父母は走りよってバナナを食べた。すると天から声があつて、「お前たちはバナナを選んだから、お前たちの生命はバナナの生命のようになるだろう。バナナの木が子供をもつときには、親の木は死んでしまう。そのようにお前たちは死に、お前たちの子供たちがその地位を占めるだろう。もしもお前たちが石を選んだならば、お前たちの生命は石の生命のように不変不死であつたろうに。

———スラウエシ島アルフル族に伝わりし古の神話より抜粋

このようにバナナ型神話というのは人類の祖が二者択一の選択を神から迫られた時、目先の益に飛びついた事で後の不利益を被る教訓のような話の事を意味している。地球の世界各地にはアルフル族に伝わる神話と似たような逸話が存在しており、祖先の愚かさによって人間は寿命を得てしまったという結末で話は終わるんだ。

日本の神話にも実は似たような話がある。国津神であるオオヤマツミが娘のイワナガヒメとコノハナノサクヤビメを天孫であるニニギに嫁がせた際、醜いイワナガヒメを嫌って美しいコノハナノサクヤヒメのみと婚姻するという最近流行の婚約破棄をニニギがかました事で同様の結末を迎えているんだよね。華々しい花が繁栄の象徴であり不変の岩が長寿の象徴だったんだ。バナナは出て来てないけど、これも立派なバナナ型神話の一種。

最も有名なバナナ型神話はアレだろう。旧約聖書の創世記に登場する生命の樹と知恵の樹。蛇に唆されて禁じられた実を食べたアダムとイヴが楽園を追放された話。人間は繁栄に必要な不可欠な叡智を手に入れた代わりに永遠の命をもたらずとされる生命の実を食す事が叶わなくなったという地球でもトップクラスに有名な逸話。

人類の原罪や神への不服従、罪に対する罰なんかの点が強調されて本題が霞んでしまっているけれど、これも元々は人類の死の起源を説

明したバナナ型神話の一種だったんだ。

バナナはこんな感じで繁栄と約束された終わりを意味する神話的逸話を内包している。

あの有名な知恵の実も本当はリンゴじゃなくてバナナだったんじゃないかって説があるくらい。実は知恵の実がリンゴだっていう描写は旧約聖書にはないんだよね。ラテン語を翻訳する際『males』って邪悪を意味する形容詞をリンゴって名詞に誤翻訳したのが由来だったんじゃないかと言われているんだ。リンゴは生命・愛・感情・豊穡を象徴していて地母神ガイアの黄金のリンゴのように不老不死をもたらす神秘的な果実すら存在している。うん。どっちかというところリンゴは知恵の実というより生命の実だよね。ギリシヤ的に考えて。

また、バナナとリンゴって心理学じゃ男性器と女性器を意味する隠語でもあるからさ、セツトで運用すると更に意味深で良い感じ。知恵の実イチジク説さんは果樹トレントにイチジクが無いので不採用です。残念。

「地球において古代より最もポピュラーな果実であるリンゴには不変性があり永久を象徴するに相応しかった。それと比べ毎年、収穫しては次代に植え替えるバナナは繁栄と死を関連付けやすく人類の生態と結びついた。その有様が果樹トレントにも影響を与えてこうなった訳だね。かくあれかし。そのようにあれと望まれたのさ」

「では、二人の急激な変化は果樹トレントの実が原因なのですか……」「そうだね。肉体が強化された戦士タイプのゴブリンは魔法が使える可能性が閉ざされ、年老いて肉体が弱まった術士タイプのゴブリンは武器を手に戦えなくなつた。能力にある程度の制限を加える代わりに急激な進化を促す魔法果実。それが生命の実と知恵の実なんだよ」

そう僕は得意げにウィツシユへと語りかけ。

背後で話を聞いていた進化したゴブリン達はそれを聞き果樹トレントへと頭を垂れた。Nランクの雑魚デーモンが小さな群れならリーダーになれるRランクに進化できたんだ。そりゃ感謝するよ。うん。

この説明、全部、単なるデマカセの嘘なんだけどね！

単にちよūd良いタイミングで進化したゴブリンが戦士タイプと術士タイプだったから屁理屈こねくり回して果樹トレントの実のおかげだって嘯いただけ。

念の為、密かに採取したRリングとRバナナを一欠片口にしたけど、単なる魔素豊富な果実だった。果樹トレントが能動的にゴブリンを進化させた訳じゃない。

2体のゴブリンが進化した本当の理由は……まだRランクとはいえ白蛇の杖というレガリアを持った正当なゴブリンの王であるウィツシュに認められて、一部の者にしか辿り着けない聖域に導かれ神と対面し、僕直々に高位デーモンであるSR黒き仔山羊の守護する神秘的な果実を下賜したつてのが大きいかな。第一世代の方は元から進化する寸前だったとして。頭髪ゴブリンの方はレガリアの素材としてリングの果樹トレントを利用してたのが神秘獲得に良かったのかも。リングトレントはトレント達の長みみたいなものだしさ。他のトレントに比べたら多少、濃い神秘値をしているんだ。

でも、この事実をそのまま伝えるのは芸がない。このまま同じ方法でNゴブリンがRゴブリンに進化するんなら良いけどね。デーモン界隈じゃ逸話は達成した者が増えれば増える程に効力が弱まると言われている。極端な話、ゴブリンが成人したら僕にお目通しして果実を貰うって儀式を定期的に行けば必ず進化するのだから問われればNOと答えざるを得ない感じだね。誰しもが達成可能な逸話に果たして価値などあるのかって事だと思う。

まあ、それでも僕がSSRやURだったら有り余る神秘値で底辺なら進化をしたと思うけどね。SRじゃ可能か微妙だし実際にやろうとすると凄い面倒くさい。

その点、デメリットと引き換えに進化を促す果樹トレントがあればこの問題はクリア出来る。

進化の方向性が偏るってリスクが二の足を踏ませるし、果樹トレントに実る魔法果実は限られているから逸話の無制限な乱造も防げるんだ。

らしい逸話も地球にあるし、地球の逸話だろうと価値があるのは既に判明している。

暫くは果樹トレントの実をNランクに与えるのを禁止して、この逸話が浸透するのを待とう。それでトレントの神秘値が進化するまで溜まれば本当に進化を促す魔法果実を実らせるようになると思う。

これが本当に成功したら意図的なSRトレントの育成法を編み出した事になるね。

うん。自力で進化してくれるか不安なマンドレイクもあるし挑戦する価値はあるな。

下手したら僕のデーモン特徴に嘘吐きが追加されちゃうから慎重にやらないとね。

これから聖域に生えている『知恵の実』『生命の実』を無断で口にするのは重罪です。

盗人は前人達の伝統に従って古式ゆかしく追放なのであしからず。